

大間原子力発電所審査資料	
資料番号	OM1-CA131-R00
提出年月日	2020年7月2日

大間原子力発電所
地下構造の評価について
(コメント回答 その2)
(地震観測記録データ集)

2020年7月

電源開発株式会社

大間原子力発電所
地下構造の評価について
(コメント回答 その2)
(地震観測記録データ集)

2020年7月2日
電源開発株式会社

○ 「第615回審査会合」及び「第646回審査会合」での資料の誤りに関わる対応を踏まえ、本資料にて過去の審査会合資料を引用する際の注記を下記のとおりとする。

・ 右上の注記

再掲：過去の審査会合資料を、そのまま引用する場合

一部修正：過去の審査会合資料の内容を、一部修正する場合

誤りを修正：過去の審査会合資料の誤りを、正しい記載とする場合

・ 左下の注記

修正した誤りの内容を記載（誤りの修正がある場合）

1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録	2
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル	38
3. 解放基盤表面における地震動の特徴に関する検討に用いた地震観測記録	186
4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録	200
5. コーダ部H/Vスペクトル比の算定に用いた地震観測記録	232

1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録

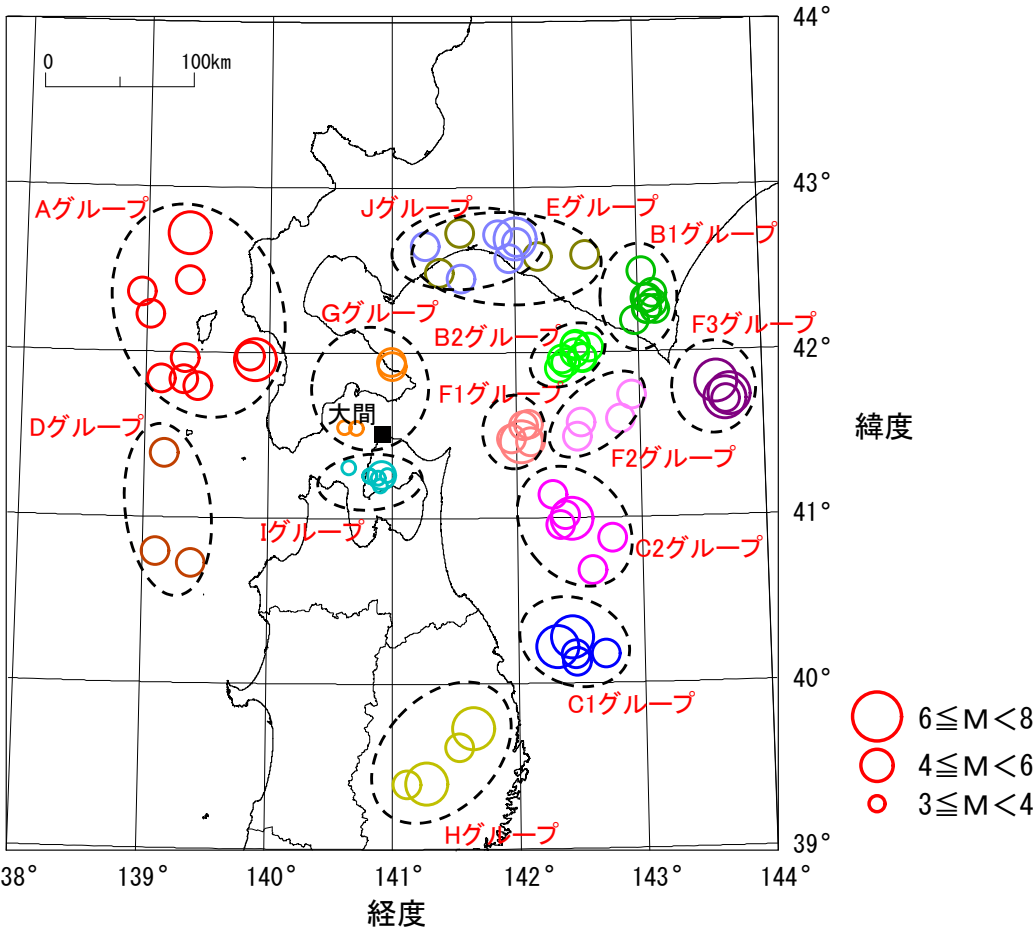
1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 地震諸元一覧(1/3)



地震波の到来方向別の地震グループの設定 (1/3)

第822回審査会合
机上配布資料4 P.3 再掲

川端ほか(2013)に用いられた地震の諸元



(Aグループ)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)	震源距離 (km)	見かけの入射角 (°)
			北緯 (°)	東経 (°)					
1	1993/07/12	23:22	42.437	139.335	40	5.2	166	171	76
2	1993/07/13	00:20	41.967	139.308	11	4.7	143	143	86
3	1993/07/13	01:01	42.723	139.330	29	6.0	188	189	81
4	1993/07/13	03:07	42.230	139.023	39	5.0	176	180	78
5	1993/07/13	08:52	41.840	139.305	28	5.0	139	142	79
6	1993/08/08	04:42	41.958	139.882	24	6.3	99	102	77
7	1993/08/12	10:02	41.980	139.843	15	4.7	103	104	82
8	1993/09/25	09:06	42.365	138.950	29	5.0	188	191	81
9	1993/10/09	14:59	41.798	139.418	22	4.6	128	130	80
10	1994/03/06	19:13	41.840	139.120	22	4.8	154	155	82

(B1グループ)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)	震源距離 (km)	見かけの入射角 (°)
			北緯 (°)	東経 (°)					
1	1991/09/02	12:03	42.290	143.122	67	5.0	203	213	72
2	1992/04/20	05:36	42.257	143.068	67	5.0	197	208	71
3	1993/03/15	12:35	42.257	143.137	64	5.1	202	212	73
4	1994/07/01	14:14	42.255	143.078	67	5.2	198	209	71
5	2003/09/28	07:23	42.191	142.969	51	5.2	187	194	75
6	2003/12/12	10:46	42.485	143.031	59	5.0	206	215	74
7	2004/11/27	07:42	42.326	143.080	51	5.6	201	208	76
8	2008/01/23	04:34	42.322	143.060	50	4.9	200	206	76
9	2010/01/15	03:46	42.353	143.118	51	5.0	205	212	76

検討に用いた地震の震央分布と地震グループ

- 各地震の諸元は気象庁地震カタログ及び気象庁震源リストに基づく。
- 「見かけの入射角」は、震央距離と震源深さから求めた震源方向の角度を示す。垂直が0°、水平が90°となる。
見かけの入射角 = $\tan^{-1}(\text{震央距離} / \text{震源深さ})$

1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 地震諸元一覧(2/3)



地震波の到来方向別の地震グループの設定 (2/3)

第822回審査会合
机上配布資料4 P.4 再掲

(B2グループ)

川端ほか(2013)に用いられた地震の諸元

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)	震源距離 (km)	見かけの 入射角 (°)
			北緯 (°)	東経 (°)					
1	1989/10/22	05:00	41.997	142.477	65	4.2	141	155	65
2	1990/07/30	08:15	41.942	142.402	70	4.8	133	150	62
3	1990/12/25	06:09	41.960	142.373	67	4.9	131	148	63
4	1996/04/15	06:44	42.043	142.478	66	4.9	143	157	65
5	2003/10/07	01:27	41.970	142.539	64	4.5	145	158	66
6	2004/07/04	21:31	42.050	142.485	62	4.9	144	156	67
7	2006/04/26	23:10	42.033	142.593	61	4.6	151	163	68
8	2008/08/09	09:54	41.973	142.537	65	4.5	144	158	66
9	2008/10/04	04:22	41.908	142.349	68	4.0	127	145	62

(C1グループ)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)	震源距離 (km)	見かけの 入射角 (°)
			北緯 (°)	東経 (°)					
1	1989/11/06	17:56	40.177	142.452	39	5.5	197	200	79
2	1990/01/20	11:55	40.130	142.460	33	5.2	201	204	81
3	1994/12/31	22:50	40.180	142.687	24	5.8	210	212	83
4	1995/01/07	07:37	40.223	142.306	48	7.2	185	191	76
5	1995/01/07	11:36	40.280	142.421	38	6.2	187	190	78

(C2グループ)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)	震源距離 (km)	見かけの 入射角 (°)
			北緯 (°)	東経 (°)					
1	1994/07/31	06:21	40.877	142.757	64	5.3	170	182	69
2	2001/08/14	05:11	40.996	142.437	38	6.4	140	145	75
3	2001/08/24	18:48	41.018	142.382	41	5.3	135	141	73
4	2003/04/17	02:59	40.961	142.342	40	5.6	135	140	73
5	2005/02/26	21:37	40.685	142.596	45	5.7	169	174	75
6	2008/08/09	00:53	41.143	142.285	51	5.4	122	132	67

(Dグループ)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)	震源距離 (km)	見かけの 入射角 (°)
			北緯 (°)	東経 (°)					
1	1992/09/11	02:09	40.797	139.102	41	4.0	171	176	77
2	1993/10/25	14:19	41.392	139.157	40	4.6	147	153	75
3	1997/03/06	15:50	40.728	139.380	36	5.1	155	159	77

(Eグループ)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)	震源距離 (km)	見かけの 入射角 (°)
			北緯 (°)	東経 (°)					
1	1993/03/05	15:55	42.730	141.550	142	4.9	145	204	46
2	1994/02/18	20:02	42.593	142.575	107	5.0	183	212	60
3	2009/02/28	09:35	42.584	142.188	113	5.3	159	195	55
4	2009/07/11	00:01	42.488	141.378	134	4.7	115	177	41

(F1グループ)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)	震源距離 (km)	見かけの 入射角 (°)
			北緯 (°)	東経 (°)					
1	1992/07/12	20:08	41.465	142.035	64	6.3	94	114	56
2	1993/12/07	00:37	41.483	141.957	72	5.2	87	113	51
3	2002/04/21	06:30	41.568	142.093	65	4.8	99	118	57
4	2007/05/19	00:59	41.563	142.053	68	5.3	96	117	55
5	2008/04/29	14:26	41.463	142.108	62	5.7	100	118	58

(F2グループ)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)	震源距離 (km)	見かけの 入射角 (°)
			北緯 (°)	東経 (°)					
1	1991/03/03	23:32	41.577	142.523	50	4.8	135	143	70
2	1992/01/11	07:55	41.743	142.933	45	4.9	170	176	75
3	1992/09/05	18:14	41.495	142.490	45	4.7	132	139	71
4	2006/04/09	09:37	41.599	142.839	51	4.6	161	169	73

(F3グループ)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)	震源距離 (km)	見かけの 入射角 (°)
			北緯 (°)	東経 (°)					
1	1993/03/25	16:08	41.703	143.693	60	5.9	233	240	76
2	2003/09/26	06:08	41.710	143.692	21	7.1	233	234	85
3	2007/02/17	09:02	41.732	143.723	40	6.2	235	239	80
4	2009/06/05	12:30	41.812	143.620	31	6.4	228	230	82

1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 地震諸元一覧(3/3)



地震波の到来方向別の地震グループの設定 (3/3)

第822回審査会合
机上配布資料4 P.5 再掲

追加した4地震グループの諸元

(Gグループ)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)	震源距離 (km)	見かけの 入射角 (°)
			北緯 (°)	東経 (°)					
1	2006/02/24	17:51	41.551	140.705	16	3.6	18	24	49
2	2016/06/16	14:21	41.949	140.987	11	5.3	49	50	78
3	2016/06/21	00:10	41.925	140.995	10	4.2	46	48	78
4	2016/09/25	13:03	41.553	140.608	13	3.7	26	29	63

(Iグループ)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)	震源距離 (km)	見かけの 入射角 (°)
			北緯 (°)	東経 (°)					
1	1990/03/09	20:33	41.250	140.883	13	3.2	29	32	67
2	1993/02/11	03:51	41.263	140.955	13	3.7	28	30	65
3	1994/02/19	11:28	41.203	140.897	12	3.0	34	36	70
4	1994/06/17	04:14	41.313	140.645	13	3.8	31	34	67
5	1998/10/18	01:08	41.266	140.910	12	4.1	27	30	66
6	2004/09/04	11:18	41.262	140.816	14	3.8	29	32	65
7	2004/09/08	20:59	41.261	140.817	12	3.7	29	31	67

(Hグループ)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)	震源距離 (km)	見かけの 入射角 (°)
			北緯 (°)	東経 (°)					
1	2001/12/02	22:01	39.398	141.263	122	6.4	237	266	63
2	2008/07/24	00:26	39.732	141.635	108	6.8	207	233	62
3	2008/07/24	11:27	39.620	141.522	112	4.8	216	243	63
4	2014/06/15	02:31	39.396	141.108	94	5.5	236	253	68

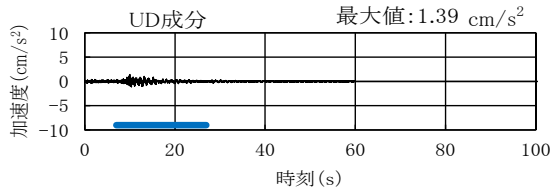
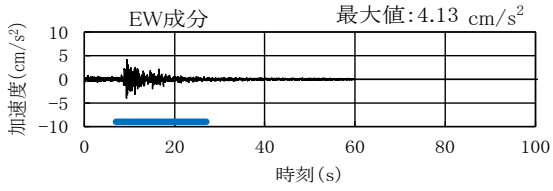
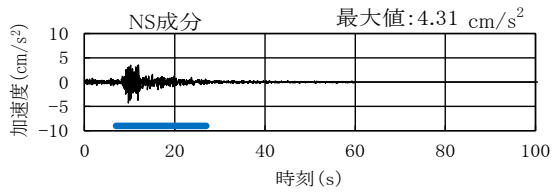
(Jグループ)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)	震源距離 (km)	見かけの 入射角 (°)
			北緯 (°)	東経 (°)					
1	2009/10/05	09:35	42.454	141.559	20	4.7	117	119	80
2	2014/07/08	18:05	42.650	141.267	3	5.6	130	130	89
3	2018/09/06	03:07	42.690	142.007	37	6.7	159	163	77
4	2018/09/06	03:20	42.572	141.948	36	5.5	146	150	76
5	2018/09/06	06:11	42.670	142.015	38	5.4	158	162	76
6	2018/09/17	02:51	42.717	141.862	28	4.6	155	158	80



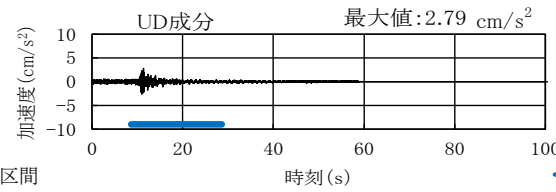
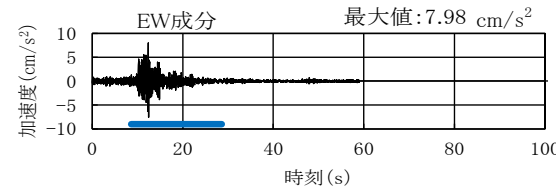
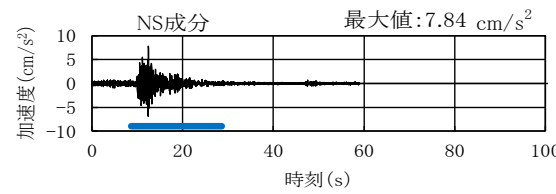
第822回審査会
机上配布資料4
P.6 再掲

1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 Aグループ(1/4)



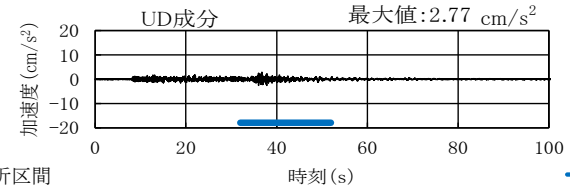
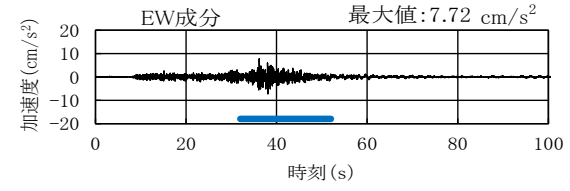
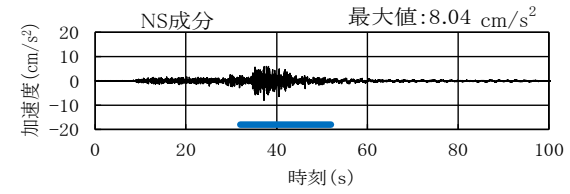
解析区間

加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)



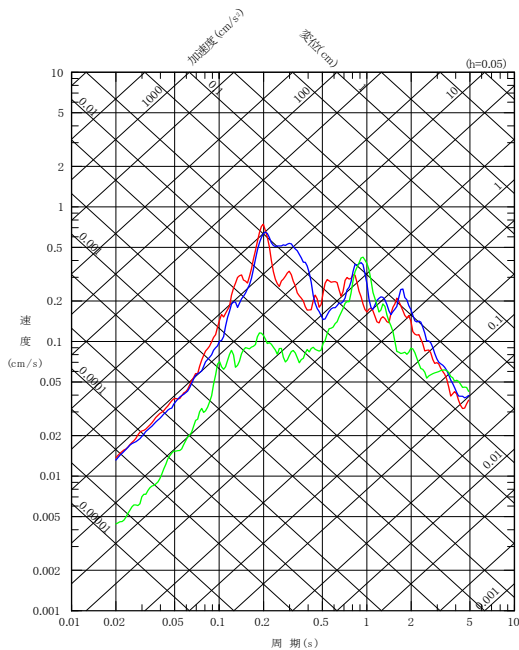
解析区間

加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)



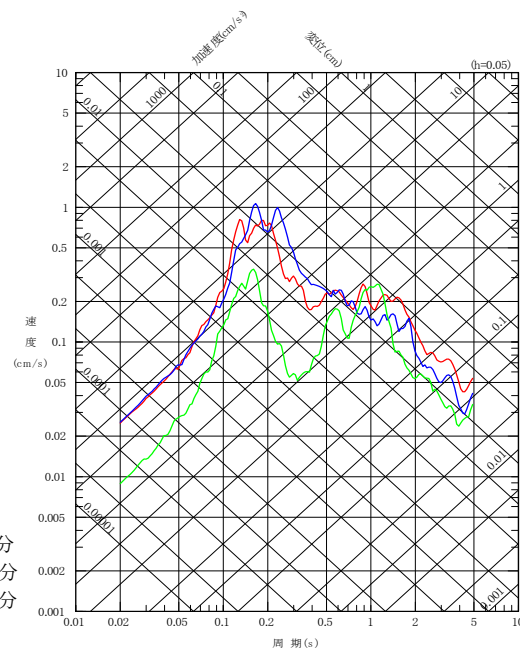
解析区間

加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)



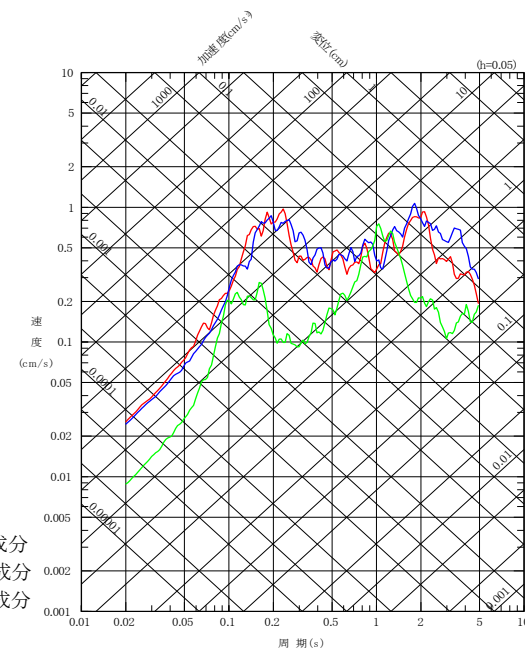
応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1993/7/12 23:22 M5.2



応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1993/7/13 0:20 M4.7



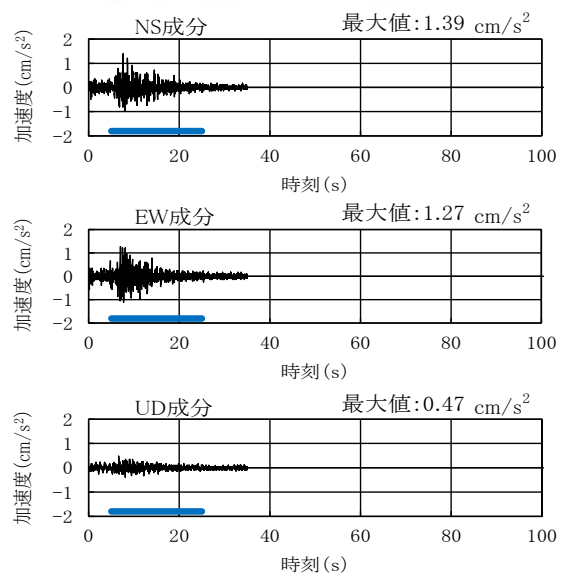
応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1993/7/13 1:01 M6.0

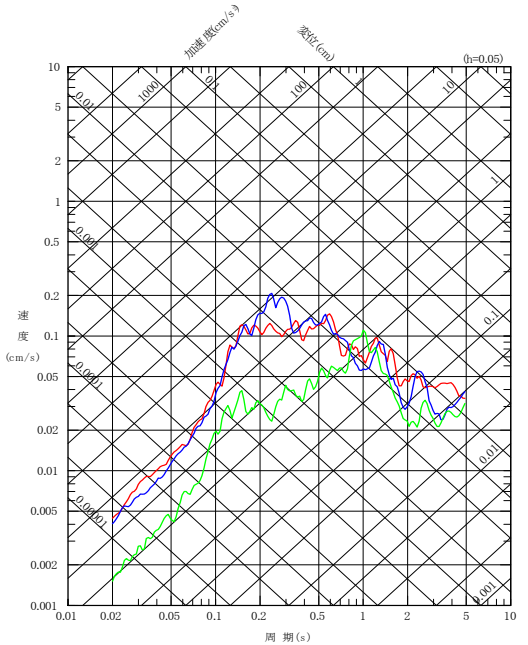
1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 Aグループ(2/4)



第822回審査会
机上配布資料4
P.7 再掲

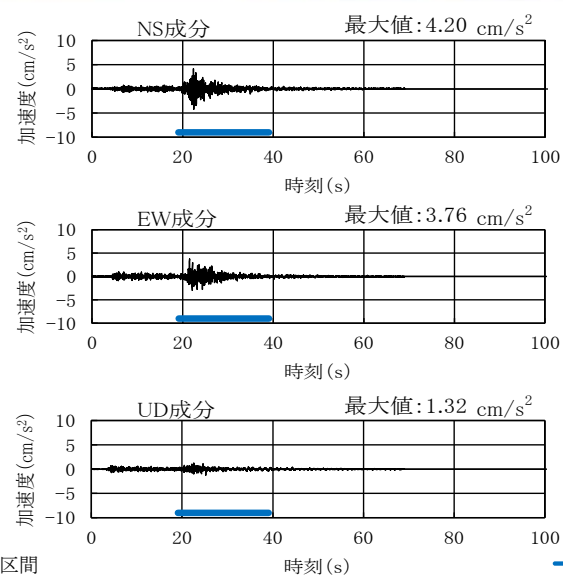


加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

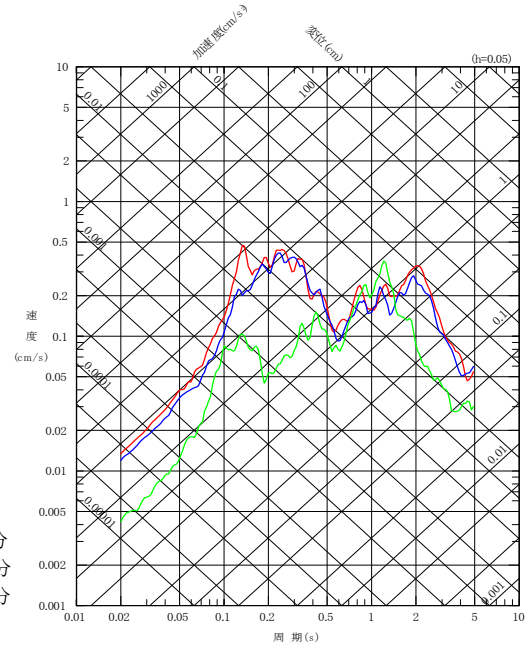


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1993/7/13 3:07 M5.0

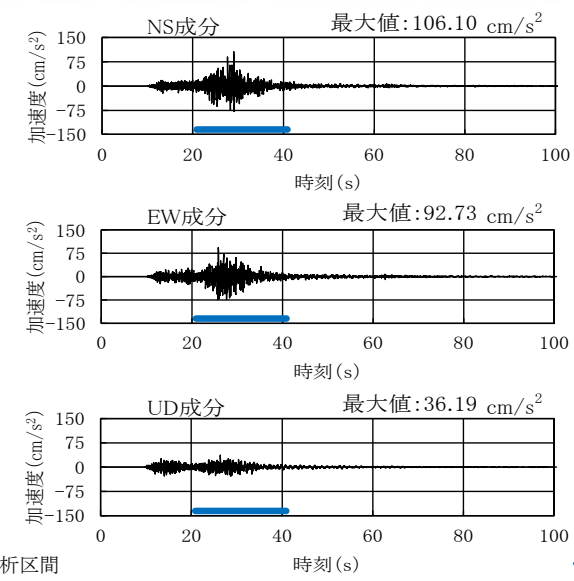


加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

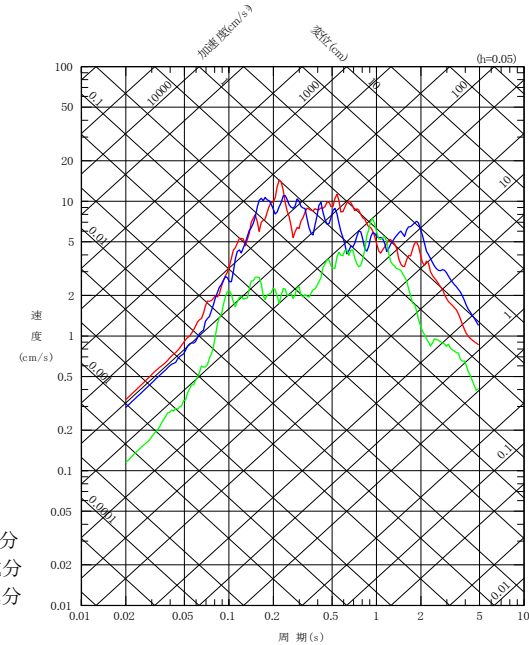


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1993/7/13 8:52 M5.0



加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)



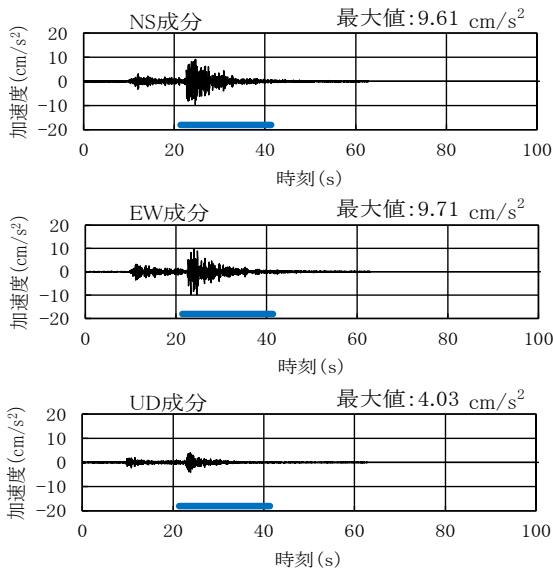
応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1993/8/8 4:42 M6.3

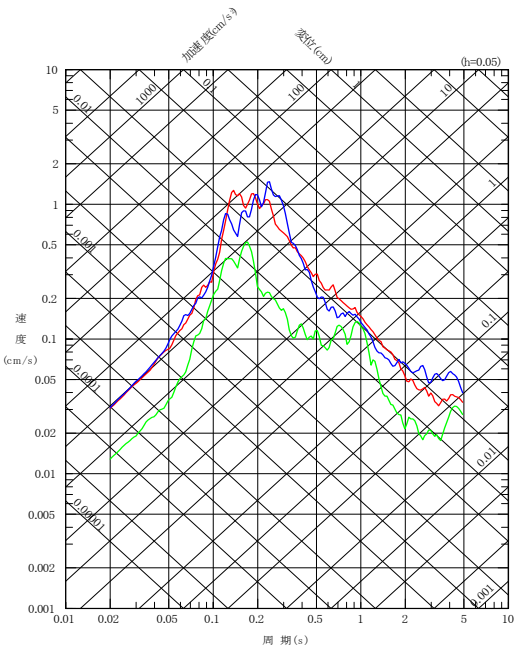


第822回審査会合
机上配布資料4
P.8 再掲

1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 Aグループ(3/4)

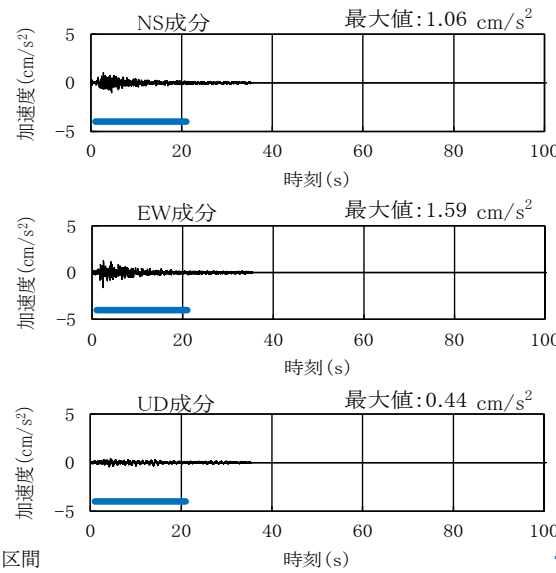


加速度時刻歴波形(T.P. +32.5m)

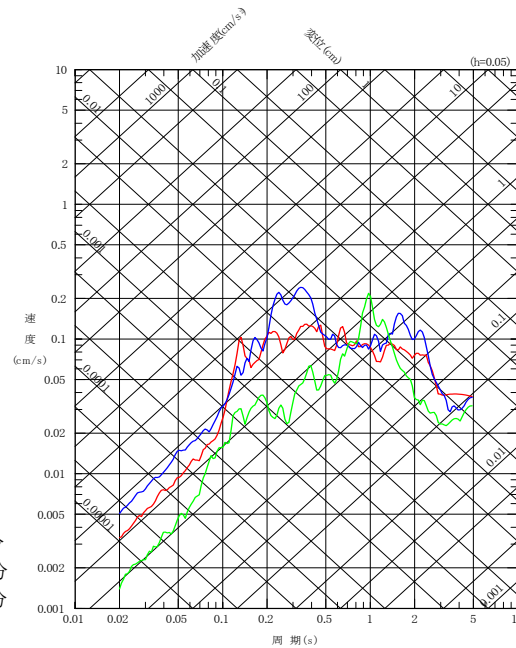


応答スペクトル(T.P. +32.5m)

1993/8/12 10:02 M4.7

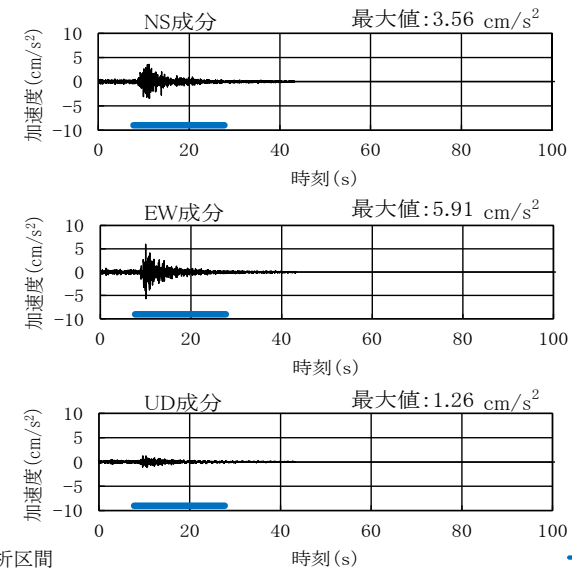


加速度時刻歴波形(T.P. +32.5m)

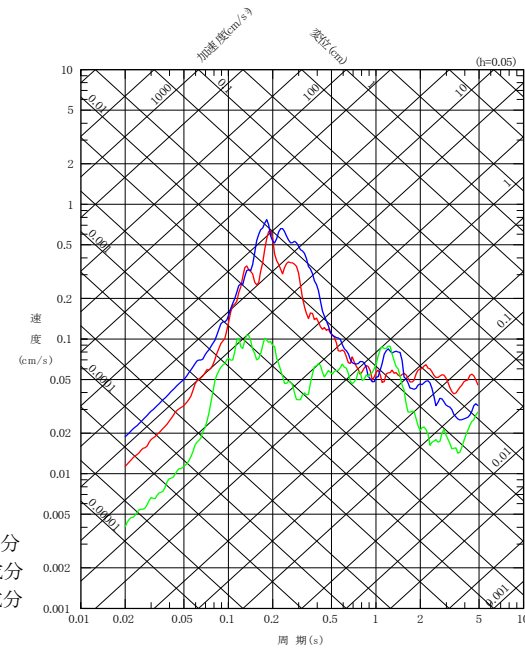


応答スペクトル(T.P. +32.5m)

1993/9/25 9:06 M5.0



加速度時刻歴波形(T.P. +32.5m)



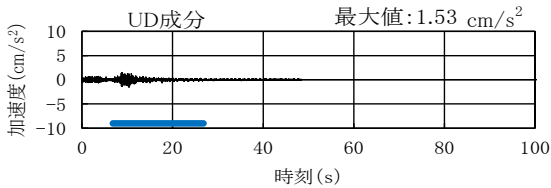
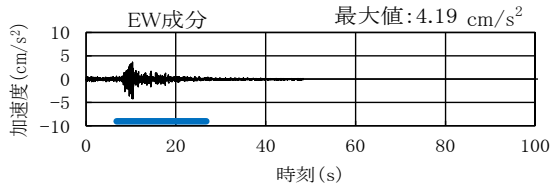
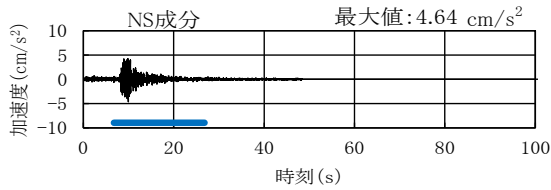
応答スペクトル(T.P. +32.5m)

1993/10/9 14:59 M4.6



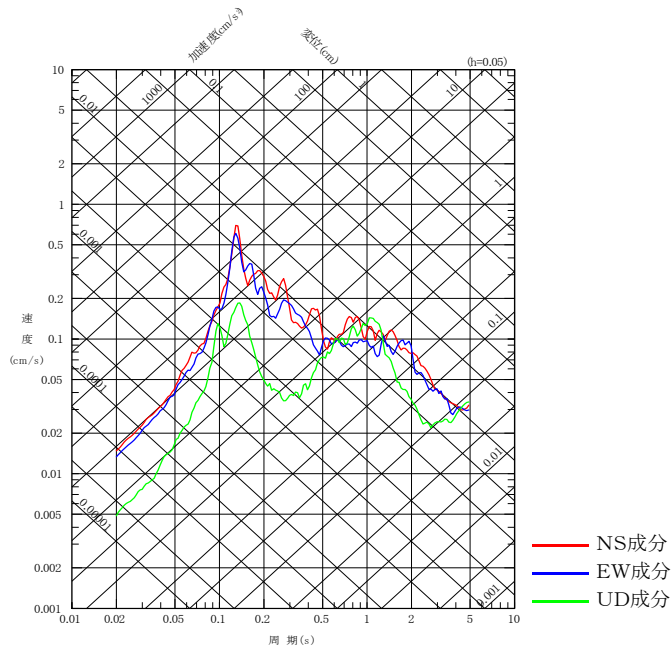
1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 Aグループ(4/4)

第822回審査会合
机上配布資料4 P.9 再掲



— 解析区間

加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)



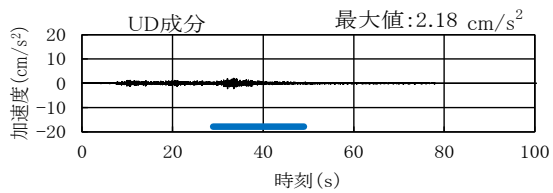
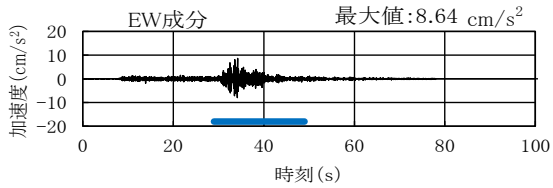
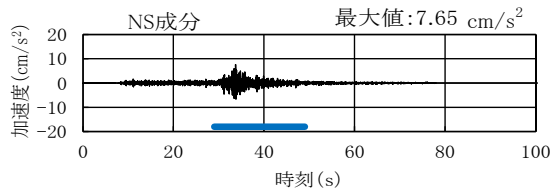
応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1994/3/6 19:13 M4.8

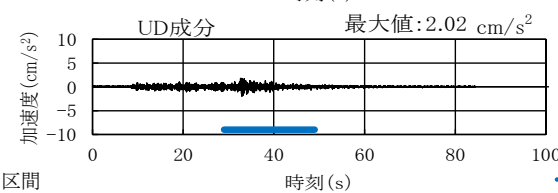
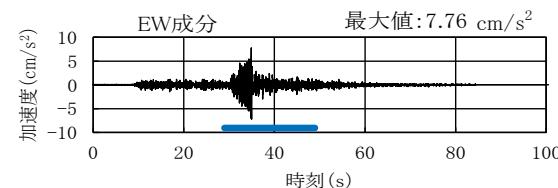
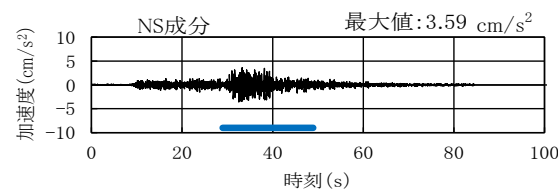


第822回審査会合
机上配布資料4
P.10 再掲

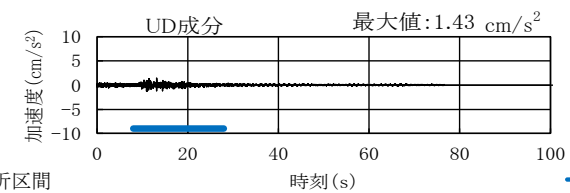
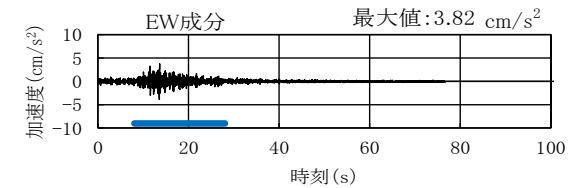
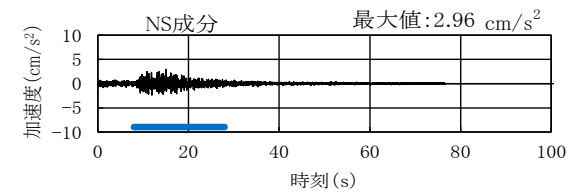
1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 B1グループ(1/3)



解析区間



解析区間

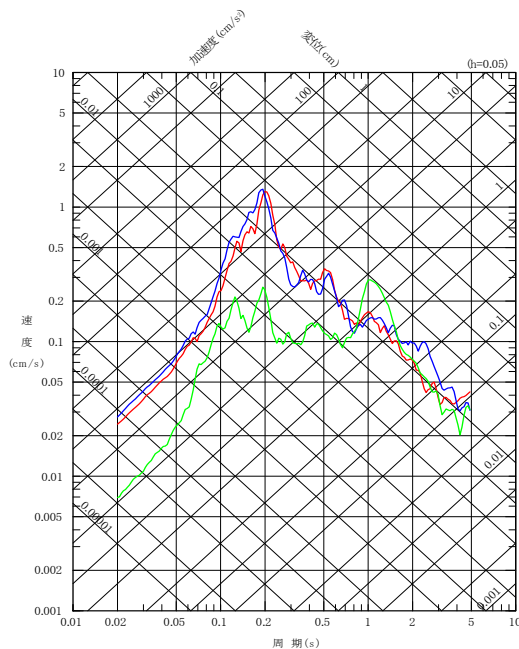


解析区間

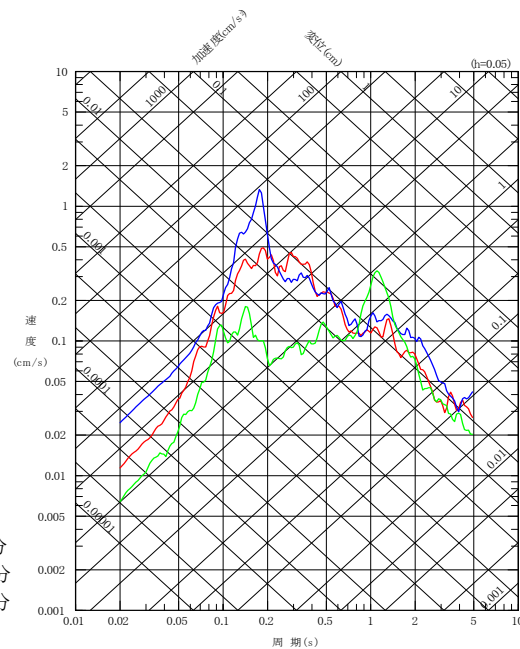
加速度時刻歴波形(T.P. +32.5m)

加速度時刻歴波形(T.P. +32.5m)

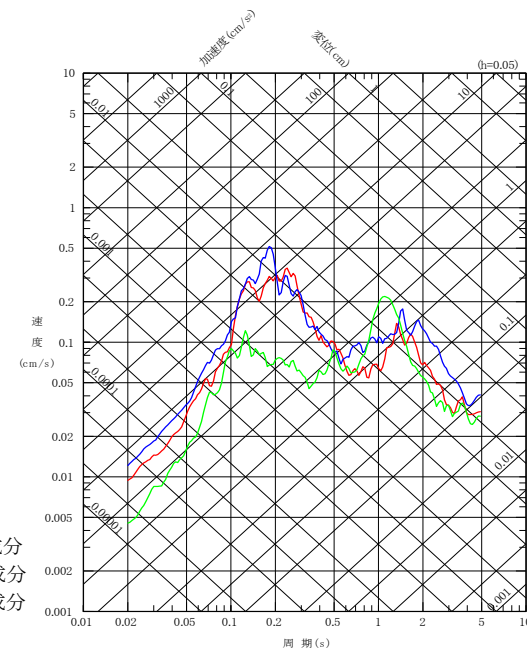
加速度時刻歴波形(T.P. +32.5m)



— NS成分
— EW成分
— UD成分



— NS成分
— EW成分
— UD成分



— NS成分
— EW成分
— UD成分

応答スペクトル(T.P. +32.5m)

応答スペクトル(T.P. +32.5m)

応答スペクトル(T.P. +32.5m)

1991/09/02 12:03 M5.0

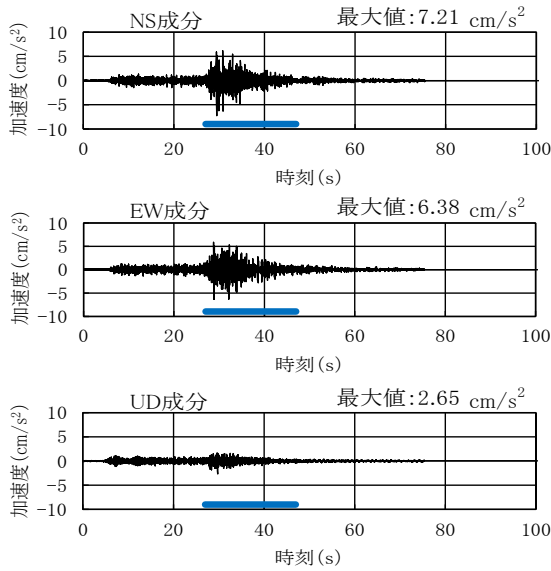
1992/04/20 05:36 M5.0

1993/03/15 12:35 M5.1

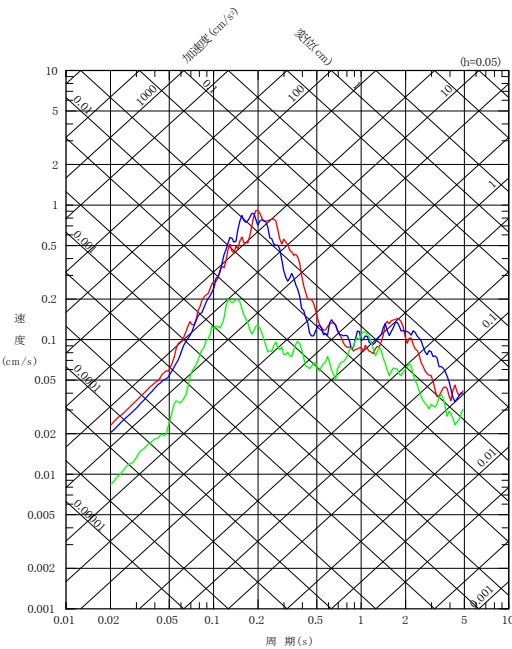
1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 B1グループ(2/3)



第822回審査会合
机上配布資料4
P.11 再掲

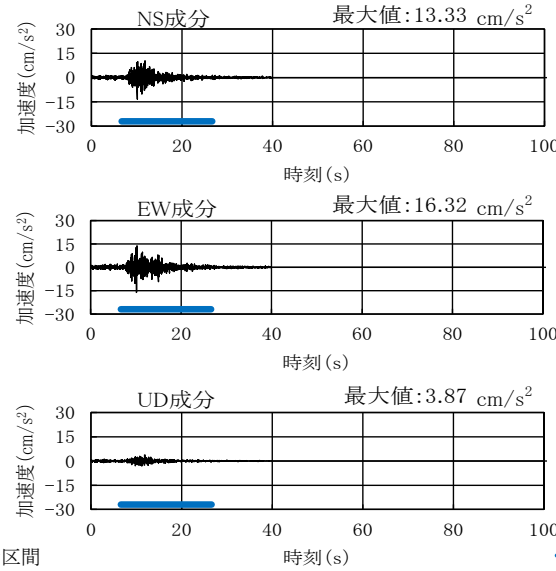


加速度時刻歴波形(T.P. +32.5m)

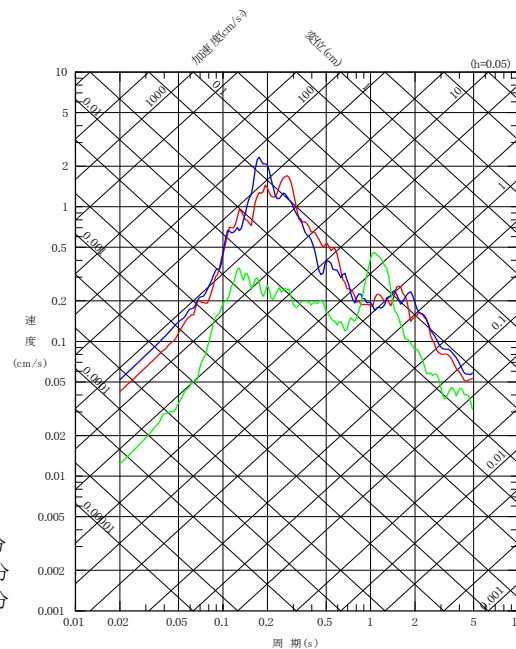


応答スペクトル(T.P. +32.5m)

1994/07/01 14:14 M5.2

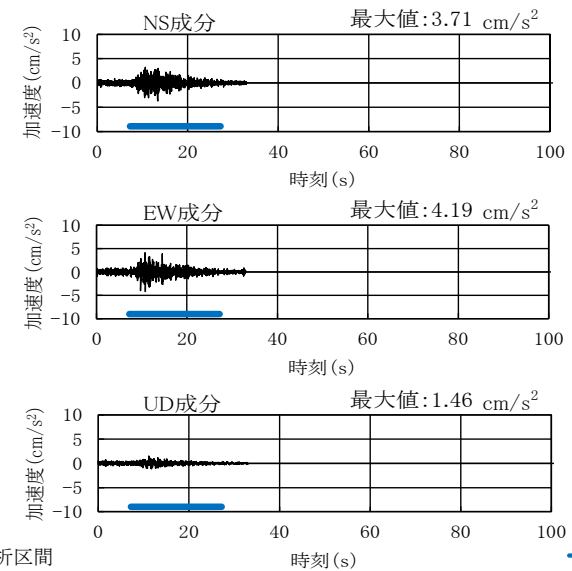


加速度時刻歴波形(T.P. +32.5m)

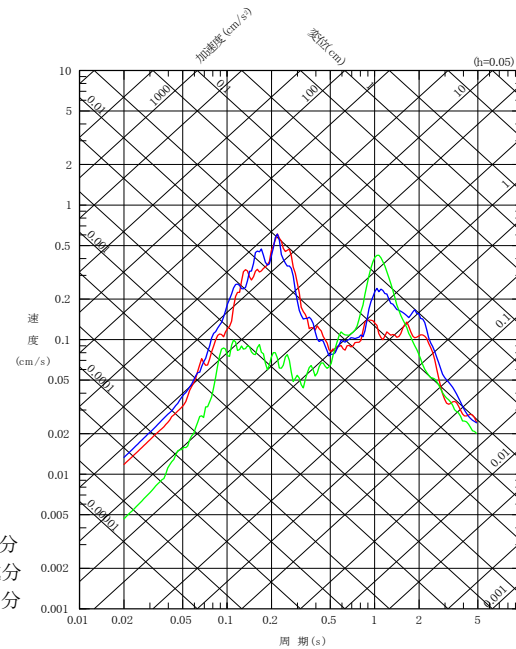


応答スペクトル(T.P. +32.5m)

2003/09/28 07:23 M5.2



加速度時刻歴波形(T.P. +32.5m)



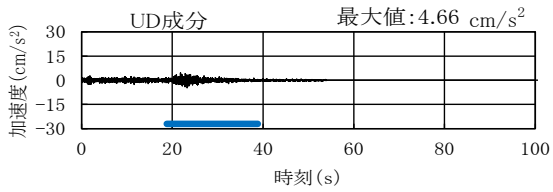
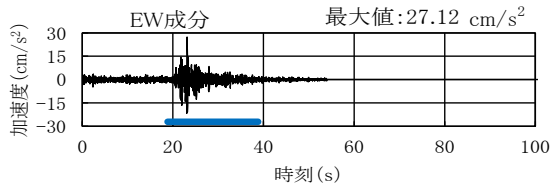
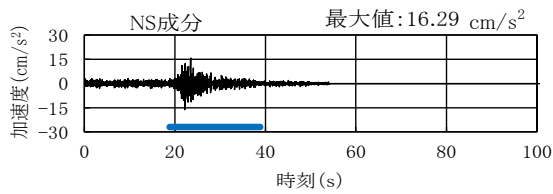
応答スペクトル(T.P. +32.5m)

2003/12/12 10:46 M5.0

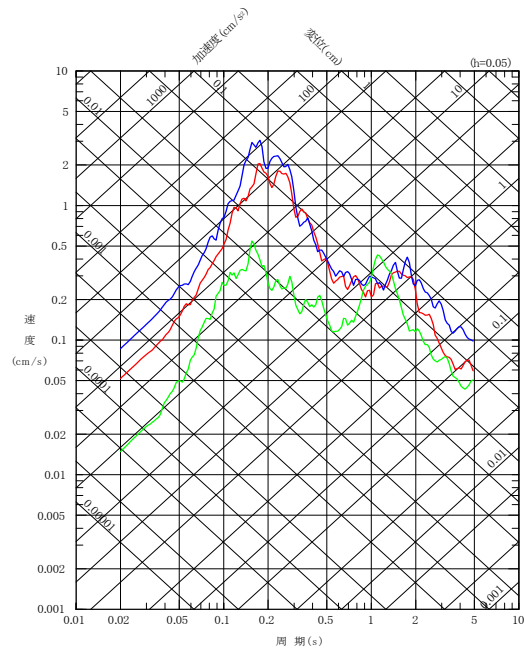


第822回審査会合
机上配布資料4
P.12 再掲

1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 B1グループ(3/3)

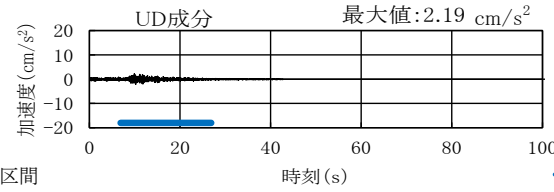
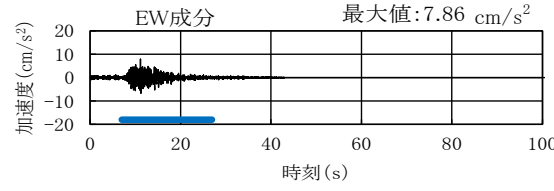
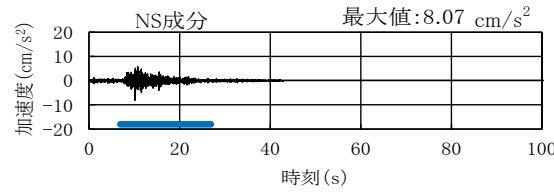


加速度時刻歴波形(T.P. +32.5m)

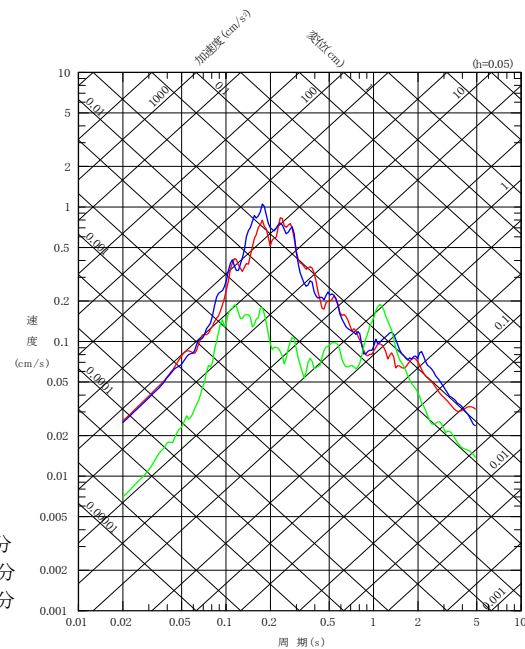


応答スペクトル(T.P. +32.5m)

2004/11/27 07:42 M5.6

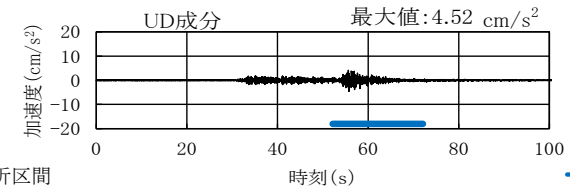
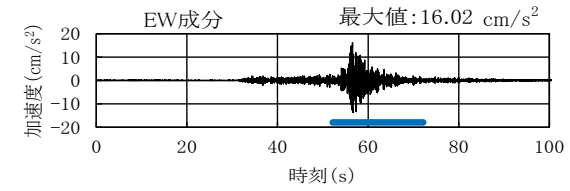
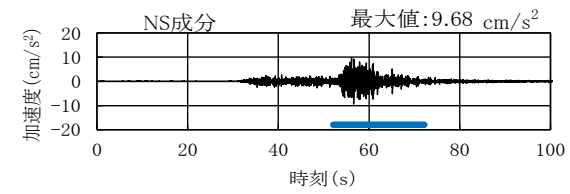


加速度時刻歴波形(T.P. +32.5m)

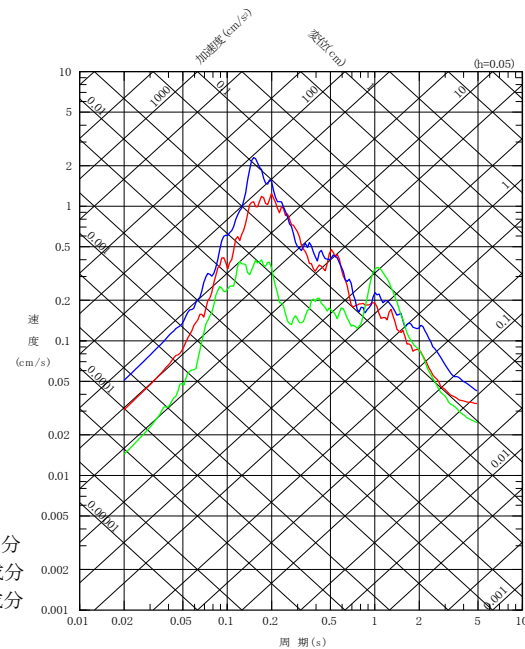


応答スペクトル(T.P. +32.5m)

2008/01/23 04:34 M4.9



加速度時刻歴波形(T.P. +32.5m)



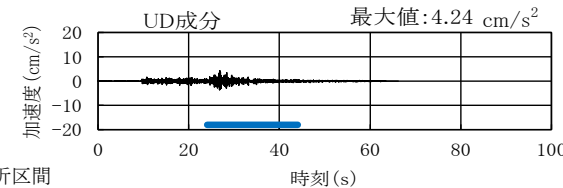
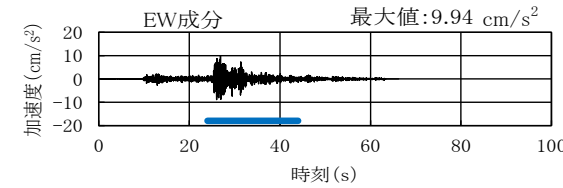
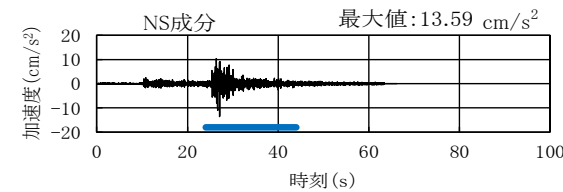
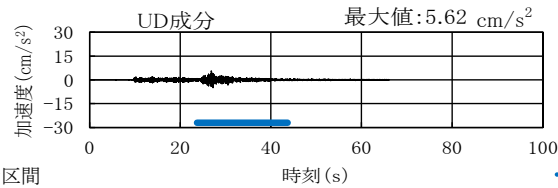
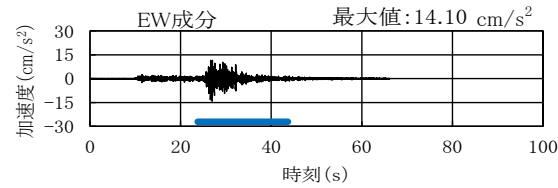
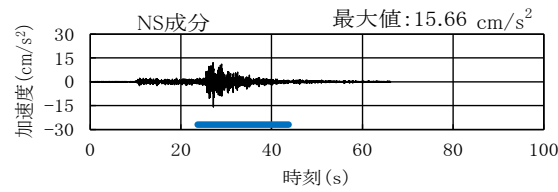
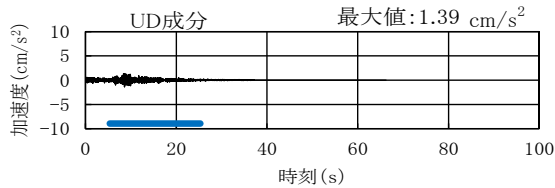
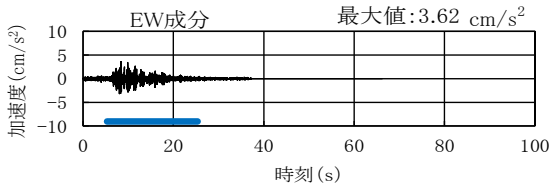
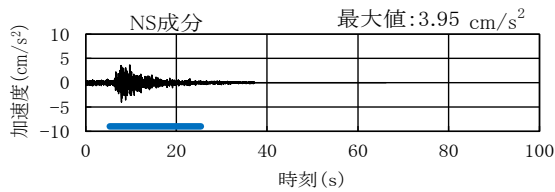
応答スペクトル(T.P. +32.5m)

2010/01/15 03:46 M5.0

1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 B2グループ(1/3)



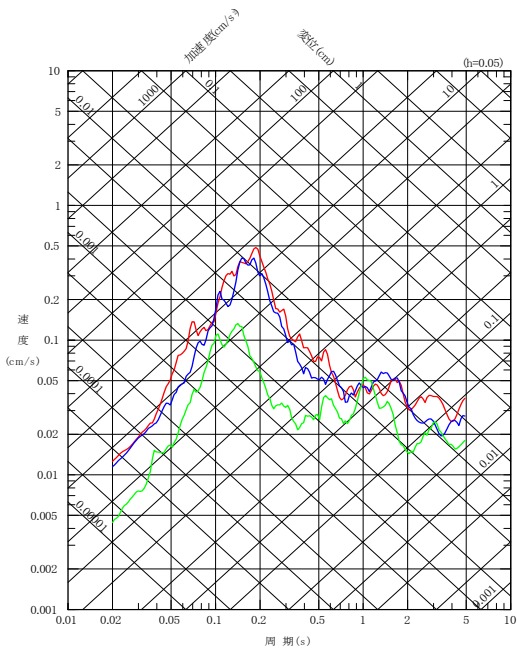
第822回審査会合
机上配布資料4
P.13 再掲



加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

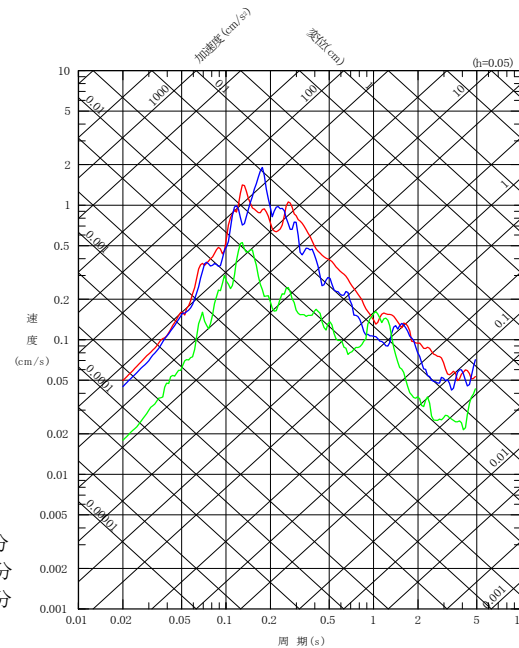
加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)



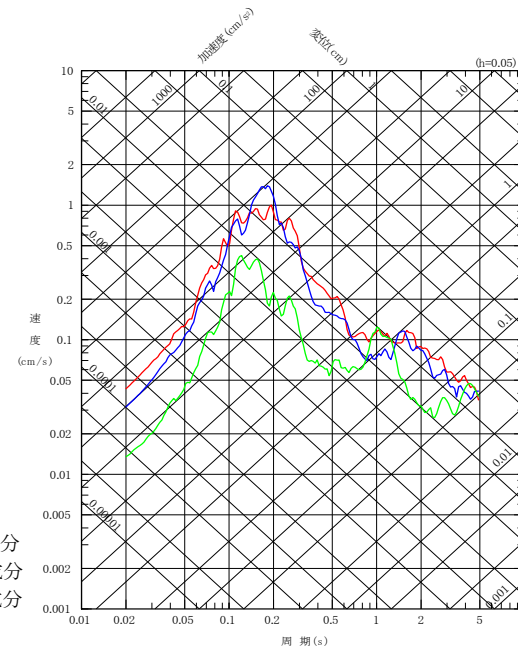
応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1989/10/22 05:00 M4.2



応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1990/07/30 08:15 M4.8



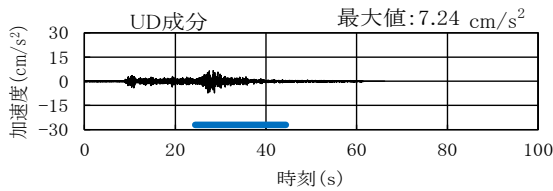
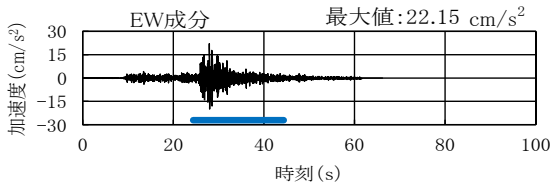
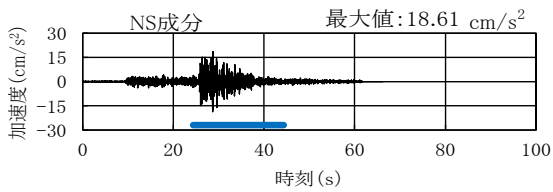
応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1990/12/25 06:09 M4.9

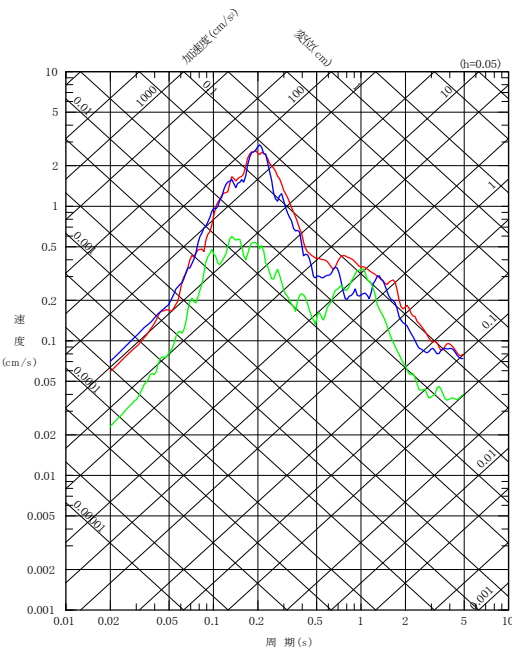


第822回審査会合
机上配布資料4
P.14 再掲

1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 B2グループ(2/3)

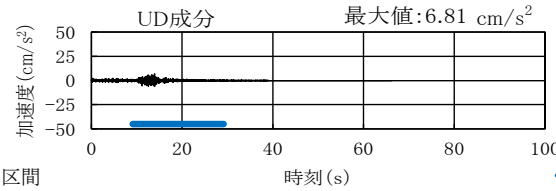
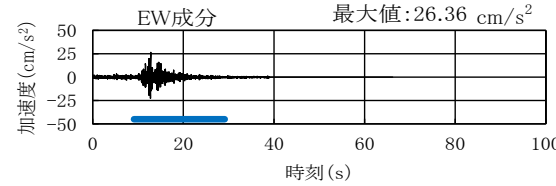
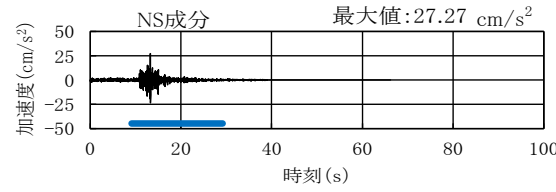


加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

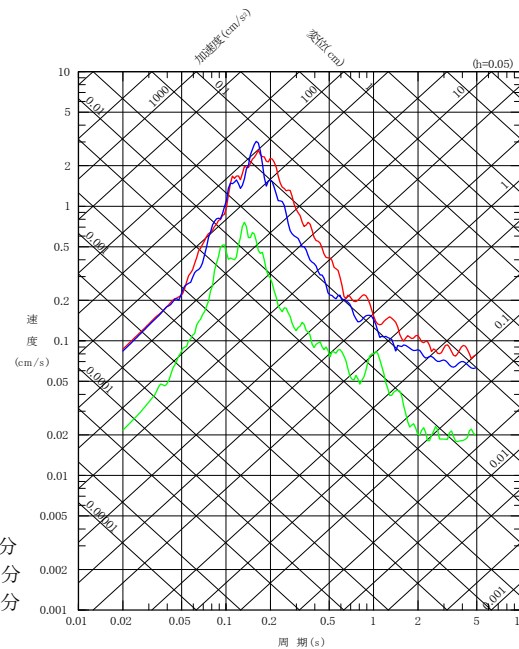


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1996/04/15 06:44 M4.9

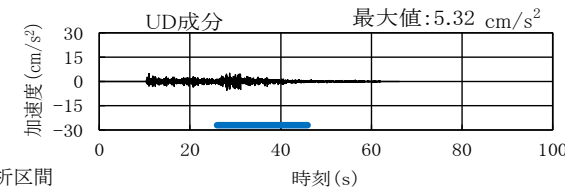
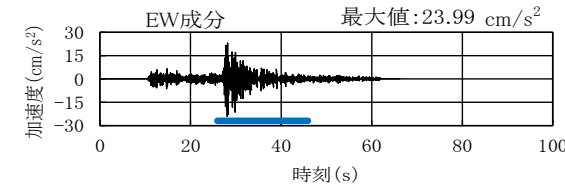
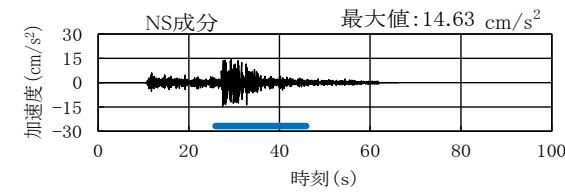


加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

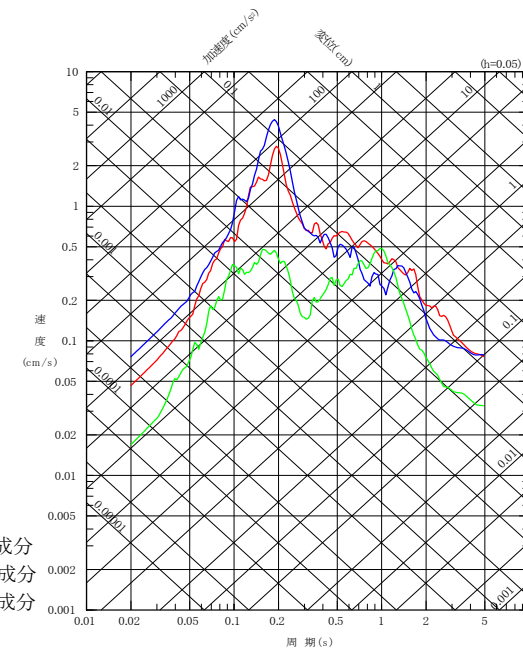


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2003/10/07 01:27 M4.5



加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)



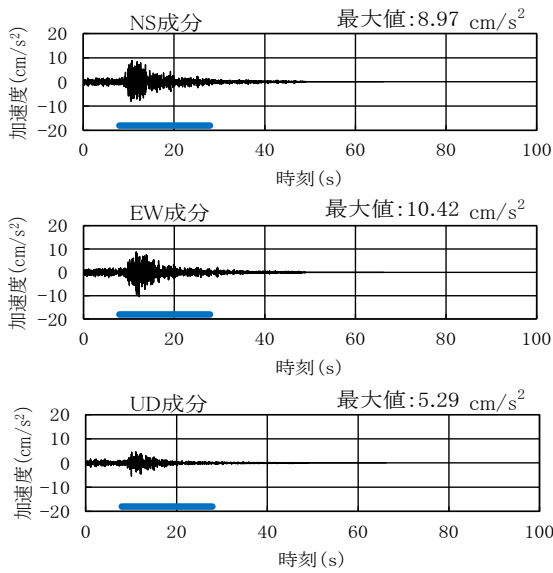
応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2004/07/04 21:31 M4.9

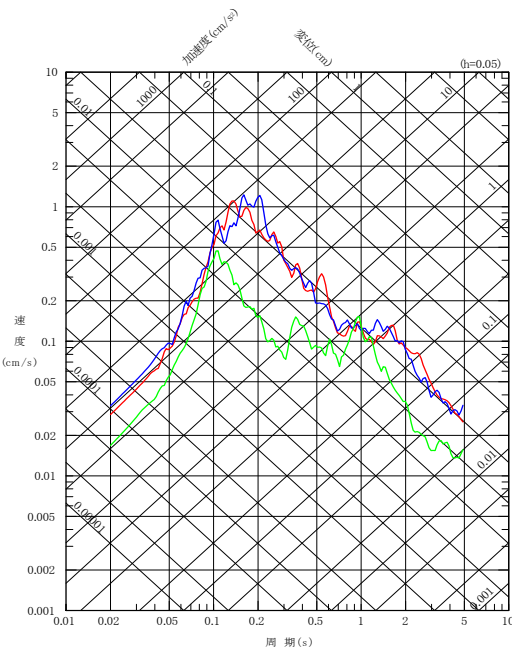


第822回審査会
机上配布資料4
P.15 再掲

1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 B2グループ(3/3)

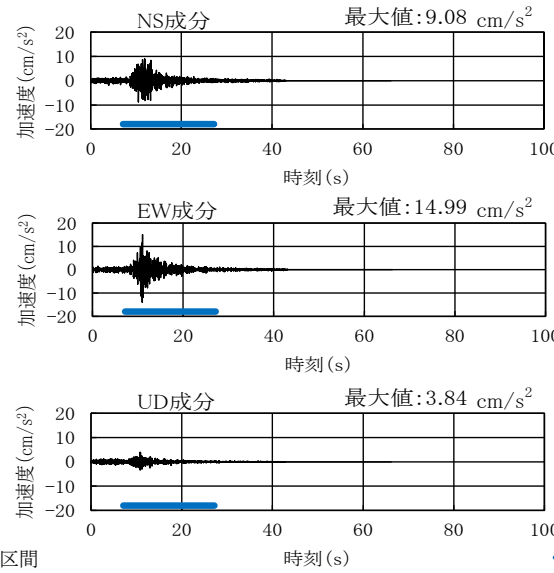


加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

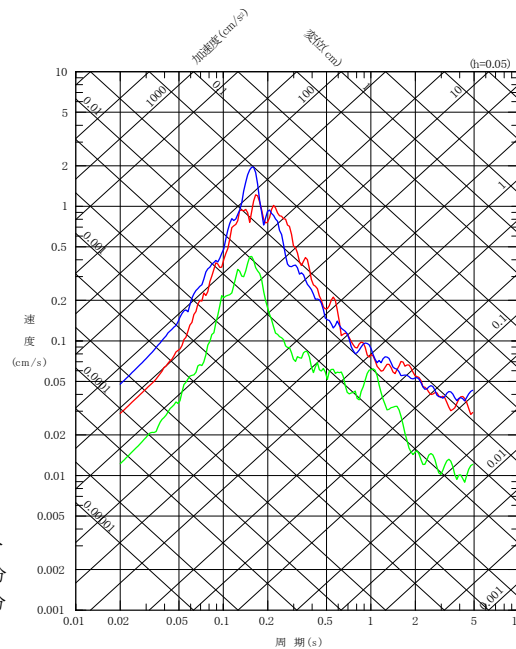


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2006/4/26 23:10 M4.6

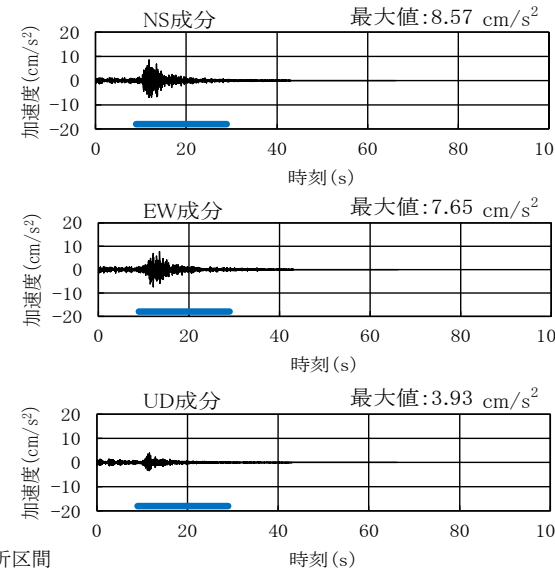


加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

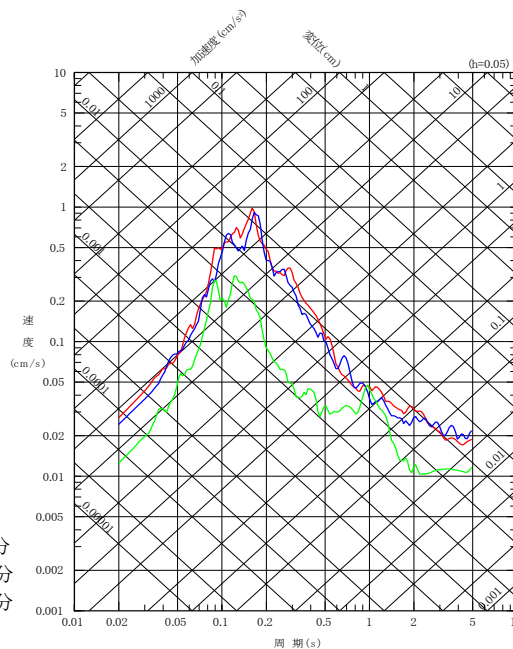


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2008/8/9 9:54 M4.5



加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)



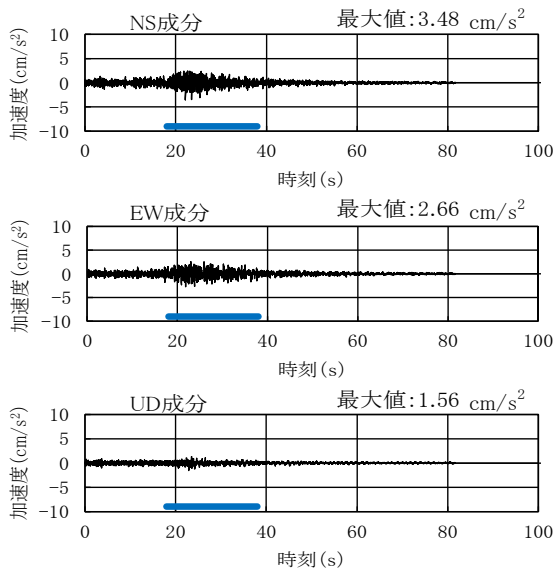
応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2008/10/4 4:22 M4.0

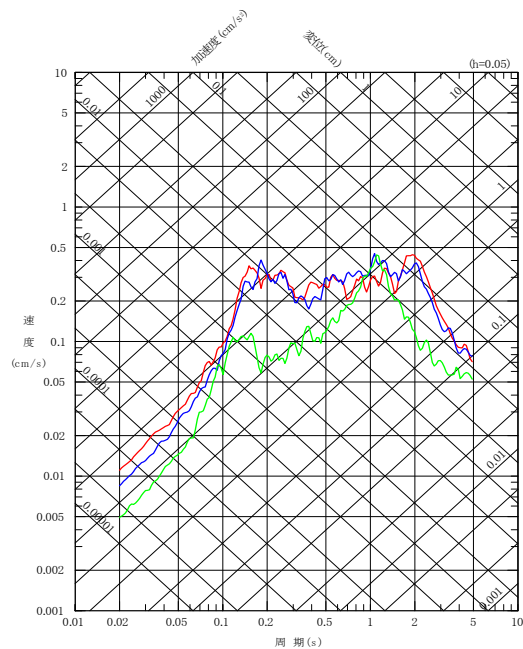


第822回審査会合
机上配布資料4
P.16 再掲

1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 C1グループ(1/2)

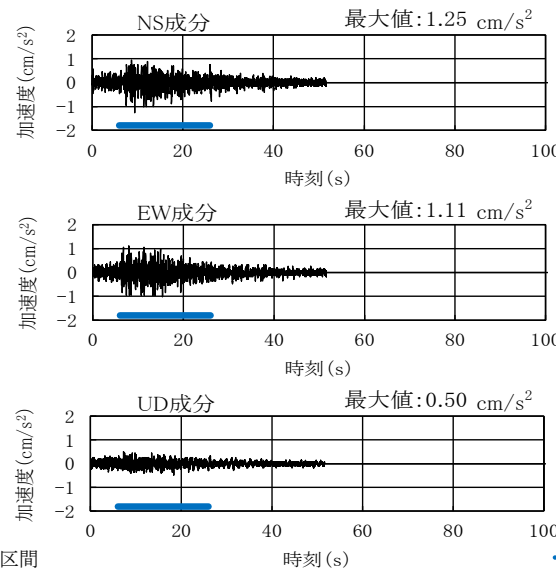


加速度時刻歴波形(T.P. +32.5m)

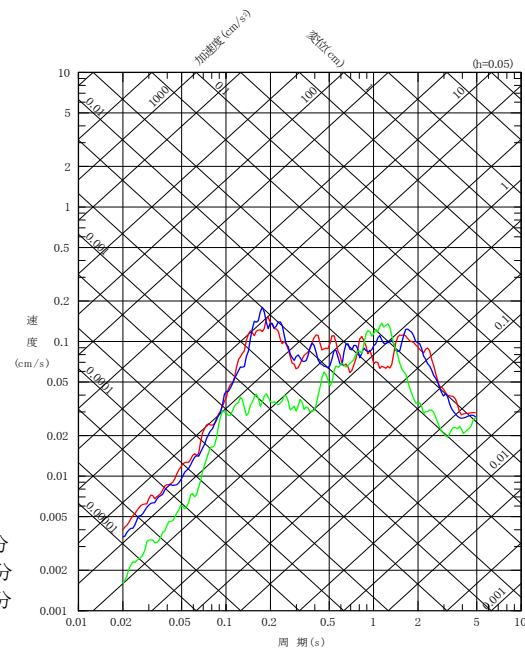


応答スペクトル(T.P. +32.5m)

1989/11/6 17:56 M5.5

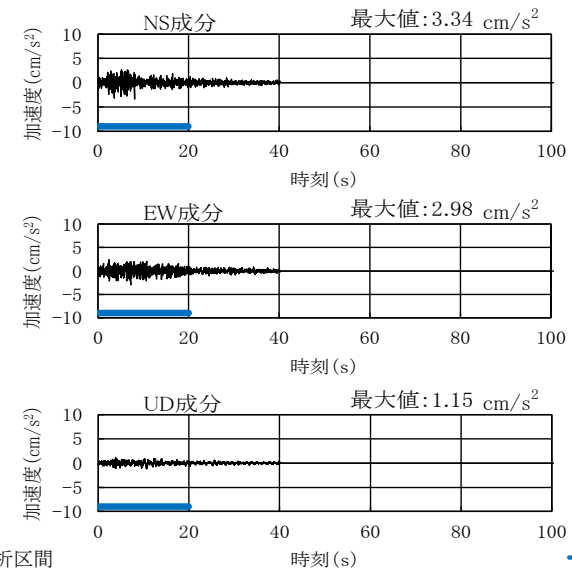


加速度時刻歴波形(T.P. +32.5m)

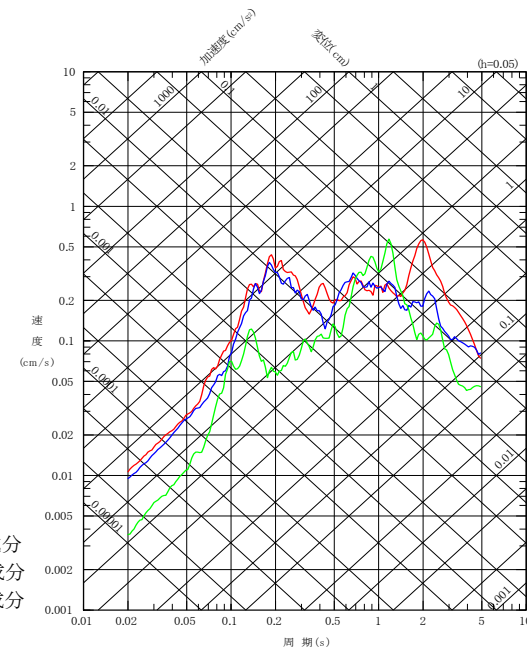


応答スペクトル(T.P. +32.5m)

1990/1/20 11:55 M5.2



加速度時刻歴波形(T.P. +32.5m)



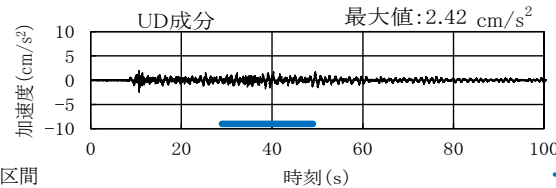
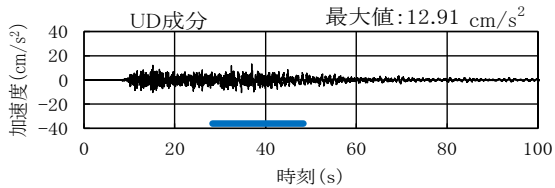
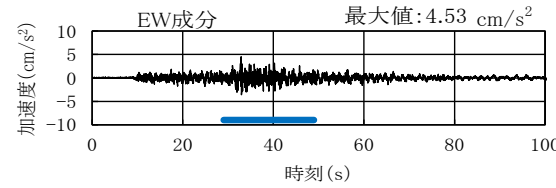
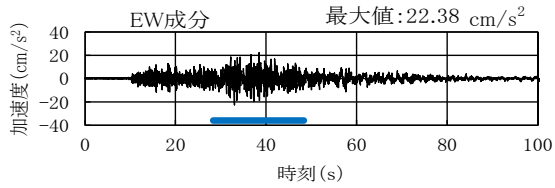
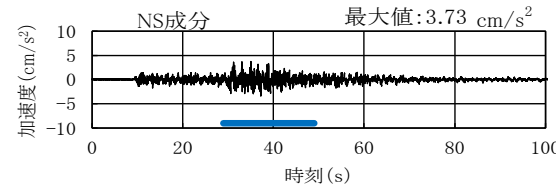
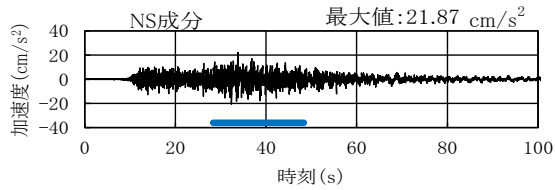
応答スペクトル(T.P. +32.5m)

1994/12/31 22:50 M5.8



1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 C1グループ(2/2)

第822回審査会合
机上配布資料4 P.17 再掲

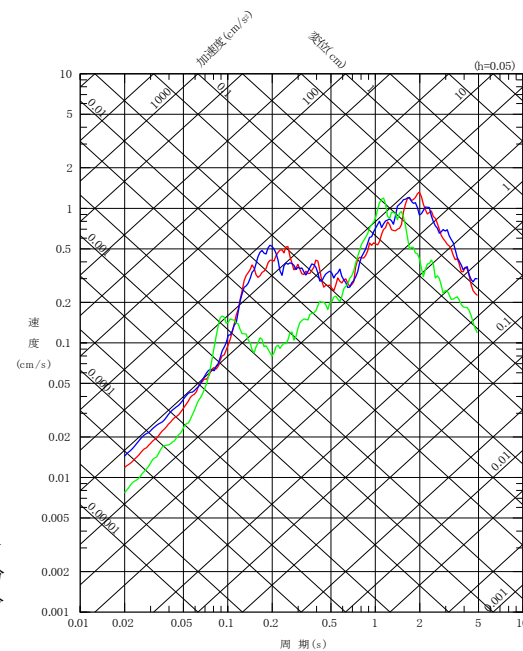
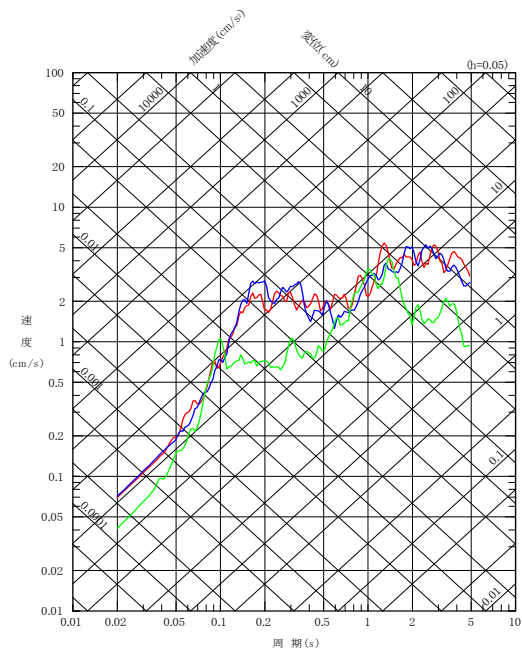


解析区間

解析区間

加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)



応答スペクトル (T.P. +32.5m)

応答スペクトル (T.P. +32.5m)

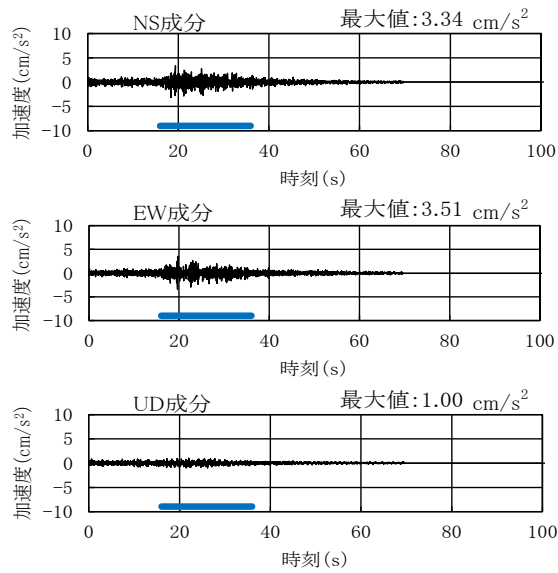
1995/1/7 7:37 M7.2

1995/1/7 11:36 M6.2

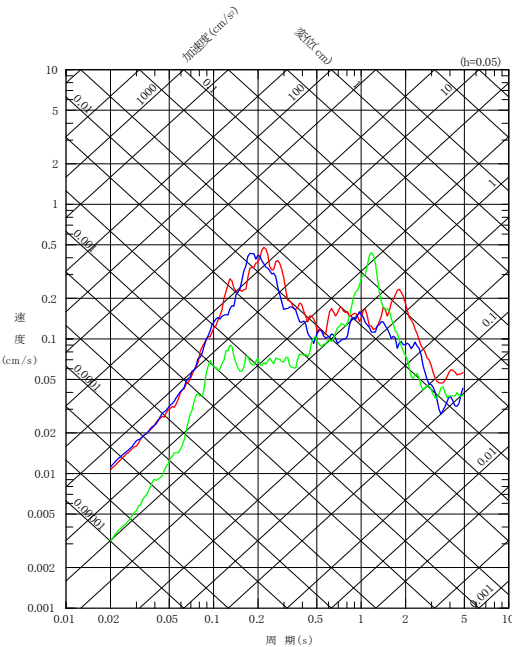


第822回審査会合
机上配布資料4
P.18 再掲

1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 C2グループ(1/2)

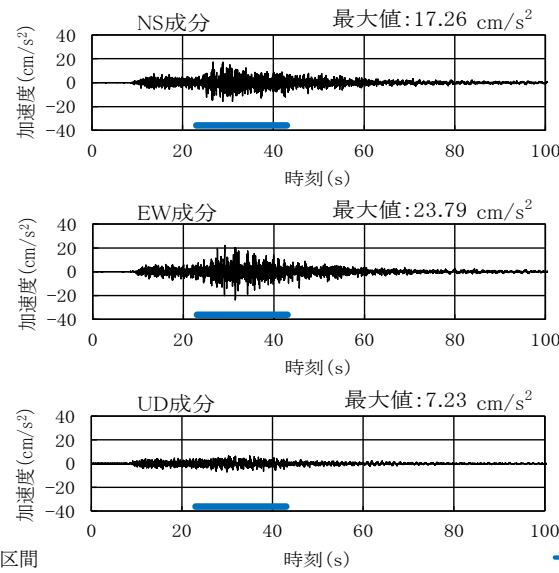


加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

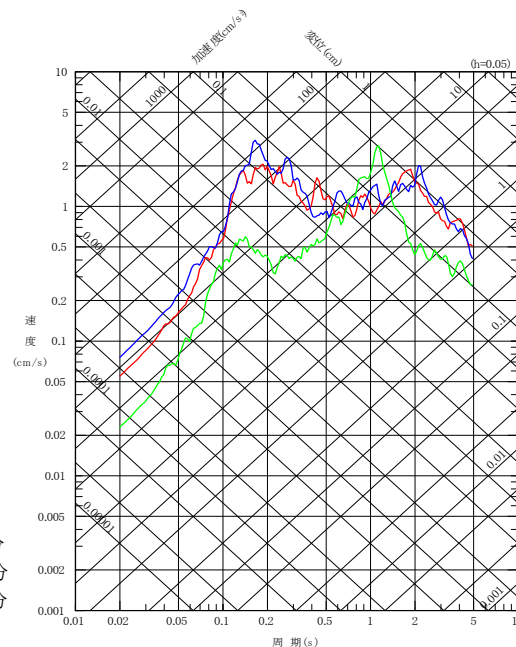


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1994/7/31 6:21 M5.3

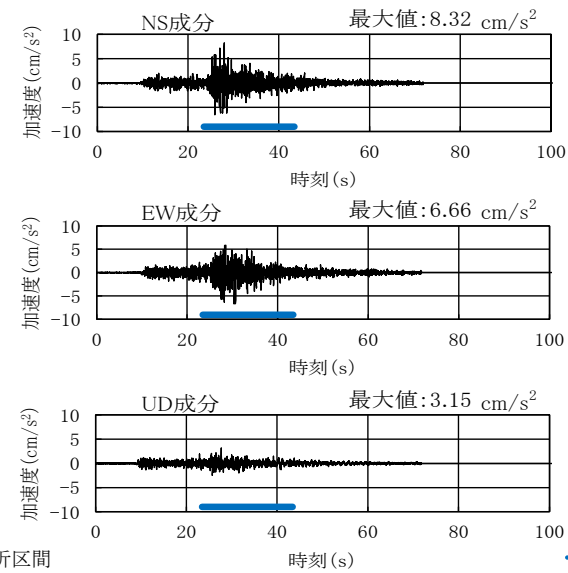


加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

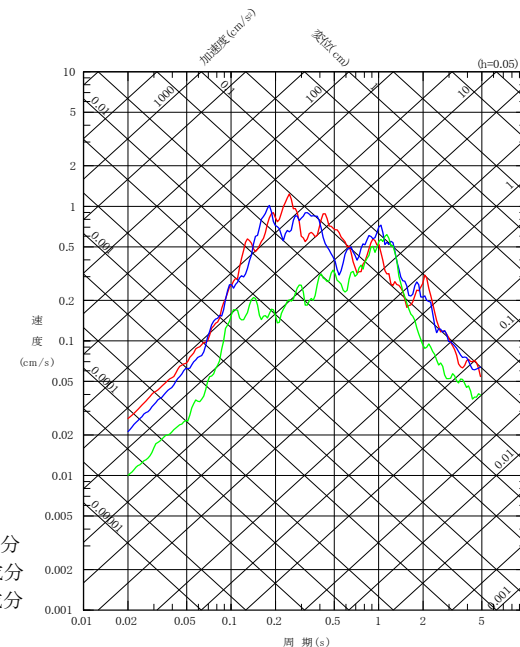


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2001/8/14 5:11 M6.4



加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)



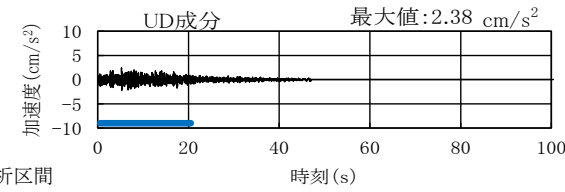
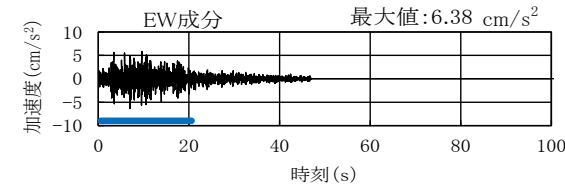
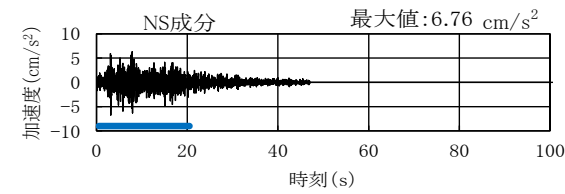
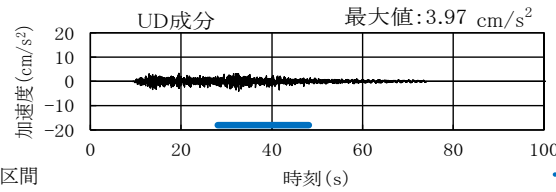
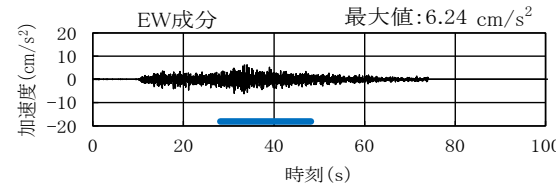
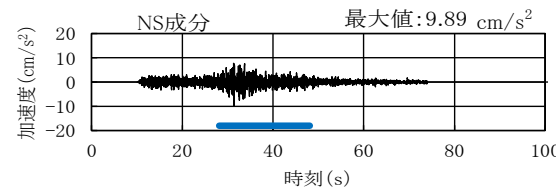
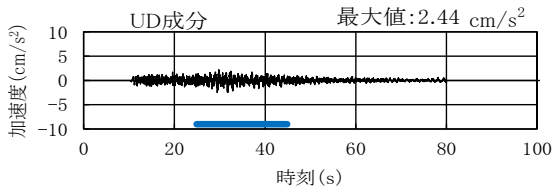
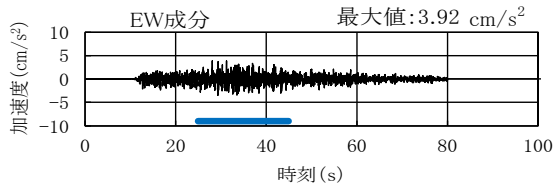
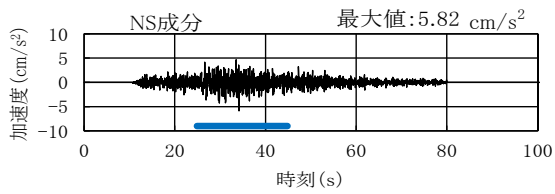
応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2001/8/24 18:48 M5.3



第822回審査会合
机上配布資料4
P.19 再掲

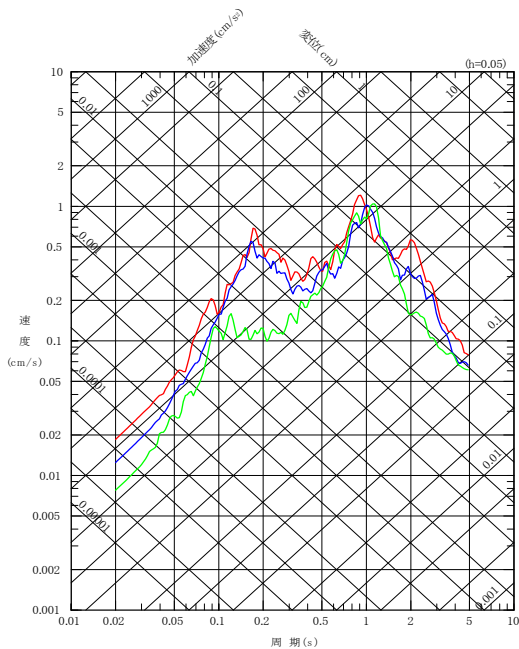
1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 C2グループ(2/2)



加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

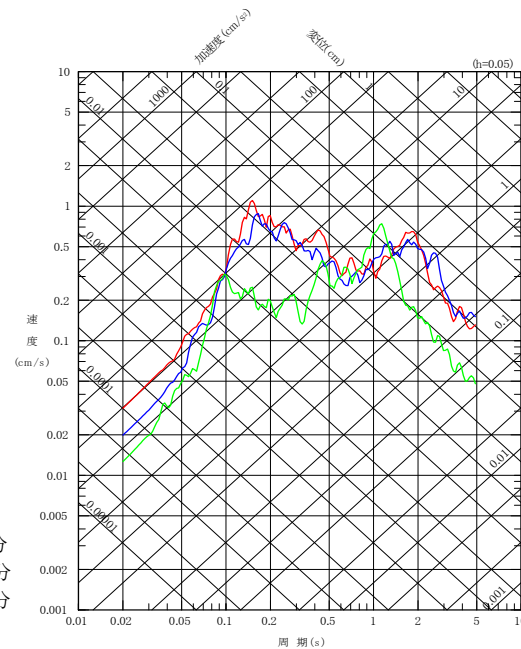
加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)



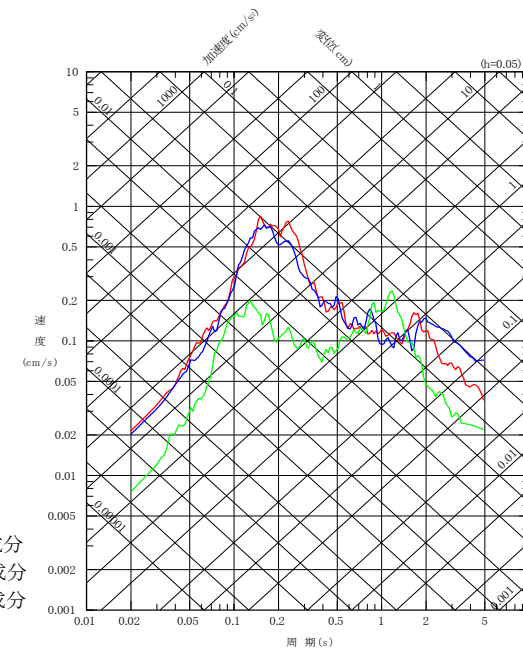
応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2003/4/17 2:59 M5.6



応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2005/2/26 21:37 M5.7



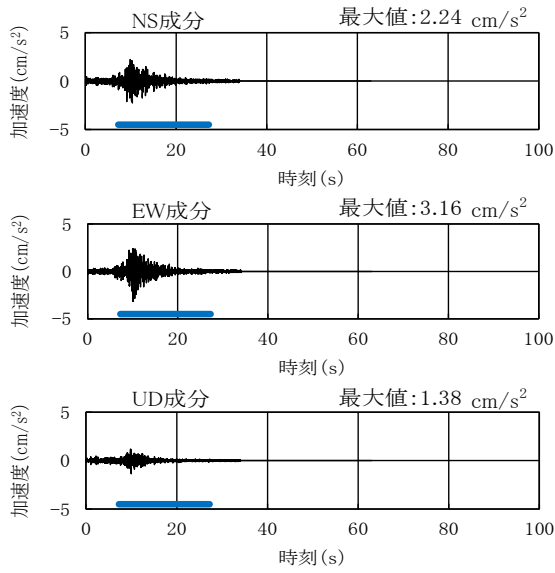
応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2008/8/9 0:53 M5.4

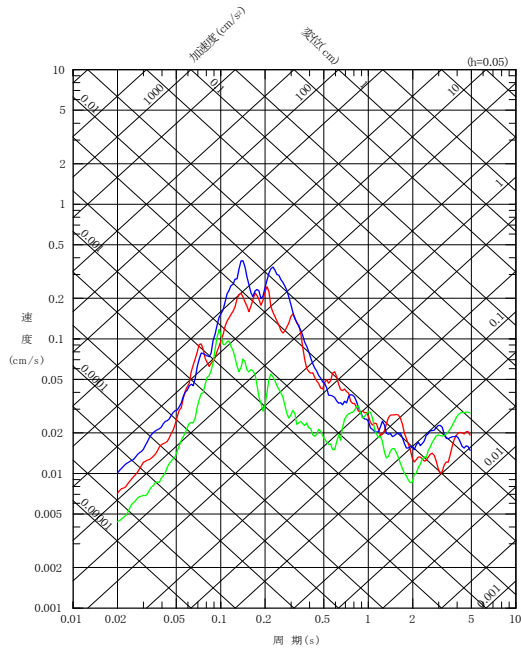


第822回審査会合
机上配布資料4
P.20 再掲

1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 Dグループ(1/1)

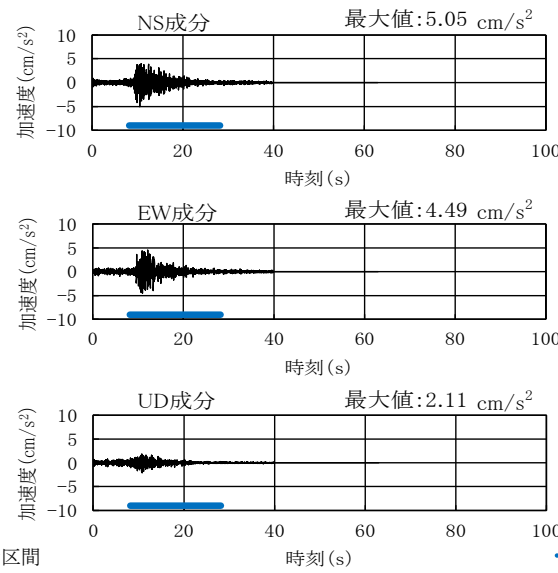


加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

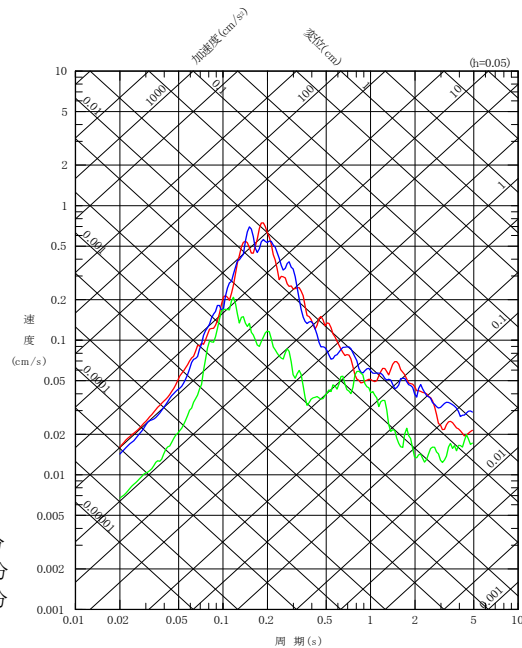


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1992/9/11 2:09 M4.0

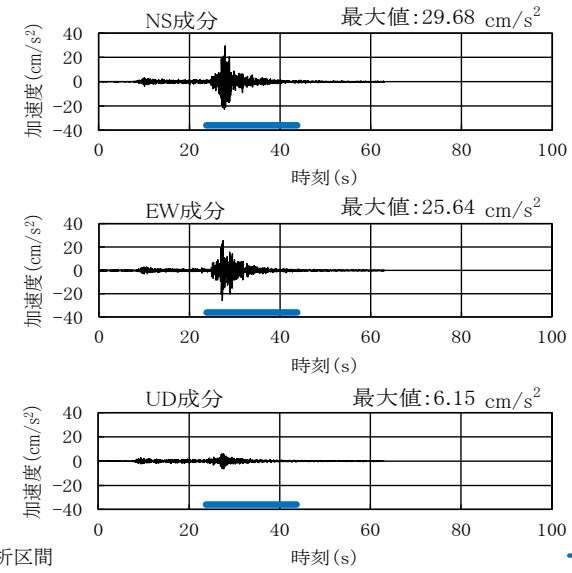


加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

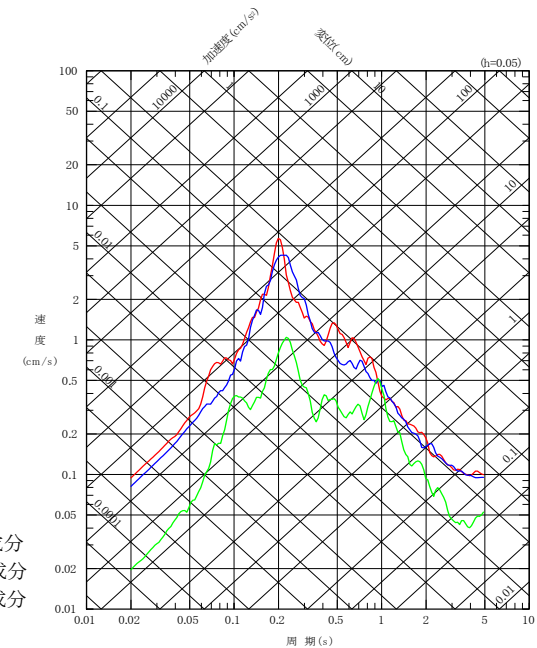


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1993/10/25 14:19 M4.6



加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)



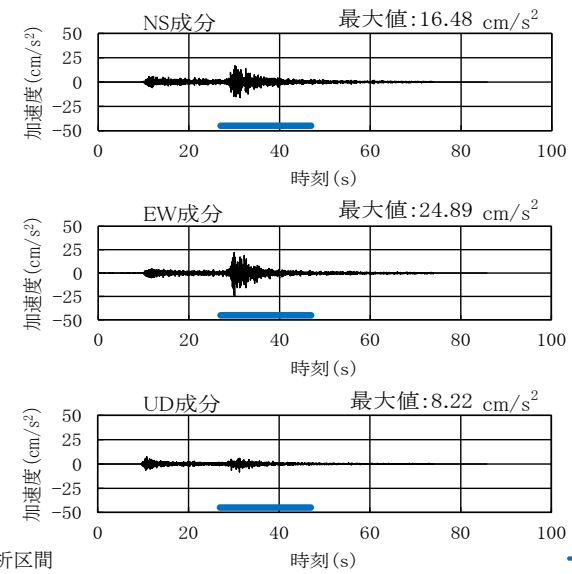
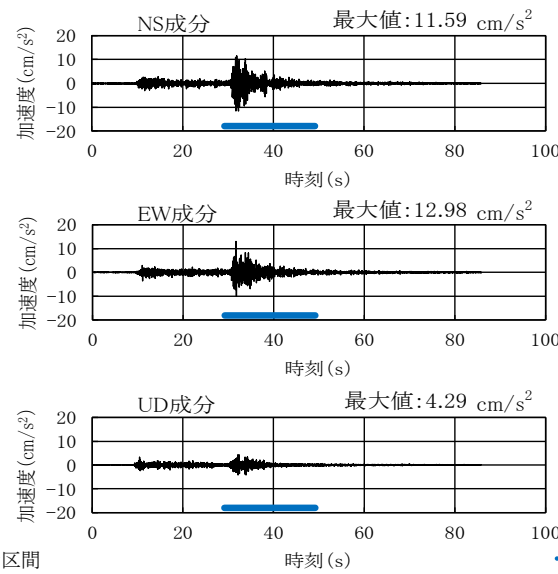
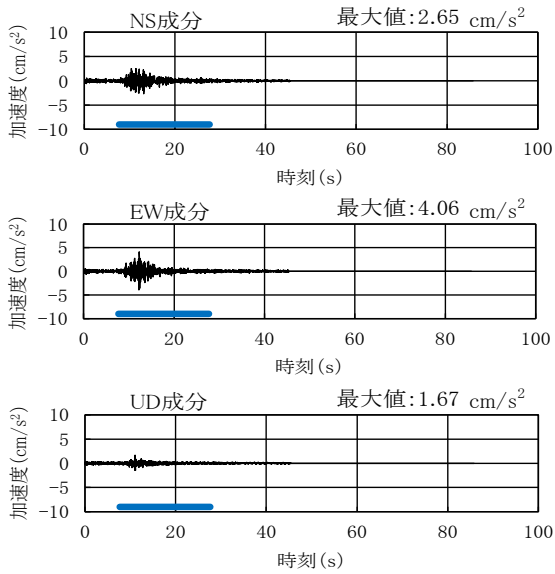
応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1997/3/6 15:50 M5.1



第822回審査会合
机上配布資料4
P.21 再掲

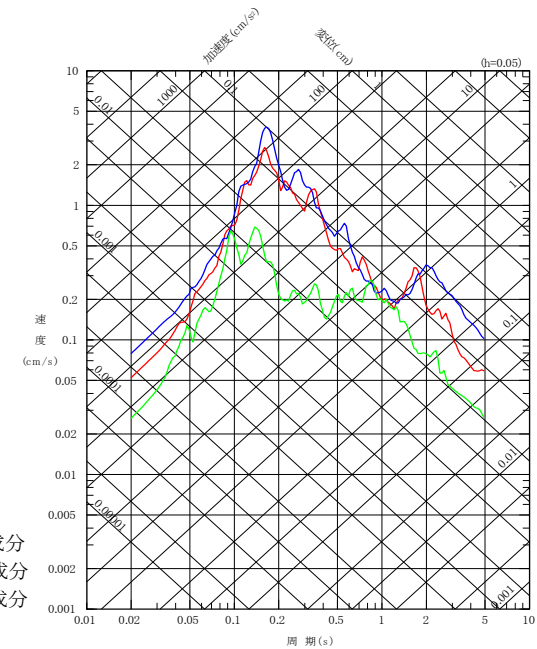
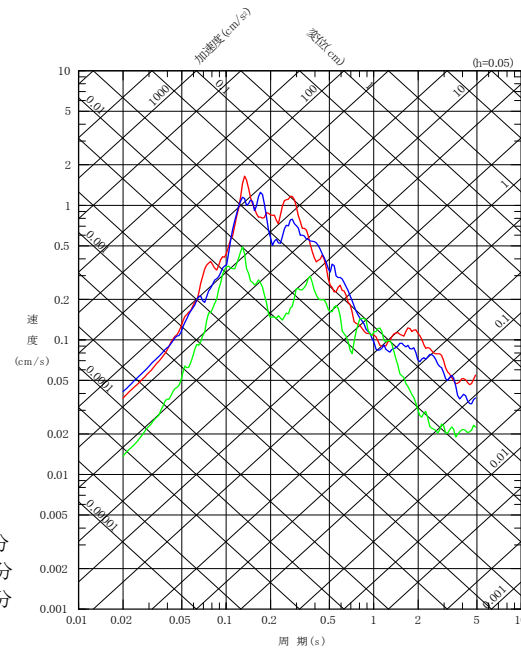
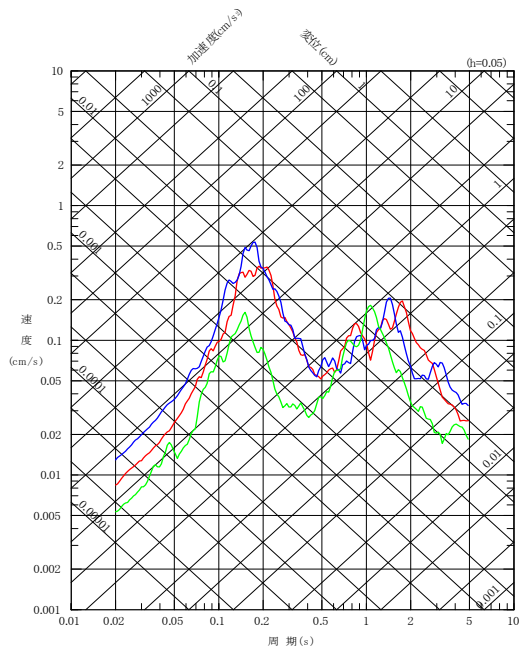
1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 Eグループ(1/2)



加速度時刻歴波形(T.P. +32.5m)

加速度時刻歴波形(T.P. +32.5m)

加速度時刻歴波形(T.P. +32.5m)



応答スペクトル(T.P. +32.5m)

応答スペクトル(T.P. +32.5m)

応答スペクトル(T.P. +32.5m)

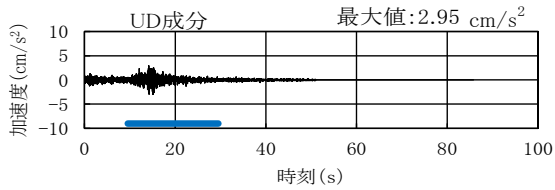
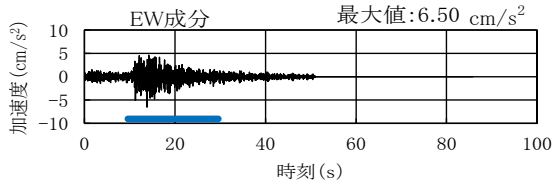
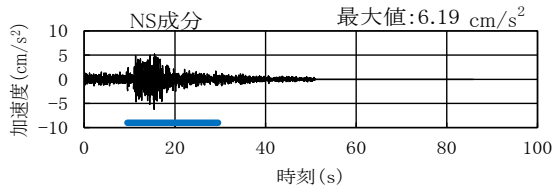
1993/3/5 15:55 M4.9

1994/2/18 20:02 M5.0

2009/2/28 9:35 M5.3

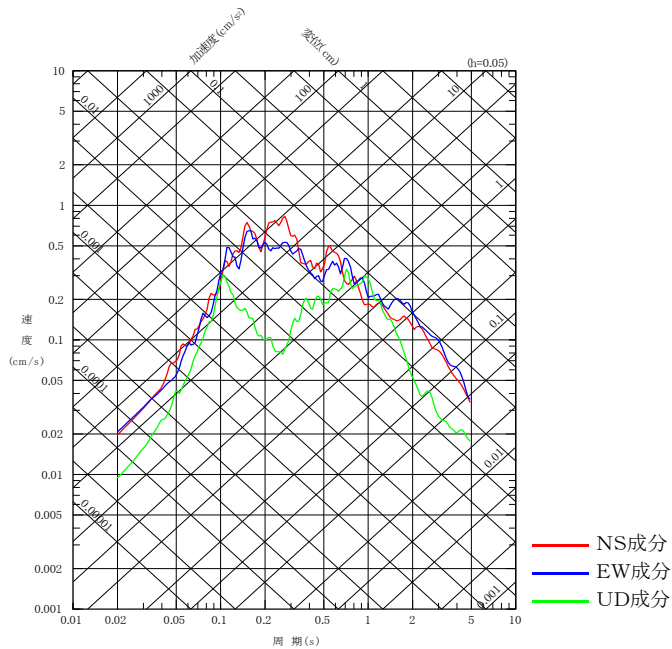
1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 Eグループ(2/2)

第822回審査会合
机上配布資料4 P.22 再掲



— 解析区間

加速度時刻歴波形(T.P. +32.5m)



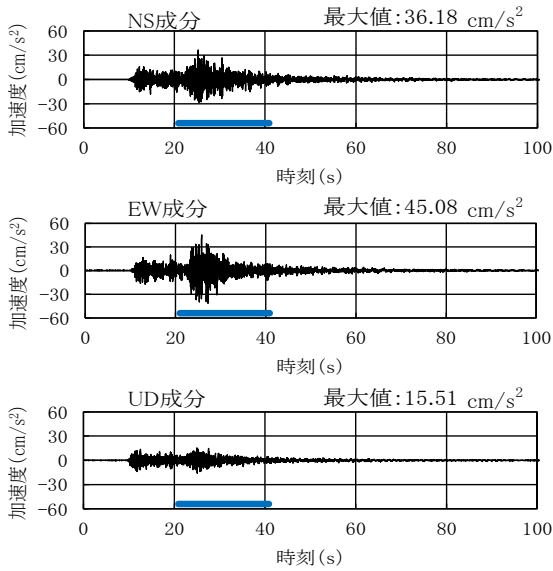
応答スペクトル(T.P. +32.5m)

2009/7/11 0:01 M4.7

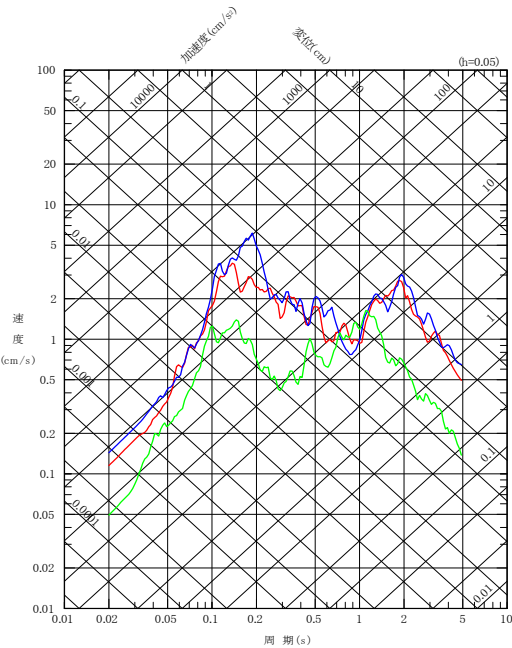


第822回審査会合
机上配布資料4
P.23 再掲

1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 F1グループ(1/2)

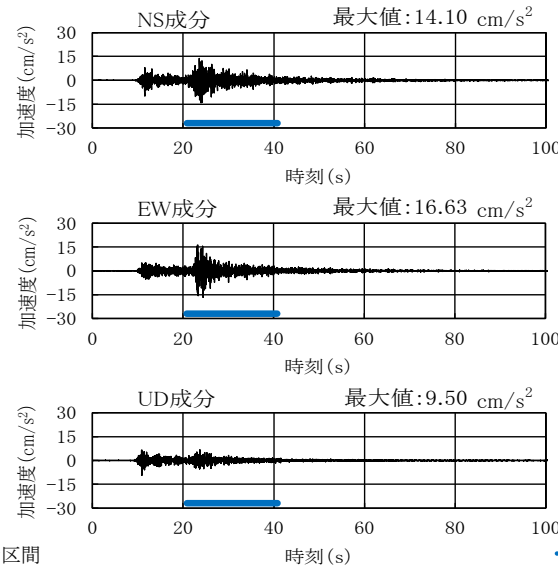


加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

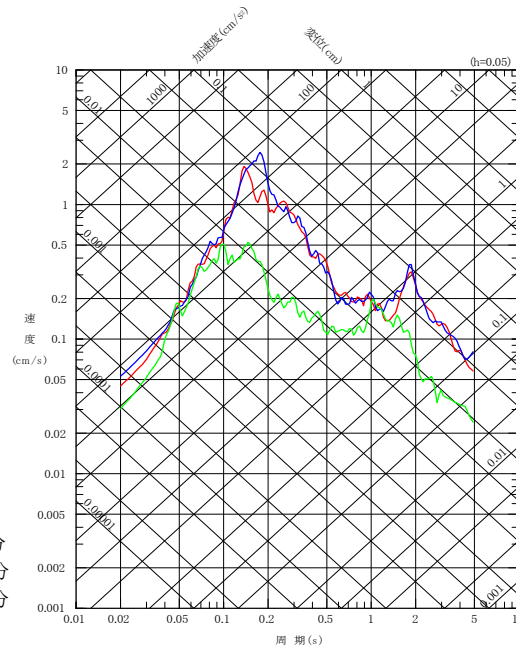


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1992/7/12 20:08 M6.3

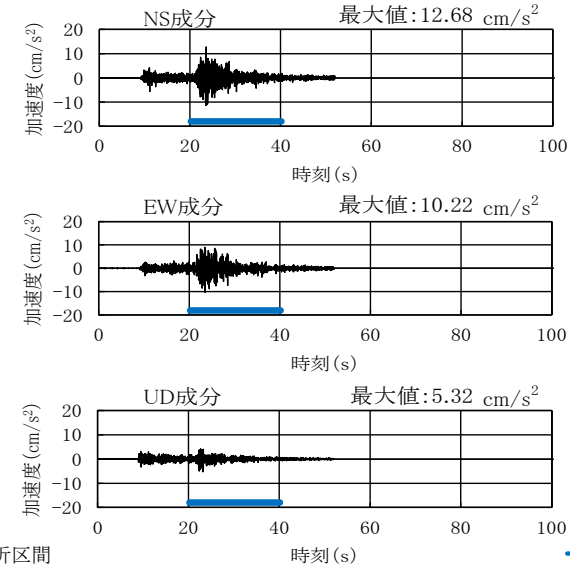


加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

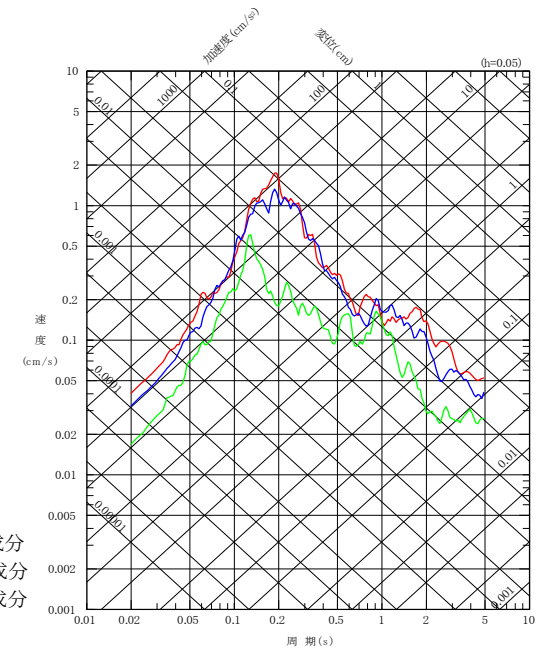


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1993/12/7 0:37 M5.2



加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)



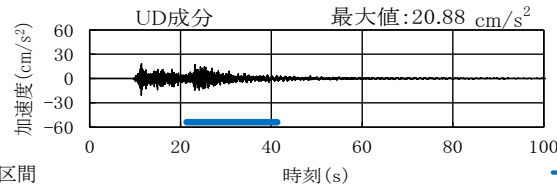
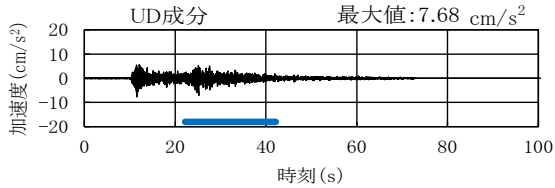
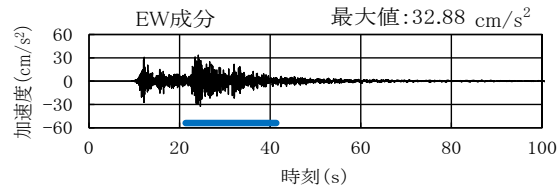
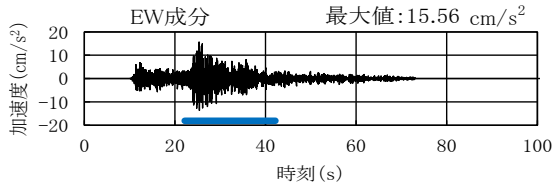
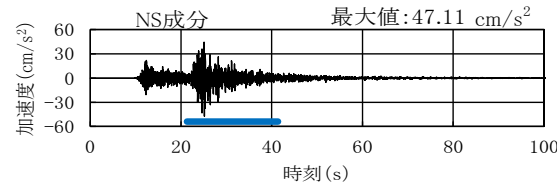
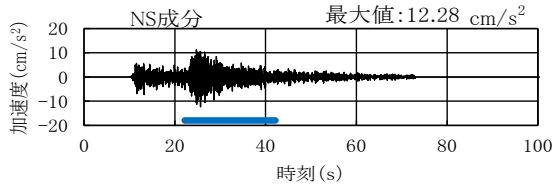
応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2002/4/21 6:30 M4.8



1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 F1グループ(2/2)

第822回審査会合
机上配布資料4 P.24 再掲

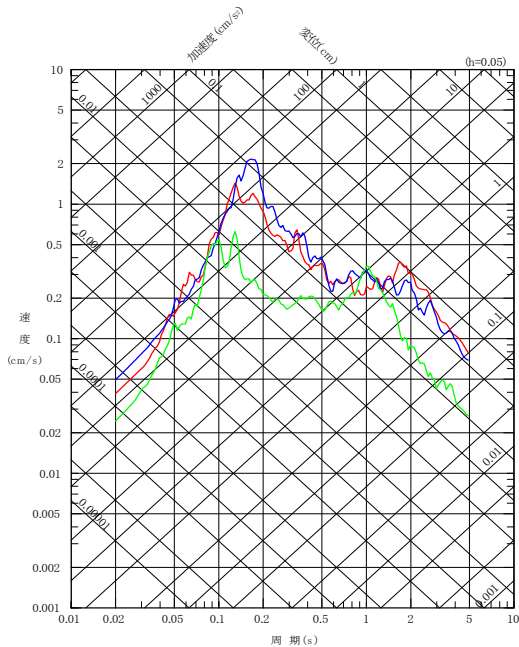


解析区間

解析区間

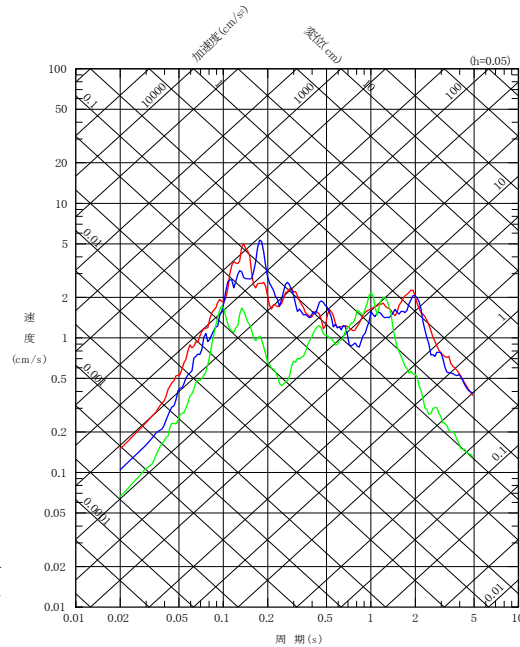
加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)



応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2007/5/19 0:59 M5.3



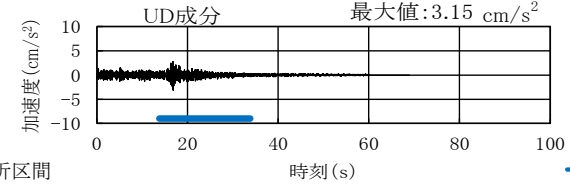
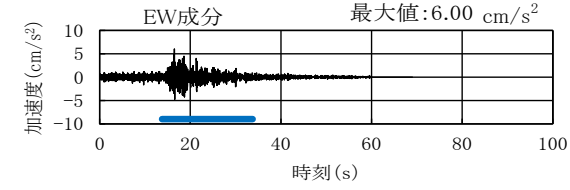
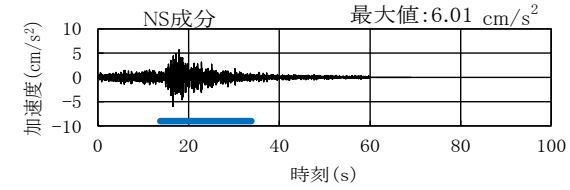
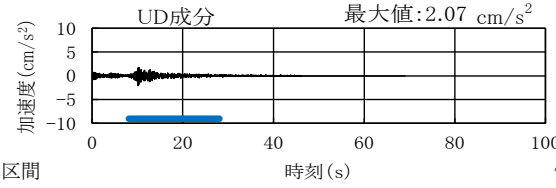
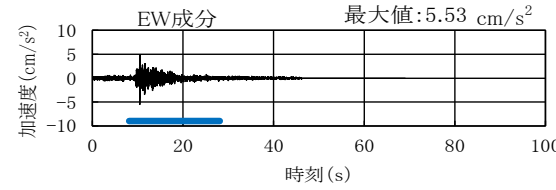
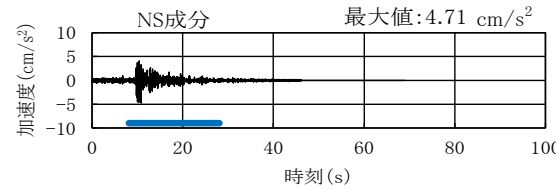
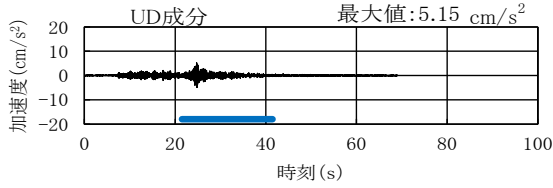
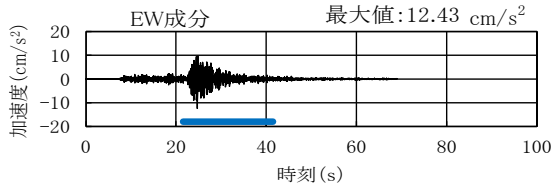
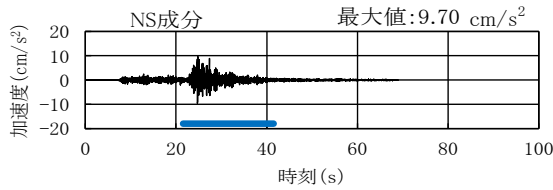
応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2008/4/29 14:26 M5.7



第822回審査会合
机上配布資料4
P.25 再掲

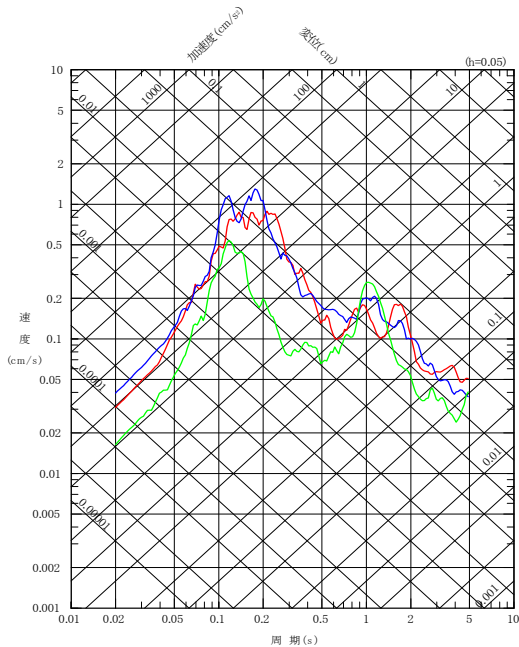
1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 F2グループ(1/2)



加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

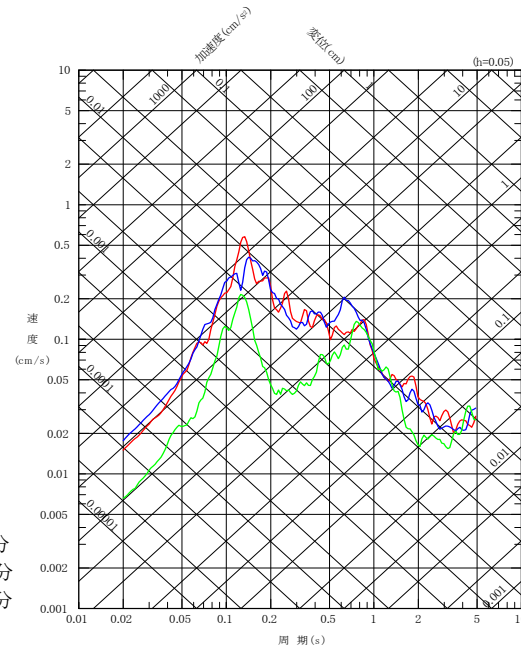
加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)



— NS成分
— EW成分
— UD成分

応答スペクトル (T.P. +32.5m)

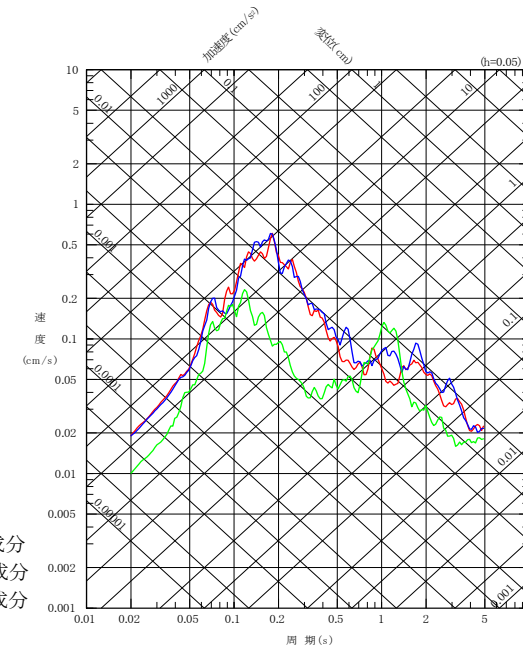
1991/3/3 23:32 M4.8



— NS成分
— EW成分
— UD成分

応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1992/1/11 7:55 M4.9



— NS成分
— EW成分
— UD成分

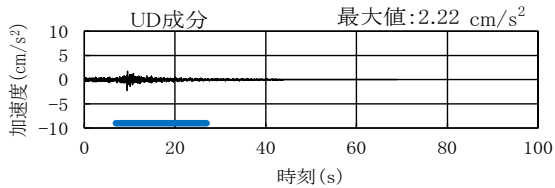
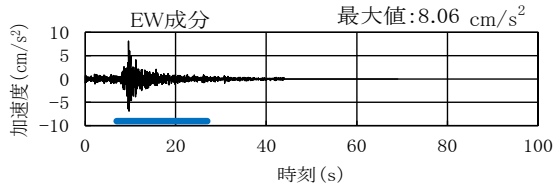
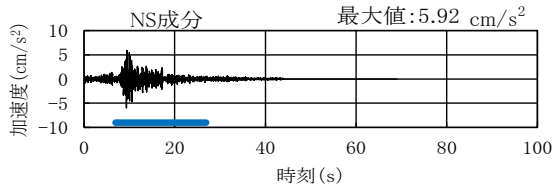
応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1992/9/5 18:14 M4.7



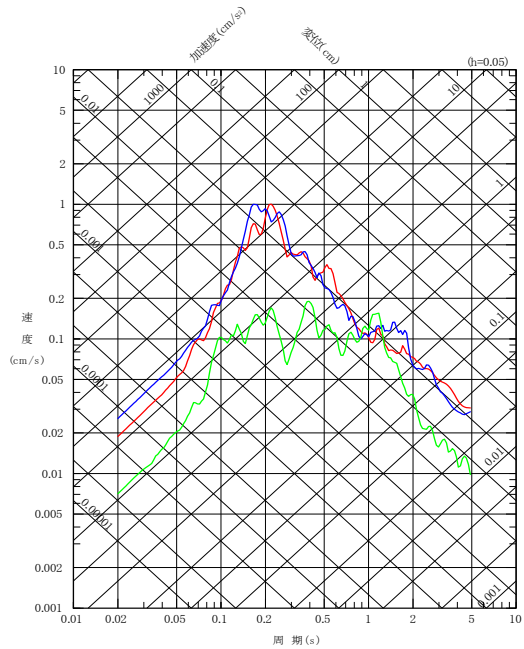
1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 F2グループ(2/2)

第822回審査会合
机上配布資料4 P.26 再掲



— 解析区間

加速度時刻歴波形(T.P. +32.5m)



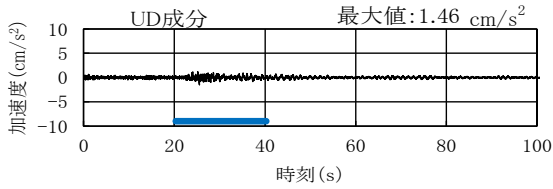
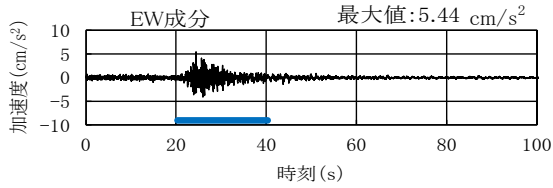
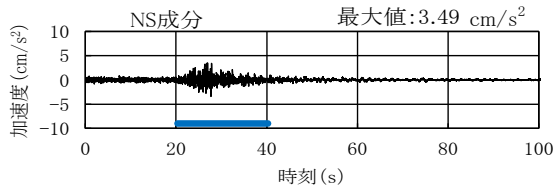
— NS成分
— EW成分
— UD成分

応答スペクトル(T.P. +32.5m)

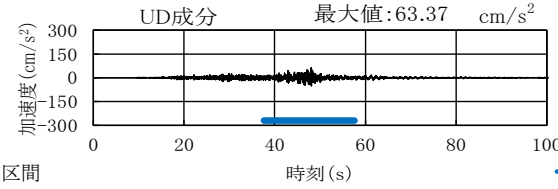
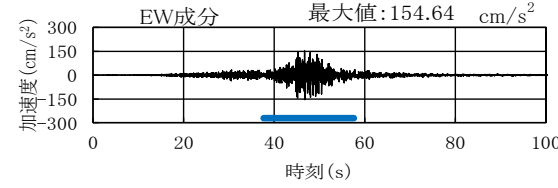
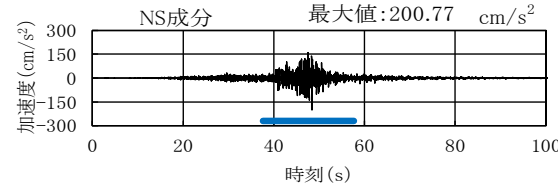


第822回審査会合
机上配布資料4
P.27 再掲

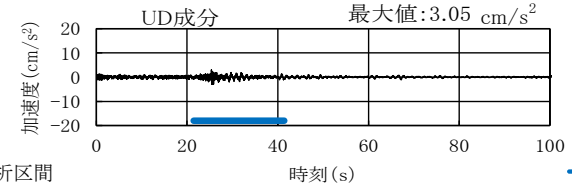
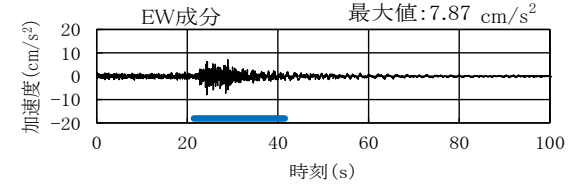
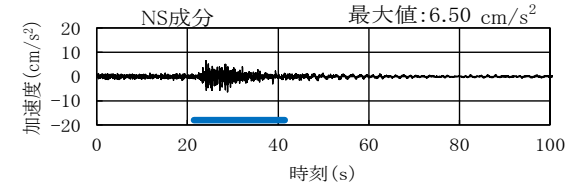
1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 F3グループ(1/2)



解析区間



解析区間

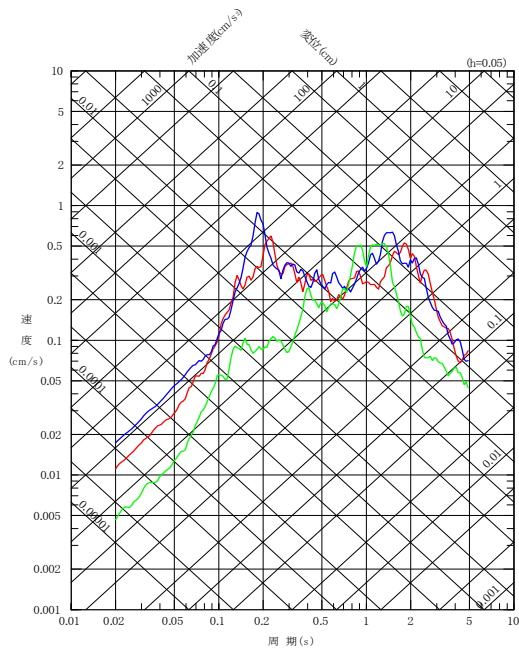


解析区間

加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

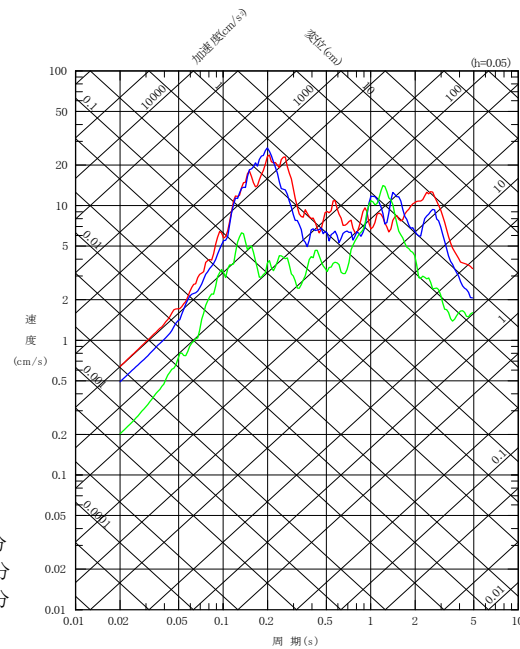
加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)



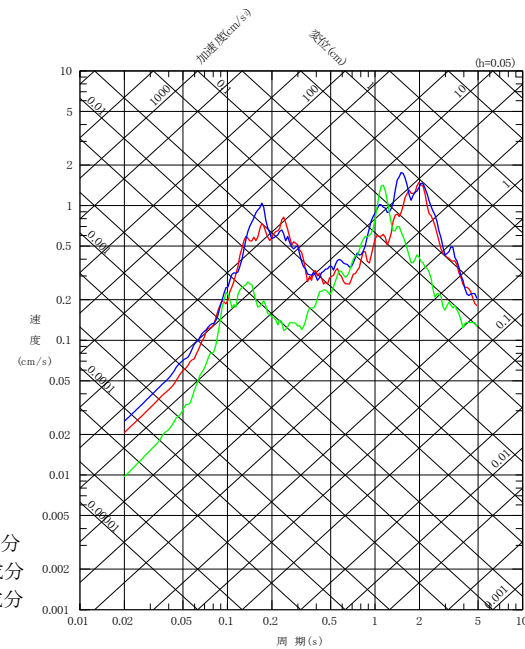
応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1993/3/25 16:08 M5.9



応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2003/9/26 6:08 M7.1



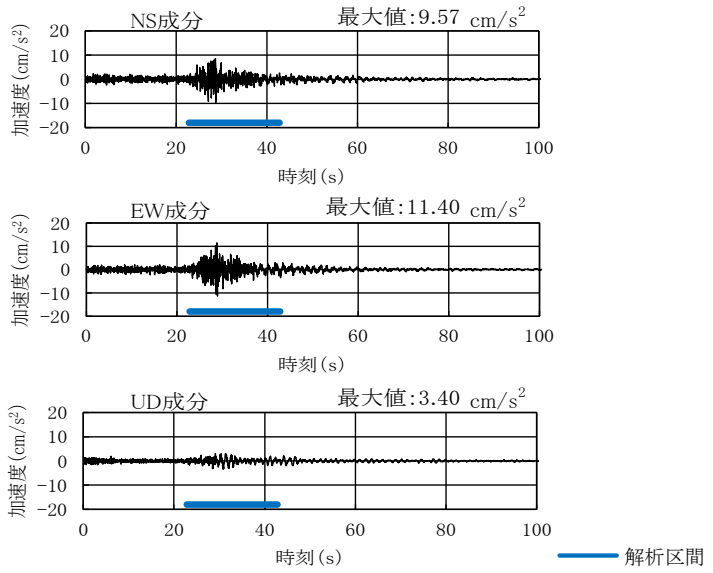
応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2007/2/17 9:02 M6.2

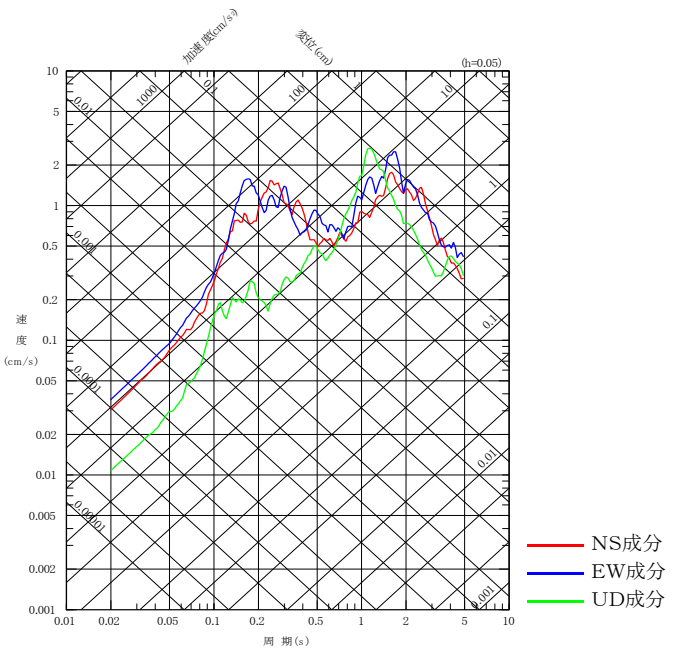


1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 F3グループ(2/2)

第822回審査会合
机上配布資料4 P.28 再掲



加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

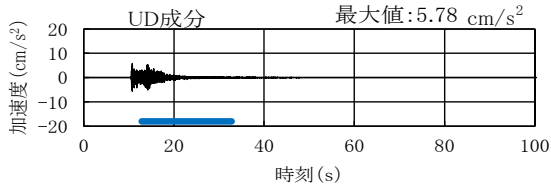
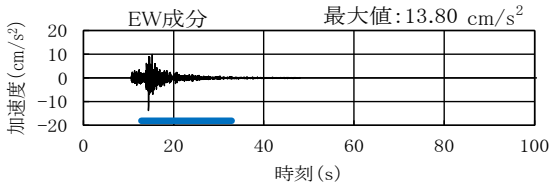
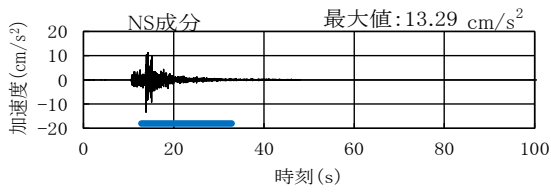


応答スペクトル (T.P. +32.5m)



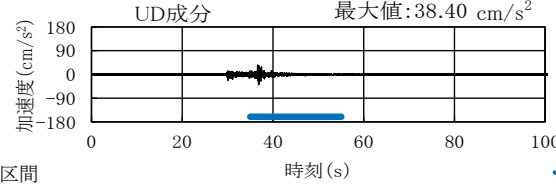
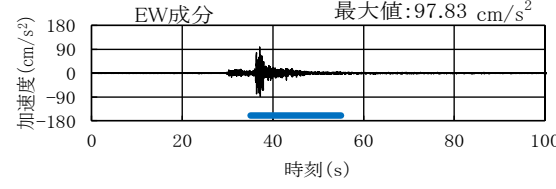
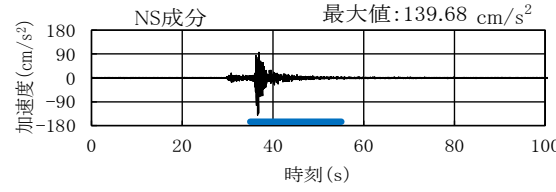
第822回審査会合
机上配布資料4
P.29 再掲

1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 Gグループ(1/2)



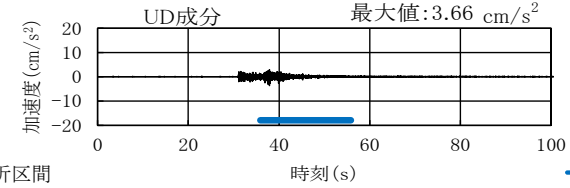
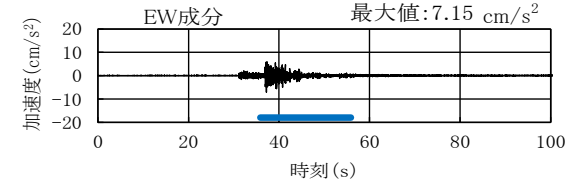
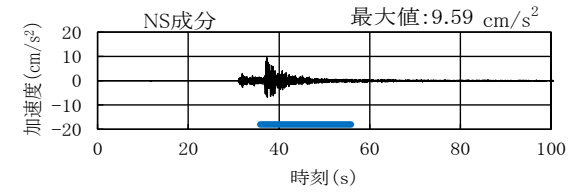
加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

解析区間



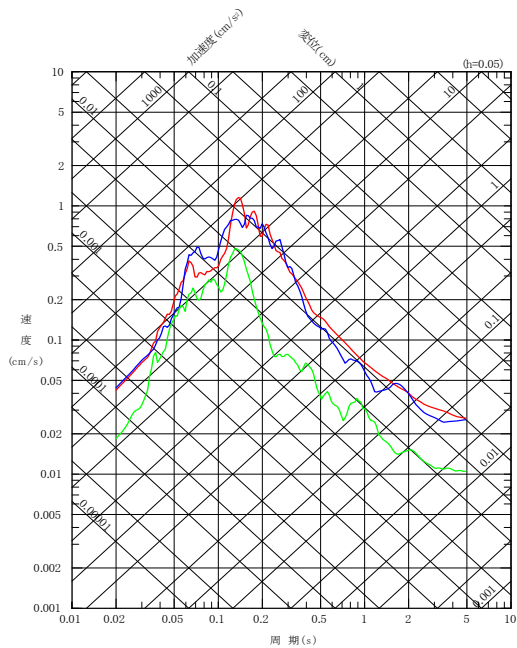
加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

解析区間

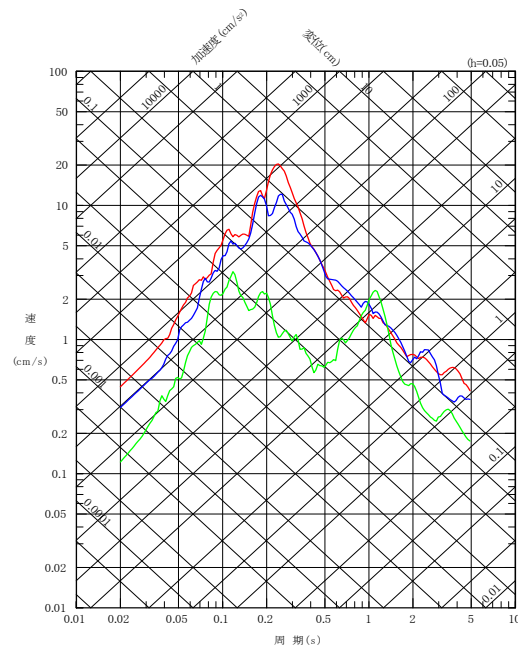


加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

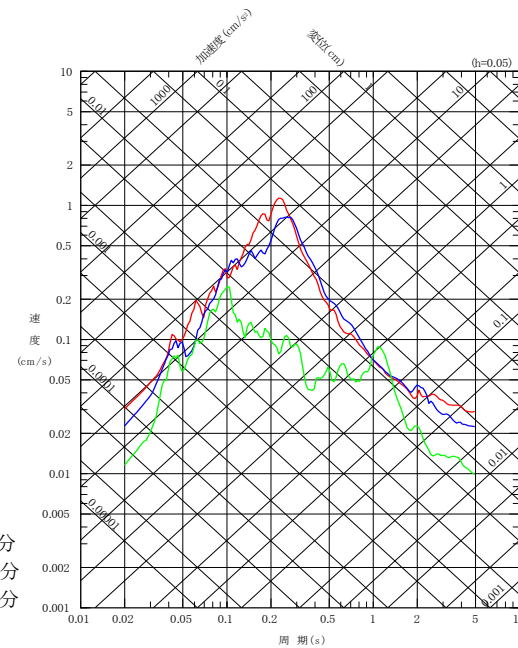
解析区間



応答スペクトル (T.P. +32.5m)



応答スペクトル (T.P. +32.5m)



応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2006/02/24 17:51 M3.6

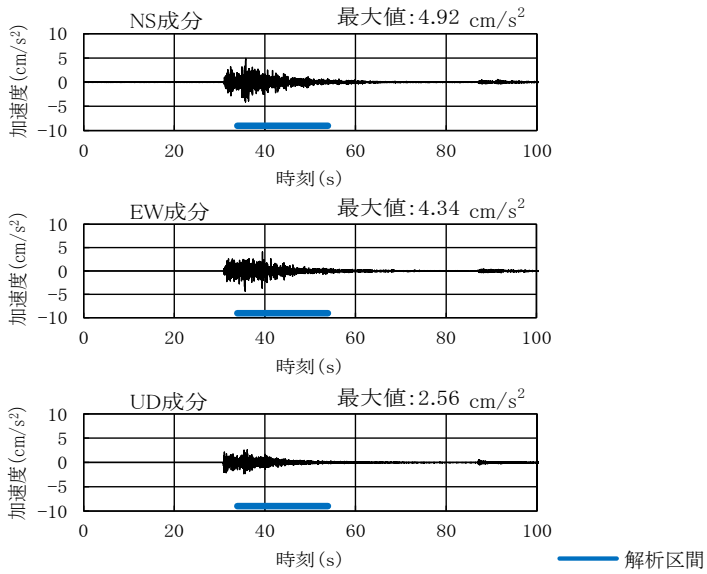
2016/06/16 14:21 M5.3

2016/06/21 00:10 M4.2

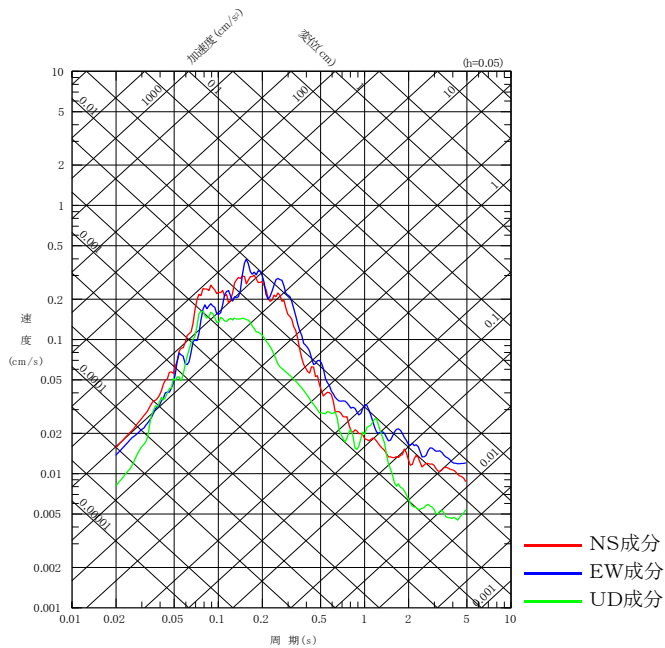


1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 Gグループ(2/2)

第822回審査会合
机上配布資料4 P.30 再掲



加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

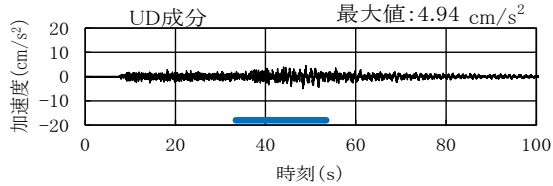
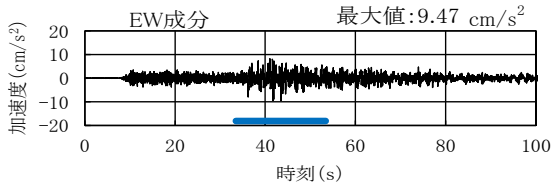
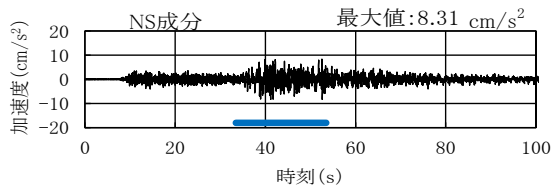


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

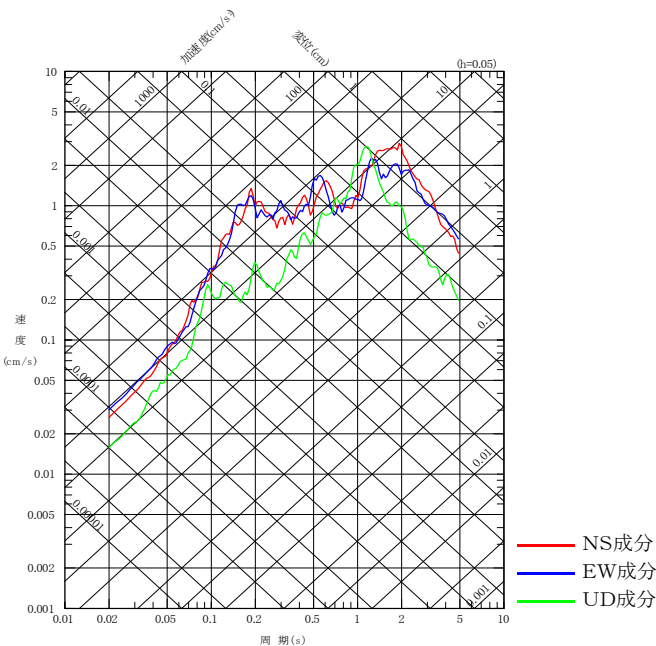


第822回審査会合
机上配布資料4
P.31 再掲

1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 Hグループ(1/2)

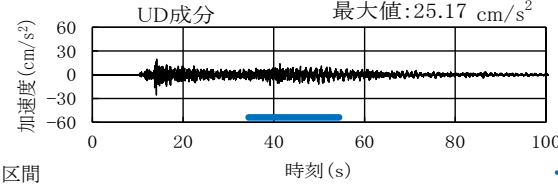
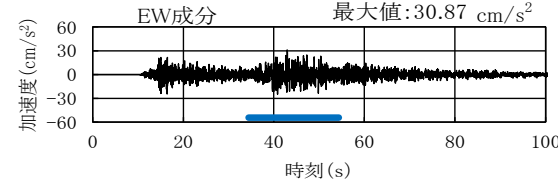
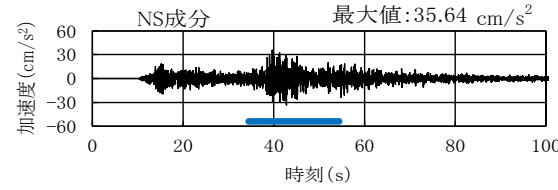


加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

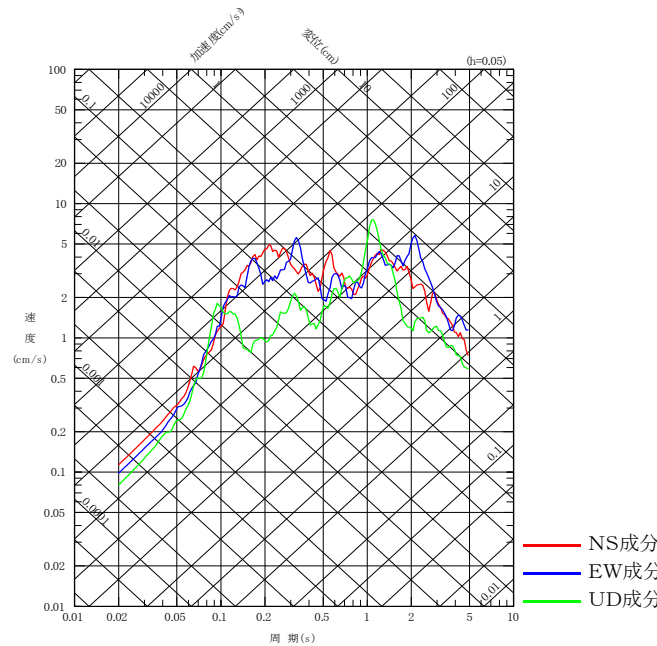


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2001/12/02 22:01 M6.4

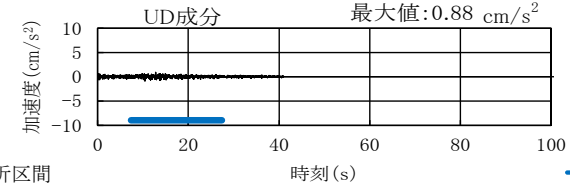
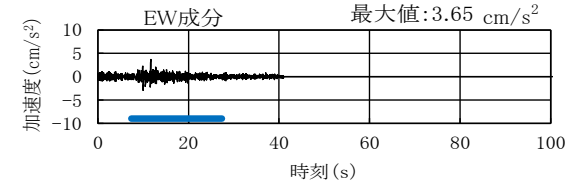
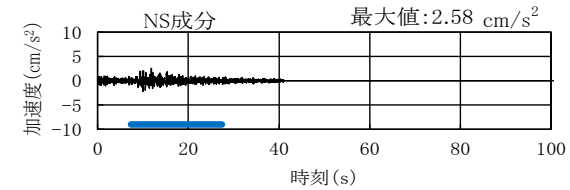


加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

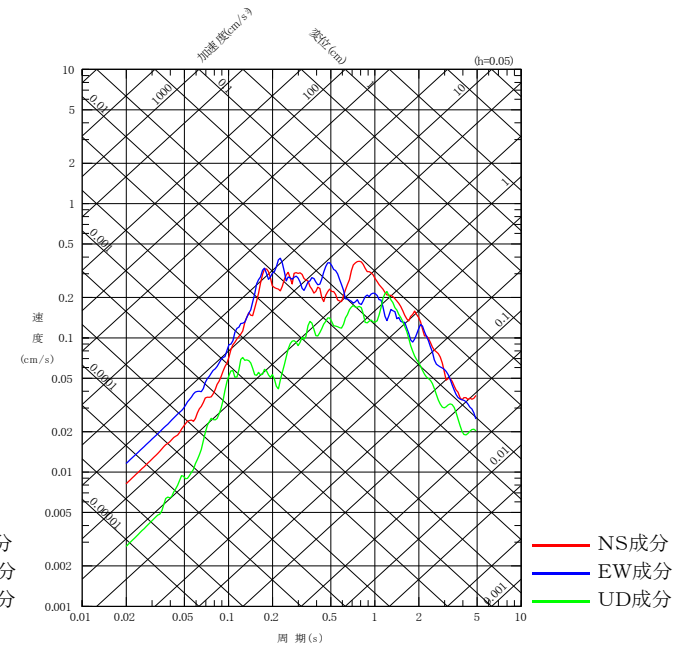


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2008/07/24 00:26 M6.8



加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

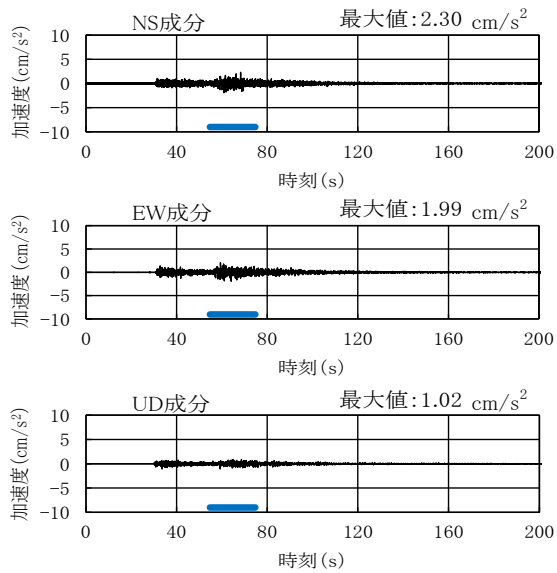


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

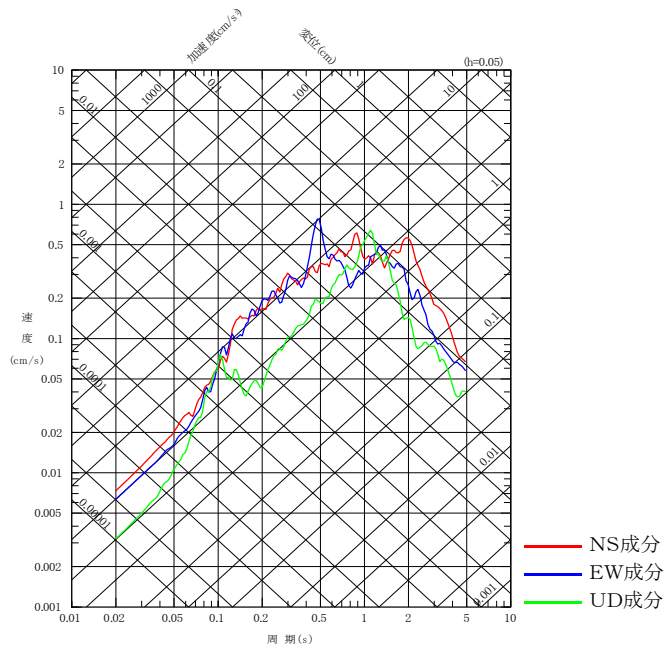
2008/07/24 11:27 M4.8

1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 Hグループ(2/2)

第822回審査会合
机上配布資料4 P.32 再掲



加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

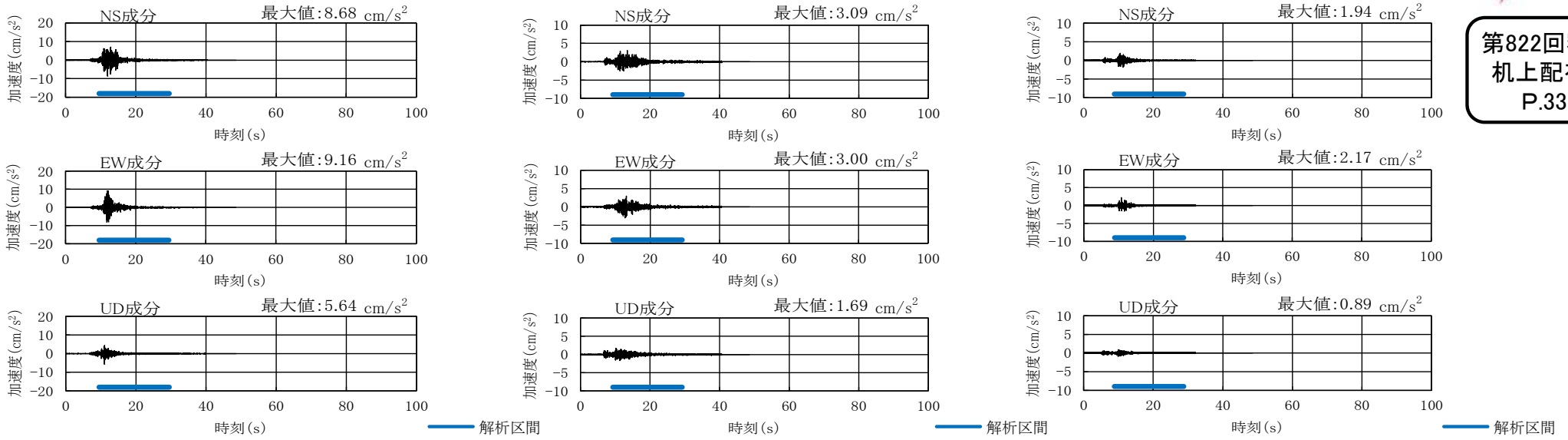


応答スペクトル (T.P. +32.5m)



第822回審査会合
机上配布資料4
P.33 再掲

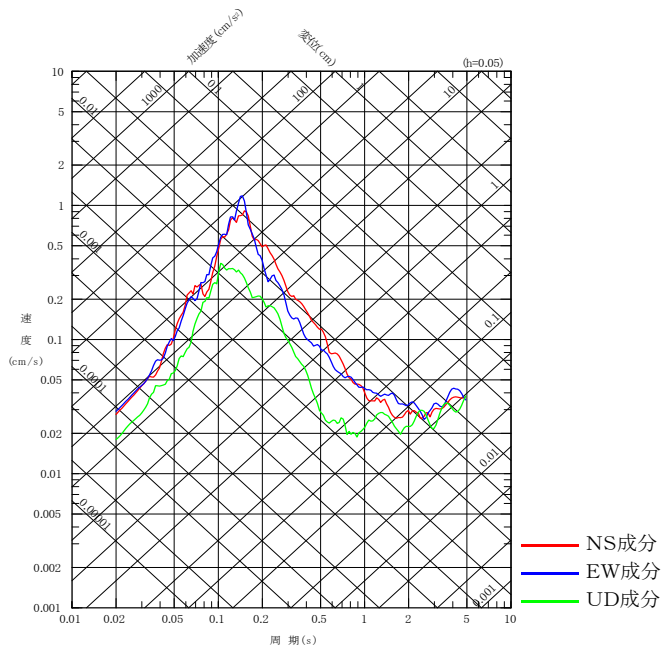
1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 Iグループ(1/3)



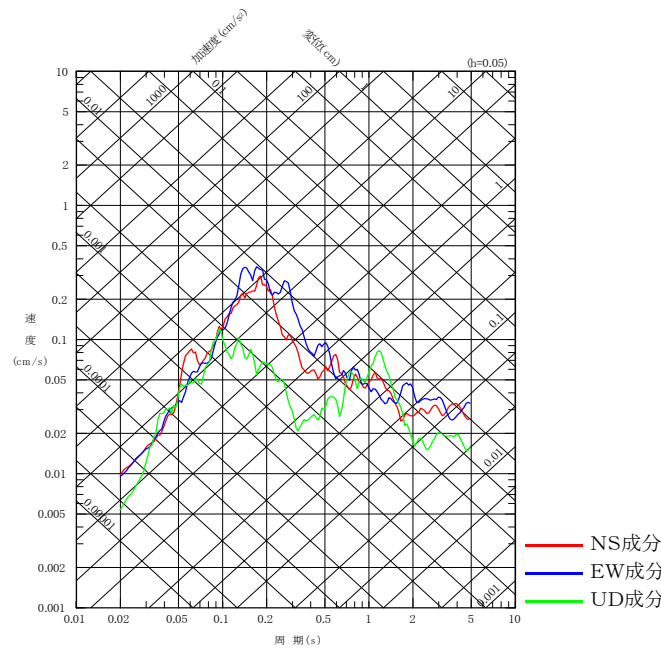
加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

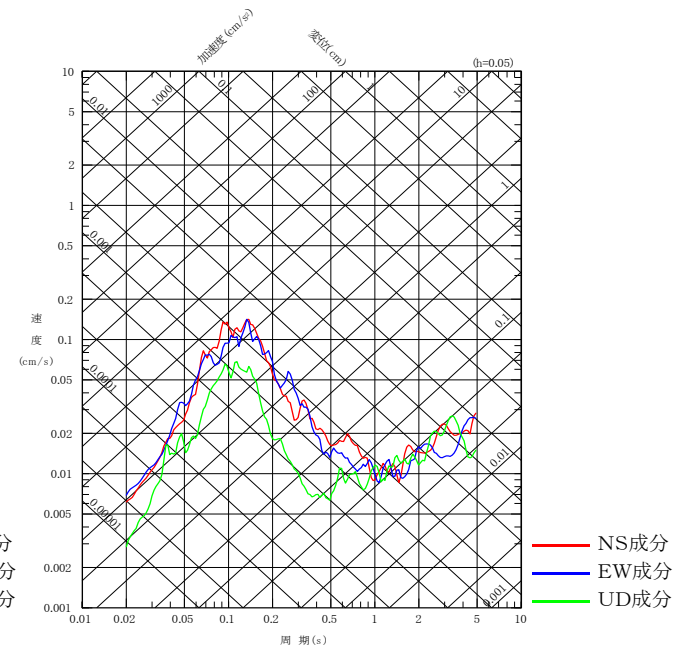
加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)



応答スペクトル (T.P. +32.5m)



応答スペクトル (T.P. +32.5m)



応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1990/03/09 20:33 M3.2

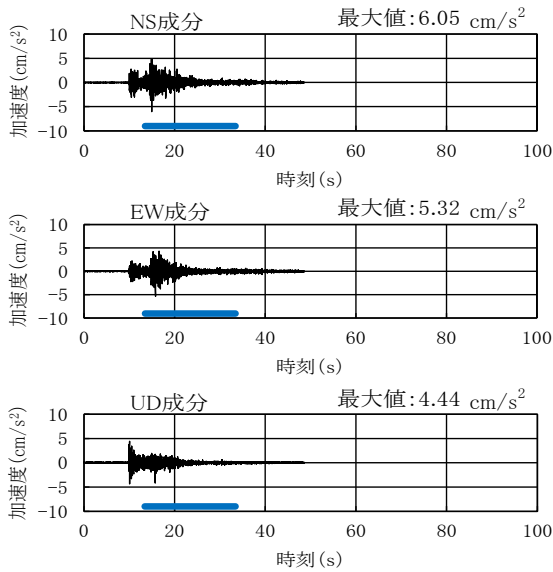
1993/02/11 03:51 M3.7

1994/02/19 11:28 M3.0

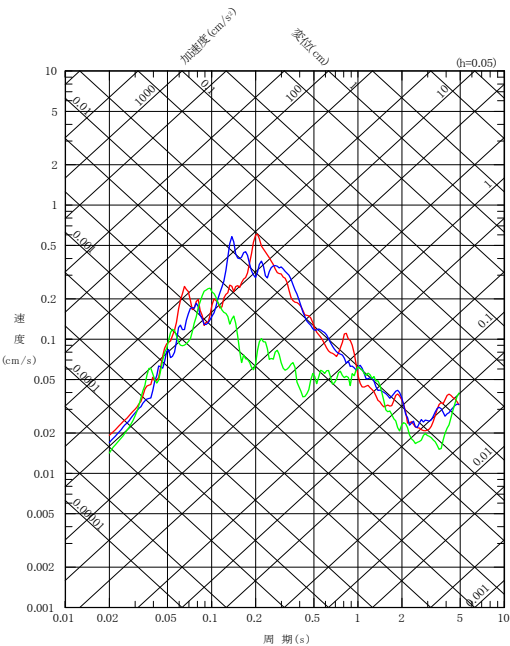


第822回審査会合
机上配布資料4
P.34 再掲

1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 Iグループ(2/3)

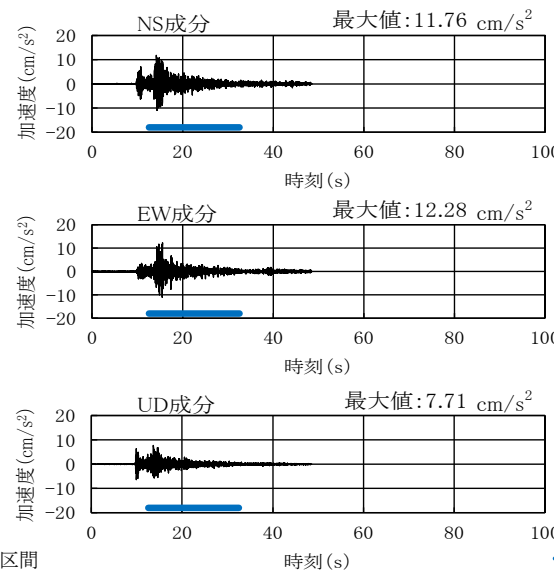


加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

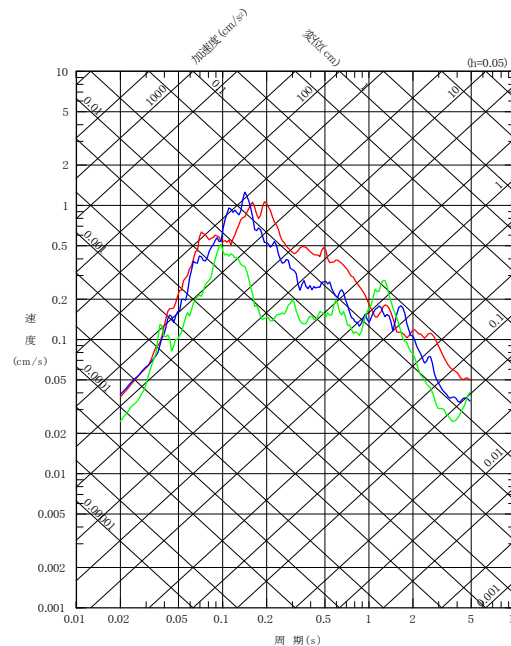


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1994/06/17 04:14 M3.8

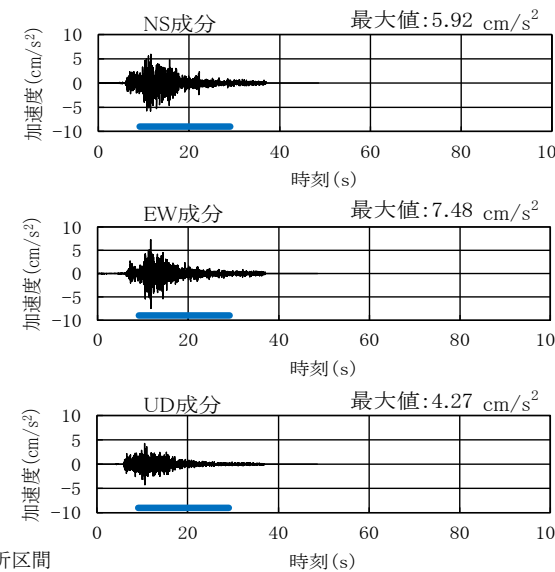


加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

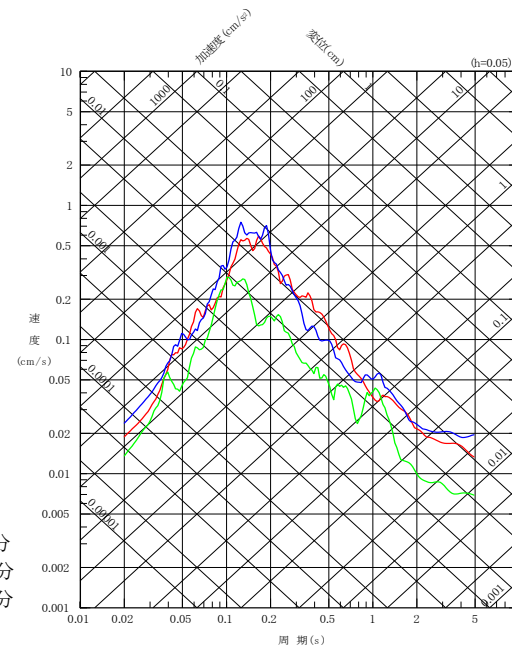


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

1998/10/18 01:08 M4.1



加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)



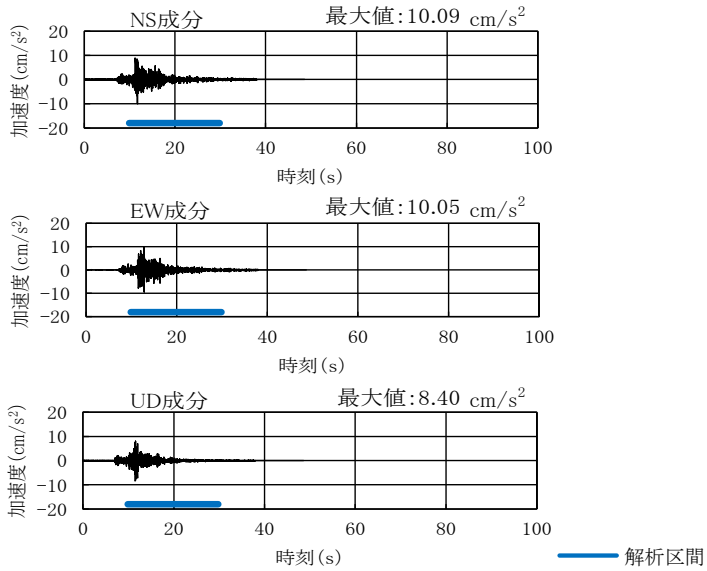
応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2004/09/04 11:18 M3.8

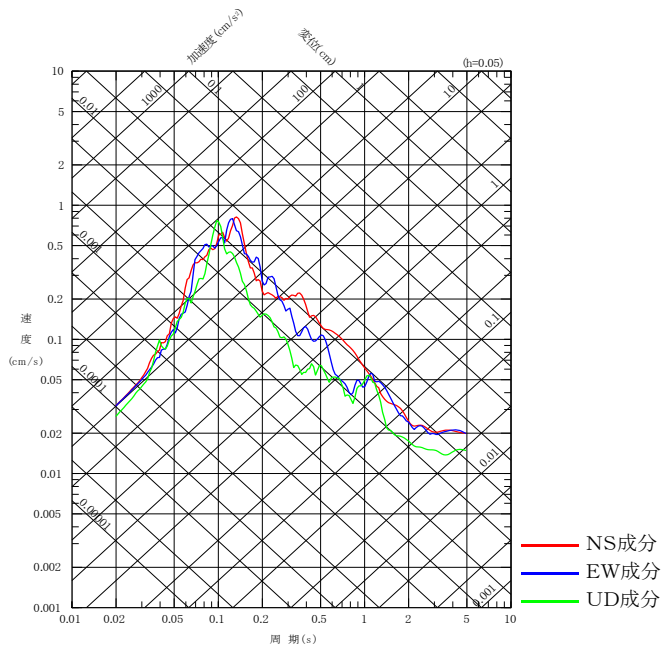


1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 Iグループ(3/3)

第822回審査会合
机上配布資料4 P.35 再掲



加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

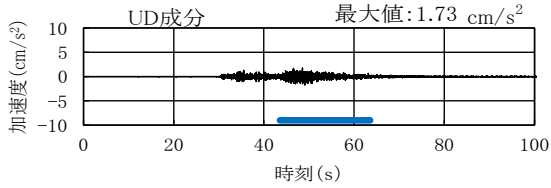
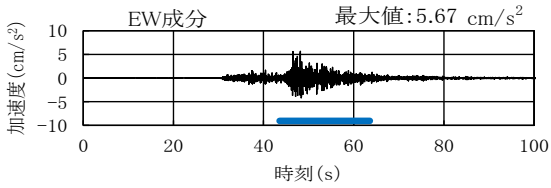
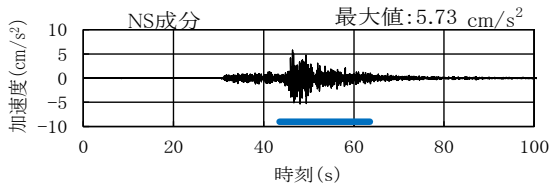


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

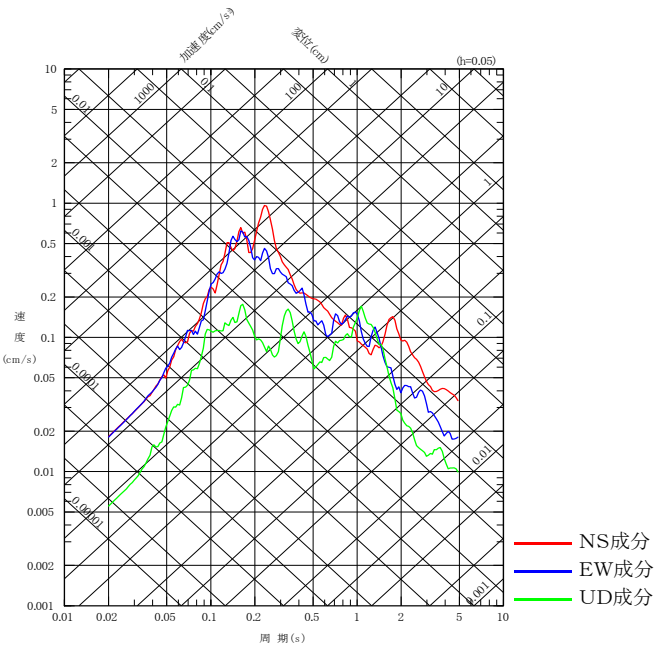


第822回審査会合
机上配布資料4
P.36 再掲

1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 Jグループ(1/2)

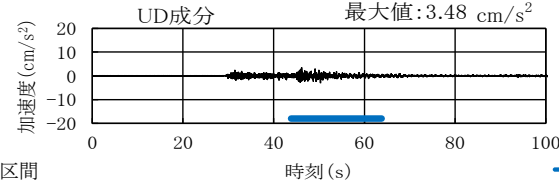
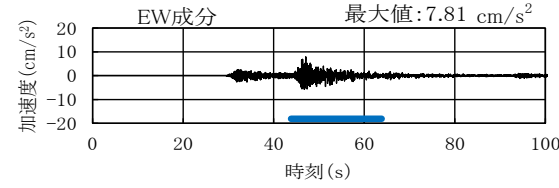
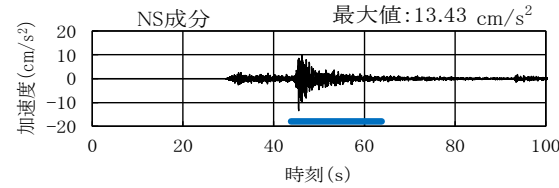


加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

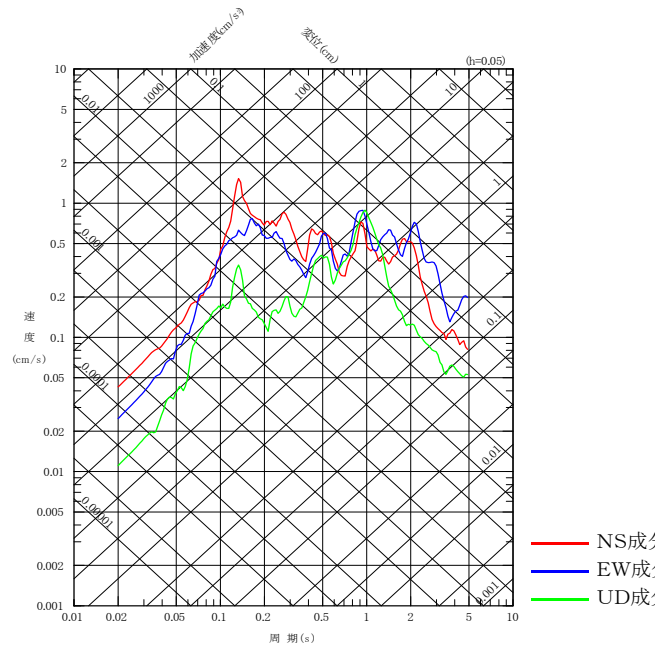


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2009/10/05 09:35 M4.7

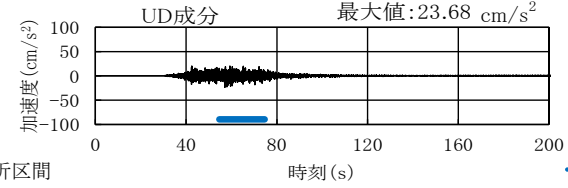
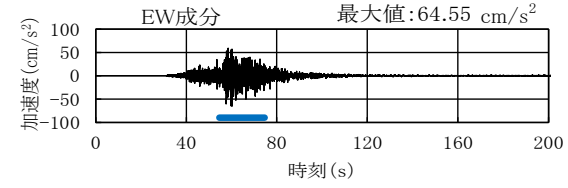
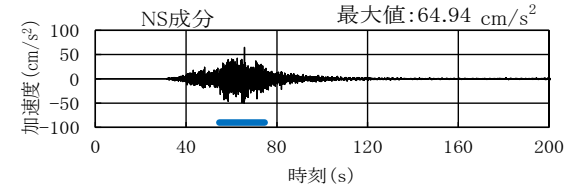


加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

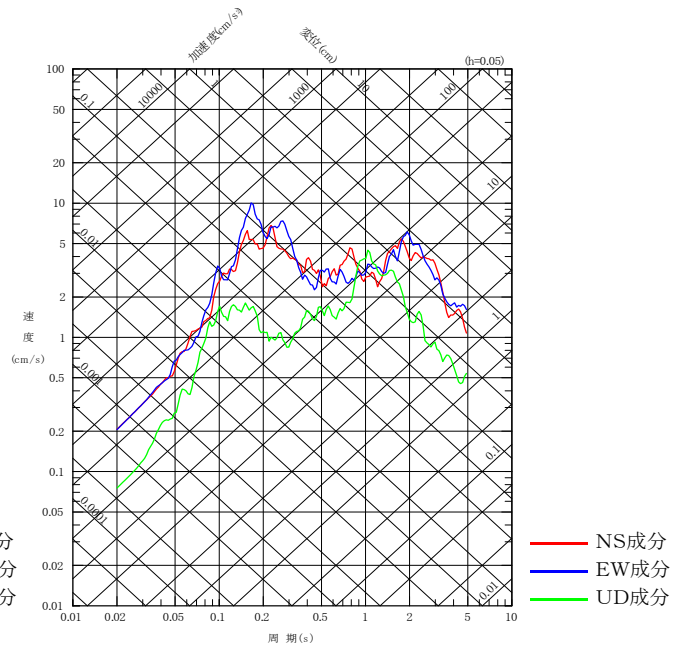


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2014/07/08 18:05 M5.6



加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)



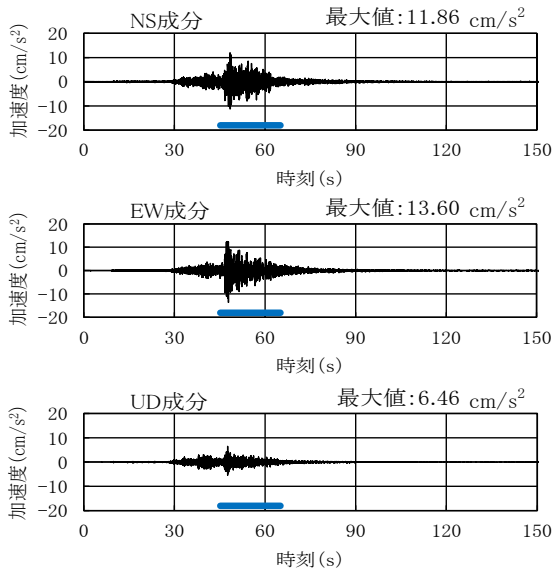
応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2018/09/06 03:07 M6.7

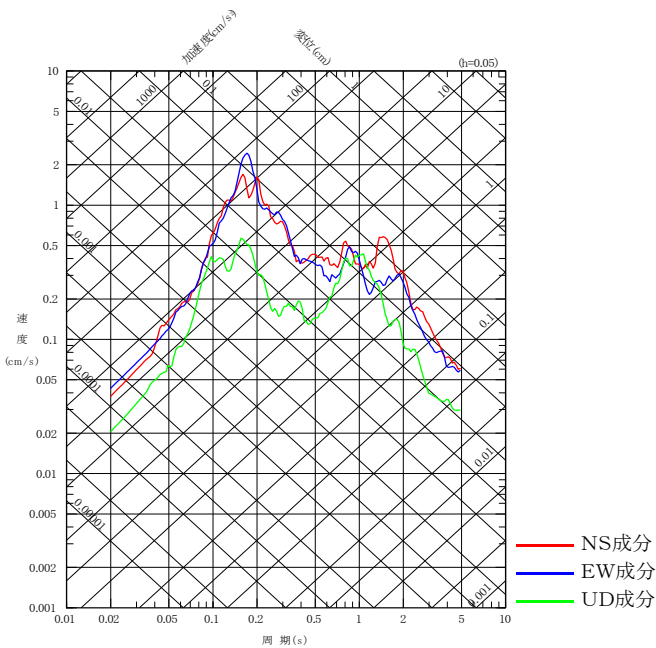


第822回審査会合
机上配布資料4
P.37 再掲

1. 地震動のH/Vスペクトル比に基づく検討に用いた地震観測記録 Jグループ(2/2)

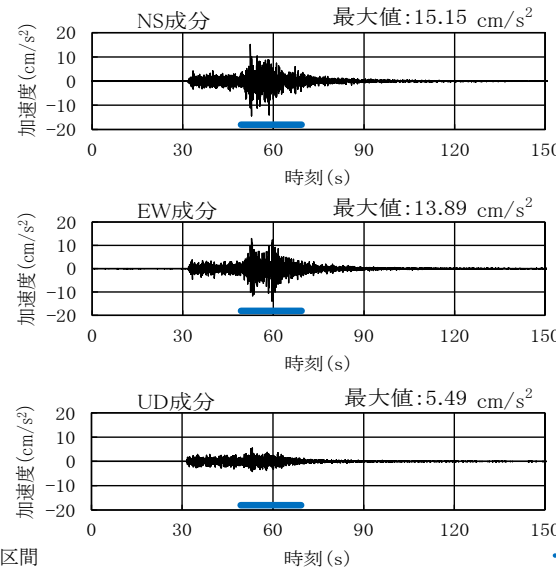


加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

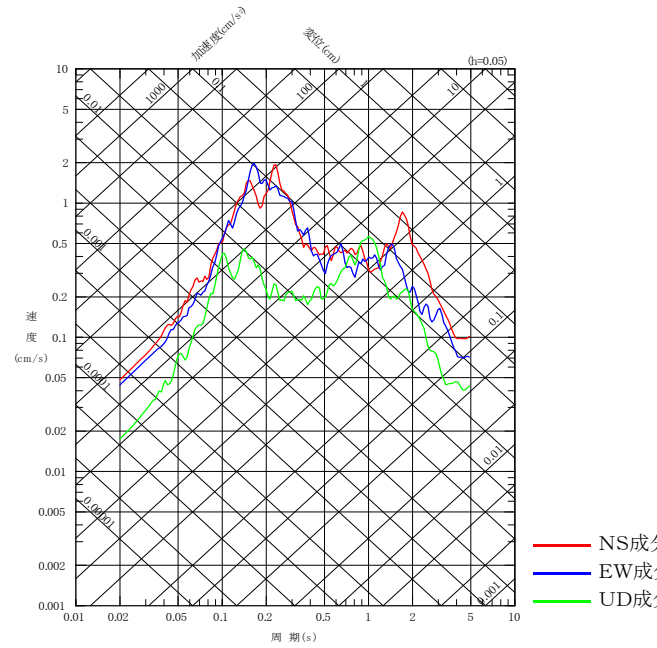


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2018/09/06 03:20 M5.5

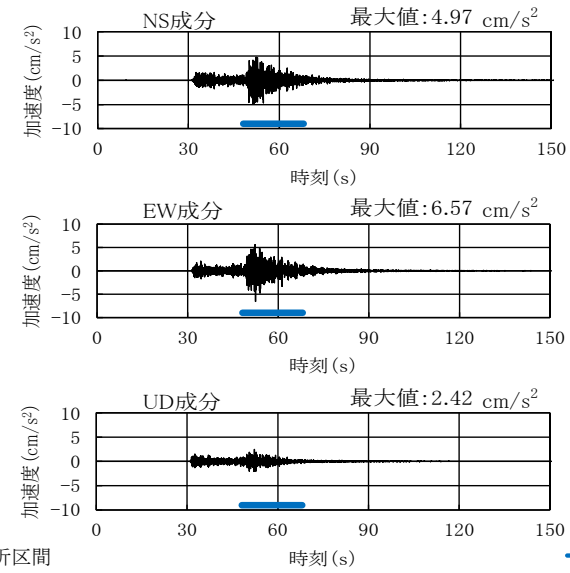


加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)

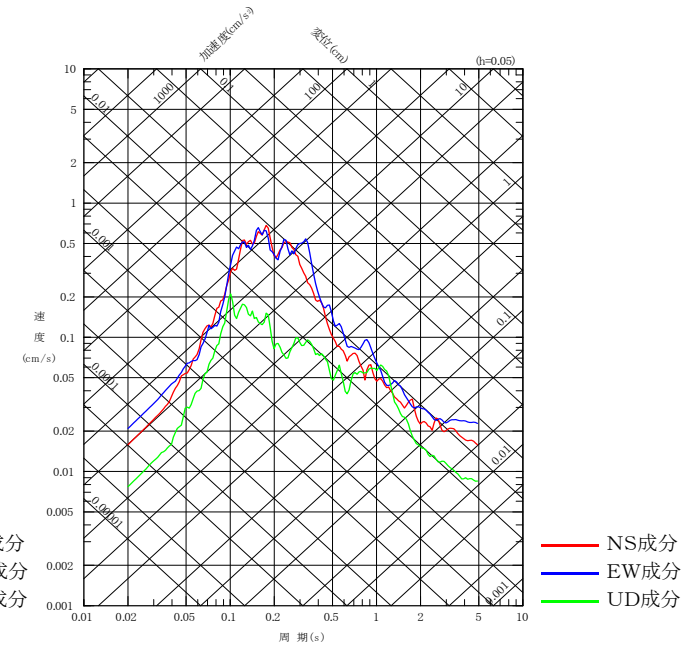


応答スペクトル (T.P. +32.5m)

2018/09/06 06:11 M5.4



加速度時刻歴波形 (T.P. +32.5m)



応答スペクトル (T.P. +32.5m)

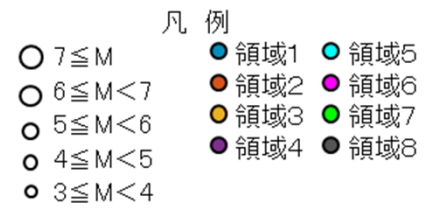
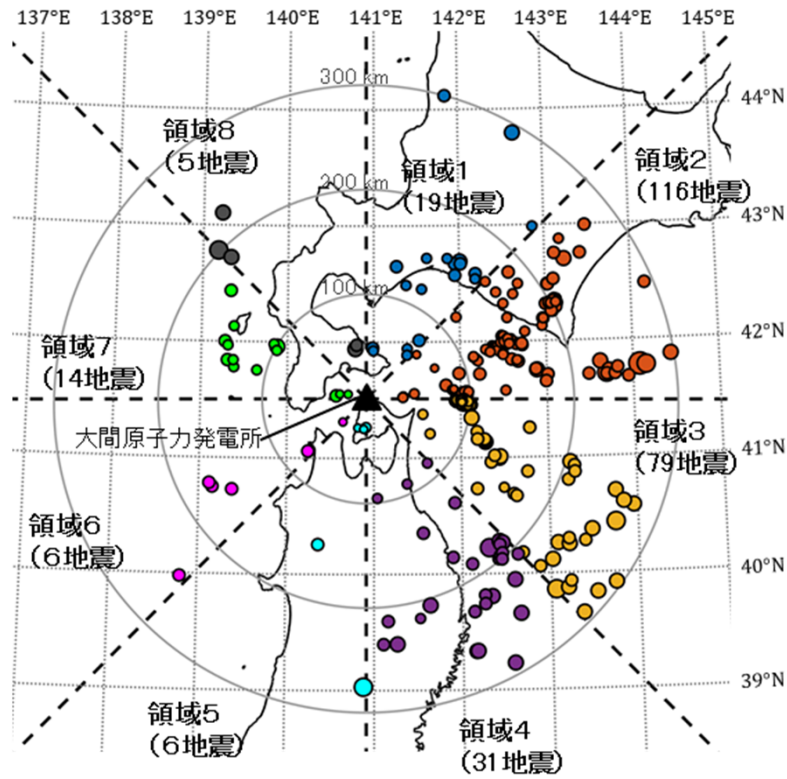
2018/09/17 02:51 M4.6

2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた 各深度の応答スペクトル

検討に用いた地震 (1/6)

コメントNo.S3-14

- 検討には下記条件を満たす地震の観測記録を用いた。
 - 鉛直アレイ地震観測地点を基準としてマグニチュード3以上かつ震央距離300km以内の地震
 - 十分なS/N比を有する観測記録



検討に用いた地震の震央分布

領域1 (19地震)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)
			北緯(°)	東経(°)			
1	1994/04/29	22:38	42.985	142.865	127	4.8	230
*2	2003/02/19	14:01	44.119	141.847	222	5.9	299
3	2007/03/12	20:32	42.720	141.621	145	4.5	146
4	2007/03/15	14:43	41.942	141.389	123	4.5	62
5	2007/04/19	00:07	42.671	141.947	126	5.6	155
6	2007/06/23	07:20	42.539	142.185	125	4.9	155
7	2007/06/23	16:15	41.887	141.385	126	4.3	57
8	2009/02/28	09:35	42.584	142.188	113	5.3	159
9	2009/07/11	00:01	42.488	141.378	134	4.7	115
10	2009/10/05	09:35	42.454	141.559	20	4.7	117
11	2011/10/21	17:02	43.794	142.653	196	6.3	291
12	2013/11/28	02:45	42.013	141.527	90	5.0	76
13	2014/07/08	18:05	42.650	141.267	3	5.6	130
14	2016/06/16	14:21	41.949	140.987	11	5.3	49
15	2016/06/21	00:10	41.925	140.995	10	4.2	46
16	2018/09/06	03:07	42.690	142.007	37	6.7	159
17	2018/09/06	03:20	42.572	141.948	36	5.5	146
18	2018/09/06	06:11	42.670	142.015	38	5.4	158
19	2018/09/17	02:51	42.717	141.862	28	4.6	155

- 各地震の諸元は気象庁地震カタログ及び気象庁震源リストに基づく。
- 「No.」に*の付く地震は、敷地内の鉛直アレイ地震観測地点の、T.P.-207.5m位置の地震計の鉛直成分に感度劣化が認められたため、水平成分のみ解析に用いた。

2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 地震諸元一覧(2/6) 40



検討に用いた地震 (2/6)

コメントNo.S3-14

領域2 (116地震)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)
			北緯(°)	東経(°)			
1	1990/01/07	22:28	41.560	142.030	61	5.3	93
2	1990/04/11	16:53	42.480	144.162	69	5.5	290
3	1990/07/30	08:15	41.942	142.402	70	4.8	133
4	1990/12/25	06:09	41.960	142.373	67	4.9	131
5	1991/03/03	23:32	41.577	142.523	50	4.8	135
6	1991/05/14	04:00	41.988	142.473	67	4.4	140
7	1991/06/13	05:11	42.752	143.415	120	5.8	248
8	1991/06/23	20:38	41.865	142.153	66	4.9	110
9	1991/09/02	12:03	42.290	143.122	67	5.0	203
10	1992/01/07	20:10	41.523	141.335	95	4.5	35
11	1992/04/20	05:36	42.257	143.068	67	5.0	197
12	1992/06/29	14:47	41.528	141.340	93	4.9	36
13	1993/03/25	16:08	41.703	143.693	60	5.9	233
14	1993/07/11	09:25	41.913	142.453	65	4.6	136
15	1993/09/11	13:55	41.977	142.657	61	5.4	154
16	1993/10/28	10:52	41.557	142.025	64	5.2	93
17	1993/12/04	18:30	41.727	141.985	80	5.4	92
18	1993/12/11	09:01	41.958	142.393	66	4.9	133
19	1994/01/26	19:03	41.680	143.945	69	5.4	253
20	1994/02/18	20:02	42.593	142.575	107	5.0	183
21	1994/03/18	07:10	41.837	142.660	70	4.8	150
22	1994/07/01	14:14	42.255	143.078	67	5.2	198
23	1994/07/02	07:43	42.128	142.957	64	4.9	183
24	1995/01/11	16:48	41.843	142.597	56	5.4	145
25	1995/03/16	17:11	42.022	142.547	61	4.7	147
26	1995/09/26	16:14	41.706	143.488	38	5.9	216
27	1996/04/15	06:44	42.043	142.478	66	4.9	143
28	1997/02/20	16:55	41.760	142.874	49	5.9	166
29	1997/03/17	18:23	41.854	142.180	66	4.8	112
30	1997/12/23	04:08	42.990	143.481	114	5.2	268
31	1998/02/11	11:25	41.956	142.390	55	4.9	132
32	1998/11/02	04:13	41.892	141.496	94	3.9	64
33	1999/01/19	02:35	41.555	141.467	85	4.4	46
34	1999/02/09	09:19	42.351	143.088	52	4.9	203
35	1999/03/05	15:24	41.996	142.512	58	4.3	143

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)
			北緯(°)	東経(°)			
36	2000/08/27	00:30	42.201	142.550	30	4.8	156
*37	2002/04/21	06:30	41.568	142.093	65	4.8	99
38	2003/09/26	04:50	41.779	144.079	45	8.0	266
39	2003/09/26	05:57	41.705	143.790	40	5.6	241
40	2003/09/26	06:08	41.710	143.692	21	7.1	233
41	2003/09/28	07:23	42.191	142.969	51	5.2	187
42	2003/10/07	01:27	41.970	142.539	64	4.5	145
43	2003/10/11	09:08	41.864	144.440	28	6.1	296
44	2003/10/12	03:26	41.760	143.821	48	5.5	244
45	2003/11/14	07:39	41.837	142.198	70	4.8	113
46	2003/11/24	21:18	42.317	143.003	52	5.3	195
47	2003/12/12	10:46	42.485	143.031	59	5.0	206
48	2004/04/23	12:23	41.584	141.914	66	3.8	84
49	2004/06/11	03:12	42.322	143.131	48	5.2	205
50	2004/07/04	21:31	42.050	142.485	62	4.9	144
51	2004/07/20	05:58	42.530	143.097	98	5.0	213
52	2004/09/05	03:25	41.931	142.298	69	4.5	124
53	2004/09/10	13:22	42.357	143.102	51	5.1	204
54	2004/11/27	07:42	42.326	143.080	51	5.6	201
55	2006/03/18	21:19	41.588	141.923	65	3.7	85
56	2006/11/01	23:21	42.330	143.121	49	4.8	204
57	2007/02/17	09:02	41.732	143.723	40	6.2	235
58	2007/05/07	23:09	41.889	142.496	64	4.3	138
59	2007/05/19	00:59	41.563	142.053	68	5.3	96
60	2007/12/28	10:51	42.021	142.555	50	4.3	148
61	2008/01/23	04:34	42.322	143.060	50	4.9	200
62	2008/06/26	08:37	41.826	142.673	55	5.4	151
63	2008/08/09	09:54	41.973	142.537	65	4.5	144
64	2008/09/06	15:20	41.774	141.703	77	3.8	72
65	2008/09/11	09:20	41.776	144.152	31	7.1	272
66	2008/10/04	04:22	41.908	142.349	68	4.0	127
67	2009/05/10	11:30	42.422	142.424	102	4.2	161
68	2009/05/26	19:31	41.929	142.352	70	4.7	128
69	2009/06/05	12:30	41.812	143.620	31	6.4	228
70	2009/06/28	06:55	41.593	141.924	64	3.7	85

2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 地震諸元一覧(3/6) 41



検討に用いた地震 (3/6)

コメントNo.S3-14

つづき

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)
			北緯(°)	東経(°)			
71	2009/09/08	01:24	42.193	142.972	51	4.8	187
72	2009/10/10	17:42	41.720	142.225	92	5.1	112
73	2009/12/30	04:23	41.838	142.203	72	4.8	113
74	2010/01/15	03:46	42.353	143.118	51	5.0	205
75	2010/06/28	06:03	41.626	141.833	57	5.1	78
76	2010/07/02	21:30	41.978	142.570	63	4.2	147
77	2010/10/14	22:58	42.313	143.070	53	5.5	200
78	2011/06/25	02:39	41.966	142.720	57	5.4	159
79	2011/07/26	07:58	42.043	142.506	67	4.8	145
80	2011/08/01	02:35	41.710	143.013	37	5.5	176
81	2011/09/18	19:39	41.936	142.441	66	5.0	136
82	2011/10/07	11:51	41.565	142.058	67	5.0	96
83	2011/11/24	19:25	41.750	142.887	43	6.2	167
84	2012/02/18	10:59	41.885	142.498	63	4.2	138
85	2012/04/21	23:29	42.514	142.304	104	4.5	160
86	2012/07/22	13:41	42.489	143.026	61	5.1	206
87	2012/08/25	23:16	42.328	143.111	49	6.1	204
88	2013/01/17	14:13	42.081	142.754	48	4.9	166
89	2013/02/02	23:17	42.702	143.228	102	6.5	233
90	2013/04/23	02:50	41.870	142.154	74	4.3	111
91	2013/08/12	09:51	41.919	142.336	69	4.8	127
92	2013/11/24	01:26	42.324	142.507	45	4.4	160
93	2014/02/11	15:05	41.916	142.330	72	4.6	126
94	2014/05/14	08:03	41.993	142.569	62	4.5	148
95	2014/07/25	13:18	41.543	142.087	66	4.9	98
96	2015/02/13	16:00	41.585	141.907	67	4.0	83
97	2015/02/21	04:28	41.978	142.716	57	5.1	159
98	2015/03/06	08:06	42.405	142.622	57	4.9	173
99	2015/03/25	09:34	42.353	143.096	50	5.0	204
100	2015/07/23	18:43	41.974	142.544	65	4.5	145
101	2015/08/14	13:43	42.753	143.113	80	5.1	228
102	2015/09/12	22:38	41.825	142.670	56	5.4	150
103	2015/09/26	18:49	42.212	141.958	94	4.5	117
104	2015/11/01	12:48	41.568	142.068	65	5.2	97
105	2016/01/12	02:50	41.896	142.501	64	4.4	139

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)
			北緯(°)	東経(°)			
106	2016/07/24	11:51	42.874	143.174	96	4.9	240
107	2016/09/07	18:42	42.494	142.681	110	4.7	183
108	2016/09/26	11:24	41.833	142.206	72	4.8	113
109	2016/09/26	14:13	41.652	142.993	29	5.4	174
110	2016/10/03	17:48	41.922	142.438	67	4.5	135
111	2016/10/12	04:02	42.326	143.042	50	5.0	198
112	2017/04/30	23:42	42.323	143.071	53	5.4	200
113	2017/05/02	19:29	41.583	141.918	66	3.8	84
114	2017/09/10	17:44	41.758	142.877	43	5.6	166
115	2017/12/02	05:48	42.037	142.505	67	4.9	145
116	2018/01/31	05:11	42.018	142.590	62	4.7	150

2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 地震諸元一覧(4/6) 42



検討に用いた地震 (4/6)

コメントNo.S3-14

領域3 (79地震)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)
			北緯(°)	東経(°)			
1	1989/11/02	03:25	39.858	143.053	0	7.1	258
2	1989/11/02	03:36	39.655	143.362	29	6.3	292
3	1990/05/21	17:40	41.498	141.958	61	4.3	87
4	1990/07/09	06:13	41.160	142.188	58	5.1	114
5	1990/11/02	21:50	41.223	142.185	72	5.7	111
6	1990/12/28	12:27	41.493	142.003	64	4.9	91
7	1992/01/17	03:46	41.493	141.940	74	5.3	86
8	1992/07/12	20:08	41.465	142.035	64	6.3	94
9	1992/07/13	23:19	41.477	142.077	71	5.2	97
10	1993/06/22	17:37	41.487	142.012	64	4.8	92
11	1993/11/24	05:07	41.253	142.788	48	5.6	160
12	1993/12/07	00:37	41.483	141.957	72	5.2	87
13	1994/04/08	10:10	40.572	143.953	3	6.5	276
14	1994/07/31	06:21	40.877	142.757	64	5.3	170
15	1994/12/28	21:19	40.430	143.745	0	7.6	267
16	1994/12/29	05:52	40.117	143.020	0	6.5	236
17	1994/12/30	00:29	40.733	142.180	53	5.6	137
18	1994/12/31	22:50	40.180	142.687	24	5.8	210
19	1995/01/01	15:59	40.606	143.841	0	6.4	266
20	1995/01/10	20:16	41.484	142.017	70	4.5	92
21	1995/02/06	22:51	41.139	142.269	56	5.6	121
22	1995/09/20	06:05	41.159	142.271	60	5.2	120
23	1995/12/30	21:11	40.701	143.752	0	6.5	255
24	1996/06/10	14:26	41.464	142.003	65	4.7	91
25	1996/07/04	03:59	40.669	142.627	24	5.2	172
26	1998/01/31	00:50	41.463	142.077	62	5.3	97
27	1998/04/08	10:57	41.499	141.998	65	4.3	91
*28	2001/08/14	05:11	40.996	142.437	38	6.4	140
*29	2001/08/24	18:48	41.018	142.382	41	5.3	135
*30	2002/02/14	10:12	41.466	142.063	64	5.1	96
*31	2002/04/04	08:42	41.474	142.009	59	5.4	92
*32	2002/05/30	14:07	41.502	142.047	62	4.8	95
*33	2003/04/17	02:59	40.961	142.342	40	5.6	135
34	2004/04/23	07:16	40.741	142.485	66	4.9	157
35	2004/07/21	09:38	40.867	143.294	30	5.4	212

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)
			北緯(°)	東経(°)			
36	2004/09/22	20:03	41.377	141.563	109	4.8	56
37	2004/12/06	04:45	41.491	142.057	65	4.6	96
38	2004/12/13	04:41	41.488	142.021	63	4.2	93
39	2005/01/06	22:00	41.457	142.104	61	5.3	100
40	2005/02/26	21:37	40.685	142.596	45	5.7	169
41	2005/06/03	01:32	41.493	142.003	63	4.3	91
42	2005/09/03	01:24	41.481	141.976	64	4.9	89
43	2008/04/29	14:26	41.463	142.108	62	5.7	100
44	2008/05/10	09:00	41.456	142.083	62	4.8	98
45	2008/05/14	03:00	41.491	142.005	63	4.2	91
46	2008/08/09	00:53	41.143	142.285	51	5.4	122
47	2008/10/11	04:27	41.483	142.013	63	4.4	92
48	2010/01/24	16:19	41.210	141.645	14	4.5	70
49	2010/09/13	14:47	41.456	142.122	63	5.8	101
50	2010/10/06	07:35	41.492	142.010	63	4.1	92
51	2010/12/06	16:30	40.799	143.218	7	5.8	209
52	2011/03/16	00:23	40.371	143.475	18	6.3	250
53	2011/09/17	04:26	40.259	143.086	7	6.6	230
54	2011/09/17	06:08	40.247	143.213	4	6.1	239
55	2011/09/17	07:40	40.276	143.395	15	5.8	250
56	2011/09/17	16:34	40.295	143.209	8	5.8	236
57	2011/09/18	16:04	39.930	143.224	19	5.8	263
58	2012/03/19	11:56	41.502	142.037	63	5.0	94
59	2012/04/27	03:41	41.479	141.980	65	5.0	89
60	2012/05/24	00:02	41.344	142.124	60	6.1	103
61	2012/09/24	07:39	41.479	142.013	64	3.8	92
62	2012/10/02	07:21	39.833	143.521	22	6.3	289
63	2013/06/25	08:12	41.487	142.007	65	4.2	91
64	2013/11/15	11:00	41.460	142.059	63	5.3	96
65	2014/08/10	12:43	41.134	142.279	51	6.1	122
66	2014/10/11	11:35	40.952	143.245	36	6.1	205
67	2014/10/11	14:20	40.921	143.291	34	5.6	210
68	2015/02/17	08:06	39.872	143.193	13	6.9	265
69	2015/02/20	13:25	39.913	143.732	8	6.5	297
70	2015/04/30	01:09	40.059	142.879	24	5.4	231

2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 地震諸元一覧(5/6) 43



検討に用いた地震 (5/6)

コメントNo.S3-14

つづき

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)
			北緯(°)	東経(°)			
71	2015/06/08	15:01	41.456	142.020	66	5.6	93
72	2015/06/09	20:08	41.473	142.016	65	3.9	92
73	2015/06/23	00:35	41.485	142.087	63	4.6	98
74	2015/06/26	19:38	41.485	142.008	65	4.4	91
75	2015/10/18	09:47	41.492	142.002	65	4.4	91
76	2017/03/08	01:08	41.482	141.979	65	5.2	89
77	2018/01/24	19:51	41.008	142.447	34	6.3	140
78	2018/07/02	02:27	41.493	142.063	64	4.9	96
79	2018/08/05	17:44	41.497	142.012	62	4.2	92

領域4 (31地震)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)
			北緯(°)	東経(°)			
1	1989/11/06	17:56	40.177	142.452	39	5.5	197
2	1995/01/07	07:37	40.223	142.306	48	7.2	185
3	1995/01/07	11:36	40.280	142.421	38	6.2	187
4	1996/02/17	23:35	40.778	141.380	15	4.3	90
*5	2001/04/03	04:54	40.613	141.921	63	5.6	131
*6	2001/12/02	22:01	39.398	141.263	122	6.4	237
7	2004/02/04	15:08	40.144	141.896	63	5.3	173
8	2004/08/10	15:13	39.674	142.132	48	5.8	229
9	2008/07/24	00:26	39.732	141.635	108	6.8	207
10	2008/07/24	11:27	39.620	141.522	112	4.8	216
11	2009/02/15	18:24	40.250	142.424	36	5.9	189
12	2010/07/05	06:55	39.657	142.653	34	6.4	253
13	2011/03/11	19:10	39.334	142.153	44	6.2	264
14	2011/03/11	20:36	39.230	142.579	24	6.7	290
15	2011/03/17	13:13	40.126	142.412	31	5.9	199
16	2011/04/01	20:57	39.336	142.166	45	6.0	264
17	2011/06/23	06:50	39.948	142.591	36	6.9	224
18	2011/08/01	22:44	39.816	142.254	43	5.8	220
19	2011/08/17	04:35	40.124	142.446	35	5.4	201
20	2012/01/28	09:22	40.153	142.427	36	5.7	198
21	2012/03/27	20:00	39.806	142.334	21	6.6	224
22	2012/04/30	00:02	39.742	142.255	23	5.6	227
23	2014/06/09	07:50	40.957	141.611	82	4.6	85
24	2014/06/15	02:31	39.396	141.108	94	5.5	236
25	2014/07/05	07:42	39.676	142.136	49	5.9	229
26	2014/10/03	09:57	40.165	142.628	28	5.7	208
27	2015/02/17	13:46	40.085	142.112	50	5.7	188
28	2015/07/10	03:32	40.354	141.560	88	5.7	140
29	2017/09/27	05:22	40.267	142.455	35	6.1	190
30	2017/11/05	06:05	40.655	141.040	112	4.3	96
31	2018/05/07	05:00	39.595	141.160	98	5.1	214

2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 地震諸元一覧(6/6) 44



検討に用いた地震 (6/6)

コメントNo.S3-14

領域5 (6地震)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)
			北緯(°)	東経(°)			
1	1990/03/09	20:33	41.250	140.883	13	3.2	29
2	1998/10/18	01:08	41.266	140.910	12	4.1	27
3	2004/09/04	11:18	41.262	140.816	14	3.8	29
4	2004/09/08	20:59	41.261	140.817	12	3.7	29
5	2008/06/14	08:43	39.030	140.881	8	7.2	276
6	2011/04/01	19:49	40.257	140.364	12	5.0	147

領域7 (14地震)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)
			北緯(°)	東経(°)			
1	1993/07/12	23:05	42.002	139.275	13	5.5	147
2	1993/07/12	23:22	42.437	139.335	40	5.2	166
3	1993/07/12	23:29	42.132	139.377	27	4.6	145
4	1993/07/13	00:20	41.967	139.308	11	4.7	143
5	1993/07/13	00:25	41.840	139.372	24	4.7	133
6	1993/07/13	08:52	41.840	139.305	28	5.0	139
7	1993/08/08	04:42	41.958	139.882	24	6.3	99
8	1993/08/12	10:02	41.980	139.843	15	4.7	103
9	1993/08/15	18:18	41.925	139.877	21	4.2	98
10	1993/08/23	22:15	41.755	139.647	1	4.9	109
11	1996/12/01	02:55	41.779	139.379	32	4.9	131
12	2006/02/24	17:51	41.551	140.705	16	3.6	18
13	2008/09/22	16:31	41.538	140.566	152	5.6	29
14	2016/09/25	13:03	41.553	140.608	13	3.7	26

領域6 (6地震)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)
			北緯(°)	東経(°)			
1	1994/06/17	04:14	41.313	140.645	13	3.8	31
2	1997/03/06	15:50	40.728	139.381	36	5.1	155
3	1997/11/23	12:50	39.976	138.806	29	5.8	246
4	2005/10/18	01:13	40.749	139.155	12	5.4	170
5	2005/10/18	01:15	40.781	139.120	14	5.3	171
6	2009/08/24	14:26	41.061	140.244	172	5.4	75

領域8 (5地震)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央距離 (km)
			北緯(°)	東経(°)			
1	1992/08/24	15:59	41.940	140.787	121	6.1	49
2	1993/07/12	22:17	42.782	139.180	35	7.8	201
3	1993/07/12	23:45	43.105	139.222	8	6.0	225
4	1993/07/13	01:01	42.723	139.330	29	6.0	188
5	2007/08/22	16:26	41.974	140.801	122	5.4	52

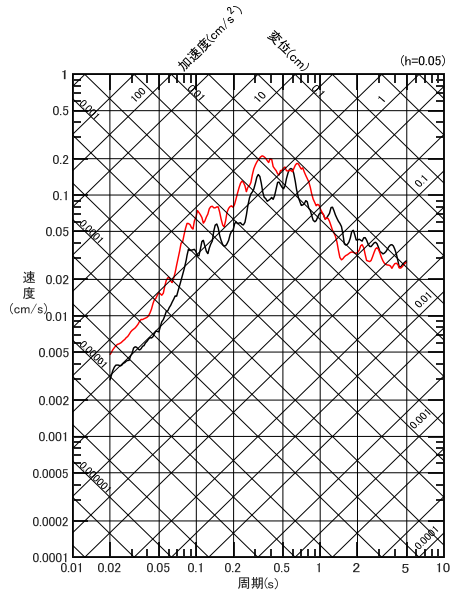
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域1(1/10)



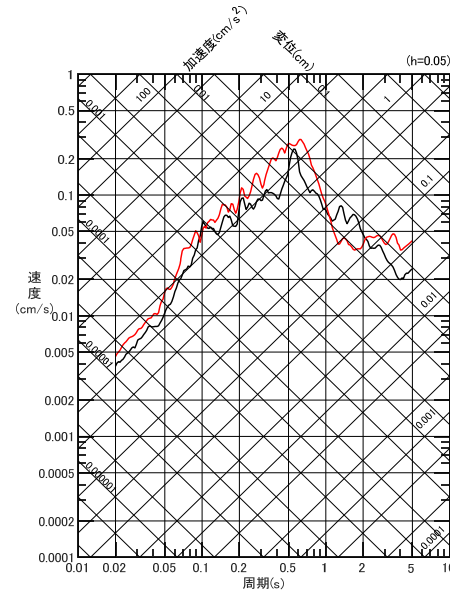
No.1 1994/04/29 22:38 M4.8

No.2 2003/02/19 14:01 M5.9

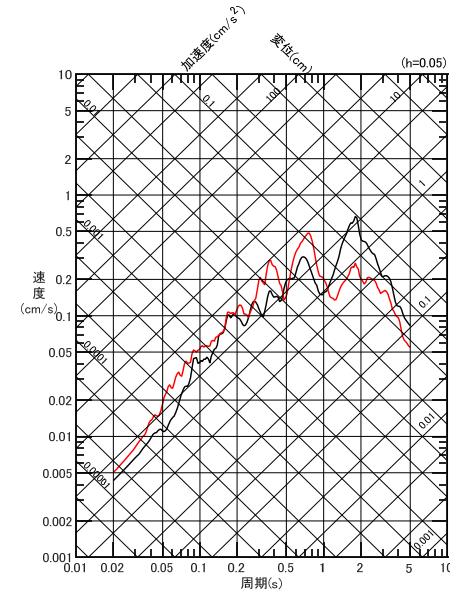
コメントNo.S3-14



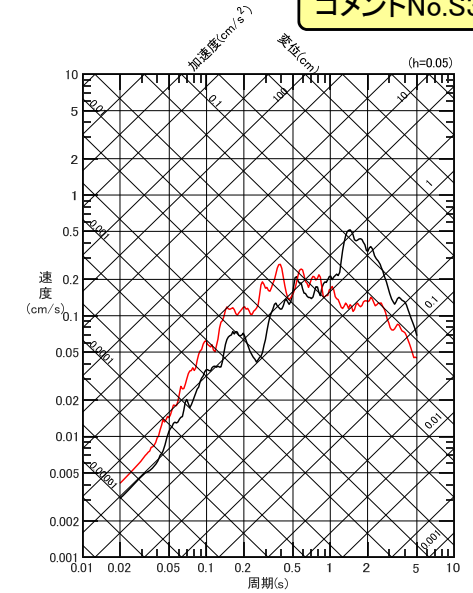
NS成分



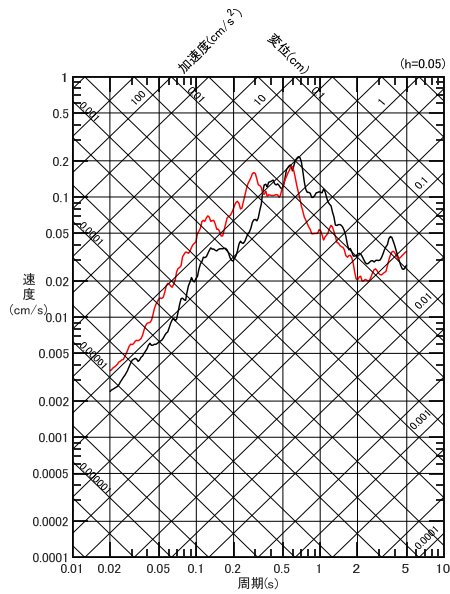
EW成分



NS成分



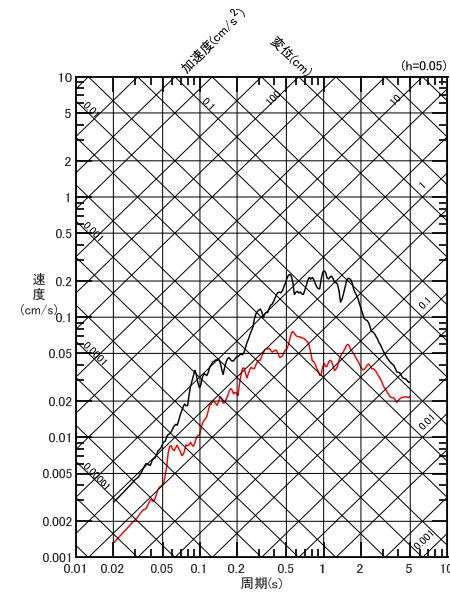
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

※ : T.P.-207.5mのUD成分の観測記録は、地震計の感度低下による影響が認められたため解析に用いていない。

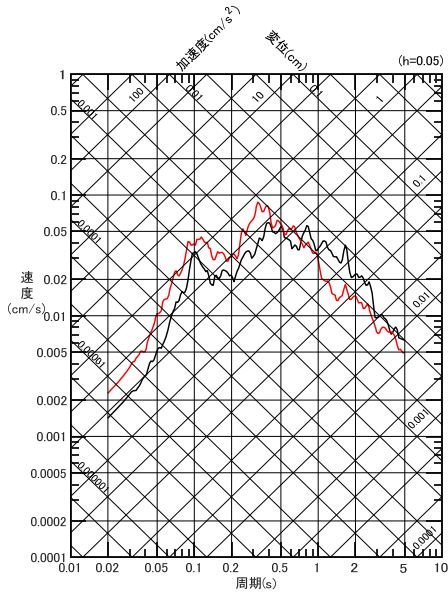
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域1(2/10)



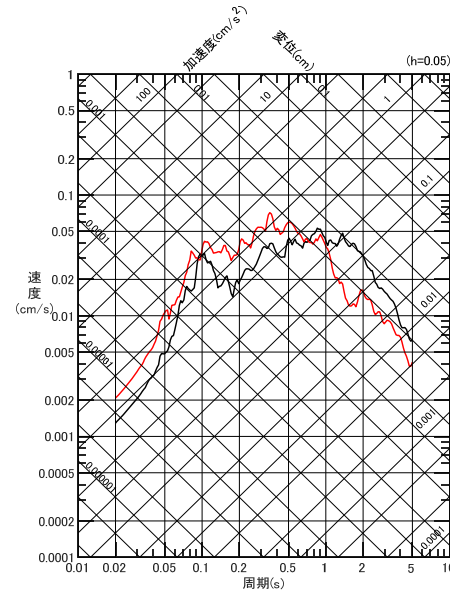
No.3 2007/03/12 20:32 M4.5

No.4 2007/03/15 14:43 M4.5

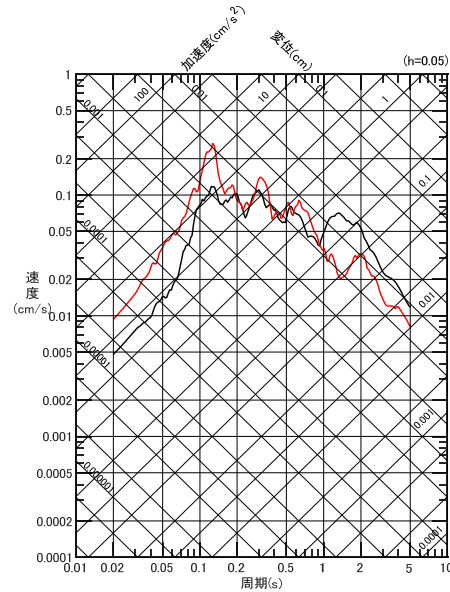
コメントNo.S3-14



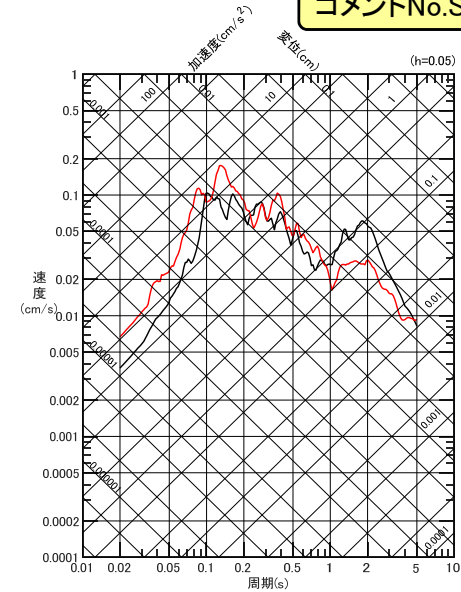
NS成分



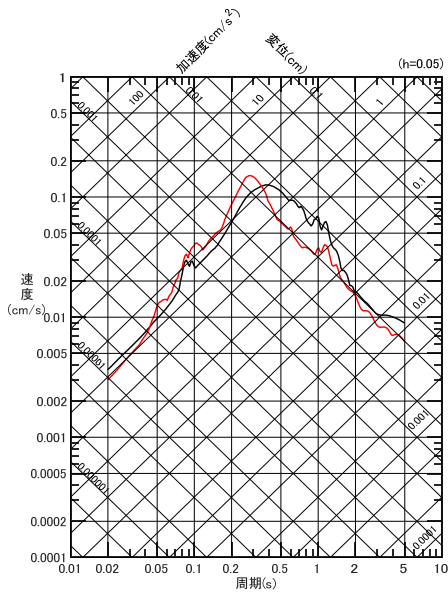
EW成分



NS成分



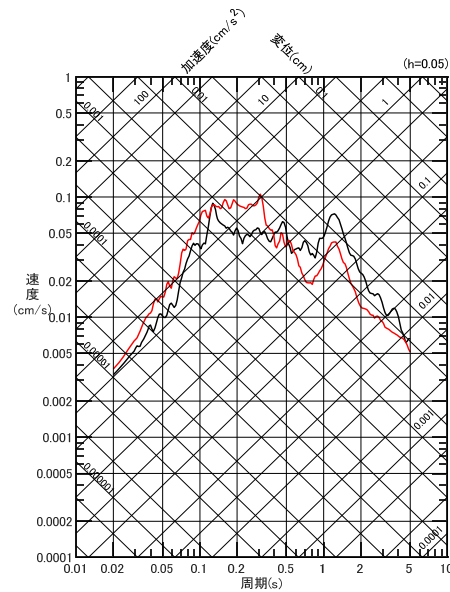
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

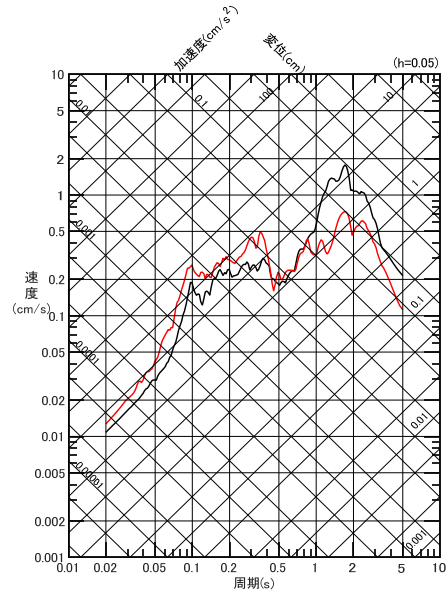
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域1(3/10)



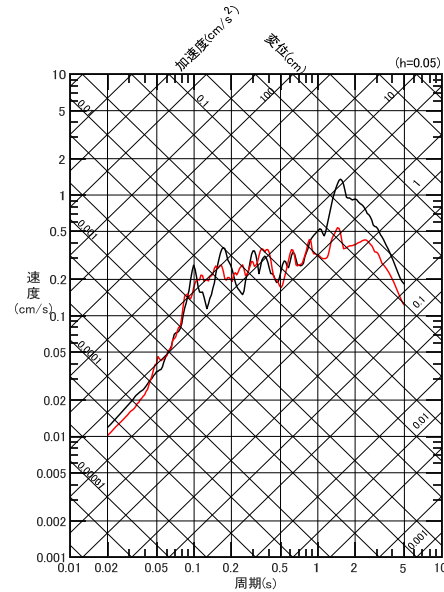
No.5 2007/04/19 00:07 M5. 6

No.6 2007/06/23 07:20 M4. 9

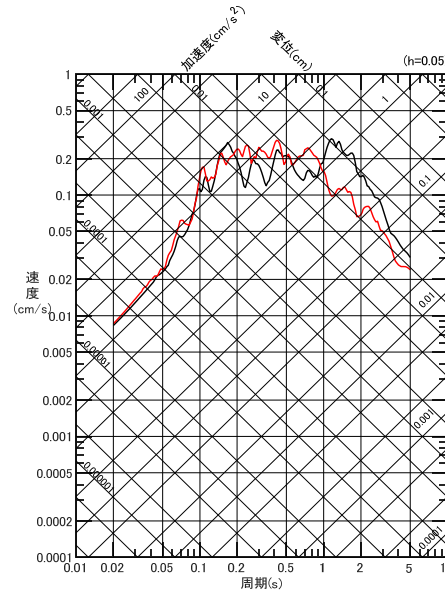
コメントNo.S3-14



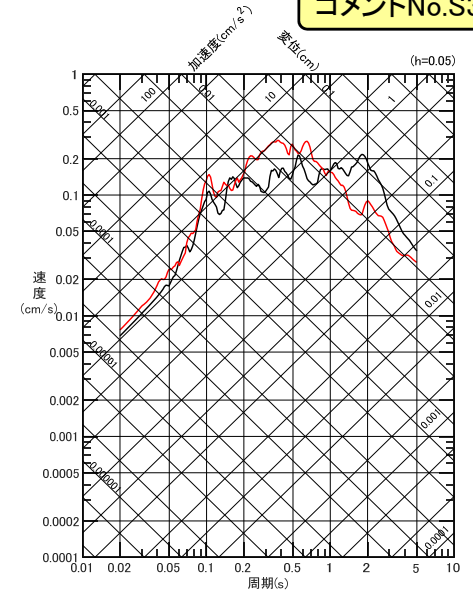
NS成分



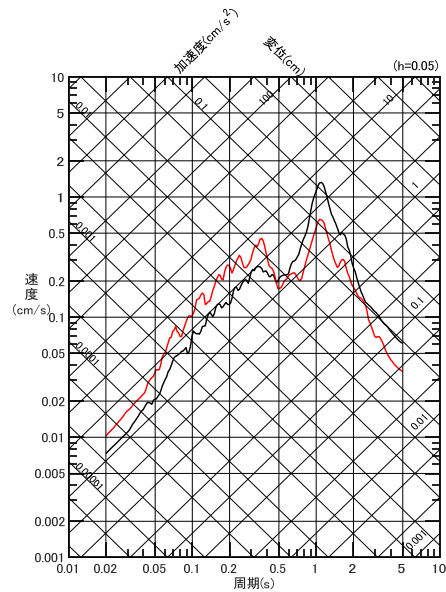
EW成分



NS成分



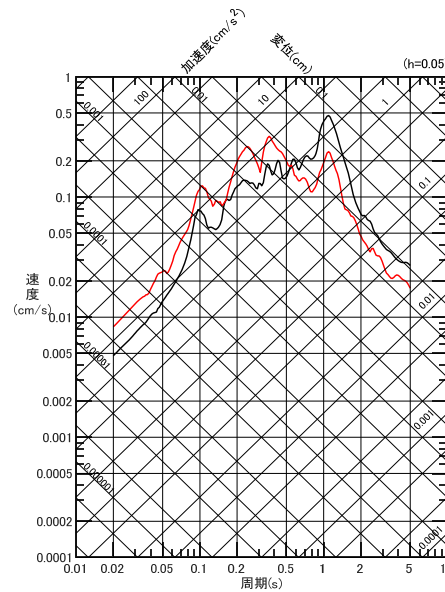
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

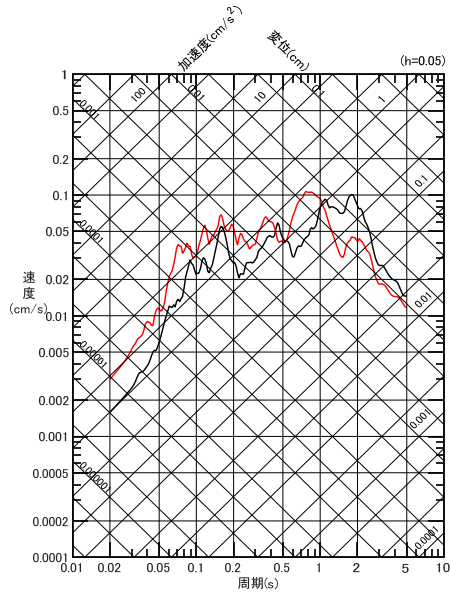
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域1(4/10)



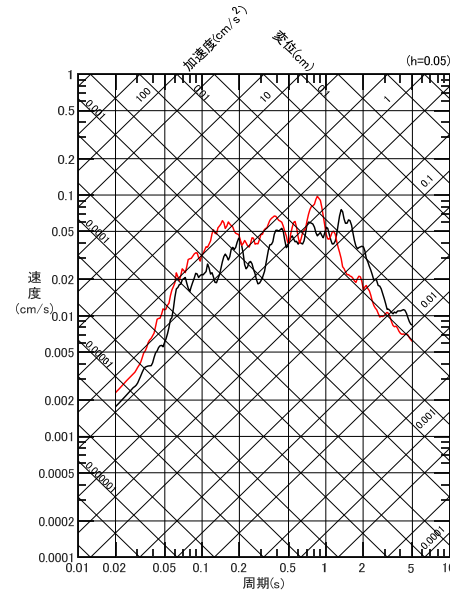
No.7 2007/06/23 16:15 M4.3

No.8 2009/02/28 09:35 M5.3

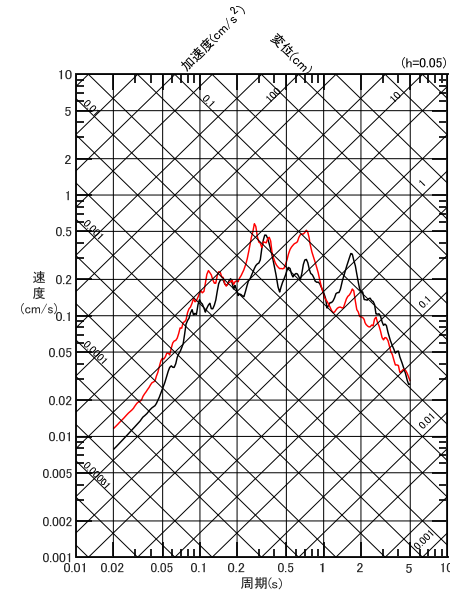
コメントNo.S3-14



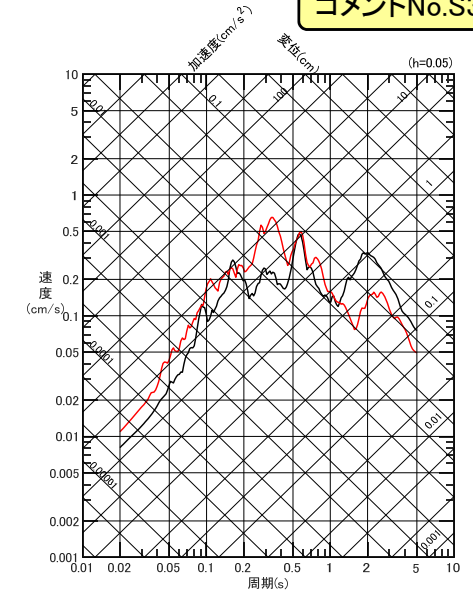
NS成分



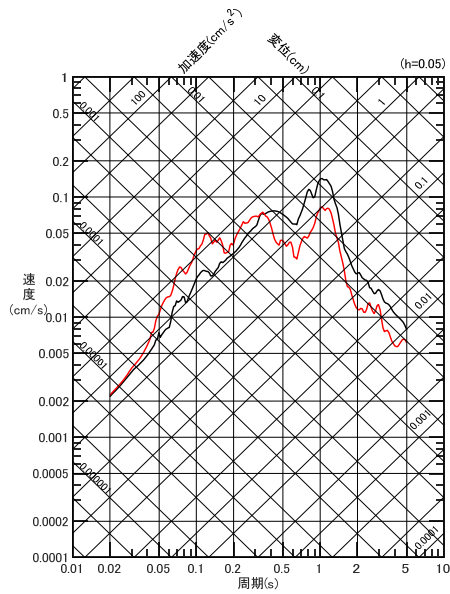
EW成分



NS成分



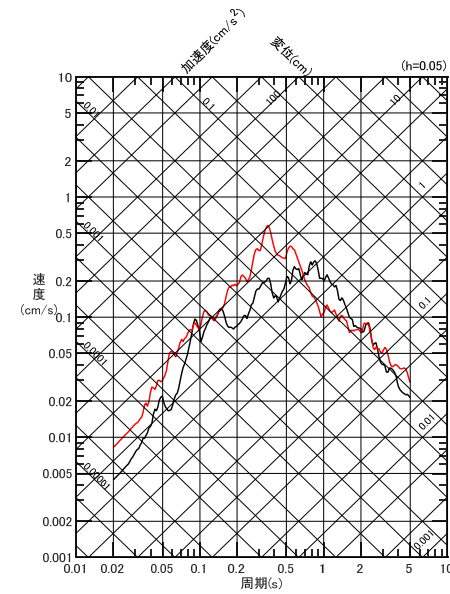
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m

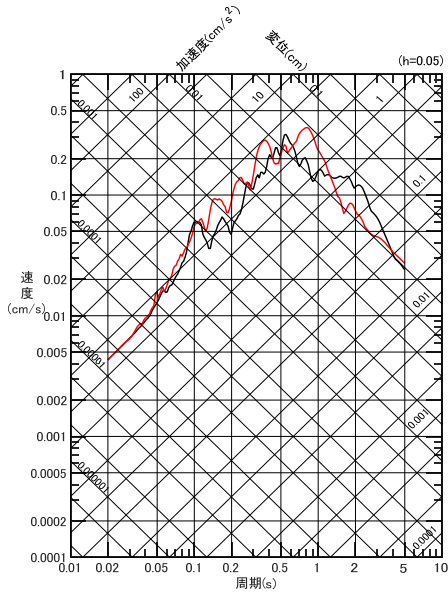
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域1(5/10)



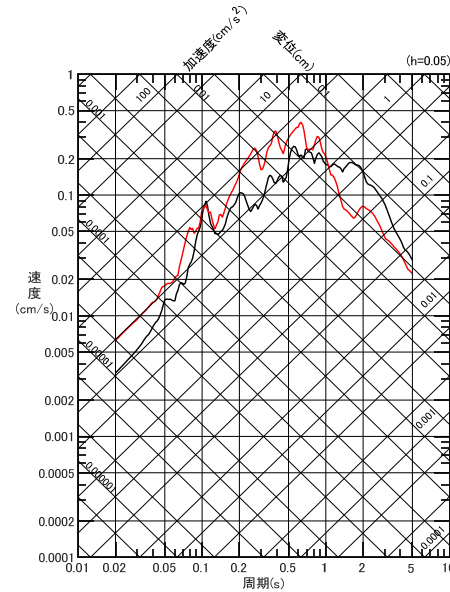
No.9 2009/07/11 00:01 M4.7

No.10 2009/10/05 09:35 M4.7

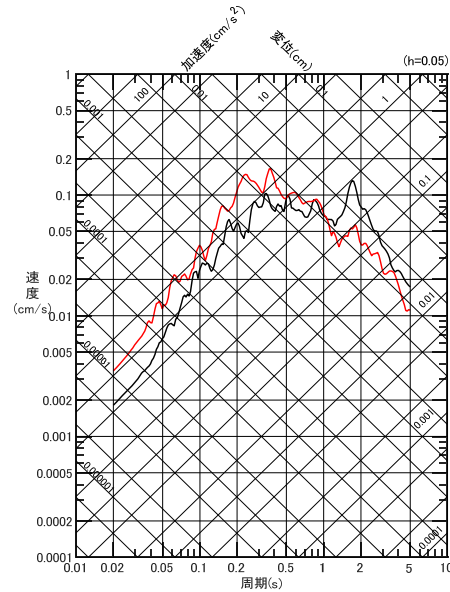
コメントNo.S3-14



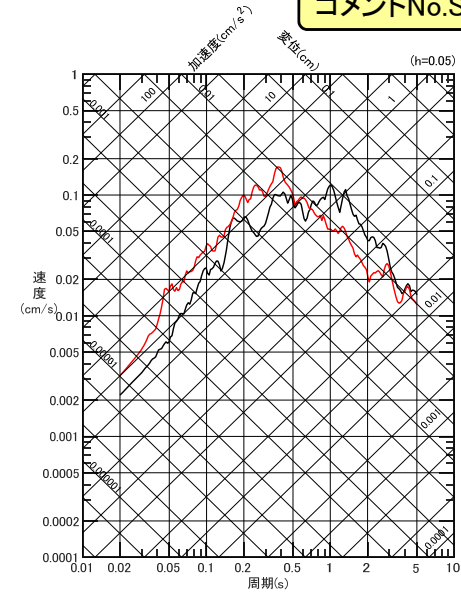
NS成分



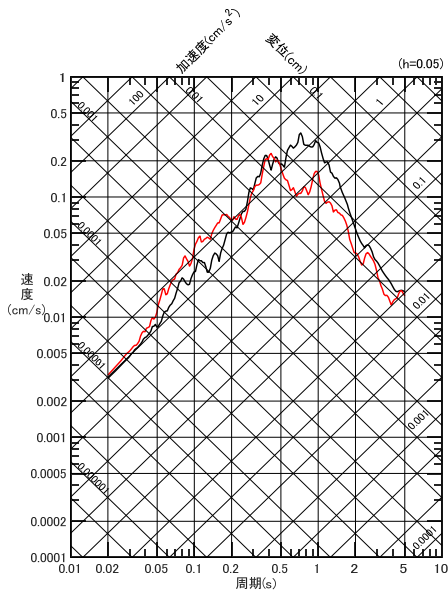
EW成分



NS成分



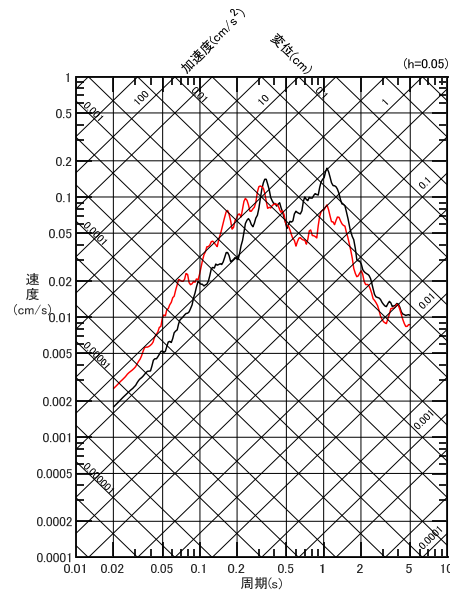
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

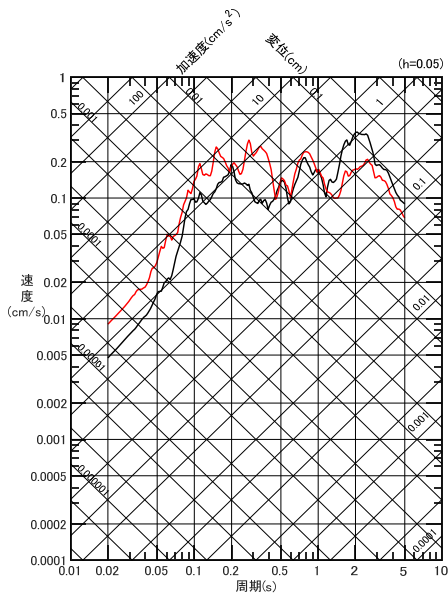
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域1(6/10)



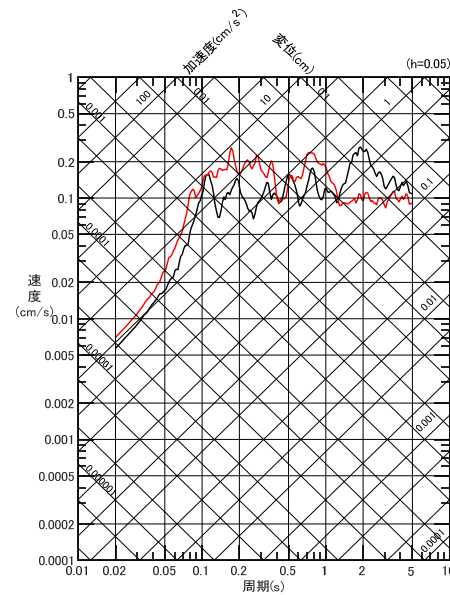
No.11 2011/10/21 17:02 M6.3

No.12 2013/11/28 02:45 M5.0

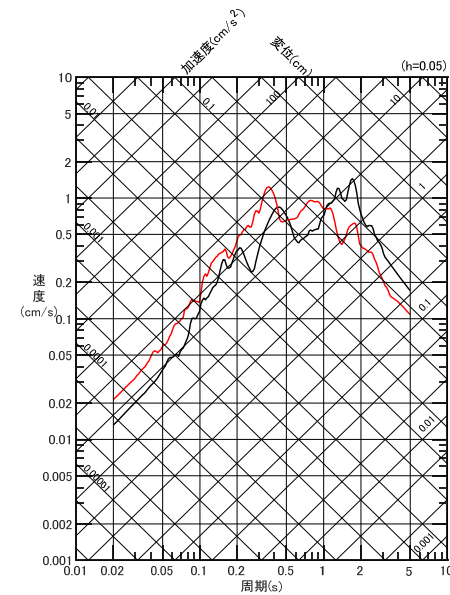
コメントNo.S3-14



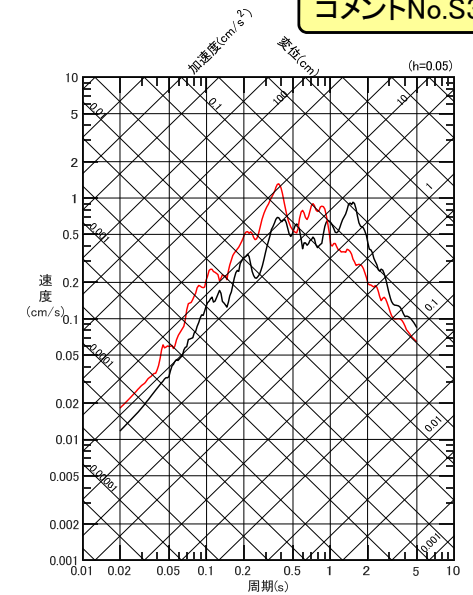
NS成分



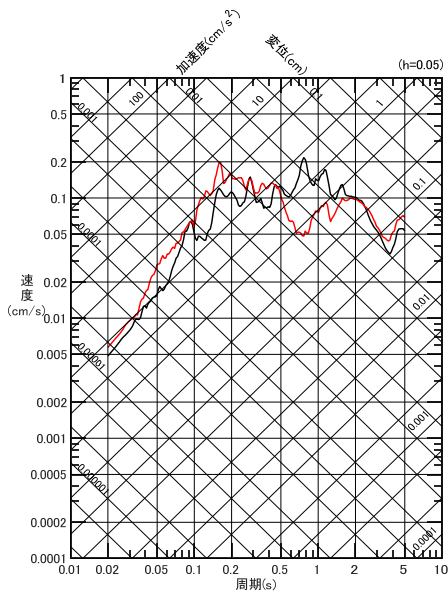
EW成分



NS成分



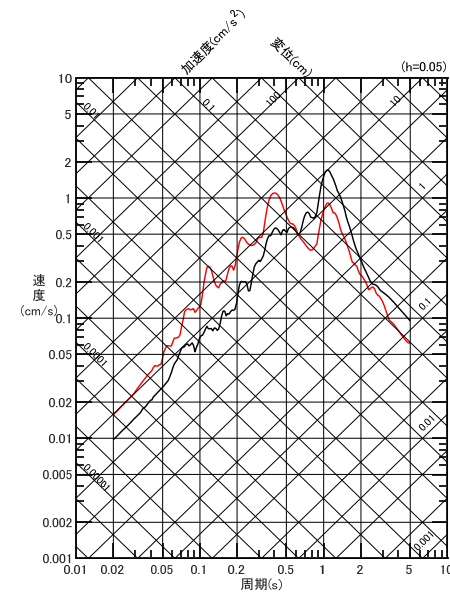
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

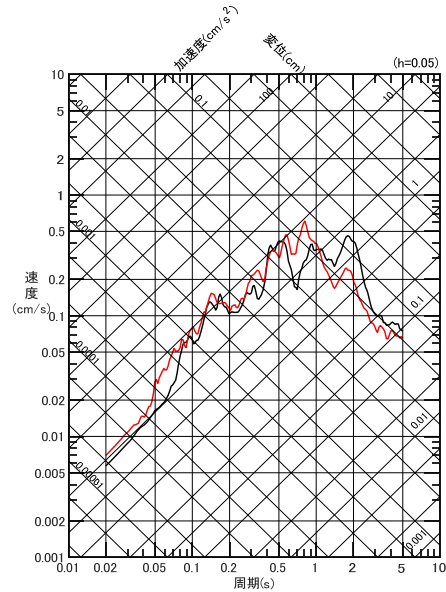
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域1(7/10)



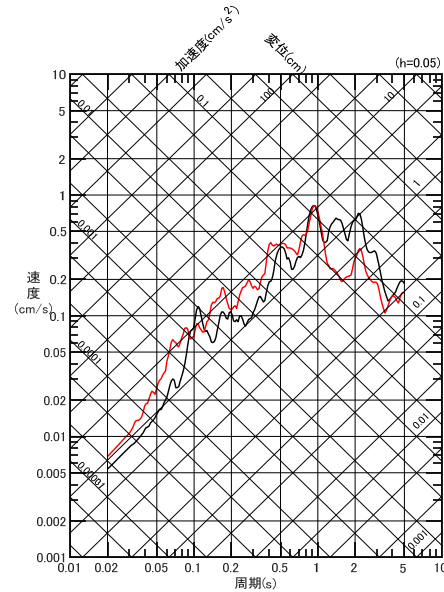
No.13 2014/07/08 18:05 M5. 6

No.14 2016/06/16 14:21 M5. 3

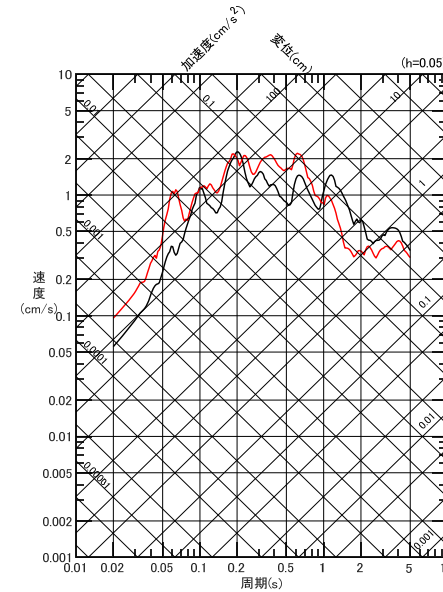
コメントNo.S3-14



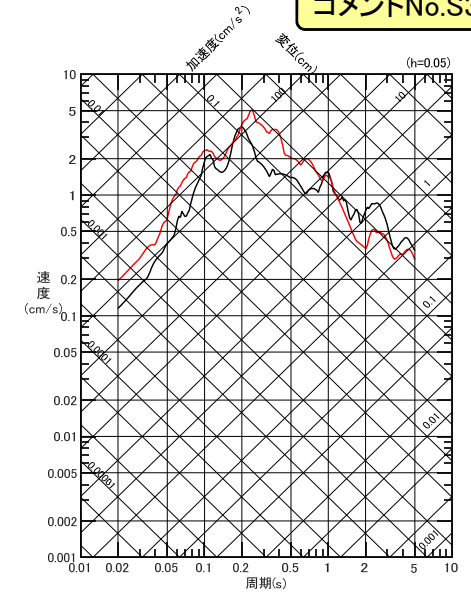
NS成分



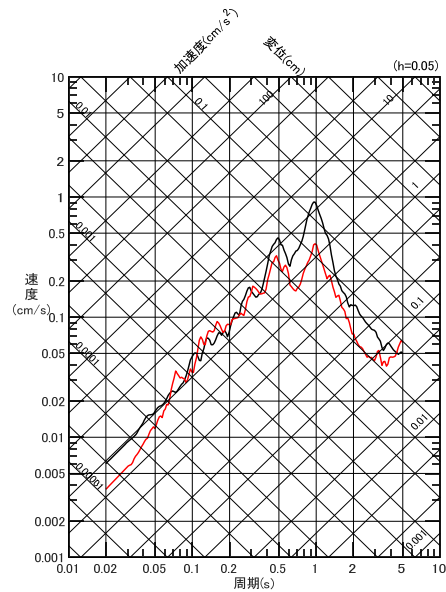
EW成分



NS成分



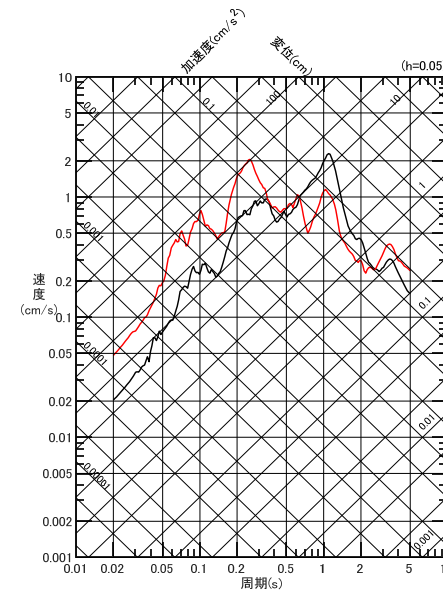
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

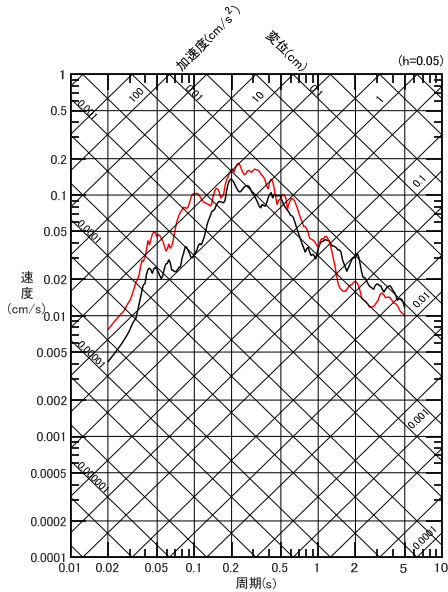
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域1(8/10)



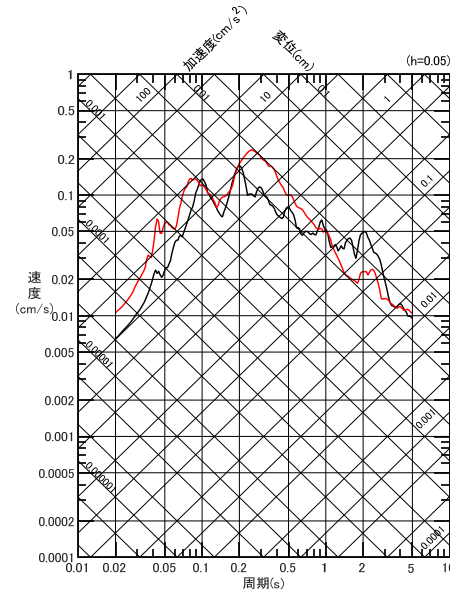
No.15 2016/06/21 00:10 M4.2

No.16 2018/09/06 03:07 M6.7

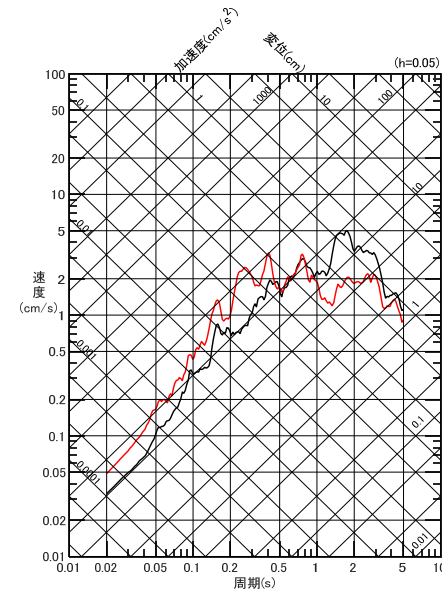
コメントNo.S3-14



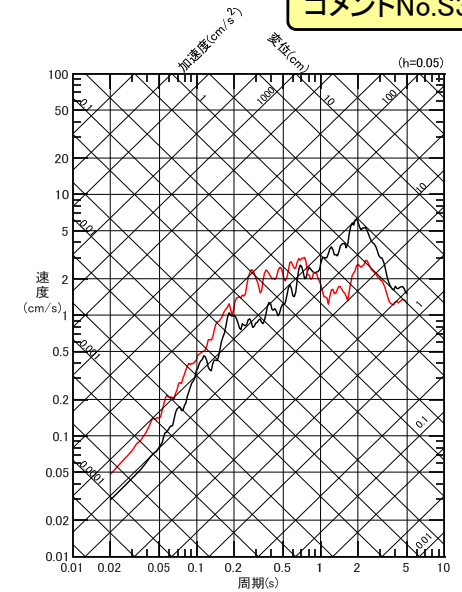
NS成分



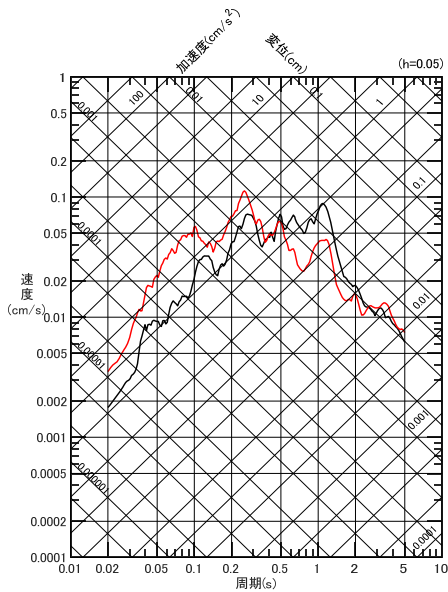
EW成分



NS成分



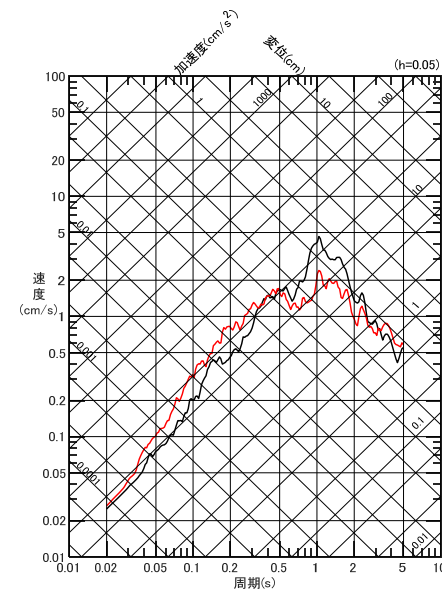
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

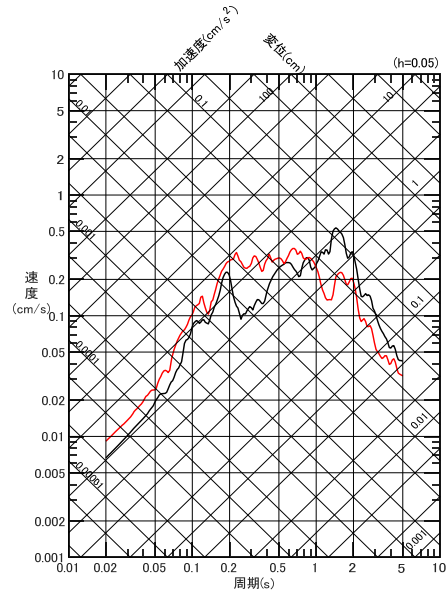
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域1(9/10)



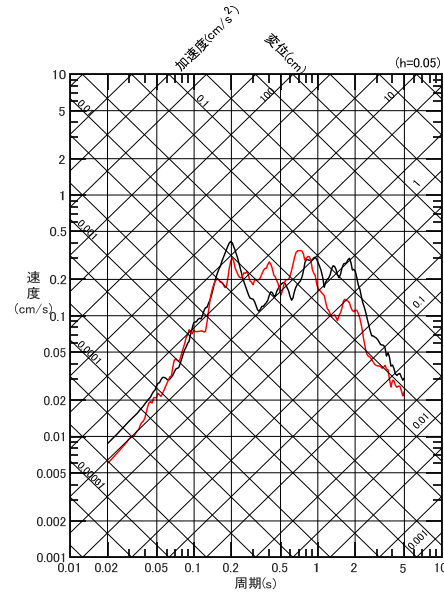
No.17 2018/09/06 03:20 M5.5

No.18 2018/09/06 06:11 M5.4

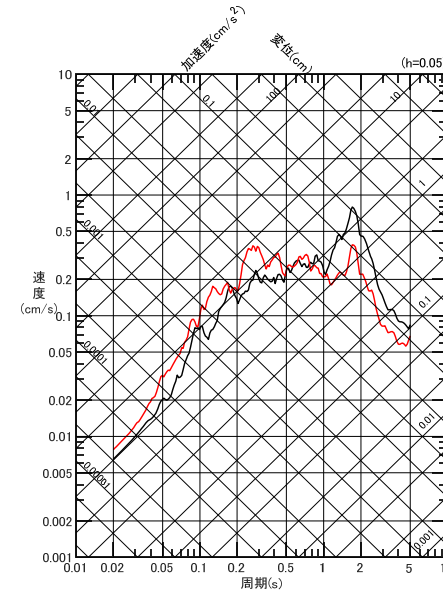
コメントNo.S3-14



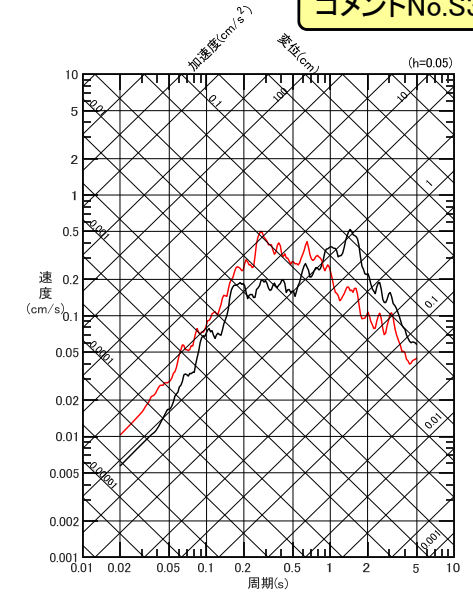
NS成分



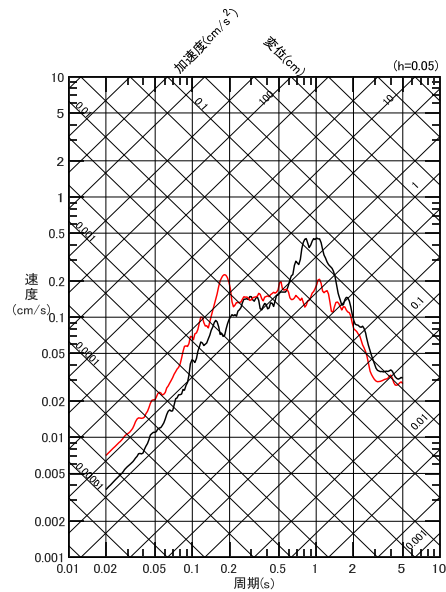
EW成分



NS成分



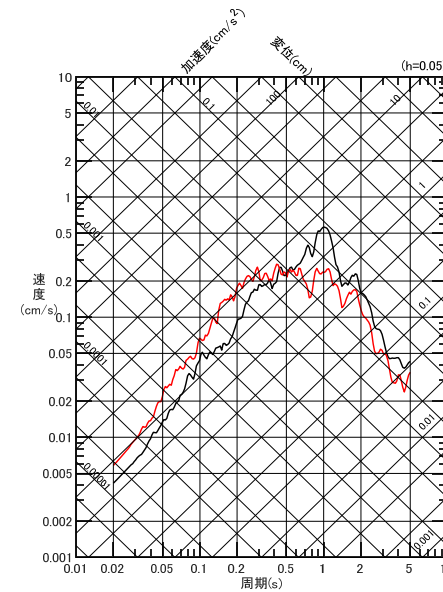
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



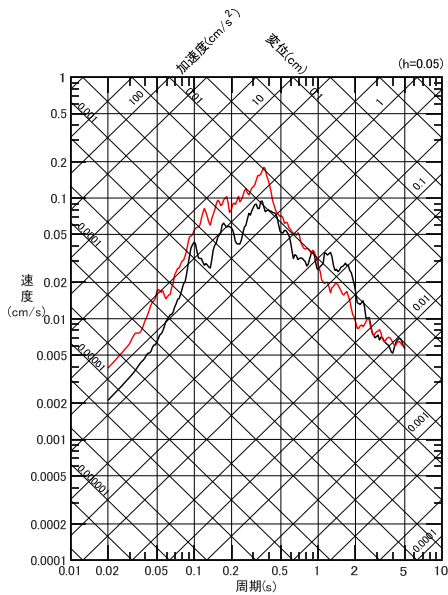
UD成分

応答スペクトル

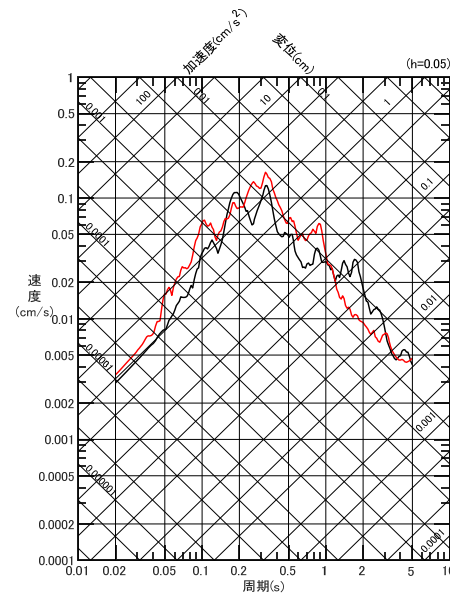
— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

No.19 2018/09/17 02:51 M4.6

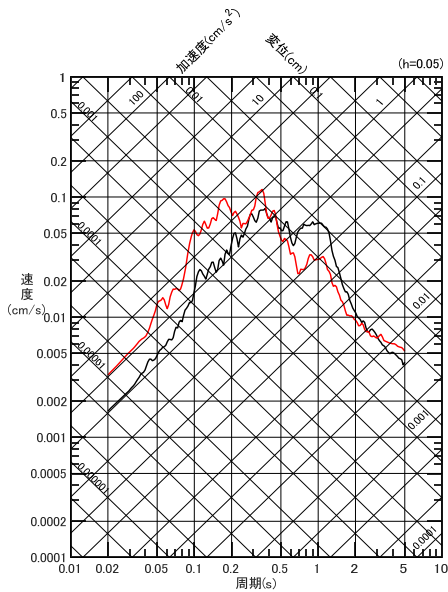
コメントNo.S3-14



NS成分



EW成分



UD成分

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

応答スペクトル

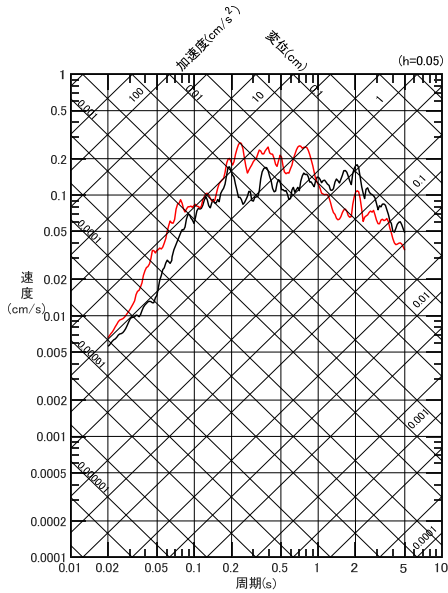
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(1/58)



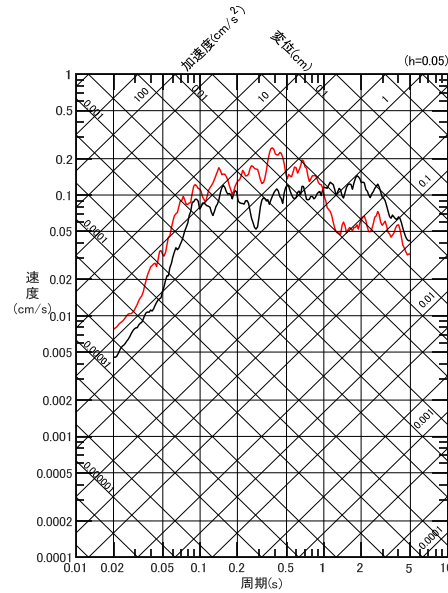
No.1 1990/01/07 22:28 M5.3

No.2 1990/04/11 16:53 M5.5

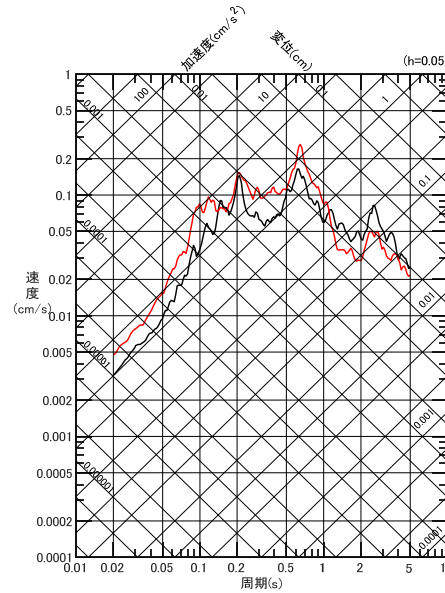
コメントNo.S3-14



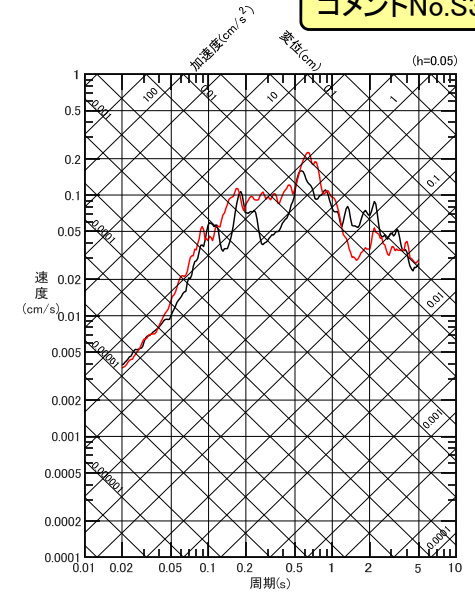
NS成分



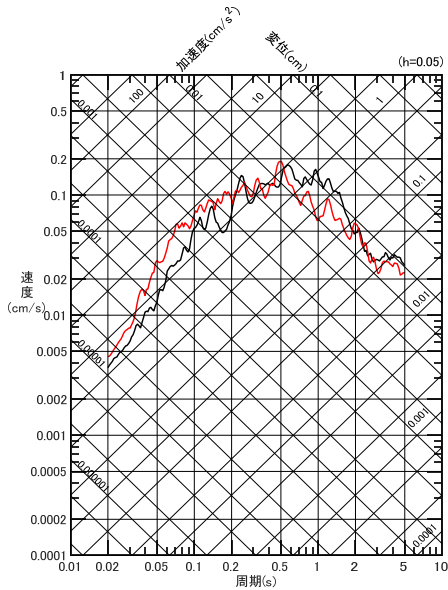
EW成分



NS成分



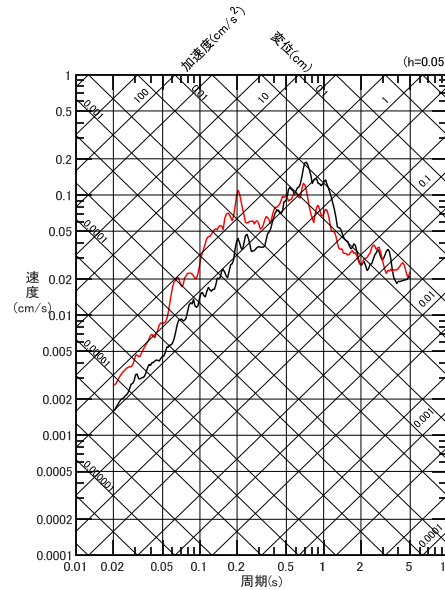
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

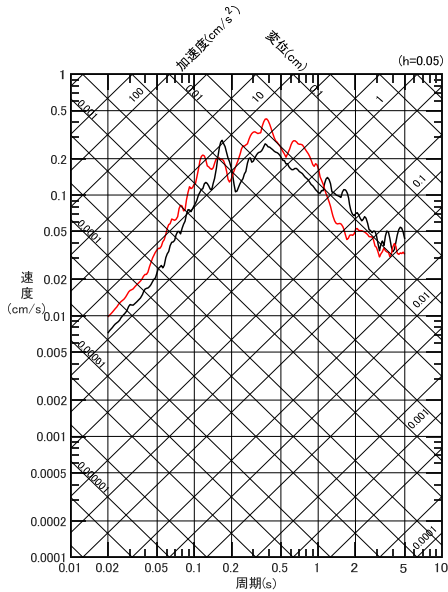
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(2/58)



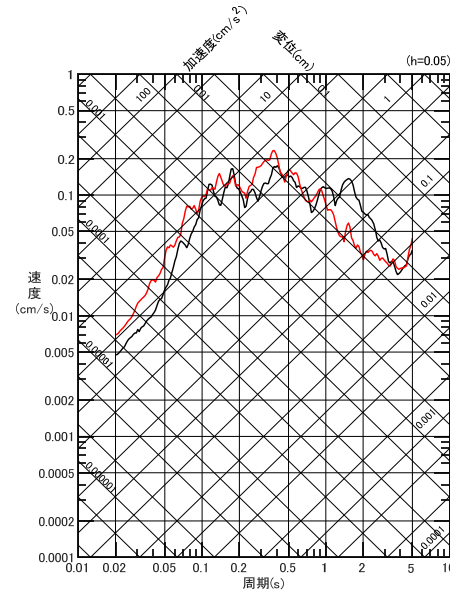
No.3 1990/07/30 08:15 M4.8

No.4 1990/12/25 06:09 M4.9

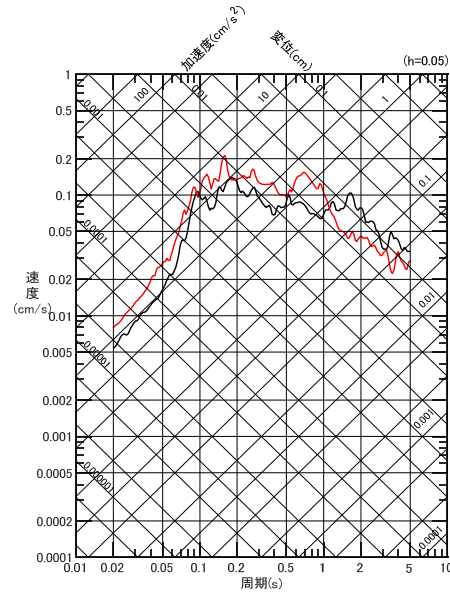
コメントNo.S3-14



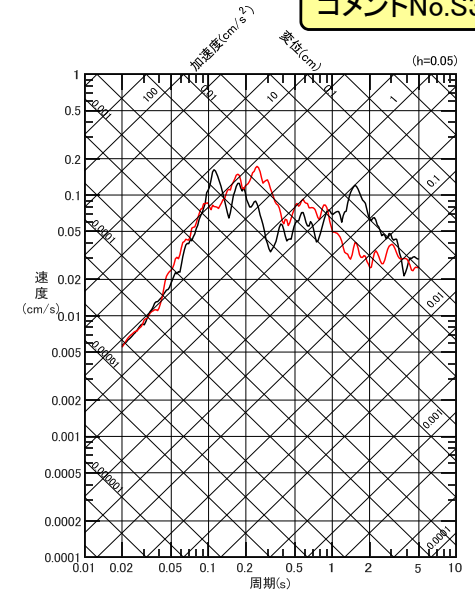
NS成分



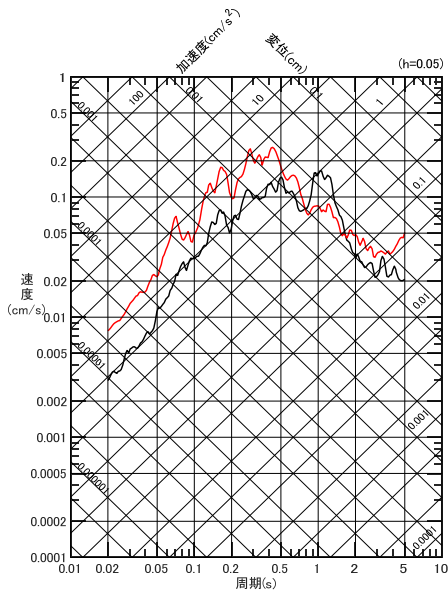
EW成分



NS成分



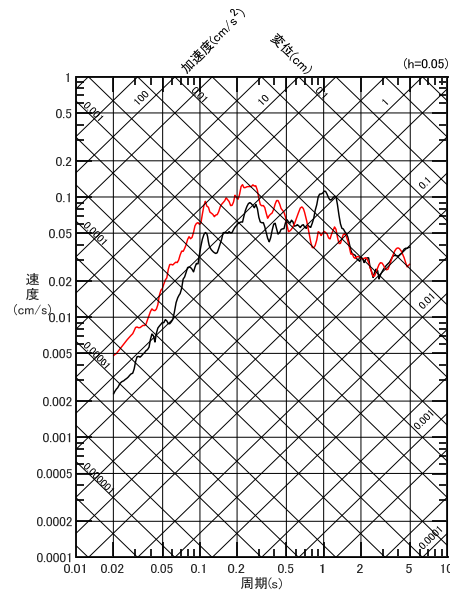
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

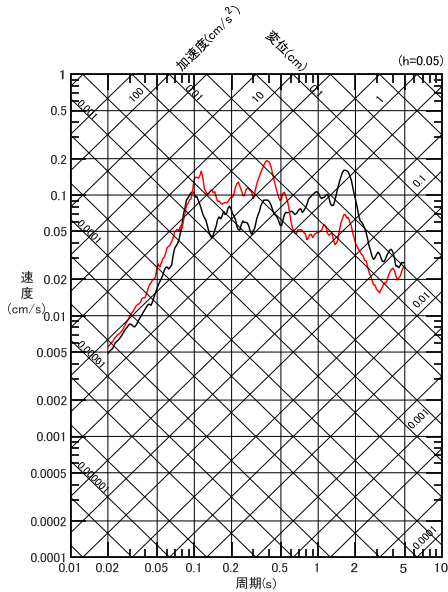
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(3/58)



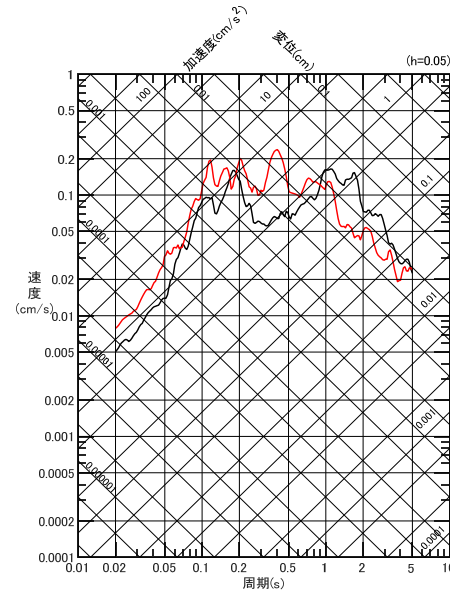
No.5 1991/03/03 23:32 M4. 8

No.6 1991/05/14 04:00 M4. 4

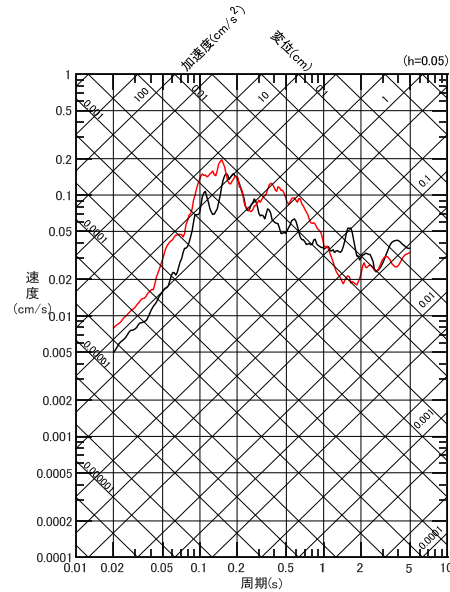
コメントNo.S3-14



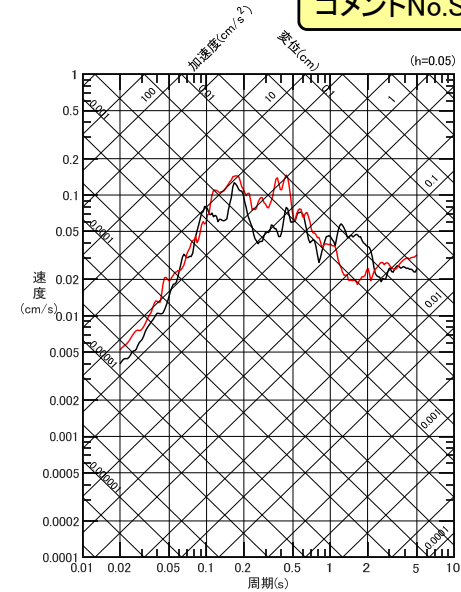
NS成分



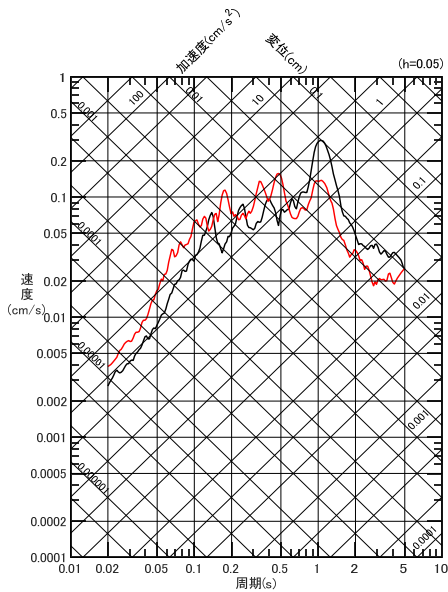
EW成分



NS成分



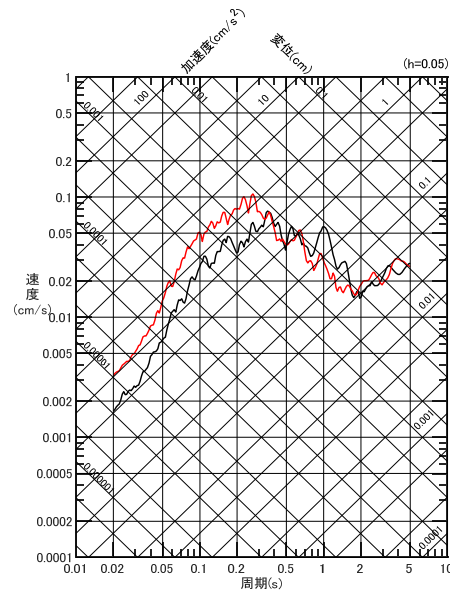
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

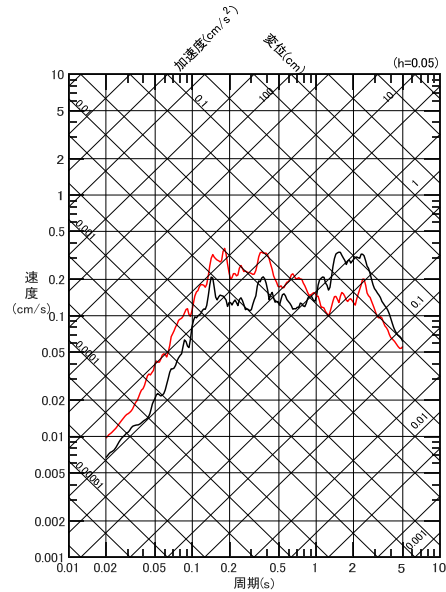
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(4/58)



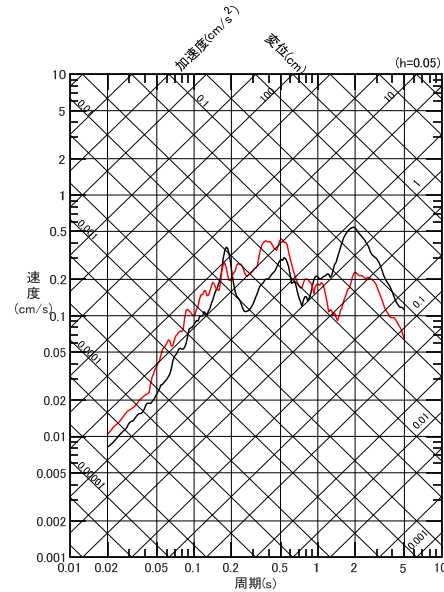
No.7 1991/06/13 05:11 M5. 8

No.8 1991/06/23 20:38 M4. 9

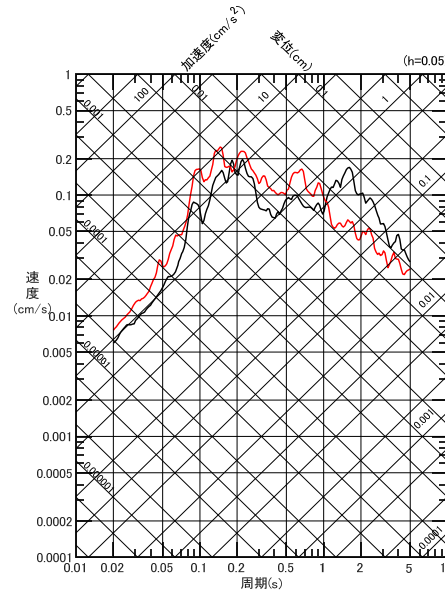
コメントNo.S3-14



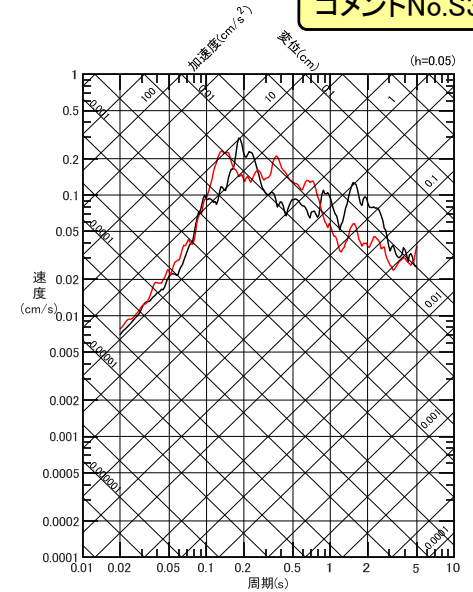
NS成分



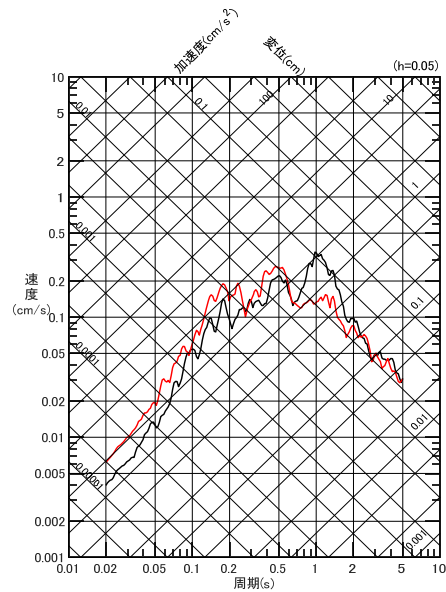
EW成分



NS成分



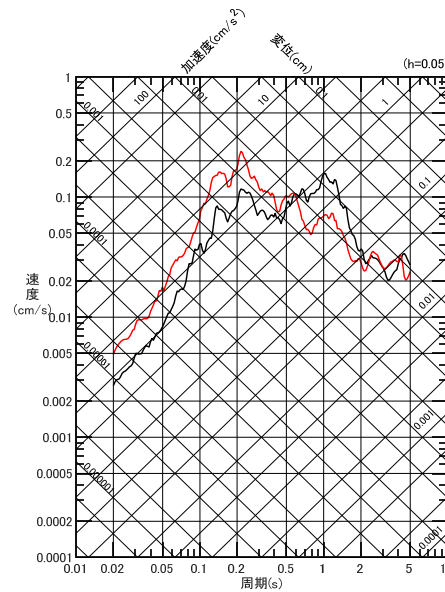
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

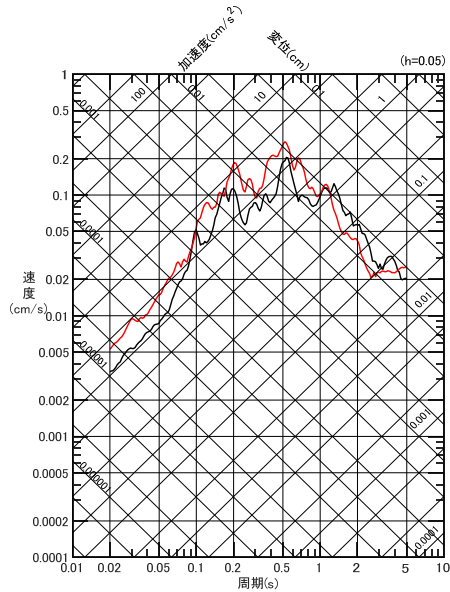
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(5/58)



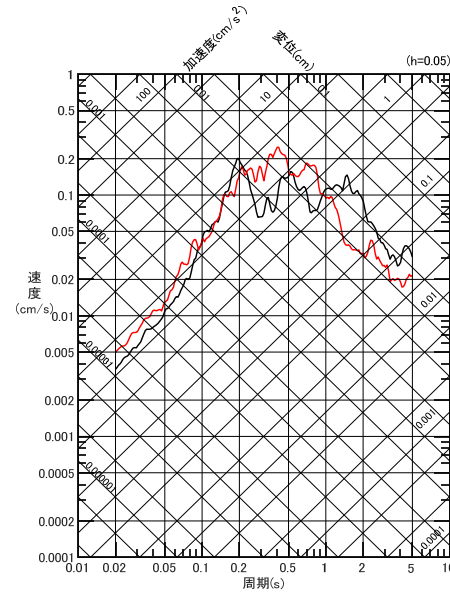
No.9 1991/09/02 12:03 M5.0

No.10 1992/01/07 20:10 M4.5

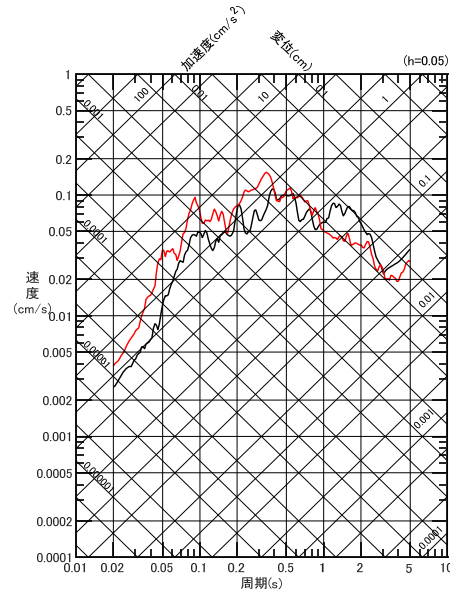
コメントNo.S3-14



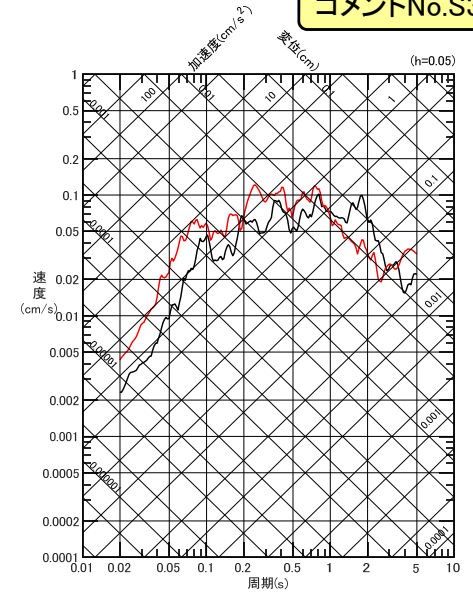
NS成分



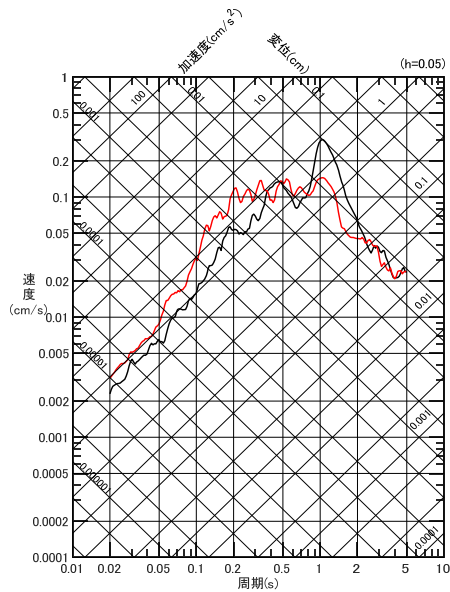
EW成分



NS成分



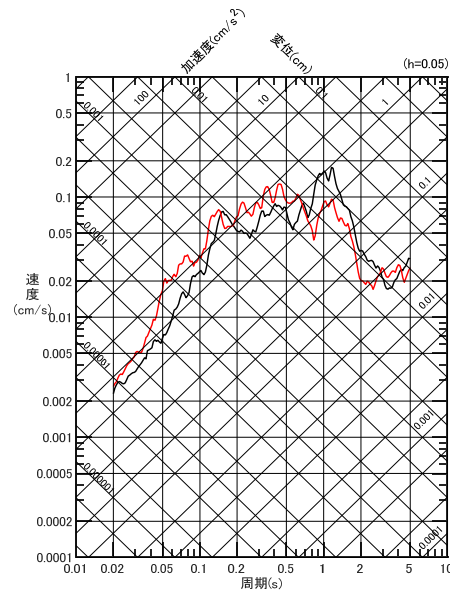
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

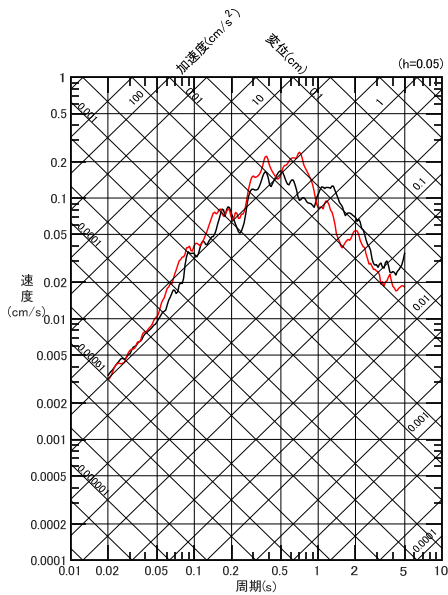
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(6/58)



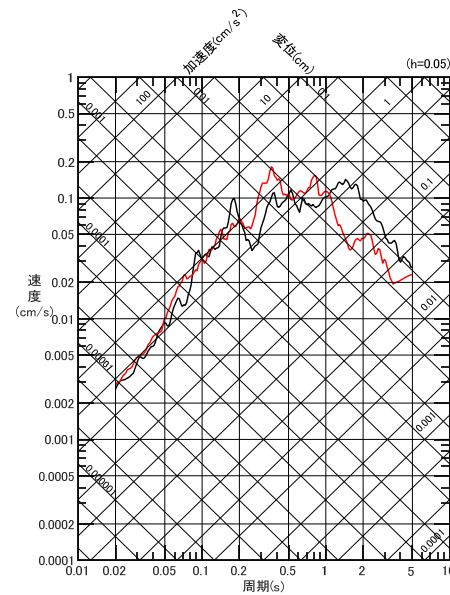
No.11 1992/04/20 05:36 M5.0

No.12 1992/06/29 14:47 M4.9

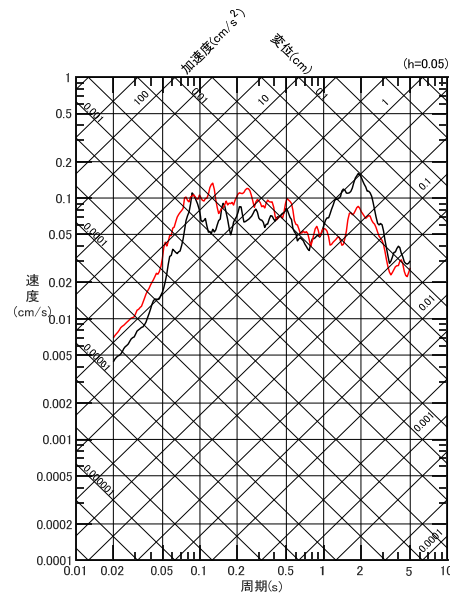
コメントNo.S3-14



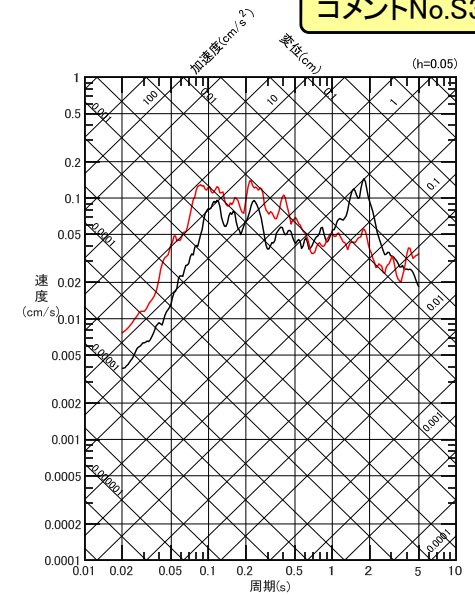
NS成分



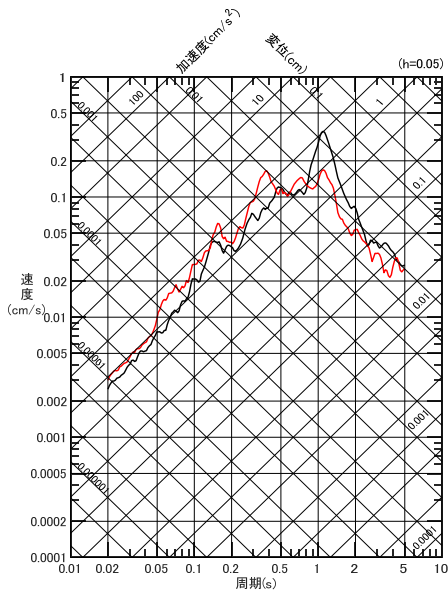
EW成分



NS成分



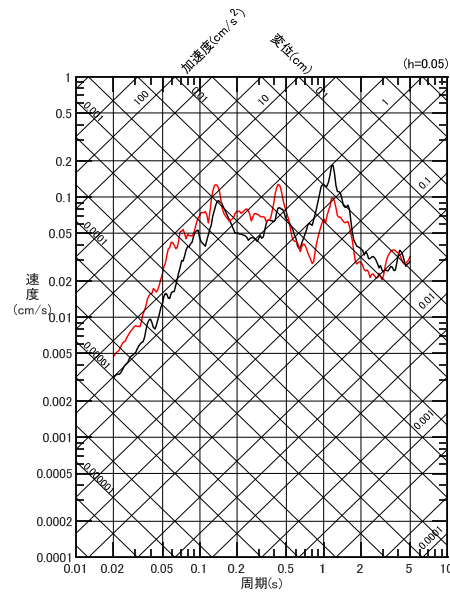
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

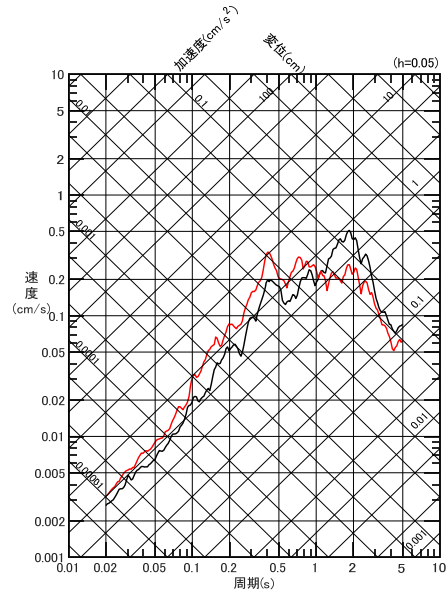
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(7/58)



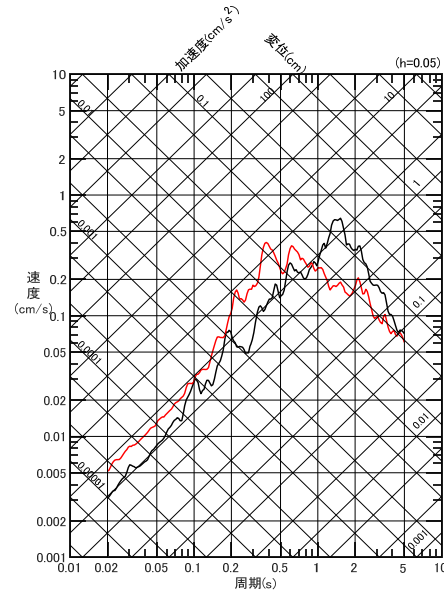
No.13 1993/03/25 16:08 M5.9

No.14 1993/07/11 09:25 M4.6

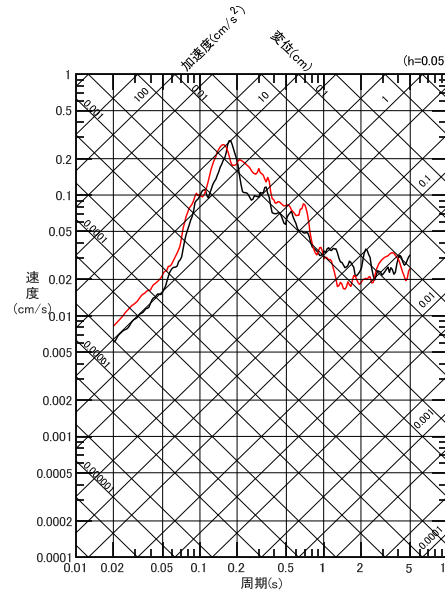
コメントNo.S3-14



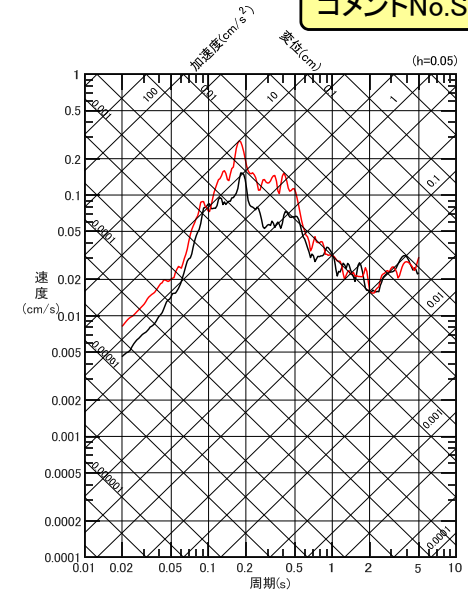
NS成分



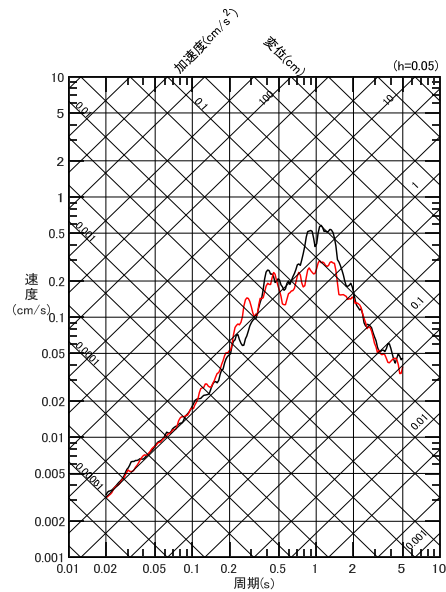
EW成分



NS成分



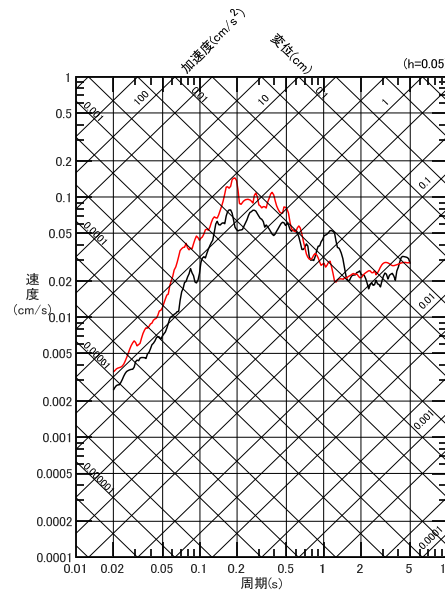
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

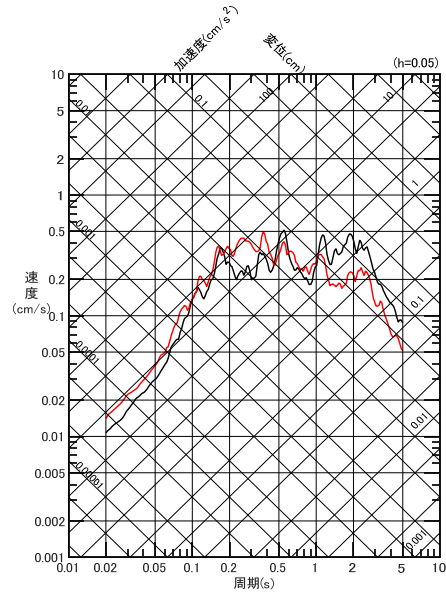
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(8/58)



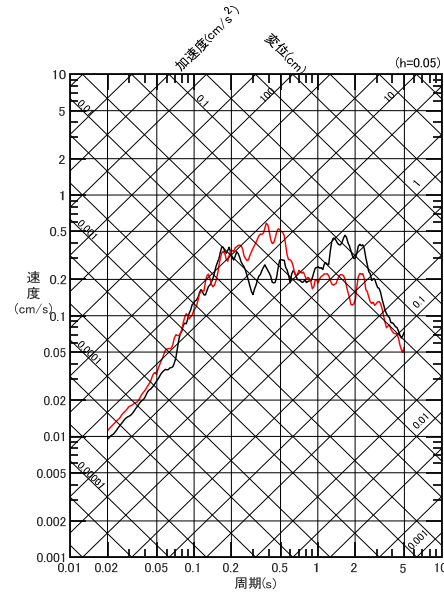
No.15 1993/09/11 13:55 M5.4

No.16 1993/10/28 10:52 M5.2

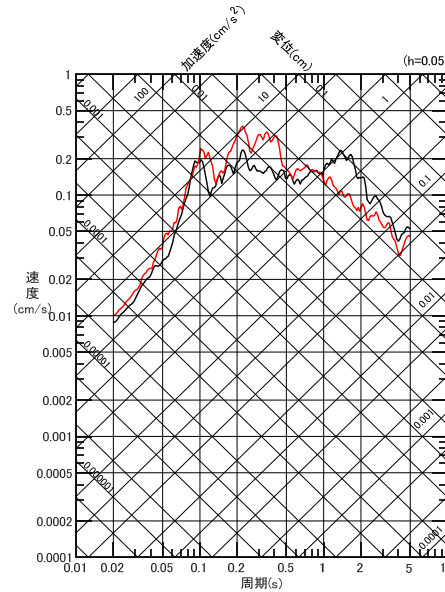
コメントNo.S3-14



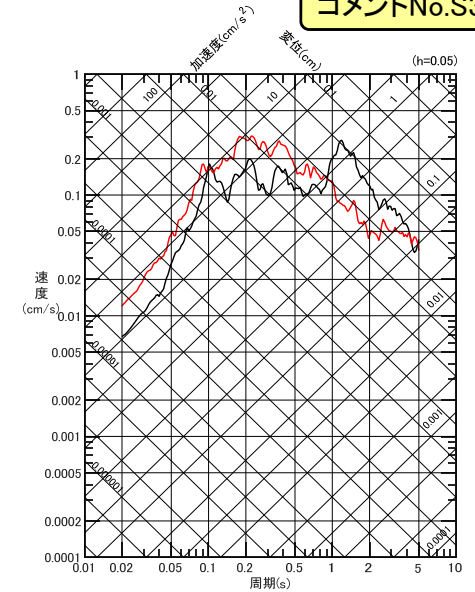
NS成分



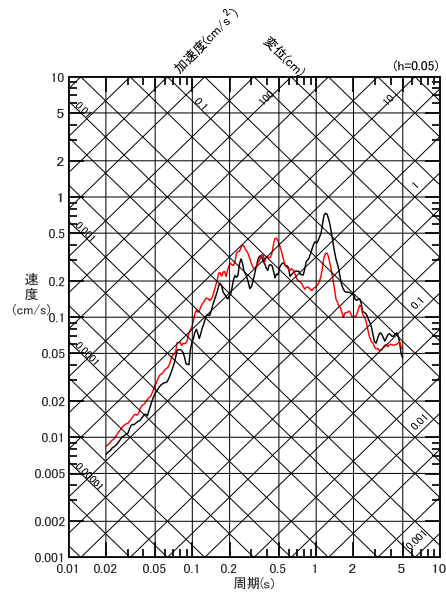
EW成分



NS成分



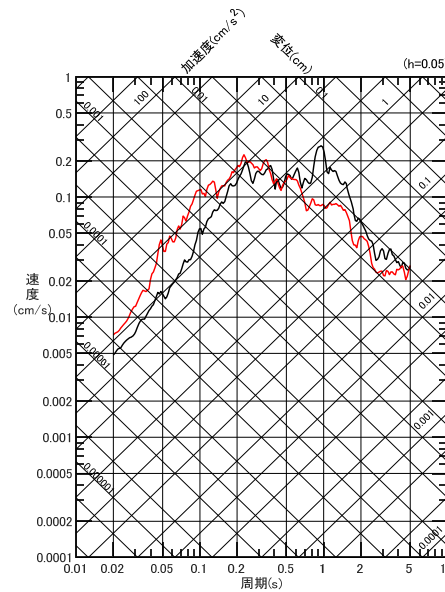
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

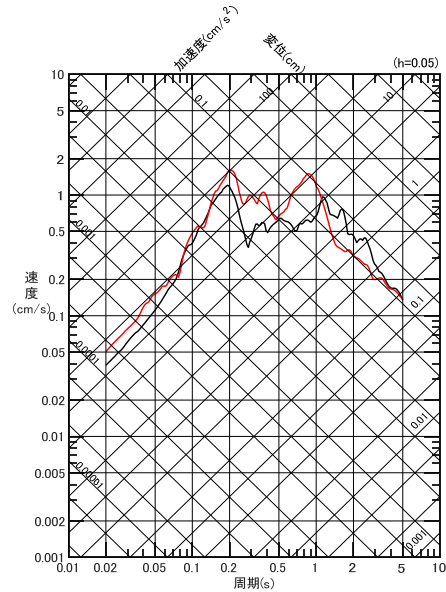
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(9/58)



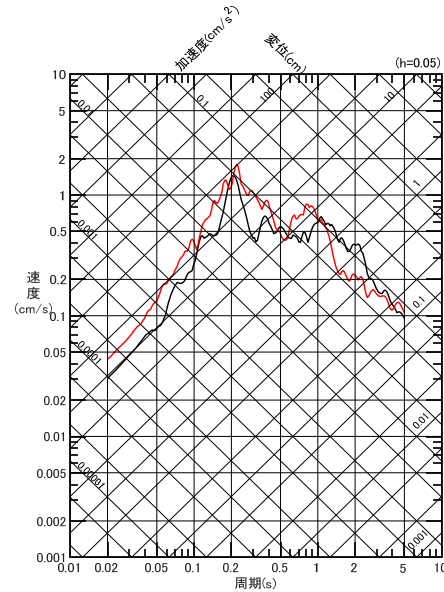
No.17 1993/12/04 18:30 M5.4

No.18 1993/12/11 09:01 M4.9

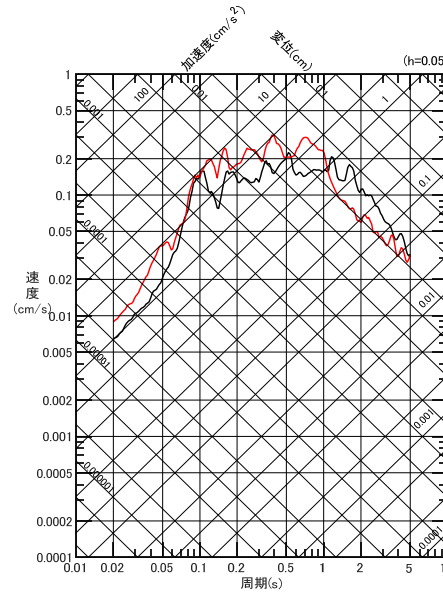
コメントNo.S3-14



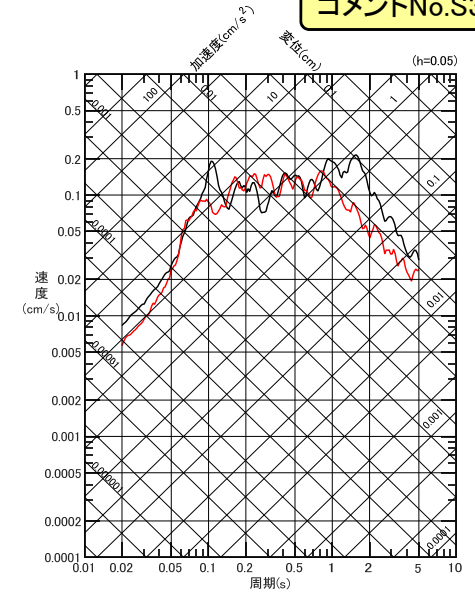
NS成分



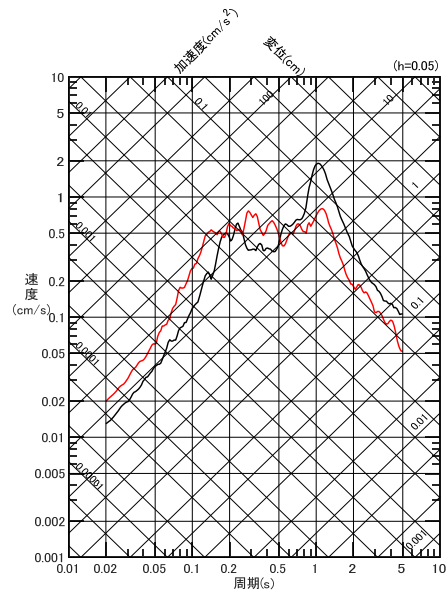
EW成分



NS成分



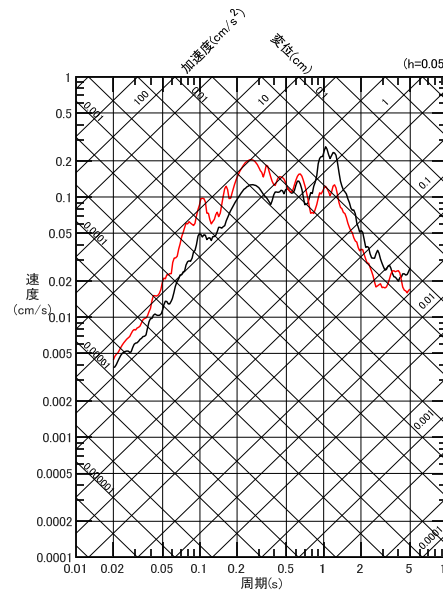
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

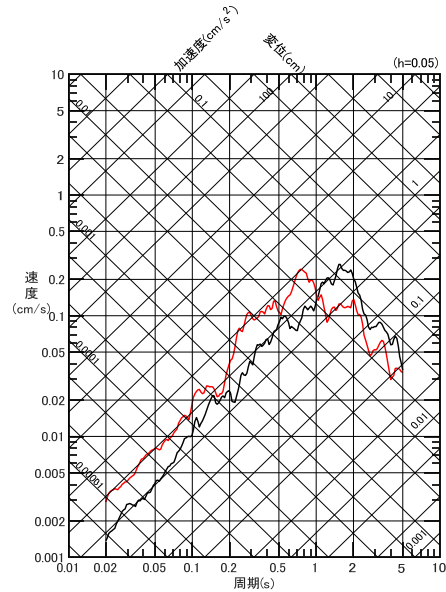
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(10/58)



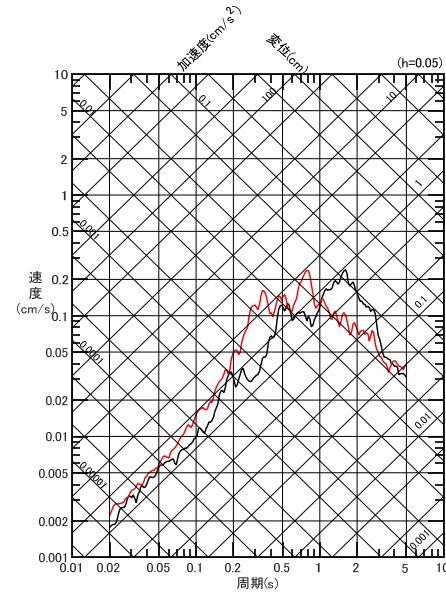
No.19 1994/01/26 19:03 M5.4

No.20 1994/02/18 20:02 M5.0

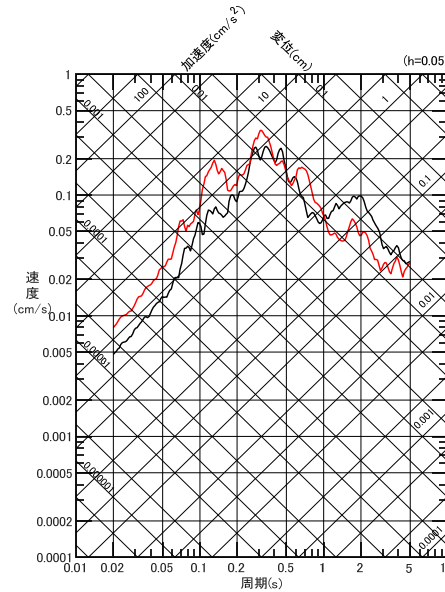
コメントNo.S3-14



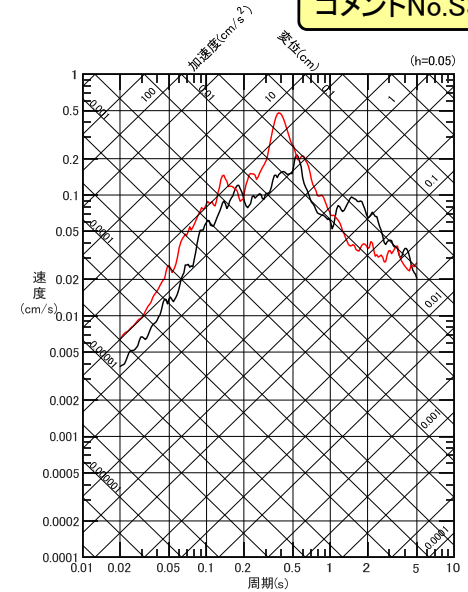
NS成分



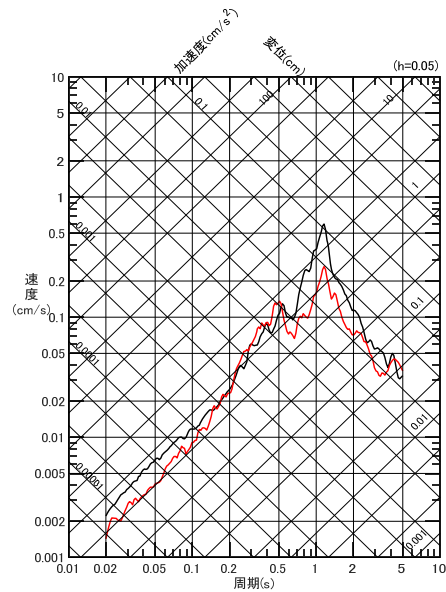
EW成分



NS成分



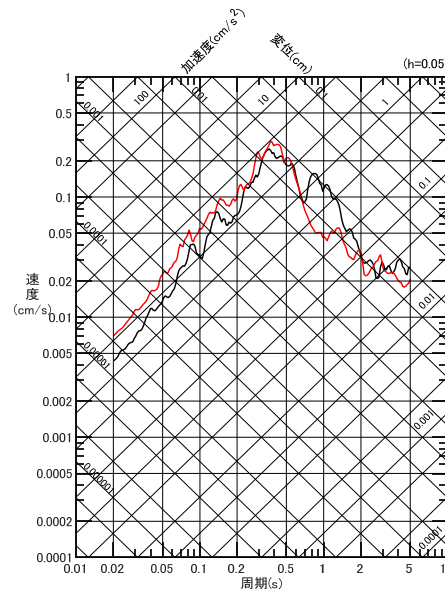
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

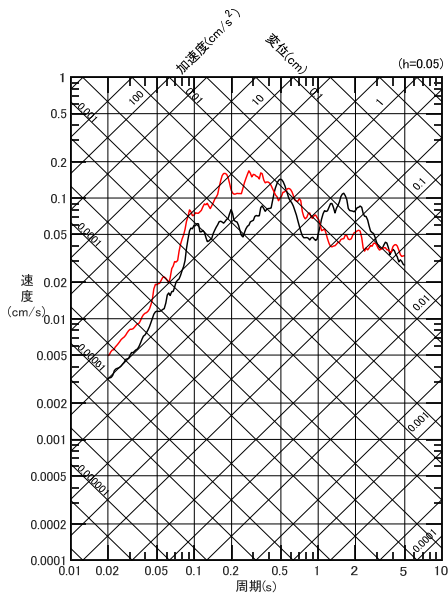
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(11/58)



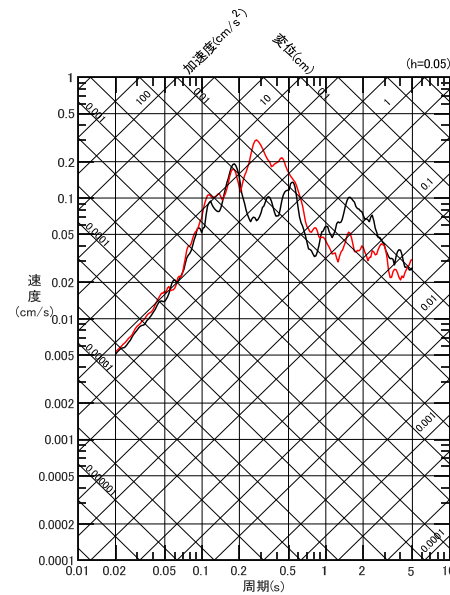
No.21 1994/03/18 07:10 M4.8

No.22 1994/07/01 14:14 M5.2

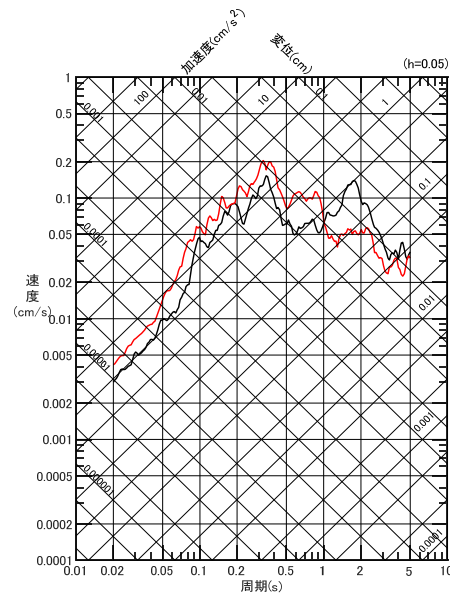
コメントNo.S3-14



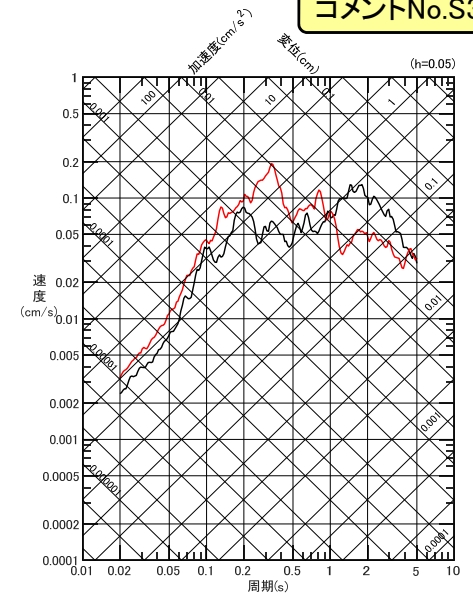
NS成分



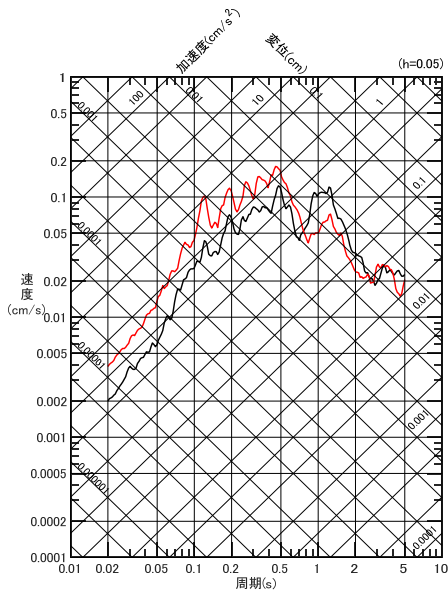
EW成分



NS成分



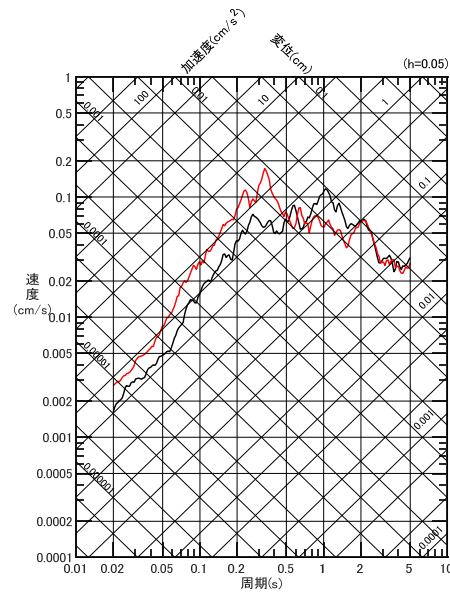
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

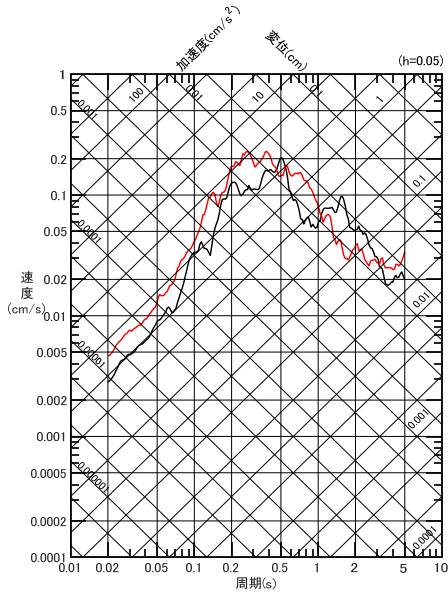
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(12/58)



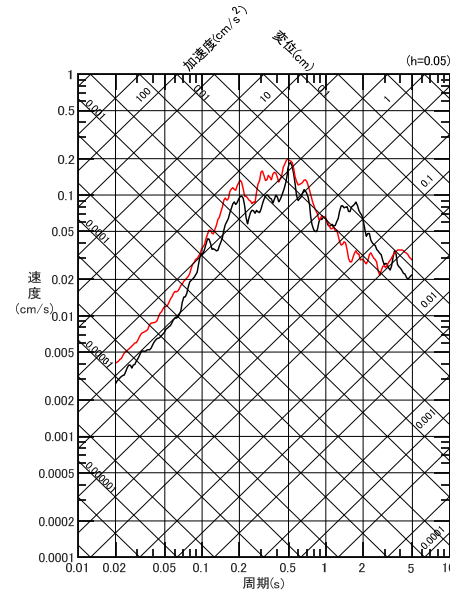
No.23 1994/07/02 07:43 M4.9

No.24 1995/01/11 16:48 M5.4

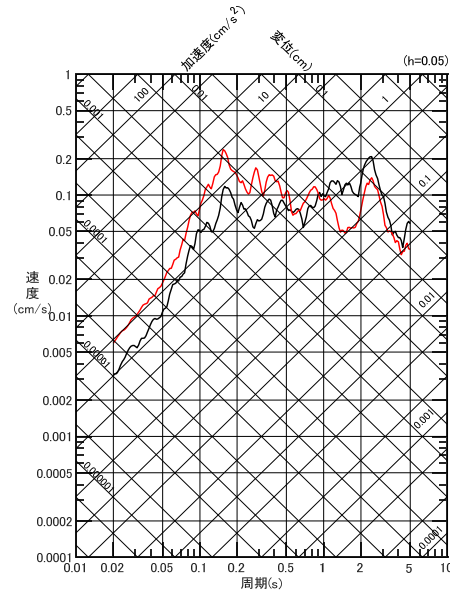
コメントNo.S3-14



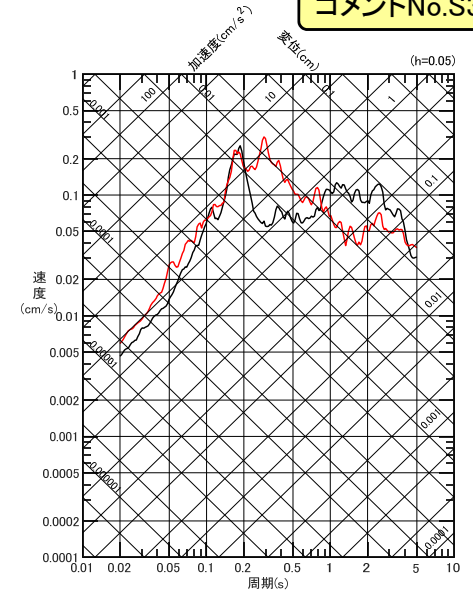
NS成分



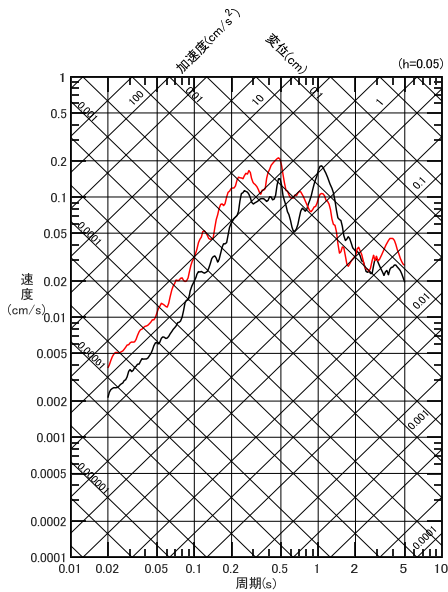
EW成分



NS成分



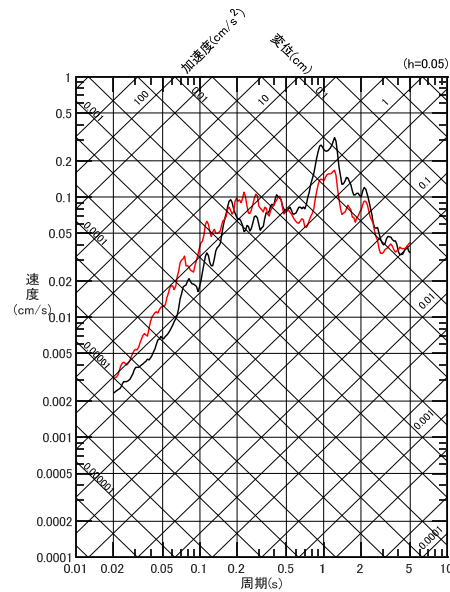
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

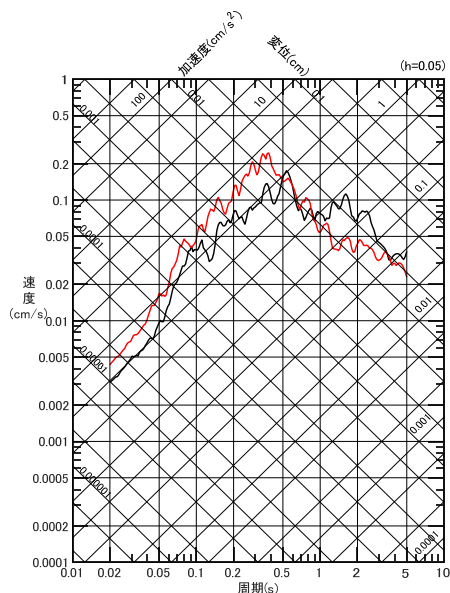
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(13/58)



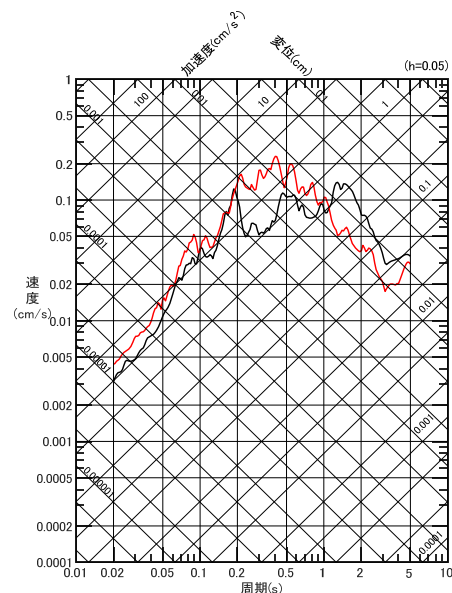
No.25 1995/03/16 17:11 M4.7

No.26 1995/09/26 16:14 M5.9

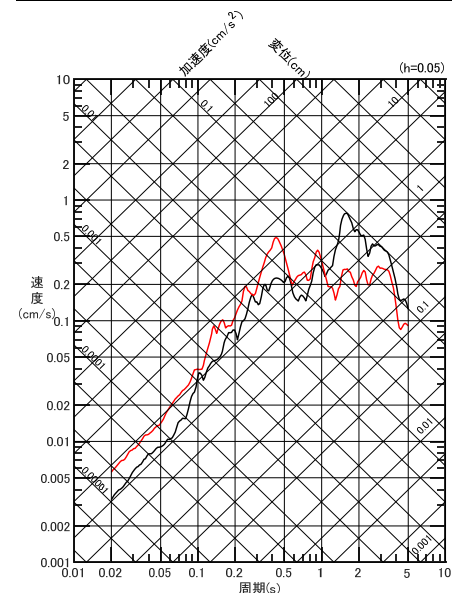
コメントNo.S3-14



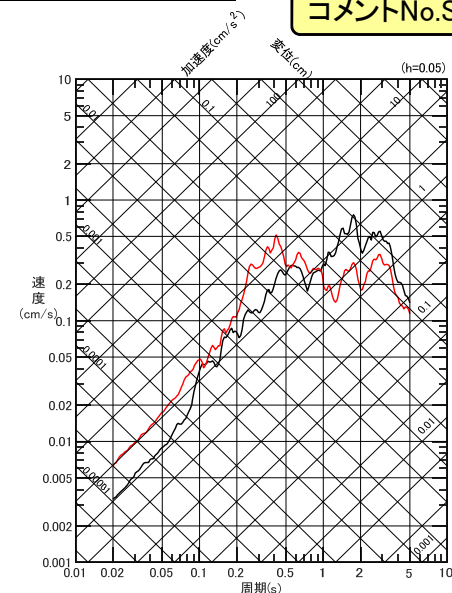
NS成分



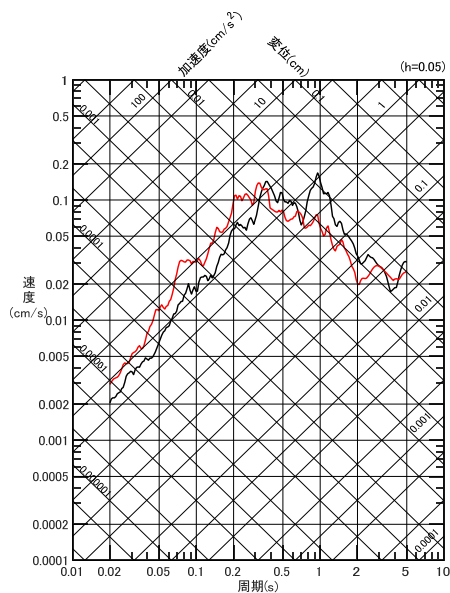
EW成分



NS成分



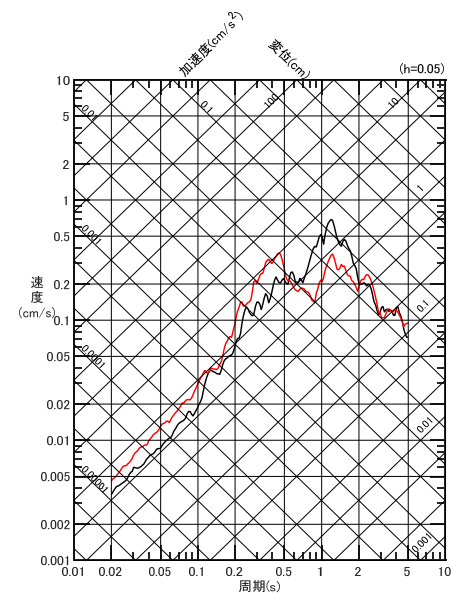
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

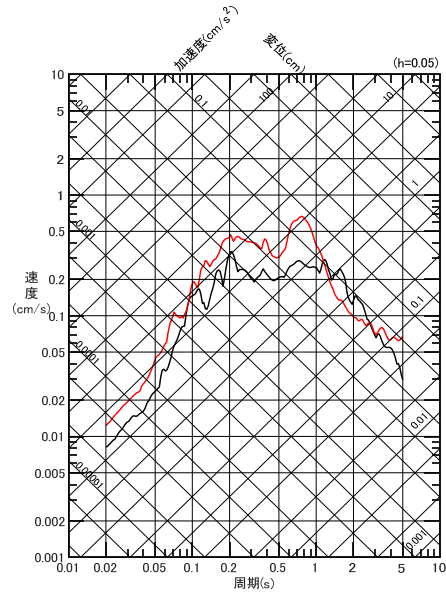
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(14/58)



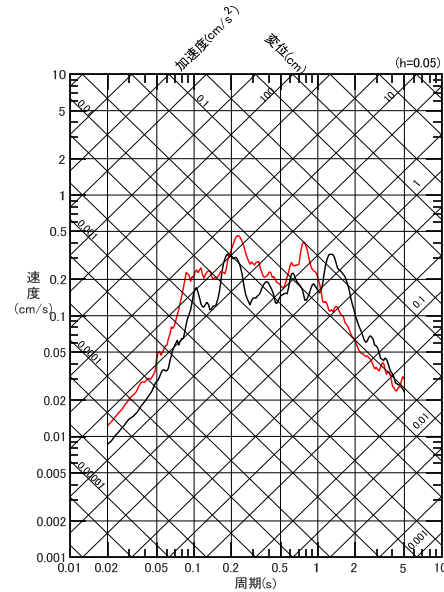
No.27 1996/04/15 06:44 M4.9

No.28 1997/02/20 16:55 M5.9

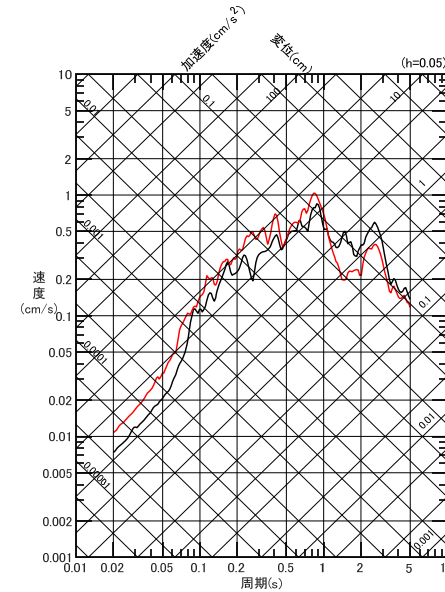
コメントNo.S3-14



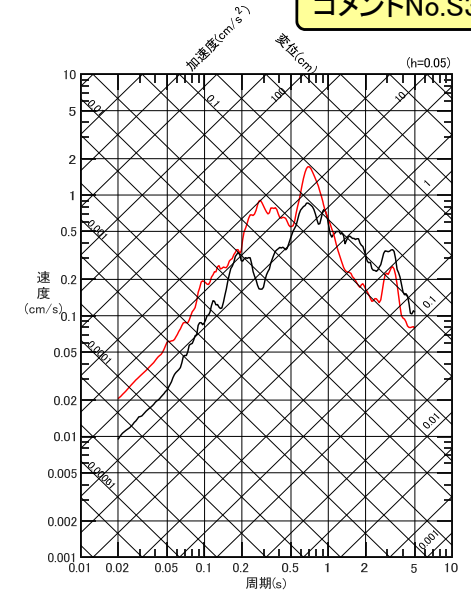
NS成分



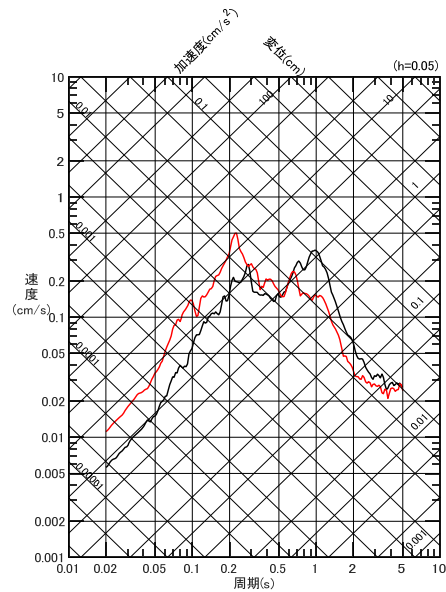
EW成分



NS成分



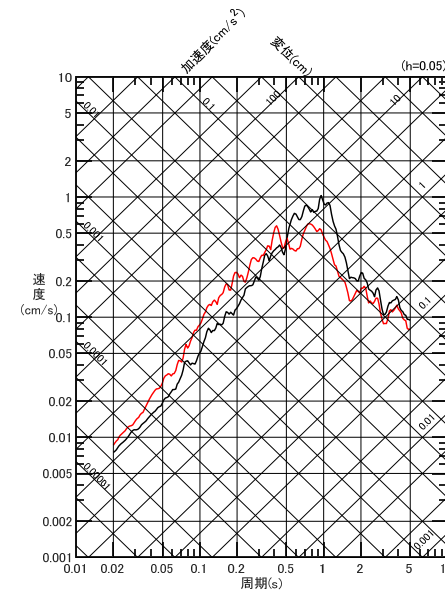
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

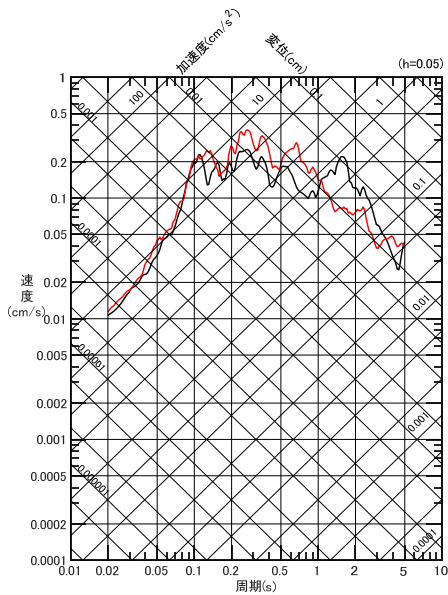
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(15/58)



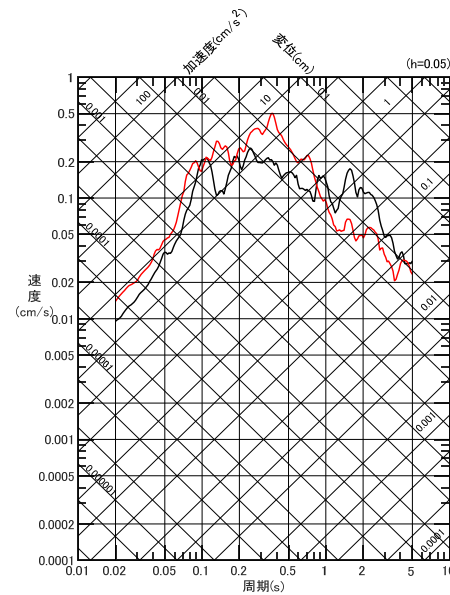
No.29 1997/03/17 18:23 M4.8

No.30 1997/12/23 04:08 M5.2

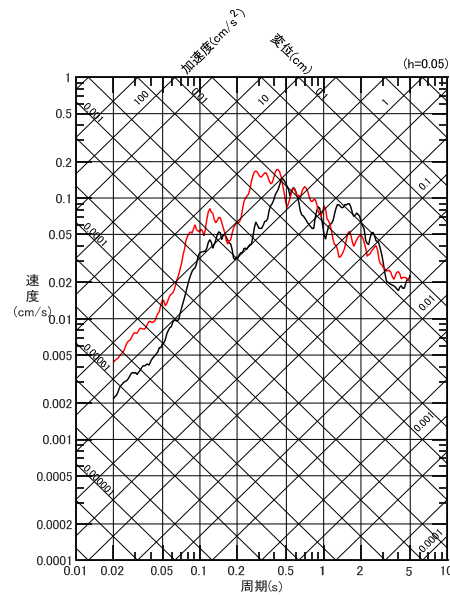
コメントNo.S3-14



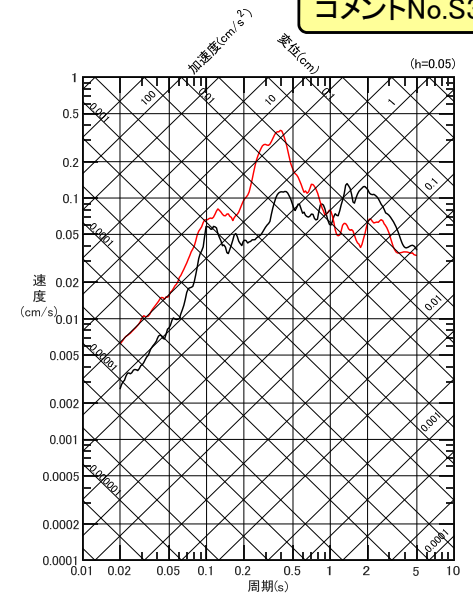
NS成分



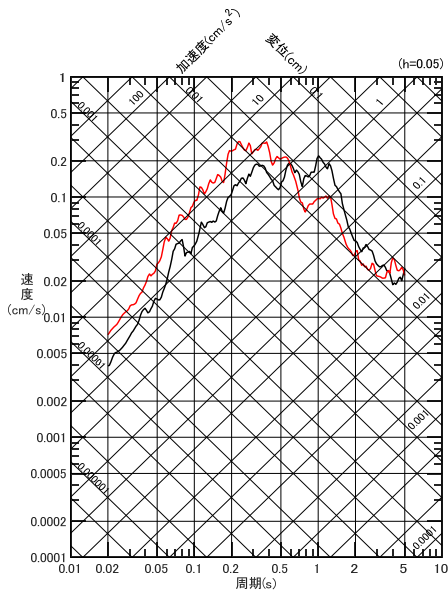
EW成分



NS成分



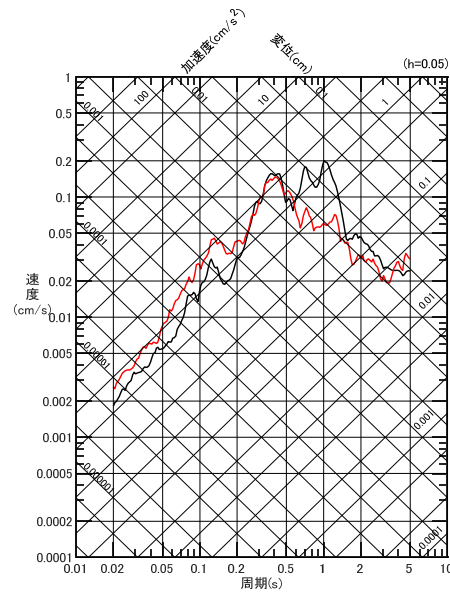
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

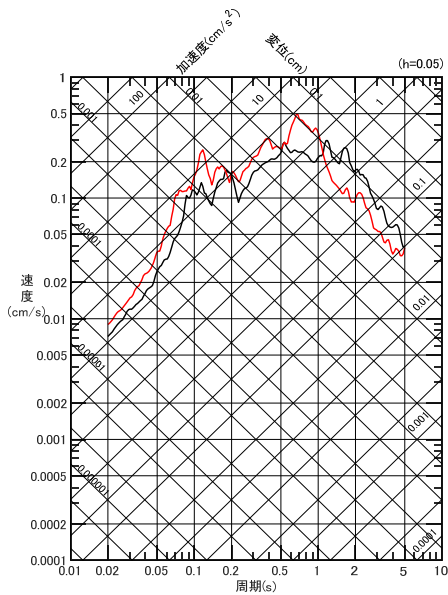
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(16/58)



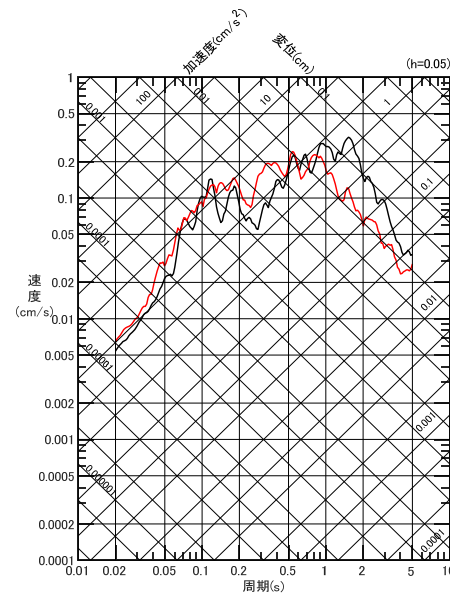
No.31 1998/02/11 11:25 M4.9

No.32 1998/11/02 04:13 M3.9

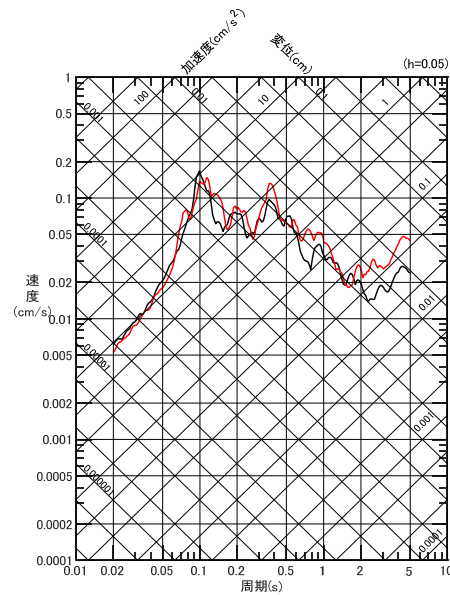
コメントNo.S3-14



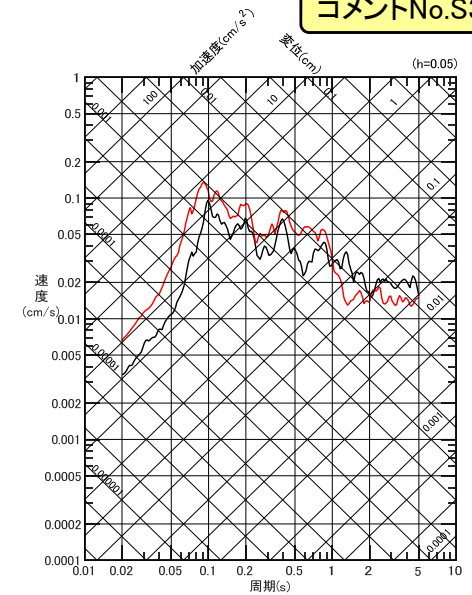
NS成分



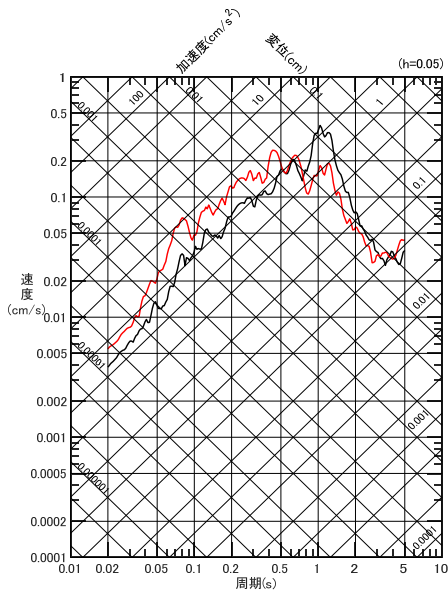
EW成分



NS成分



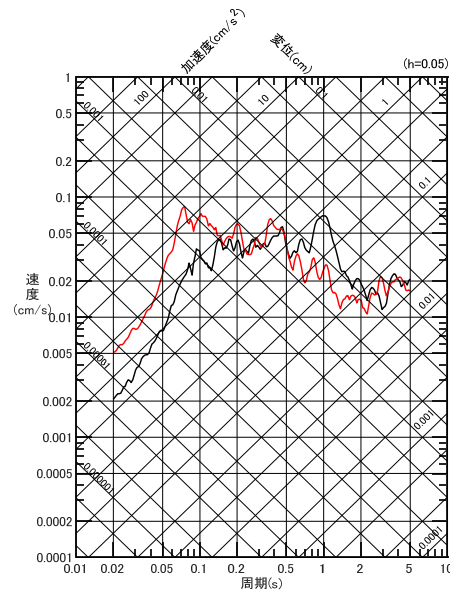
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

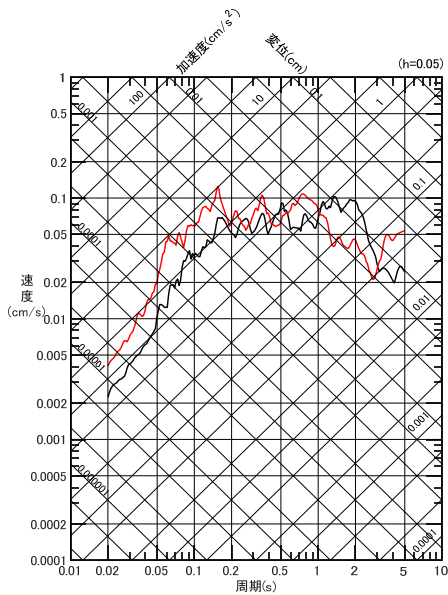
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(17/58)



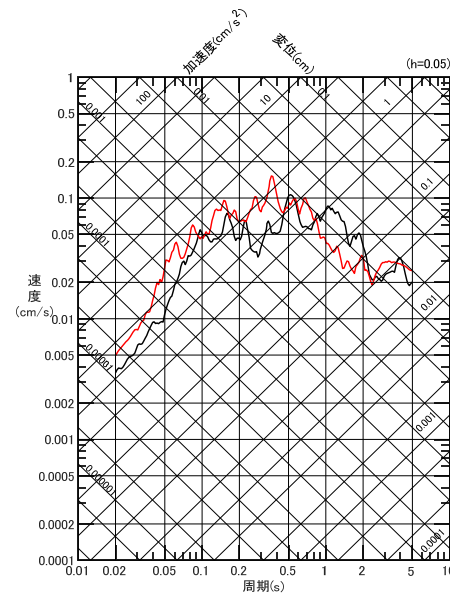
No.33 1999/01/19 02:35 M4.4

No.34 1999/02/09 09:19 M4.9

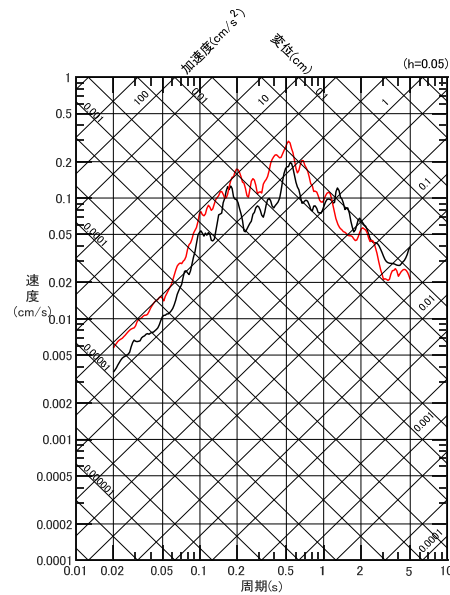
コメントNo.S3-14



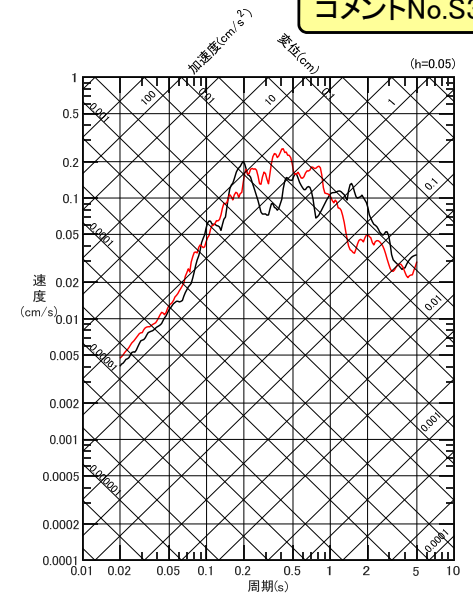
NS成分



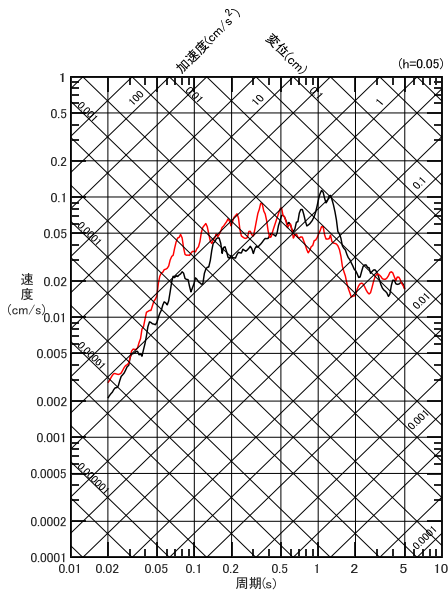
EW成分



NS成分



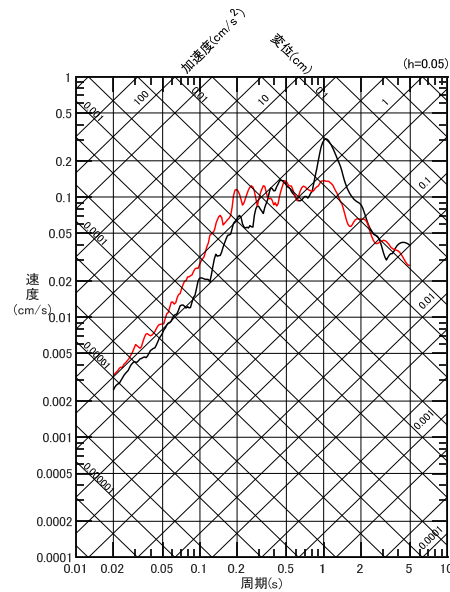
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

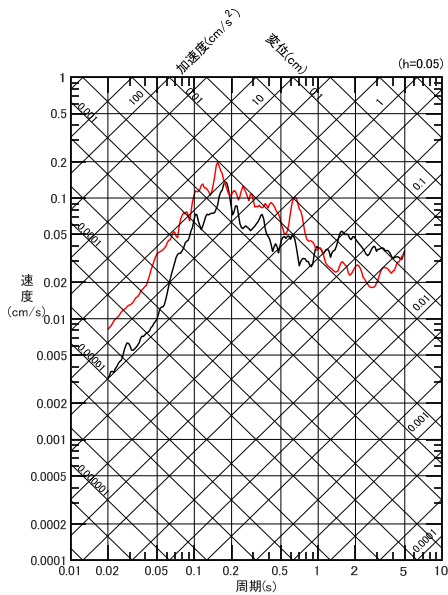
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(18/58)



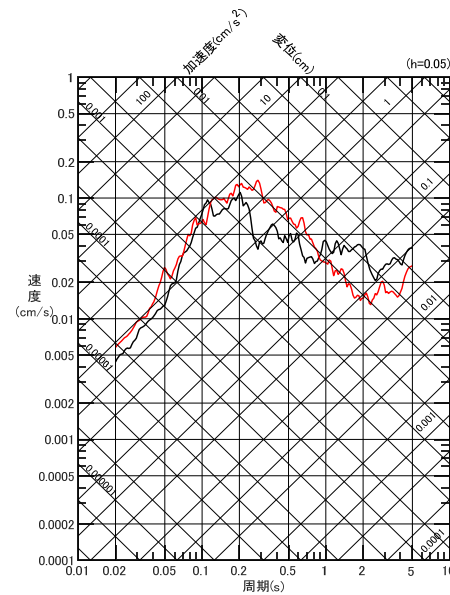
No.35 1999/03/05 15:24 M4.3

No.36 2000/08/27 00:30 M4.8

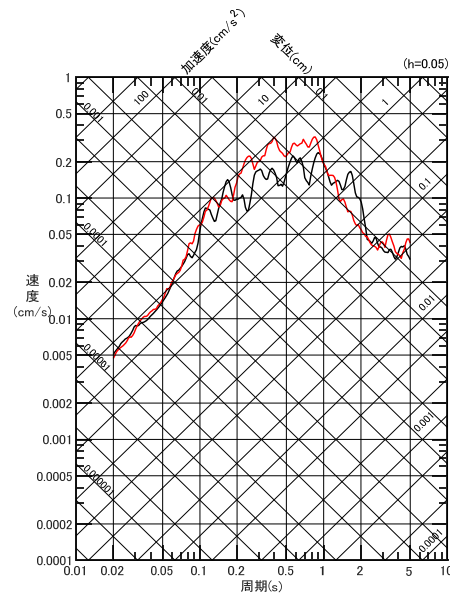
コメントNo.S3-14



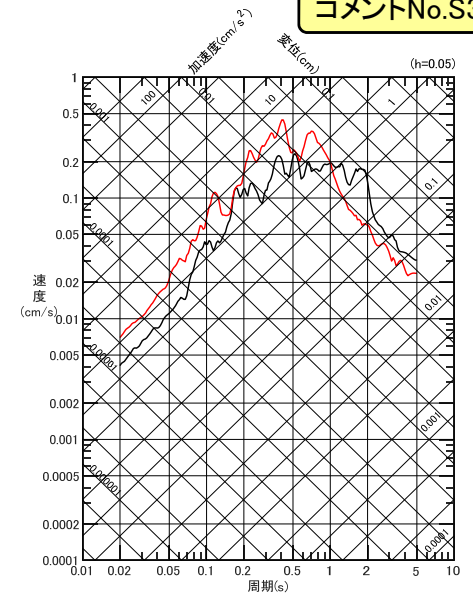
NS成分



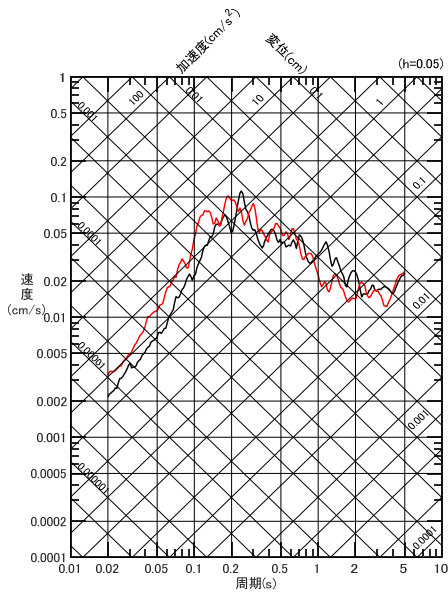
EW成分



NS成分



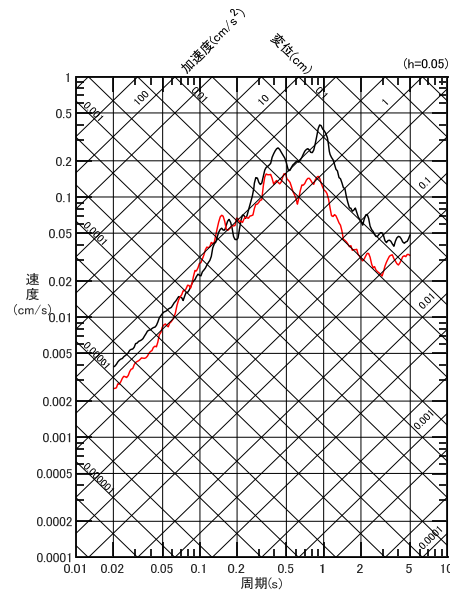
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

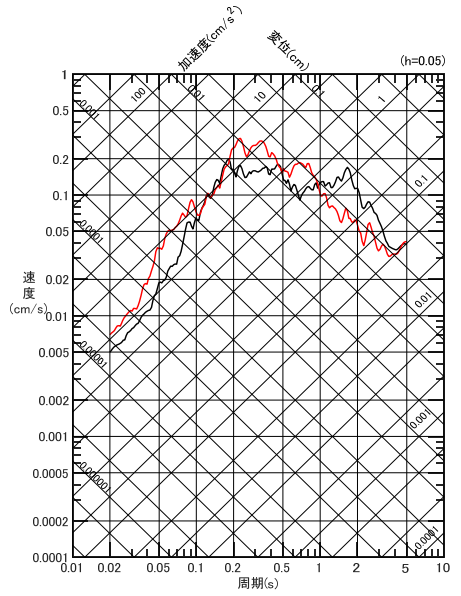
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(19/58)



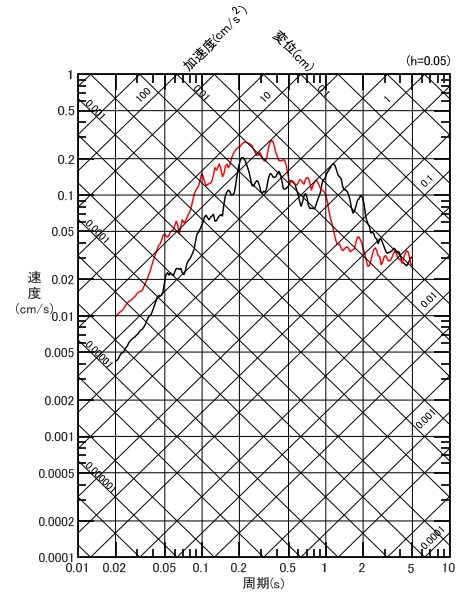
No.37 2002/04/21 06:30 M4.8

No.38 2003/09/26 04:50 M8.0

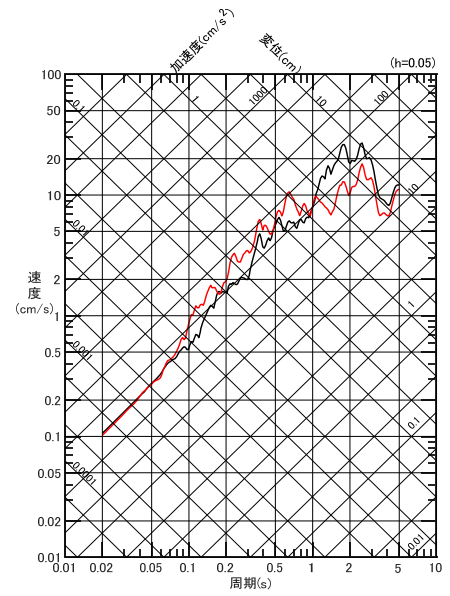
コメントNo.S3-14



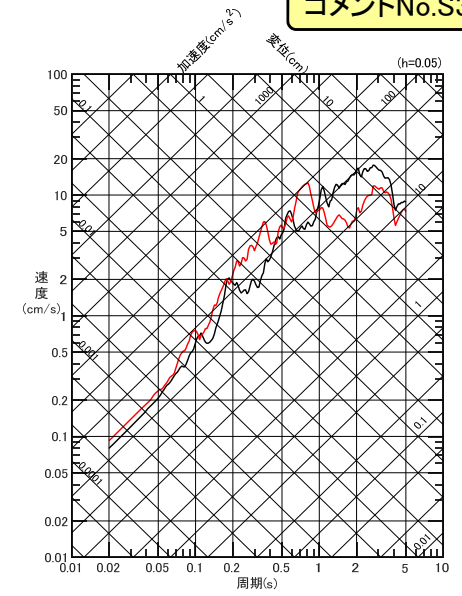
NS成分



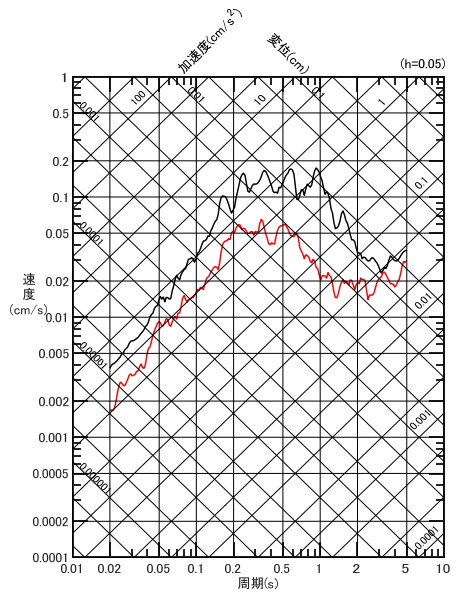
EW成分



NS成分



EW成分

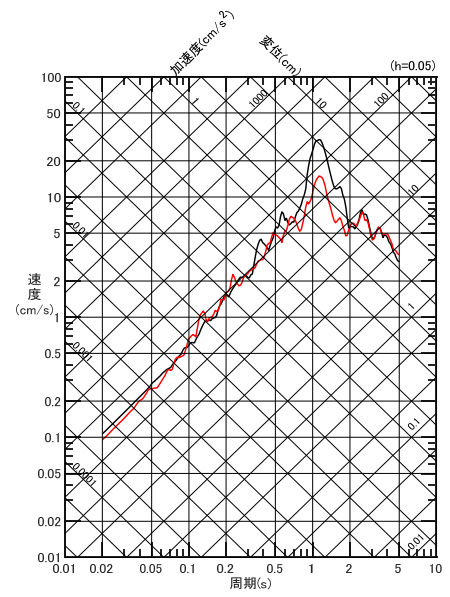


UD成分

※ :T.P.-207.5mのUD成分の観測記録は、地震計の感度低下による影響が認められたため解析に用いていない。

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m

応答スペクトル



UD成分

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m

応答スペクトル

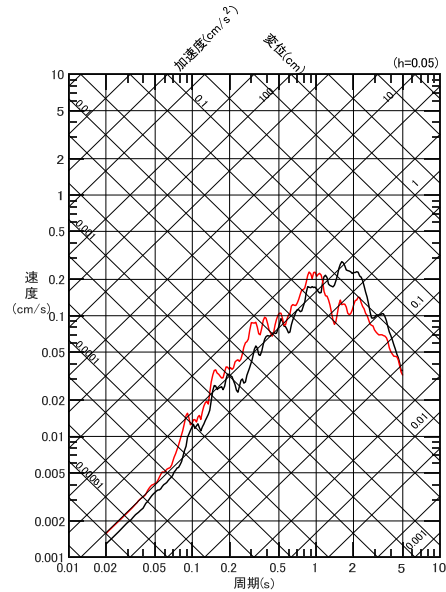
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(20/58)



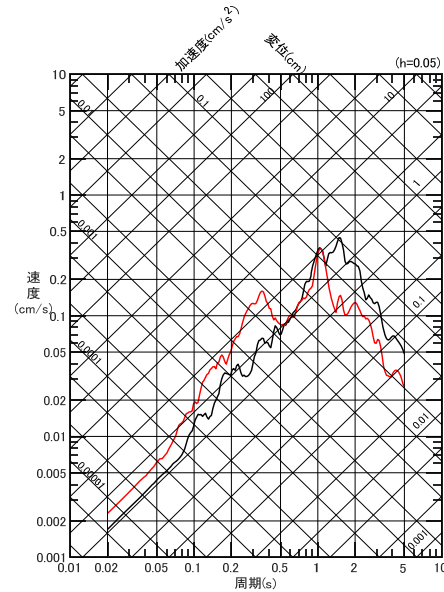
No.39 2003/09/26 05:57 M5. 6

No.40 2003/09/26 06:08 M7. 1

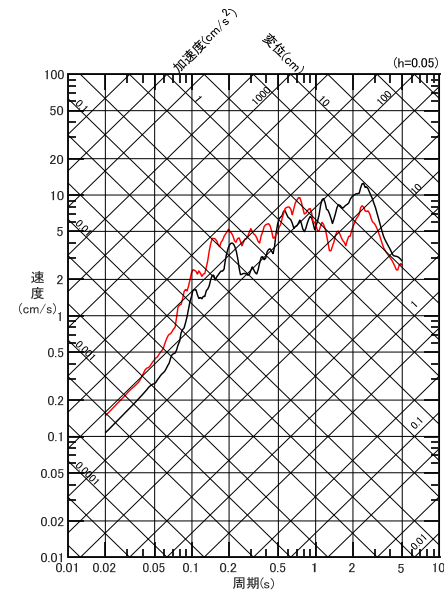
コメントNo.S3-14



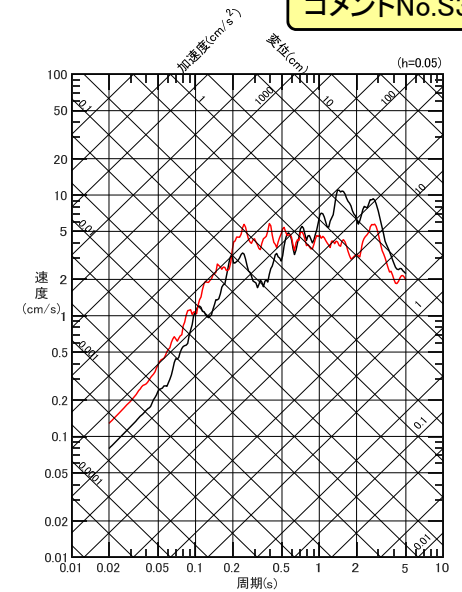
NS成分



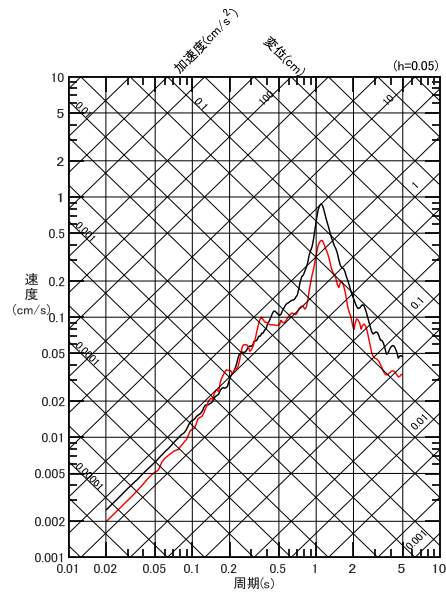
EW成分



NS成分



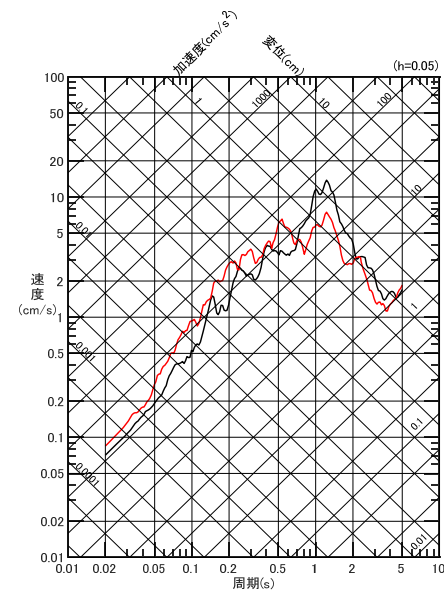
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

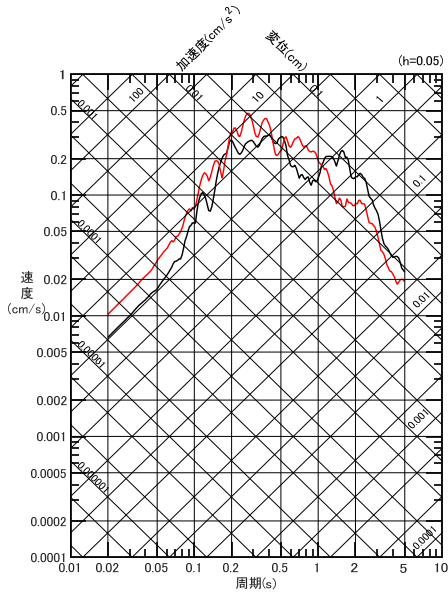
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(21/58)



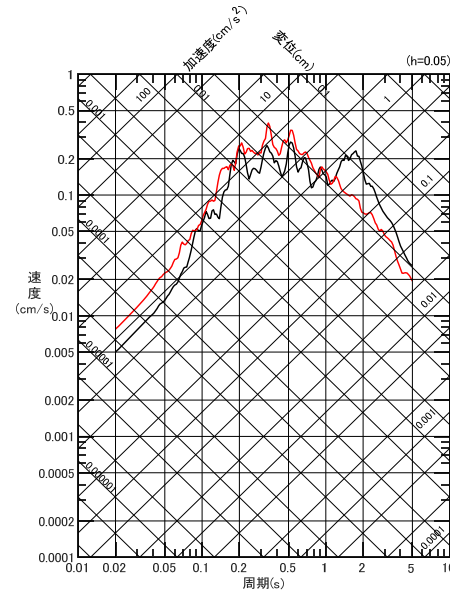
No.41 2003/09/28 07:23 M5.2

No.42 2003/10/07 01:27 M4.5

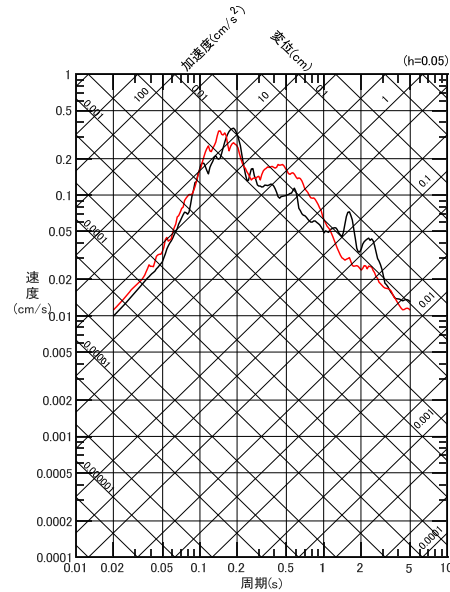
コメントNo.S3-14



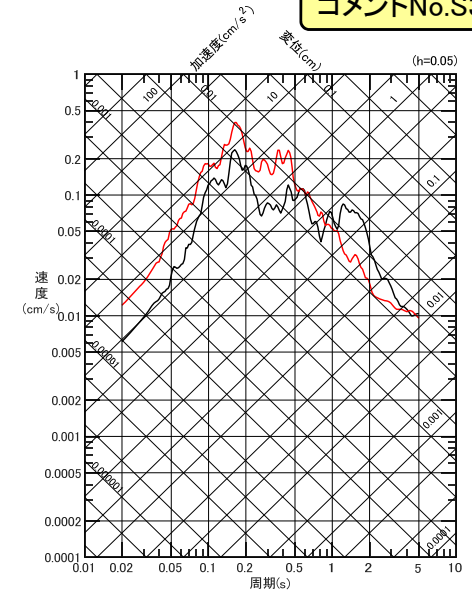
NS成分



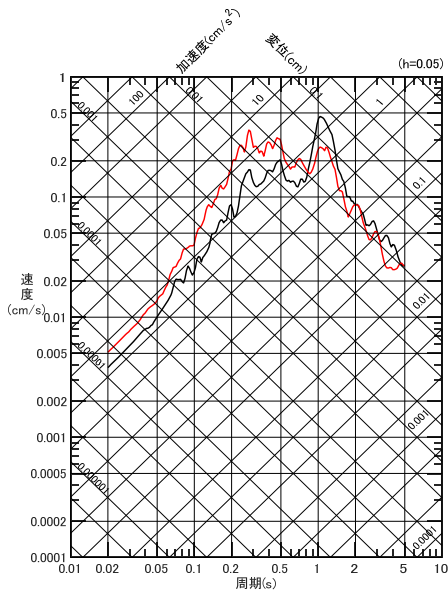
EW成分



NS成分



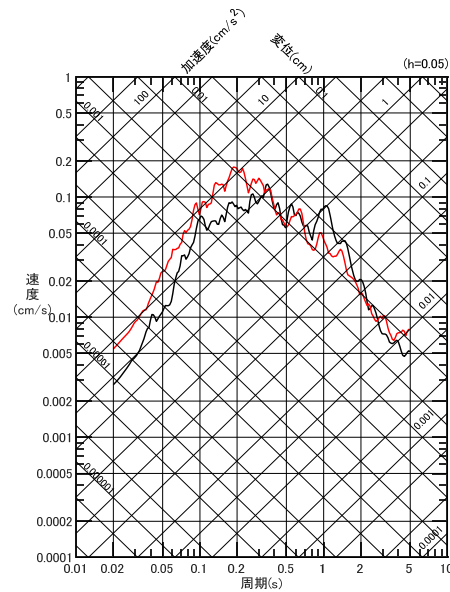
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

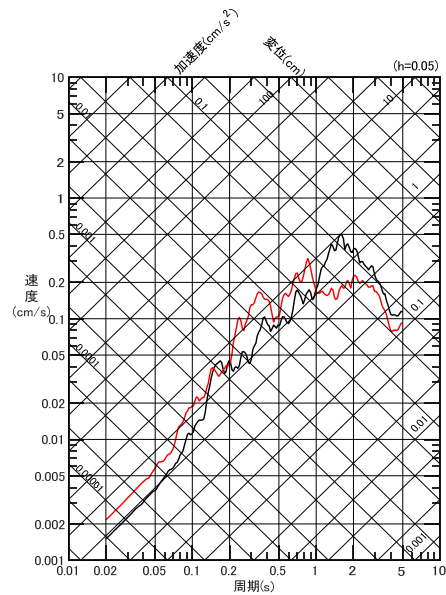
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(22/58)



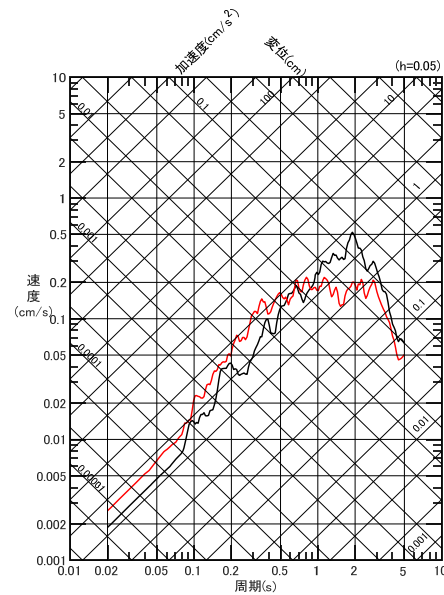
No.43 2003/10/11 09:08 M6.1

No.44 2003/10/12 03:26 M5.5

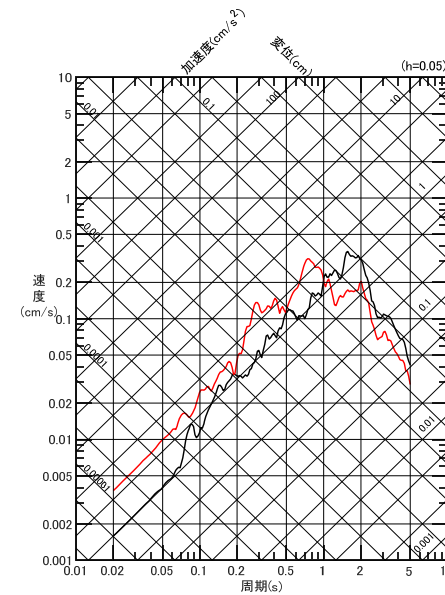
コメントNo.S3-14



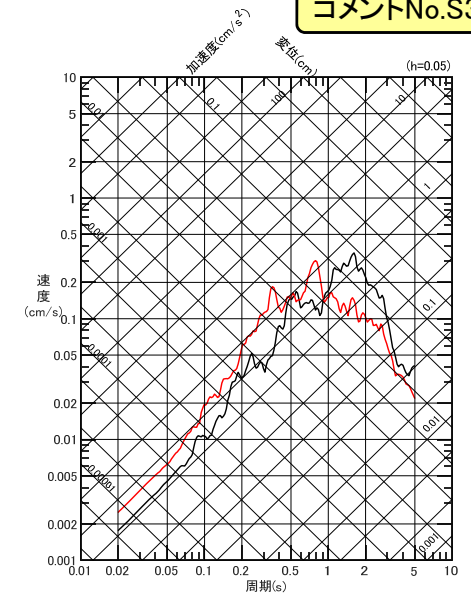
NS成分



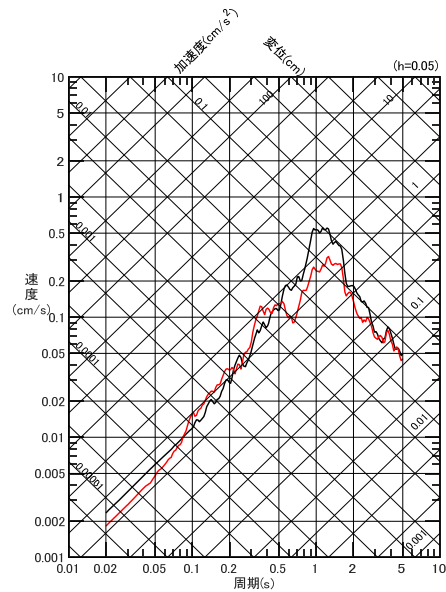
EW成分



NS成分



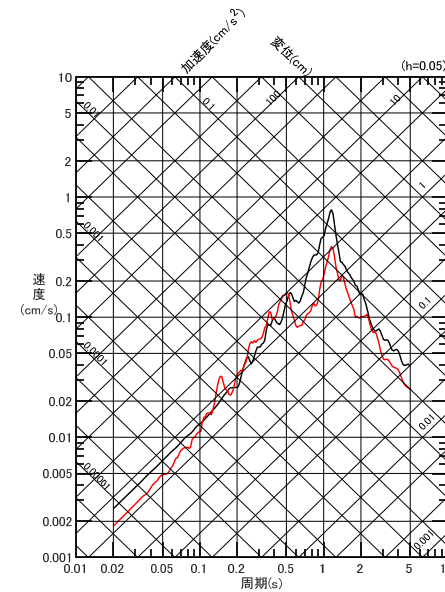
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m

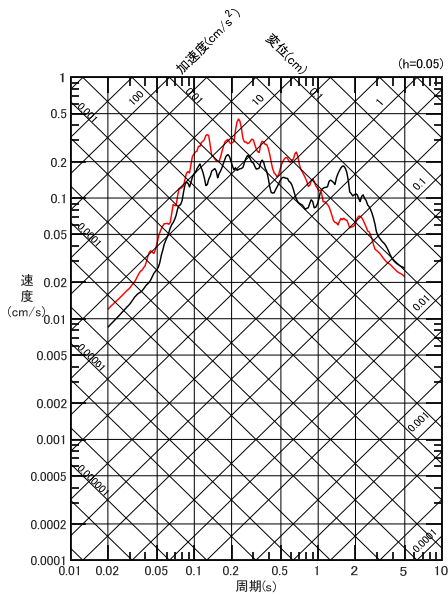
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(23/58)



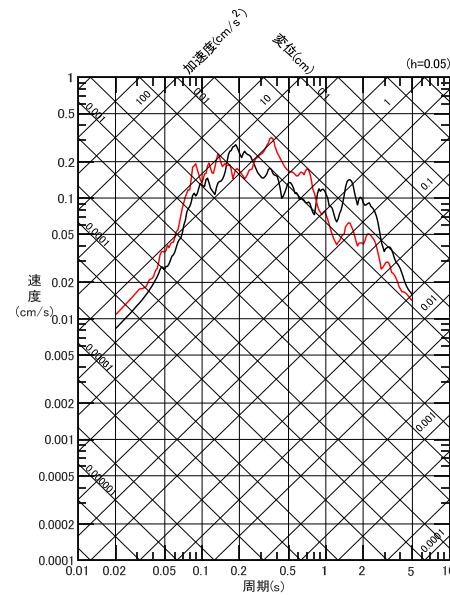
No.45 2003/11/14 07:39 M4.8

No.46 2003/11/24 21:18 M5.3

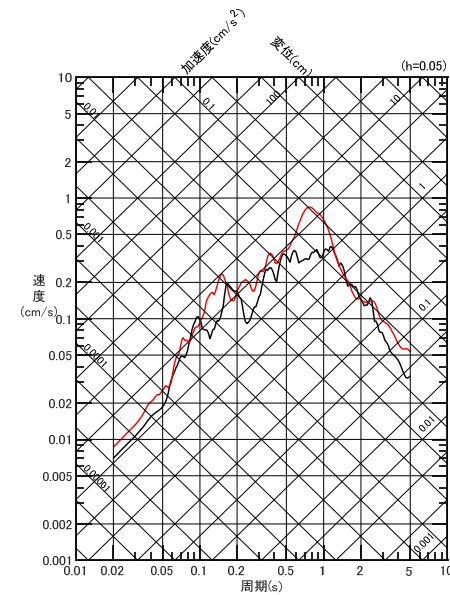
コメントNo.S3-14



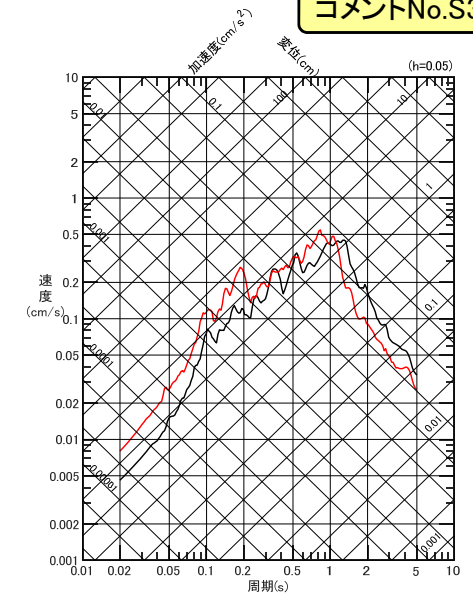
NS成分



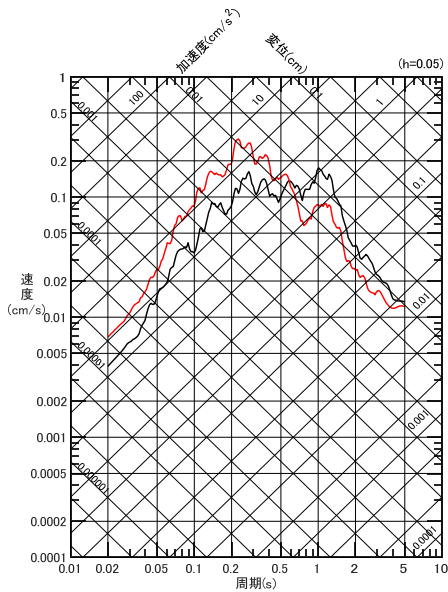
EW成分



NS成分



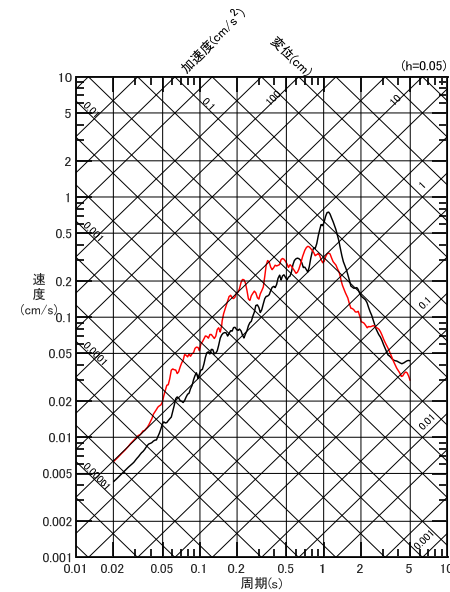
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

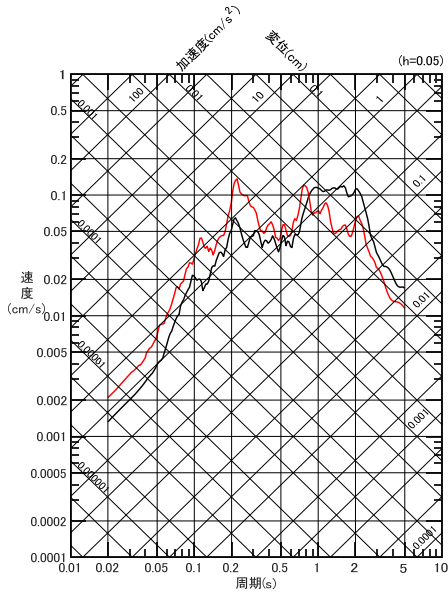
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(24/58)



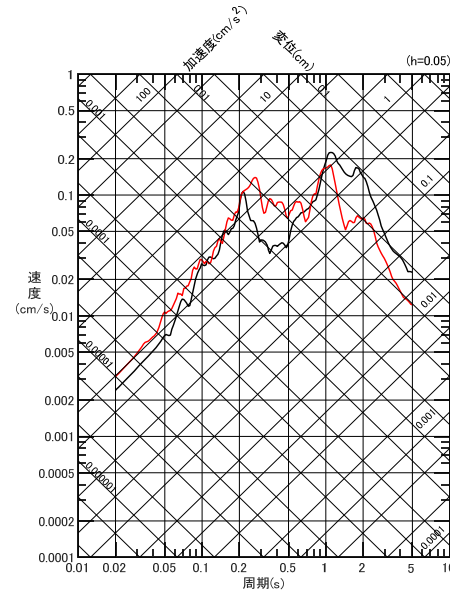
No.47 2003/12/12 10:46 M5.0

No.48 2004/04/23 12:23 M3.8

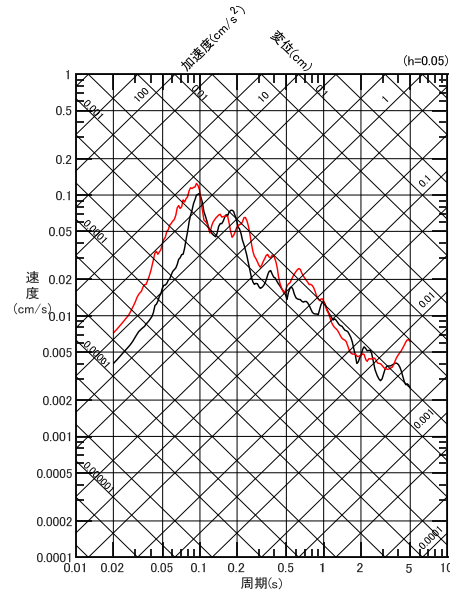
コメントNo.S3-14



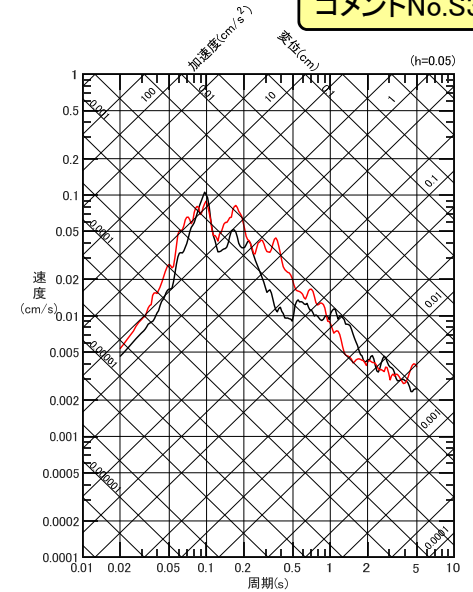
NS成分



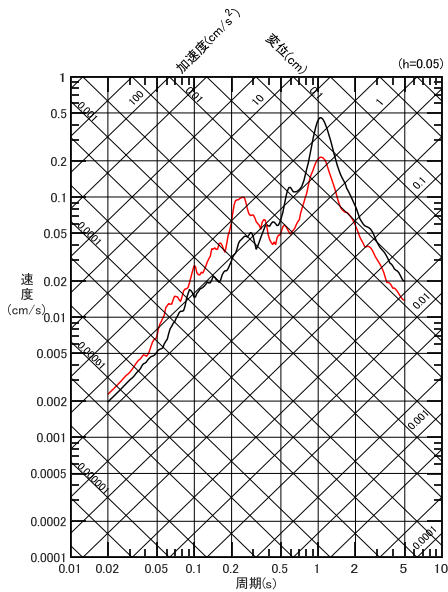
EW成分



NS成分



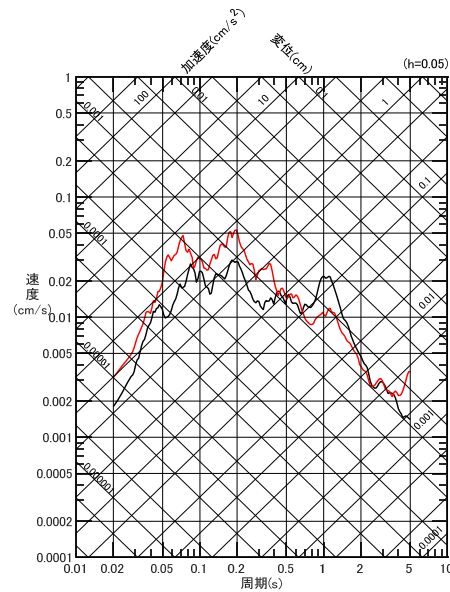
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

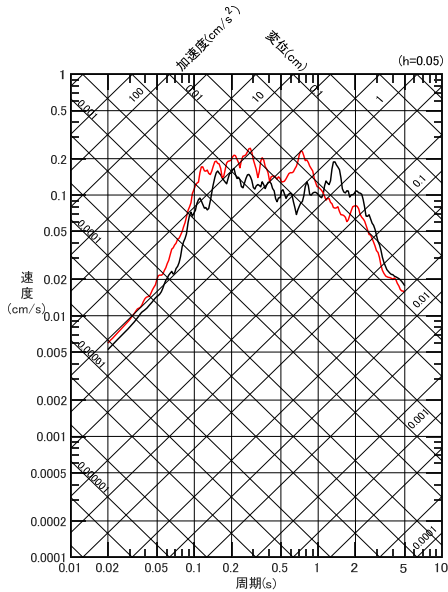
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(25/58)



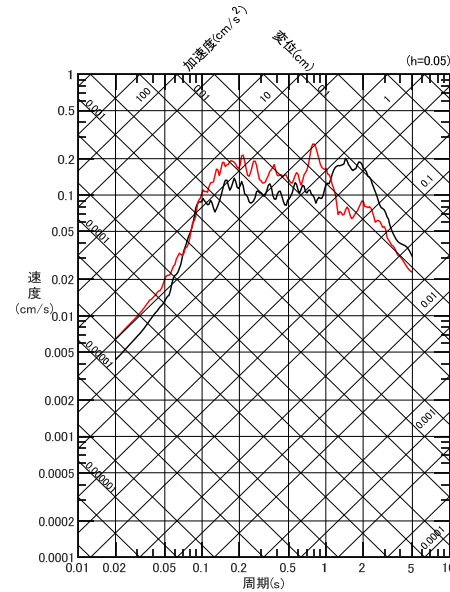
No.49 2004/06/11 03:12 M5.2

No.50 2004/07/04 21:31 M4.9

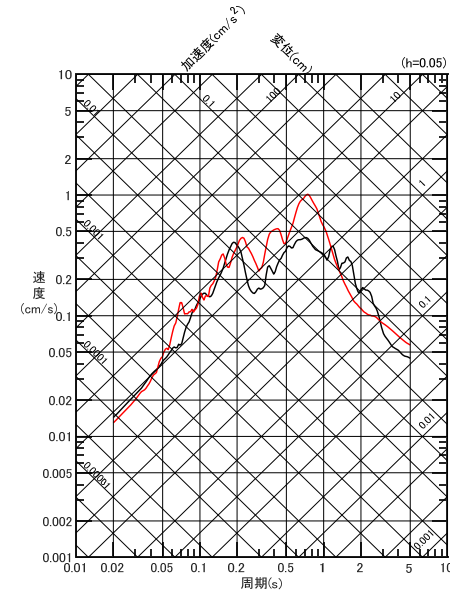
コメントNo.S3-14



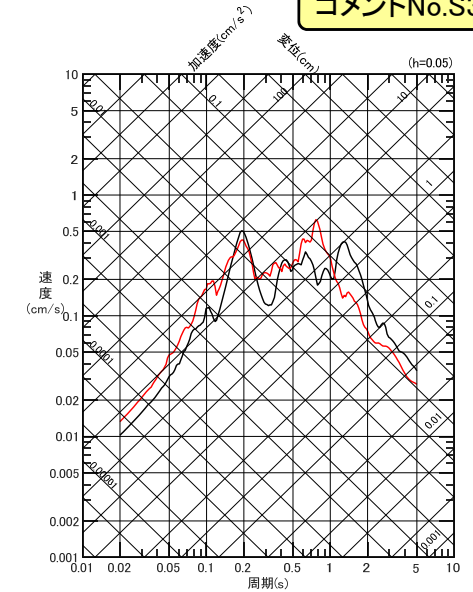
NS成分



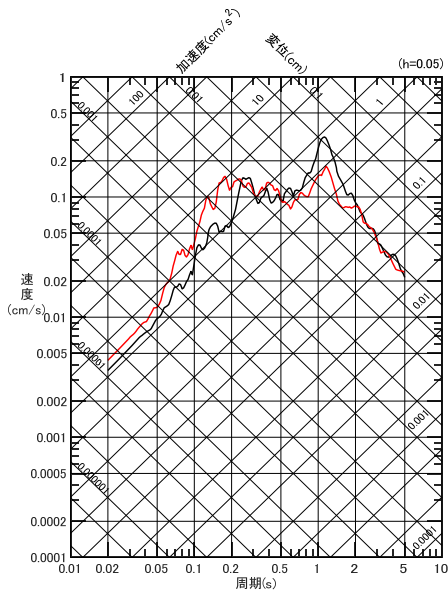
EW成分



NS成分



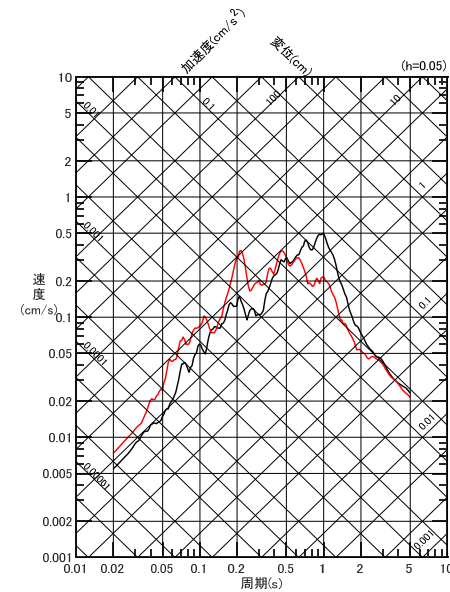
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

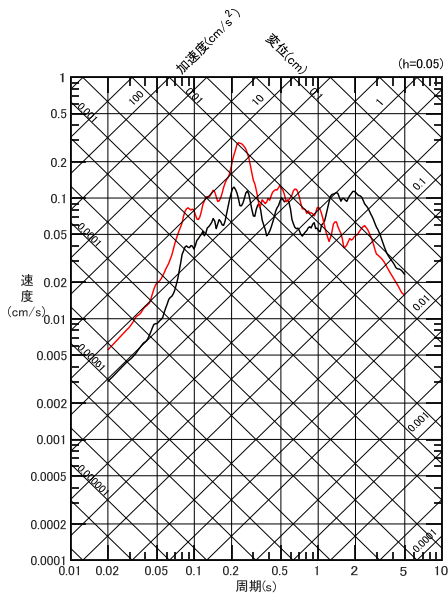
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(26/58)



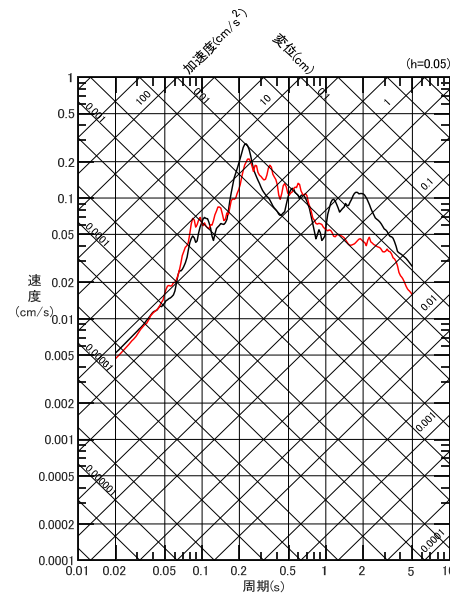
No.51 2004/07/20 05:58 M5.0

No.52 2004/09/05 03:25 M4.5

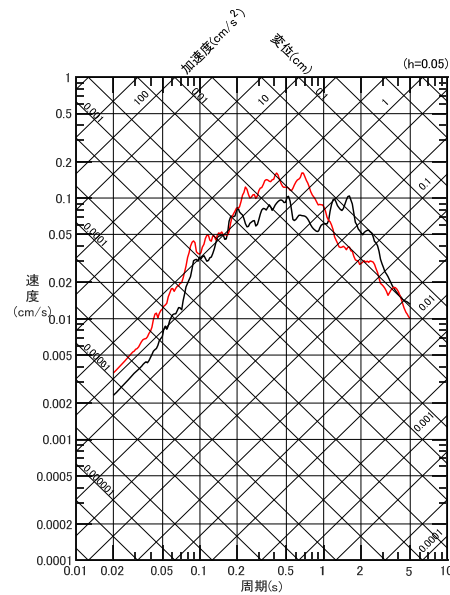
コメントNo.S3-14



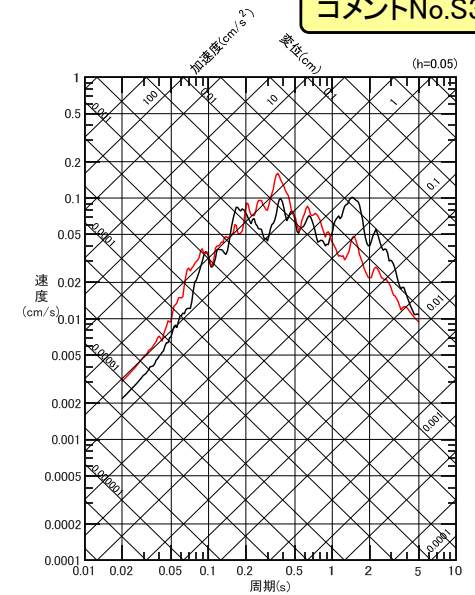
NS成分



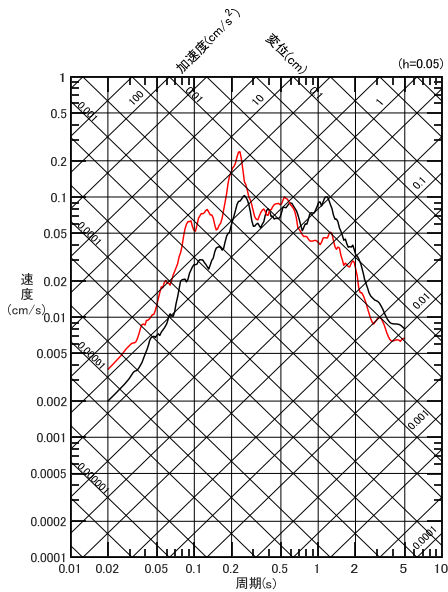
EW成分



NS成分



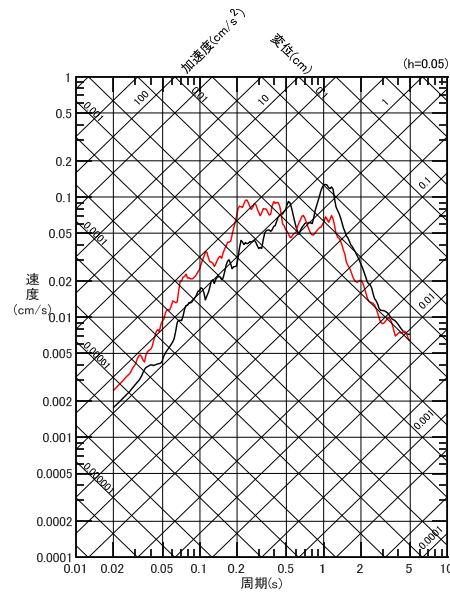
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

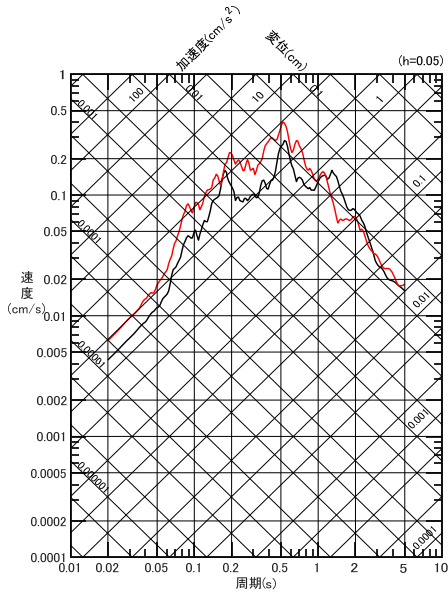
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(27/58)



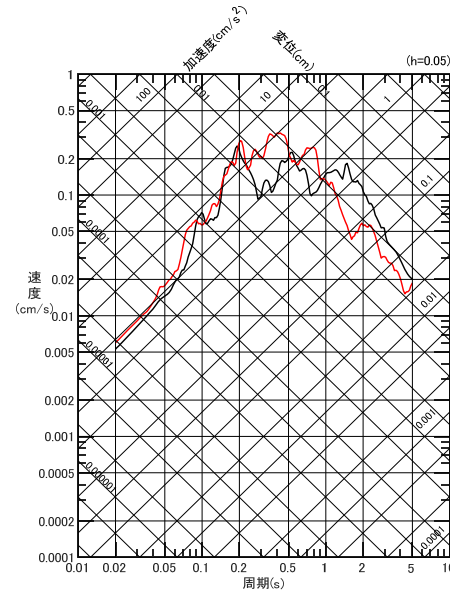
No.53 2004/09/10 13:22 M5.1

No.54 2004/11/27 07:42 M5.6

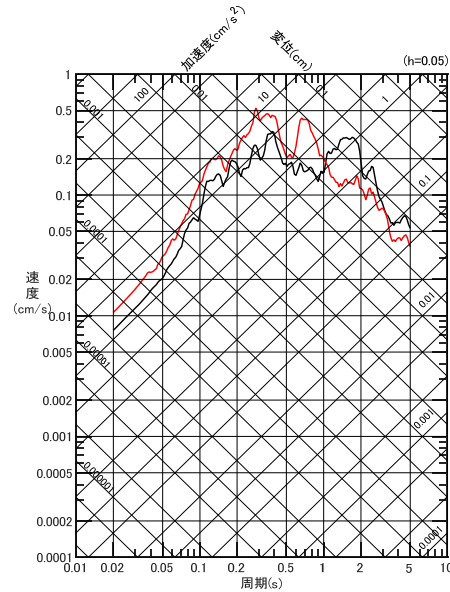
コメントNo.S3-14



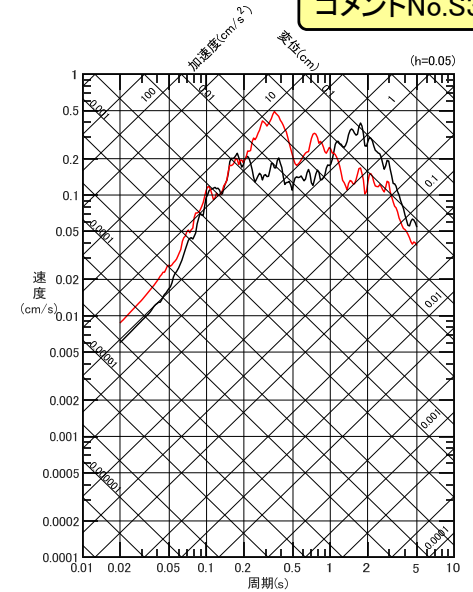
NS成分



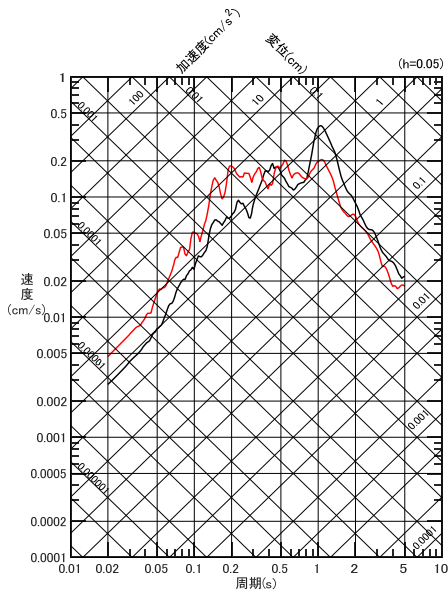
EW成分



NS成分



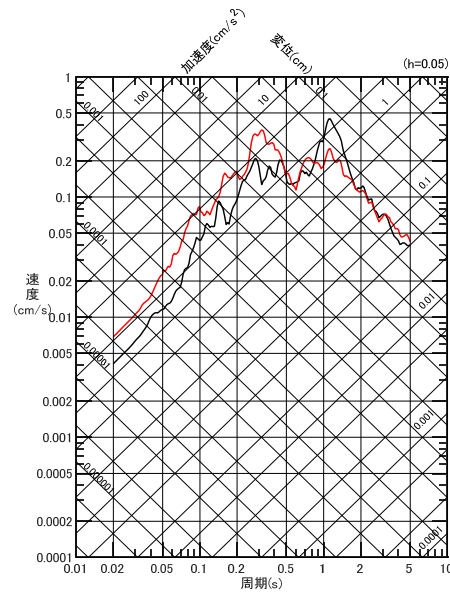
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

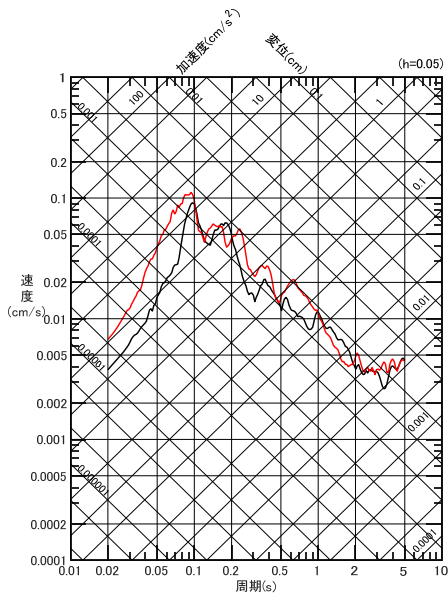
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(28/58)



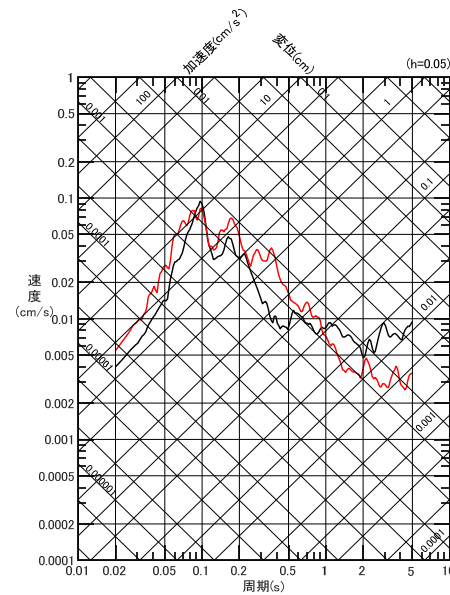
No.55 2006/03/18 21:19 M3.7

No.56 2006/11/01 23:21 M4.8

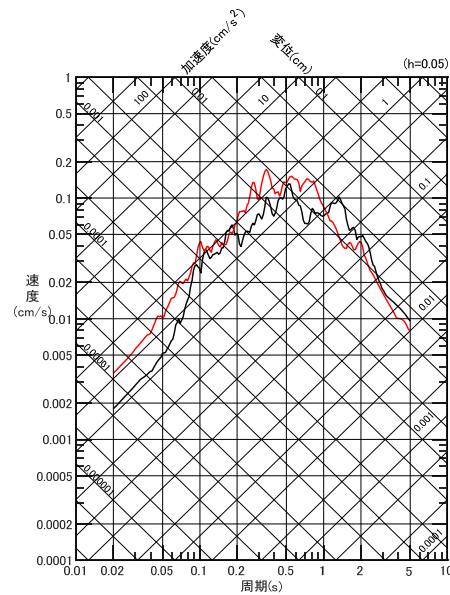
コメントNo.S3-14



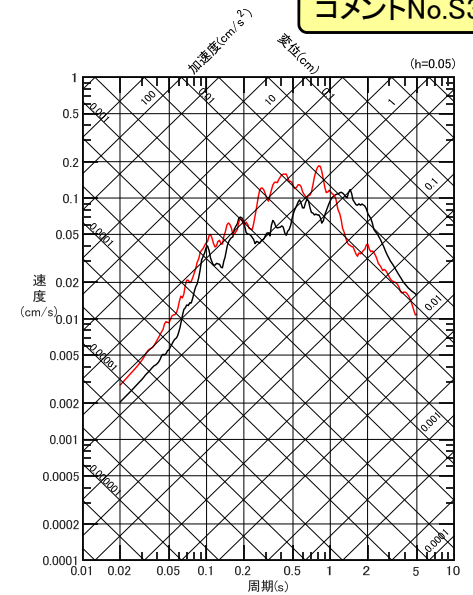
NS成分



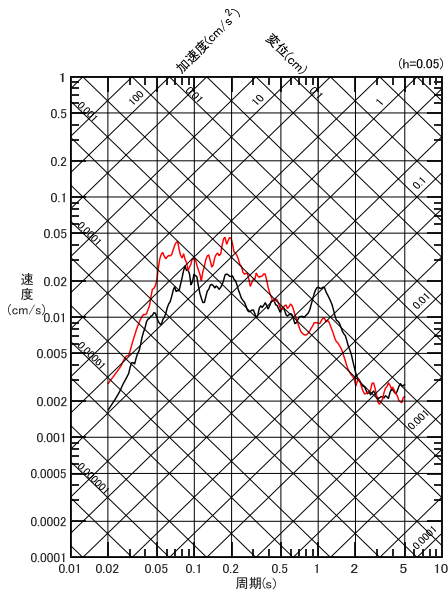
EW成分



NS成分



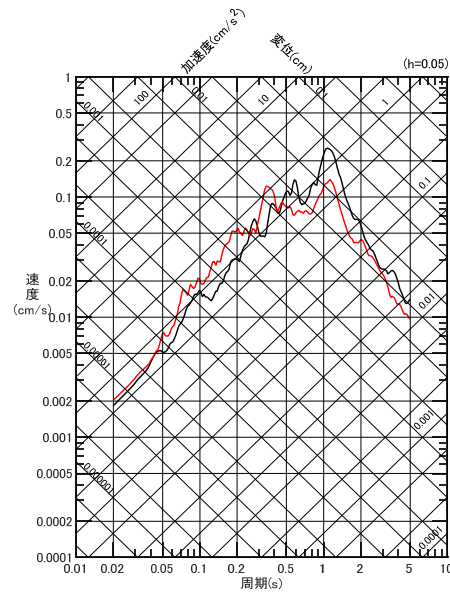
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

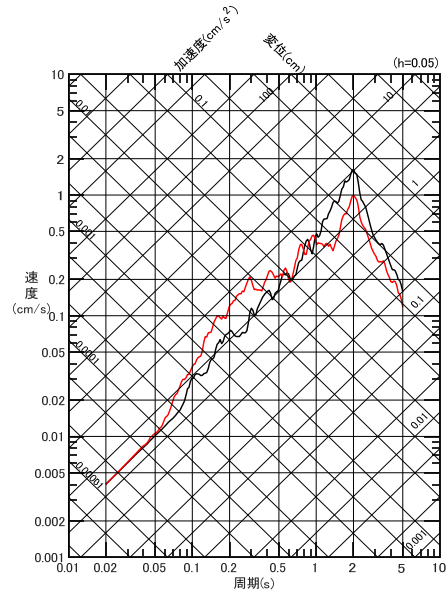
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(29/58)



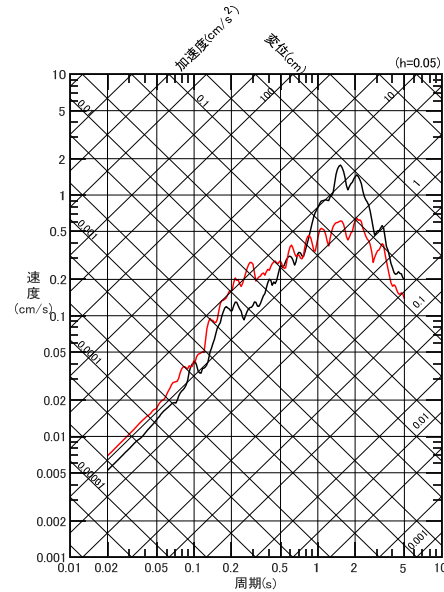
No.57 2007/02/17 09:02 M6.2

No.58 2007/05/07 23:09 M4.3

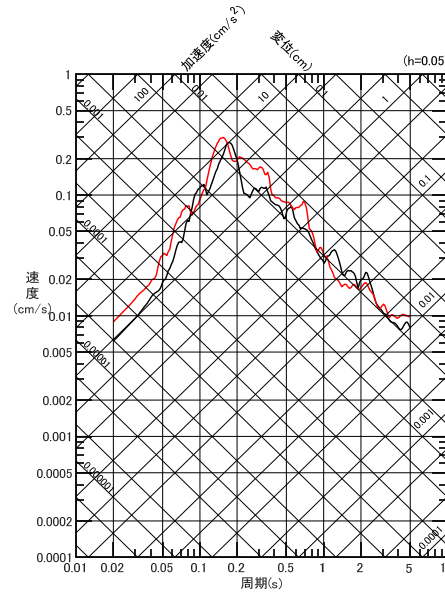
コメントNo.S3-14



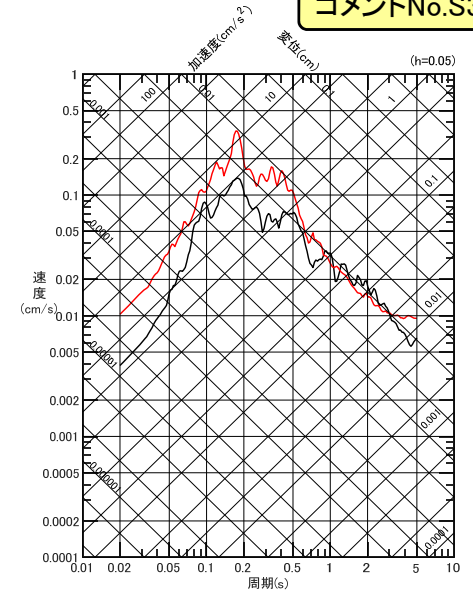
NS成分



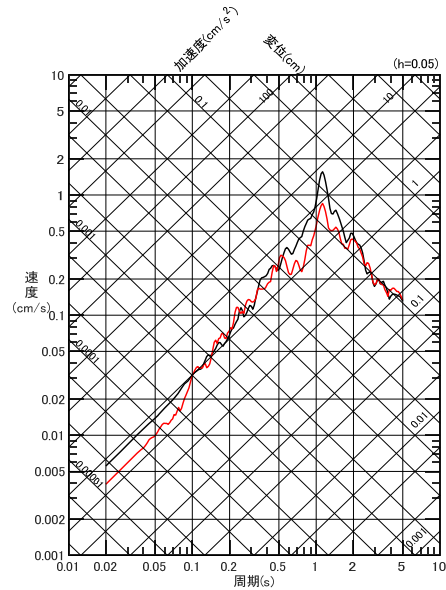
EW成分



NS成分



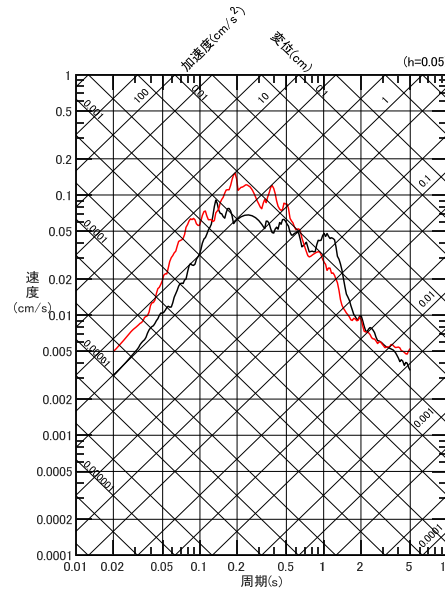
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

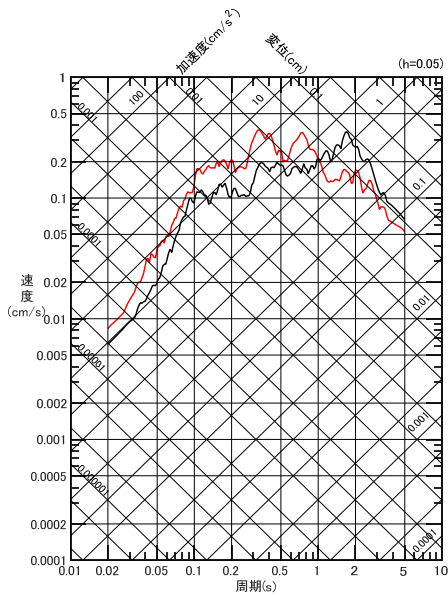
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(30/58)



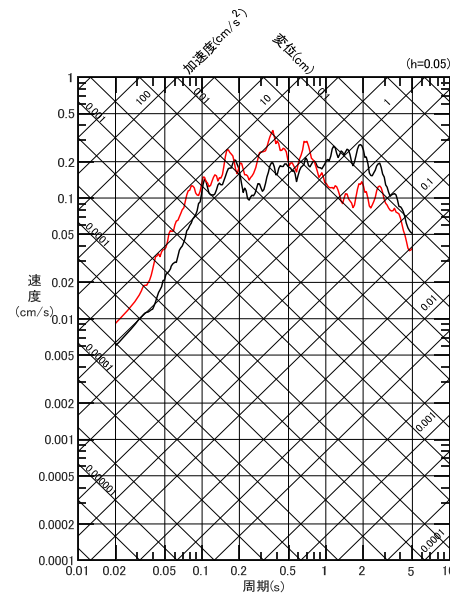
No.59 2007/05/19 00:59 M5.3

No.60 2007/12/28 10:51 M4.3

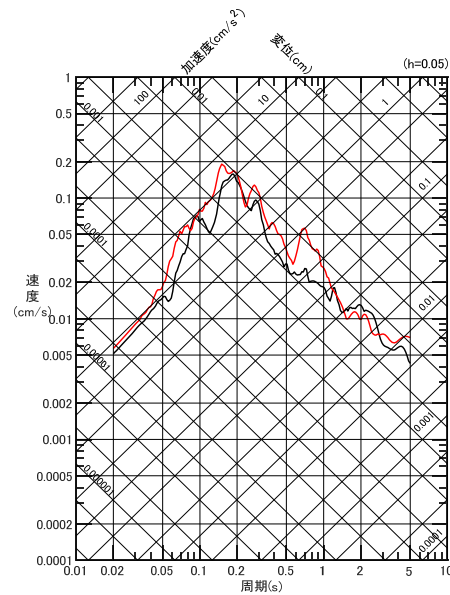
コメントNo.S3-14



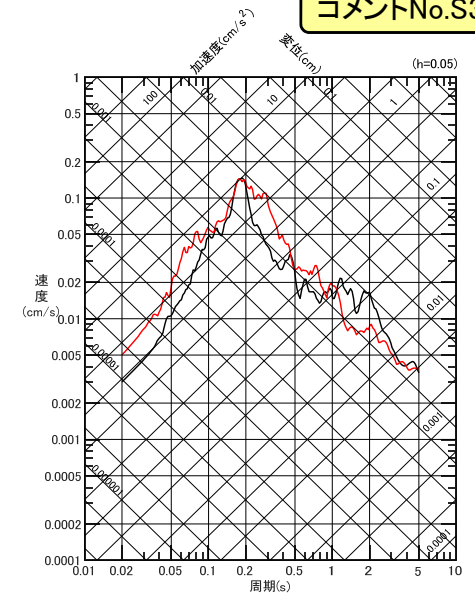
NS成分



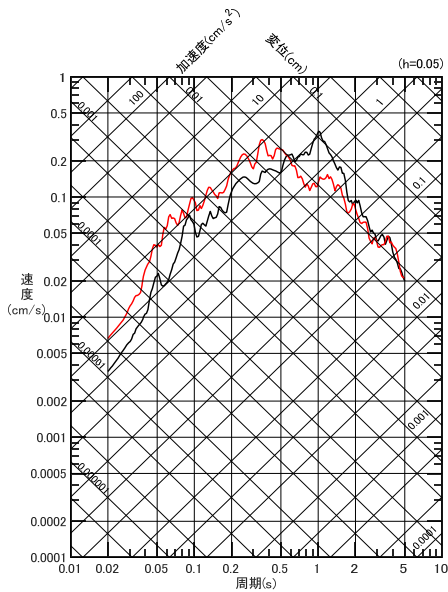
EW成分



NS成分



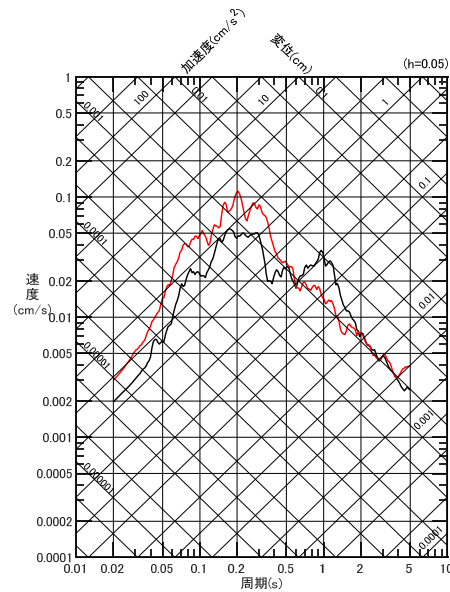
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

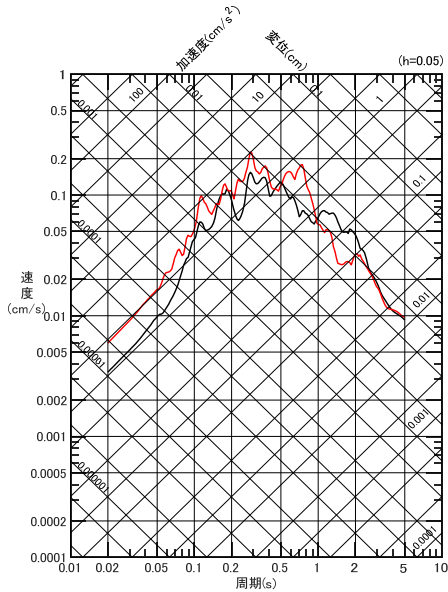
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(31/58)



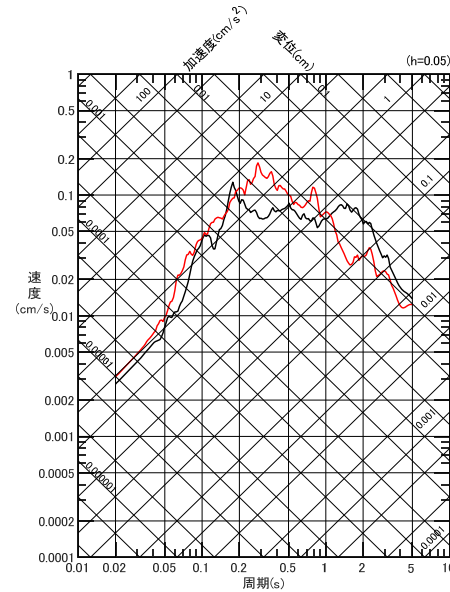
No.61 2008/01/23 04:34 M4.9

No.62 2008/06/26 08:37 M5.4

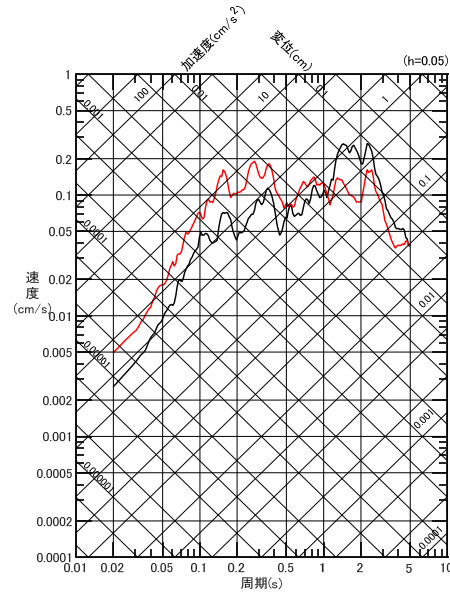
コメントNo.S3-14



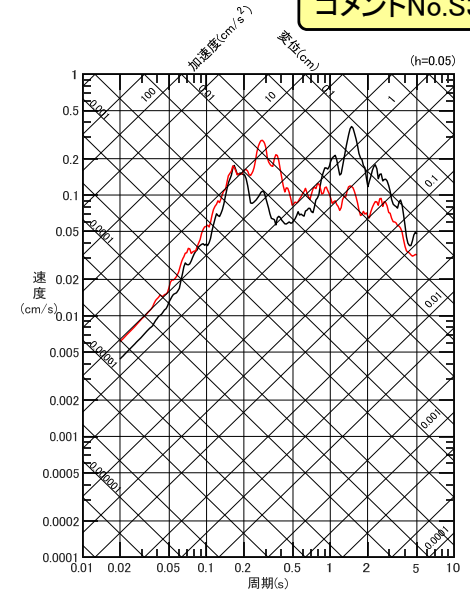
NS成分



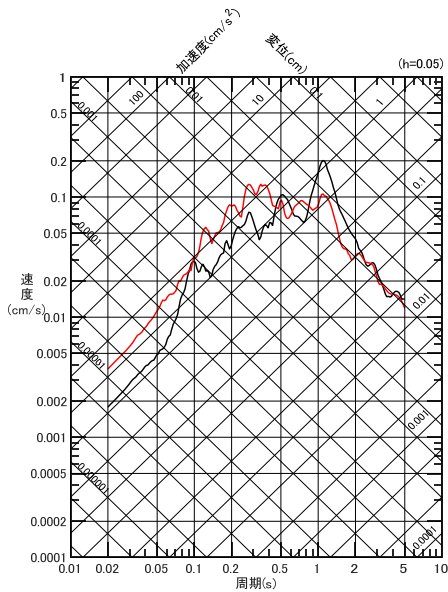
EW成分



NS成分



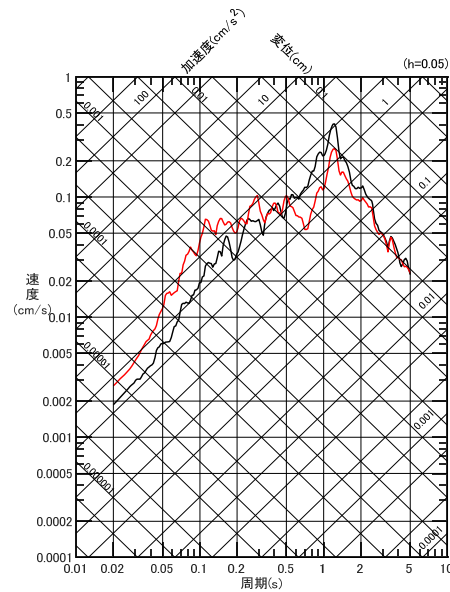
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

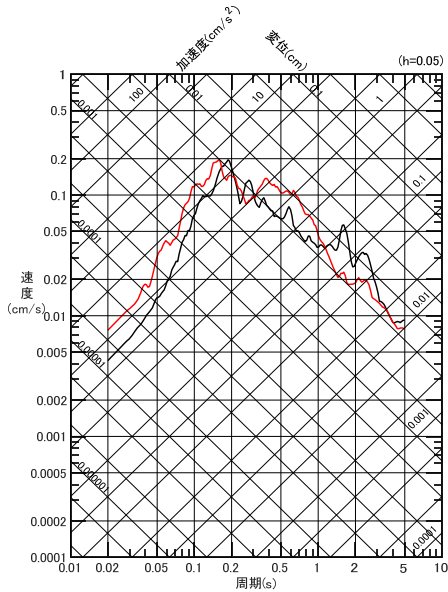
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(32/58)



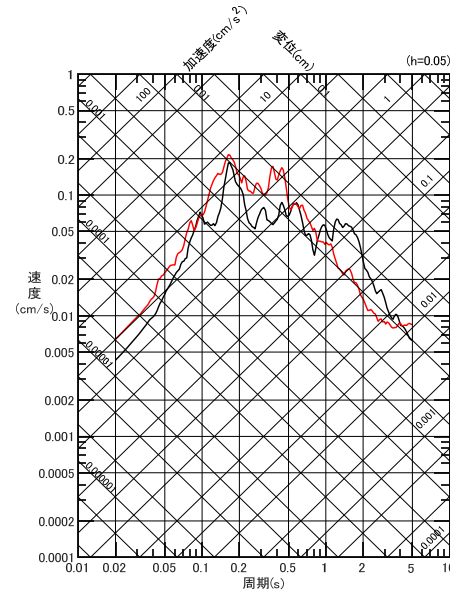
No.63 2008/08/09 09:54 M4.5

No.64 2008/09/06 15:20 M3.8

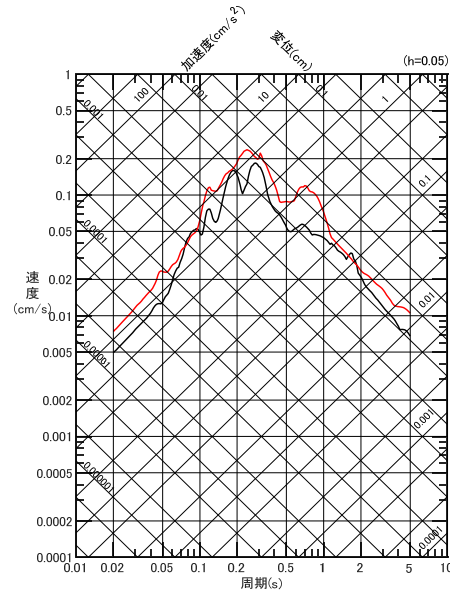
コメントNo.S3-14



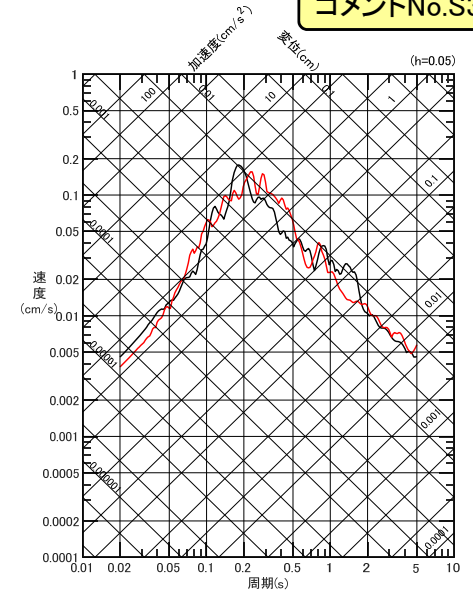
NS成分



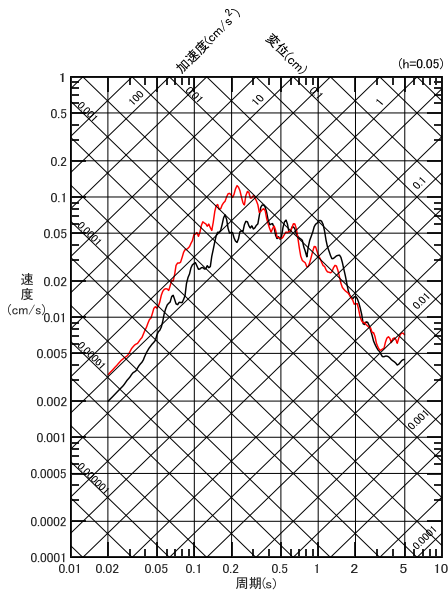
EW成分



NS成分



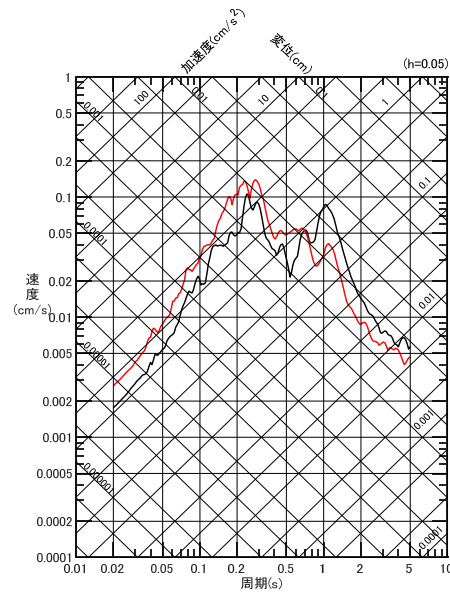
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

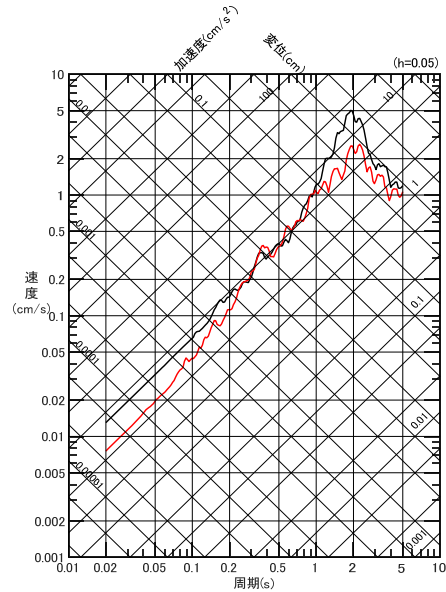
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(33/58)



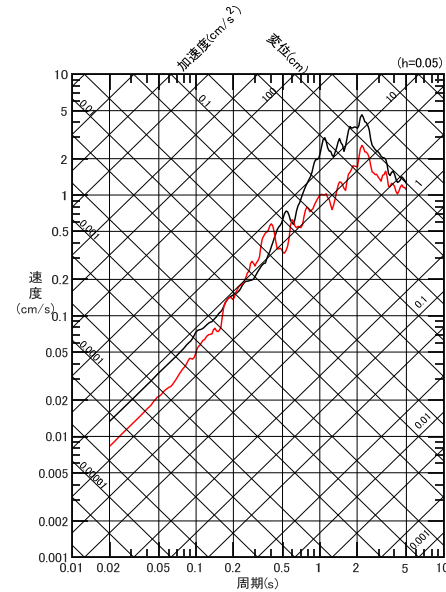
No.65 2008/09/11 09:20 M7.1

No.66 2008/10/04 04:22 M4.0

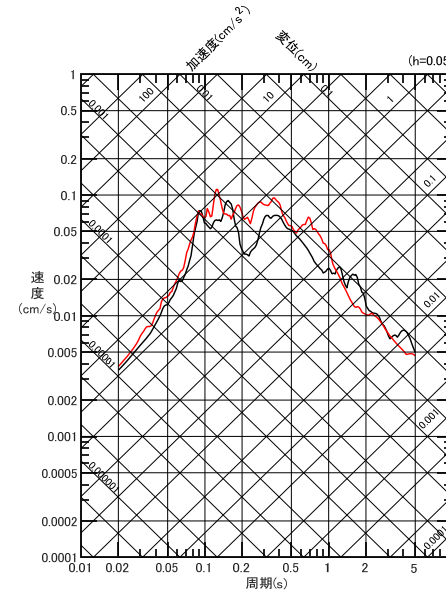
コメントNo.S3-14



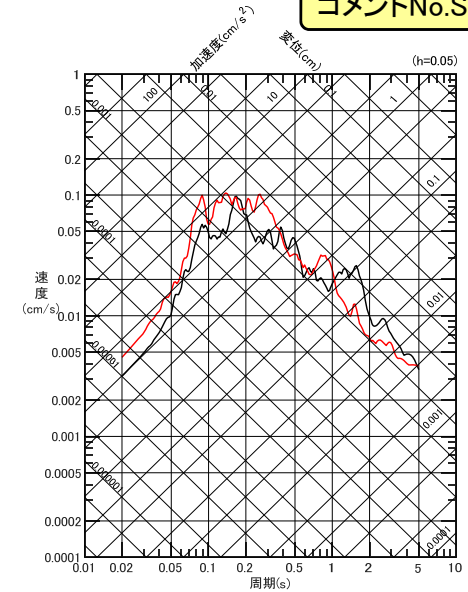
NS成分



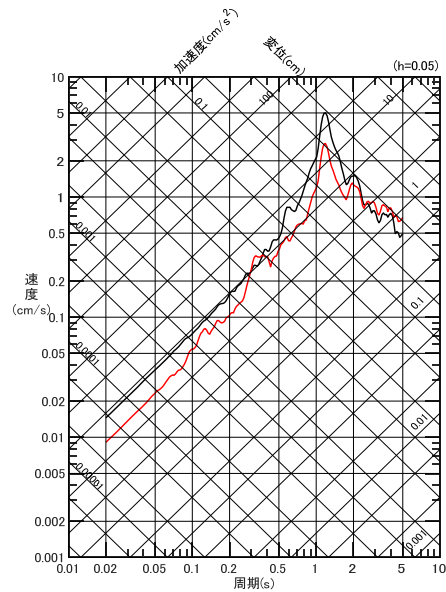
EW成分



NS成分



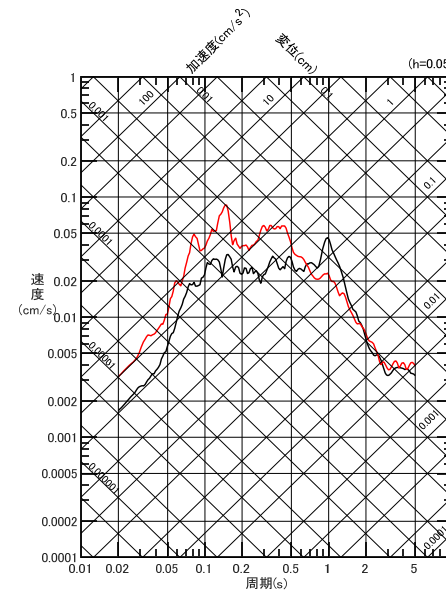
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

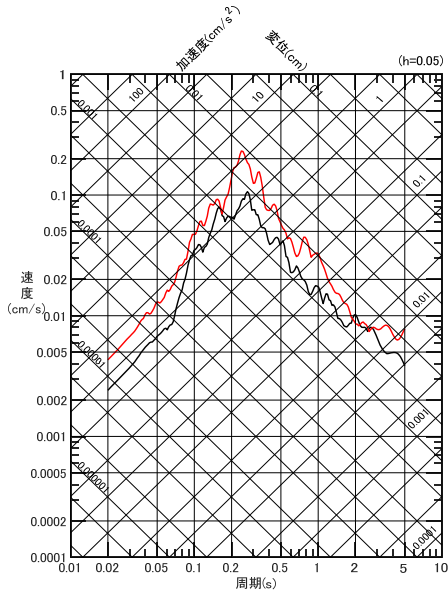
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(34/58)



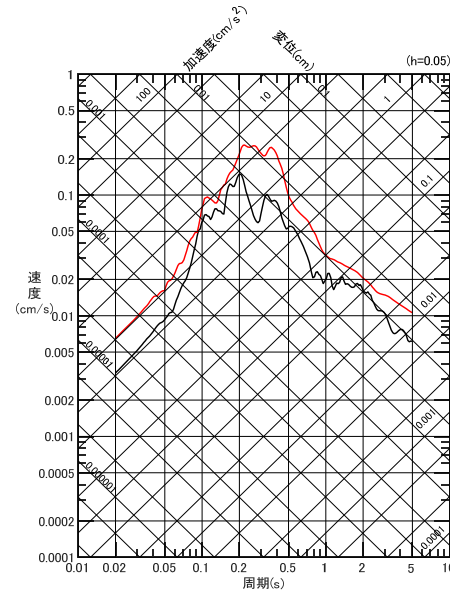
No.67 2009/05/10 11:30 M4.2

No.68 2009/05/26 19:31 M4.7

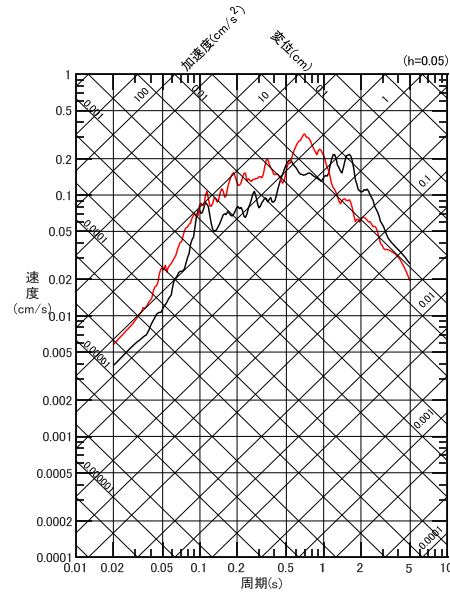
コメントNo.S3-14



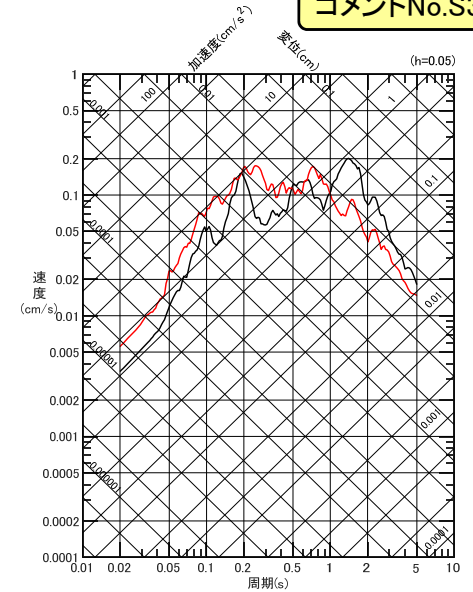
NS成分



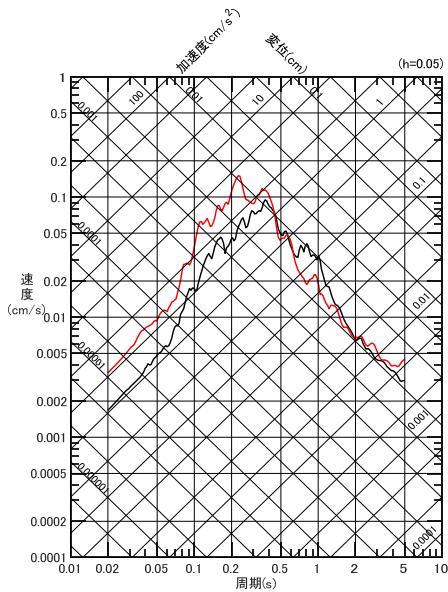
EW成分



NS成分



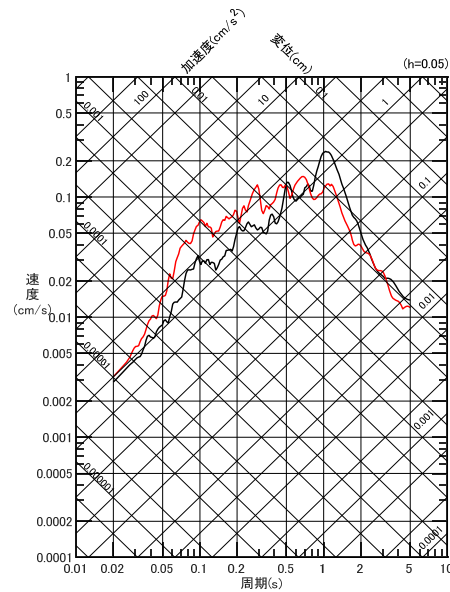
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

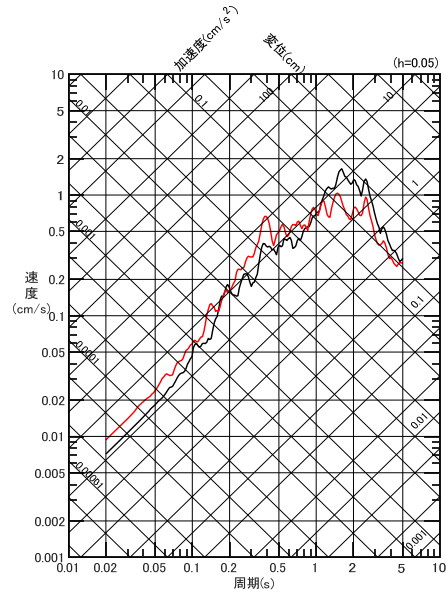
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(35/58)



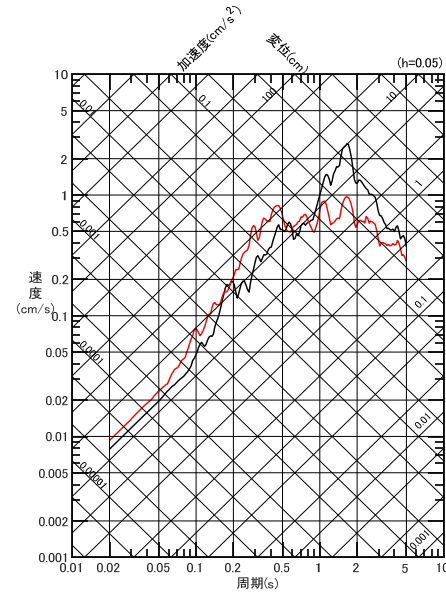
No.69 2009/06/05 12:30 M6.4

No.70 2009/06/28 06:55 M3.7

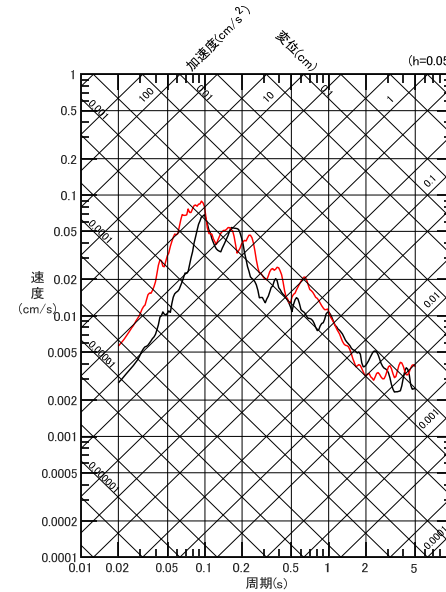
コメントNo.S3-14



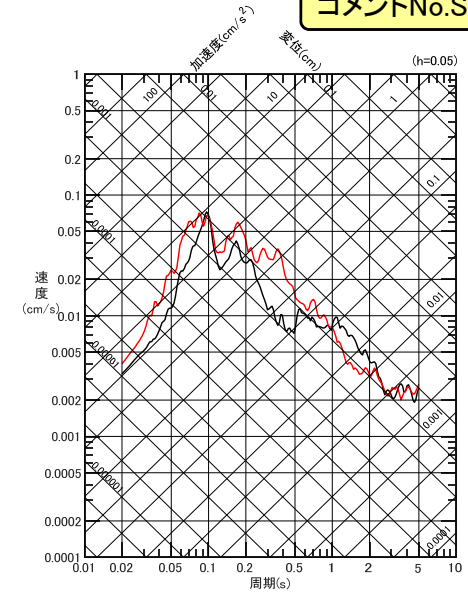
NS成分



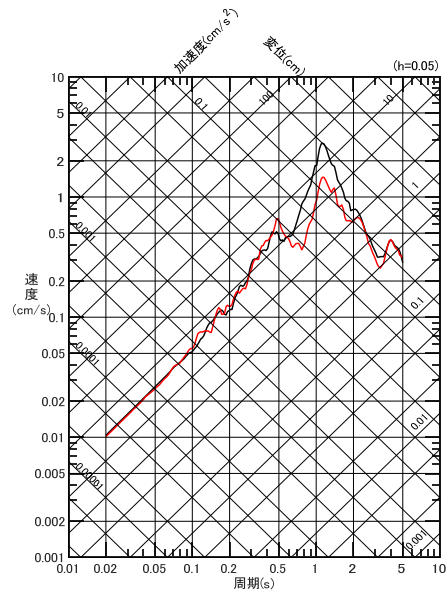
EW成分



NS成分



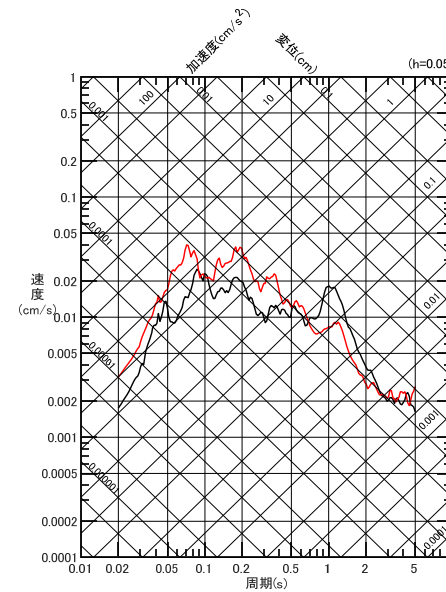
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

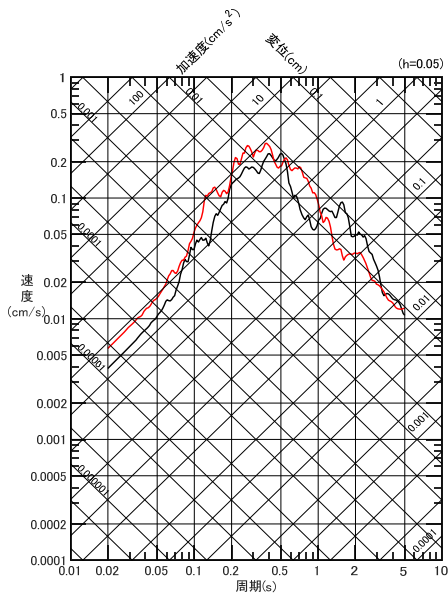
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(36/58)



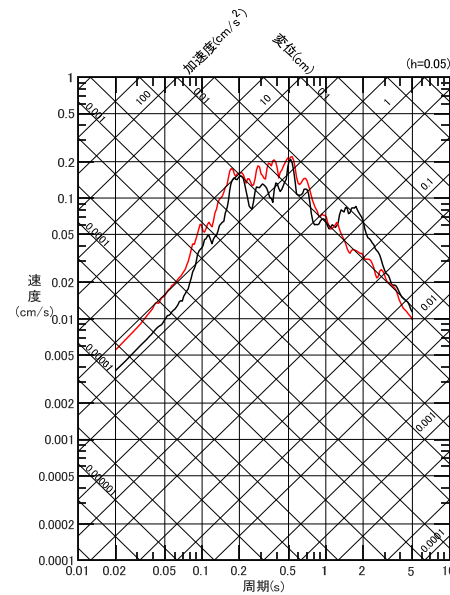
No.71 2009/09/08 01:24 M4.8

No.72 2009/10/10 17:42 M5.1

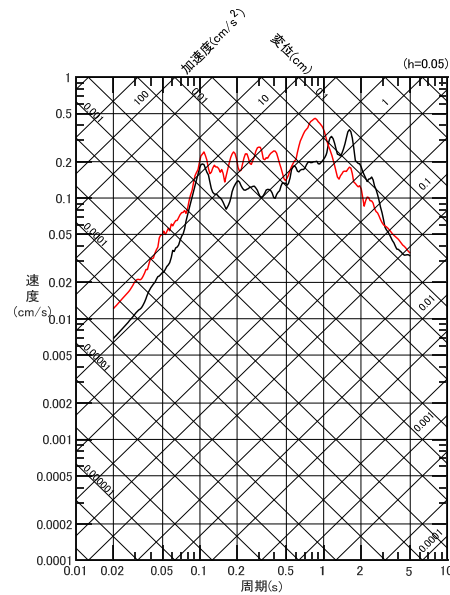
コメントNo.S3-14



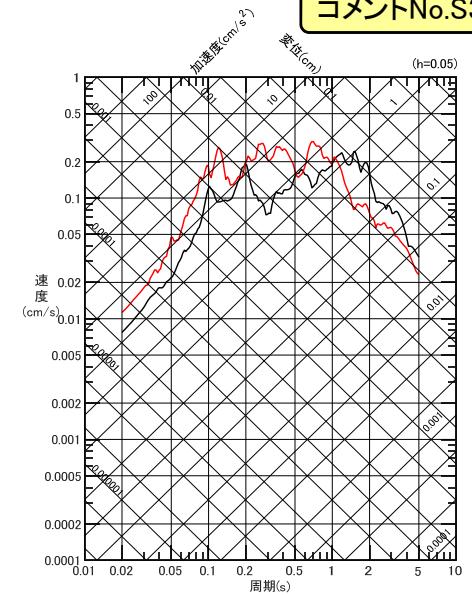
NS成分



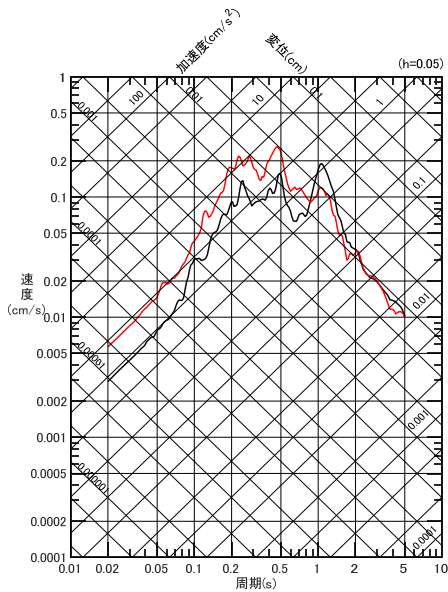
EW成分



NS成分



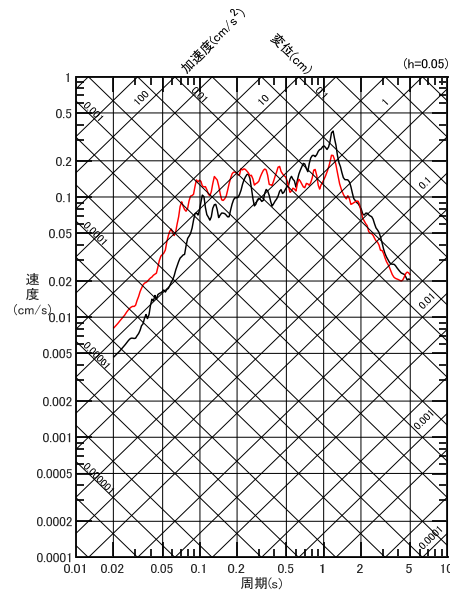
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

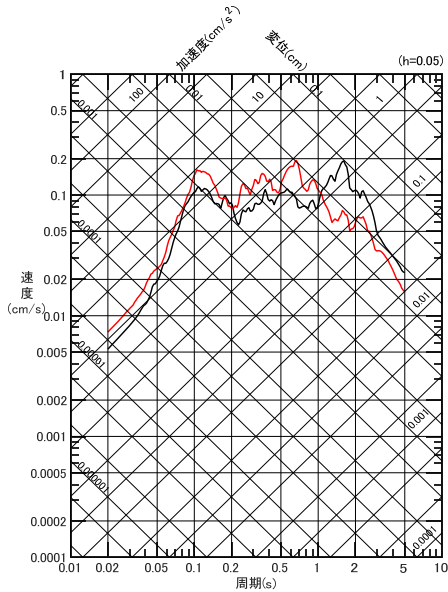
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(37/58)



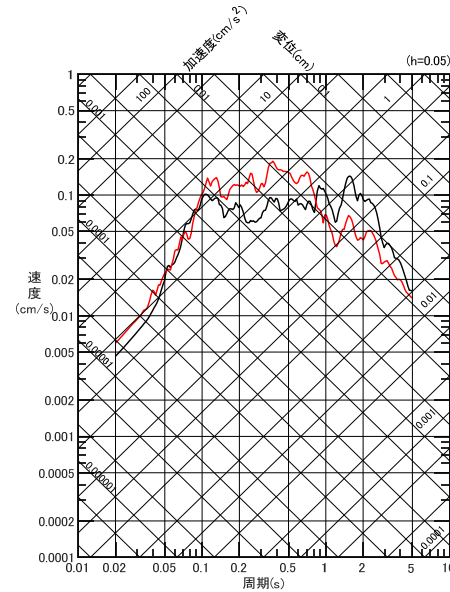
No.73 2009/12/30 04:23 M4.8

No.74 2010/01/15 03:46 M5.0

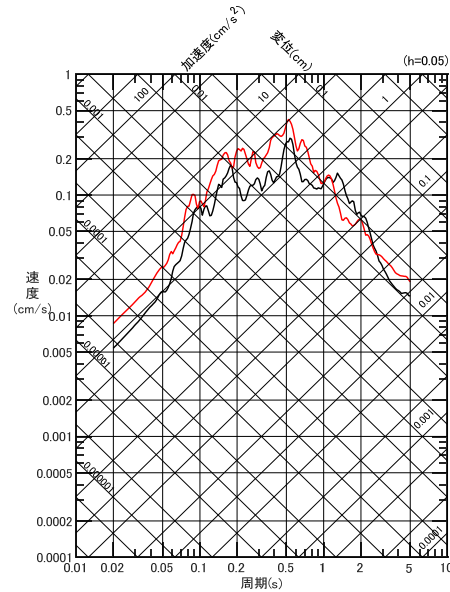
コメントNo.S3-14



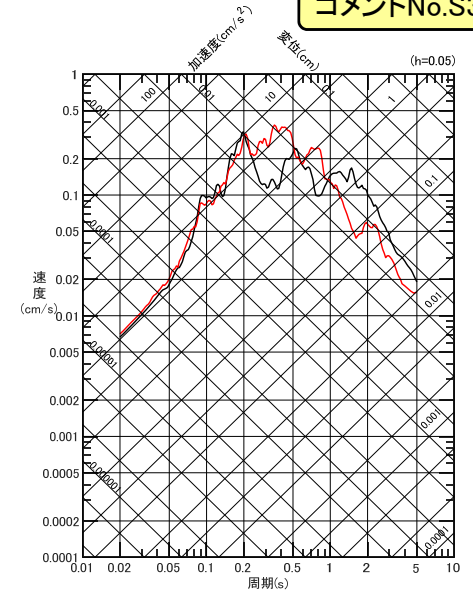
NS成分



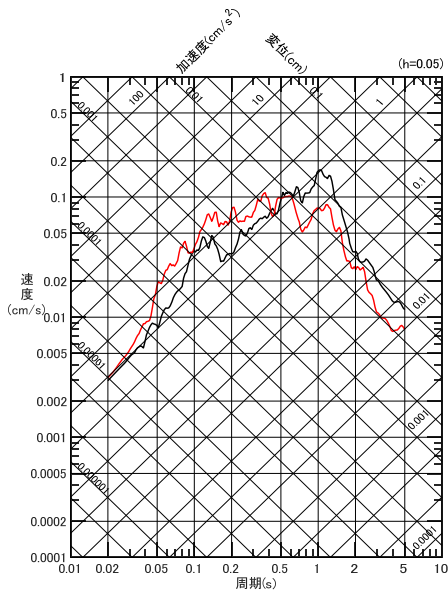
EW成分



NS成分



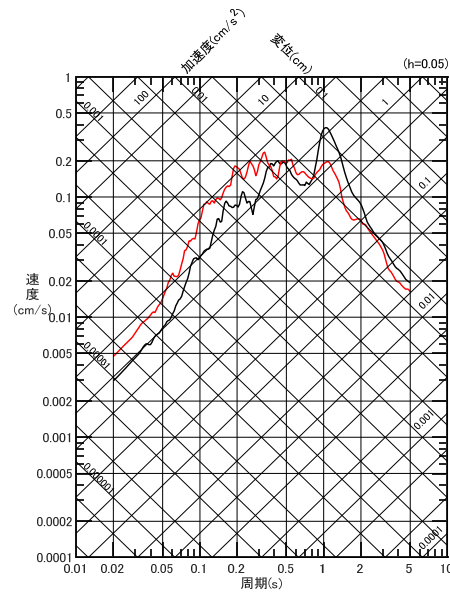
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

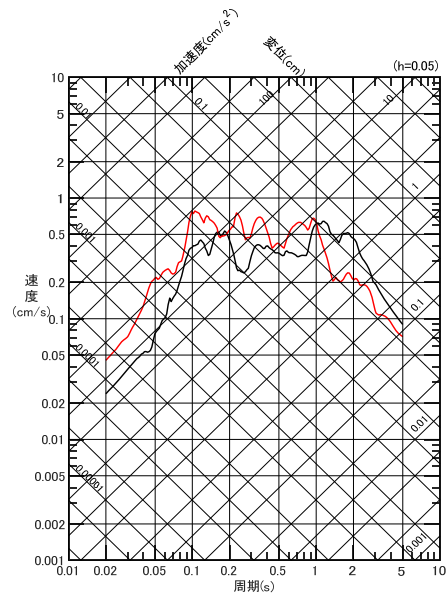
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(38/58)



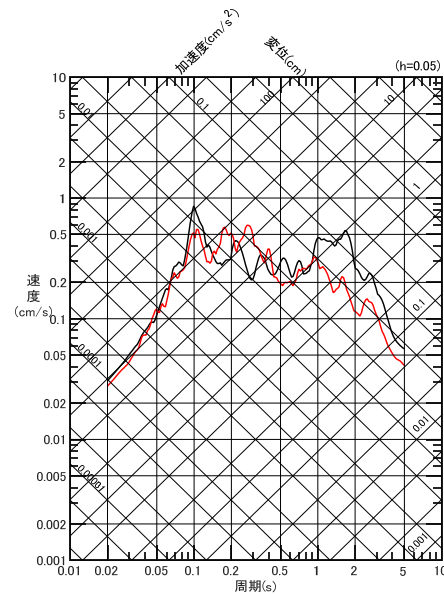
No.75 2010/06/28 06:03 M5.1

No.76 2010/07/02 21:30 M4.2

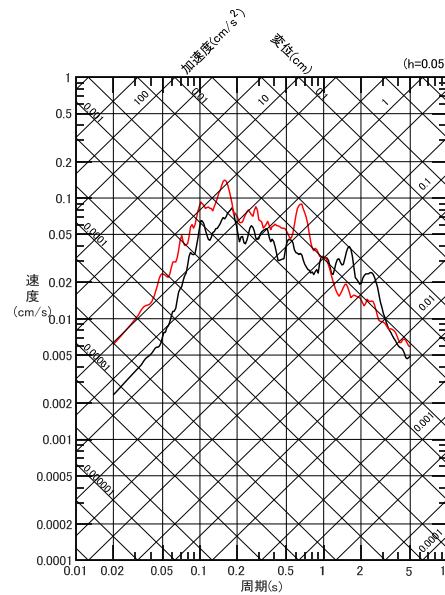
コメントNo.S3-14



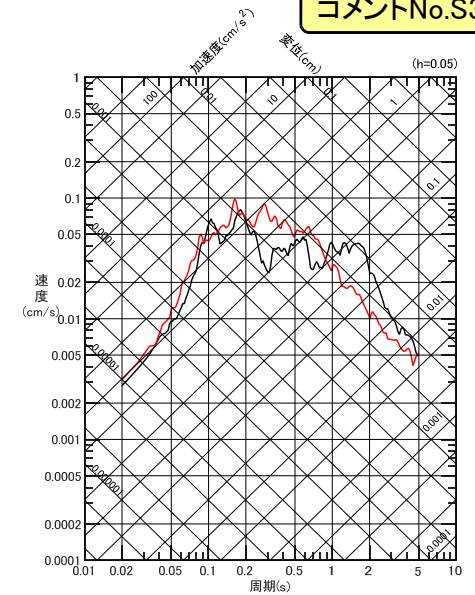
NS成分



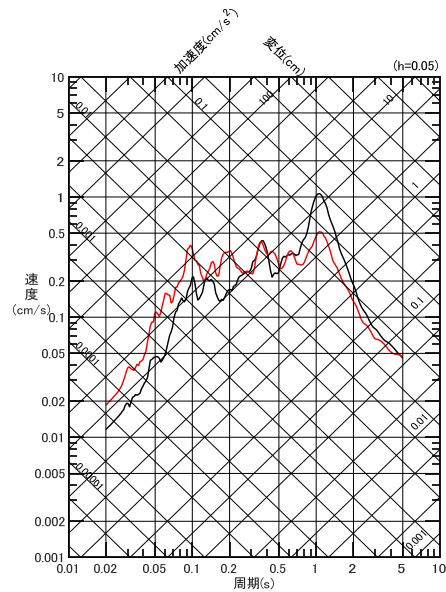
EW成分



NS成分



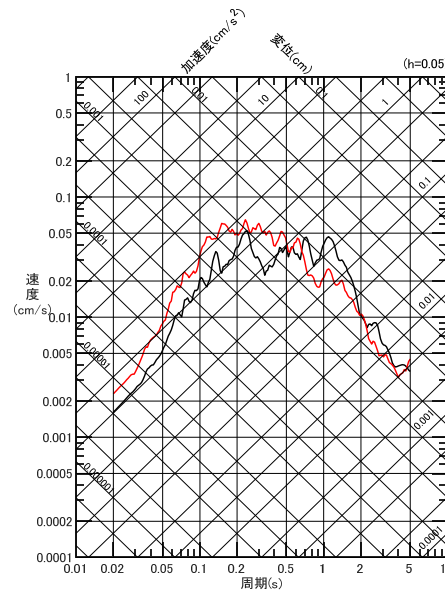
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

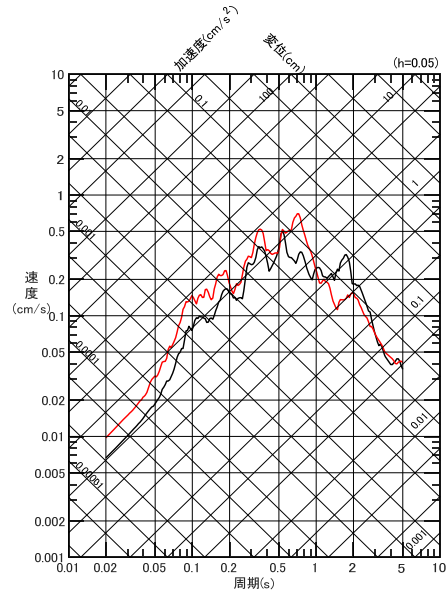
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(39/58)



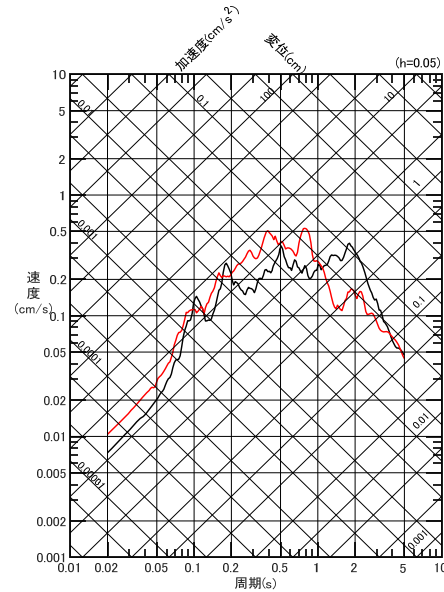
No.77 2010/10/14 22:58 M5.5

No.78 2011/06/25 02:39 M5.4

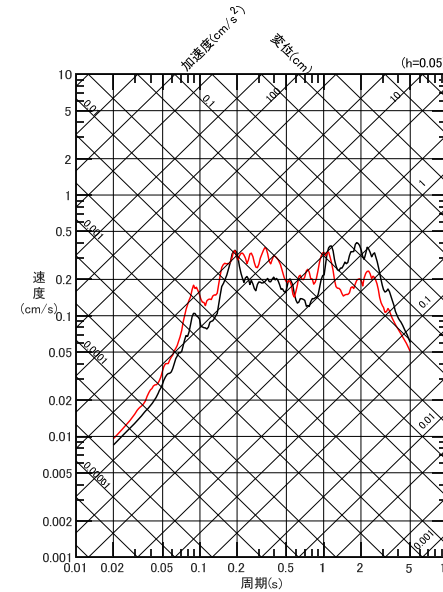
コメントNo.S3-14



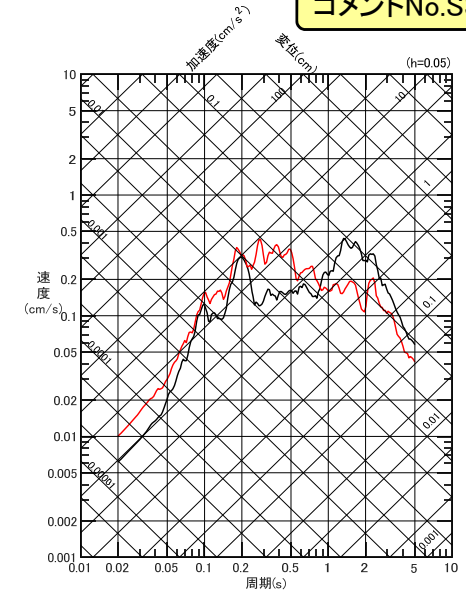
NS成分



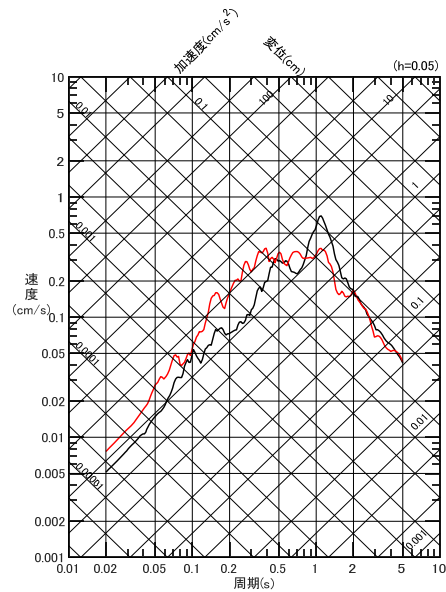
EW成分



NS成分



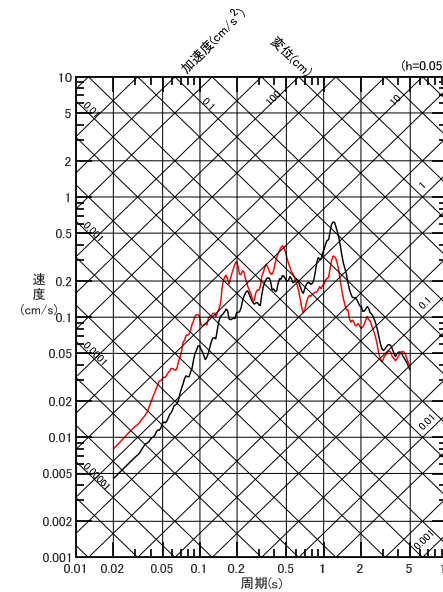
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m

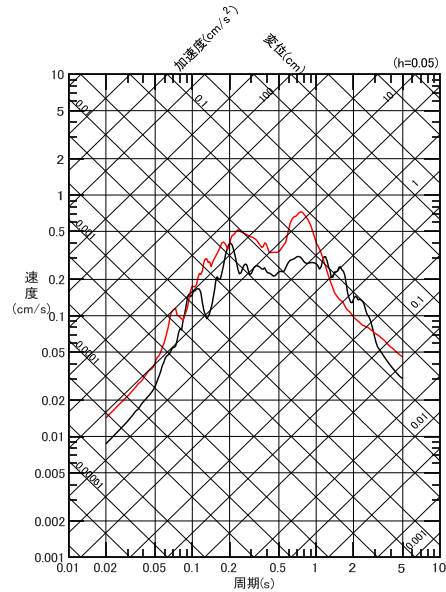
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(40/58)



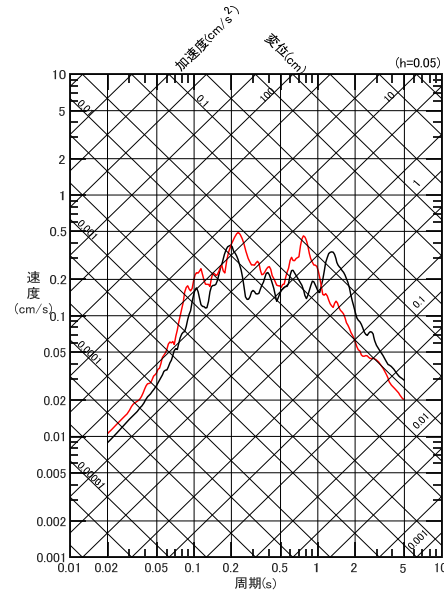
No.79 2011/07/26 07:58 M4.8

No.80 2011/08/01 02:35 M5.5

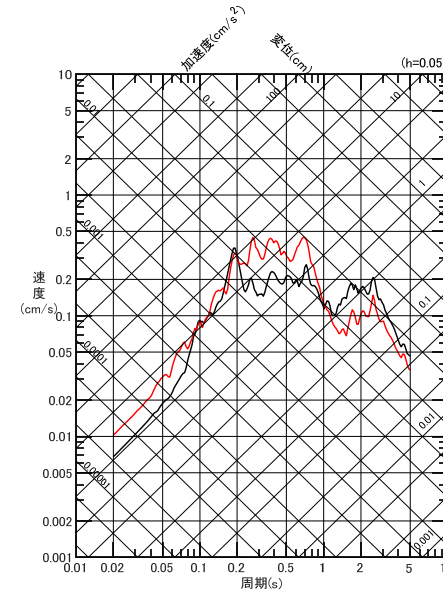
コメントNo.S3-14



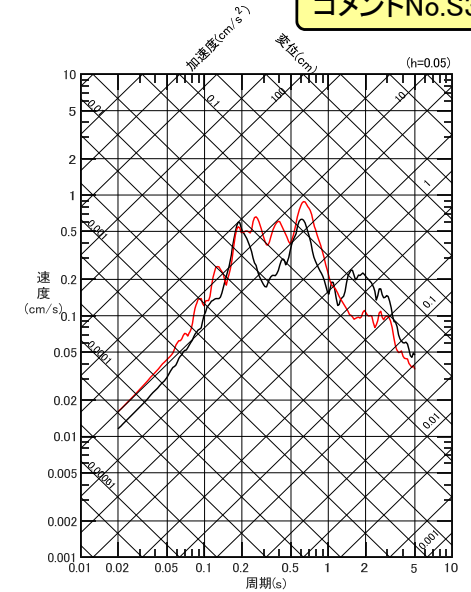
NS成分



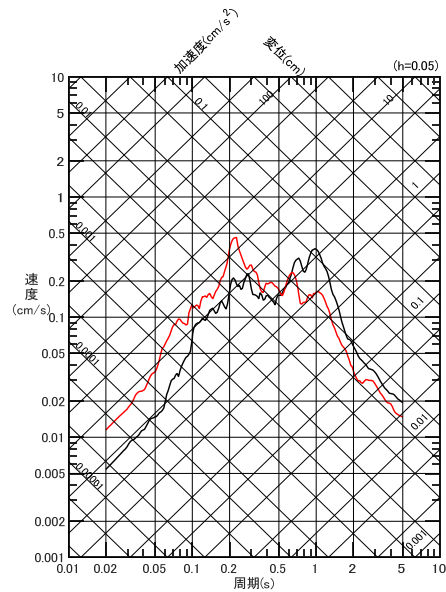
EW成分



NS成分



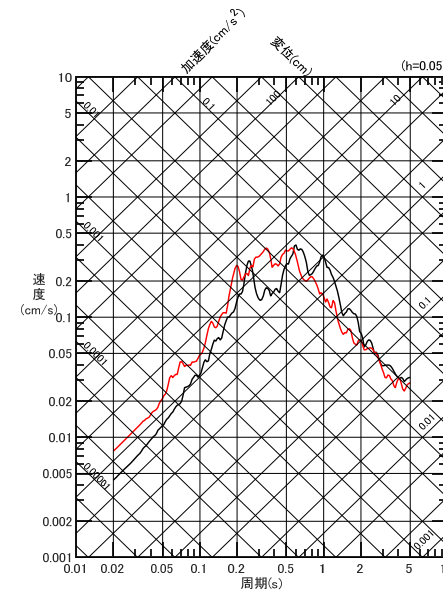
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

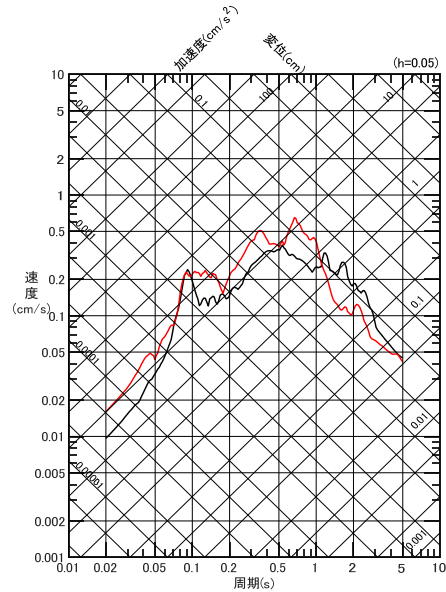
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(41/58)



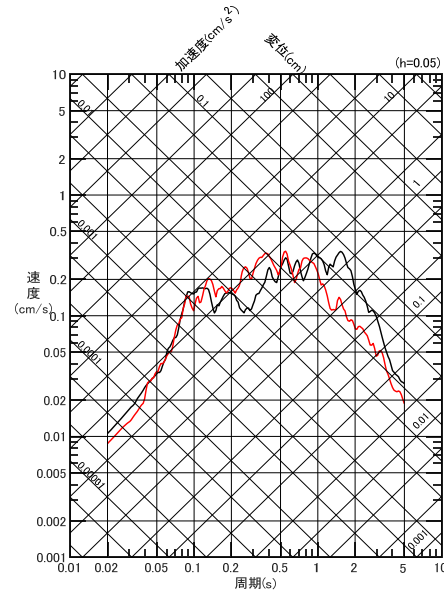
No.81 2011/09/18 19:39 M5.0

No.82 2011/10/07 11:51 M5.0

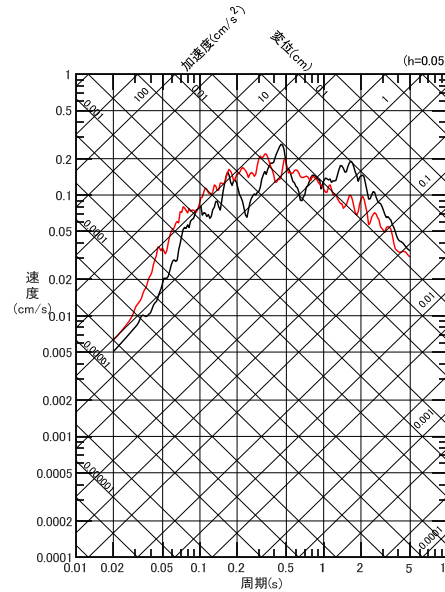
コメントNo.S3-14



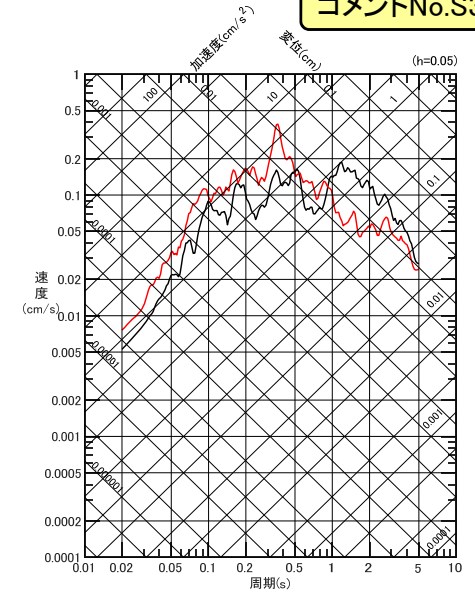
NS成分



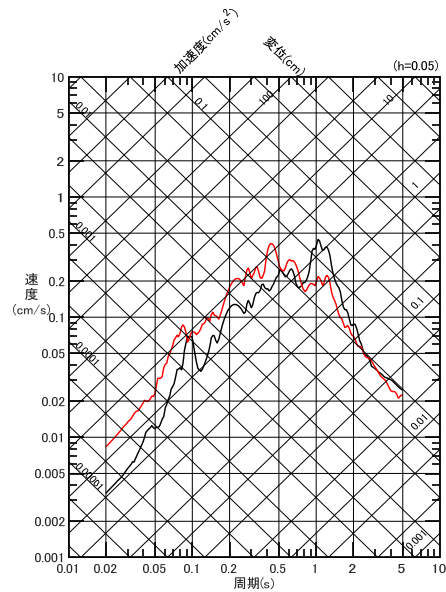
EW成分



NS成分



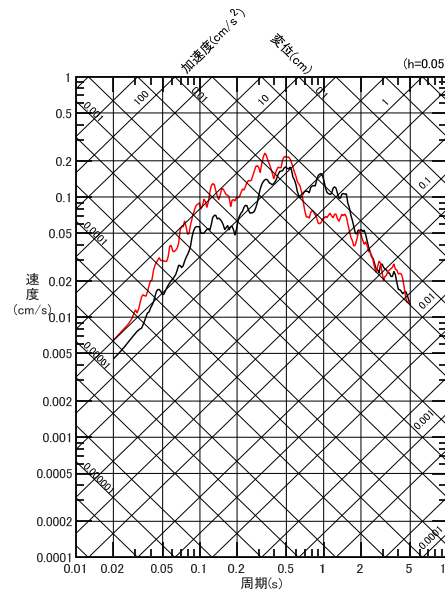
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

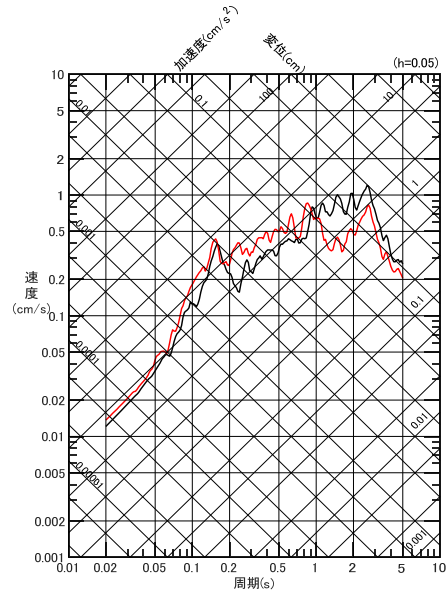
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(42/58)



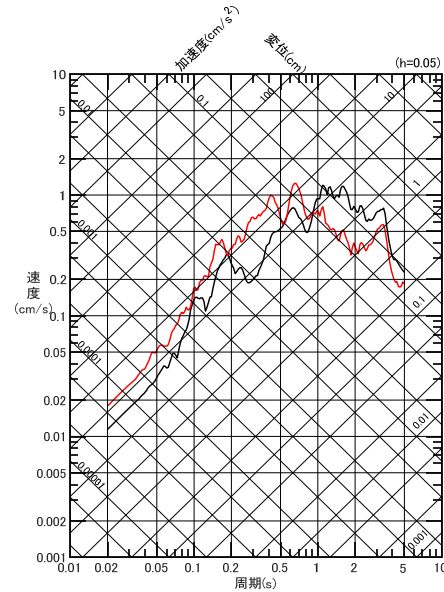
No.83 2011/11/24 19:25 M6.2

No.84 2012/02/18 10:59 M4.2

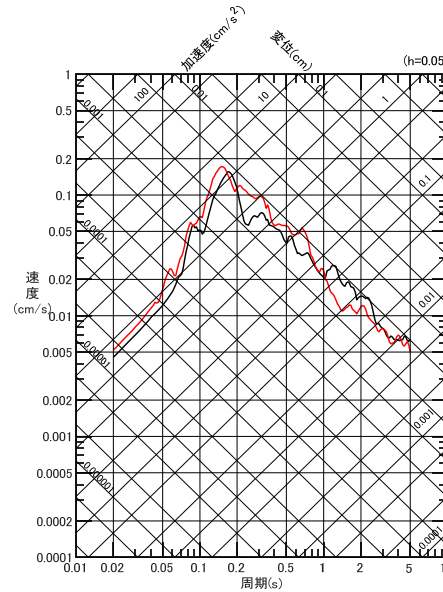
コメントNo.S3-14



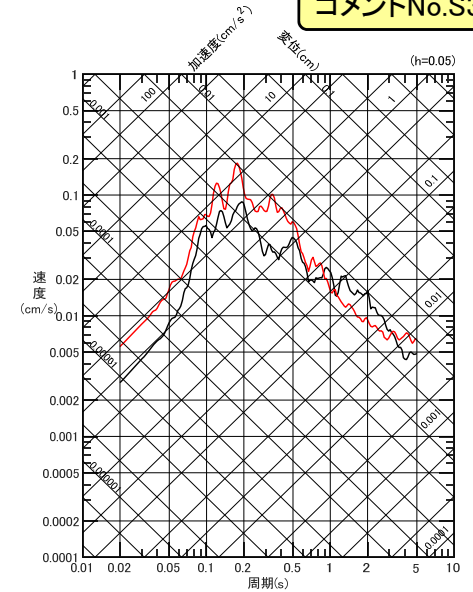
NS成分



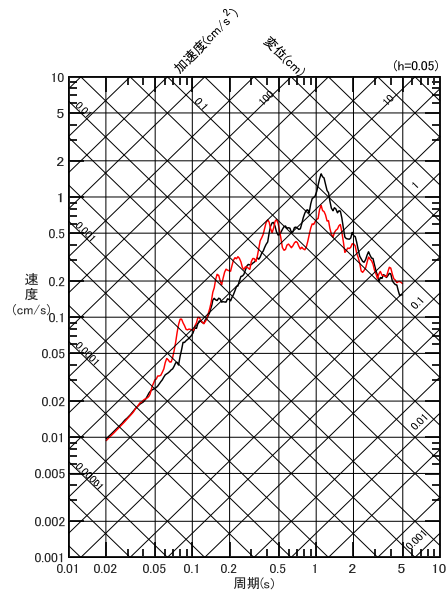
EW成分



NS成分



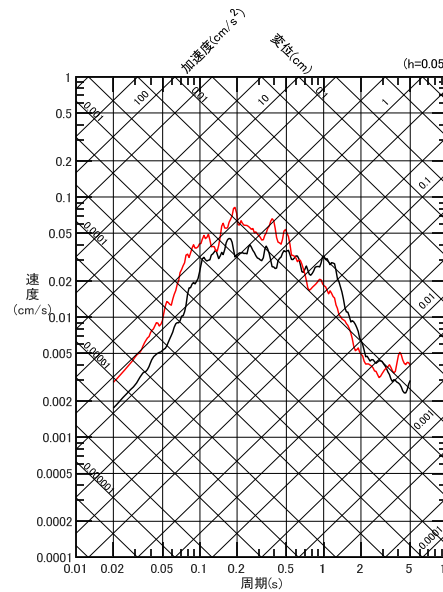
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m

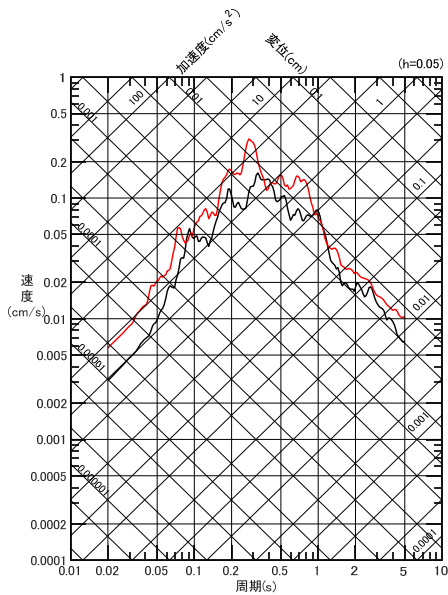
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(43/58)



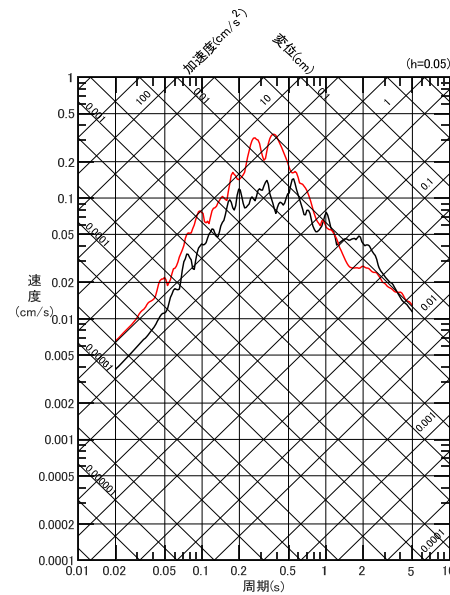
No.85 2012/04/21 23:29 M4.5

No.86 2012/07/22 13:41 M5.1

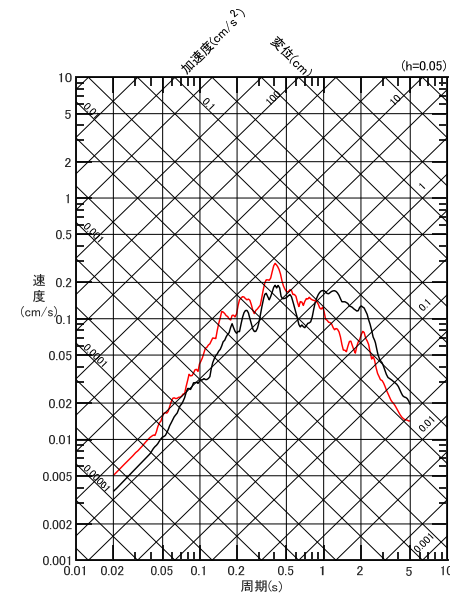
コメントNo.S3-14



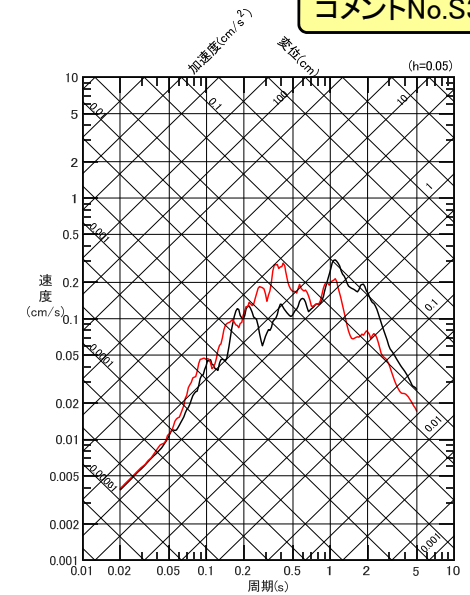
NS成分



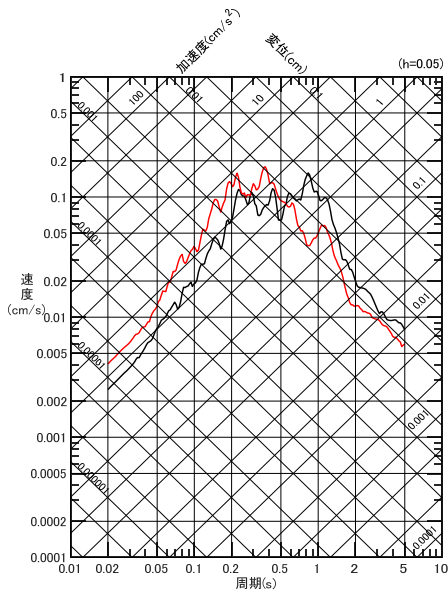
EW成分



NS成分



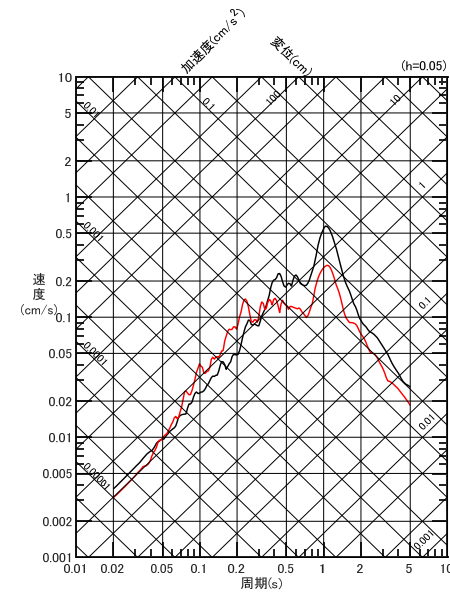
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

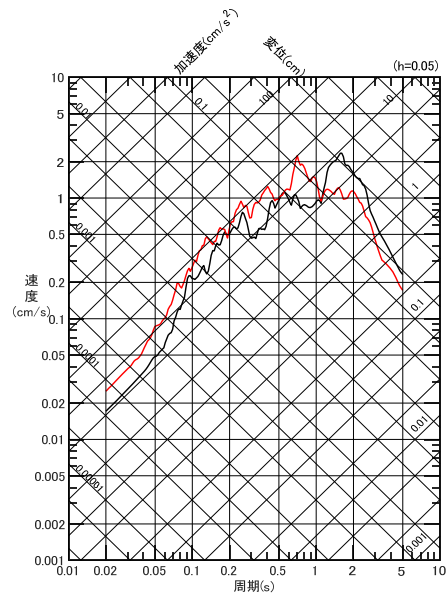
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(44/58)



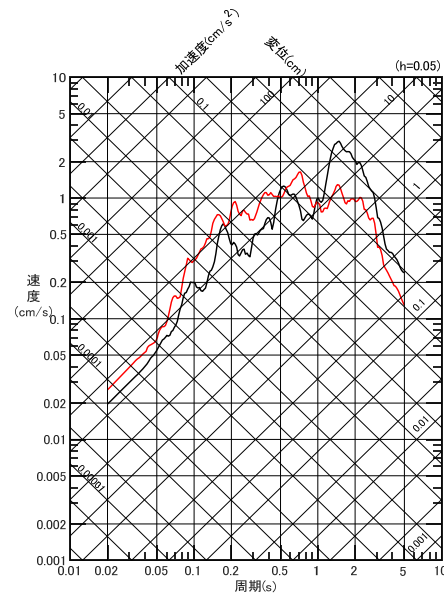
No.87 2012/08/25 23:16 M6.1

No.88 2013/01/17 14:13 M4.9

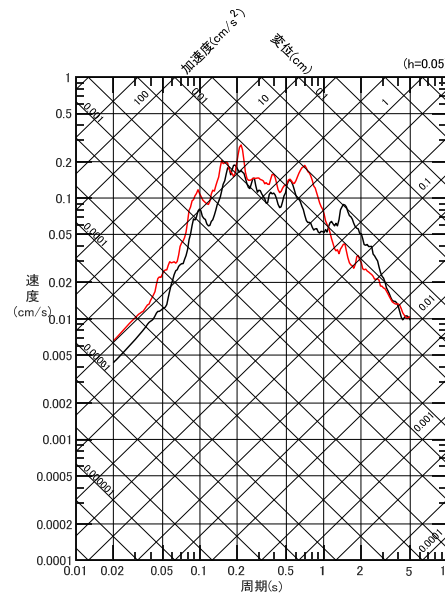
コメントNo.S3-14



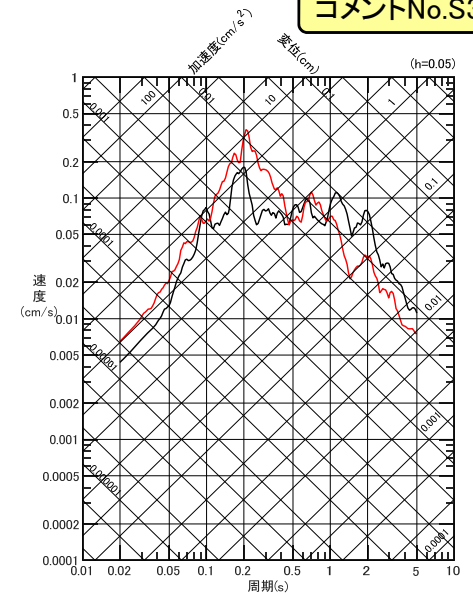
NS成分



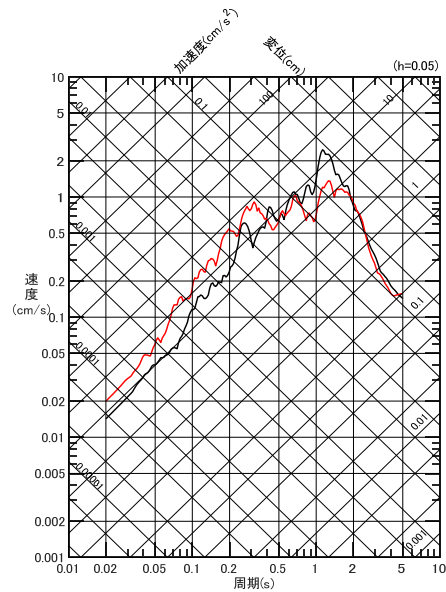
EW成分



NS成分



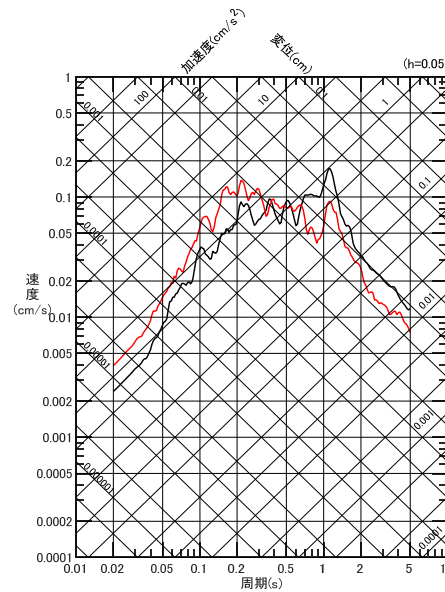
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

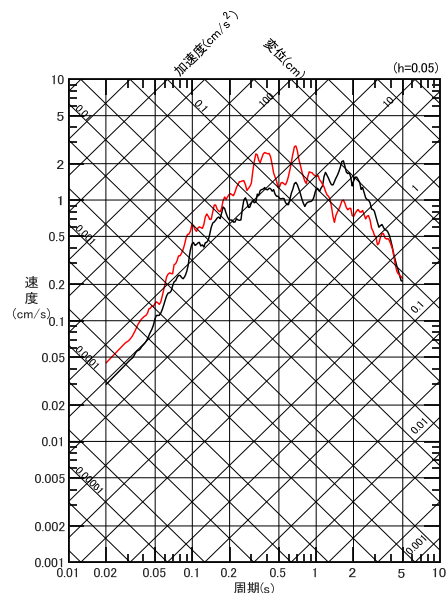
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(45/58)



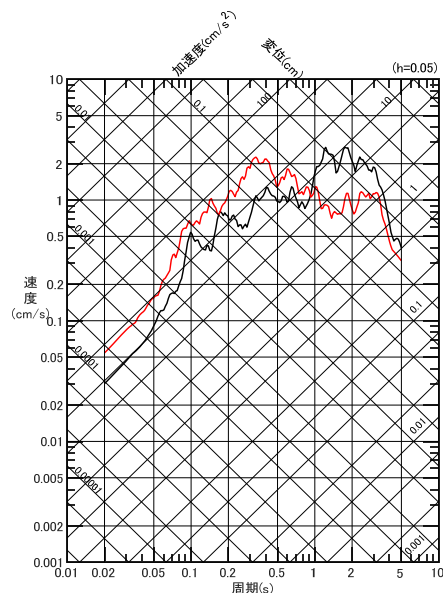
No.89 2013/02/02 23:17 M6.5

No.90 2013/04/23 02:50 M4.3

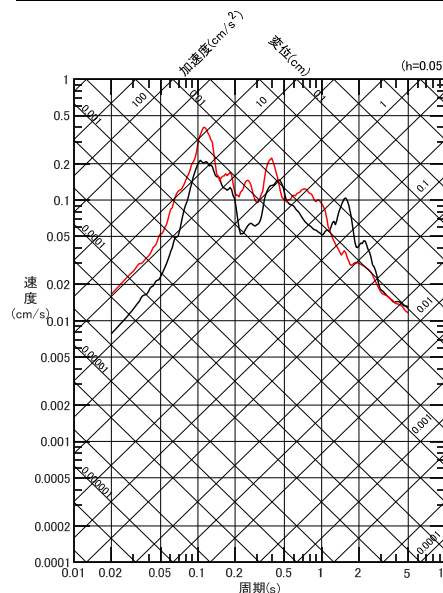
コメントNo.S3-14



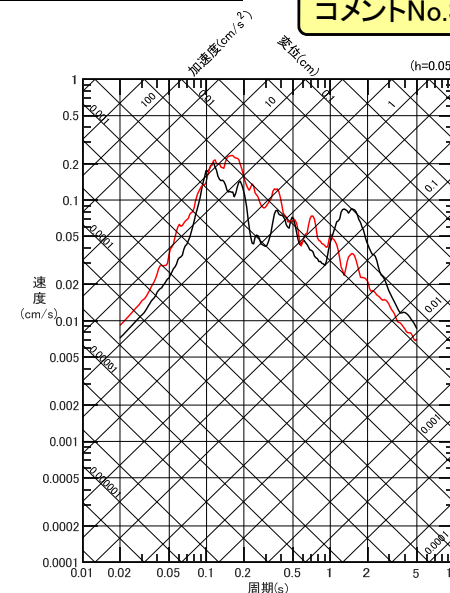
NS成分



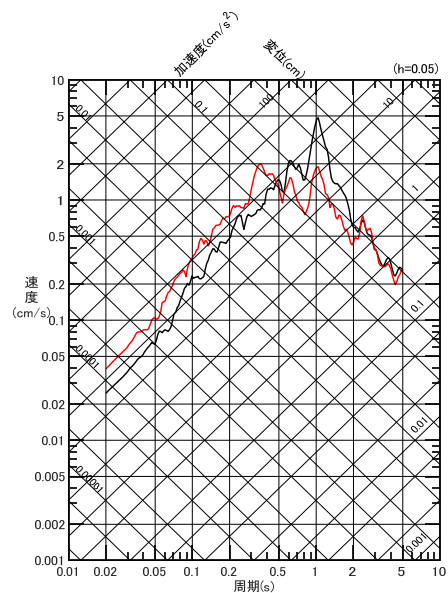
EW成分



NS成分



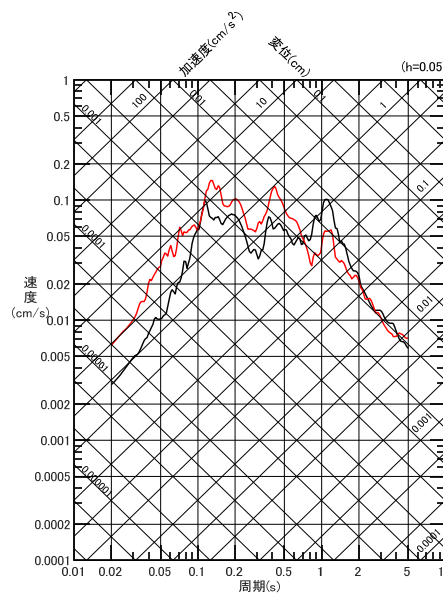
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

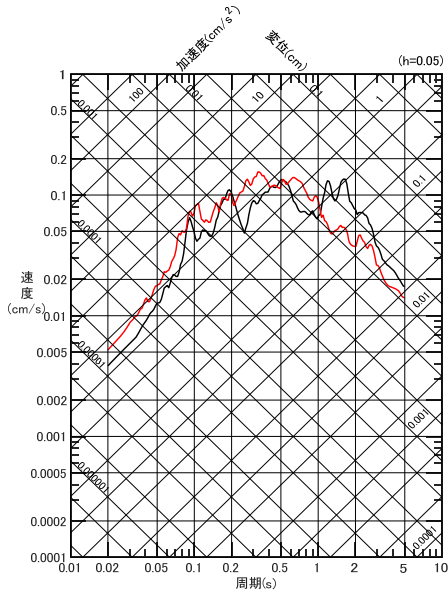
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(46/58)



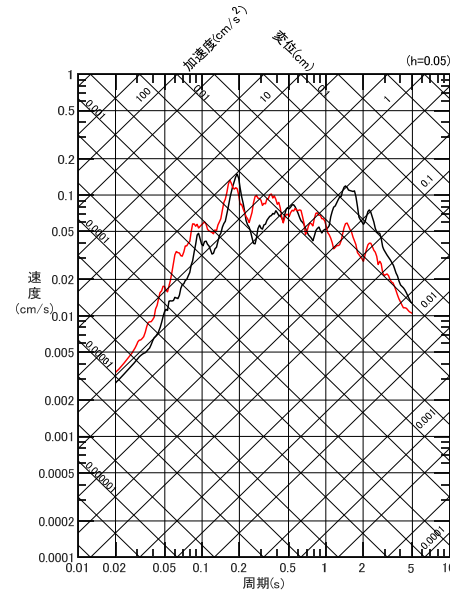
No.91 2013/08/12 09:51 M4.8

No.92 2013/11/24 01:26 M4.4

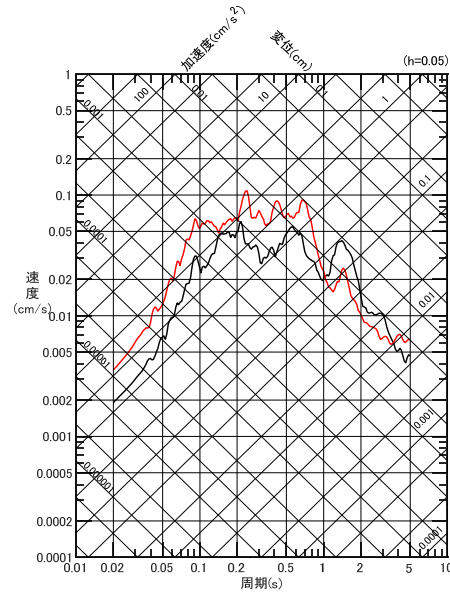
コメントNo.S3-14



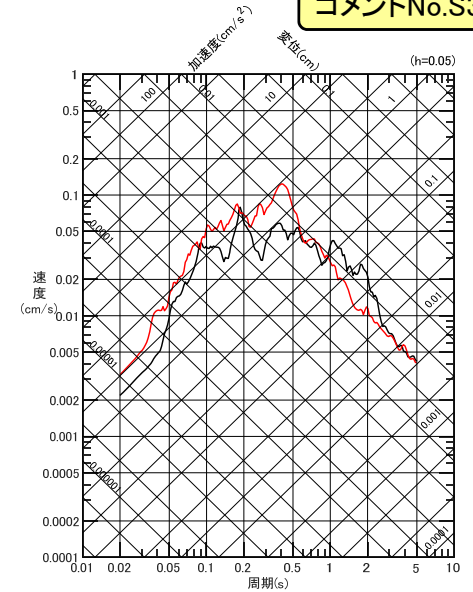
NS成分



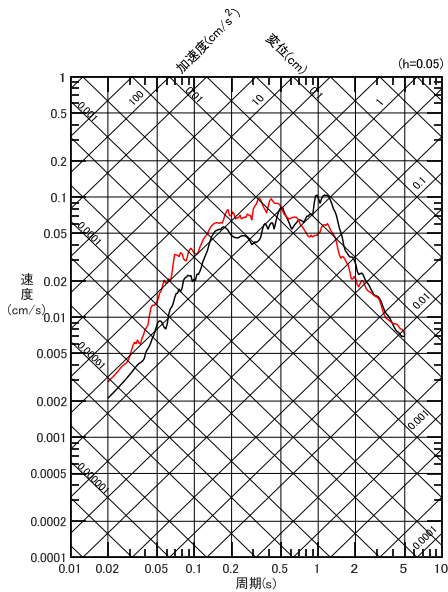
EW成分



NS成分



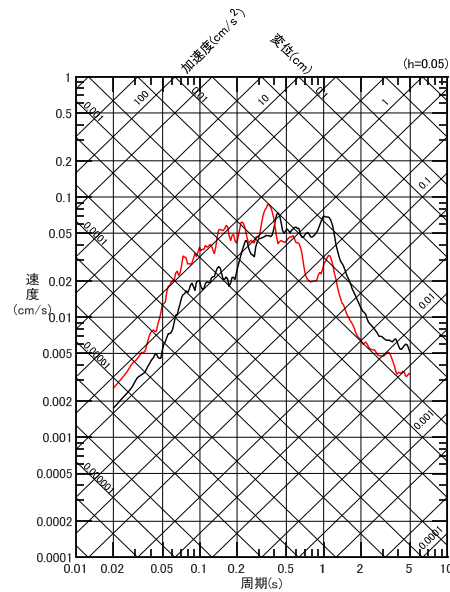
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

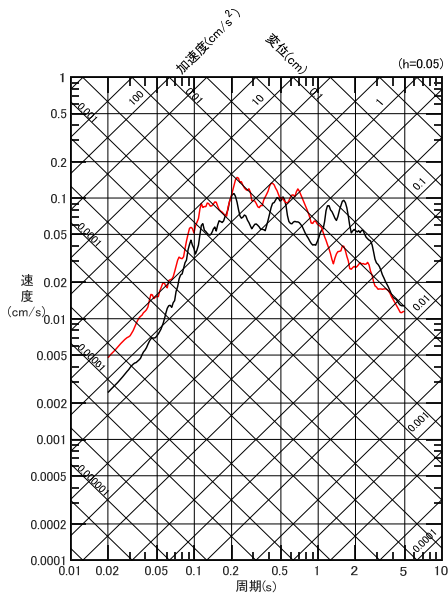
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(47/58)



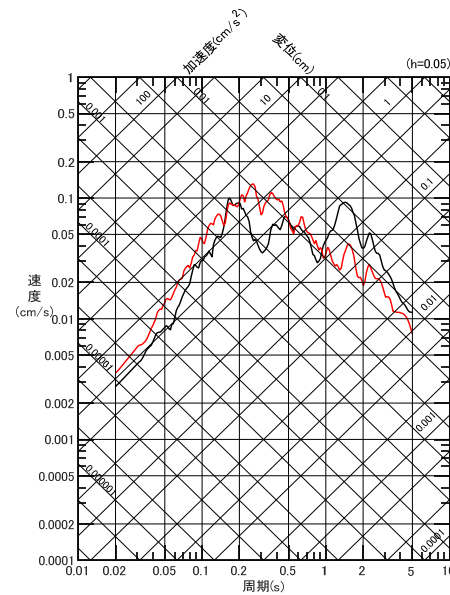
No.93 2014/02/11 15:05 M4.6

No.94 2014/05/14 08:03 M4.5

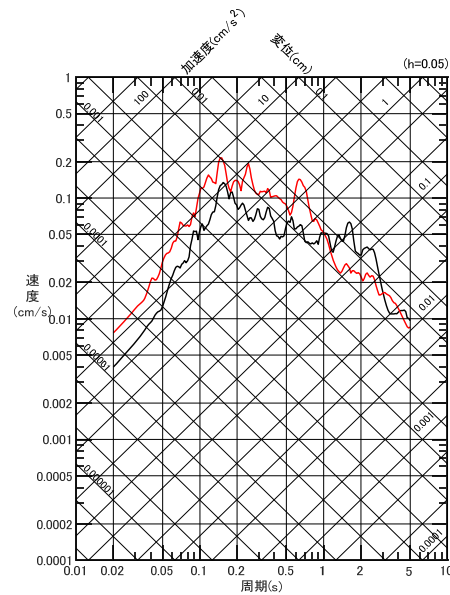
コメントNo.S3-14



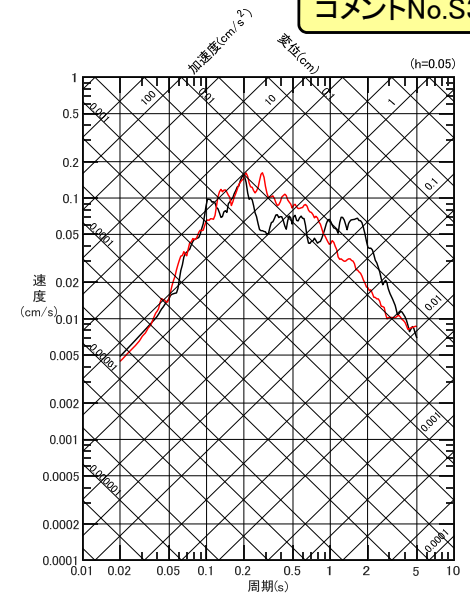
NS成分



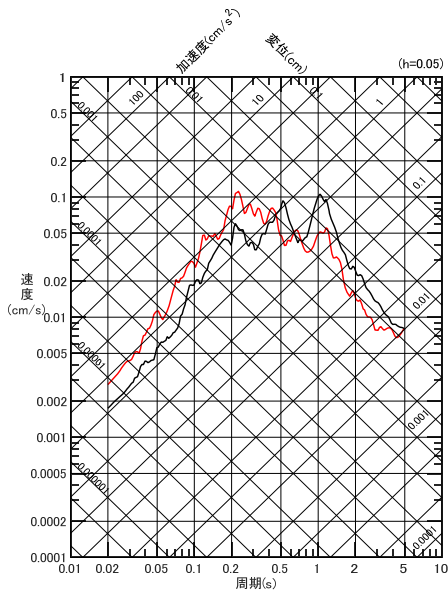
EW成分



NS成分



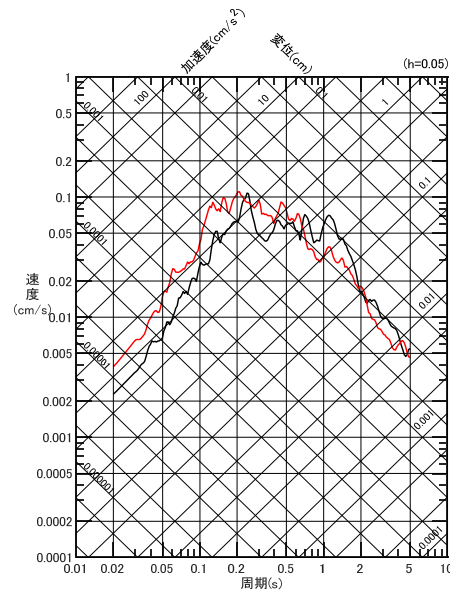
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

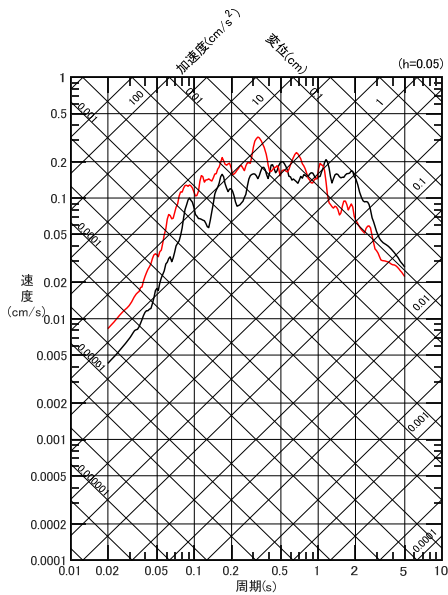
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(48/58)



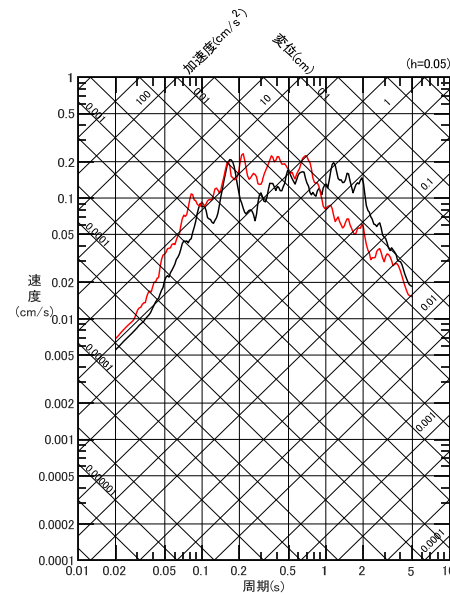
No.95 2014/07/25 13:18 M4.9

No.96 2015/02/13 16:00 M4.0

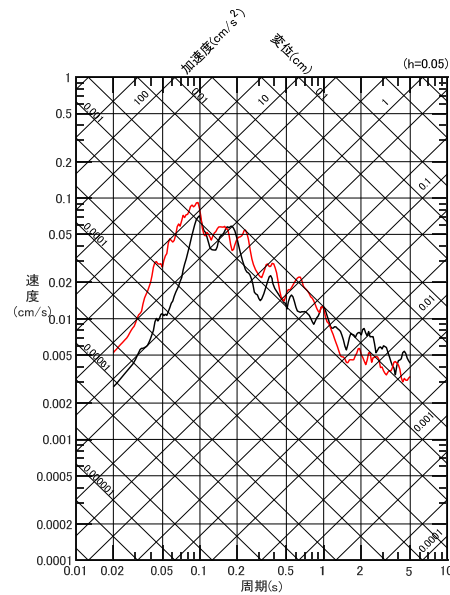
コメントNo.S3-14



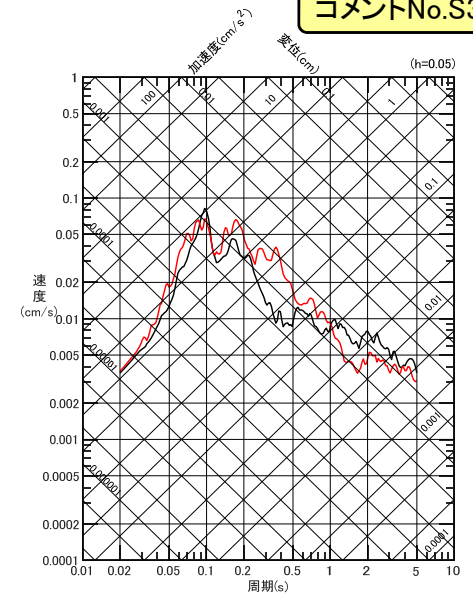
NS成分



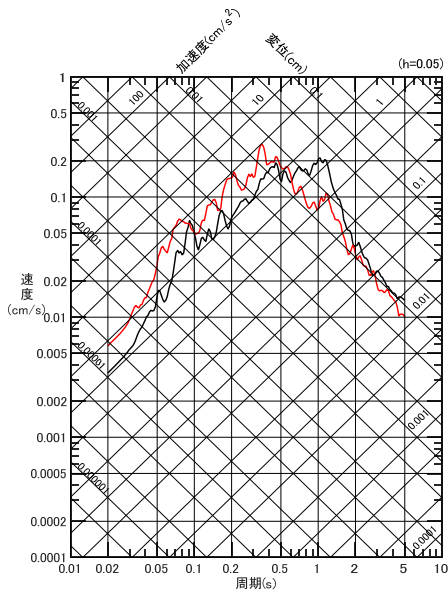
EW成分



NS成分



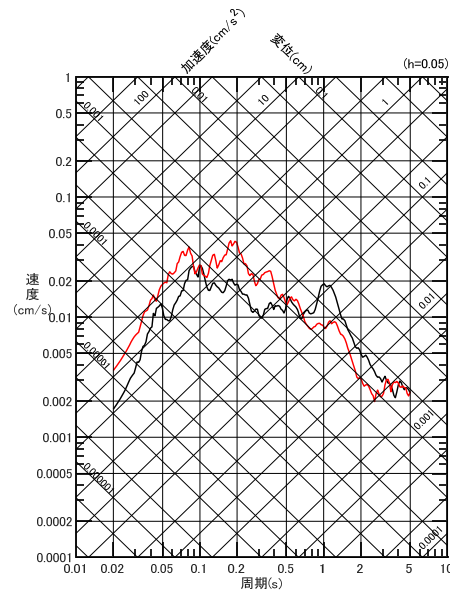
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

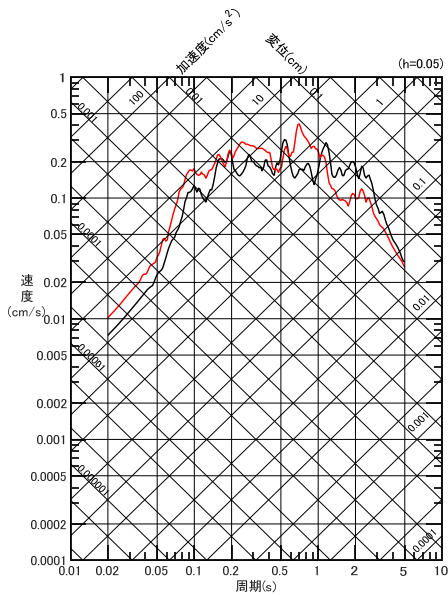
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(49/58)



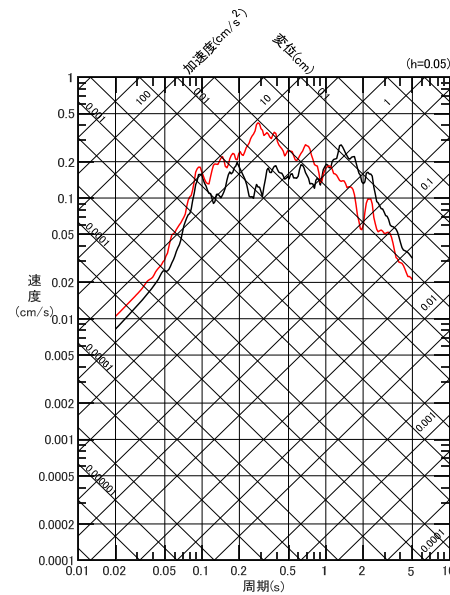
No.97 2015/02/21 04:28 M5.1

No.98 2015/03/06 08:06 M4.9

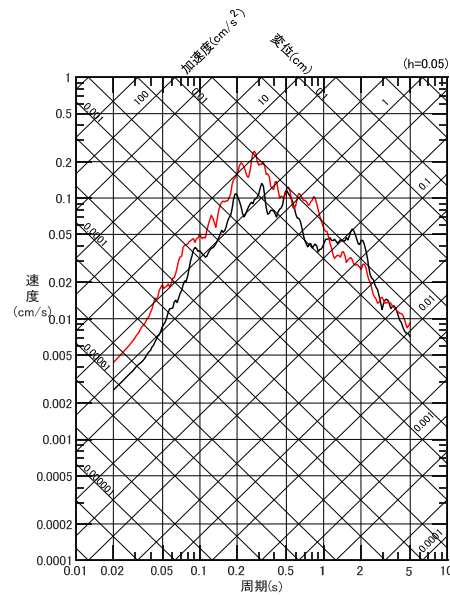
コメントNo.S3-14



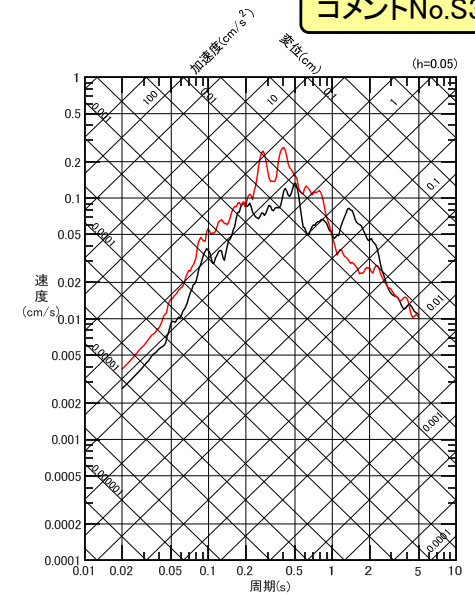
NS成分



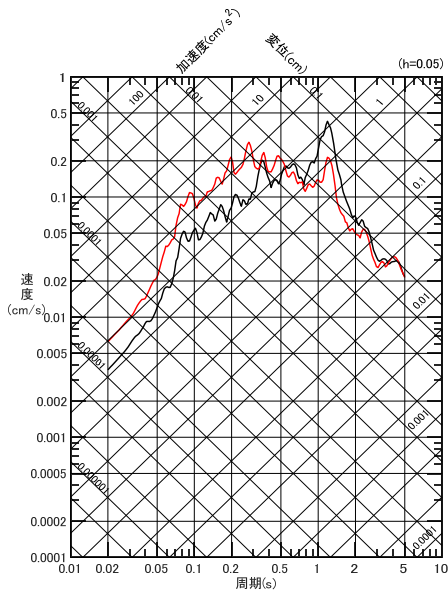
EW成分



NS成分



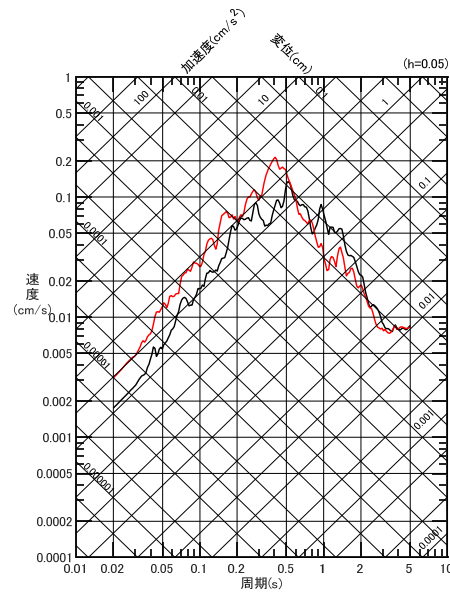
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

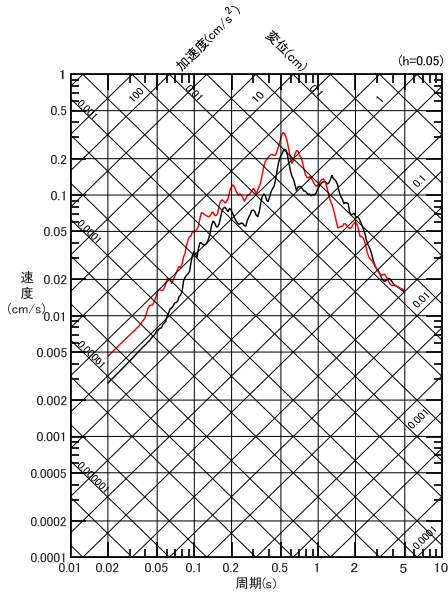
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(50/58)



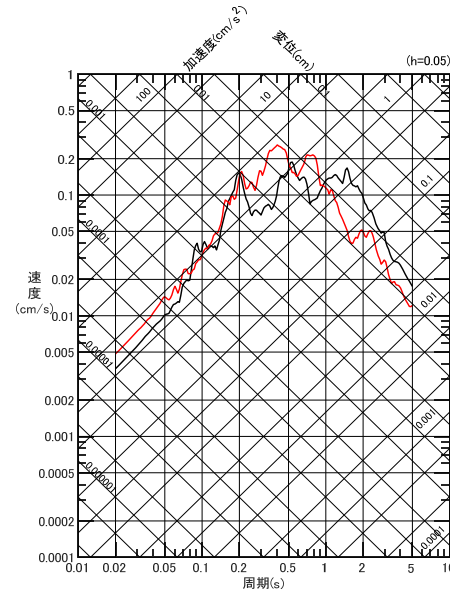
No.99 2015/03/25 09:34 M5.0

No.100 2015/07/23 18:43 M4.5

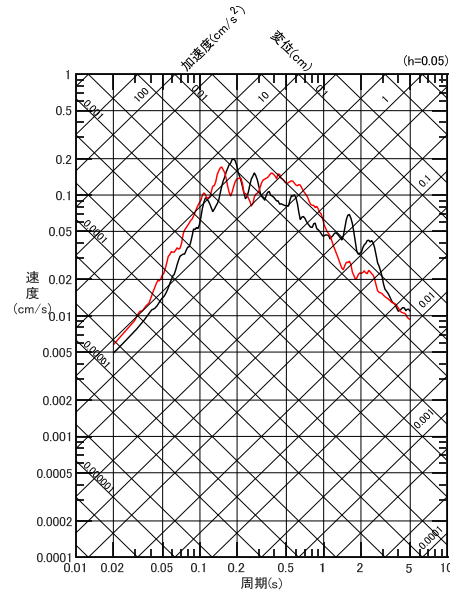
コメントNo.S3-14



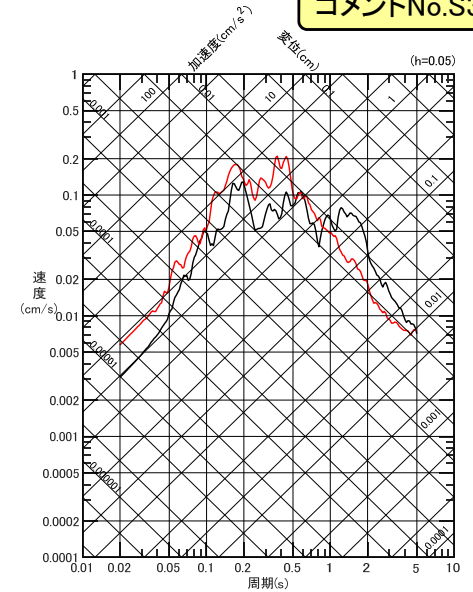
NS成分



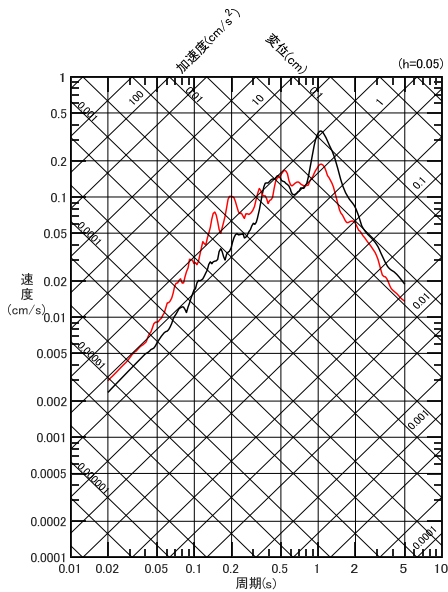
EW成分



NS成分



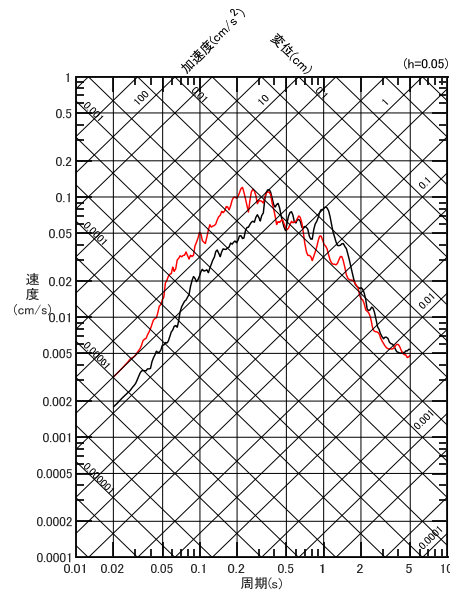
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

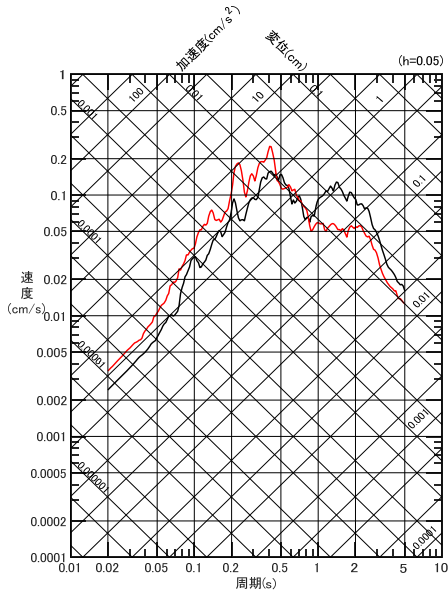
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(51/58)



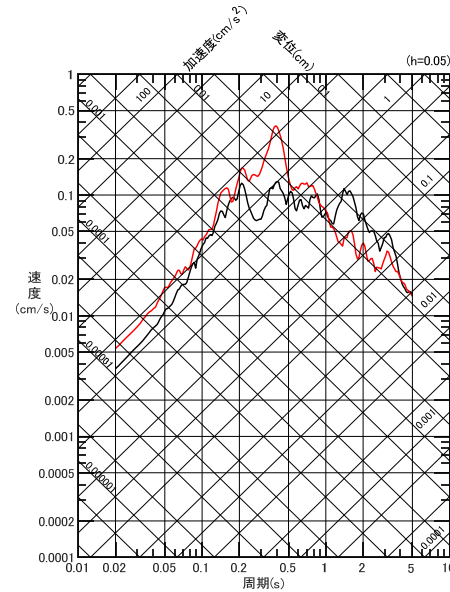
No.101 2015/08/14 13:43 M5.1

No.102 2015/09/12 22:38 M5.4

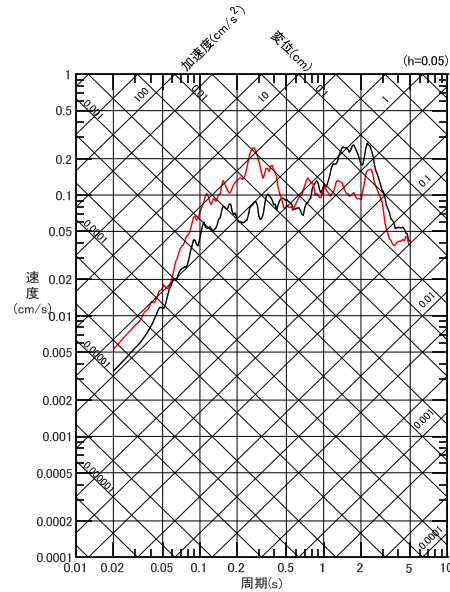
コメントNo.S3-14



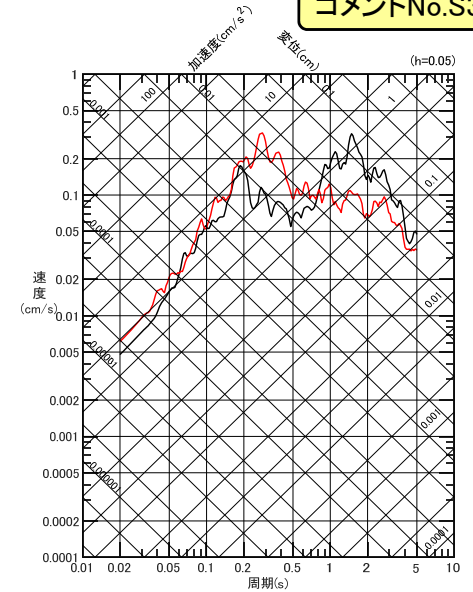
NS成分



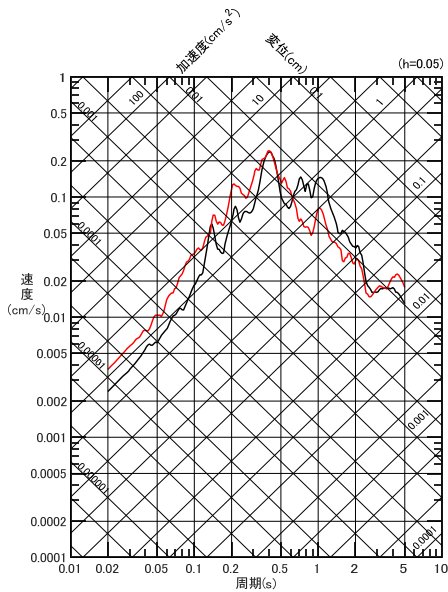
EW成分



NS成分



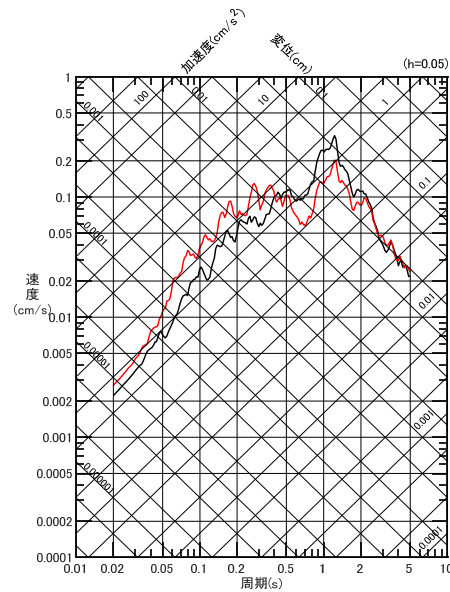
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

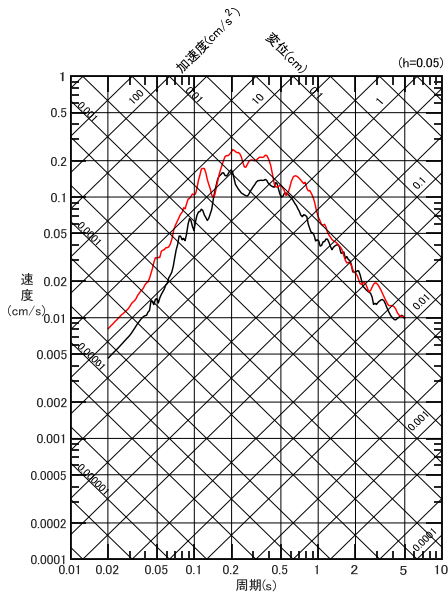
— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



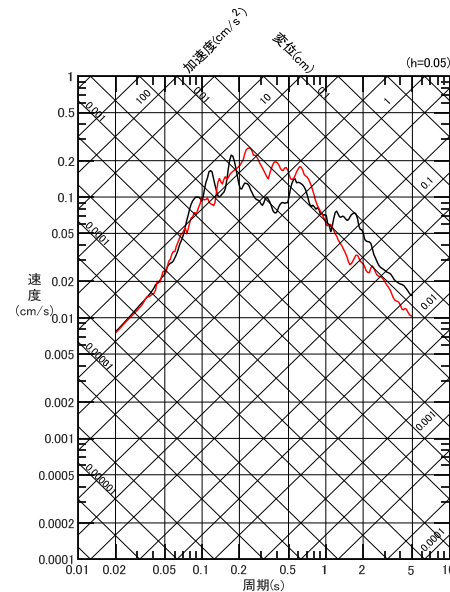
No.103 2015/09/26 18:49 M4.5

No.104 2015/11/01 12:48 M5.2

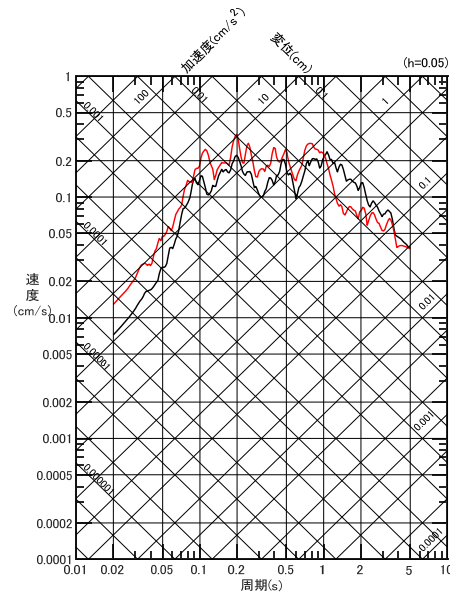
コメントNo.S3-14



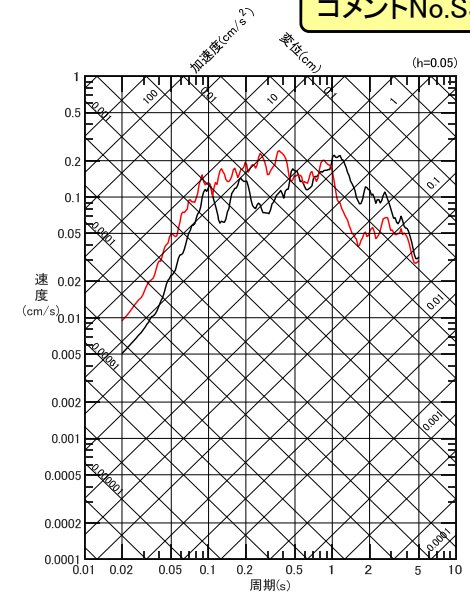
NS成分



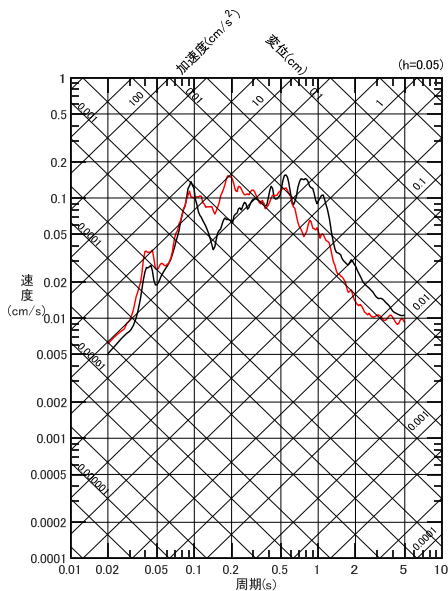
EW成分



NS成分



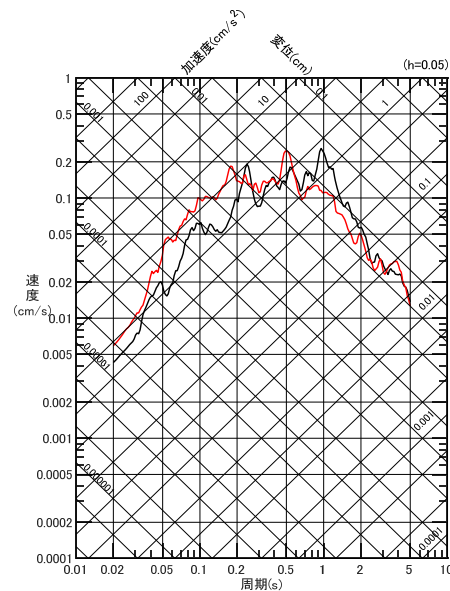
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

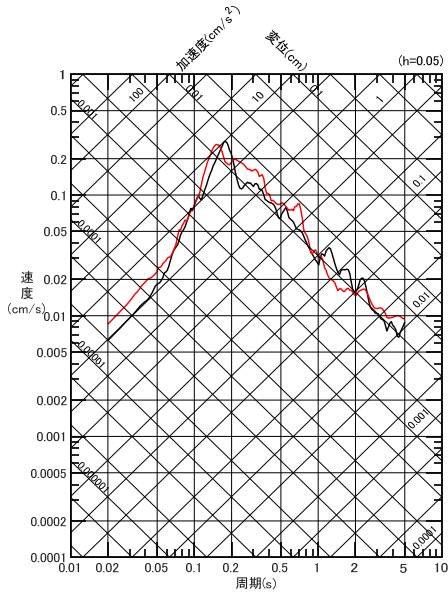
— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



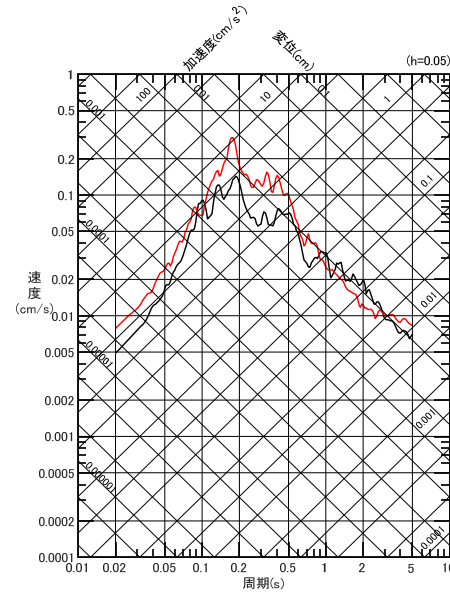
No.105 2016/01/12 02:50 M4.4

No.106 2016/07/24 11:51 M4.9

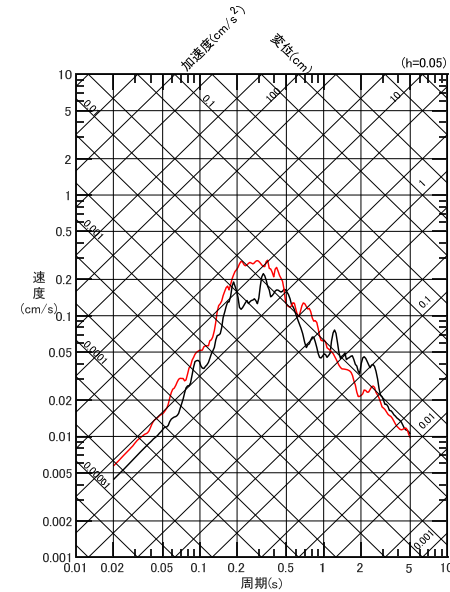
コメントNo.S3-14



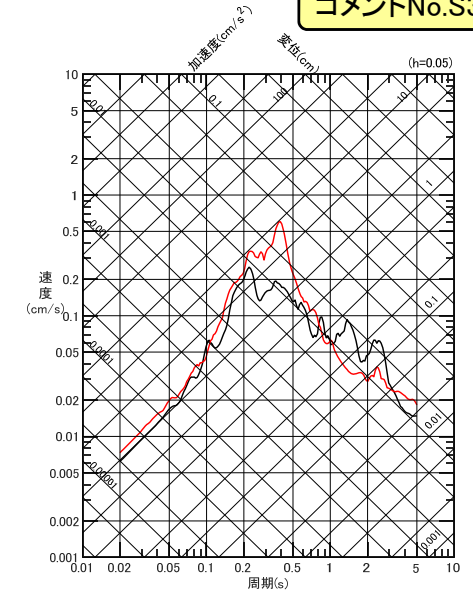
NS成分



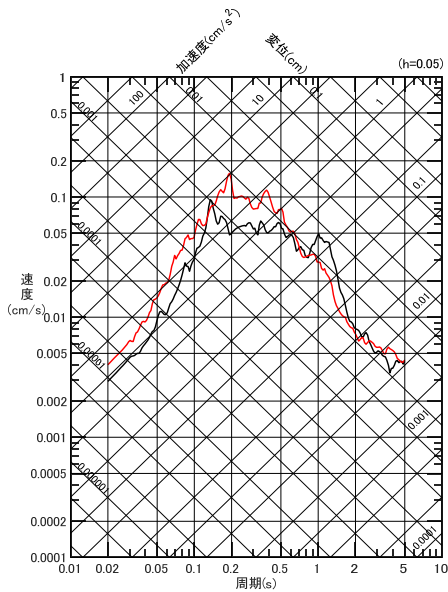
EW成分



NS成分



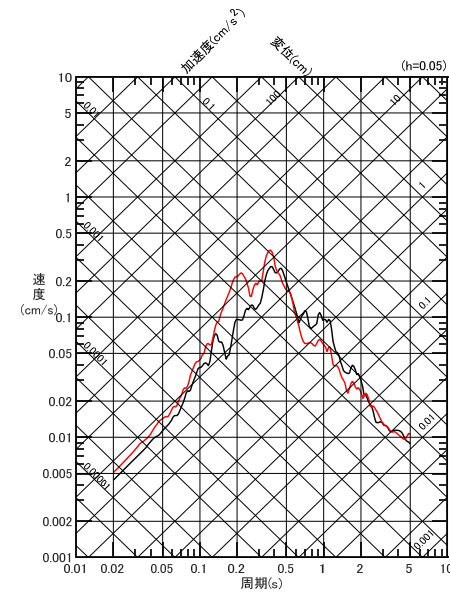
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

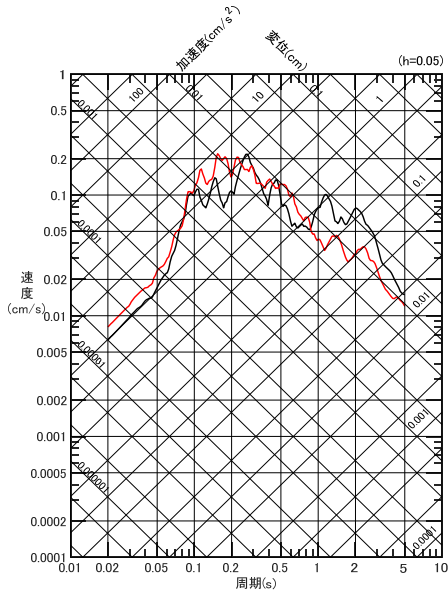
— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



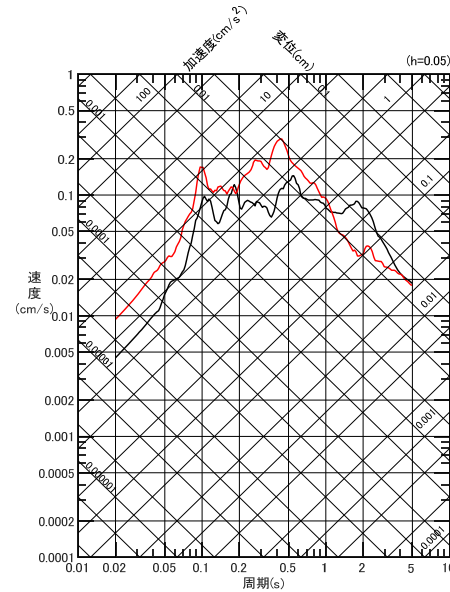
No.107 2016/09/07 18:42 M4.7

No.108 2016/09/26 11:24 M4.8

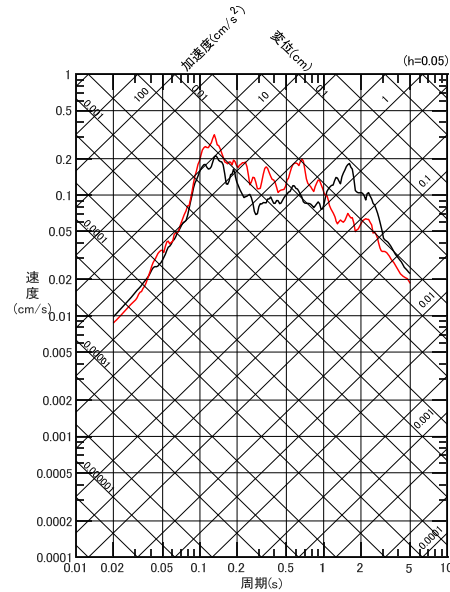
コメントNo.S3-14



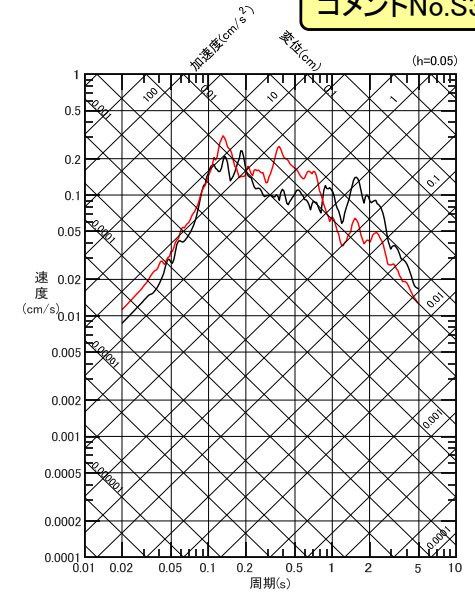
NS成分



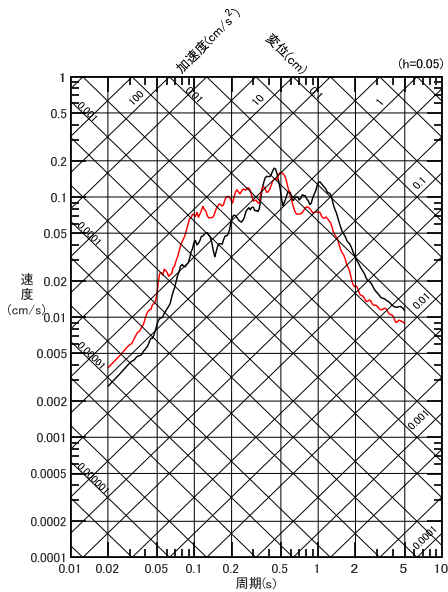
EW成分



NS成分



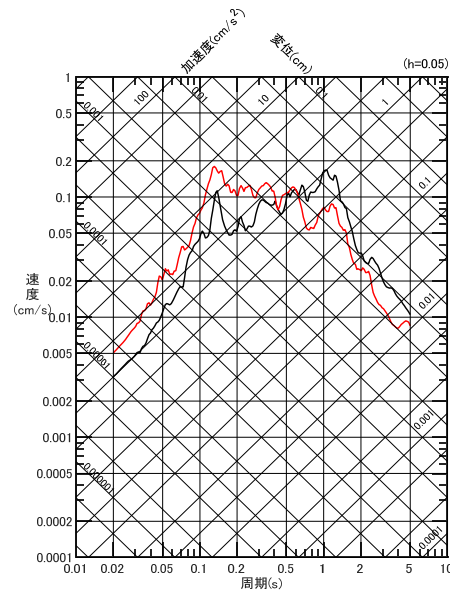
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

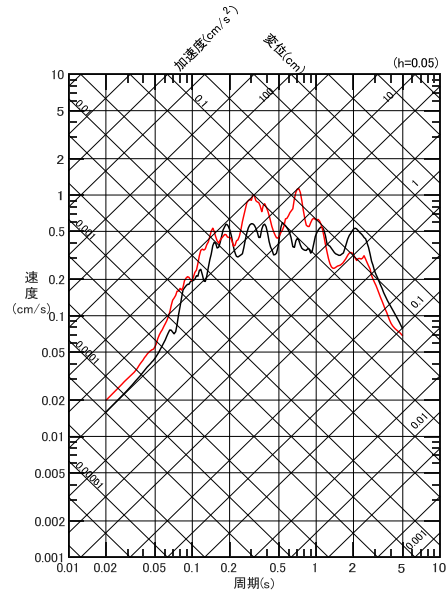
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(55/58)



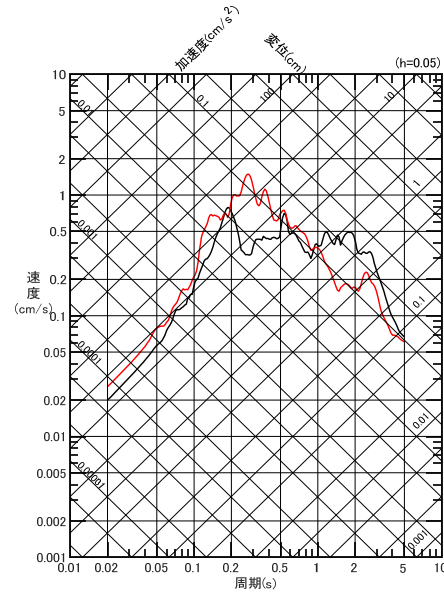
No.109 2016/09/26 14:13 M5.4

No.110 2016/10/03 17:48 M4.5

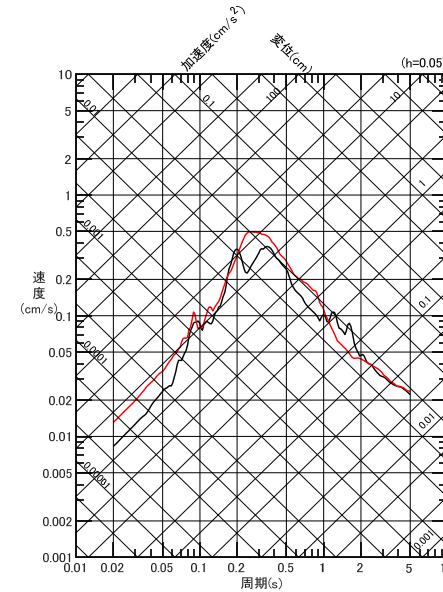
コメントNo.S3-14



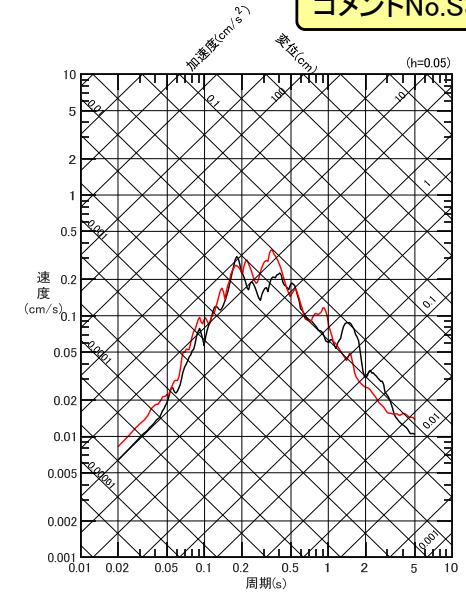
NS成分



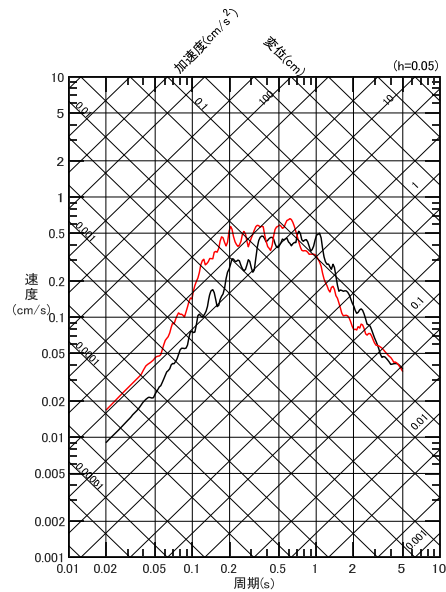
EW成分



NS成分



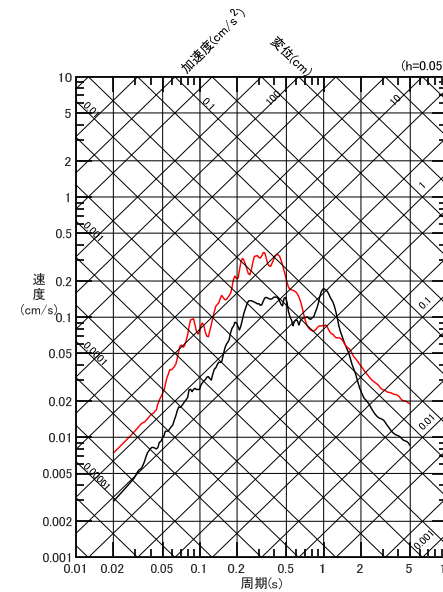
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

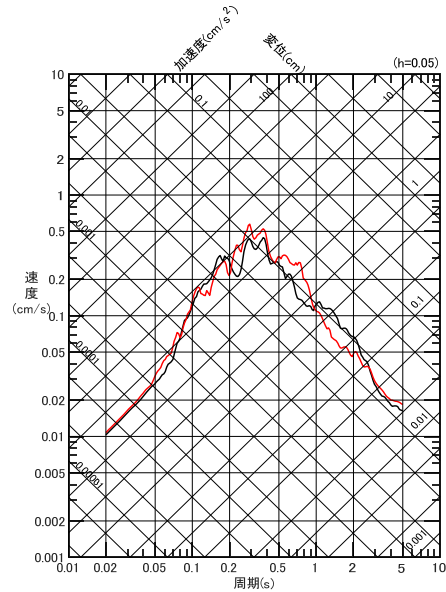
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(56/58)



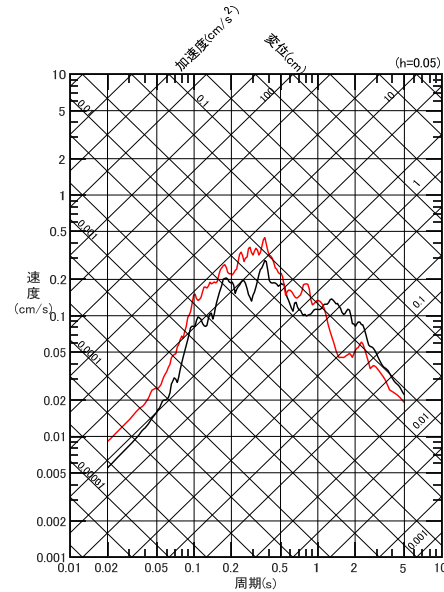
No.111 2016/10/12 04:02 M5.0

No.112 2017/04/30 23:42 M5.4

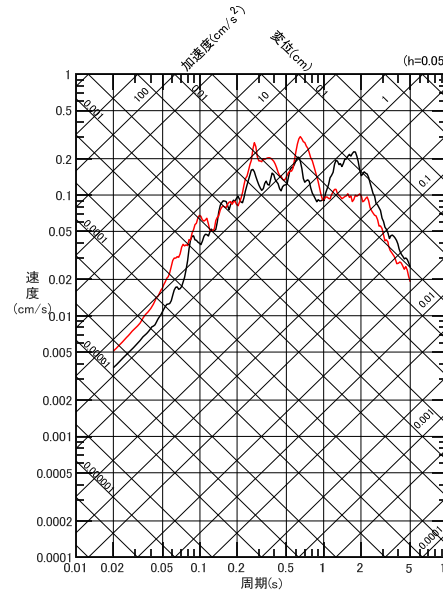
コメントNo.S3-14



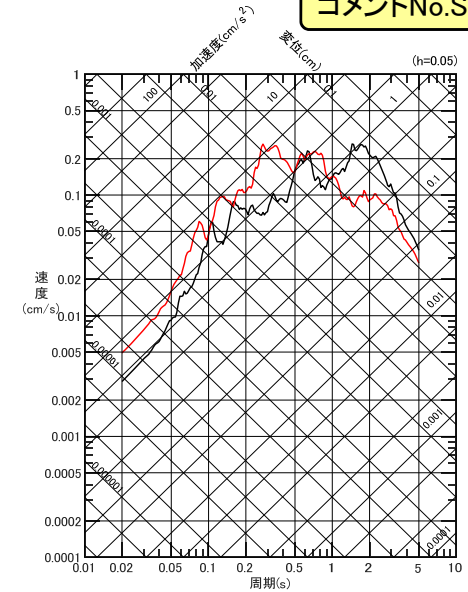
NS成分



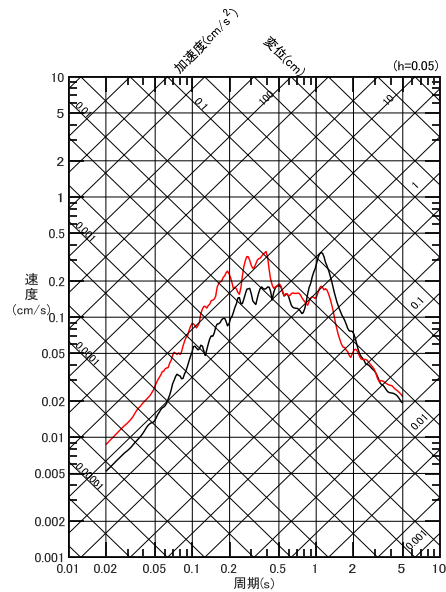
EW成分



NS成分



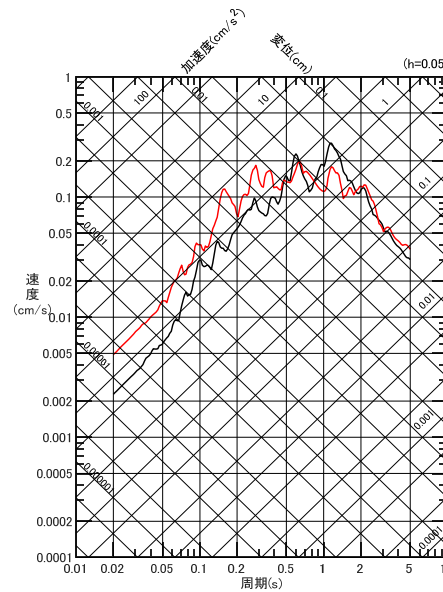
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

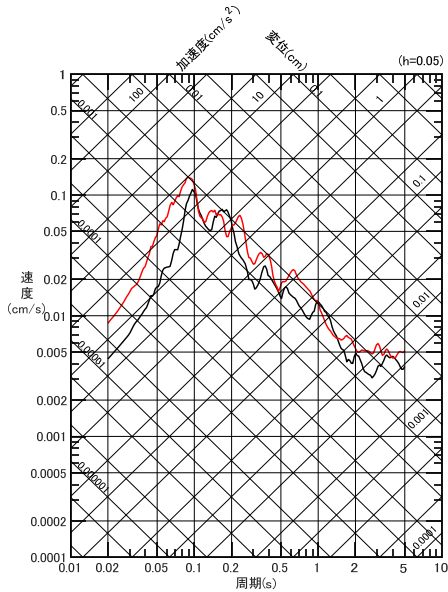
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域2(57/58)



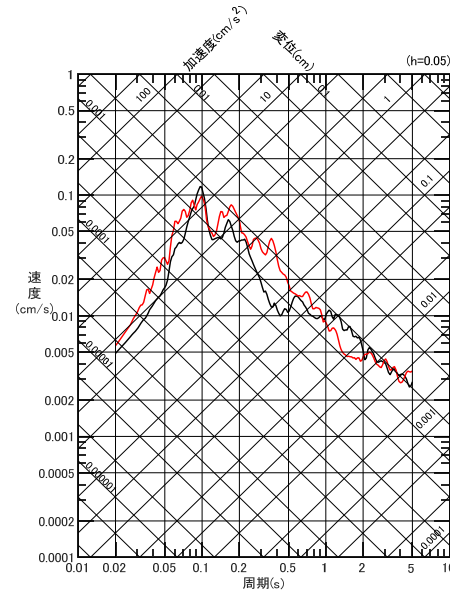
No.113 2017/05/02 19:29 M3.8

No.114 2017/09/10 17:44 M5.6

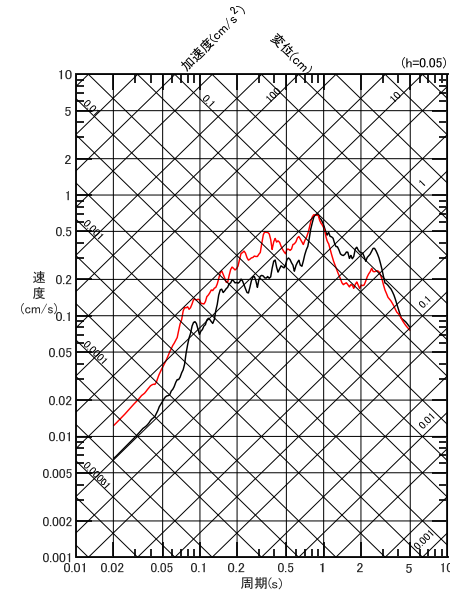
コメントNo.S3-14



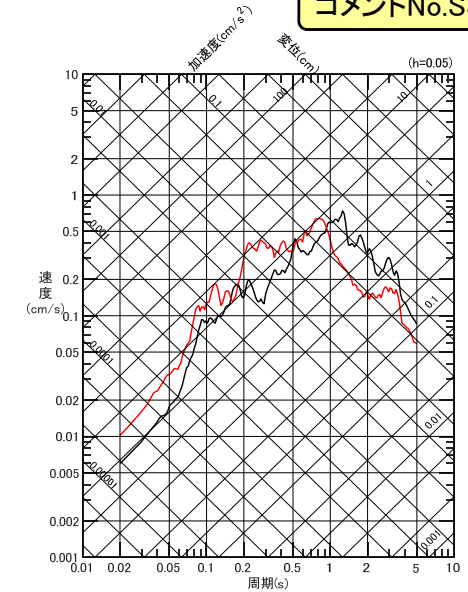
NS成分



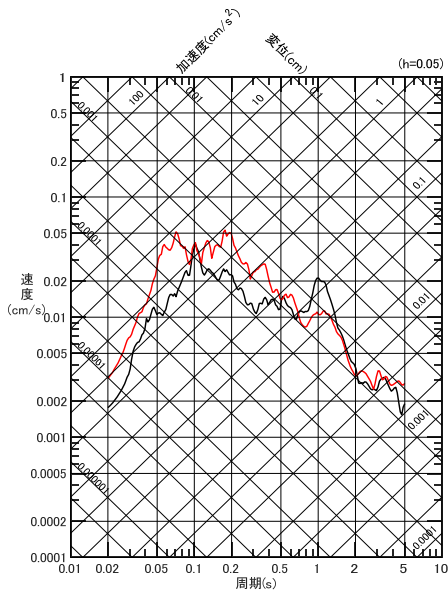
EW成分



NS成分



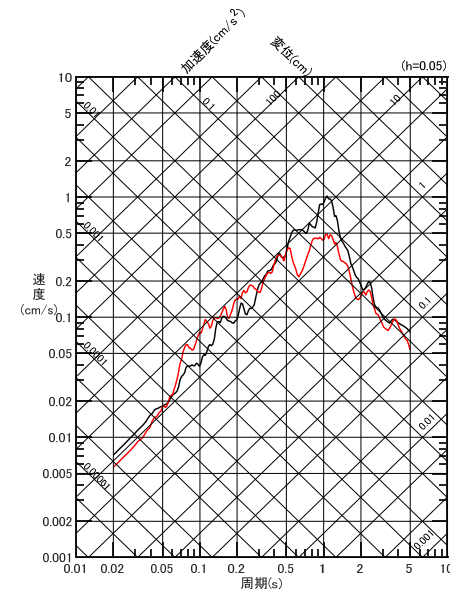
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

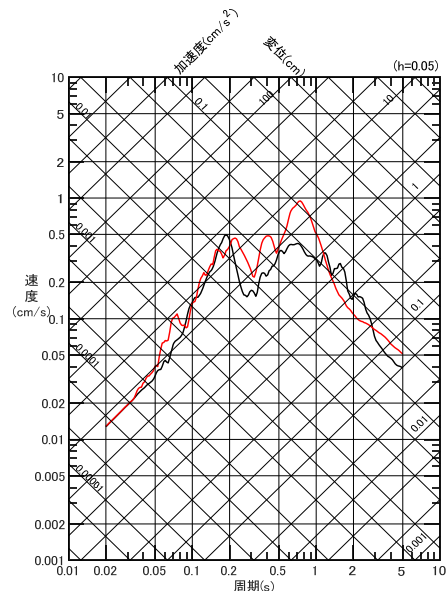
— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



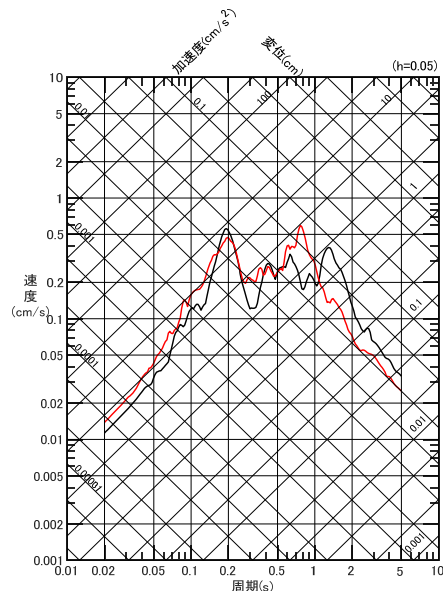
No.115 2017/12/02 05:48 M4.9

No.116 2018/01/31 05:11 M4.7

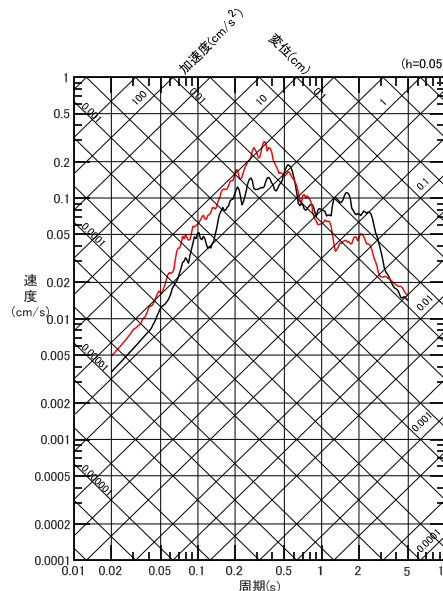
コメントNo.S3-14



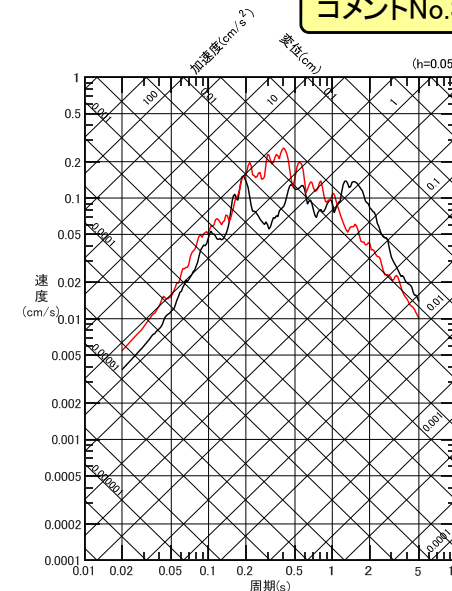
NS成分



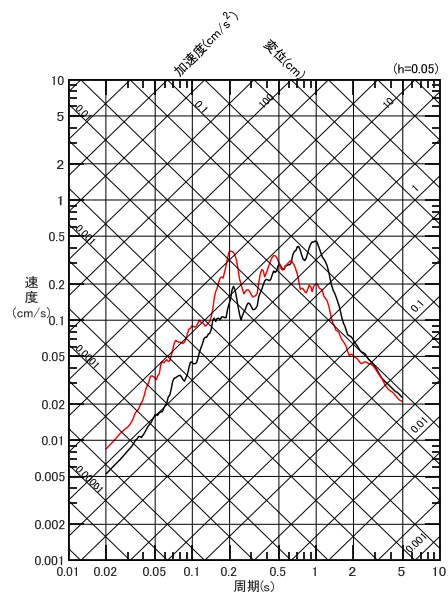
EW成分



NS成分



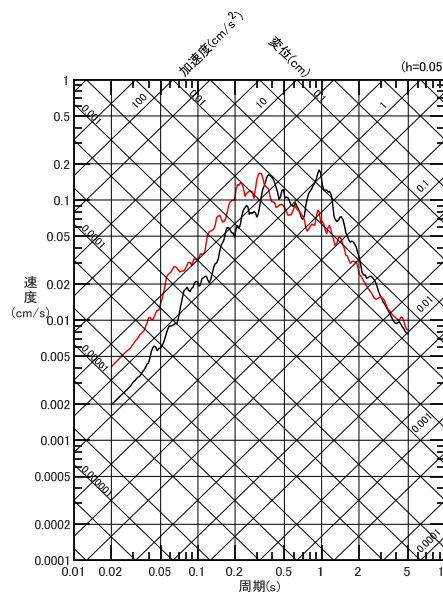
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

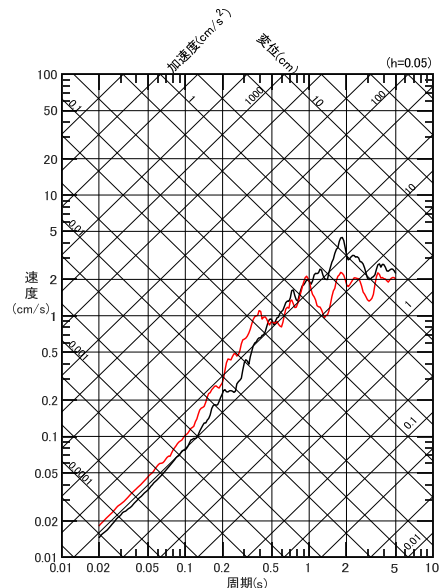
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(1/40)



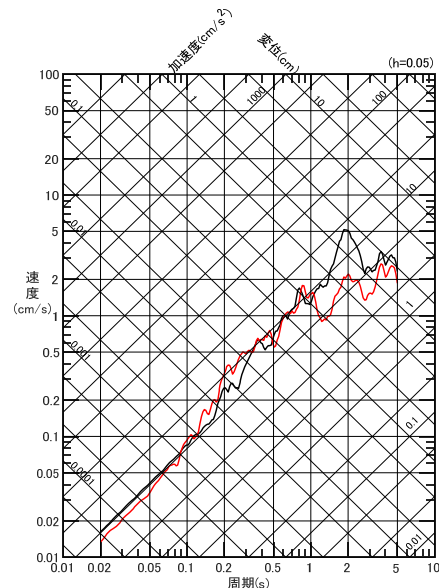
No.1 1989/11/02 03:25 M7.1

No.2 1989/11/02 03:36 M6.3

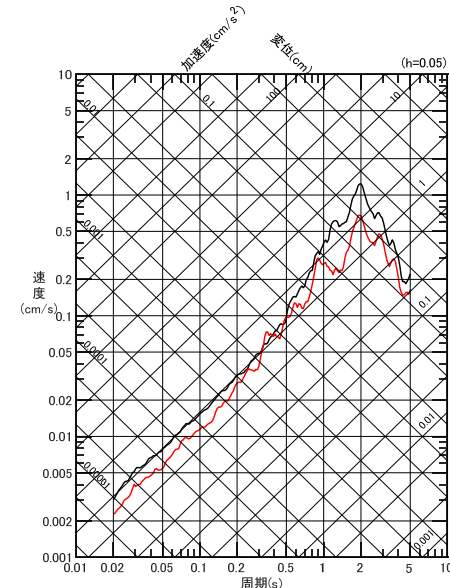
コメントNo.S3-14



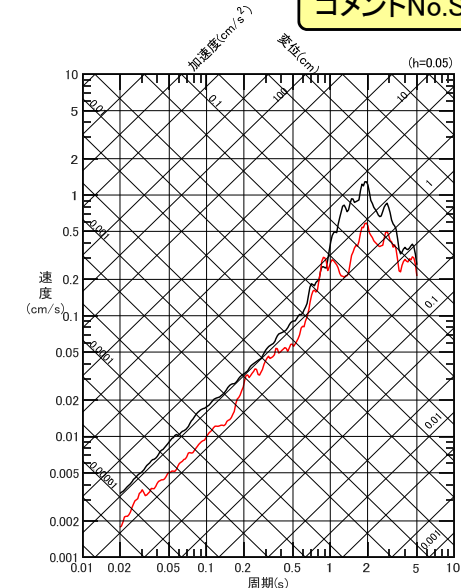
NS成分



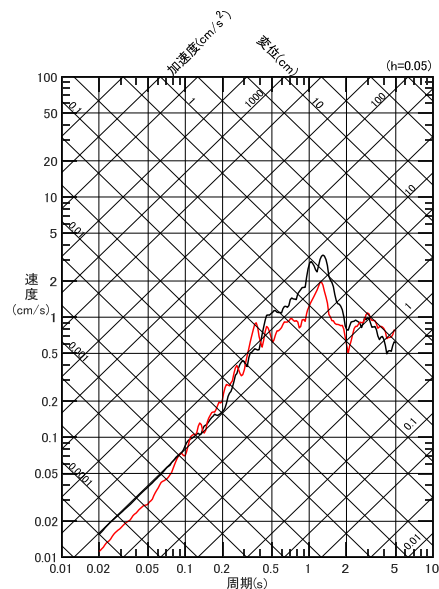
EW成分



NS成分



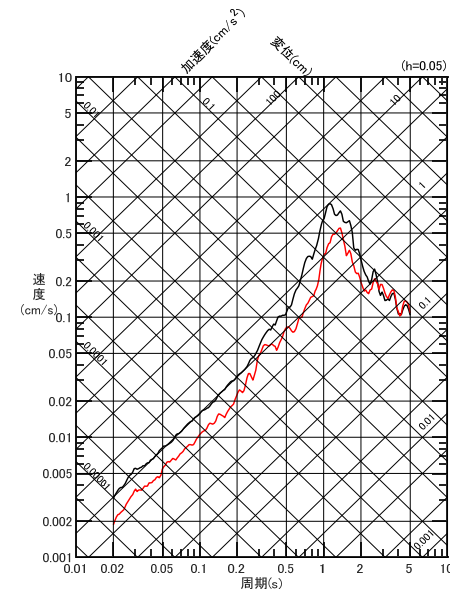
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

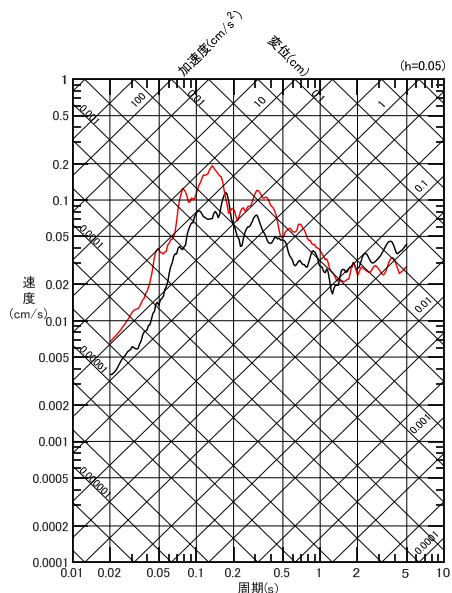
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(2/40)



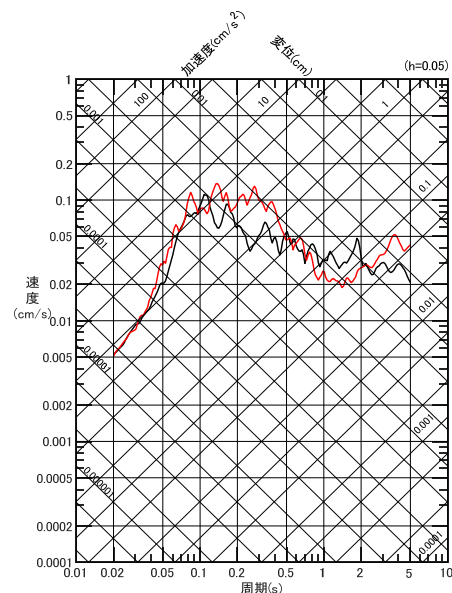
No.3 1990/05/21 17:40 M4.3

No.4 1990/07/09 06:13 M5.1

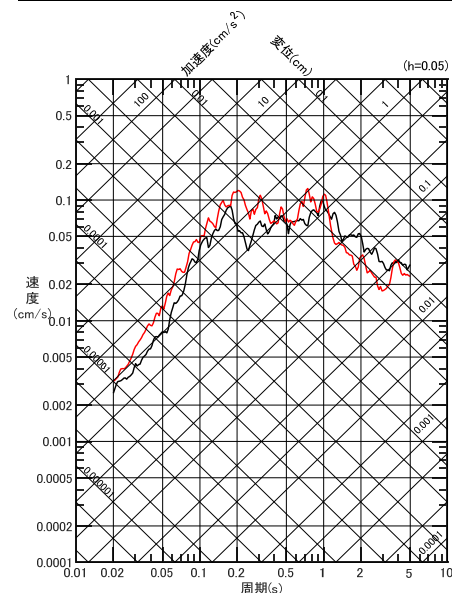
コメントNo.S3-14



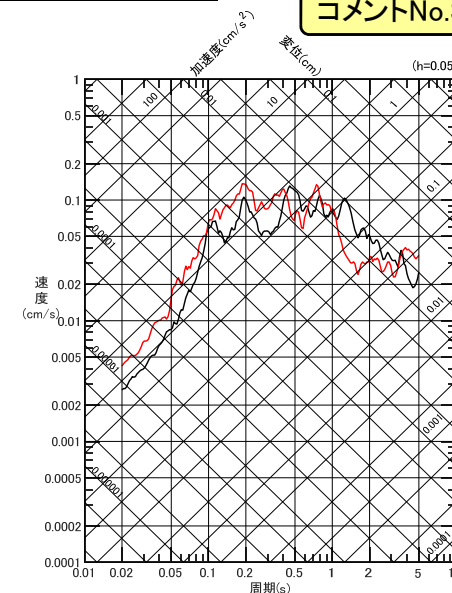
NS成分



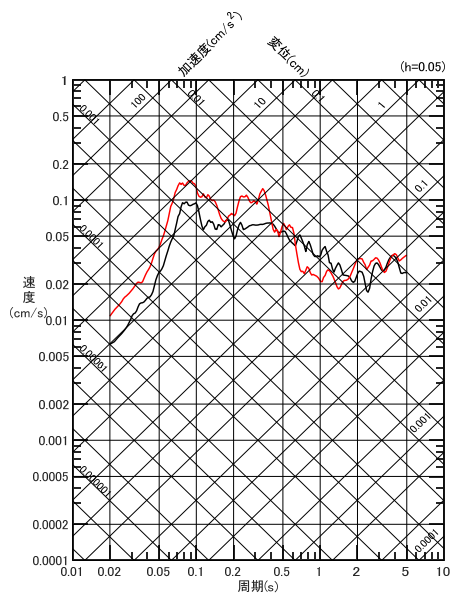
EW成分



NS成分



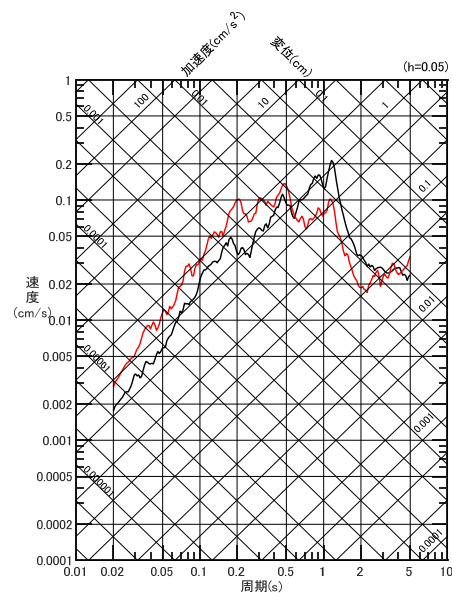
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

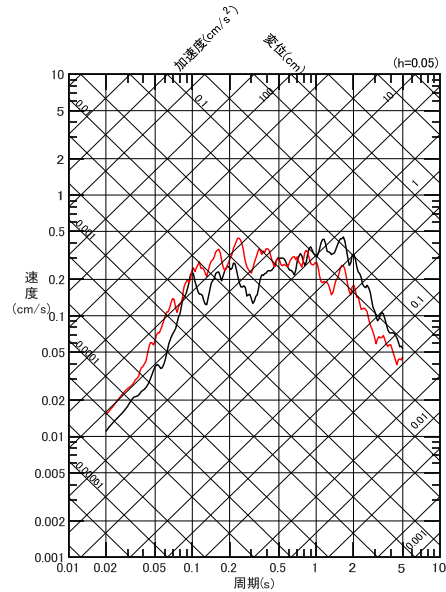
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(3/40)



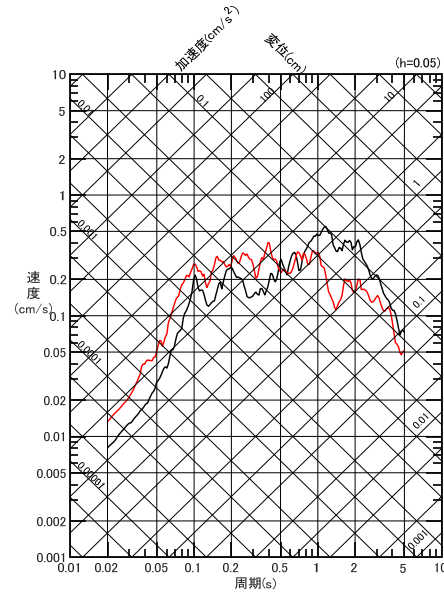
No.5 1990/11/02 21:50 M5.7

No.6 1990/12/28 12:27 M4.9

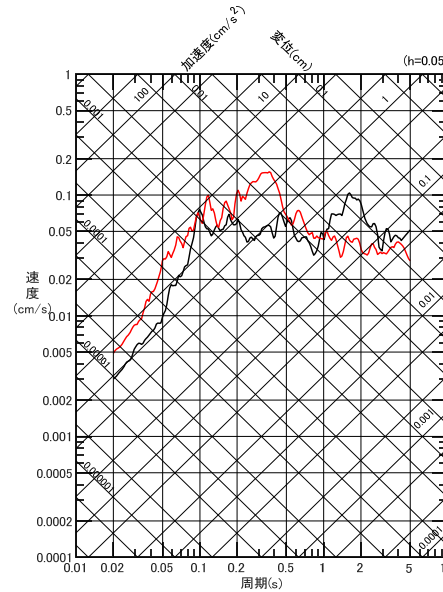
コメントNo.S3-14



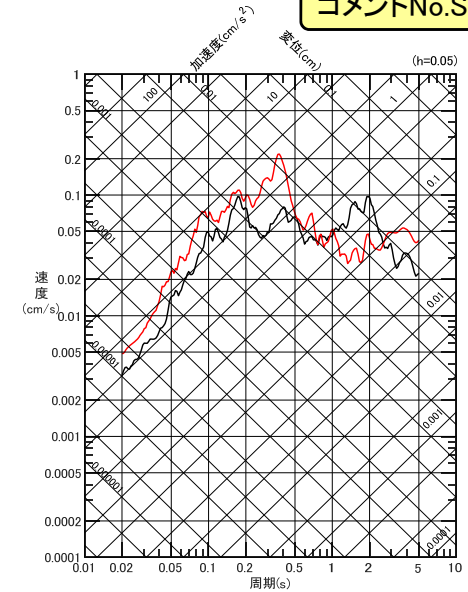
NS成分



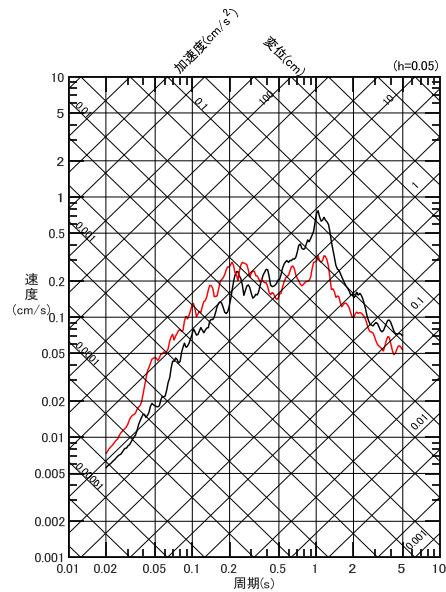
EW成分



NS成分



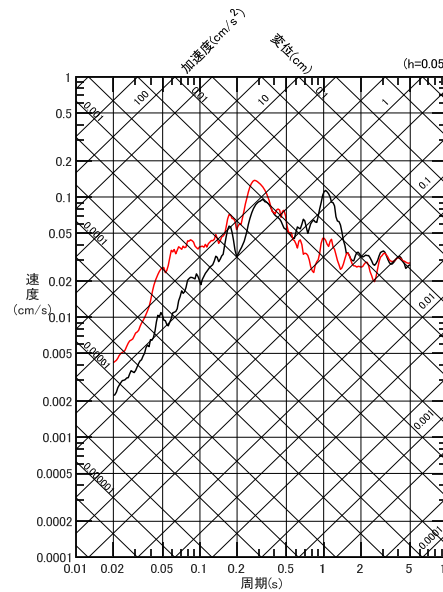
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

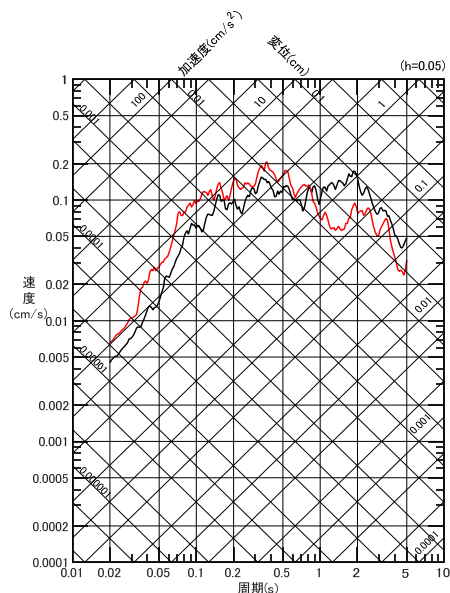
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(4/40)



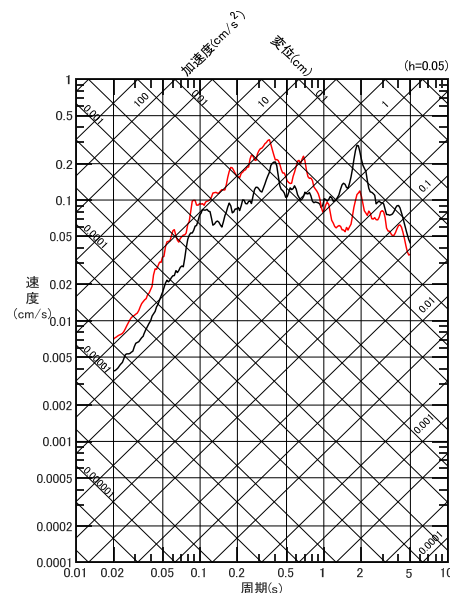
No.7 1992/01/17 03:46 M5.3

No.8 1992/07/12 20:08 M6.3

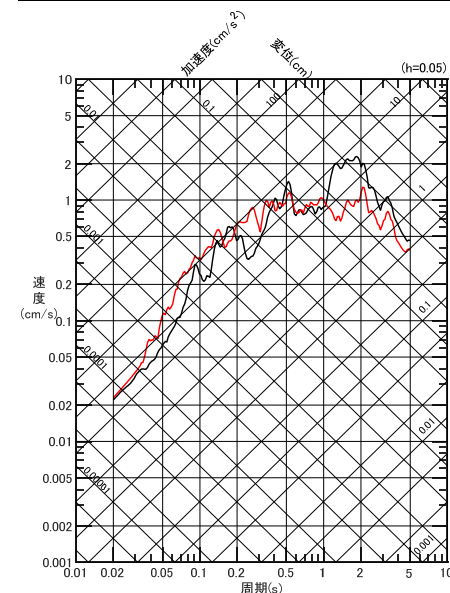
コメントNo.S3-14



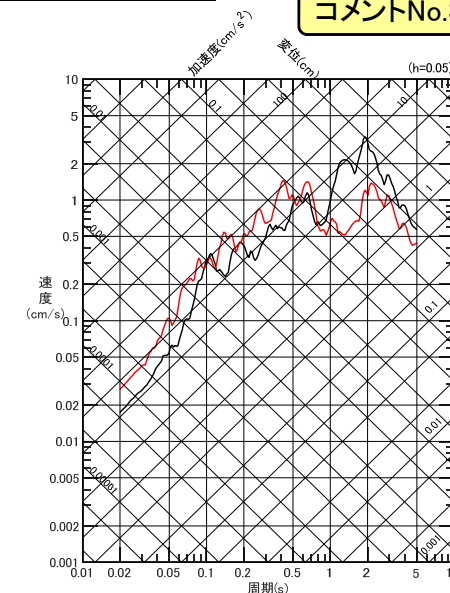
NS成分



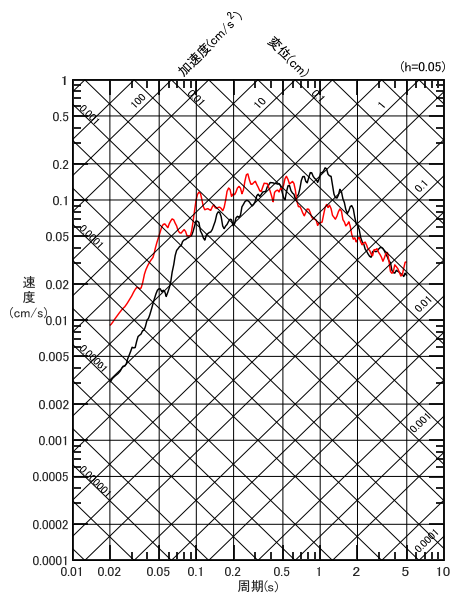
EW成分



NS成分



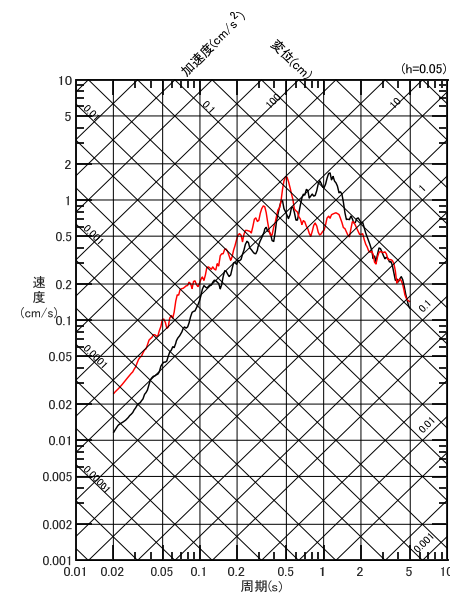
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

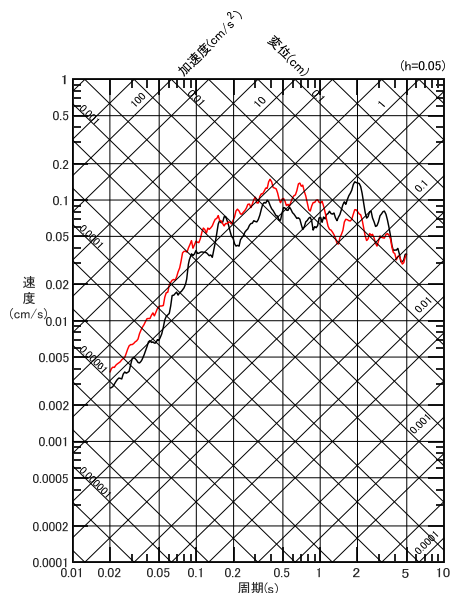
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(5/40)



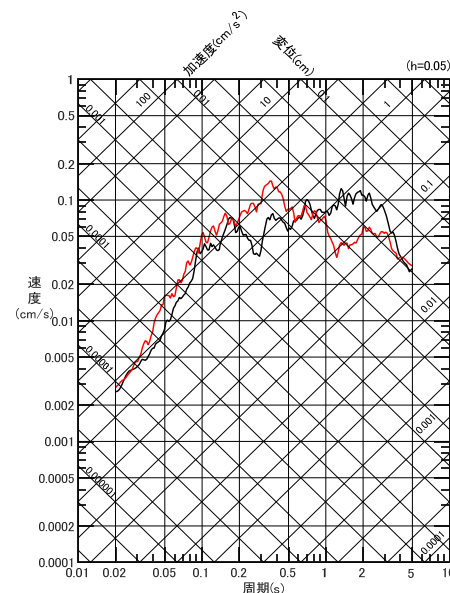
No.9 1992/07/13 23:19 M5.2

No.10 1993/06/22 17:37 M4.8

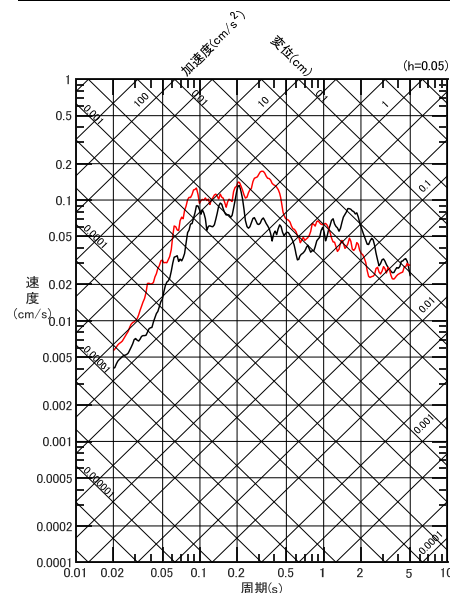
コメントNo.S3-14



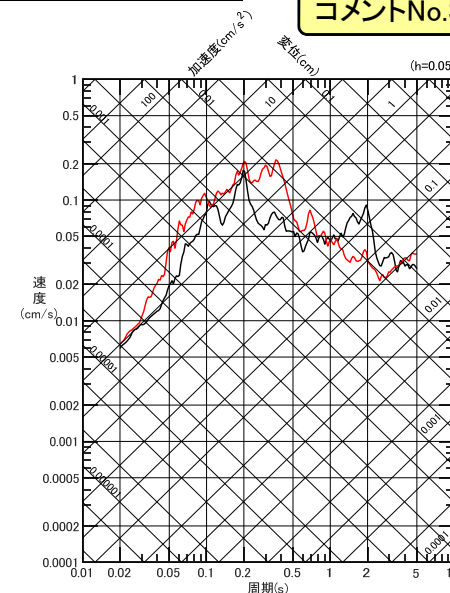
NS成分



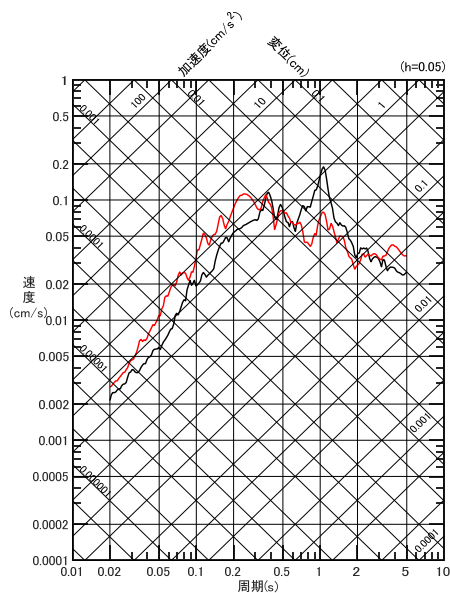
EW成分



NS成分



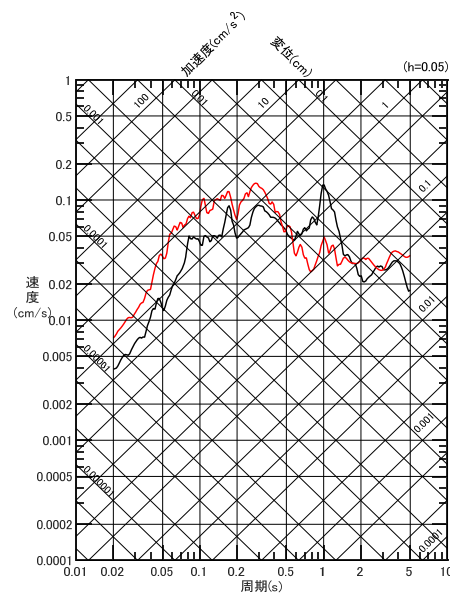
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

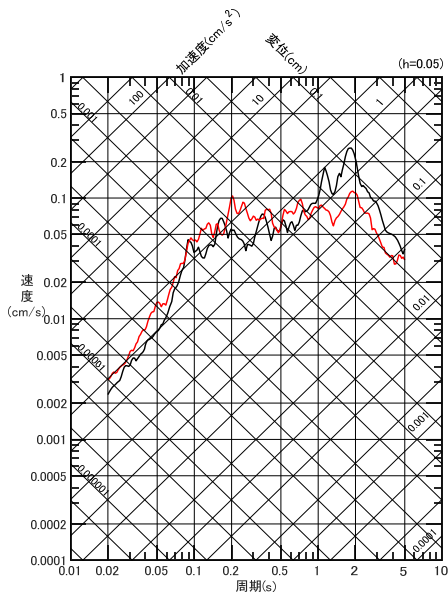
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(6/40)



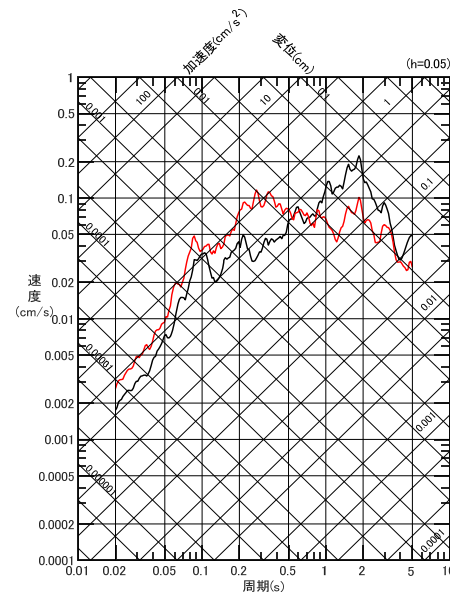
No.11 1993/11/24 05:07 M5.6

No.12 1993/12/07 00:37 M5.2

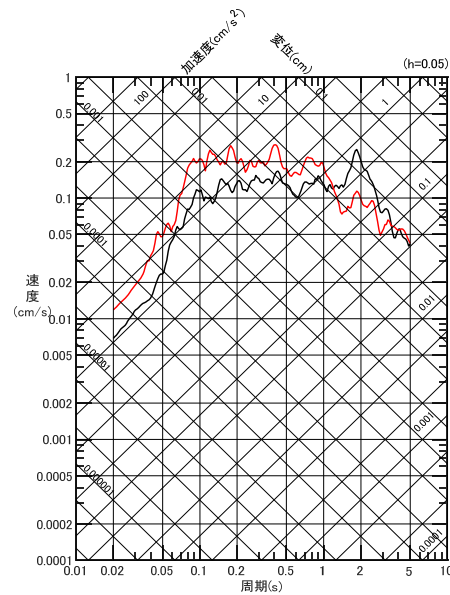
コメントNo.S3-14



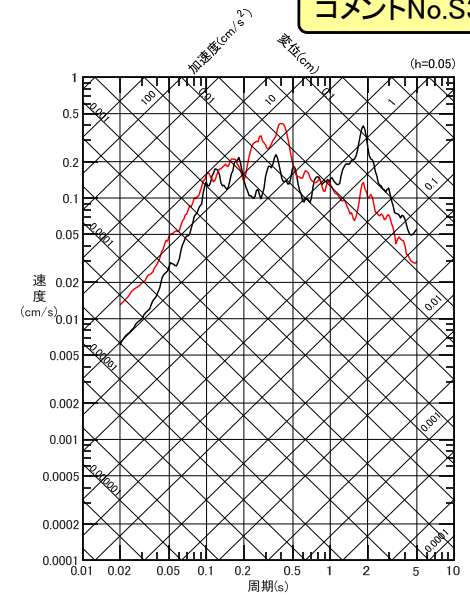
NS成分



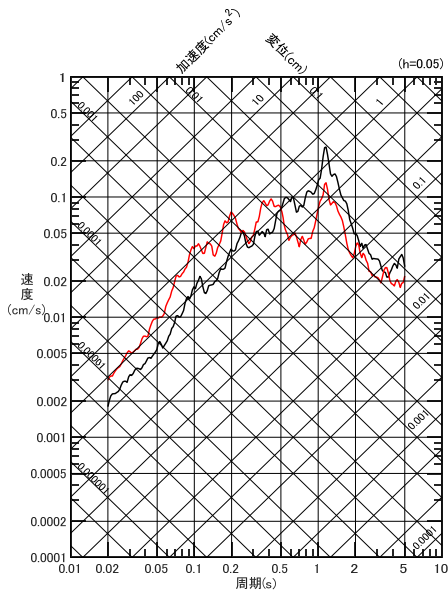
EW成分



NS成分



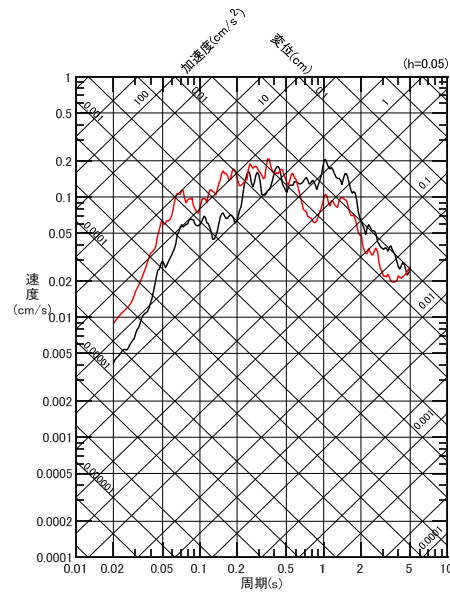
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

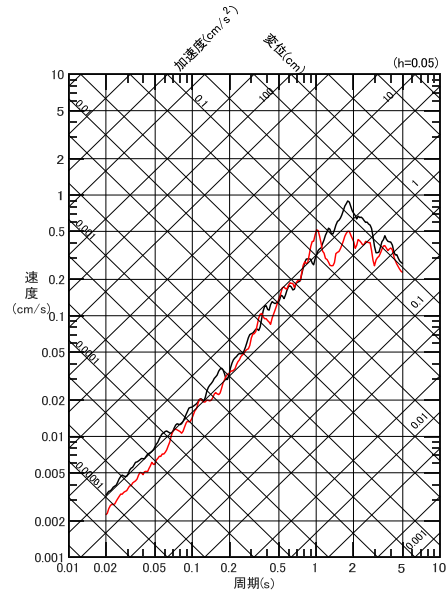
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(7/40)



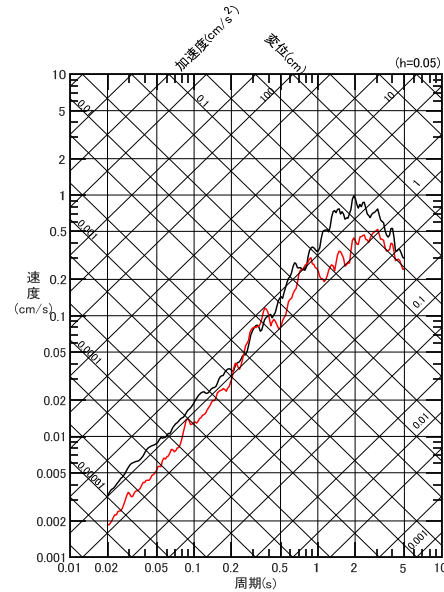
No.13 1994/04/08 10:10 M6.5

No.14 1994/07/31 06:21 M5.3

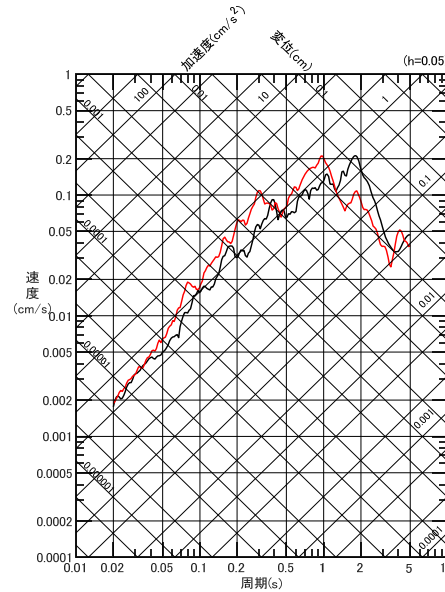
コメントNo.S3-14



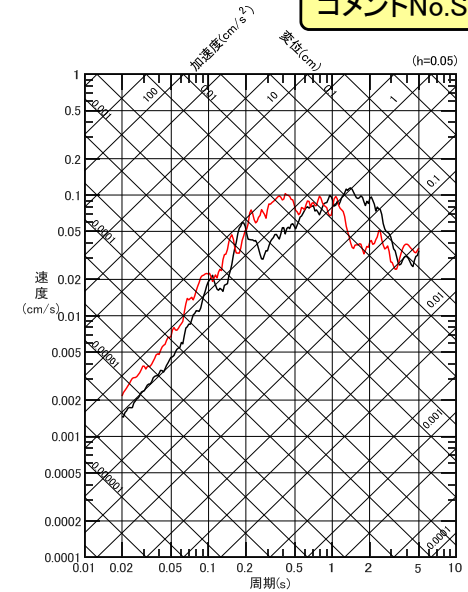
NS成分



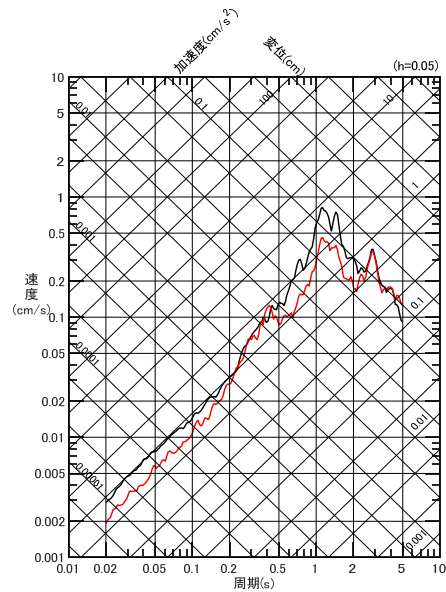
EW成分



NS成分



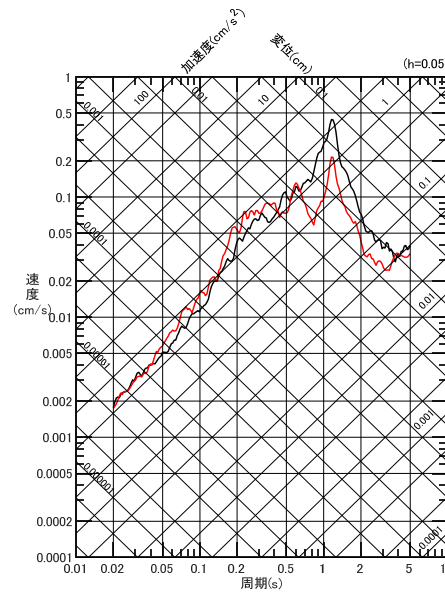
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

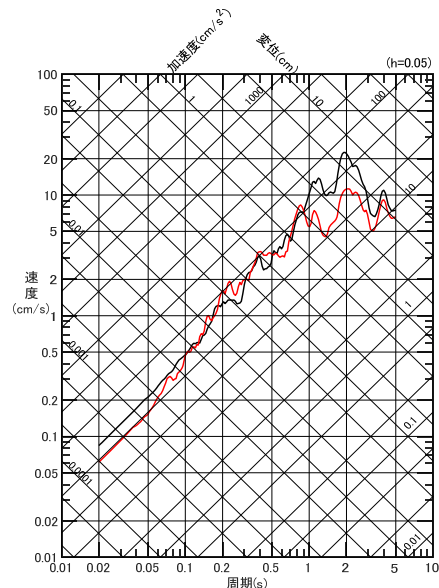
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(8/40)



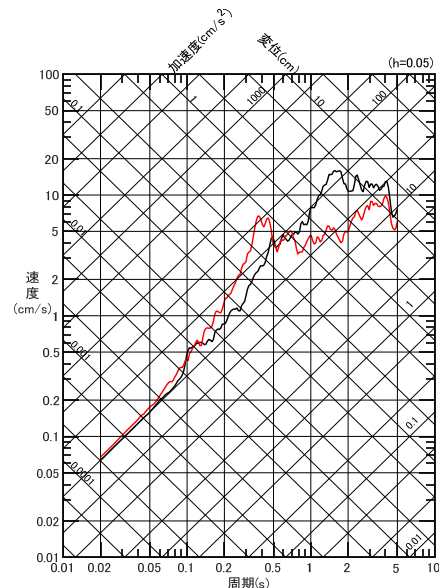
No.15 1994/12/28 21:19 M7.6

No.16 1994/12/29 05:52 M6.5

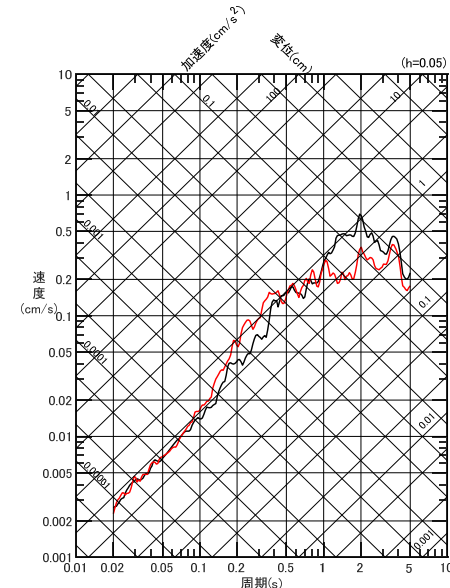
コメントNo.S3-14



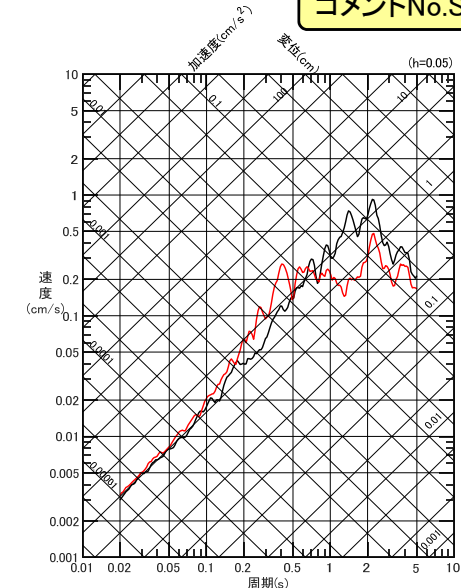
NS成分



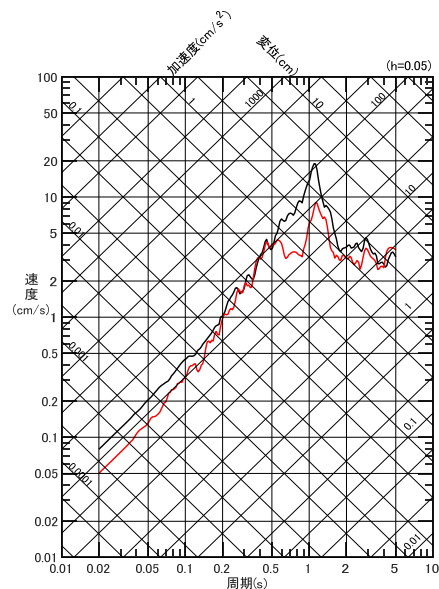
EW成分



NS成分



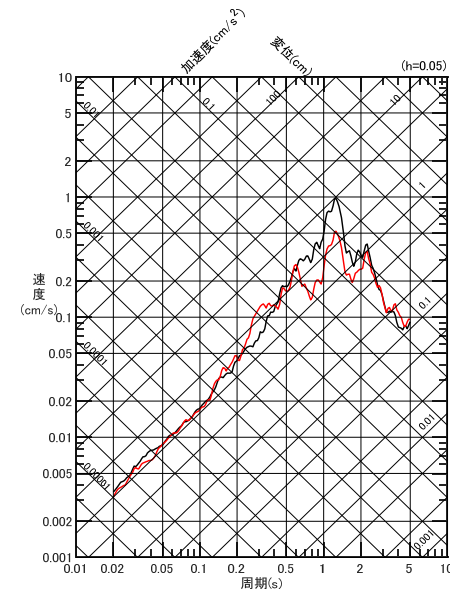
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

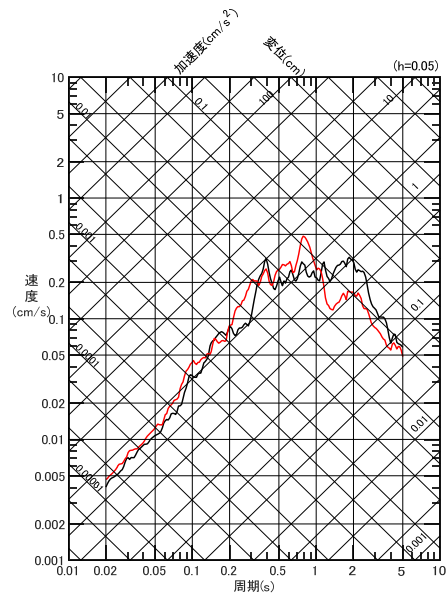
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(9/40)



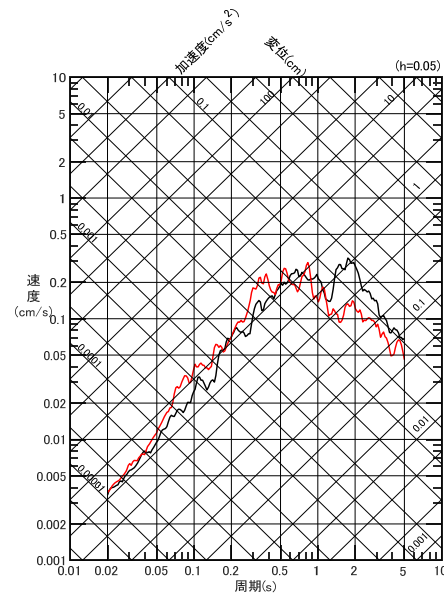
No.17 1994/12/30 00:29 M5.6

No.18 1994/12/31 22:50 M5.8

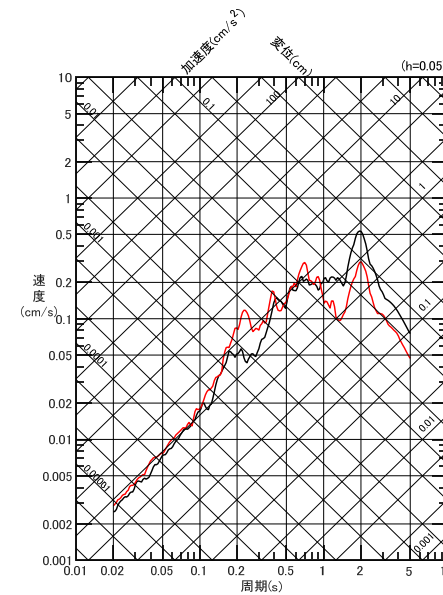
コメントNo.S3-14



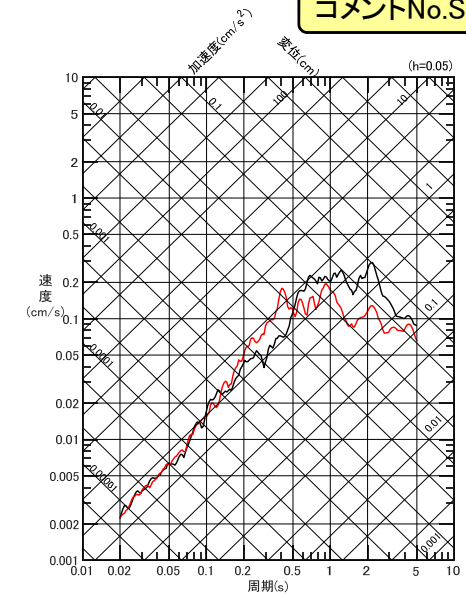
NS成分



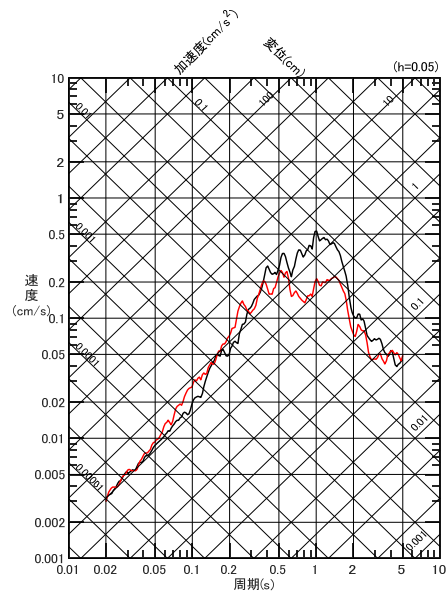
EW成分



NS成分



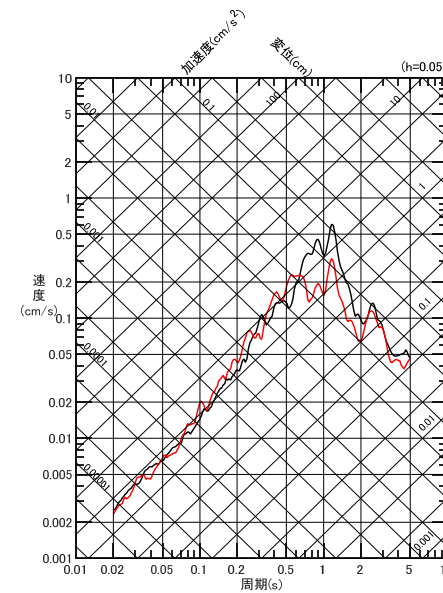
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

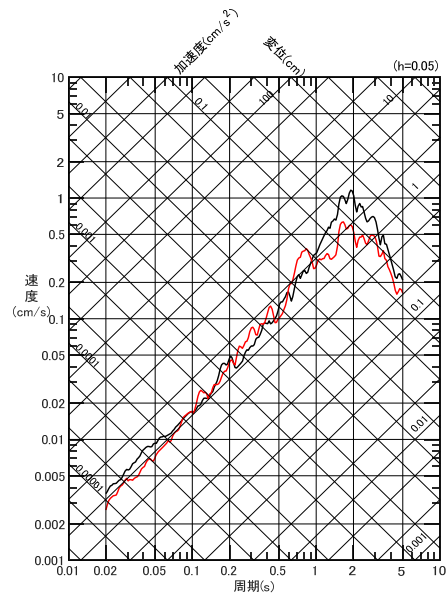
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(10/40)



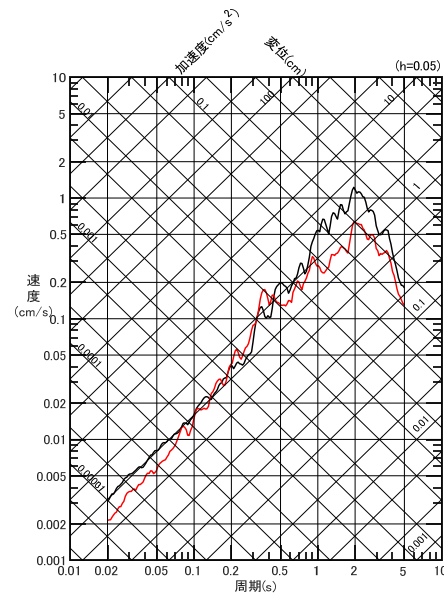
No.19 1995/01/01 15:59 M6.4

No.20 1995/01/10 20:16 M4.5

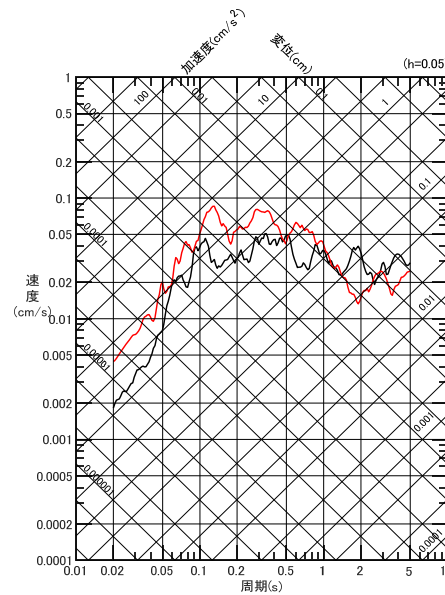
コメントNo.S3-14



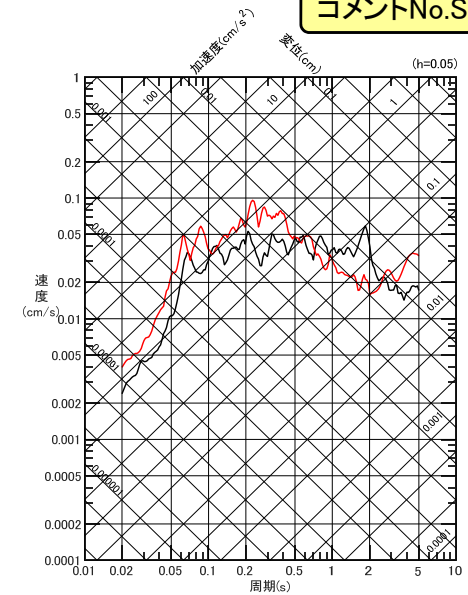
NS成分



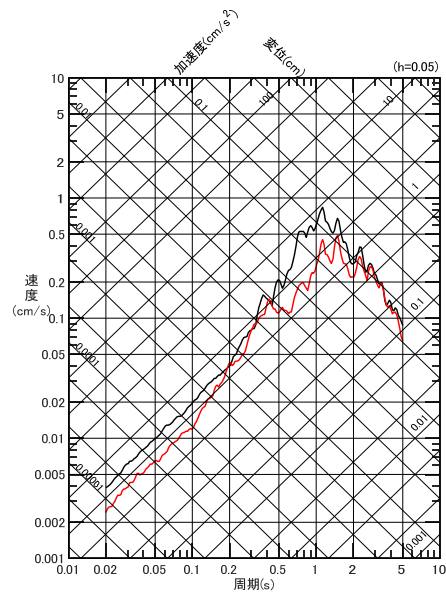
EW成分



NS成分



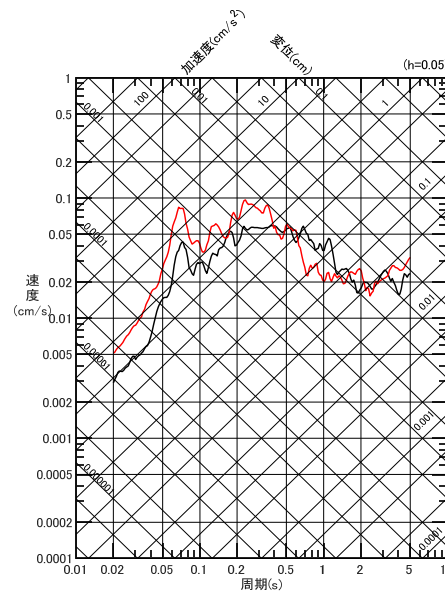
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

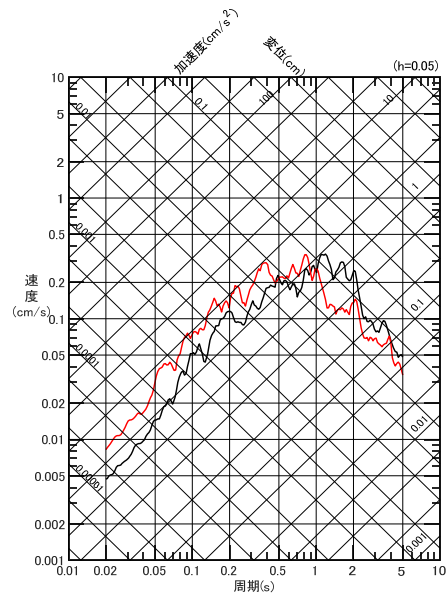
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(11/40)



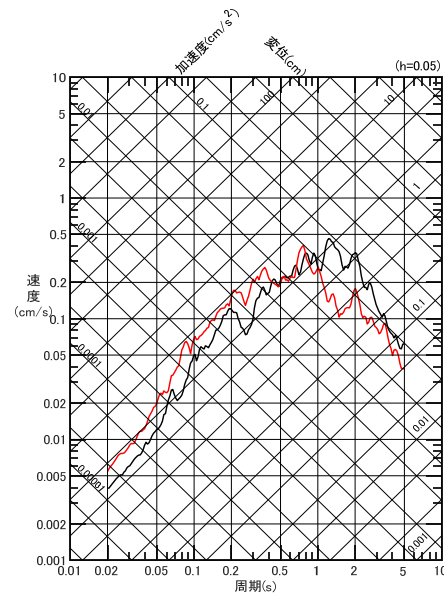
No.21 1995/02/06 22:51 M5.6

No.22 1995/09/20 06:05 M5.2

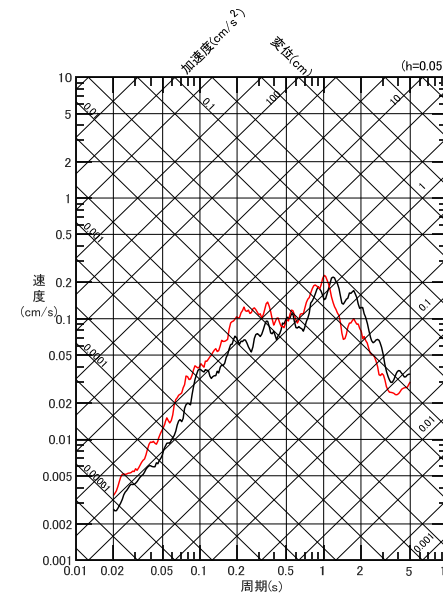
コメントNo.S3-14



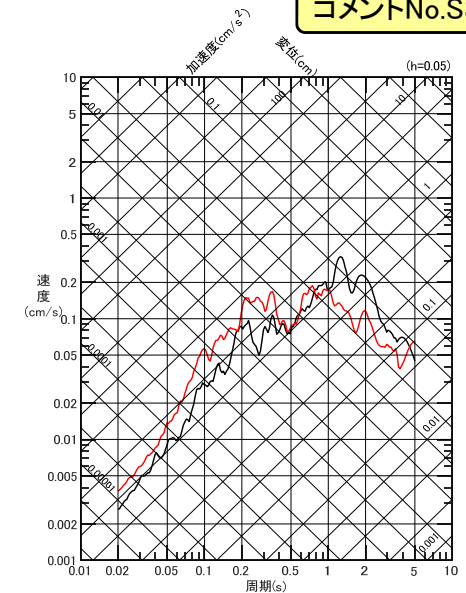
NS成分



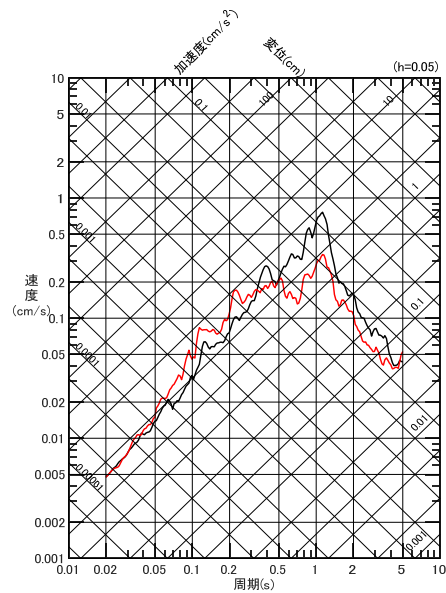
EW成分



NS成分



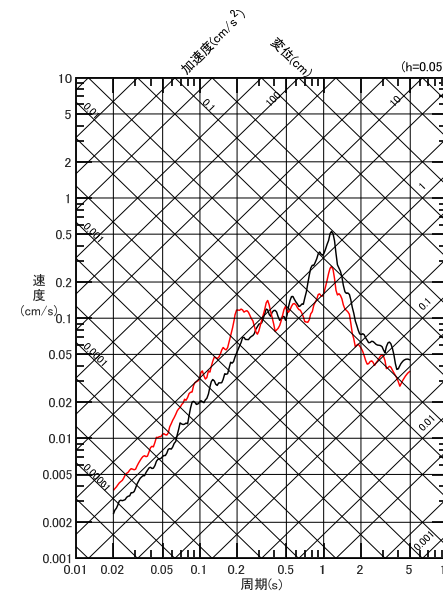
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

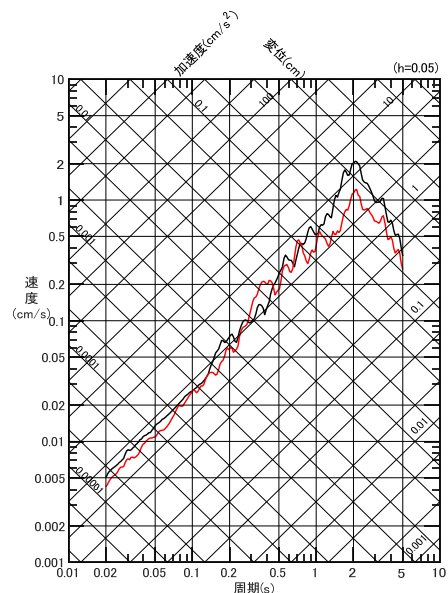
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(12/40)



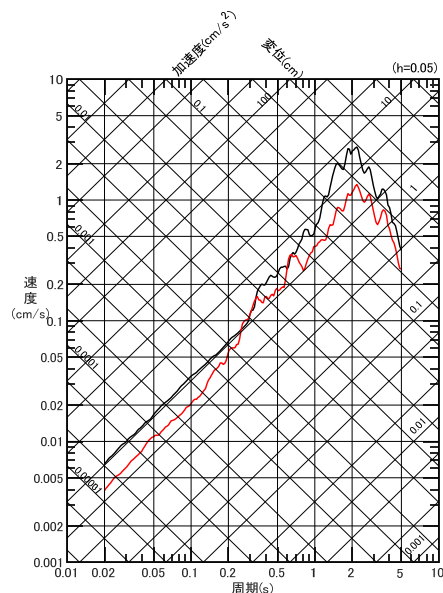
No.23 1995/12/30 21:11 M6.5

No.24 1996/06/10 14:26 M4.7

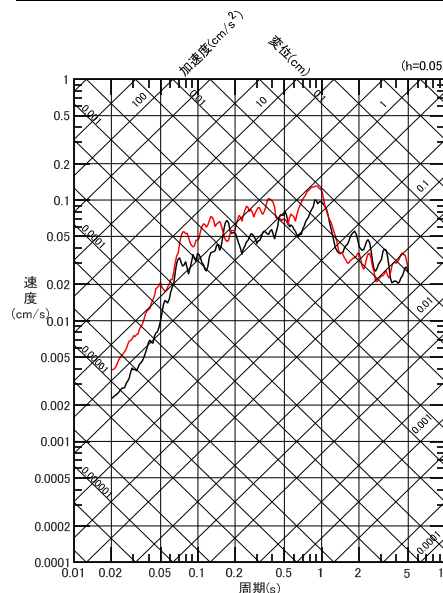
コメントNo.S3-14



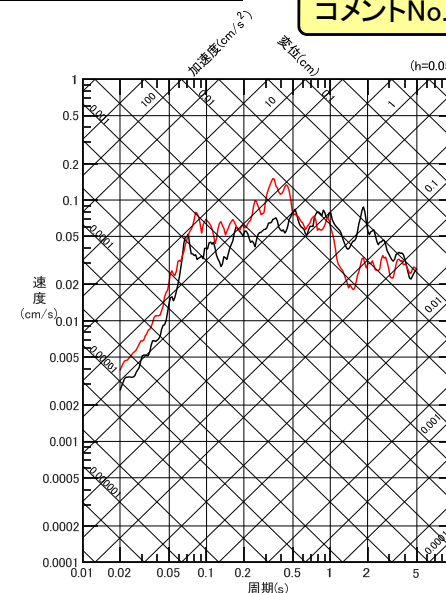
NS成分



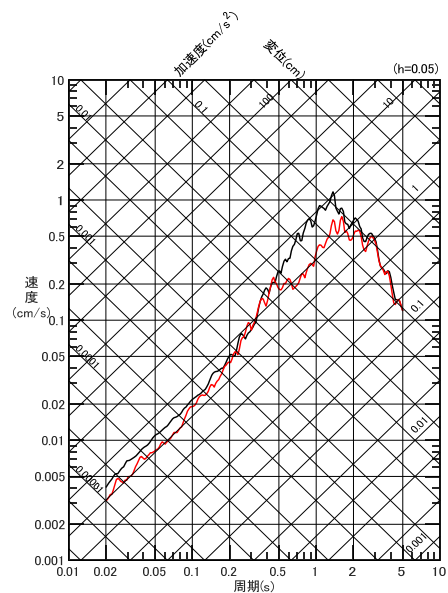
EW成分



NS成分



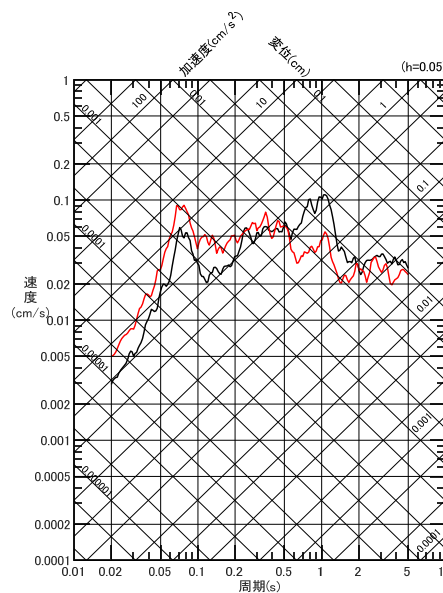
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

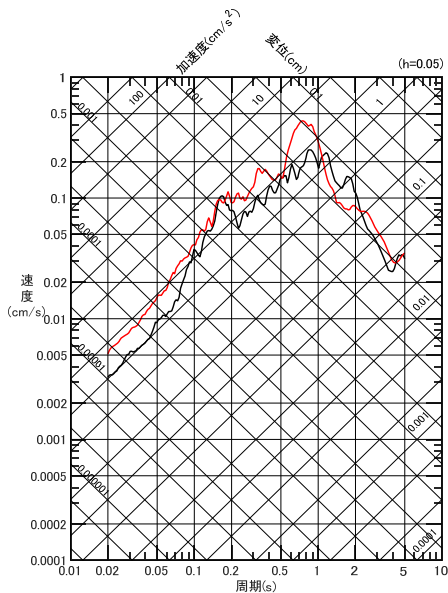
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(13/40)



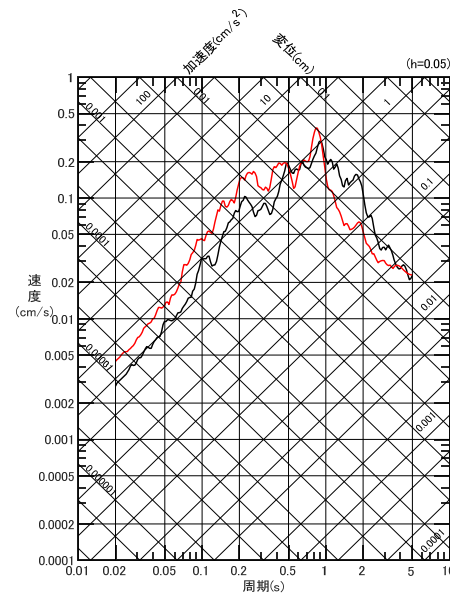
No.25 1996/07/04 03:59 M5.2

No.26 1998/01/31 00:50 M5.3

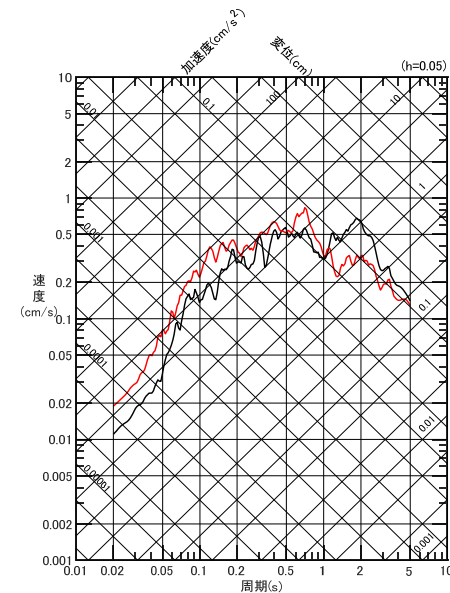
コメントNo.S3-14



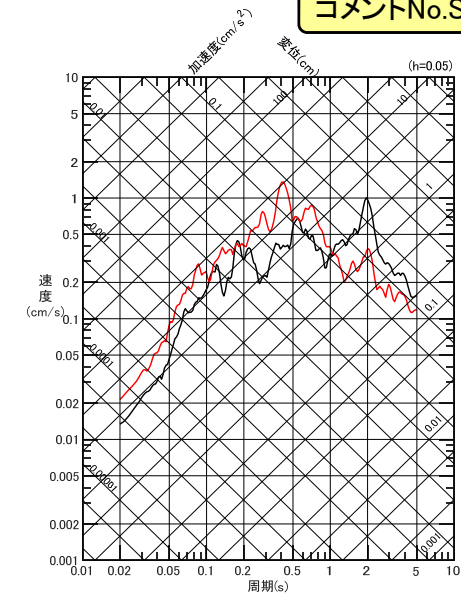
NS成分



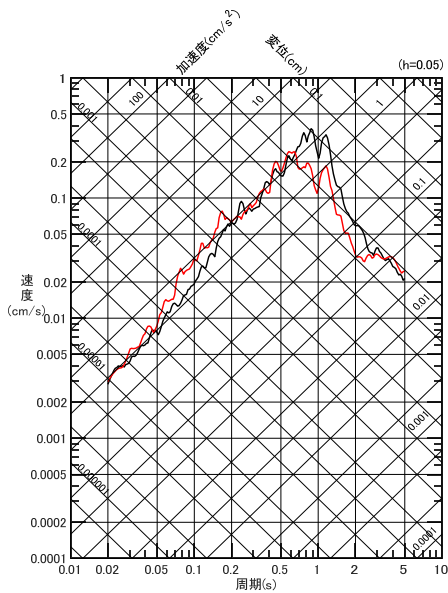
EW成分



NS成分



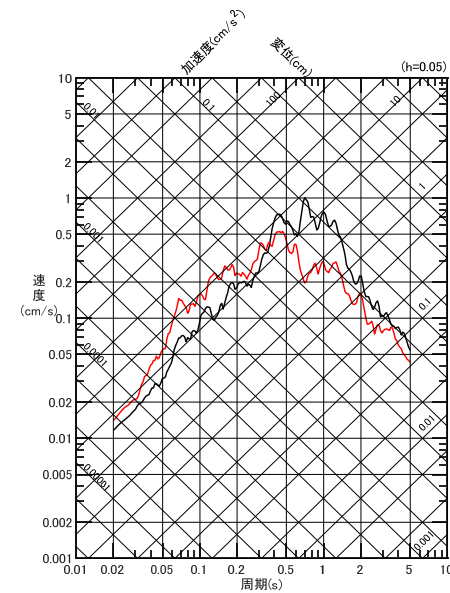
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

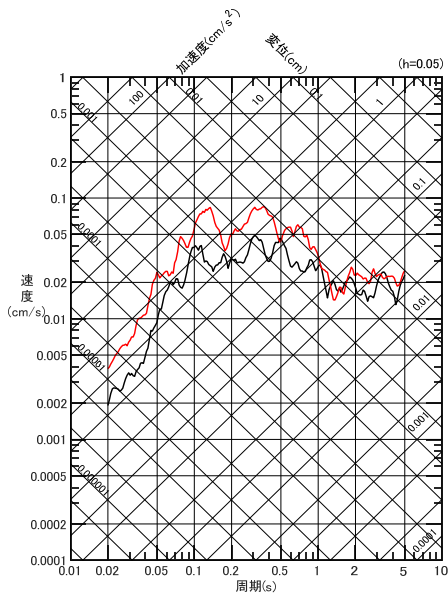
— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



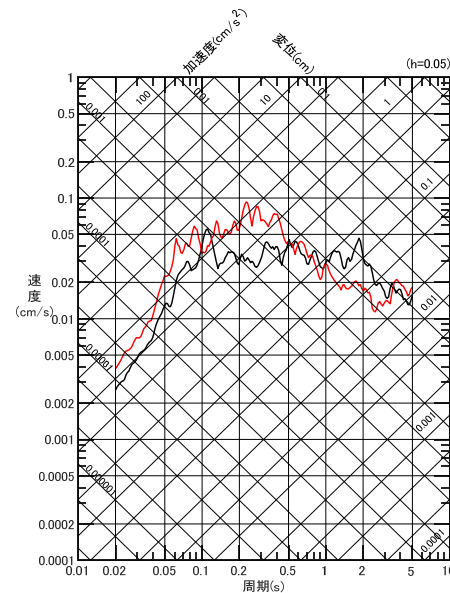
No.27 1998/04/08 10:57 M4.3

No.28 2001/08/14 05:11 M6.4

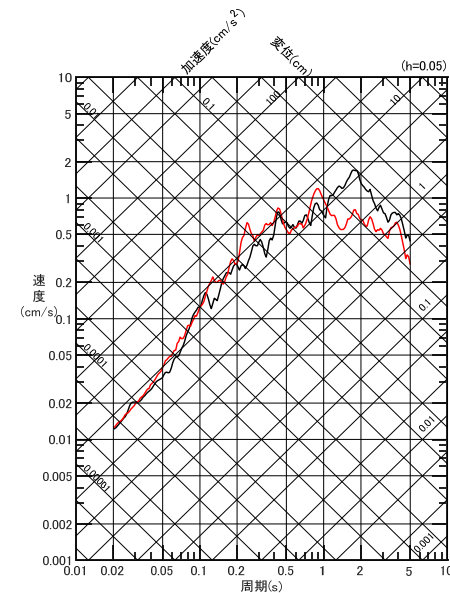
コメントNo.S3-14



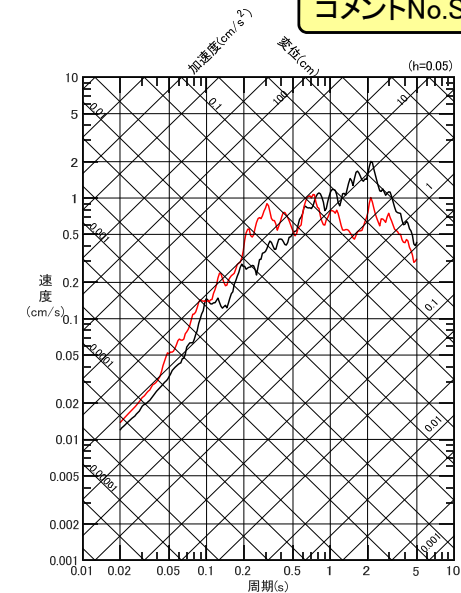
NS成分



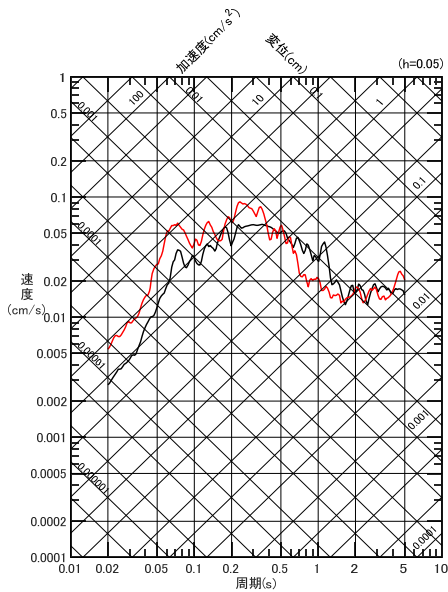
EW成分



NS成分



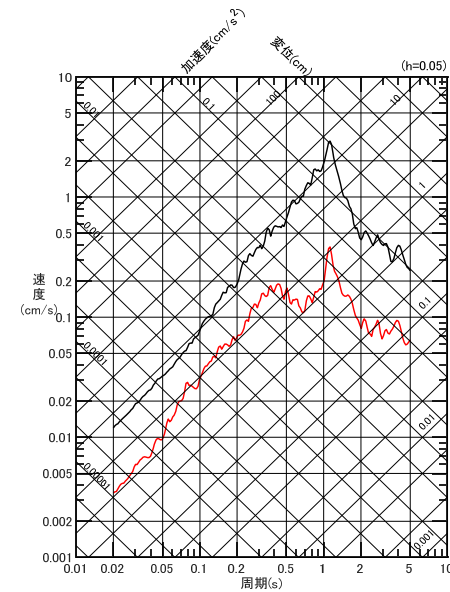
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

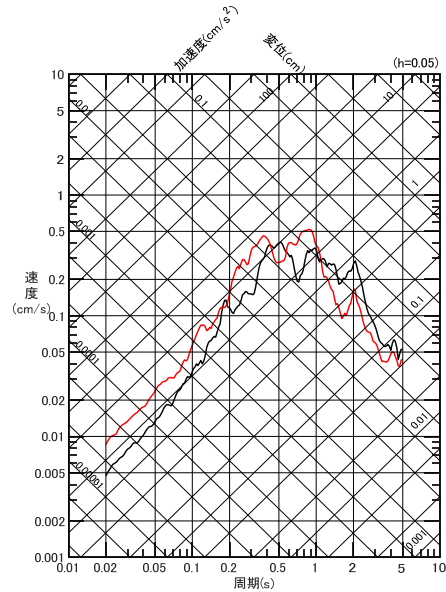
※ : T.P.-207.5mのUD成分の観測記録は、地震計の感度低下による影響が認められたため解析に用いていない。



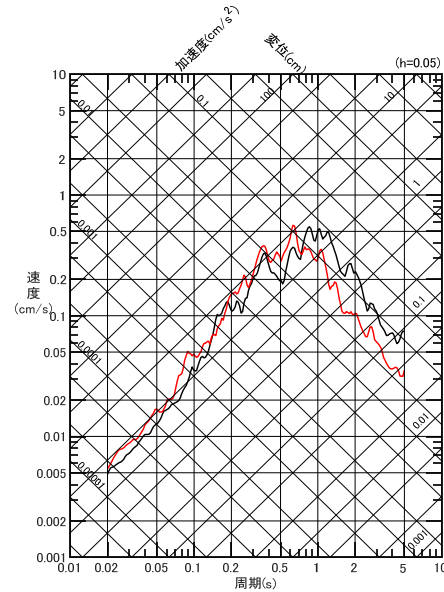
No.29 2001/08/24 18:48 M5.3

No.30 2002/02/14 10:12 M5.1

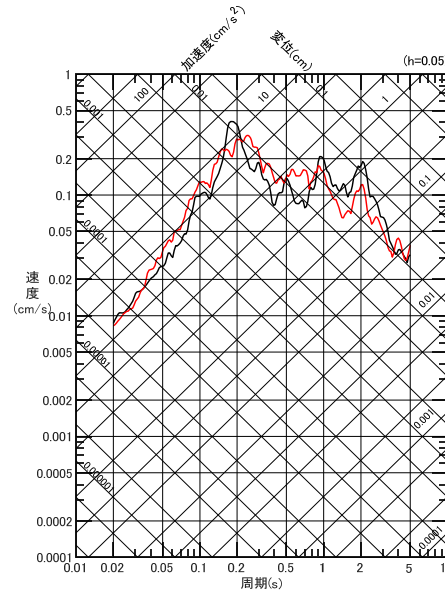
コメントNo.S3-14



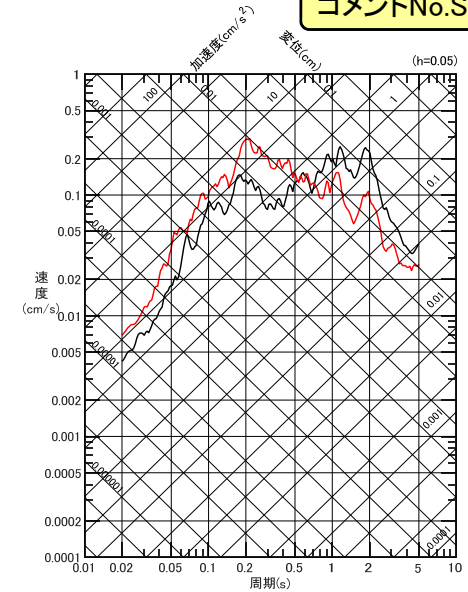
NS成分



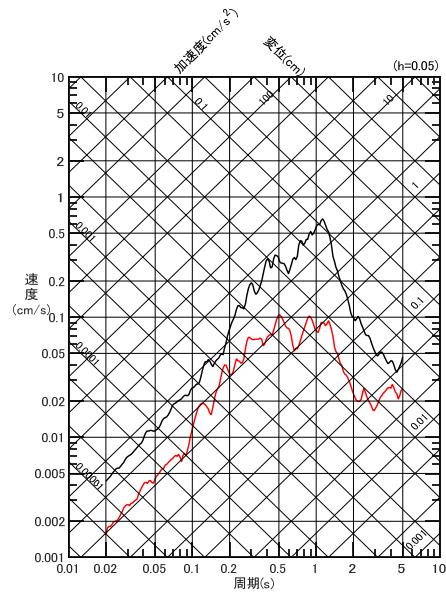
EW成分



NS成分



EW成分

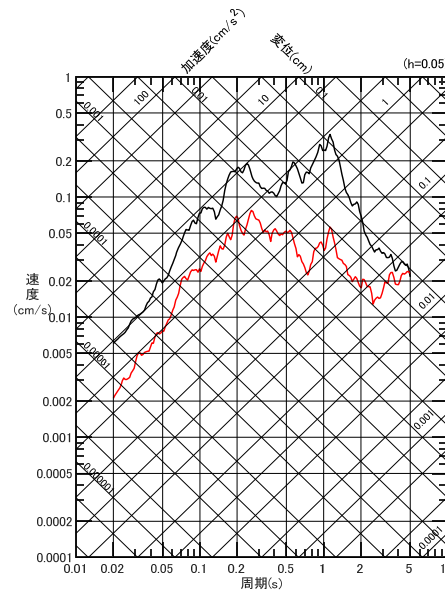


UD成分

応答スペクトル

※ :T.P.-207.5mのUD成分の観測記録は、地震計の感度低下による影響が認められたため解析に用いていない。

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

※ :T.P.-207.5mのUD成分の観測記録は、地震計の感度低下による影響が認められたため解析に用いていない。

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

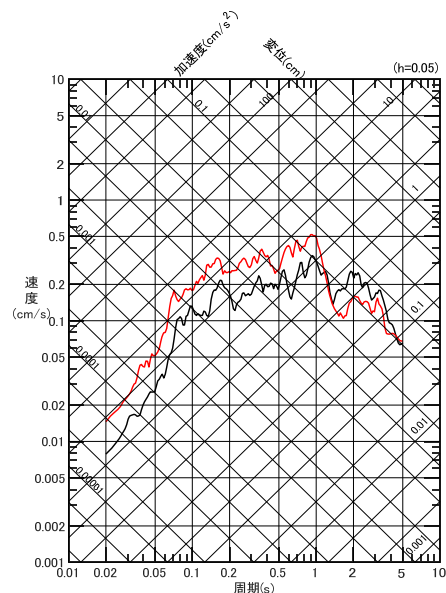
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(16/40)



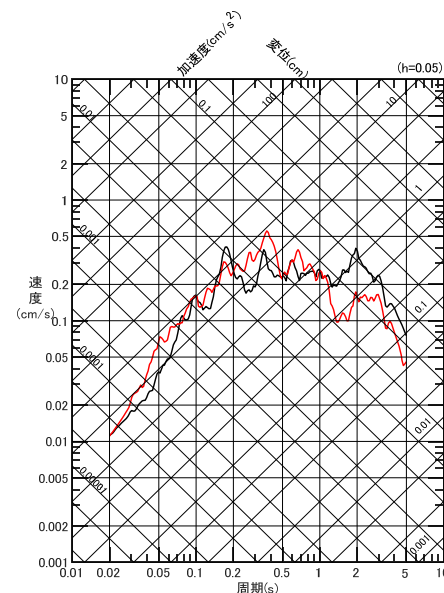
No.31 2002/04/04 08:42 M5.4

No.32 2002/05/30 14:07 M4.8

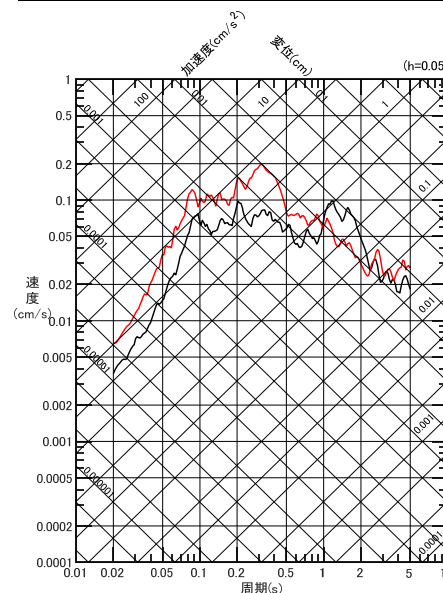
コメントNo.S3-14



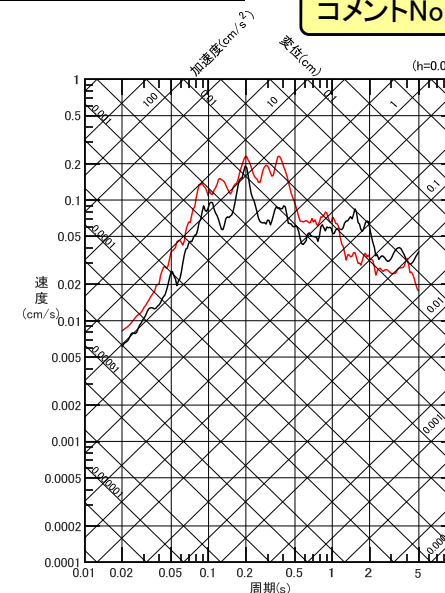
NS成分



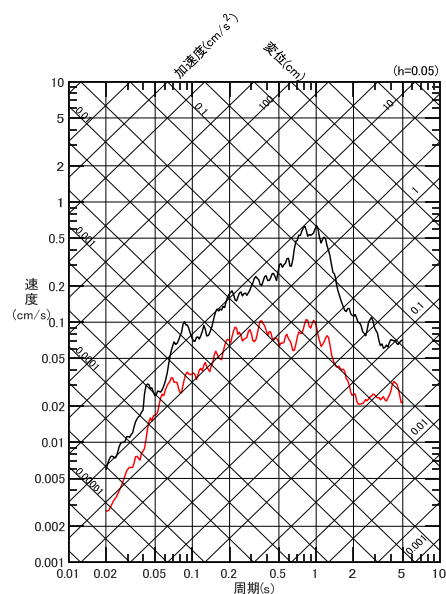
EW成分



NS成分



EW成分

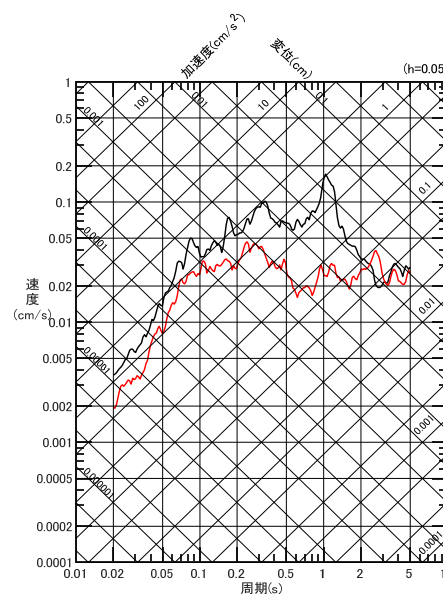


UD成分

※ :T.P.-207.5mのUD成分の観測記録は、地震計の感度低下による影響が認められたため解析に用いていない。

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

応答スペクトル



UD成分

※ :T.P.-207.5mのUD成分の観測記録は、地震計の感度低下による影響が認められたため解析に用いていない。

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

応答スペクトル

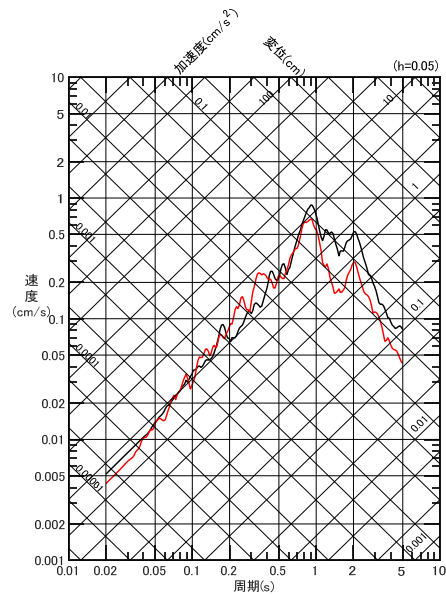
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(17/40)



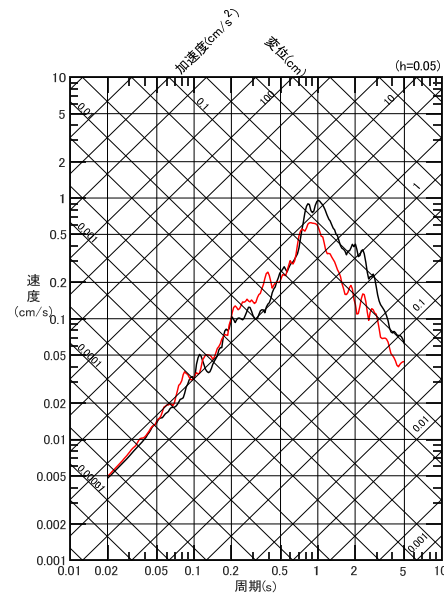
No.33 2003/04/17 02:59 M5.6

No.34 2004/04/23 07:16 M4.9

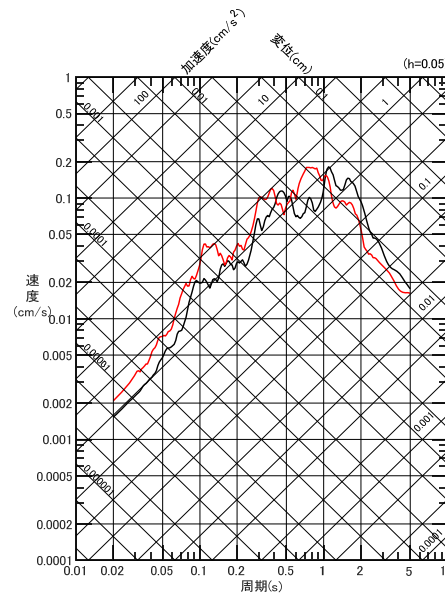
コメントNo.S3-14



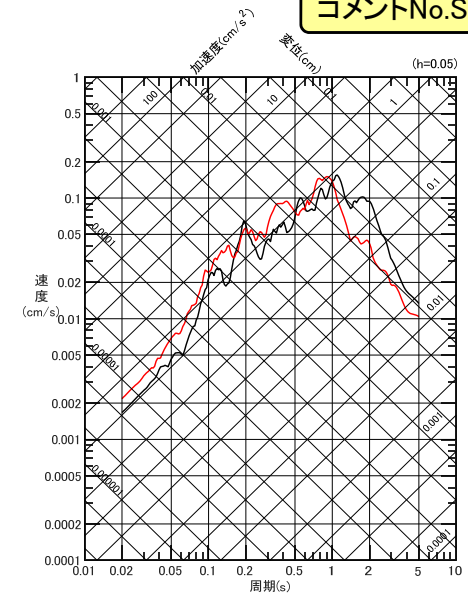
NS成分



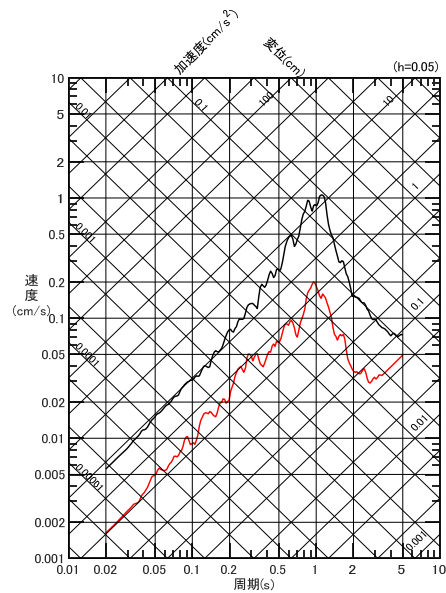
EW成分



NS成分



EW成分

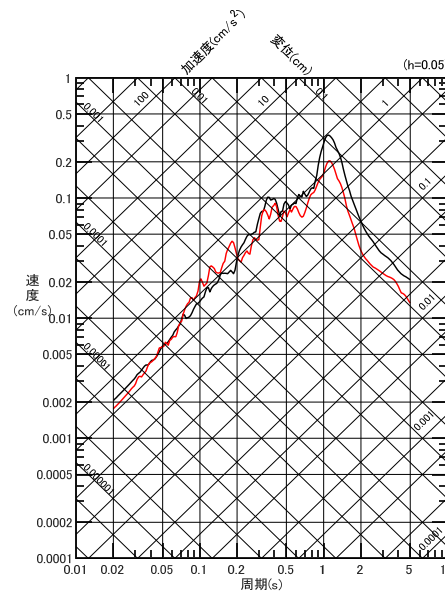


UD成分

※ :T.P.-207.5mのUD成分の観測記録は、地震計の感度低下による影響が認められたため解析に用いていない。

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

応答スペクトル



UD成分

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

応答スペクトル

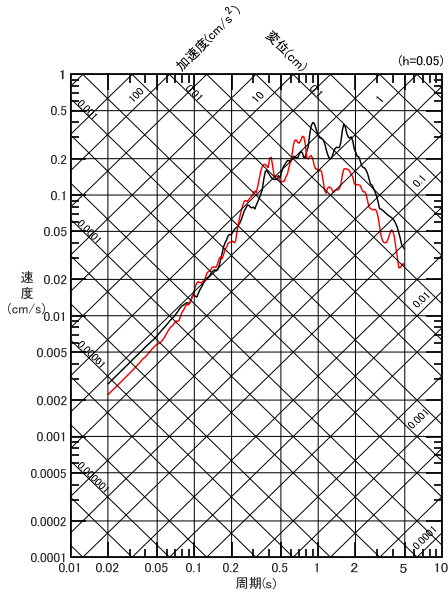
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(18/40)



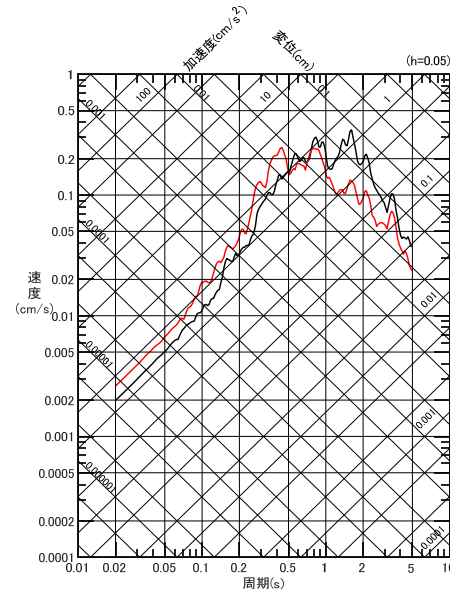
No.35 2004/07/21 09:38 M5.4

No.36 2004/09/22 20:03 M4.8

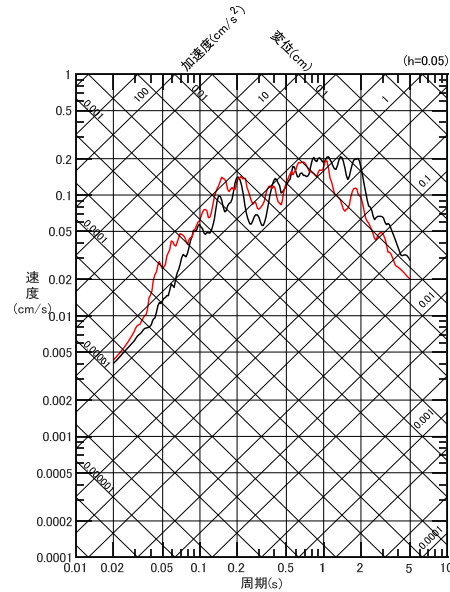
コメントNo.S3-14



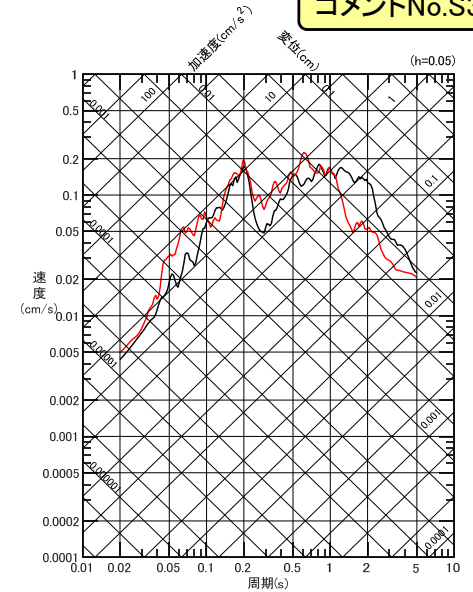
NS成分



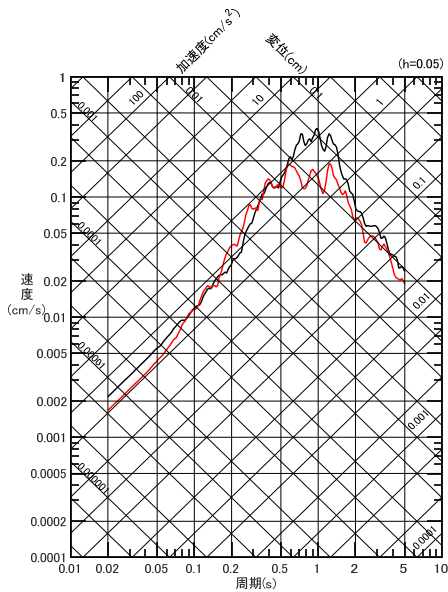
EW成分



NS成分



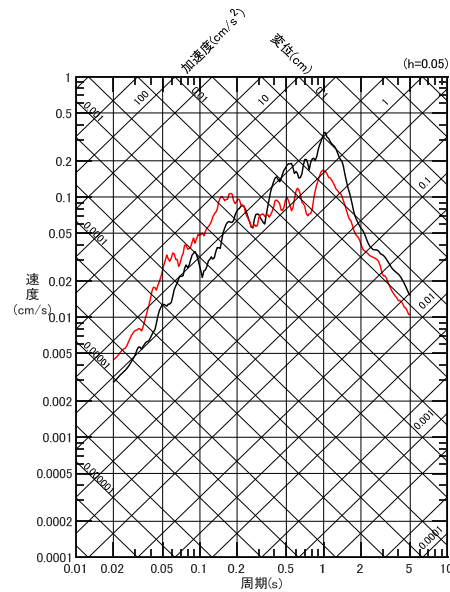
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

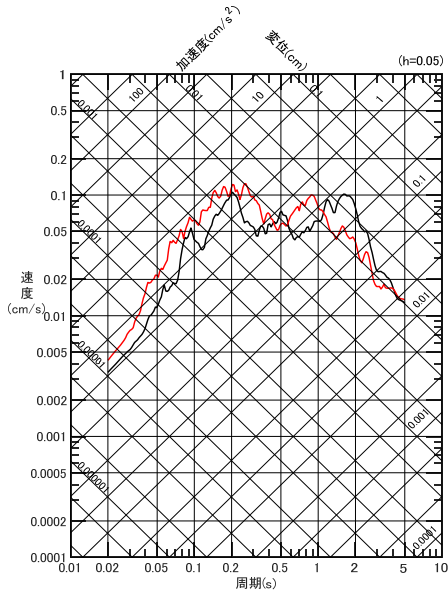
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(19/40)



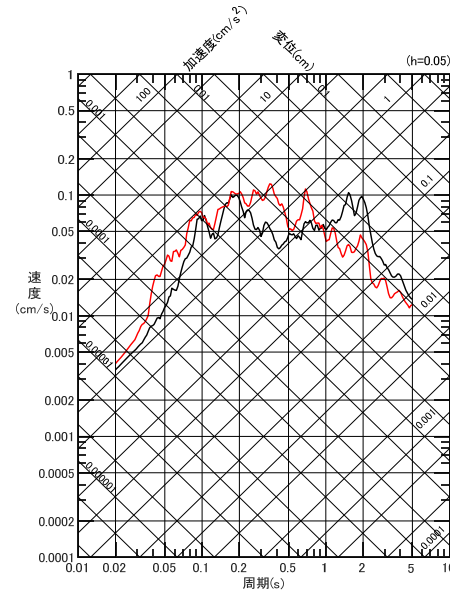
No.37 2004/12/06 04:45 M4.6

No.38 2004/12/13 04:41 M4.2

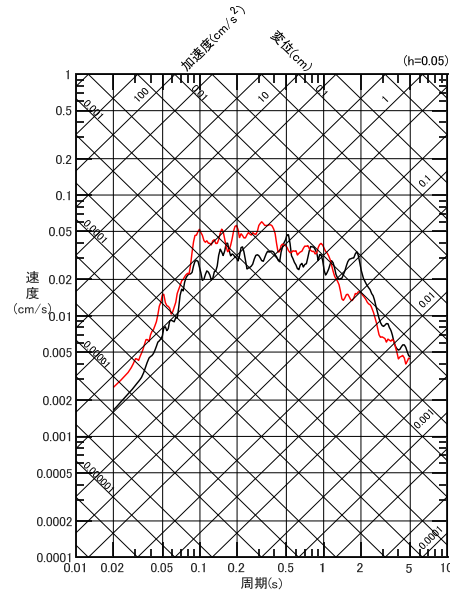
コメントNo.S3-14



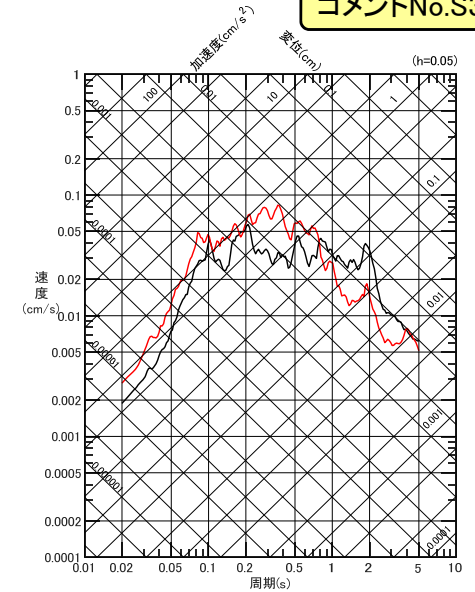
NS成分



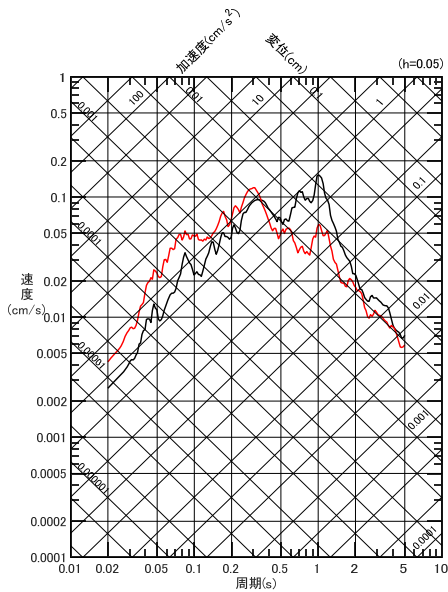
EW成分



NS成分



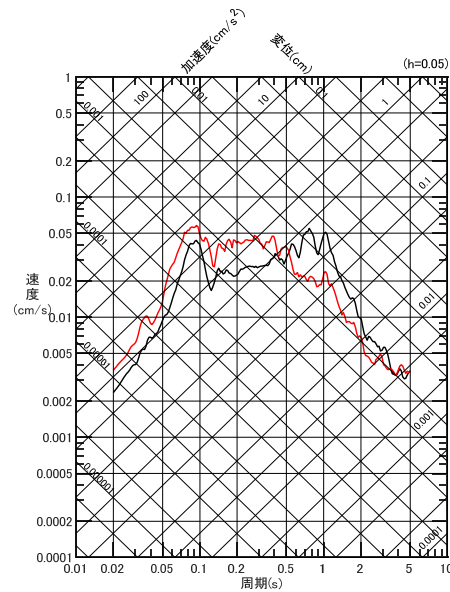
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

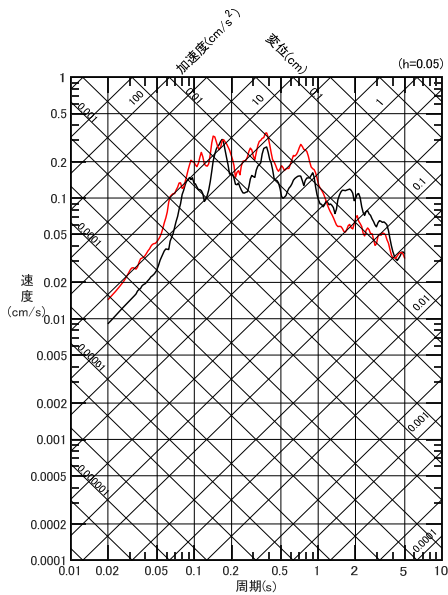
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(20/40)



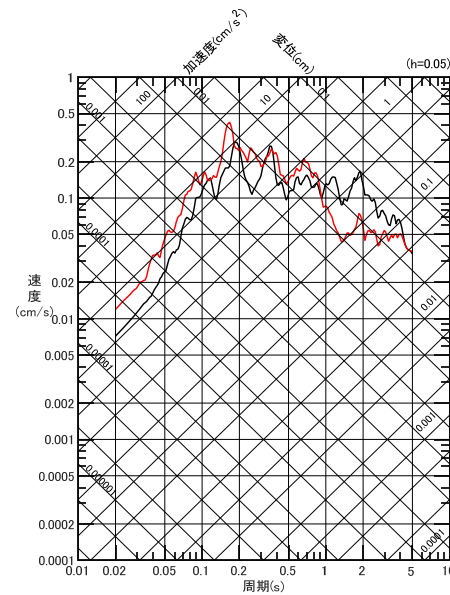
No.39 2005/01/06 22:00 M5.3

No.40 2005/02/26 21:37 M5.7

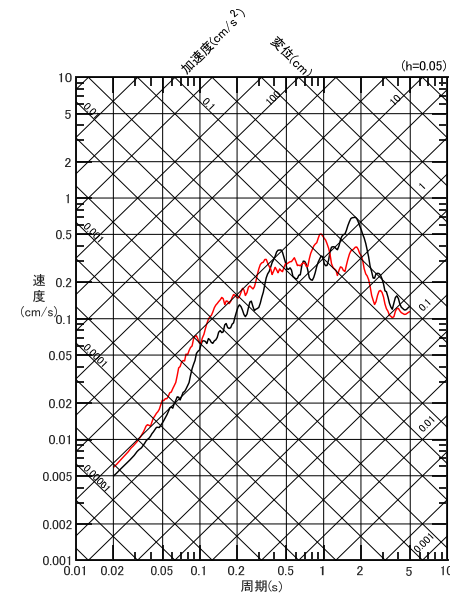
コメントNo.S3-14



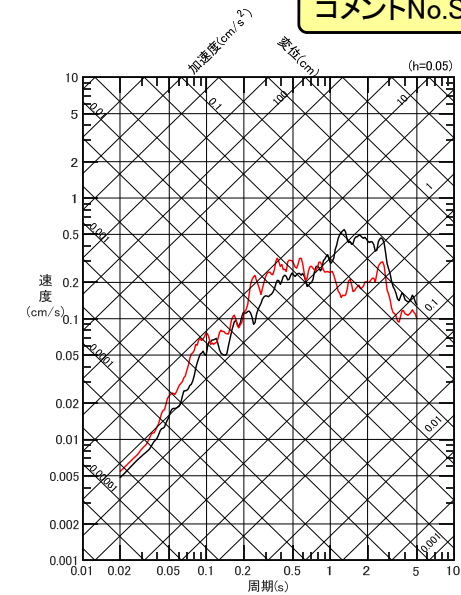
NS成分



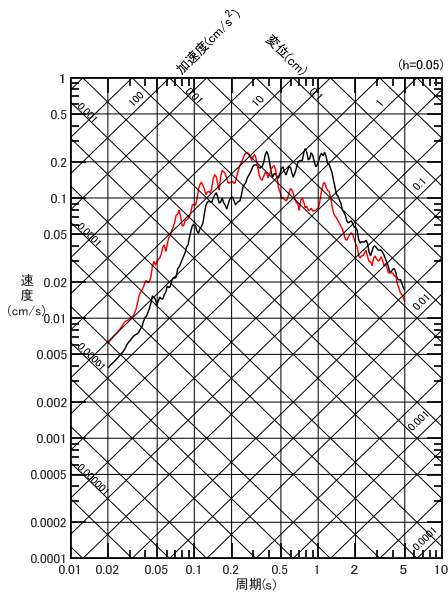
EW成分



NS成分



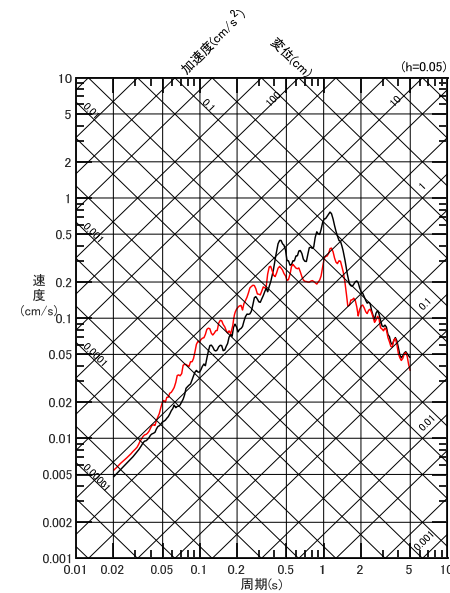
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

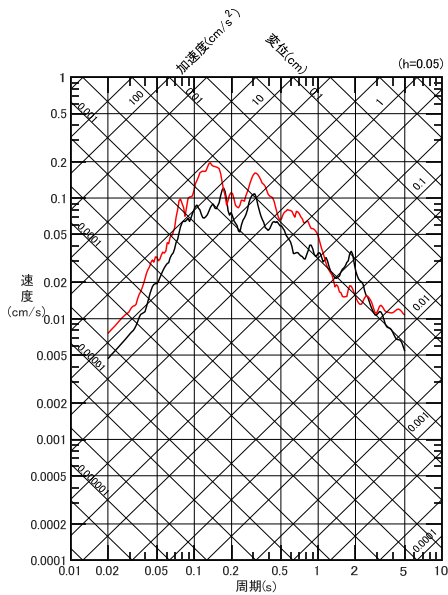
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(21/40)



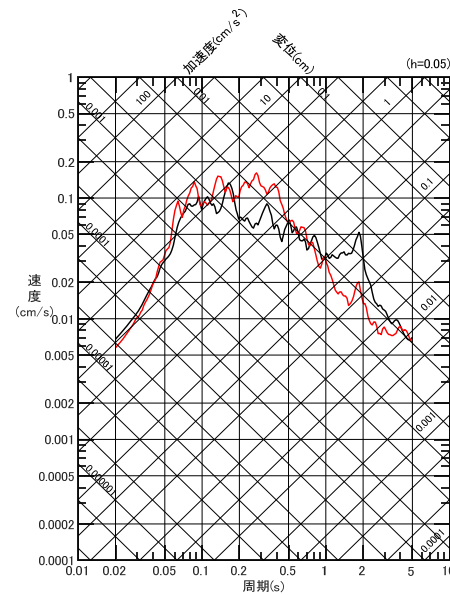
No.41 2005/06/03 01:32 M4.3

No.42 2005/09/03 01:24 M4.9

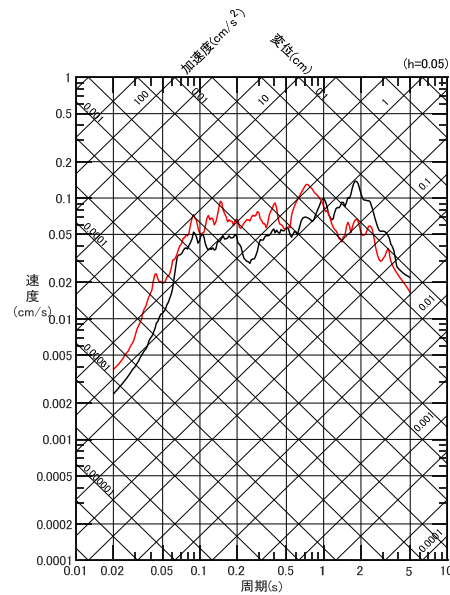
コメントNo.S3-14



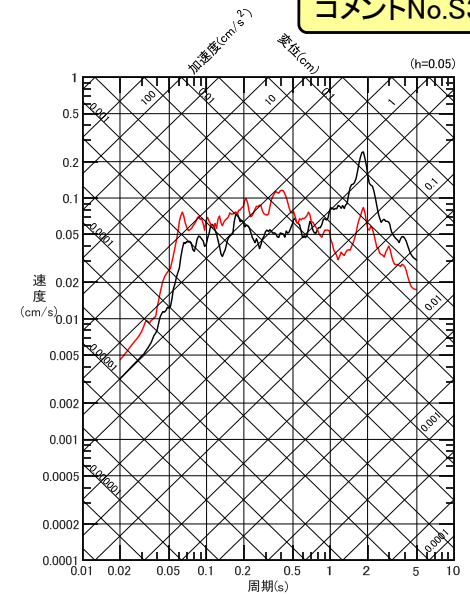
NS成分



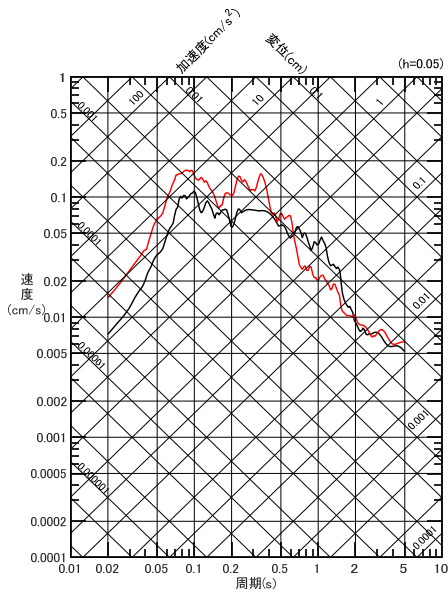
EW成分



NS成分



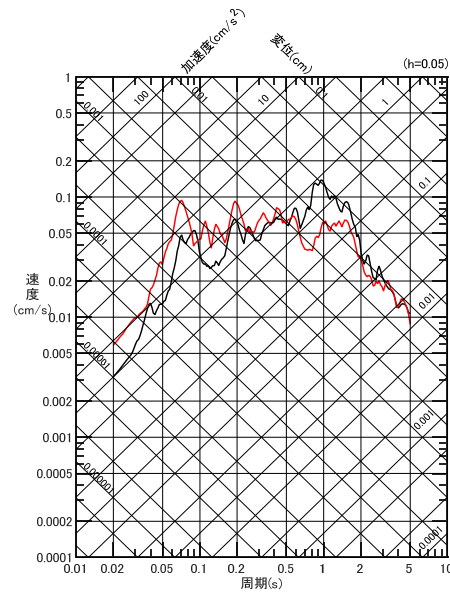
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

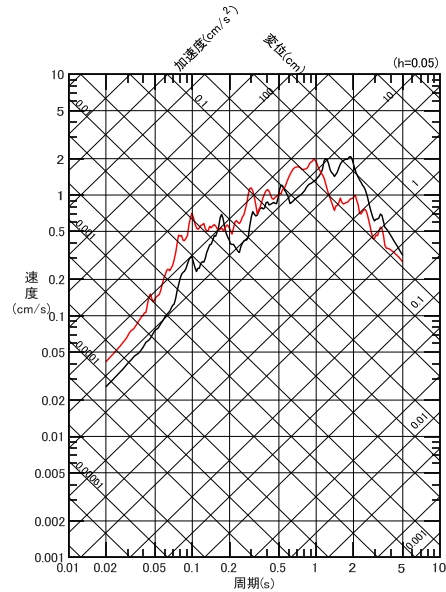
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(22/40)



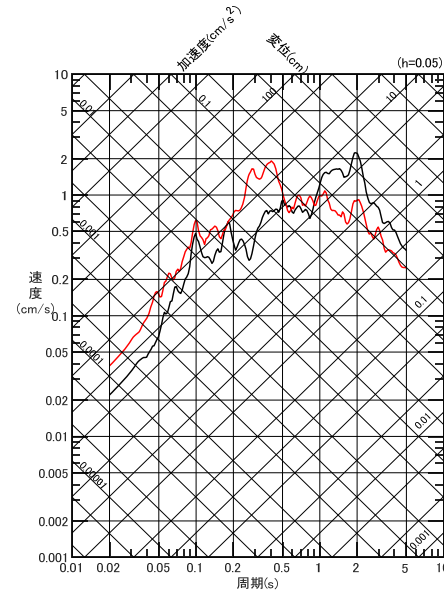
No.43 2008/04/29 14:26 M5.7

No.44 2008/05/10 09:00 M4.8

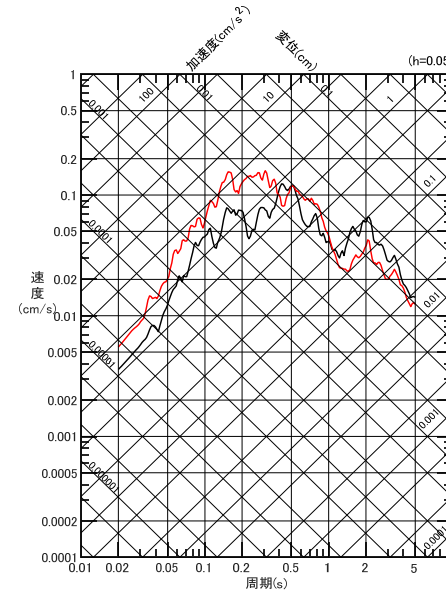
コメントNo.S3-14



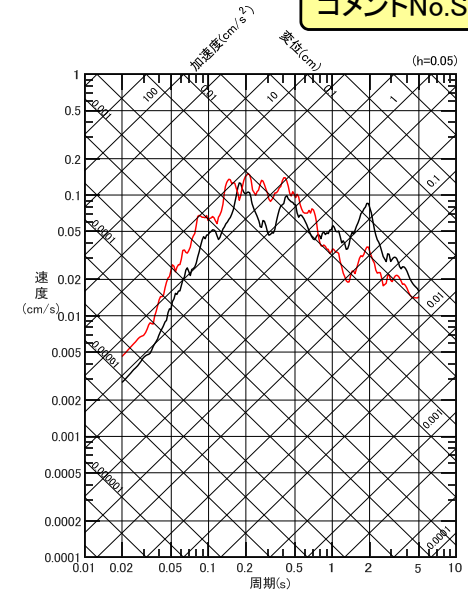
NS成分



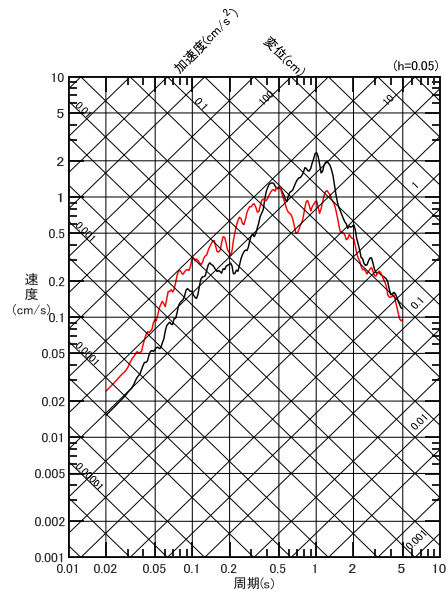
EW成分



NS成分



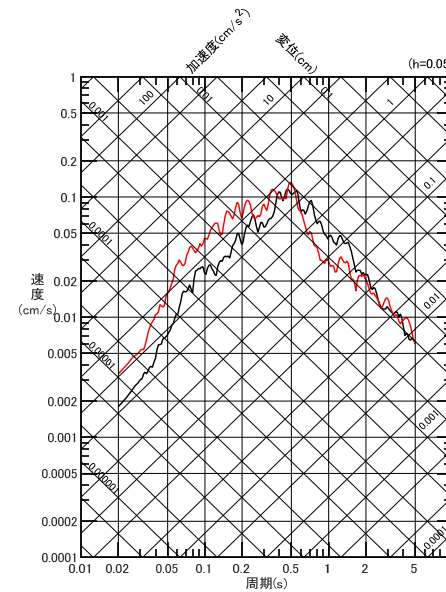
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

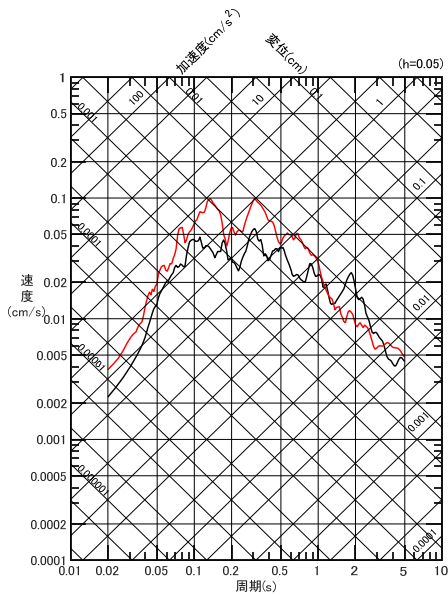
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(23/40)



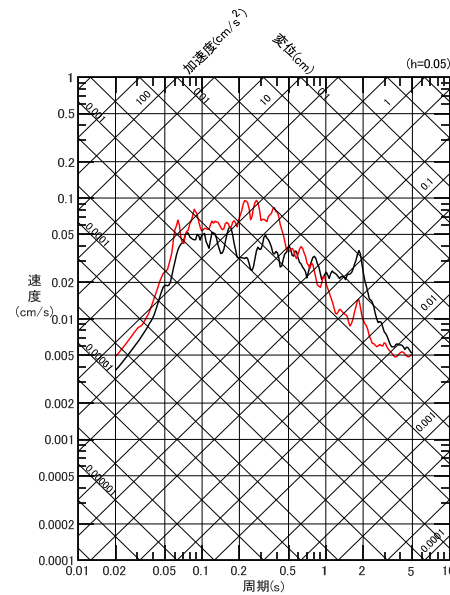
No.45 2008/05/14 03:00 M4.2

No.46 2008/08/09 00:53 M5.4

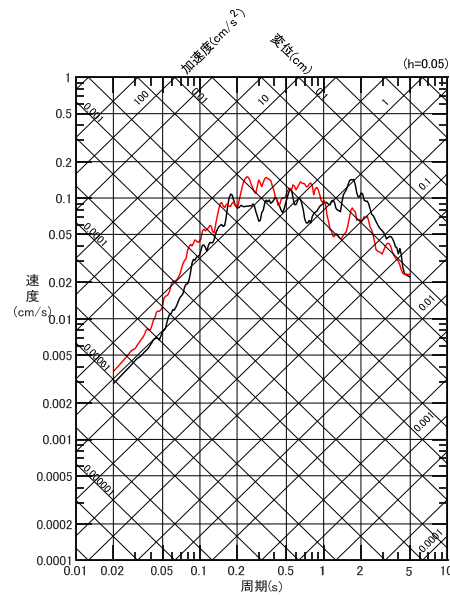
コメントNo.S3-14



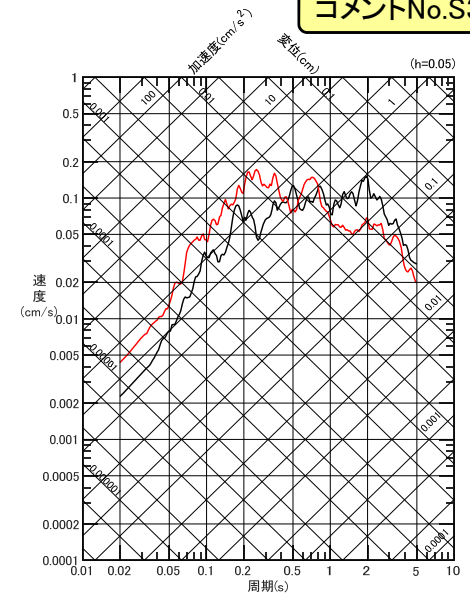
NS成分



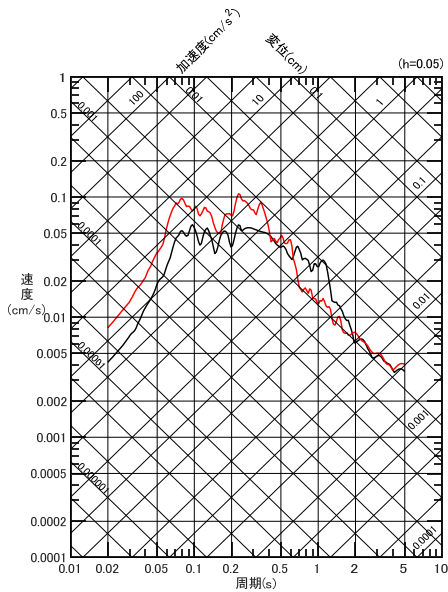
EW成分



NS成分



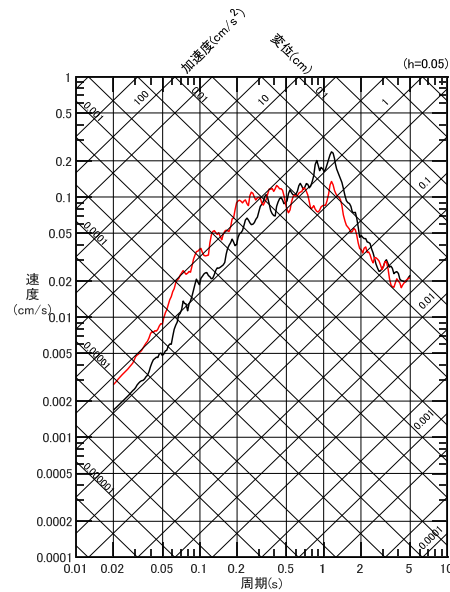
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

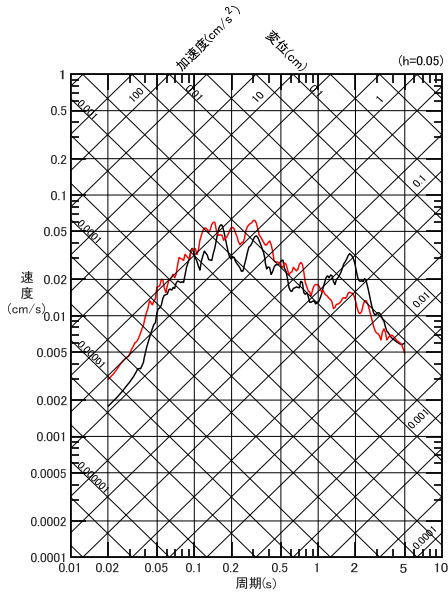
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(24/40)



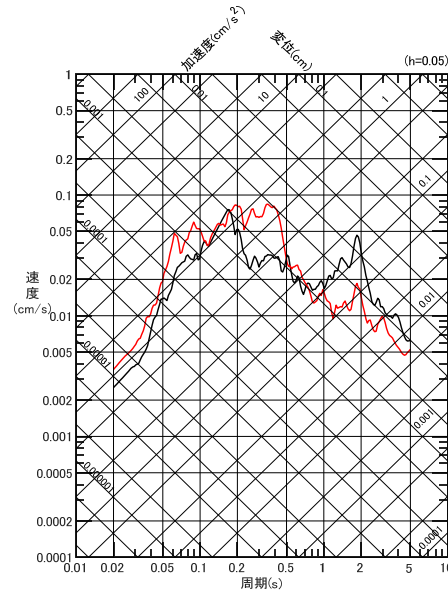
No.47 2008/10/11 04:27 M4. 4

No.48 2010/01/24 16:19 M4. 5

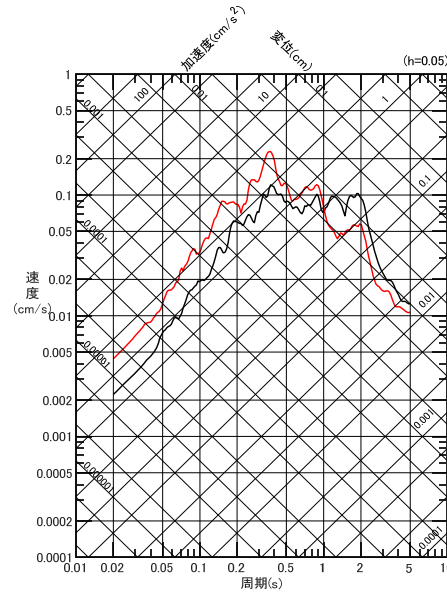
コメントNo.S3-14



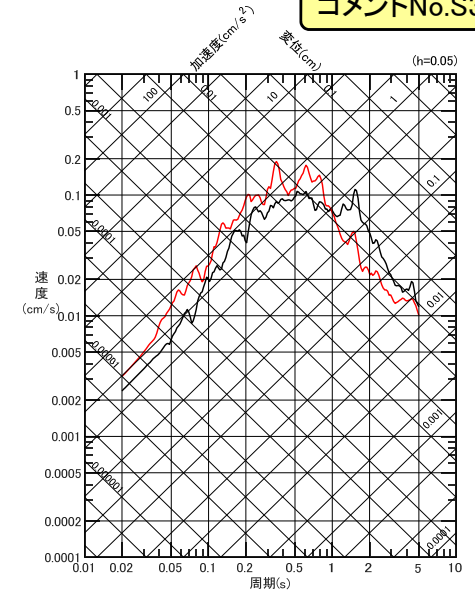
NS成分



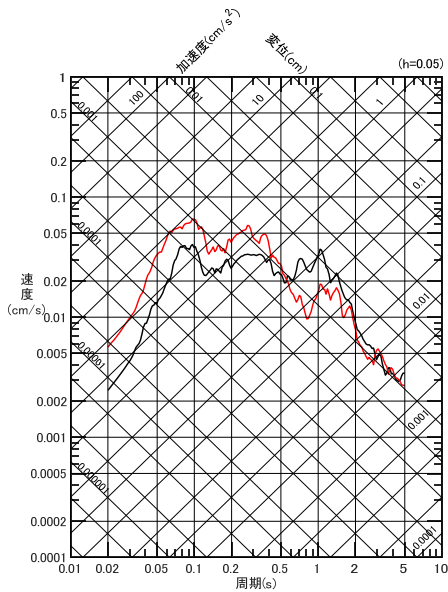
EW成分



NS成分



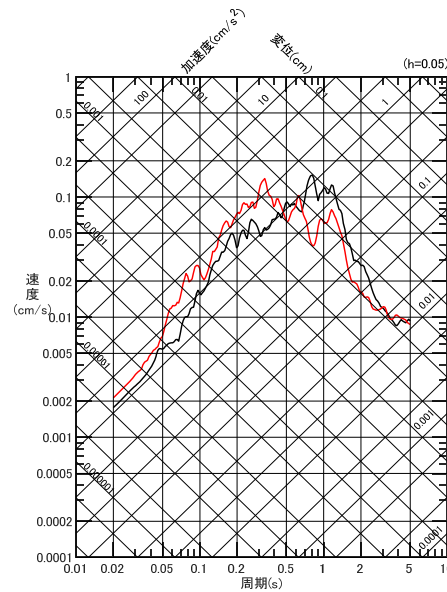
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

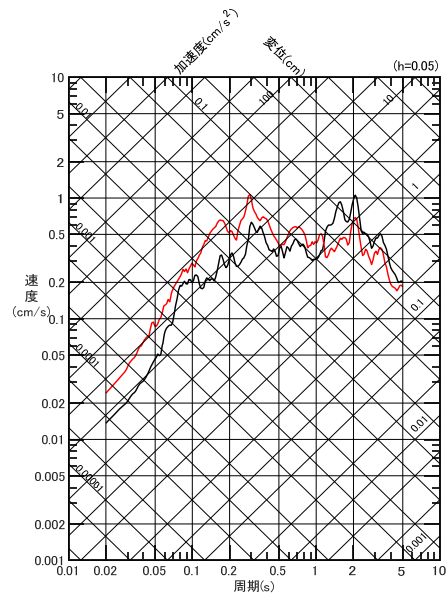
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(25/40)



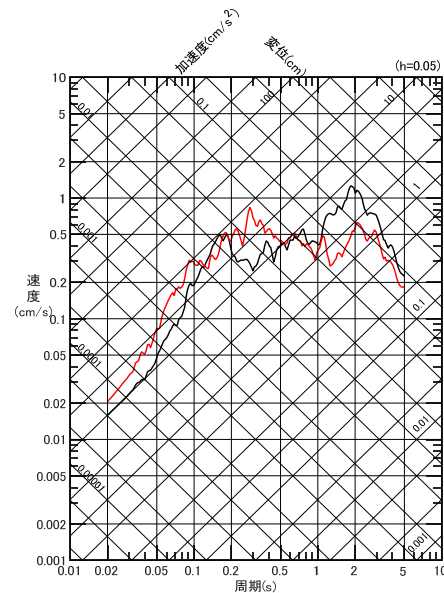
No.49 2010/09/13 14:47 M5.8

No.50 2010/10/06 07:35 M4.1

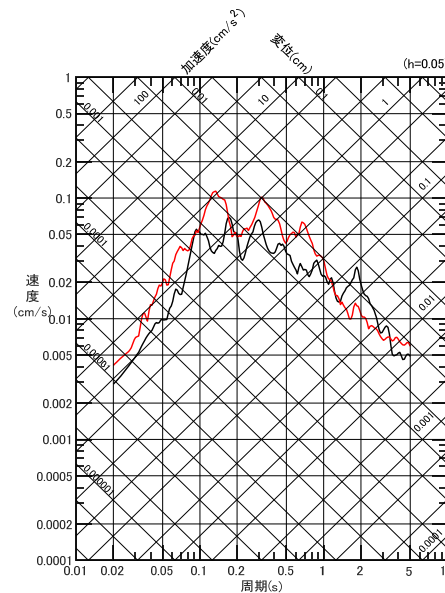
コメントNo.S3-14



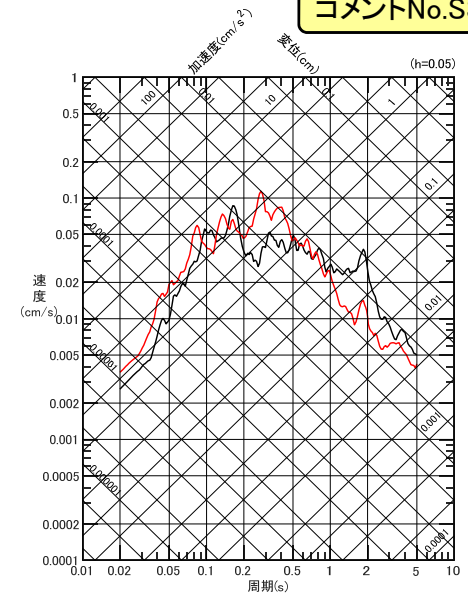
NS成分



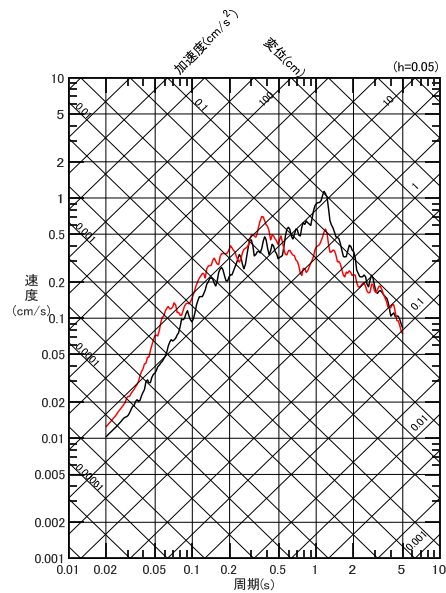
EW成分



NS成分



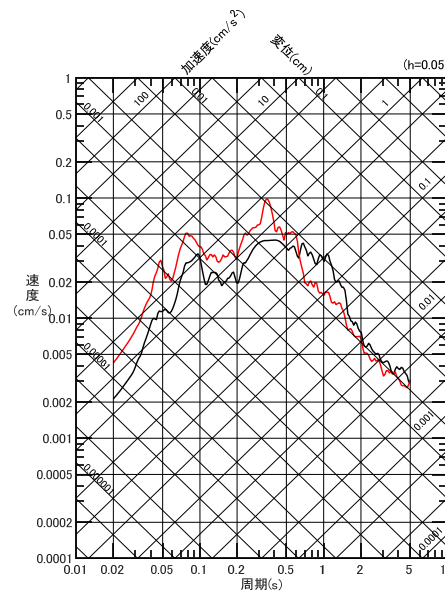
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

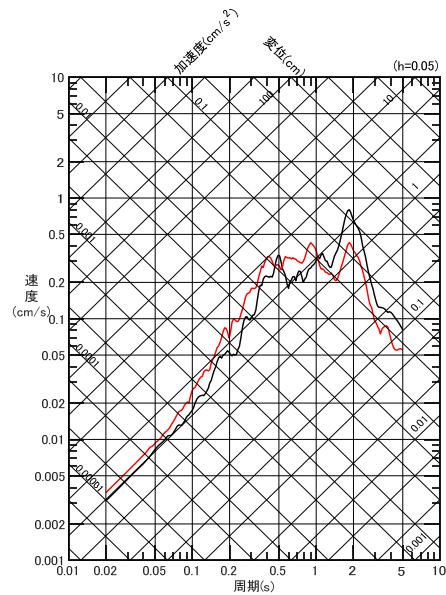
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(26/40)



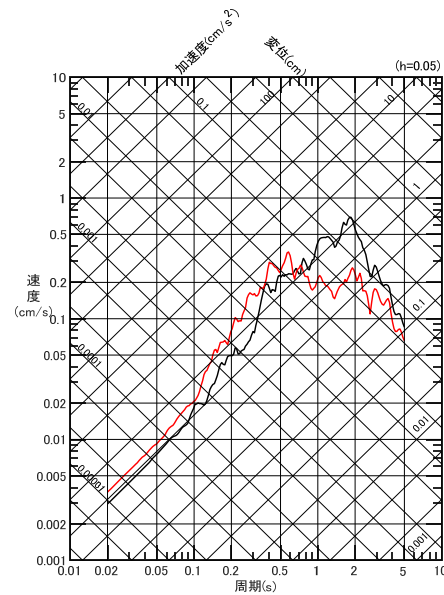
No.51 2010/12/06 16:30 M5.8

No.52 2011/03/16 00:23 M6.3

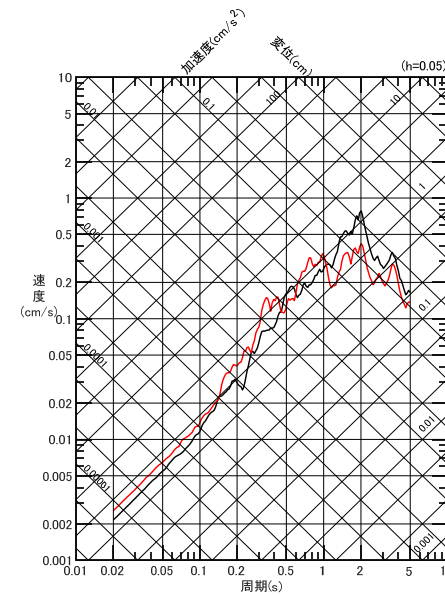
コメントNo.S3-14



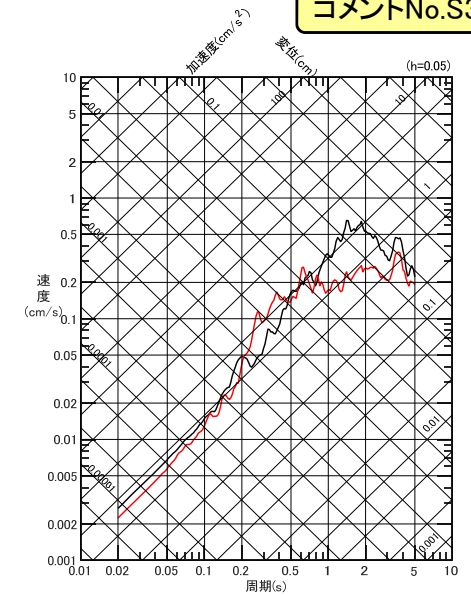
NS成分



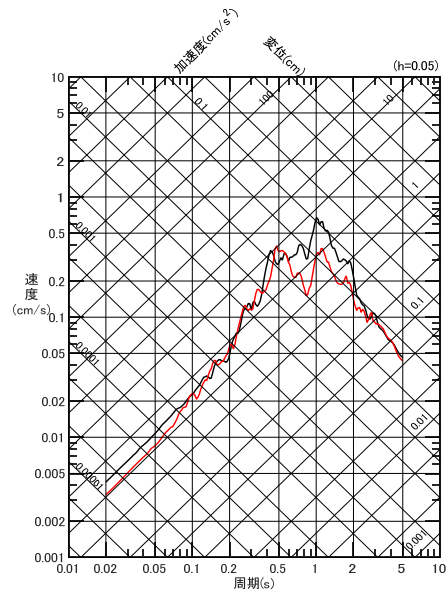
EW成分



NS成分



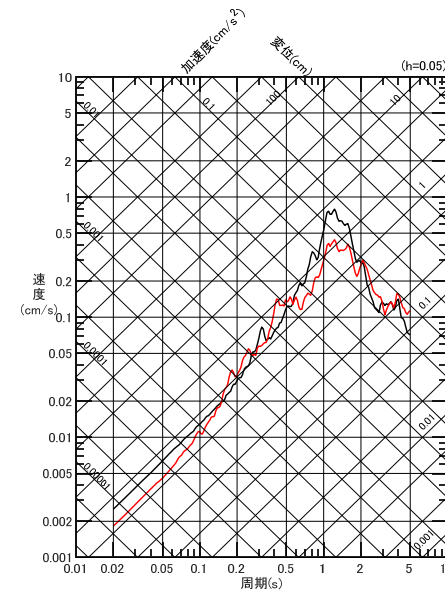
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

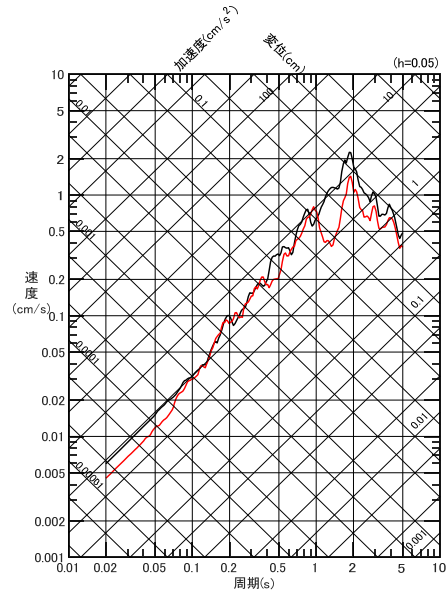
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(27/40)



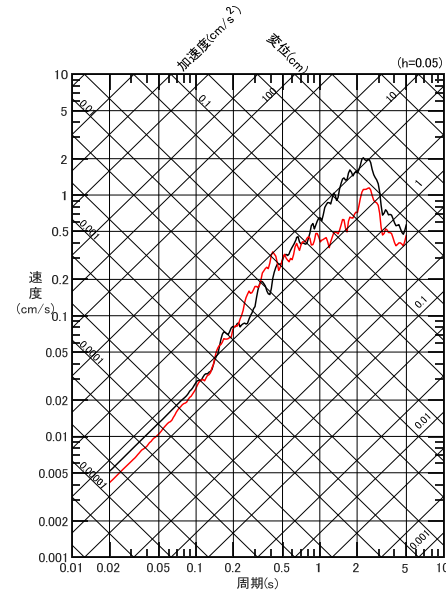
No.53 2011/09/17 04:26 M6.6

No.54 2011/09/17 06:08 M6.1

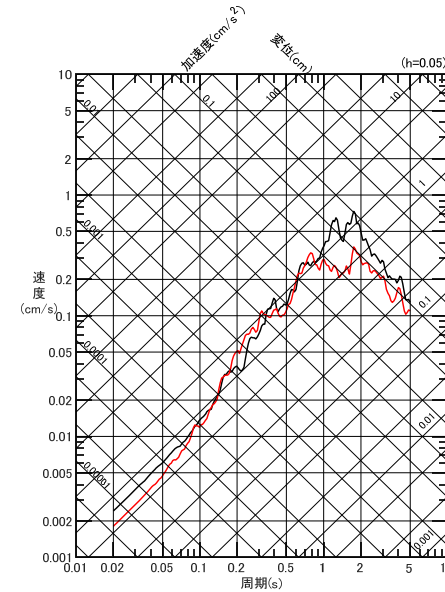
コメントNo.S3-14



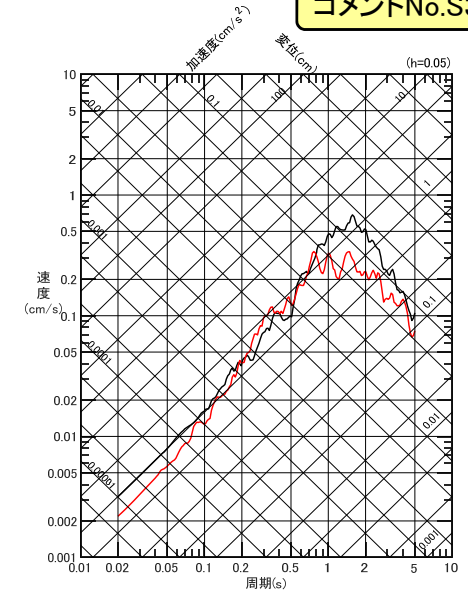
NS成分



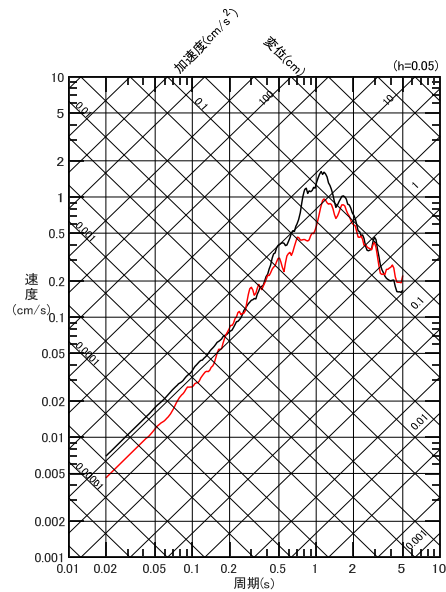
EW成分



NS成分



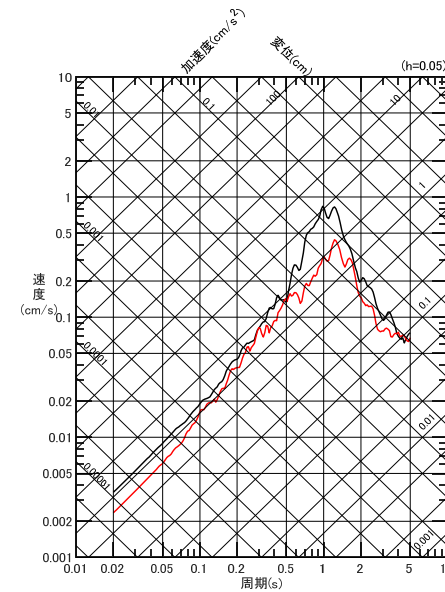
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

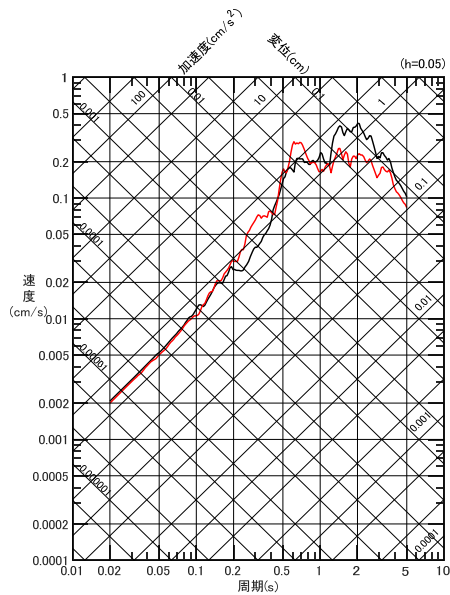
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(28/40)



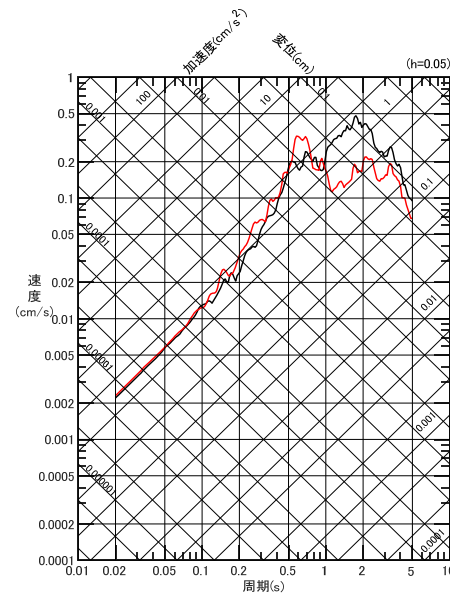
No.55 2011/09/17 07:40 M5.8

No.56 2011/09/17 16:34 M5.8

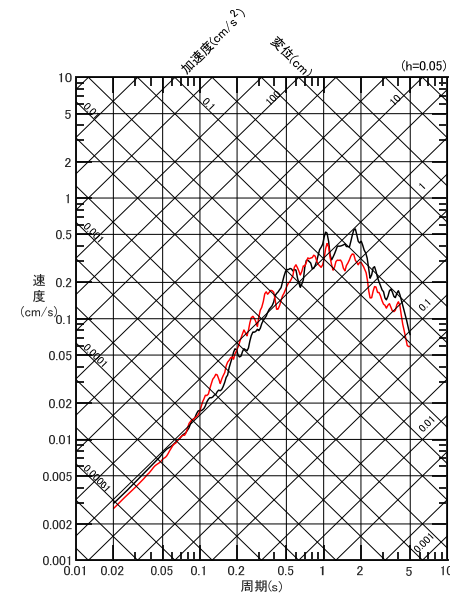
コメントNo.S3-14



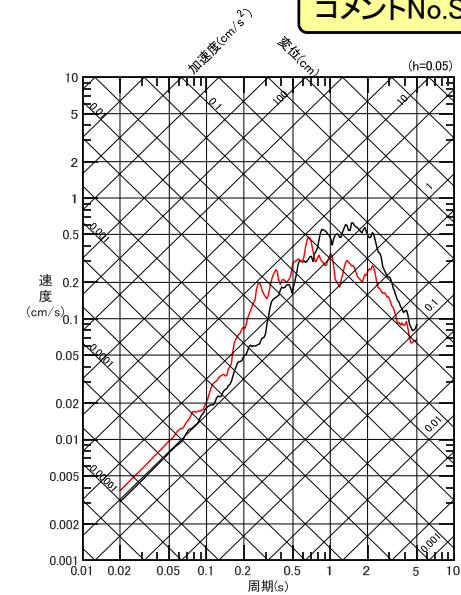
NS成分



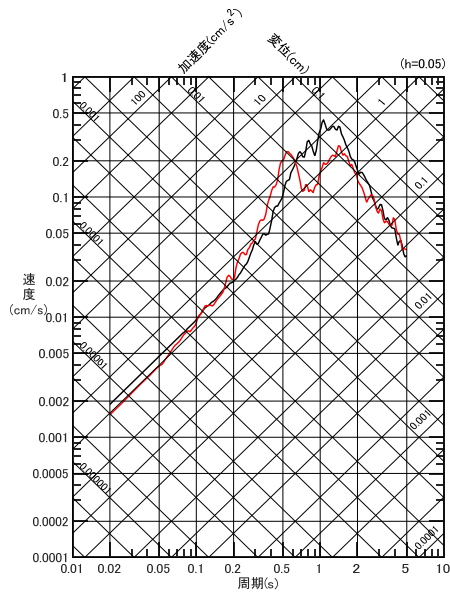
EW成分



NS成分



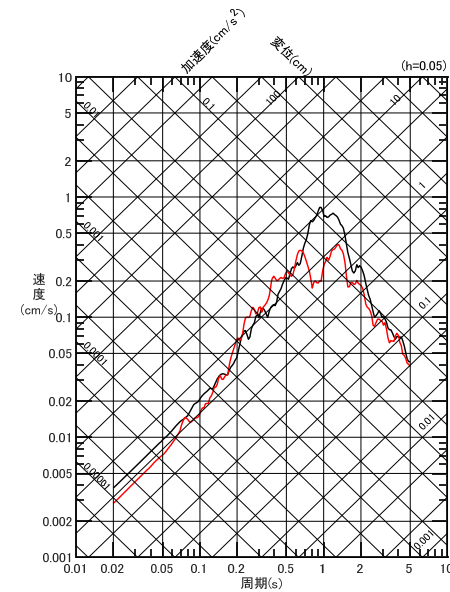
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m

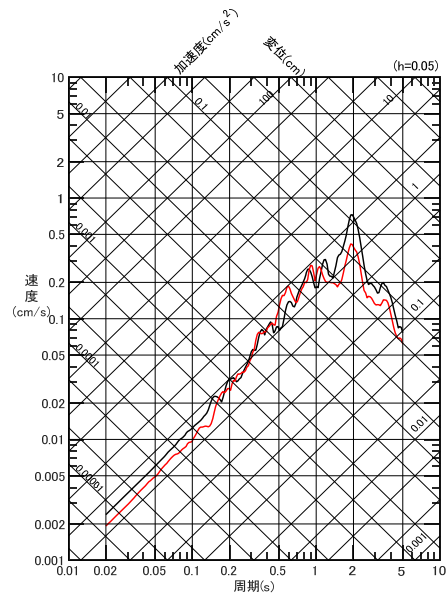
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(29/40)



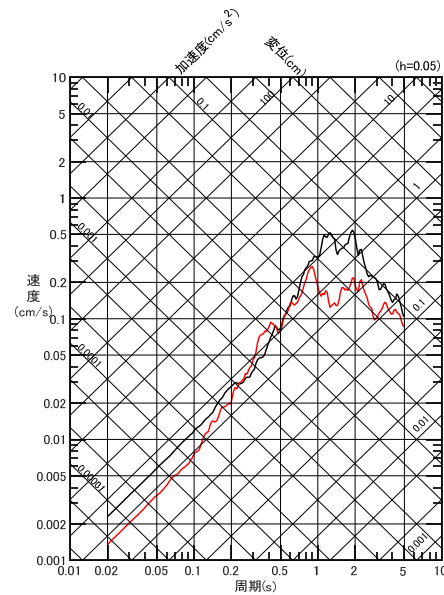
No.57 2011/09/18 16:04 M5.8

No.58 2012/03/19 11:56 M5.0

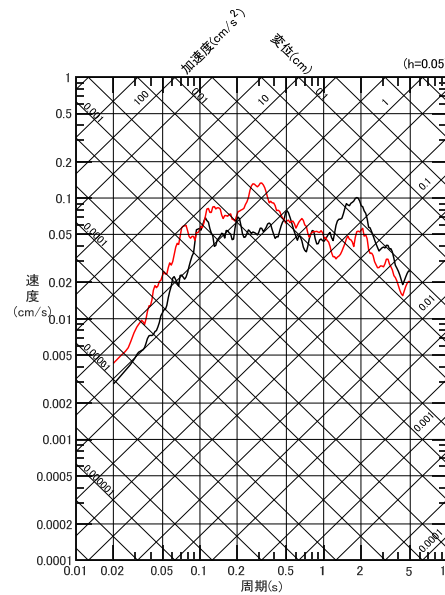
コメントNo.S3-14



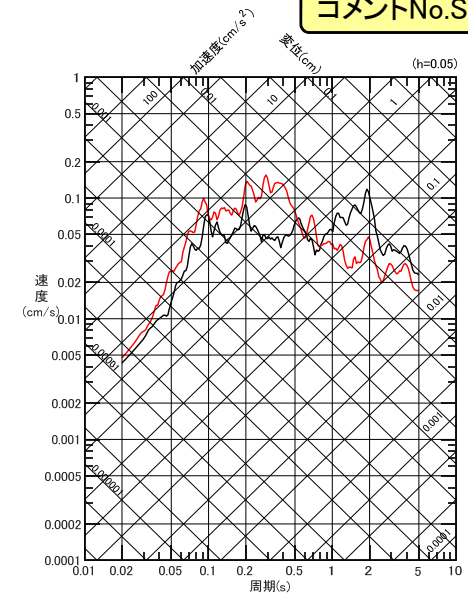
NS成分



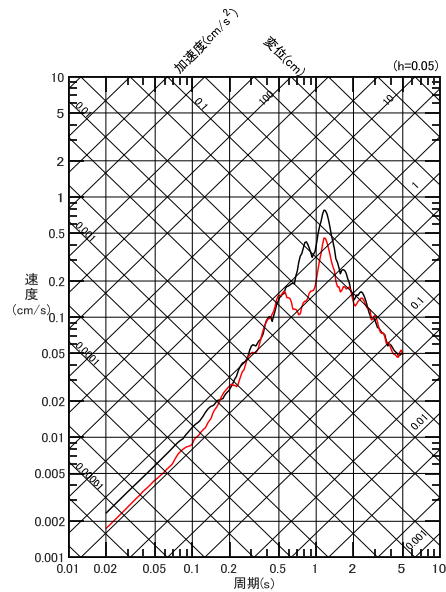
EW成分



NS成分



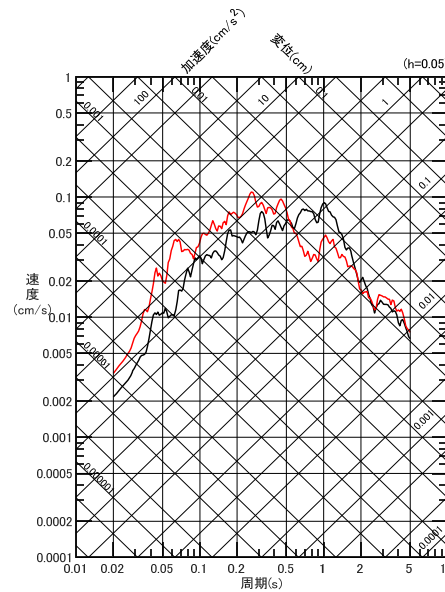
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

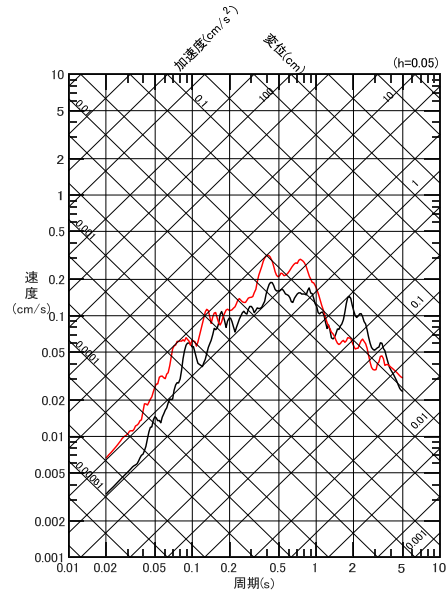
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(30/40)



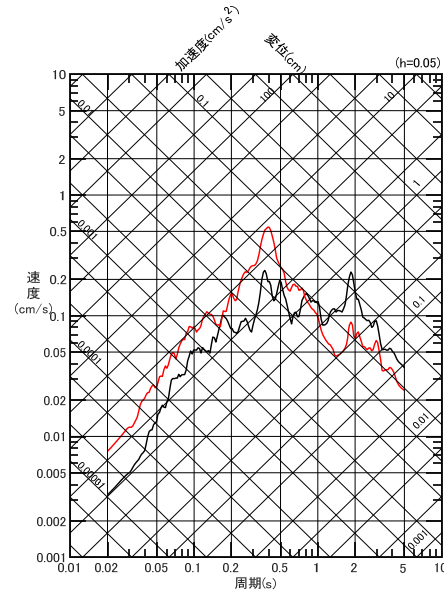
No.59 2012/04/27 03:41 M5.0

No.60 2012/05/24 00:02 M6.1

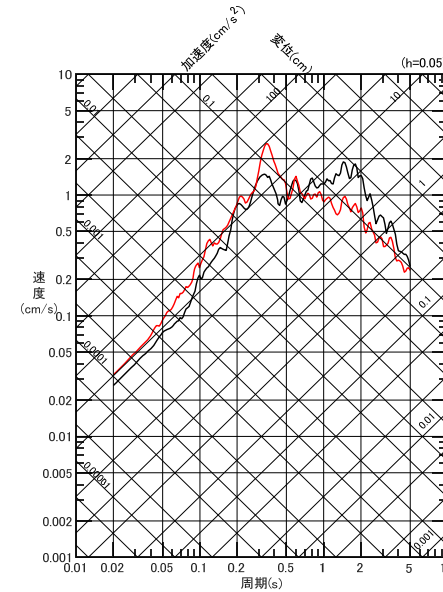
コメントNo.S3-14



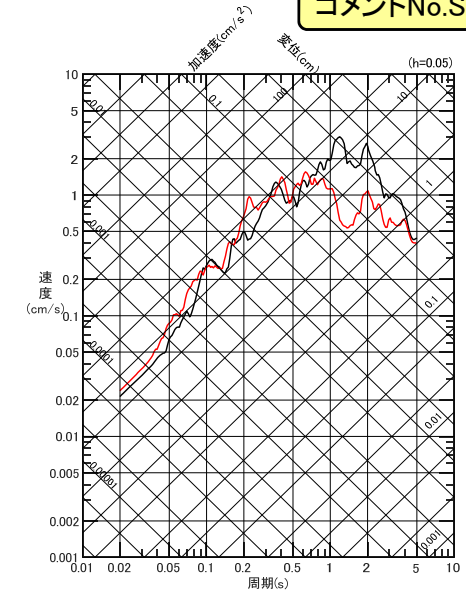
NS成分



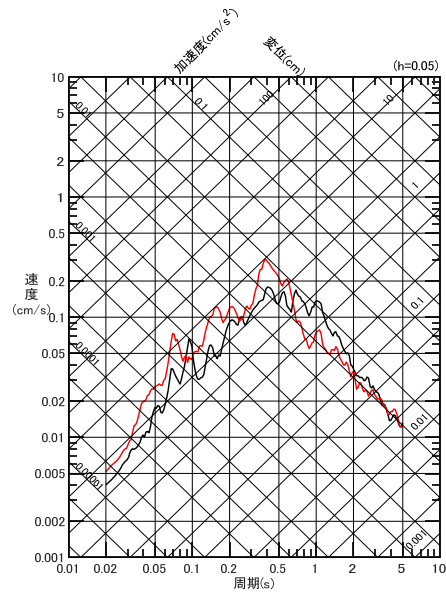
EW成分



NS成分



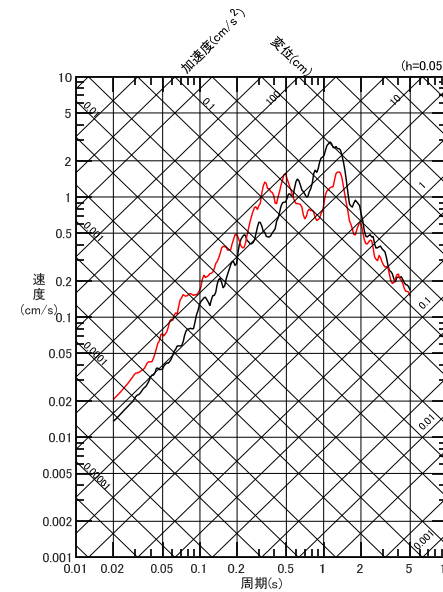
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

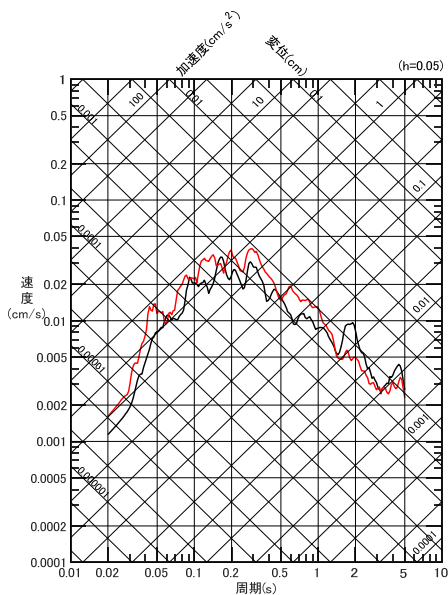
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(31/40)



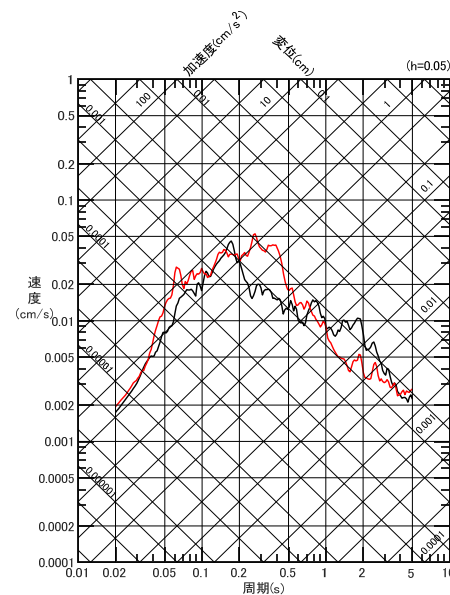
No.61 2012/09/24 07:39 M3.8

No.62 2012/10/02 07:21 M6.3

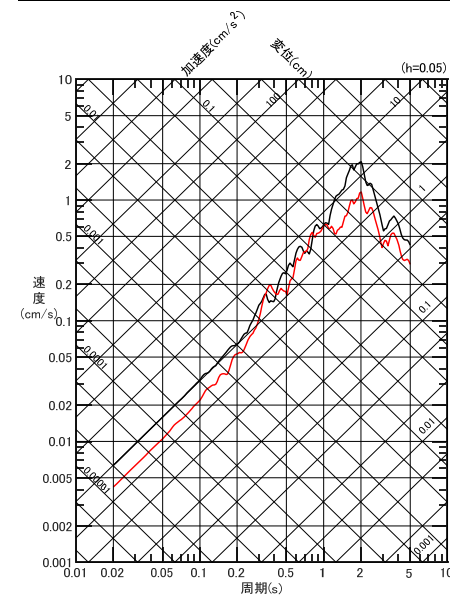
コメントNo.S3-14



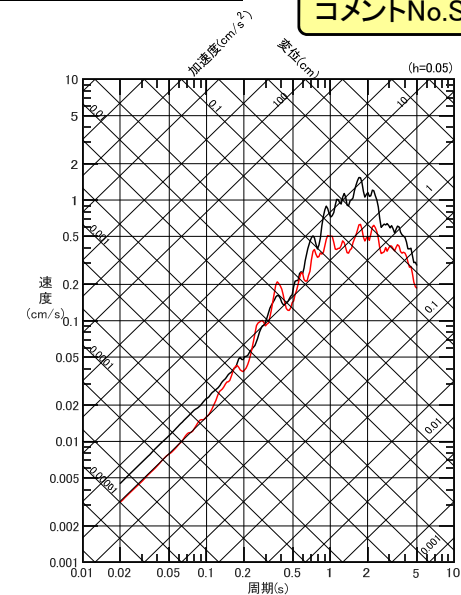
NS成分



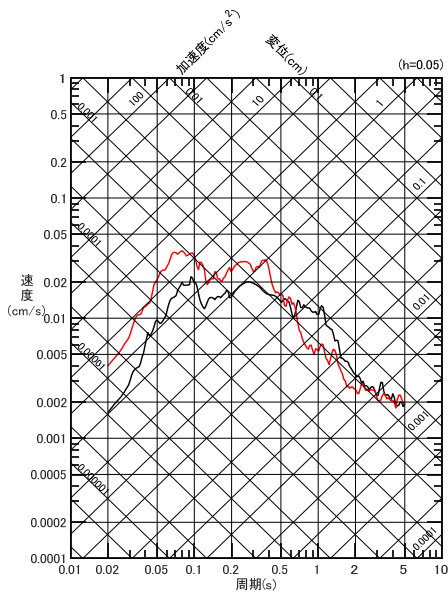
EW成分



NS成分



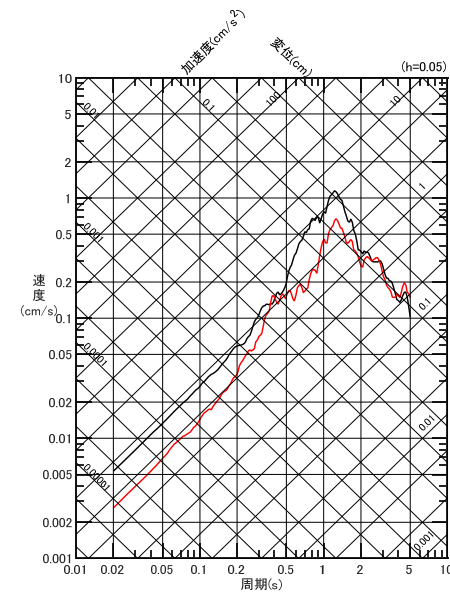
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

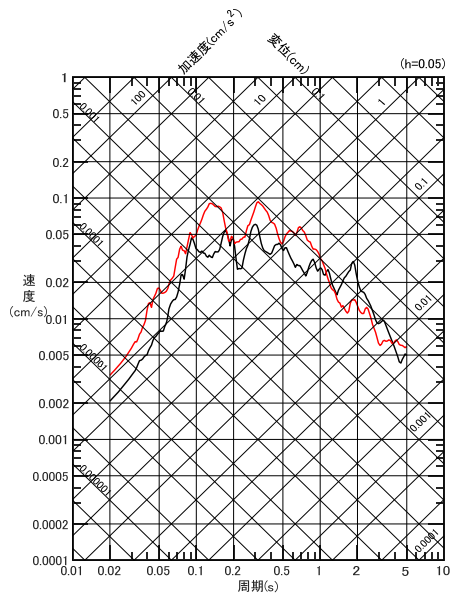
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(32/40)



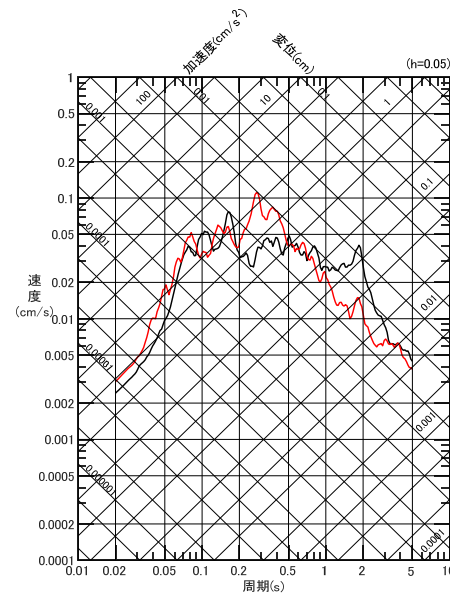
No.63 2013/06/25 08:12 M4.2

No.64 2013/11/15 11:00 M5.3

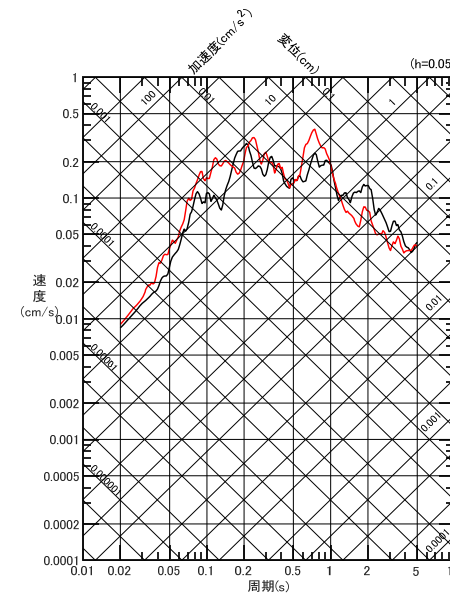
コメントNo.S3-14



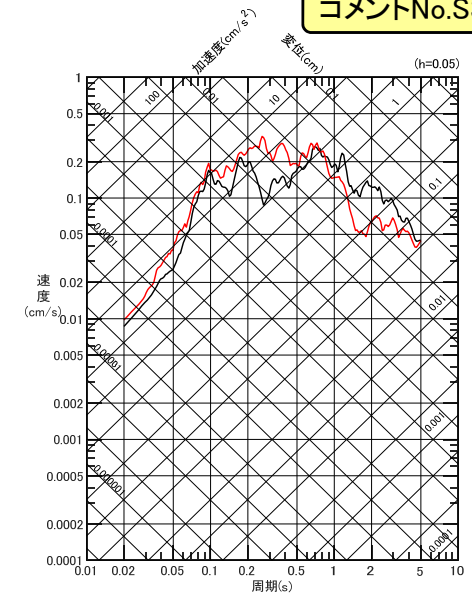
NS成分



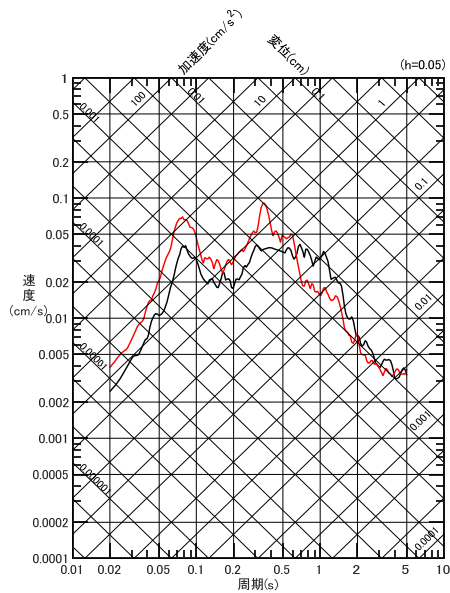
EW成分



NS成分



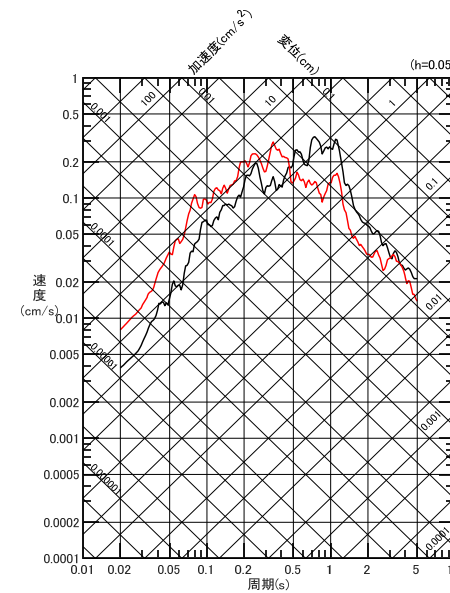
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

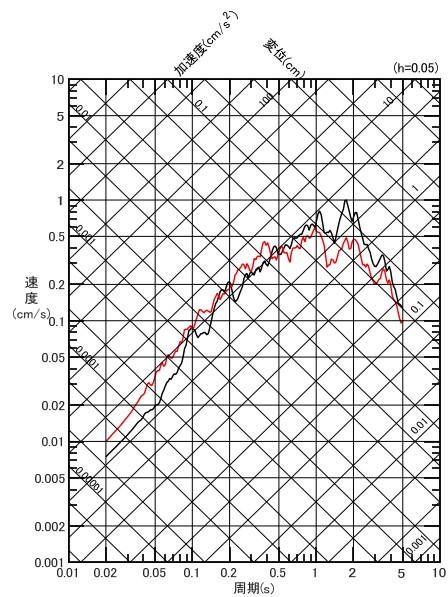
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(33/40)



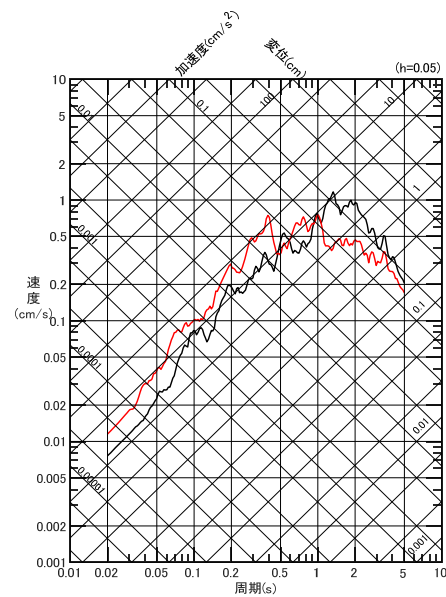
No.65 2014/08/10 12:43 M6.1

No.66 2014/10/11 11:35 M6.1

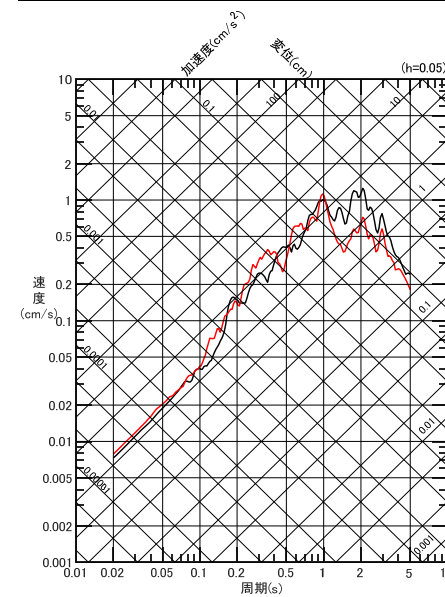
コメントNo.S3-14



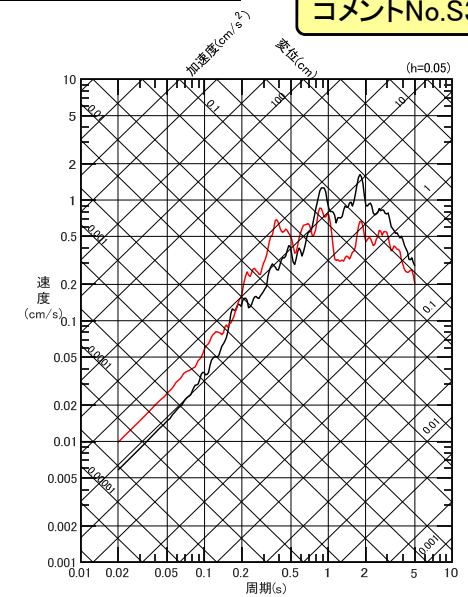
NS成分



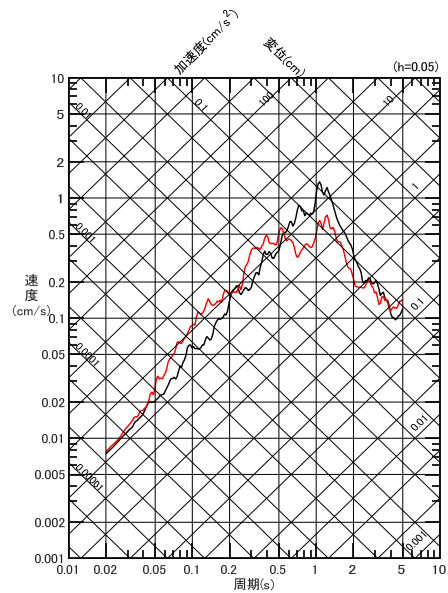
EW成分



NS成分



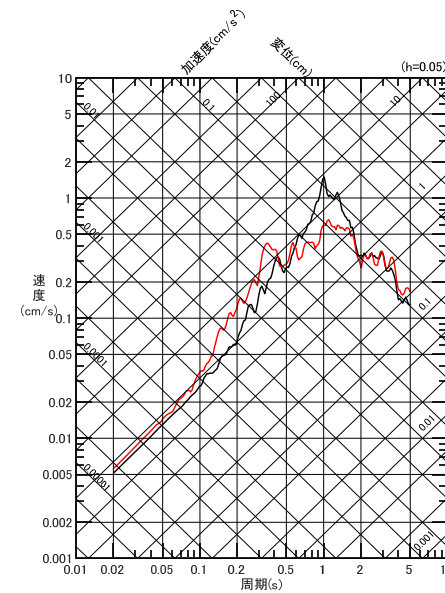
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m

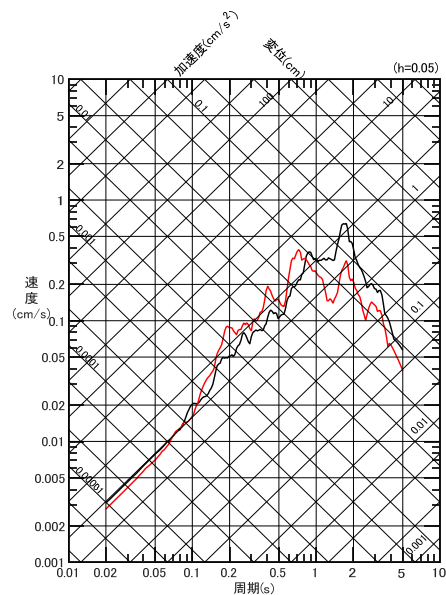
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(34/40)



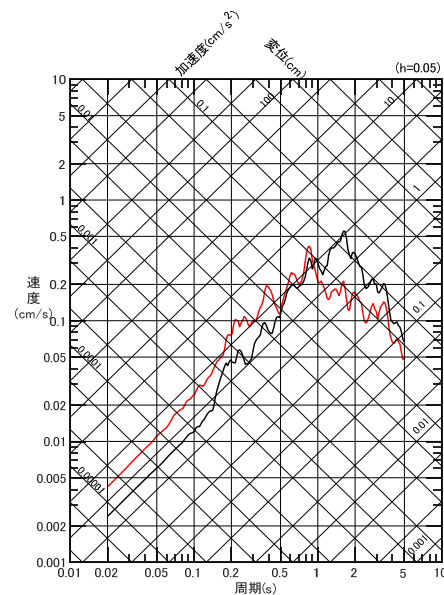
No.67 2014/10/11 14:20 M5.6

No.68 2015/02/17 08:06 M6.9

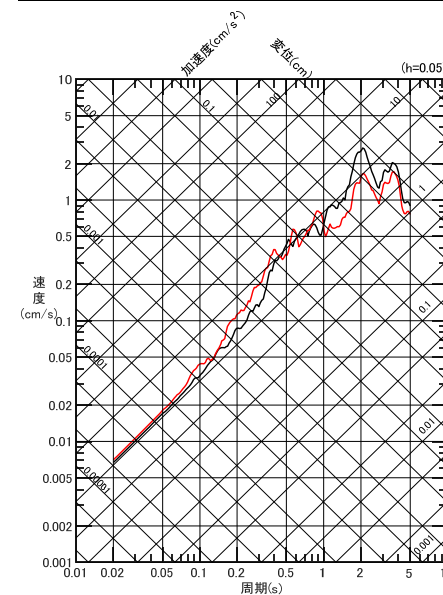
コメントNo.S3-14



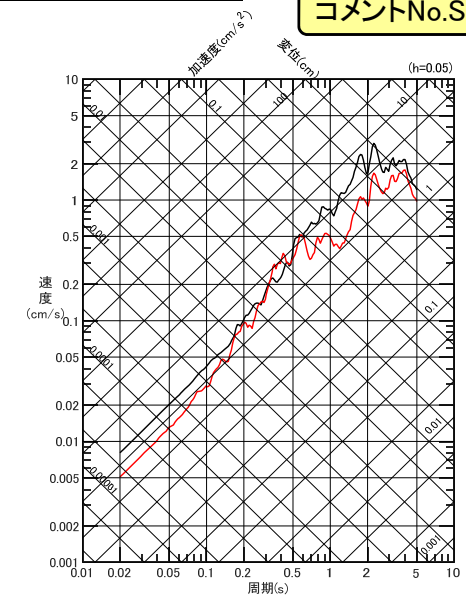
NS成分



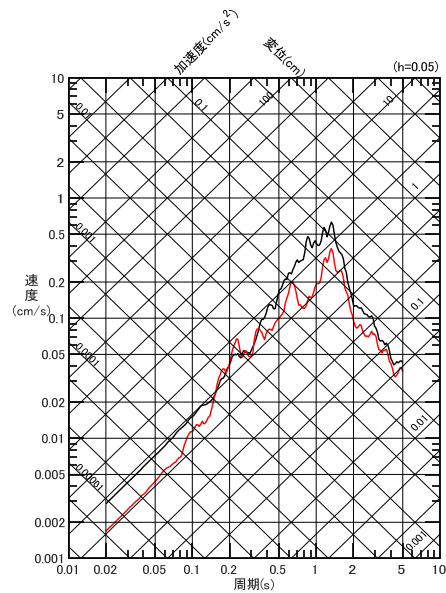
EW成分



NS成分



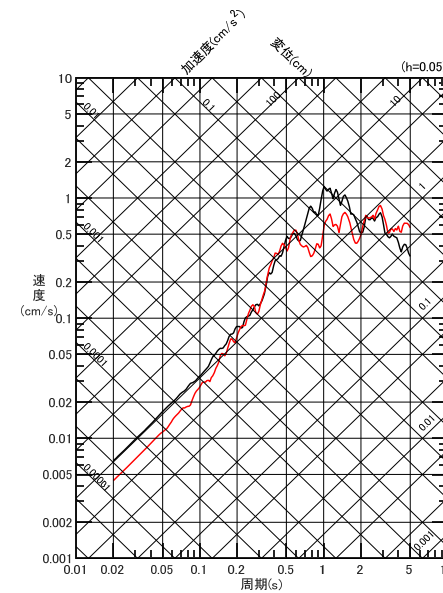
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

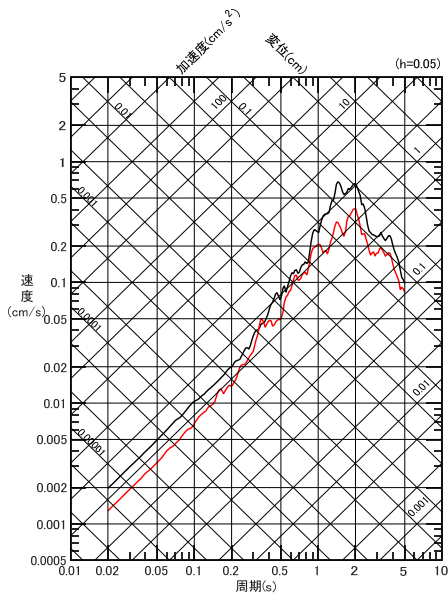
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(35/40)



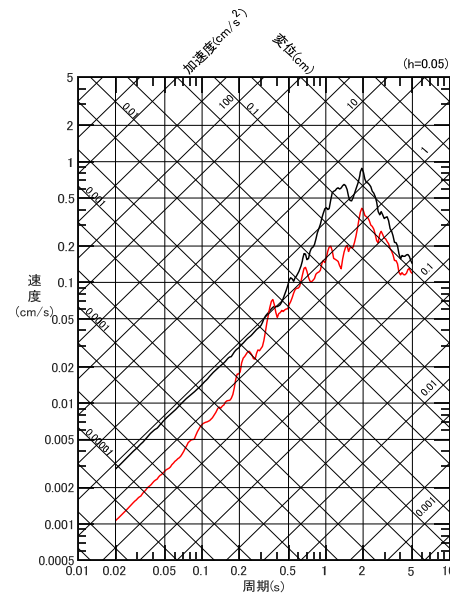
No.69 2015/02/20 13:25 M6.5

No.70 2015/04/30 01:09 M5.4

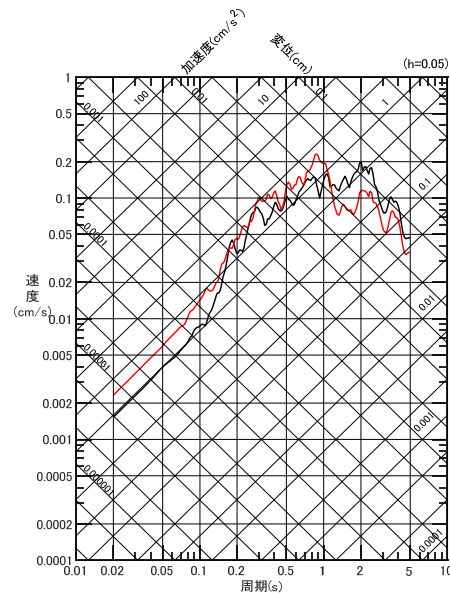
コメントNo.S3-14



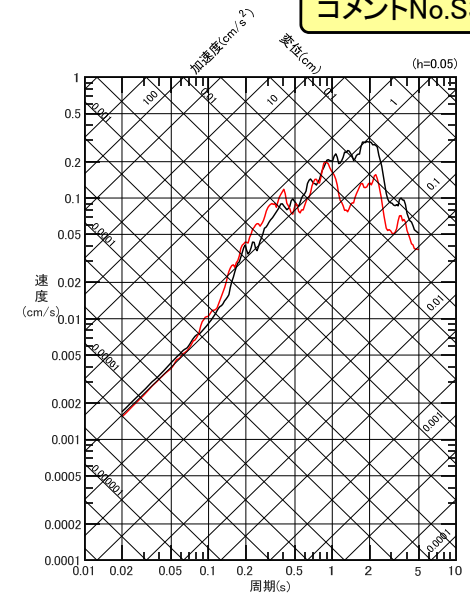
NS成分



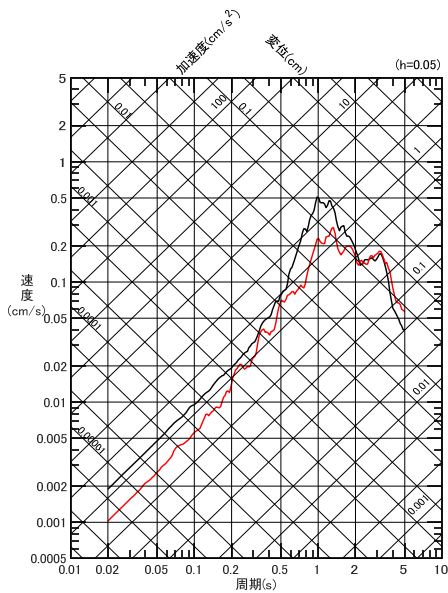
EW成分



NS成分



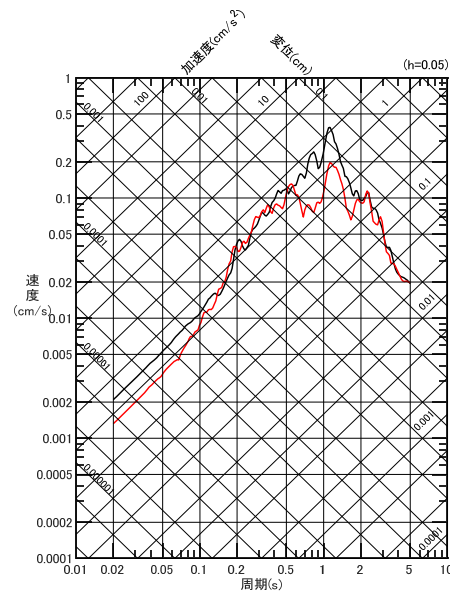
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

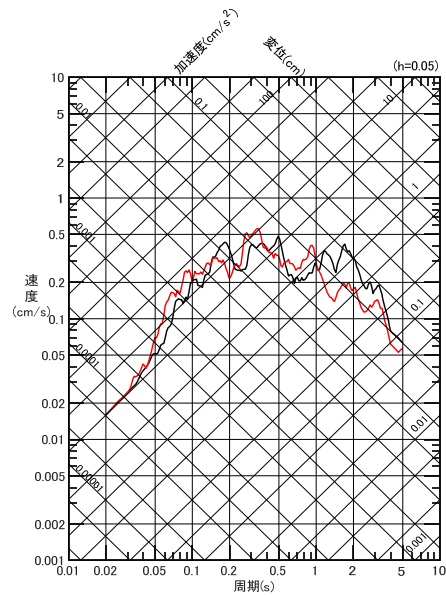
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(36/40)



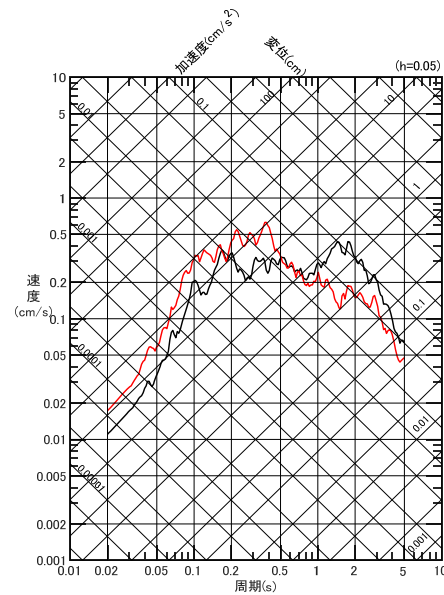
No.71 2015/06/08 15:01 M5.6

No.72 2015/06/09 20:08 M3.9

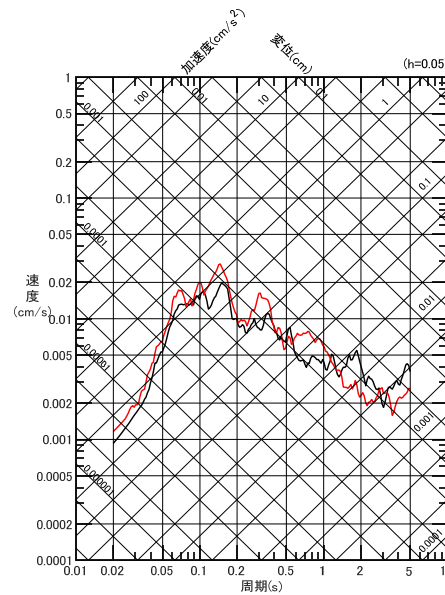
コメントNo.S3-14



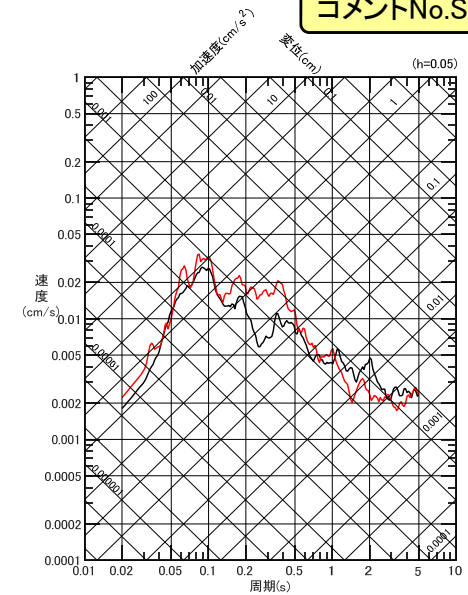
NS成分



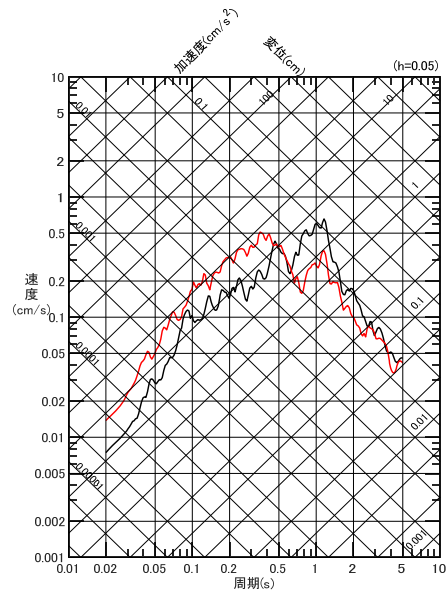
EW成分



NS成分



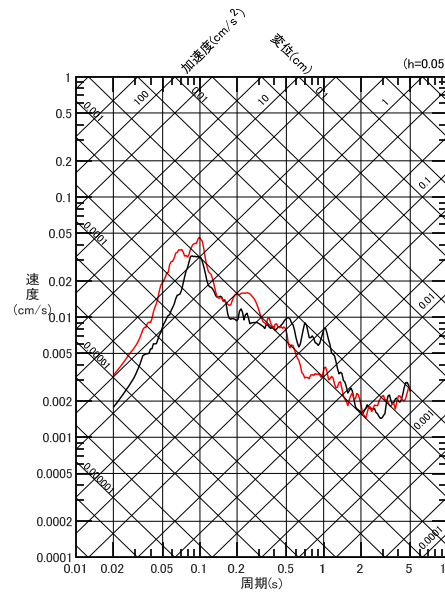
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

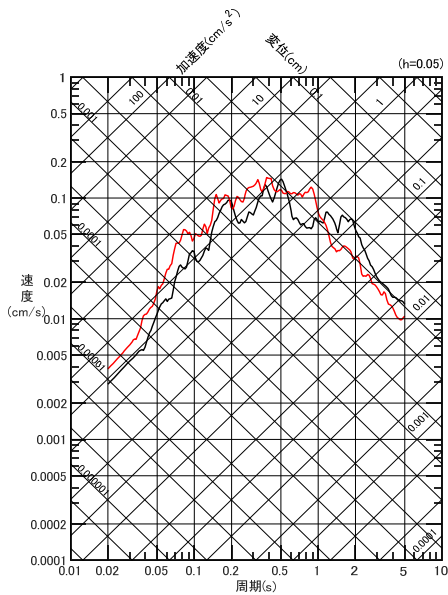
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(37/40)



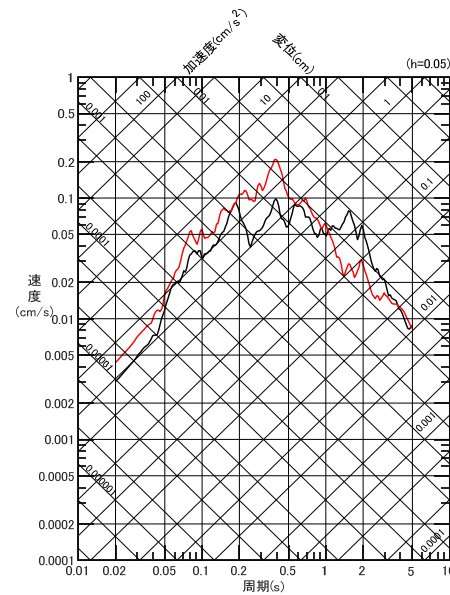
No.73 2015/06/23 00:35 M4.6

No.74 2015/06/26 19:38 M4.4

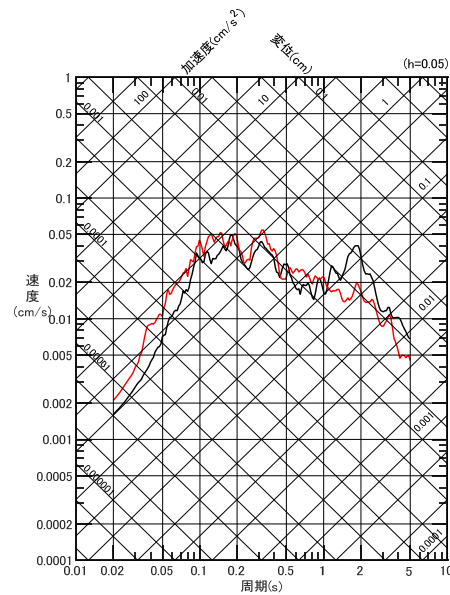
コメントNo.S3-14



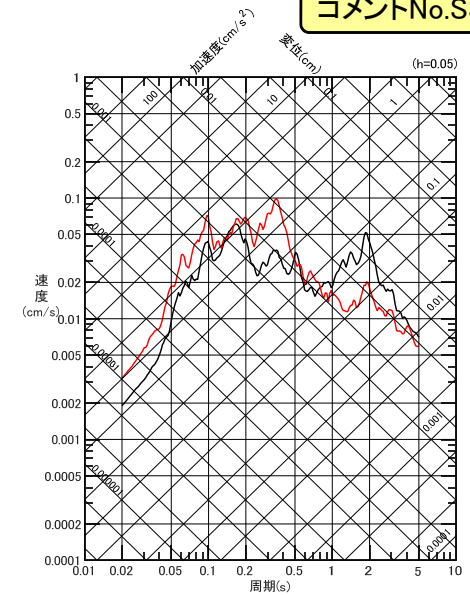
NS成分



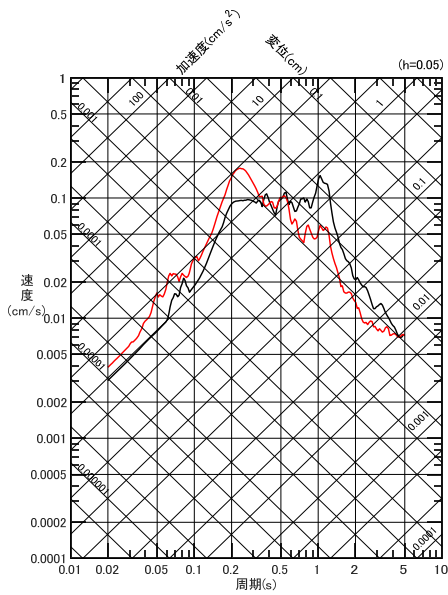
EW成分



NS成分



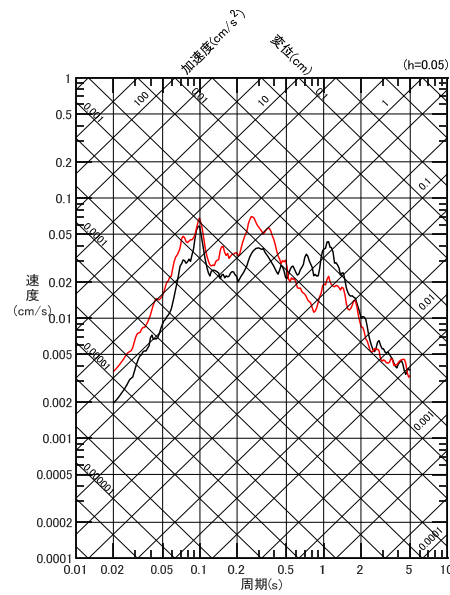
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

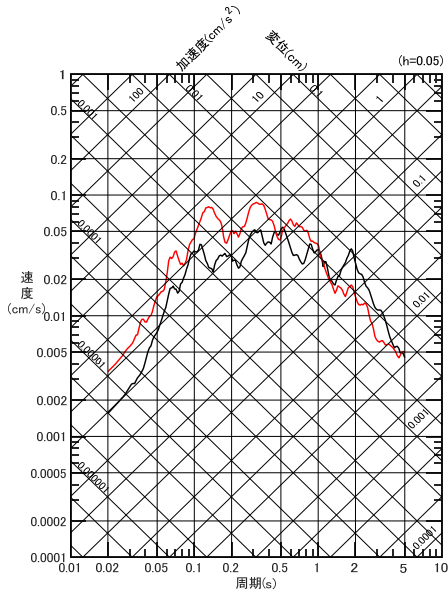
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(38/40)



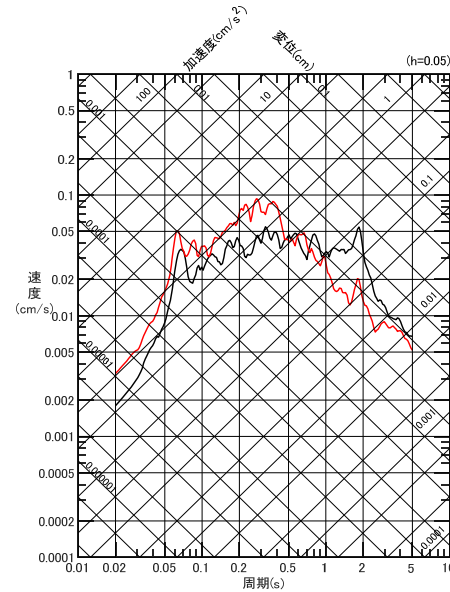
No.75 2015/10/18 09:47 M4.4

No.76 2017/03/08 01:08 M5.2

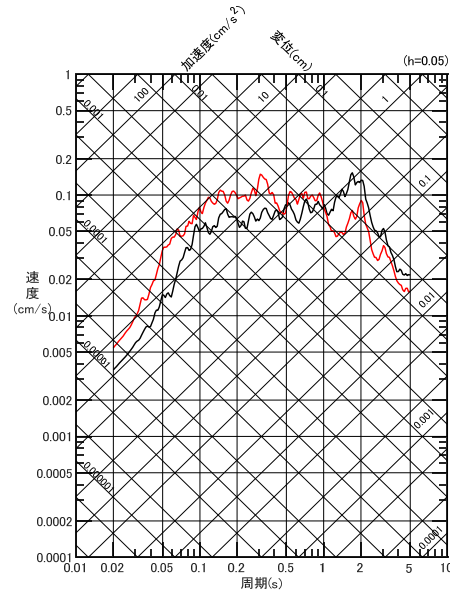
コメントNo.S3-14



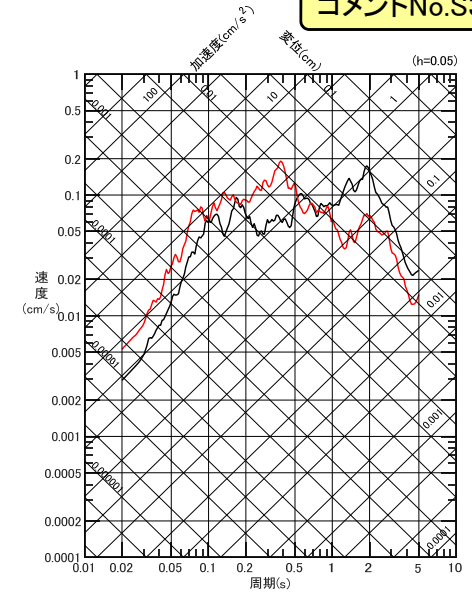
NS成分



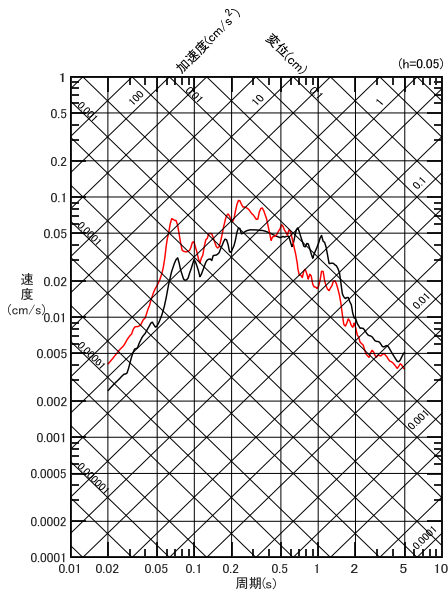
EW成分



NS成分



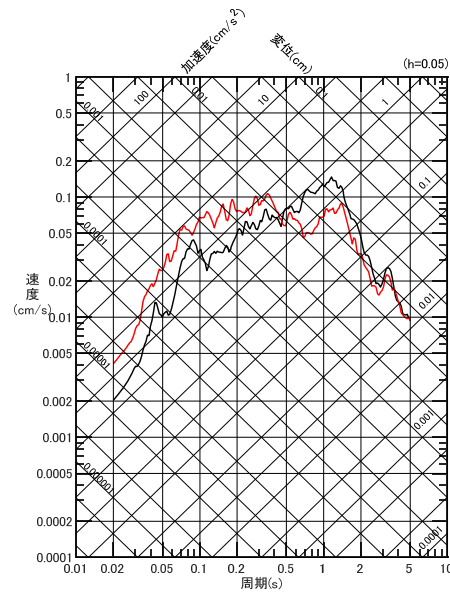
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

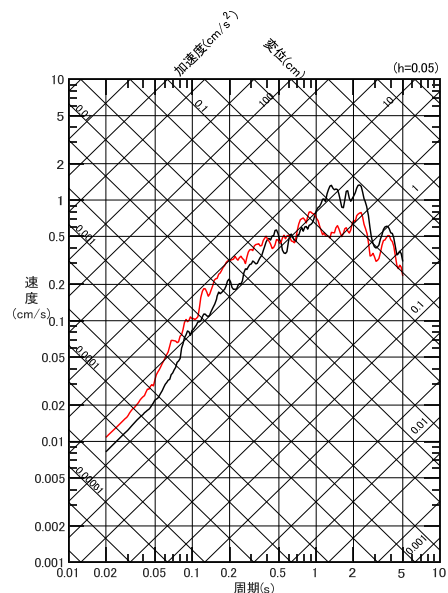
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域3(39/40)



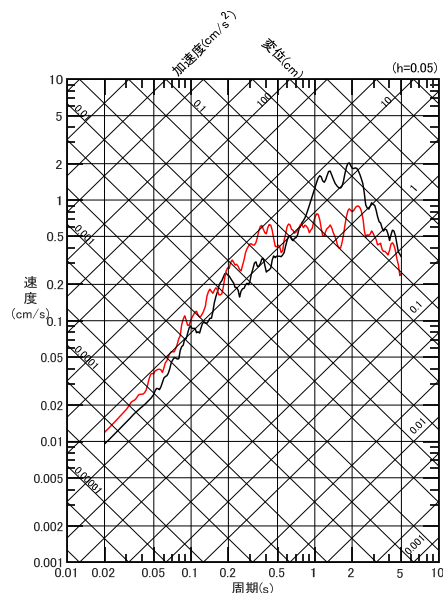
No.77 2018/01/24 19:51 M6.3

No.78 2018/07/02 02:27 M4.9

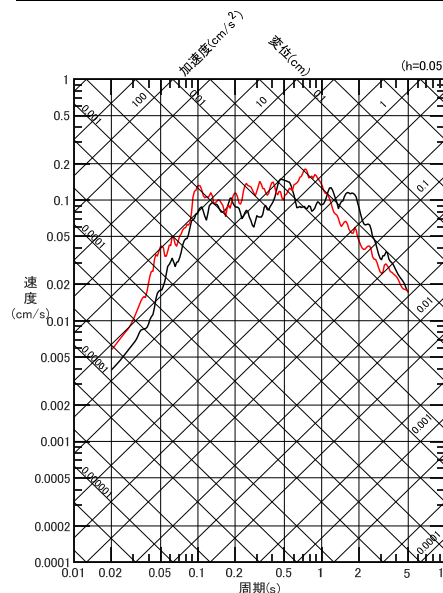
コメントNo.S3-14



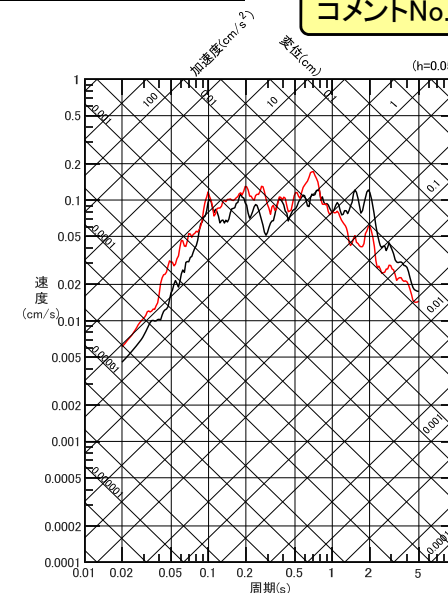
NS成分



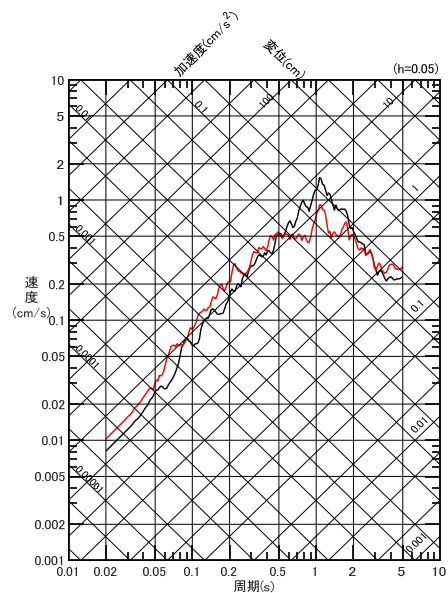
EW成分



NS成分



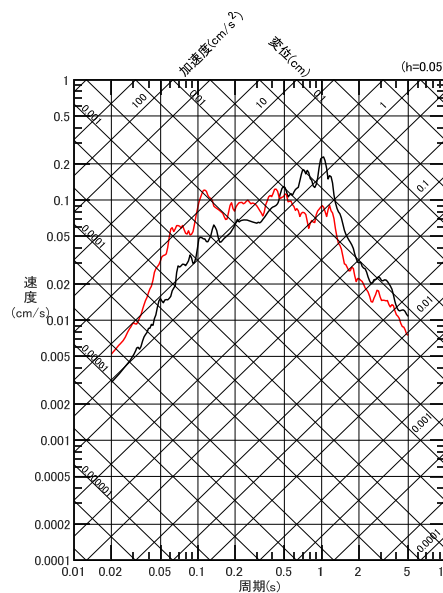
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

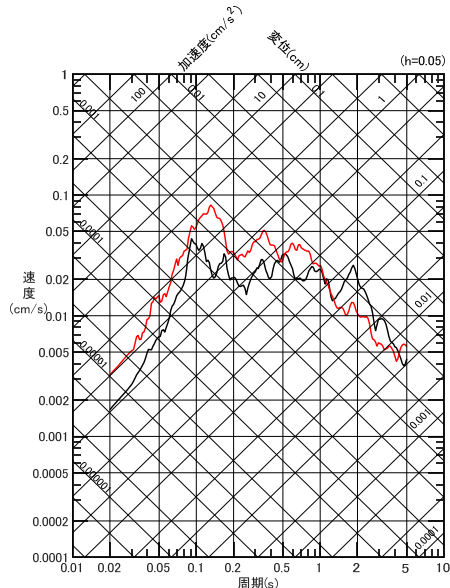
応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

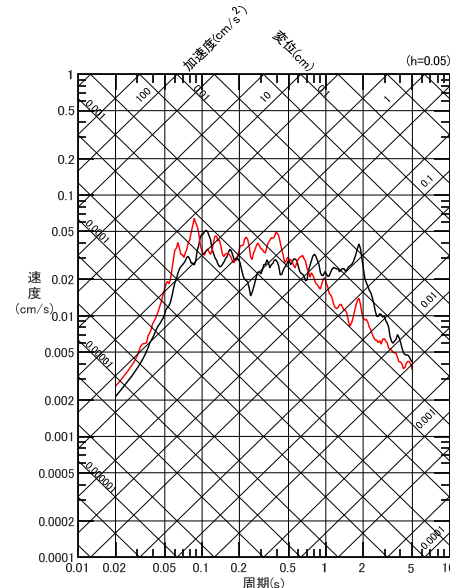


No.79 2018/08/05 17:44 M4.2

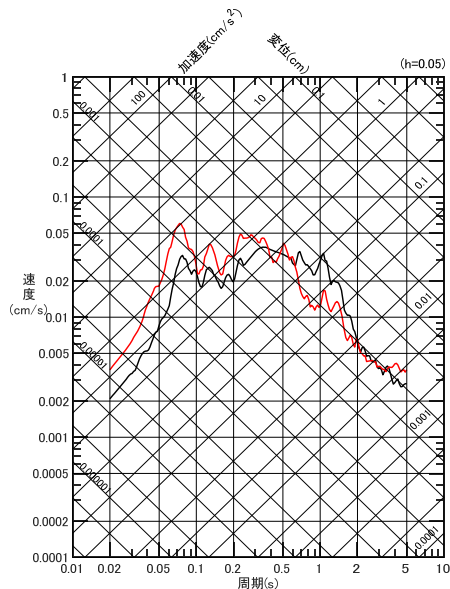
コメントNo.S3-14



NS成分



EW成分



UD成分

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

応答スペクトル

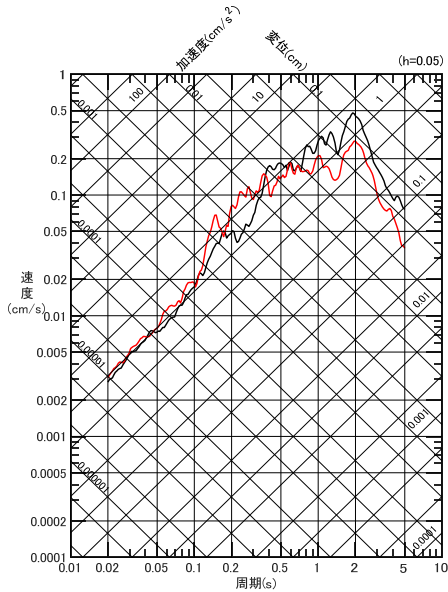
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域4(1/16)



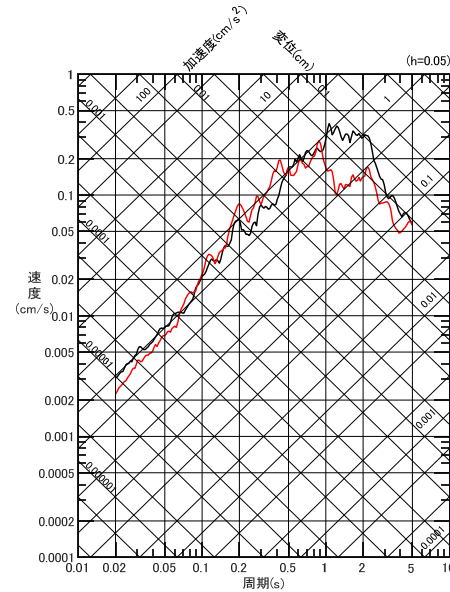
No.1 1989/11/06 17:56 M5.5

No.2 1995/01/07 07:37 M7.2

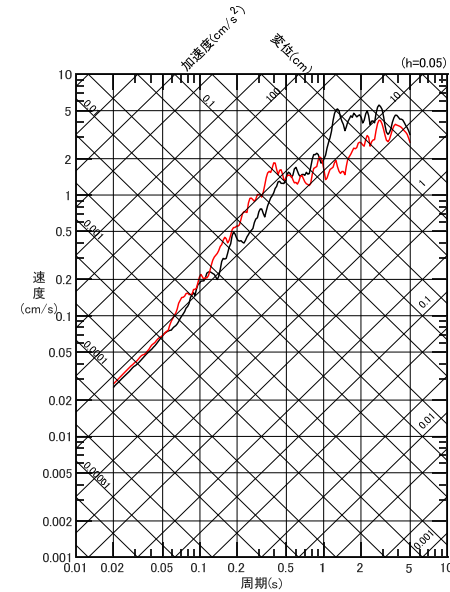
コメントNo.S3-14



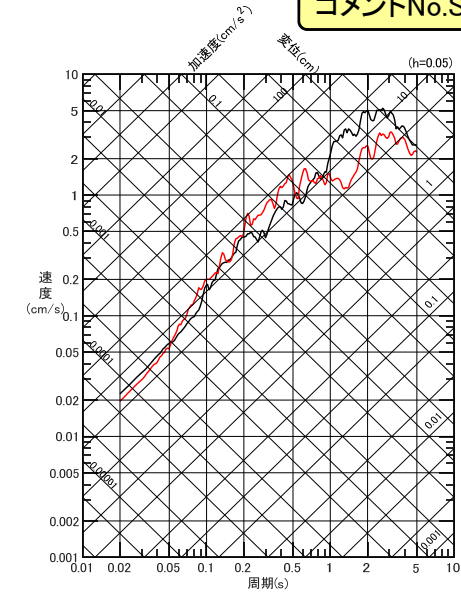
NS成分



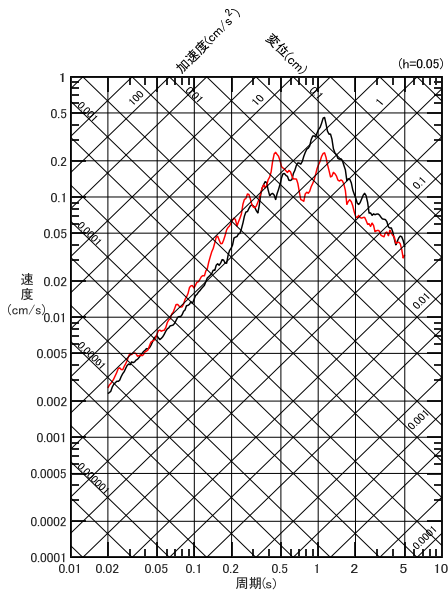
EW成分



NS成分



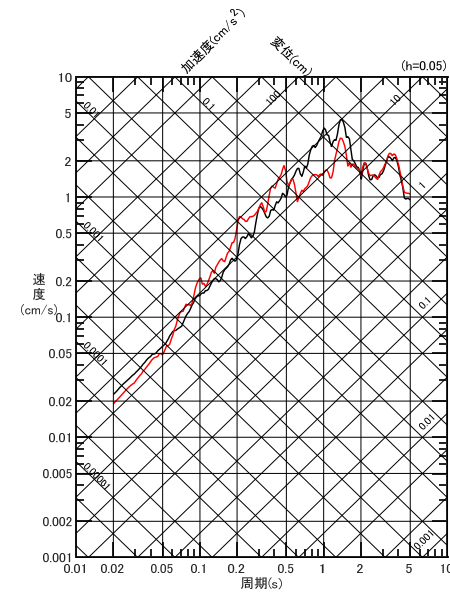
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

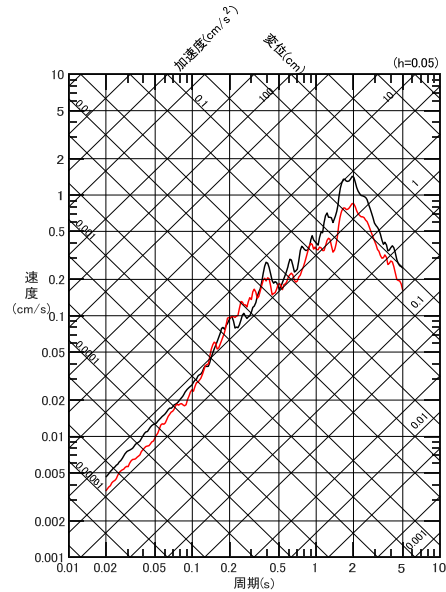
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域4(2/16)



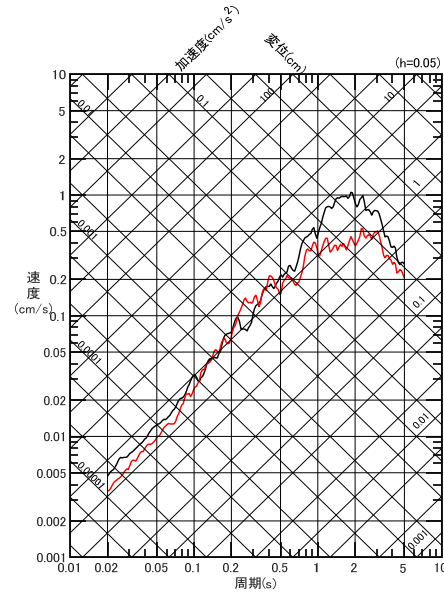
No.3 1995/01/07 11:36 M6.2

No.4 1996/02/17 23:35 M4.3

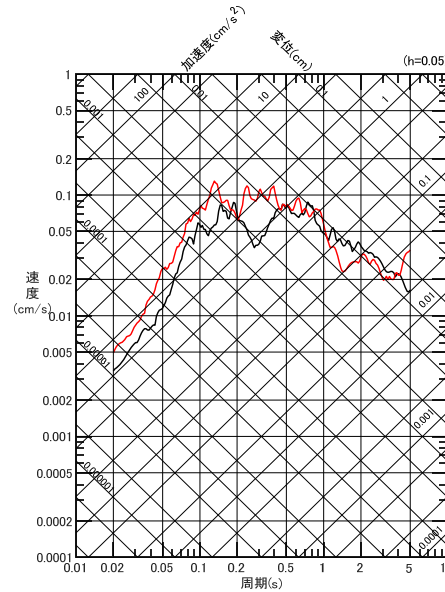
コメントNo.S3-14



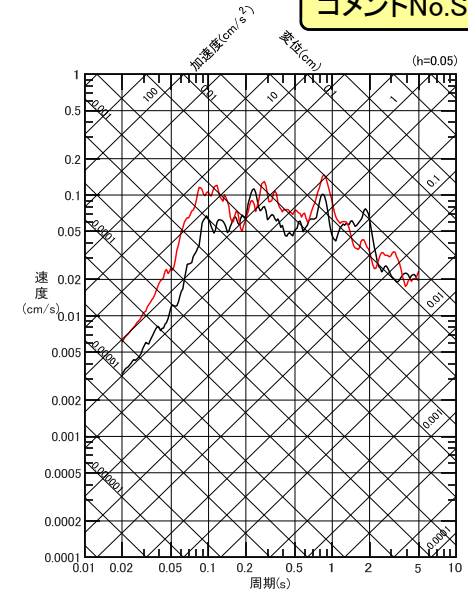
NS成分



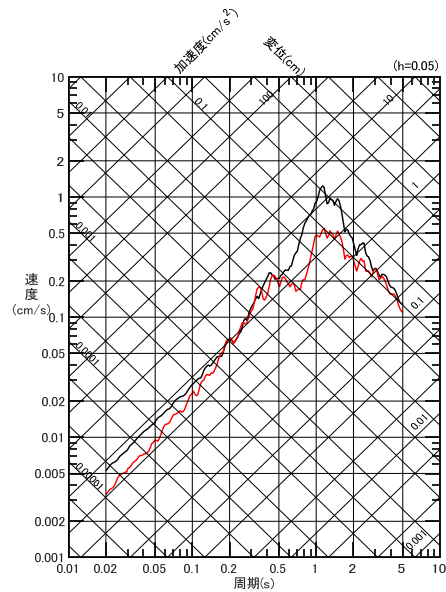
EW成分



NS成分



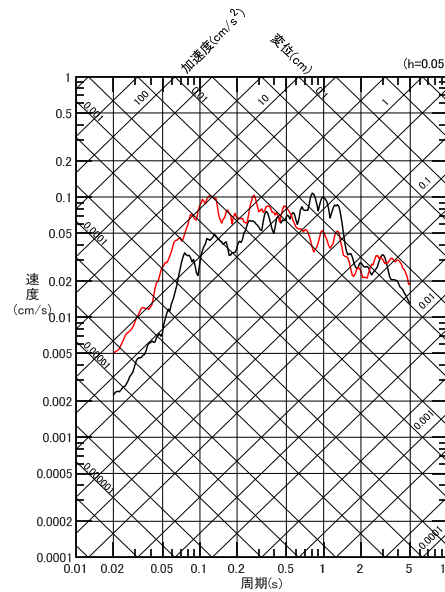
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

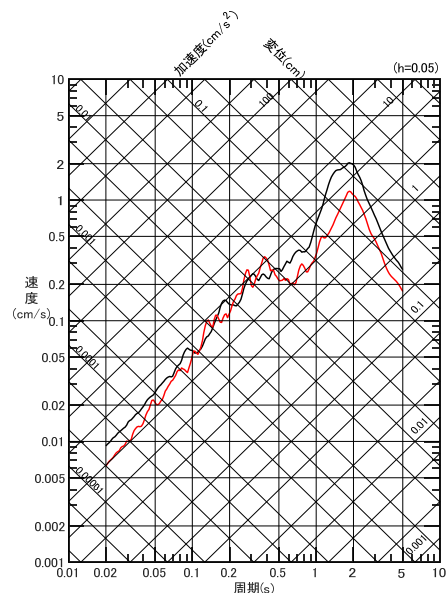
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域4(3/16)



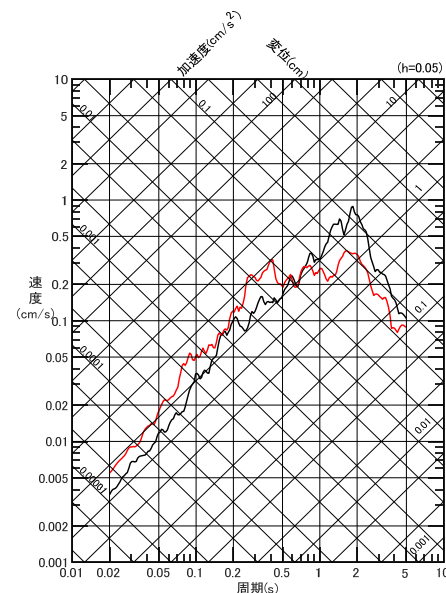
No.5 2001/04/03 04:54 M5. 6

No.6 2001/12/02 22:01 M6. 4

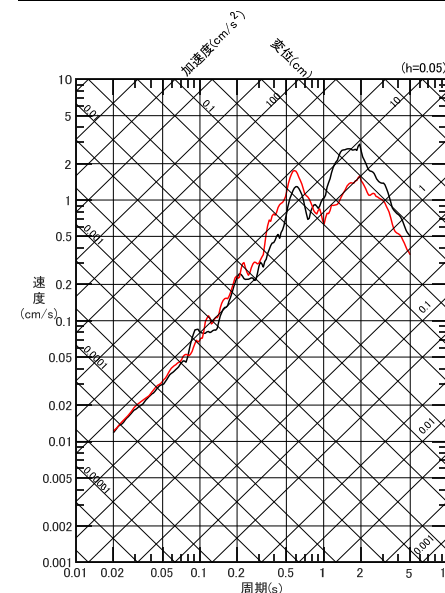
コメントNo.S3-14



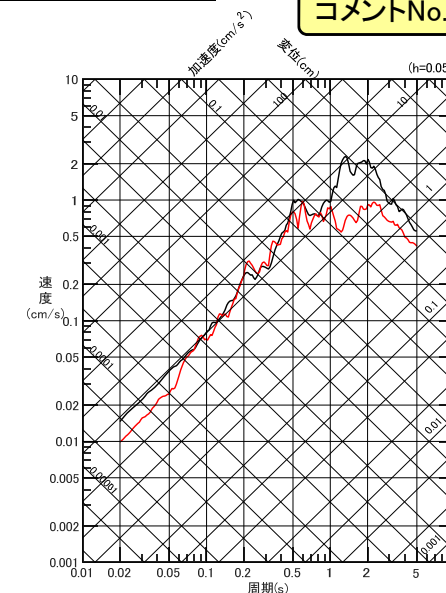
NS成分



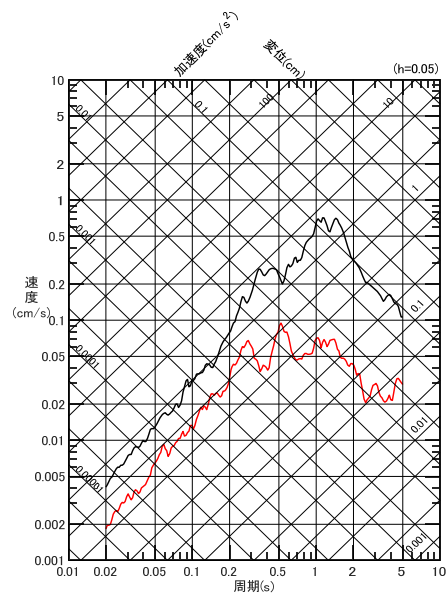
EW成分



NS成分



EW成分

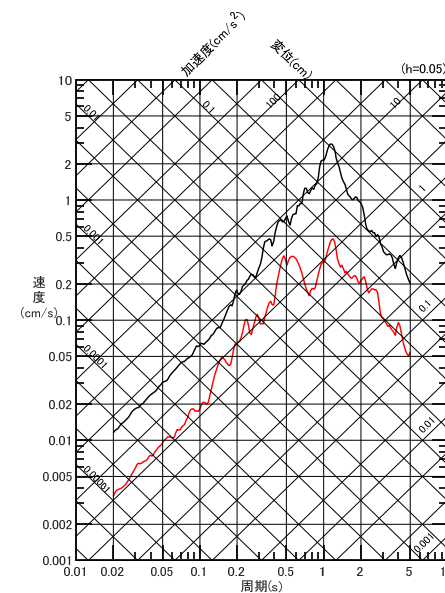


UD成分

※ :T.P.-207.5mのUD成分の観測記録は、地震計の感度低下による影響が認められたため解析に用いていない。

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

応答スペクトル



UD成分

※ :T.P.-207.5mのUD成分の観測記録は、地震計の感度低下による影響が認められたため解析に用いていない。

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

応答スペクトル

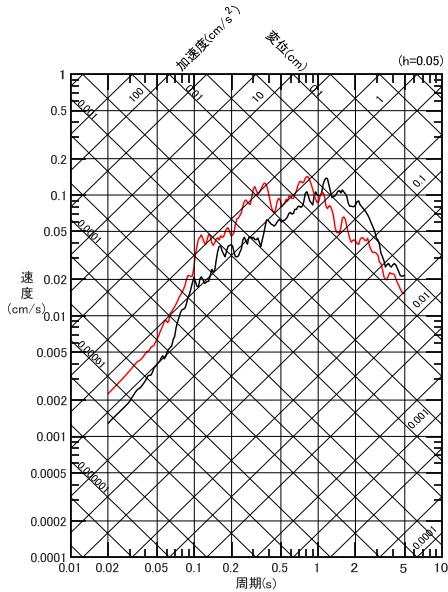
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域4(4/16)



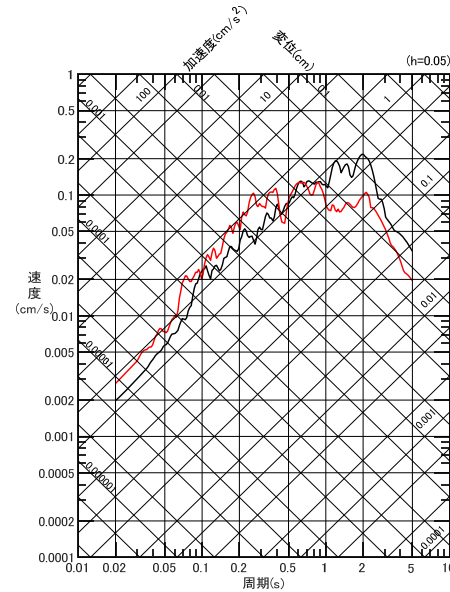
No.7 2004/02/04 15:08 M5.3

No.8 2004/08/10 15:13 M5.8

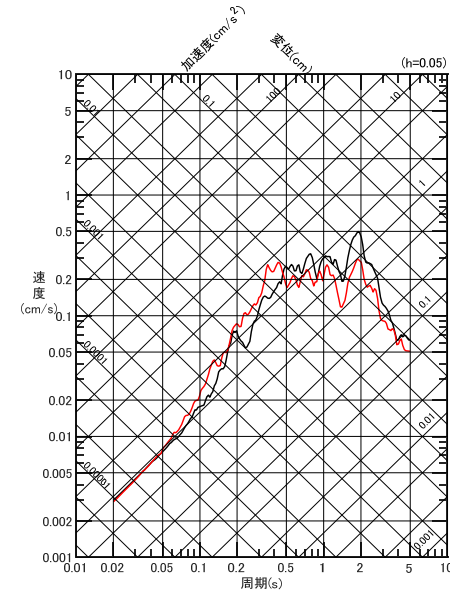
コメントNo.S3-14



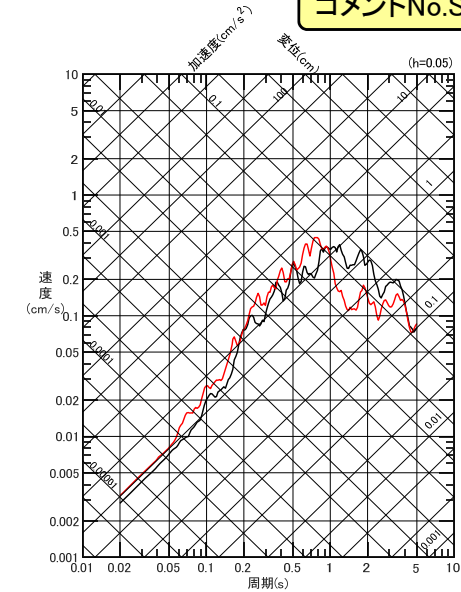
NS成分



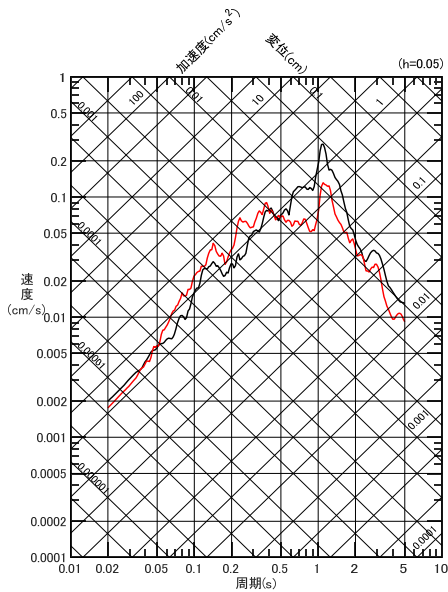
EW成分



NS成分



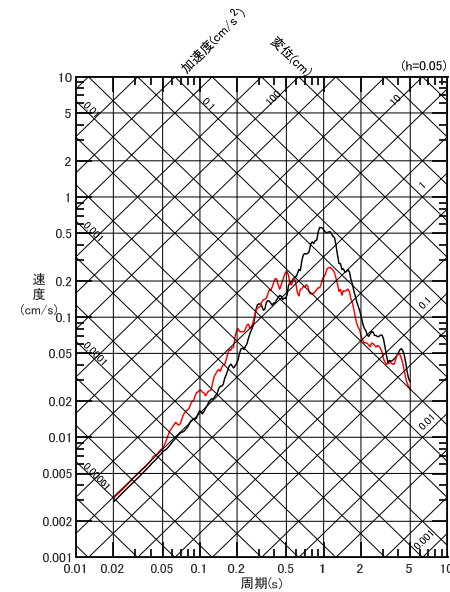
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

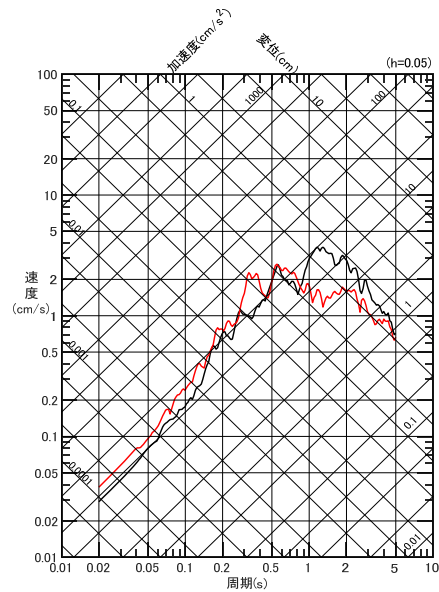
— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



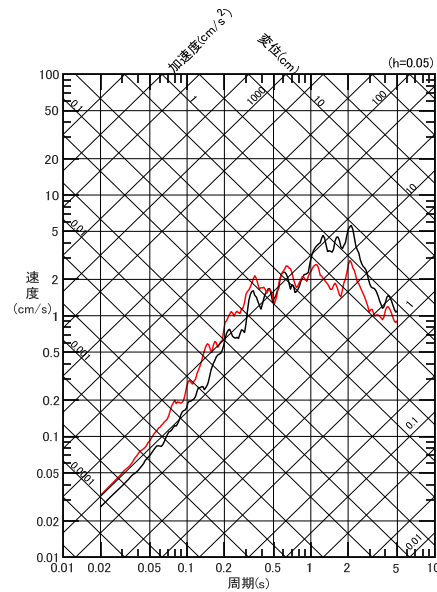
No.9 2008/07/24 00:26 M6.8

No.10 2008/07/24 11:27 M4.8

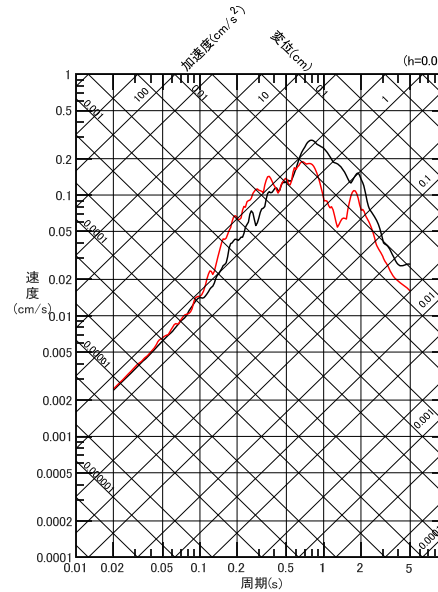
コメントNo.S3-14



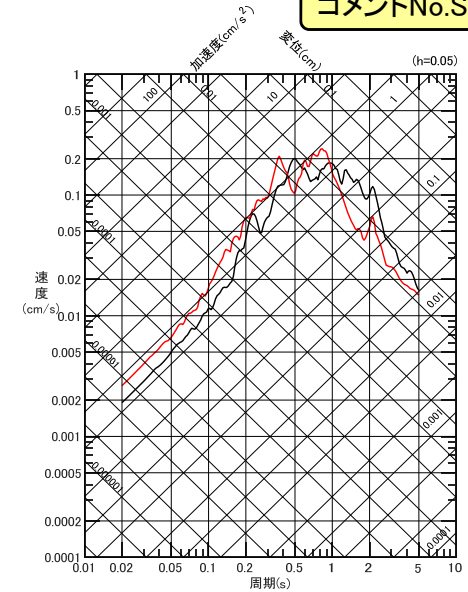
NS成分



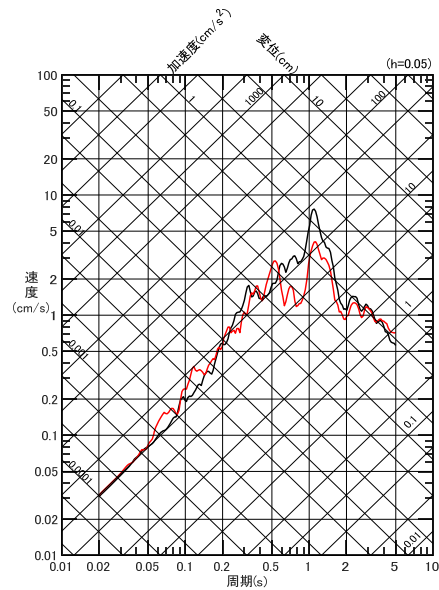
EW成分



NS成分



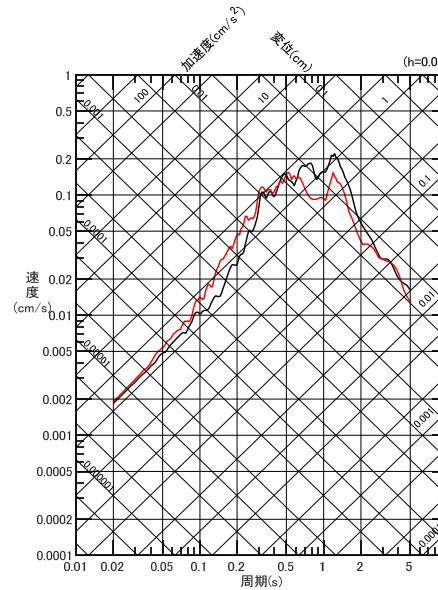
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

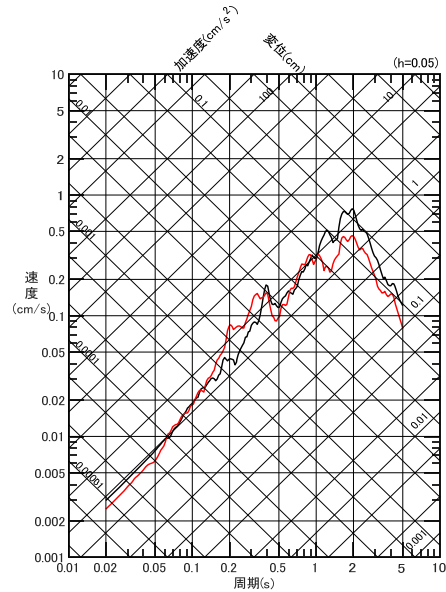
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域4(6/16)



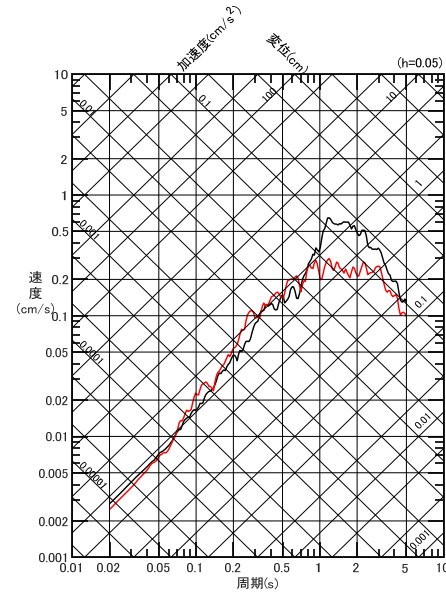
No.11 2009/02/15 18:24 M5.9

No.12 2010/07/05 06:55 M6.4

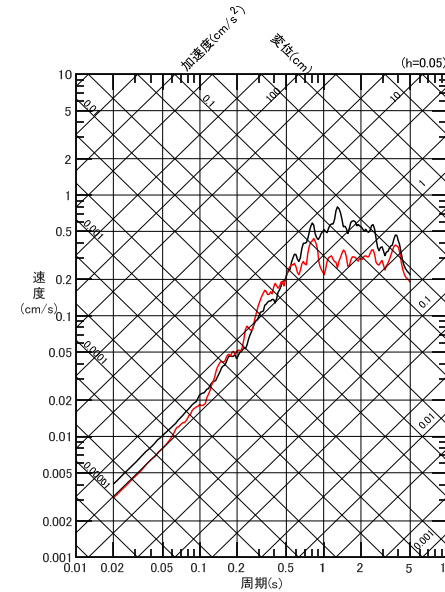
コメントNo.S3-14



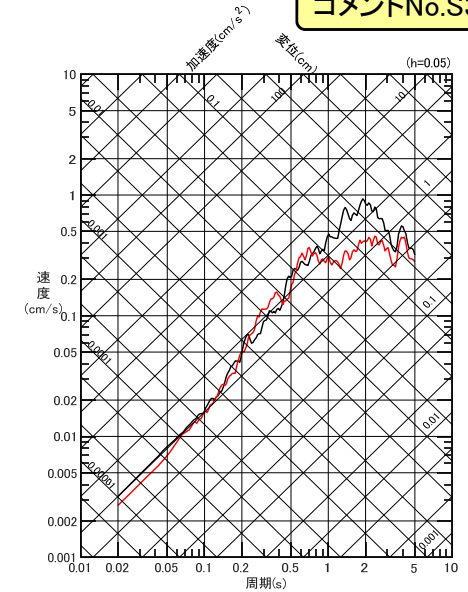
NS成分



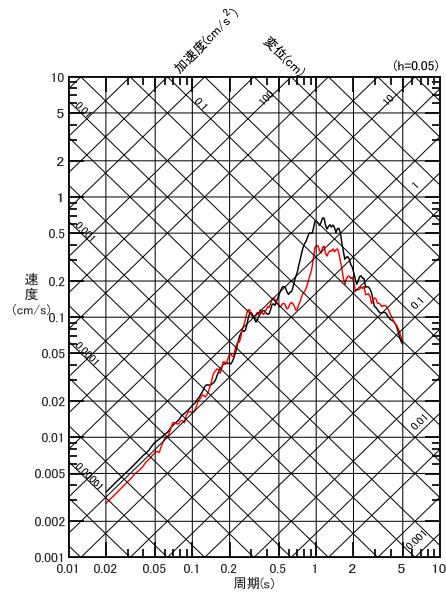
EW成分



NS成分



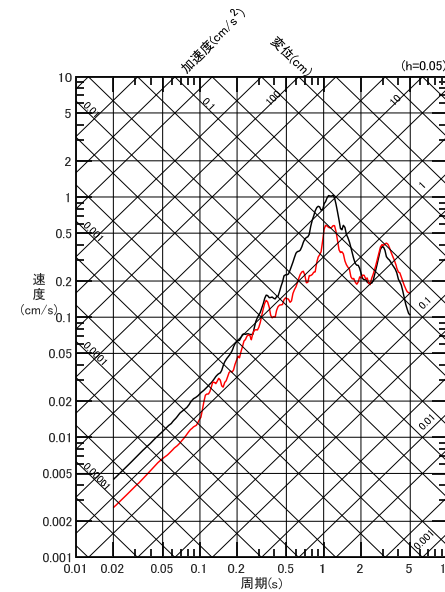
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

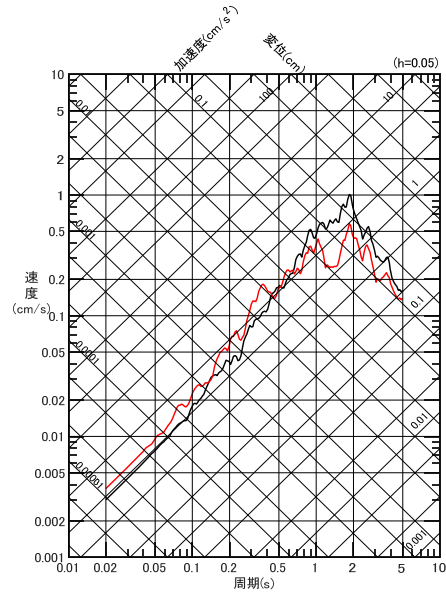
— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m



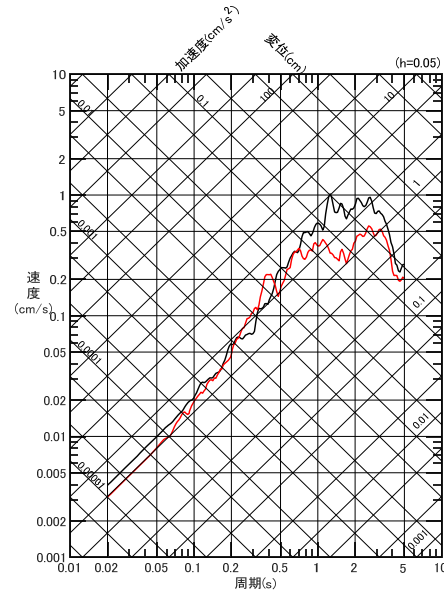
No.13 2011/03/11 19:10 M6.2

No.14 2011/03/11 20:36 M6.7

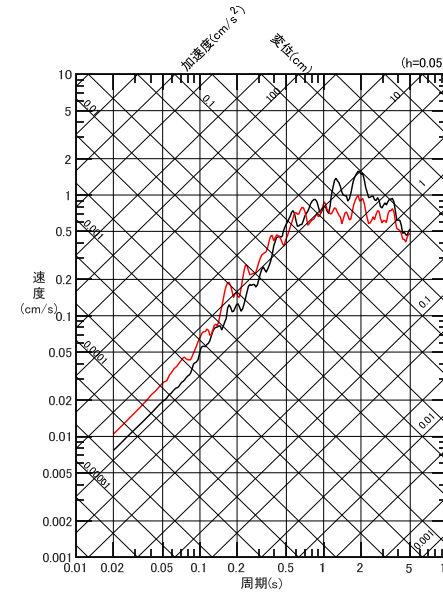
コメントNo.S3-14



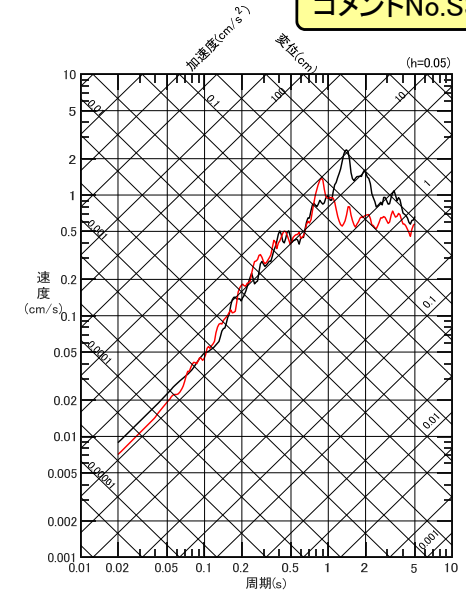
NS成分



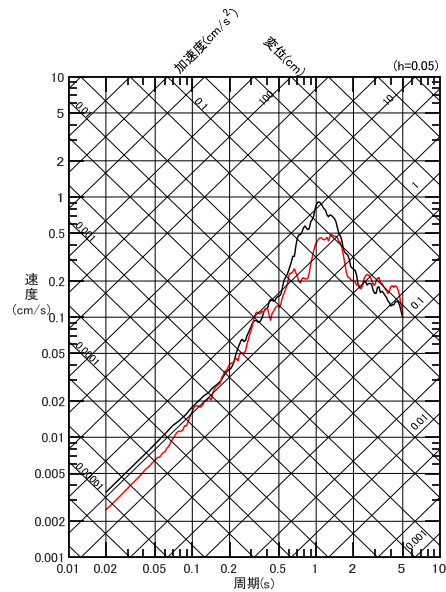
EW成分



NS成分



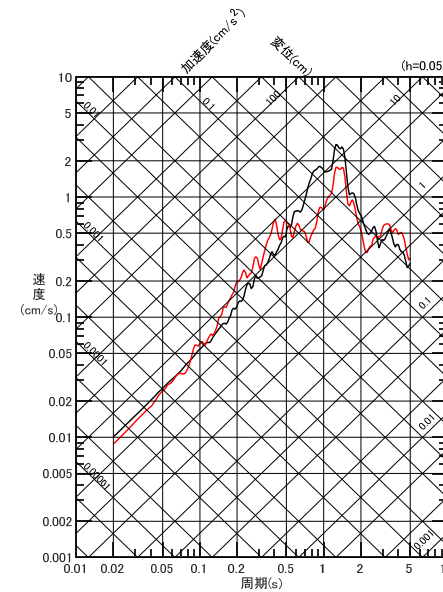
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

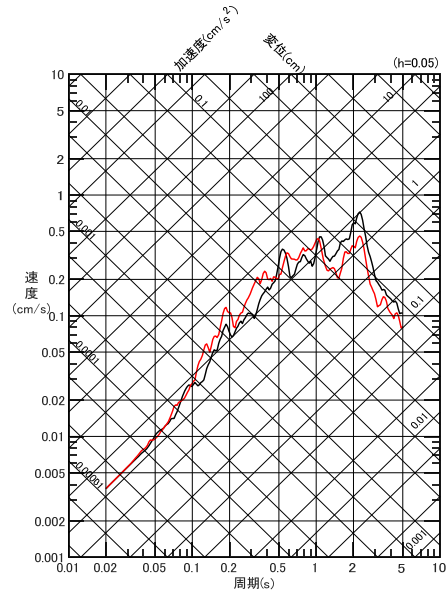
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域4(8/16)



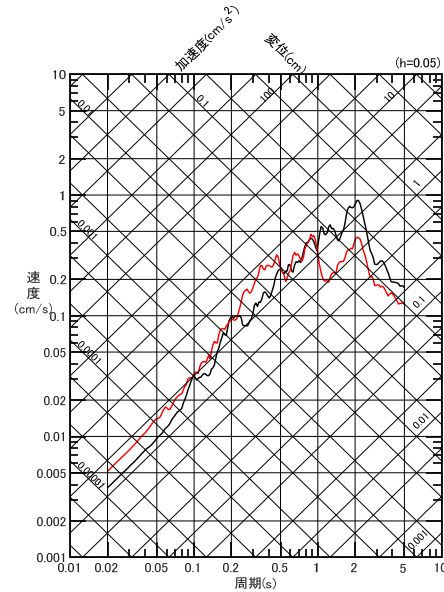
No.15 2011/03/17 13:13 M5.9

No.16 2011/04/01 20:57 M6.0

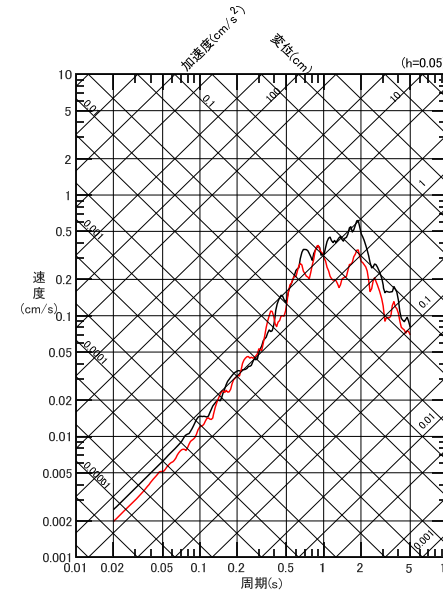
コメントNo.S3-14



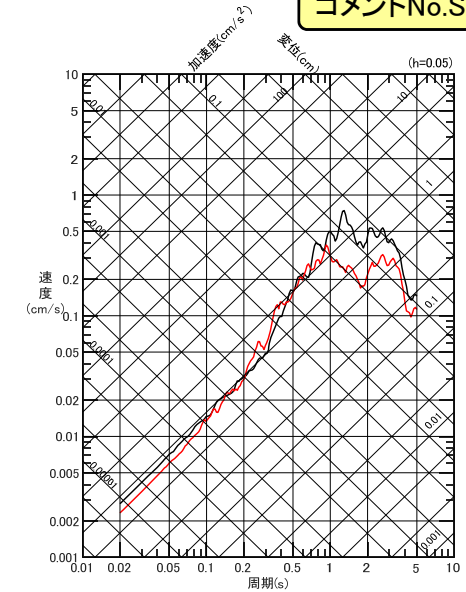
NS成分



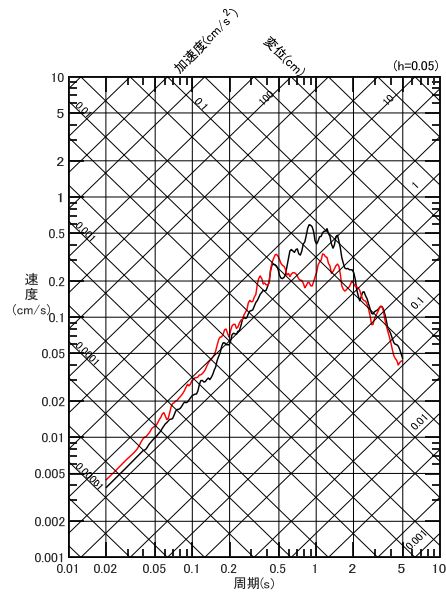
EW成分



NS成分



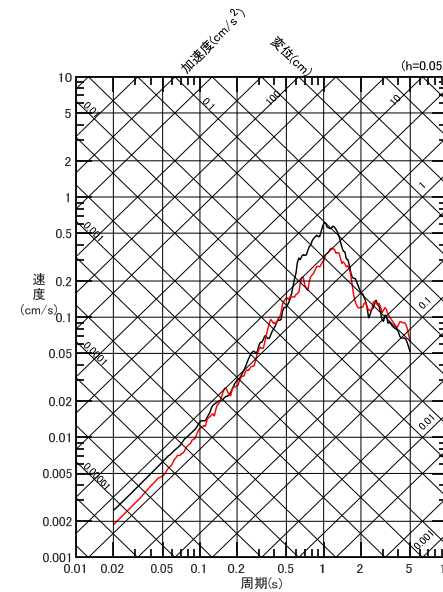
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

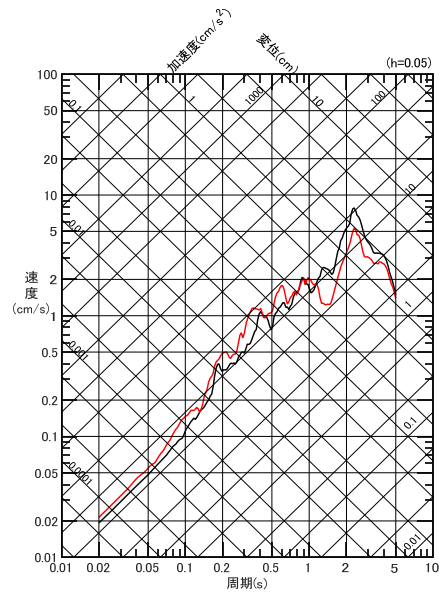
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域4(9/16)



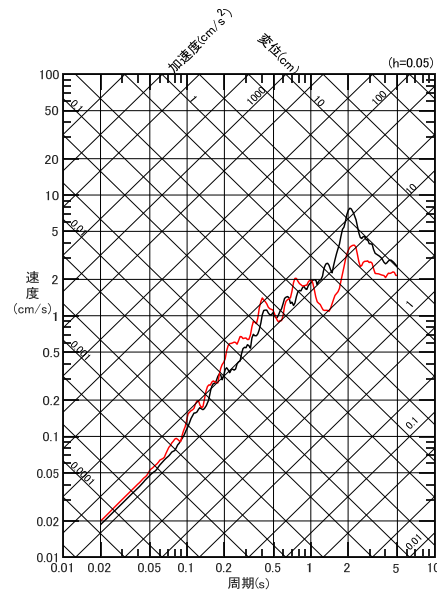
No.17 2011/06/23 06:50 M6.9

No.18 2011/08/01 22:44 M5.8

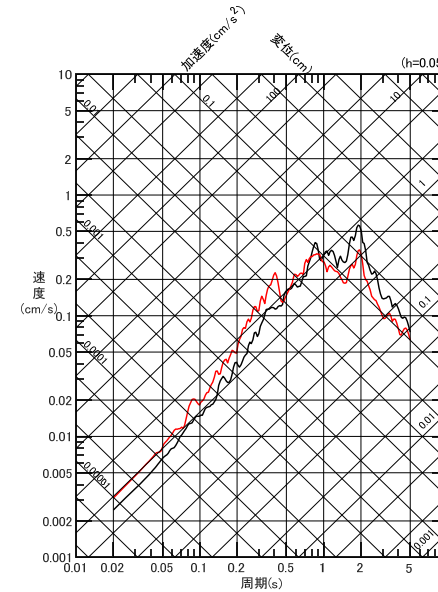
コメントNo.S3-14



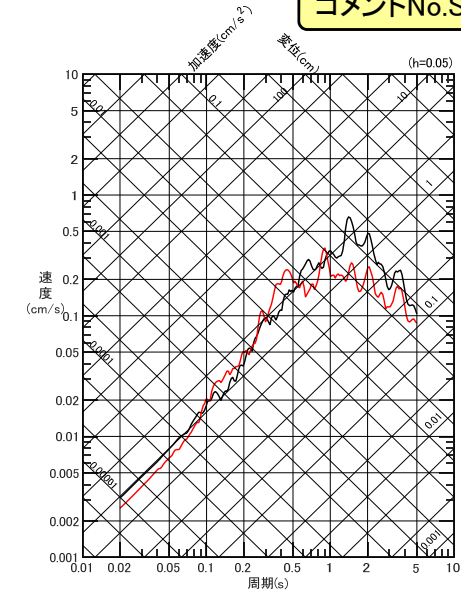
NS成分



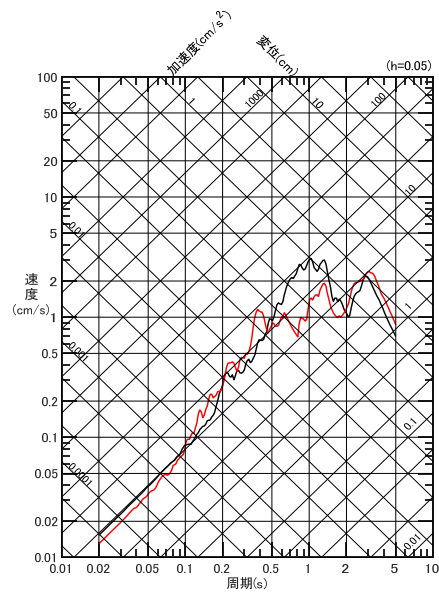
EW成分



NS成分



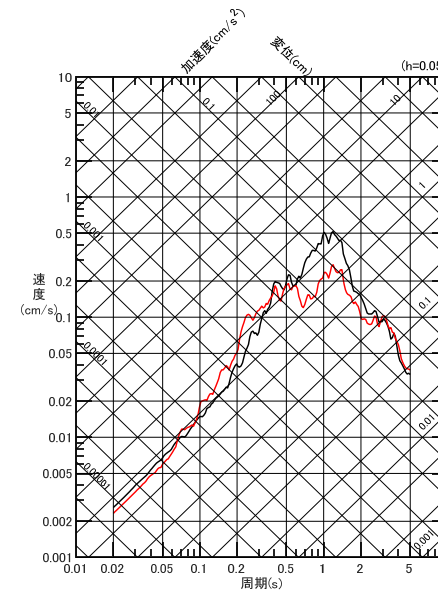
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

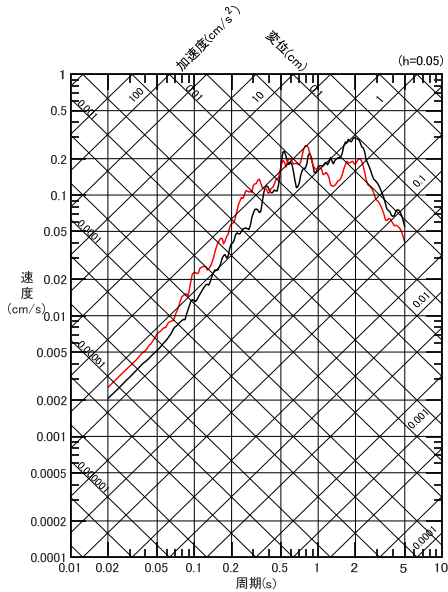
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域4(10/16)



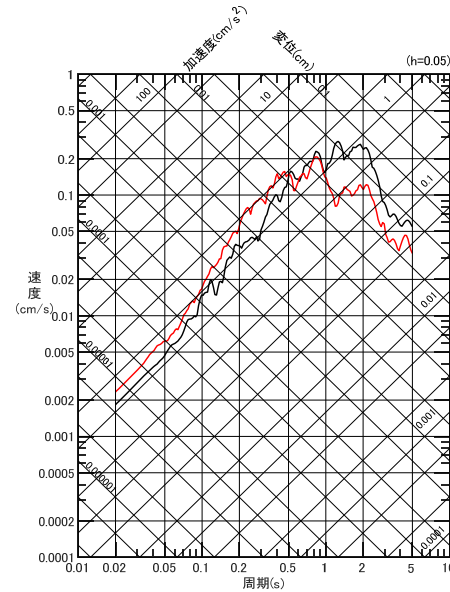
No.19 2011/08/17 04:35 M5.4

No.20 2012/01/28 09:22 M5.7

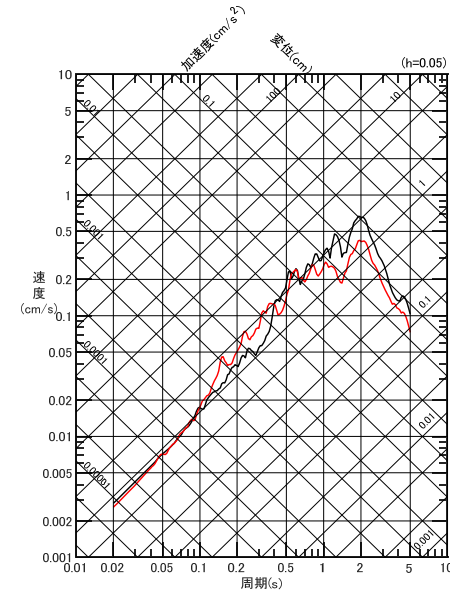
コメントNo.S3-14



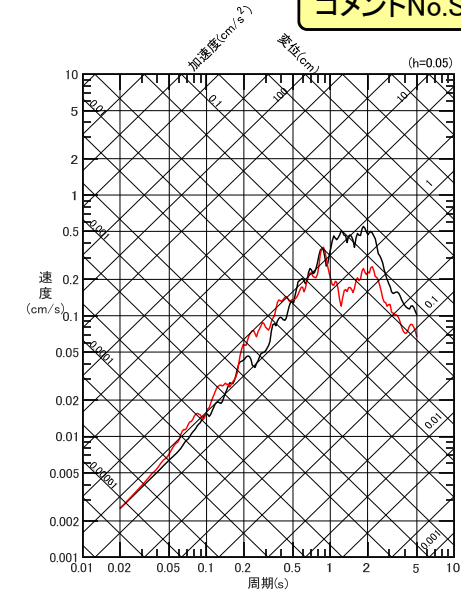
NS成分



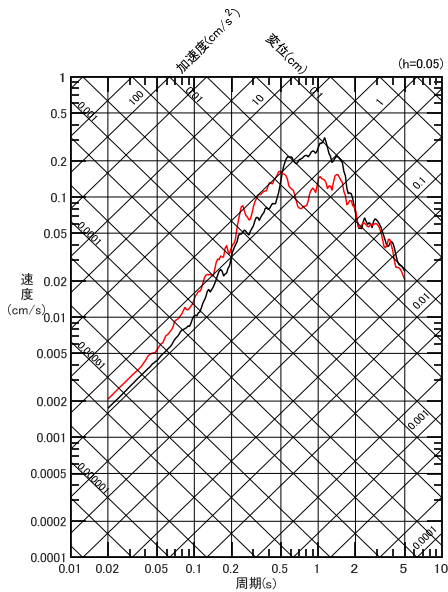
EW成分



NS成分



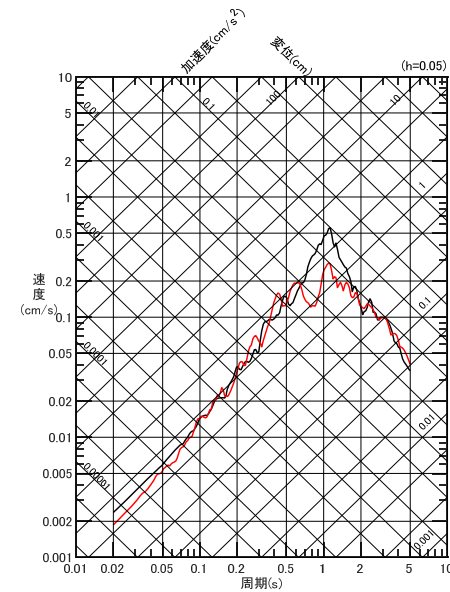
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

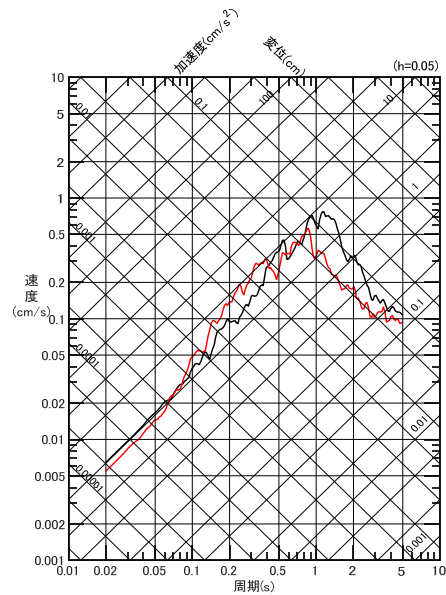
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域4(11/16)



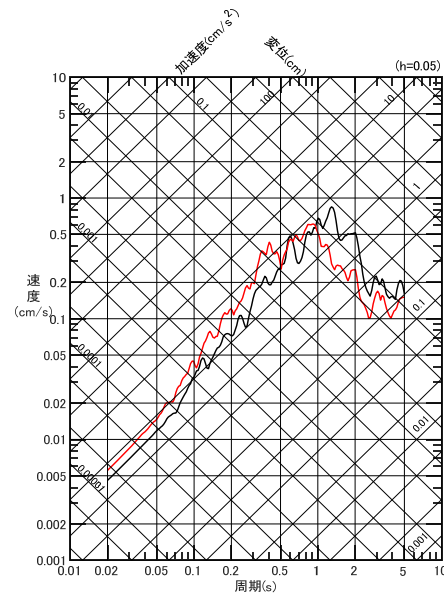
No.21 2012/03/27 20:00 M6.6

No.22 2012/04/30 00:02 M5.6

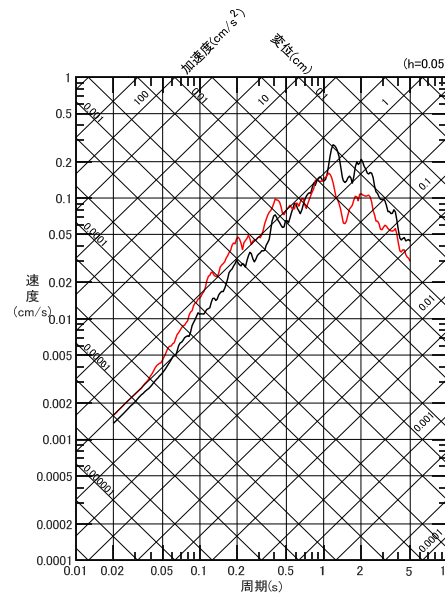
コメントNo.S3-14



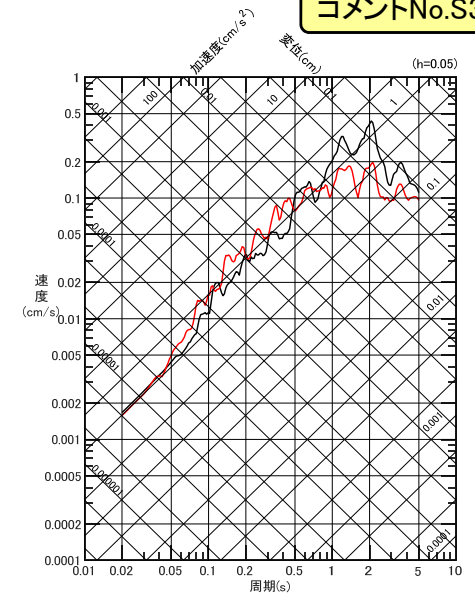
NS成分



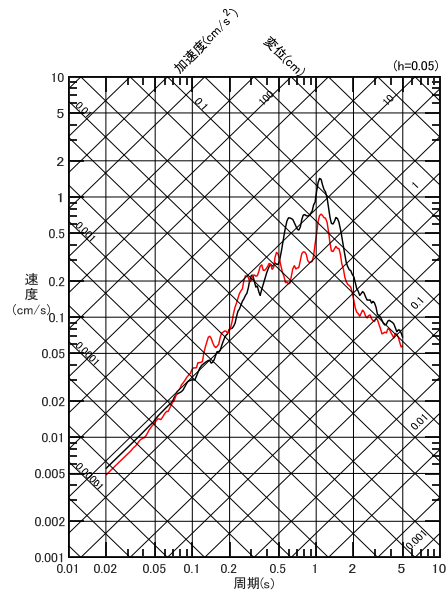
EW成分



NS成分



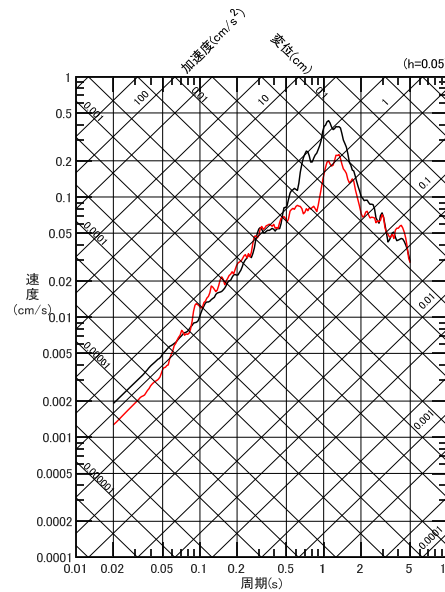
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

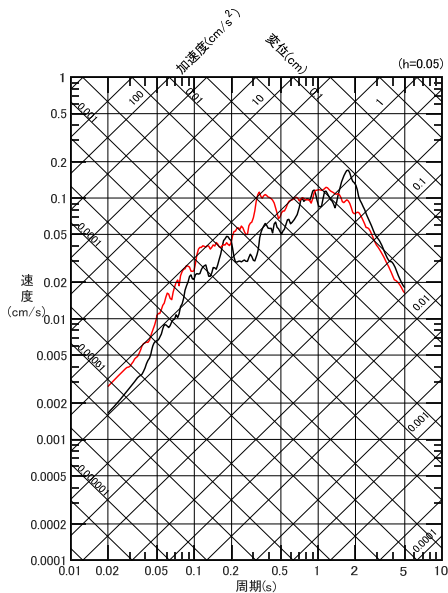
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域4(12/16)



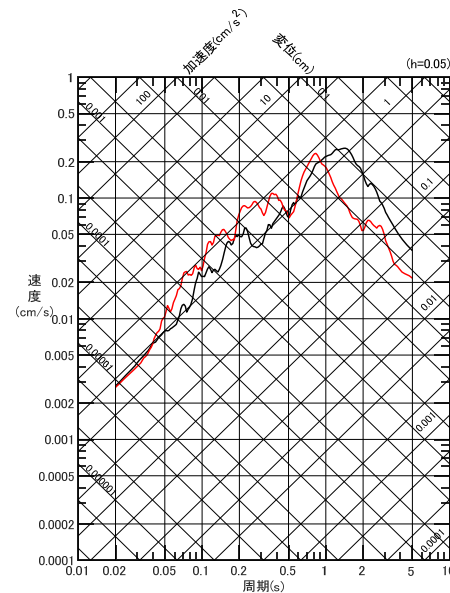
No.23 2014/06/09 07:50 M4.6

No.24 2014/06/15 02:31 M5.5

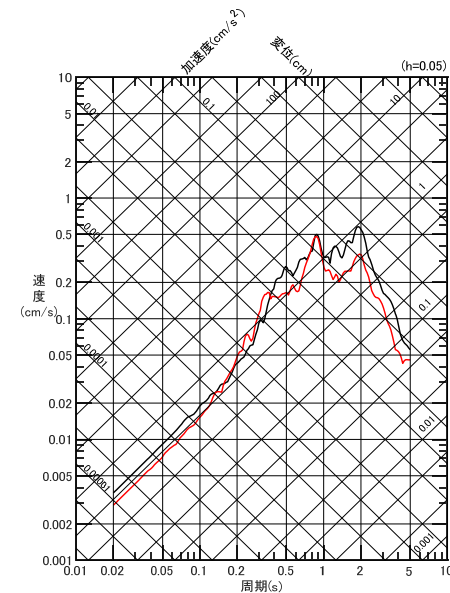
コメントNo.S3-14



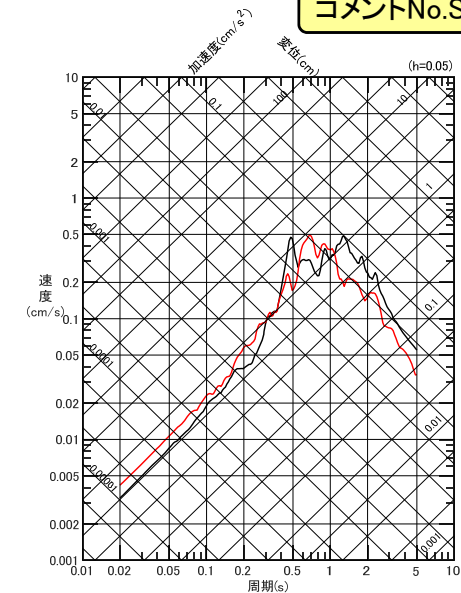
NS成分



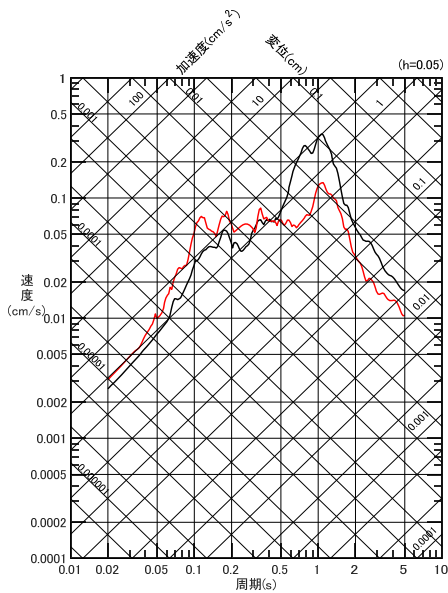
EW成分



NS成分



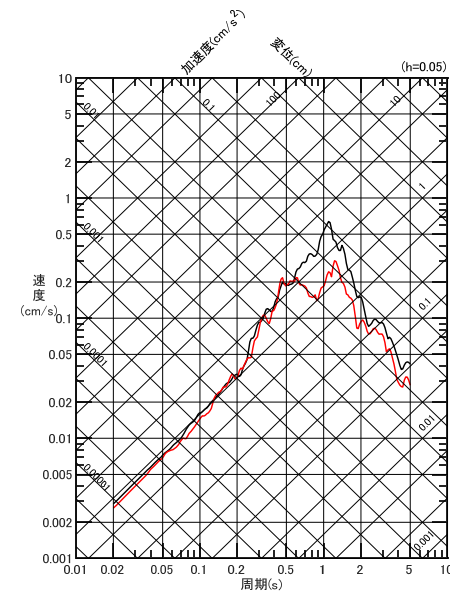
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

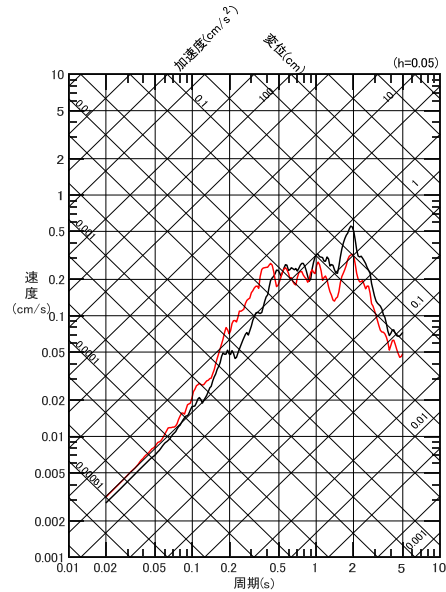
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域4(13/16)



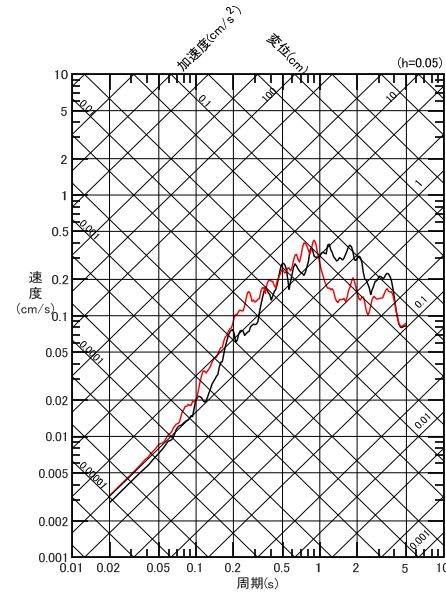
No.25 2014/07/05 07:42 M5.9

No.26 2014/10/03 09:57 M5.7

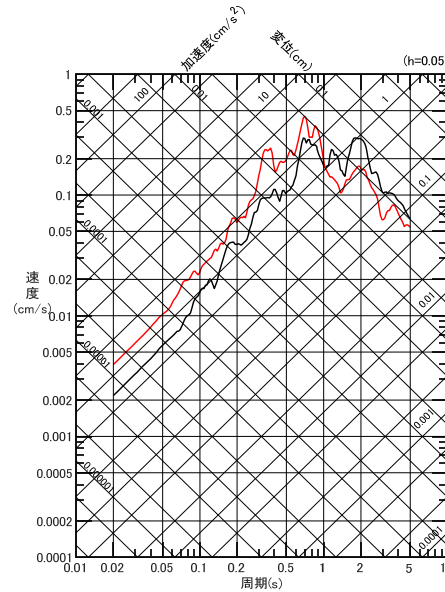
コメントNo.S3-14



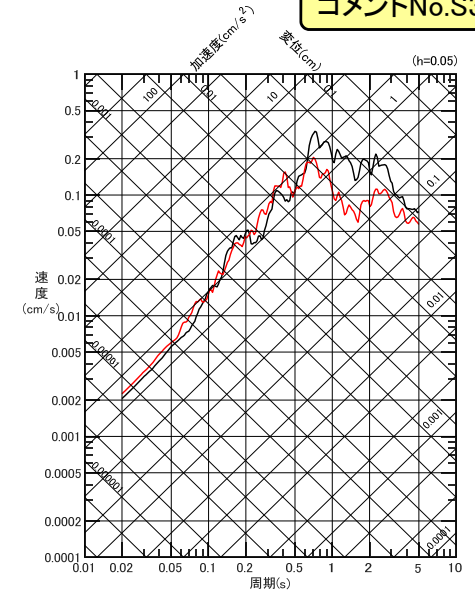
NS成分



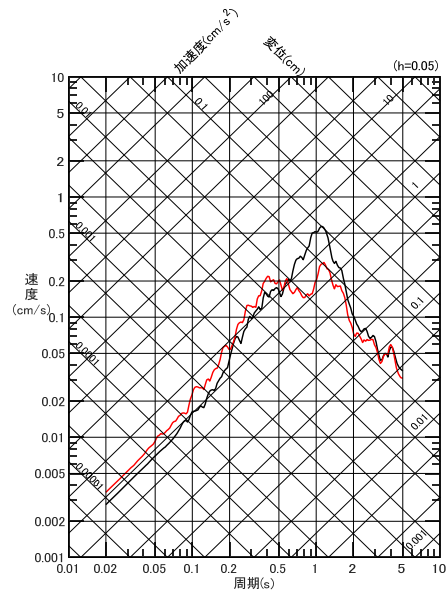
EW成分



NS成分



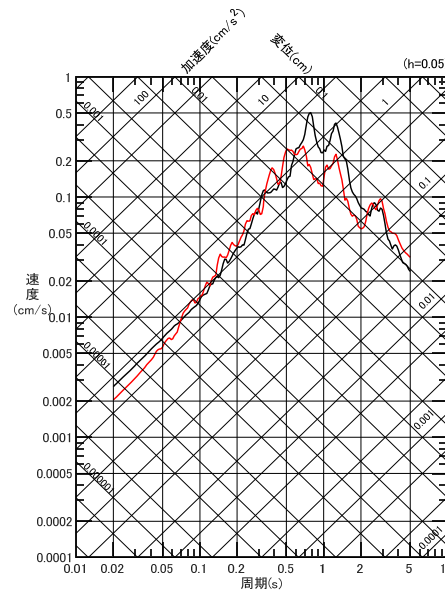
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

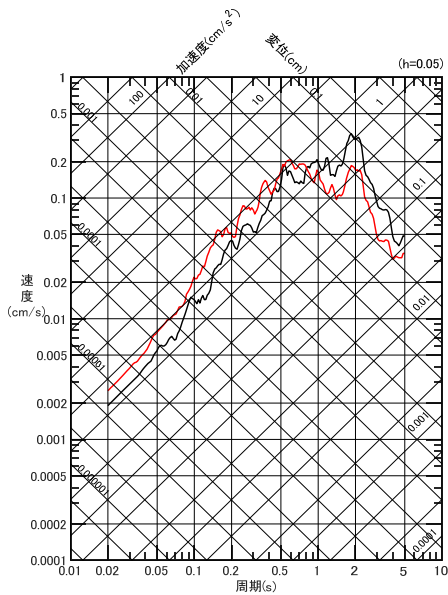
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域4(14/16)



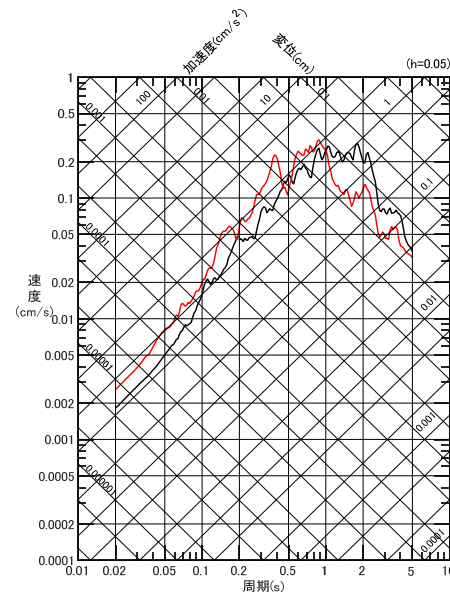
No.27 2015/02/17 13:46 M5.7

No.28 2015/07/10 03:32 M5.7

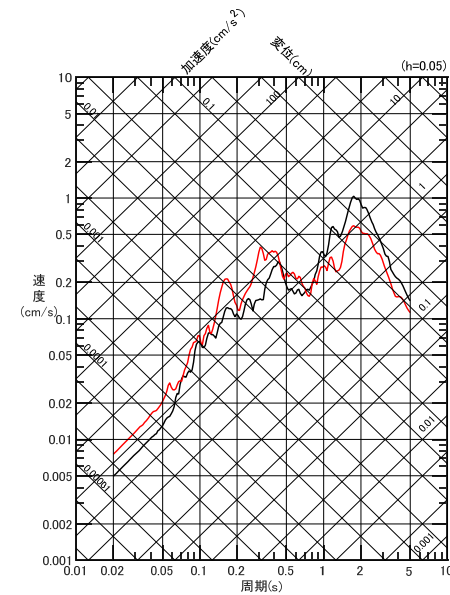
コメントNo.S3-14



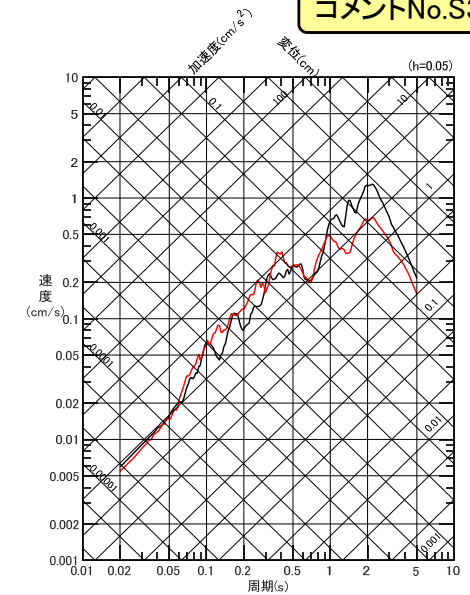
NS成分



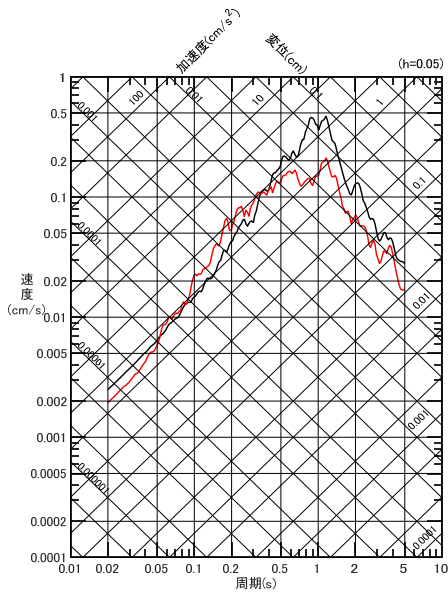
EW成分



NS成分



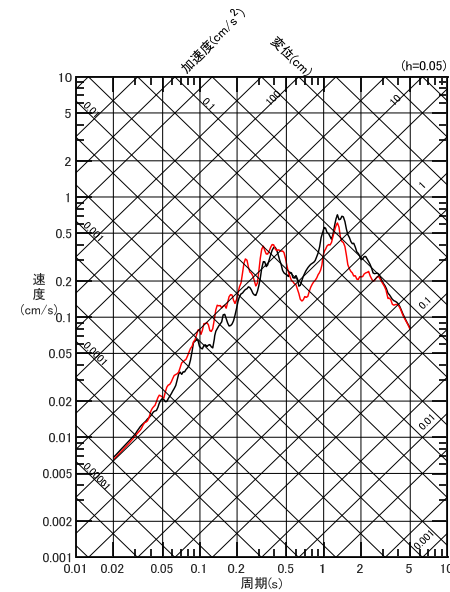
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

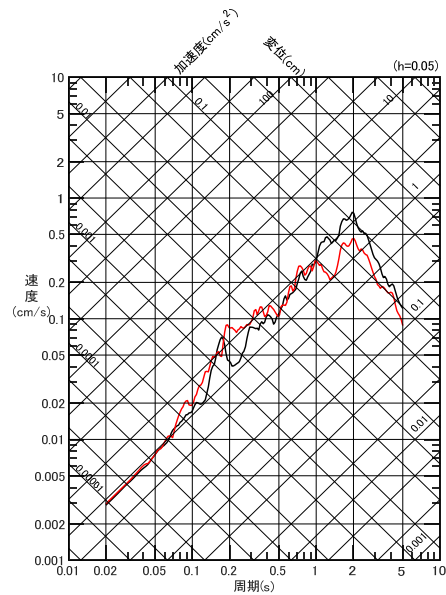
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域4(15/16)



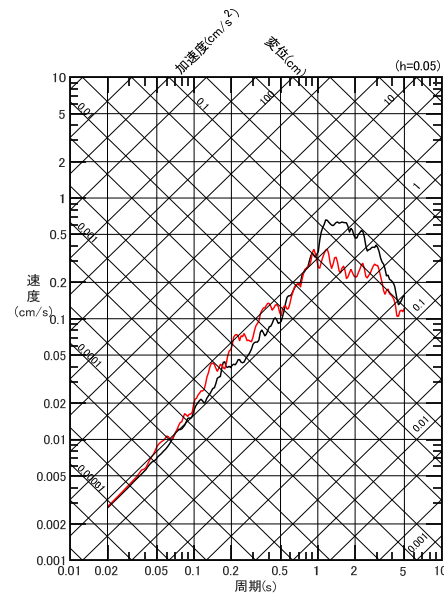
No.29 2017/09/27 05:22 M6.1

No.30 2017/11/05 06:05 M4.3

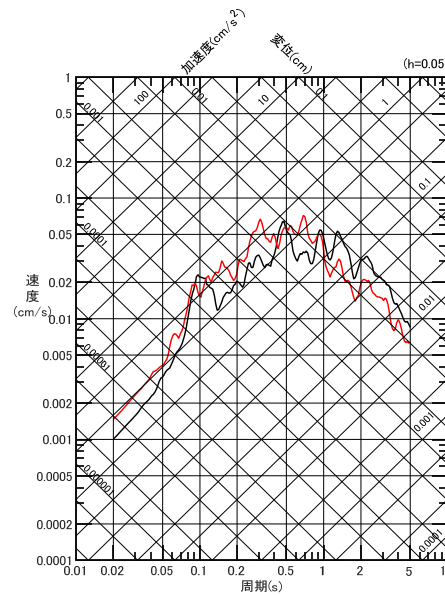
コメントNo.S3-14



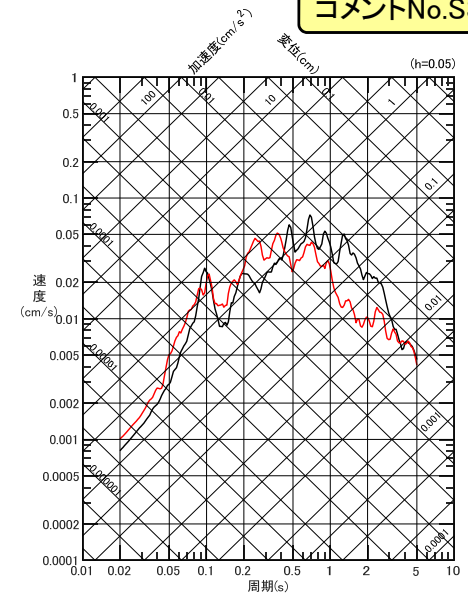
NS成分



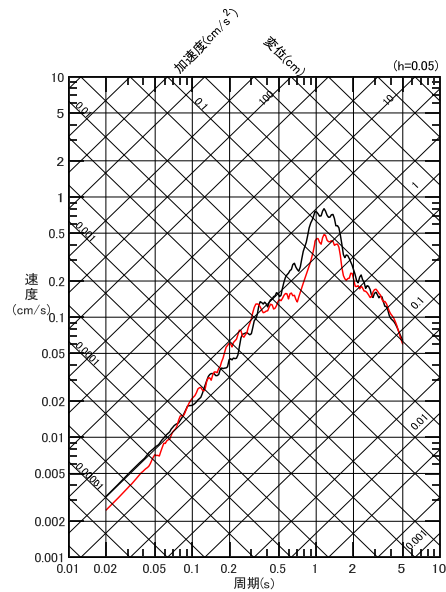
EW成分



NS成分



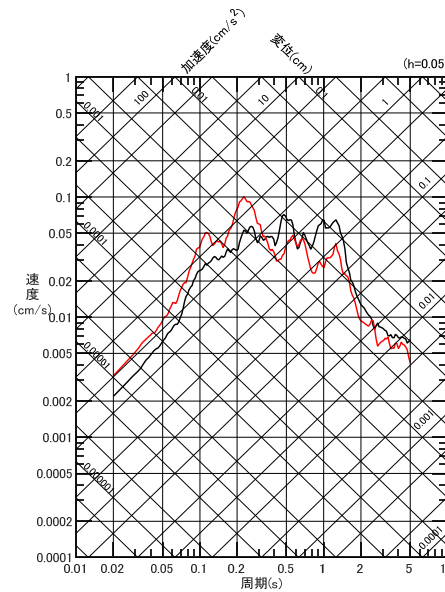
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

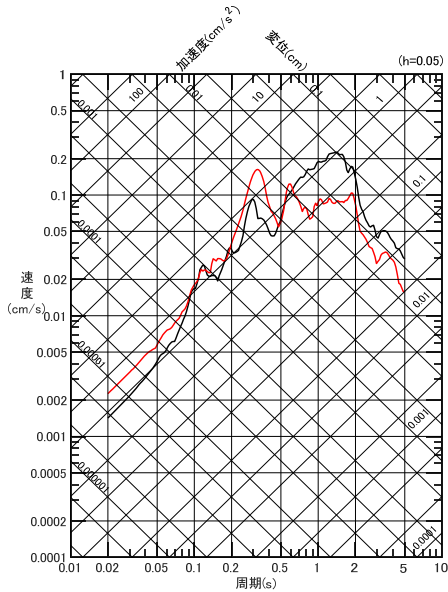
応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

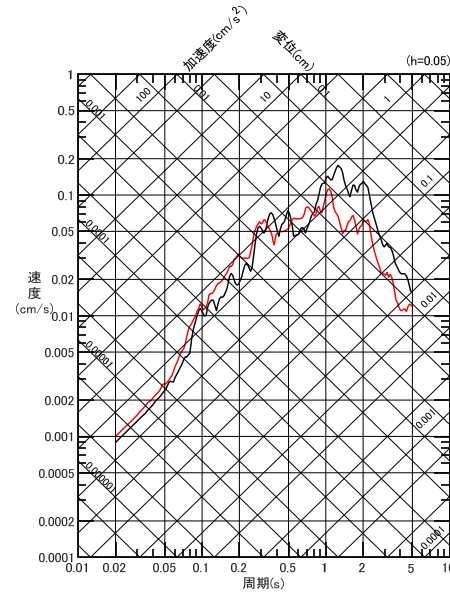


No.31 2018/05/07 05:00 M5.1

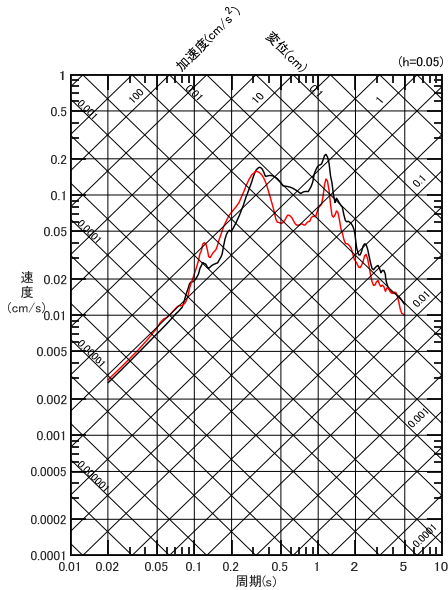
コメントNo.S3-14



NS成分



EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

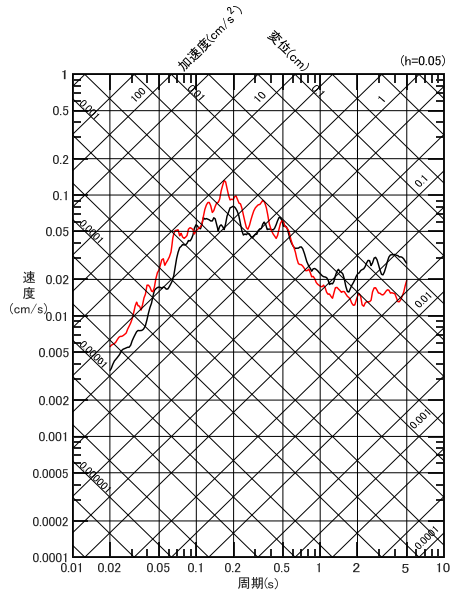
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域5(1/3)



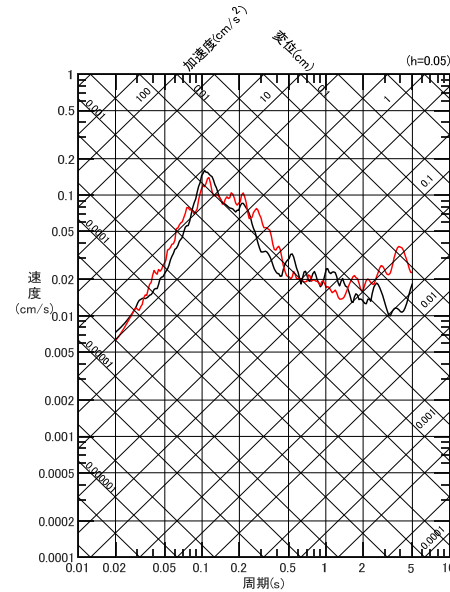
No.1 1990/03/09 20:33 M3. 2

No.2 1998/10/18 01:08 M4. 1

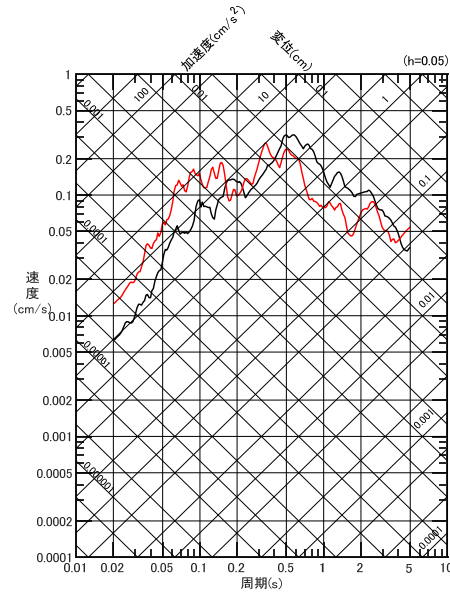
コメントNo.S3-14



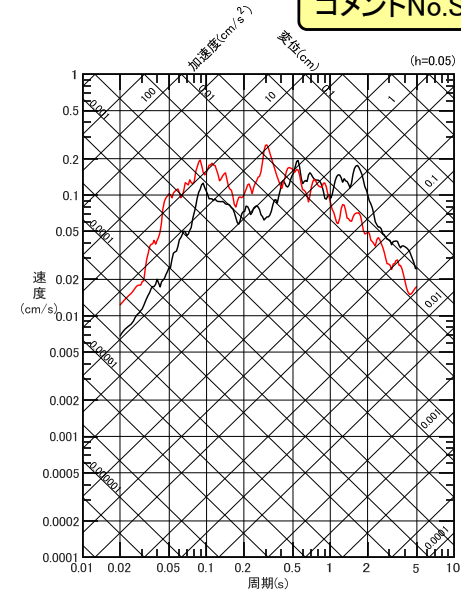
NS成分



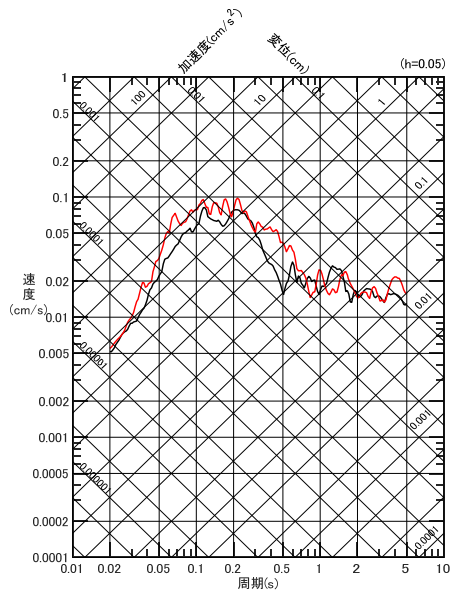
EW成分



NS成分



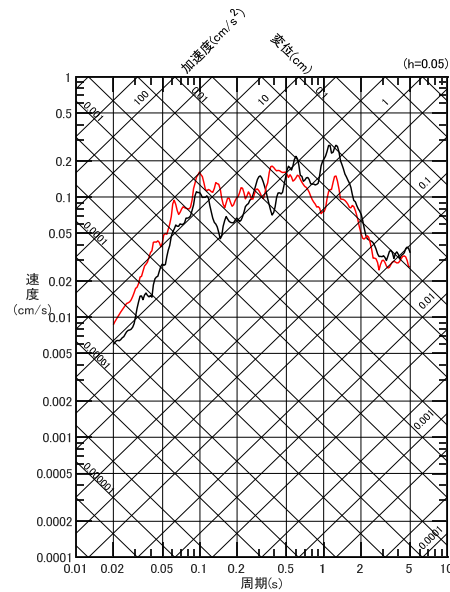
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m

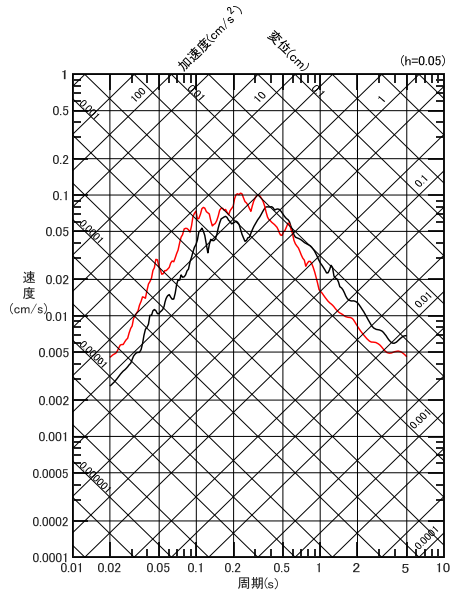
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域5(2/3)



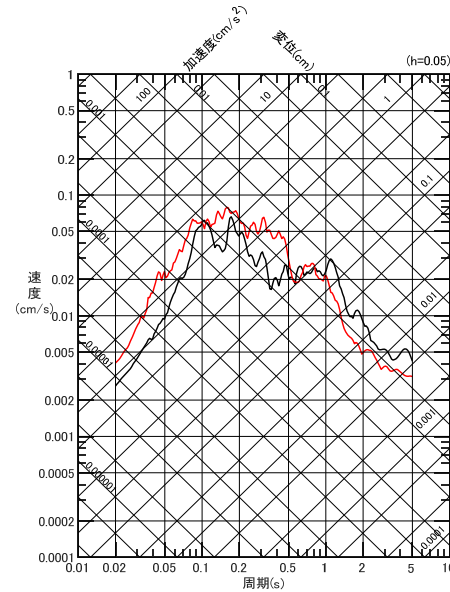
No.3 2004/09/04 11:18 M3. 8

No.4 2004/09/08 20:59 M3. 7

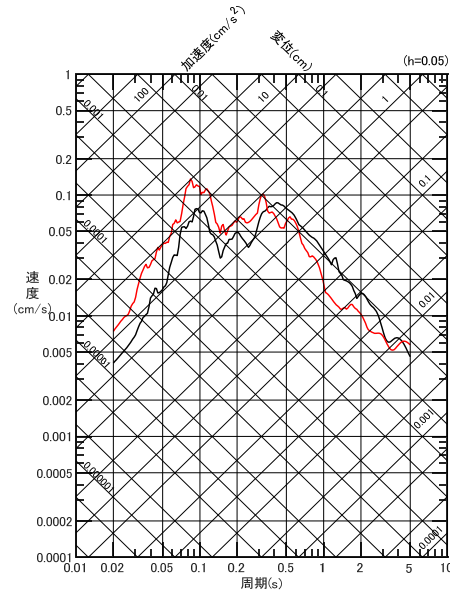
コメントNo.S3-14



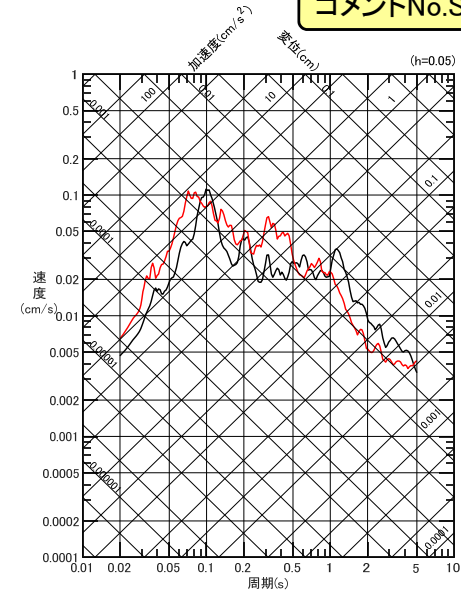
NS成分



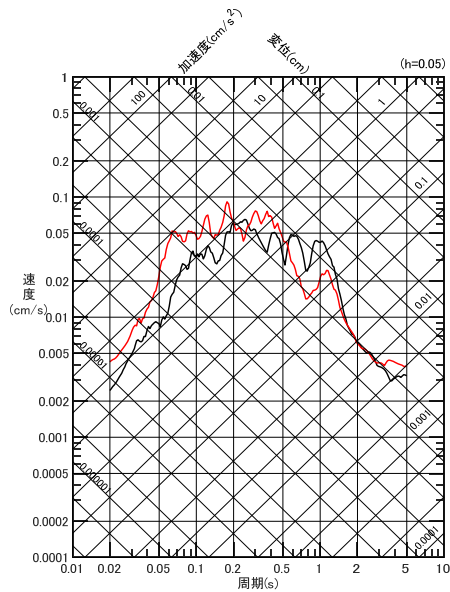
EW成分



NS成分



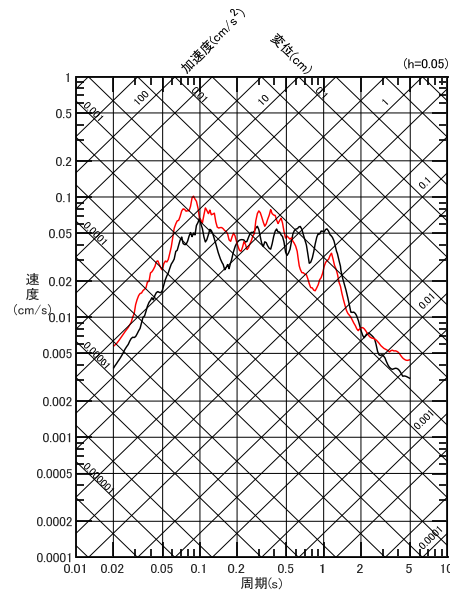
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m

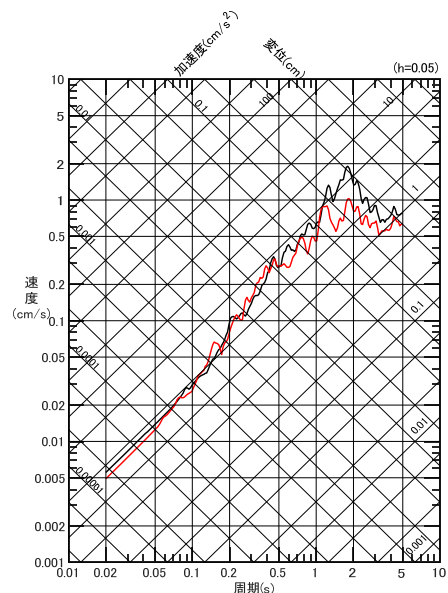
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域5(3/3)



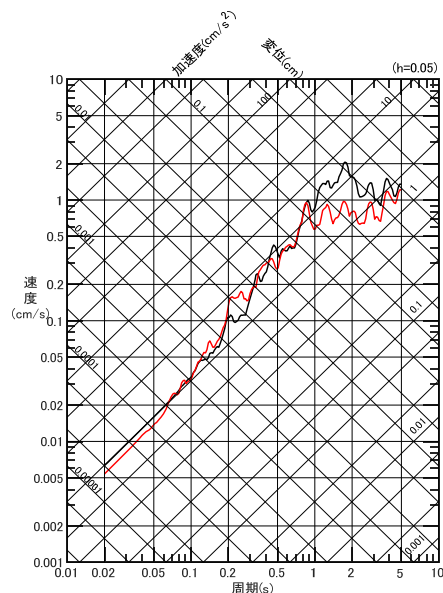
No.5 2008/06/14 08:43 M7.2

No.6 2011/04/01 19:49 M5.0

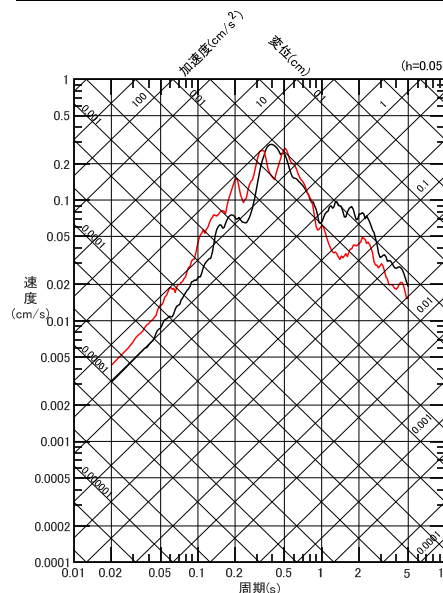
コメントNo.S3-14



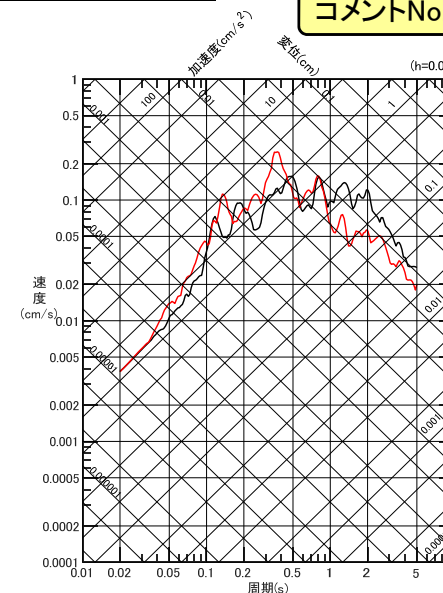
NS成分



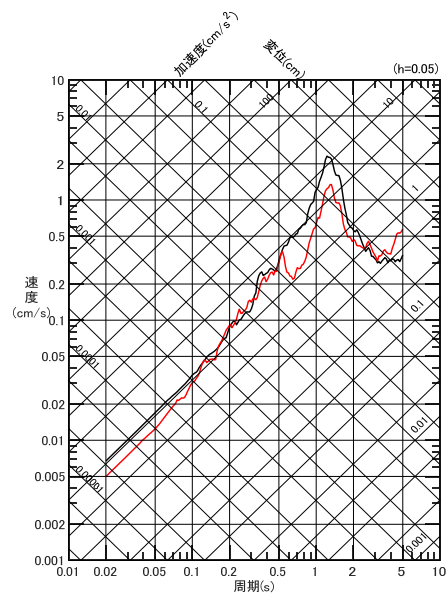
EW成分



NS成分



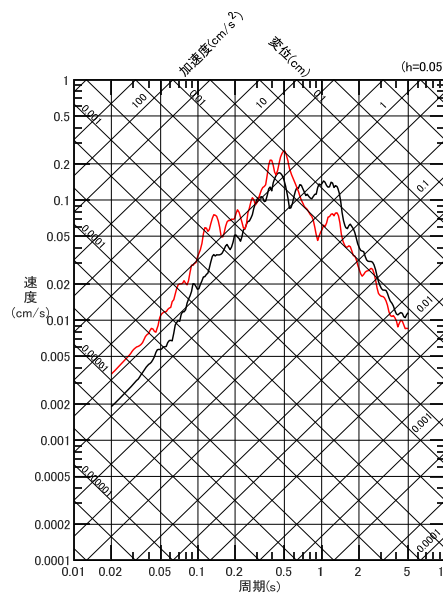
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m

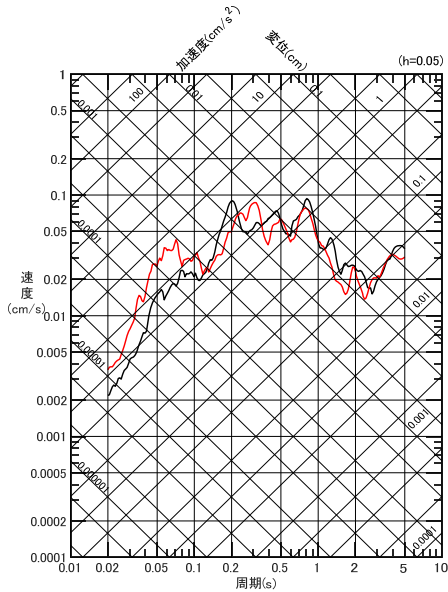
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域6(1/3)



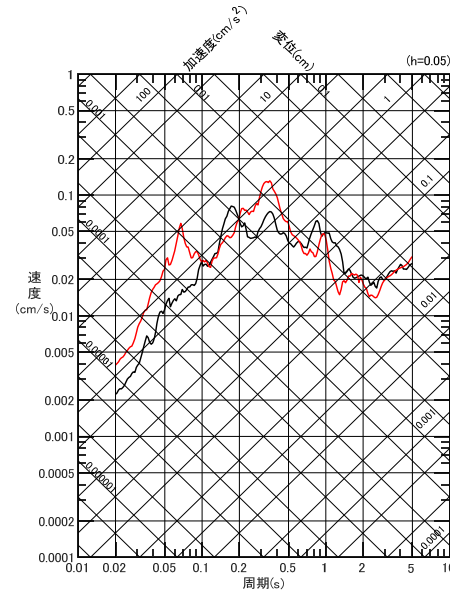
No.1 1994/06/17 04:14 M3.8

No.2 1997/03/06 15:50 M5.1

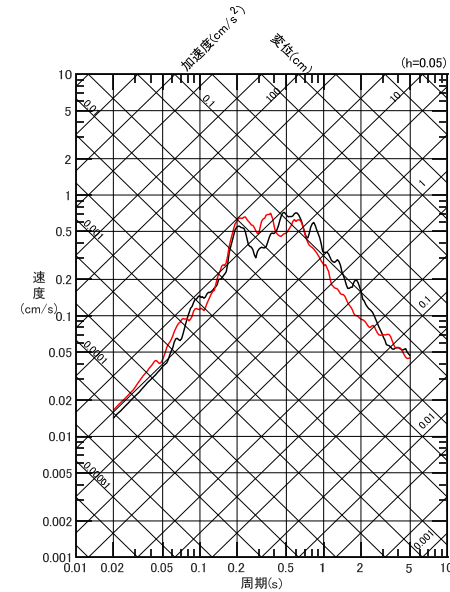
コメントNo.S3-14



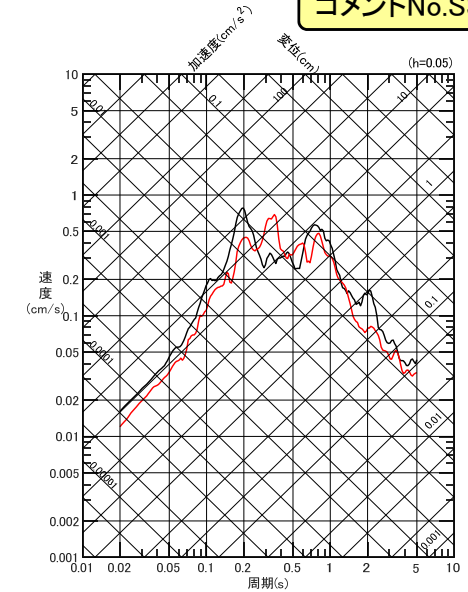
NS成分



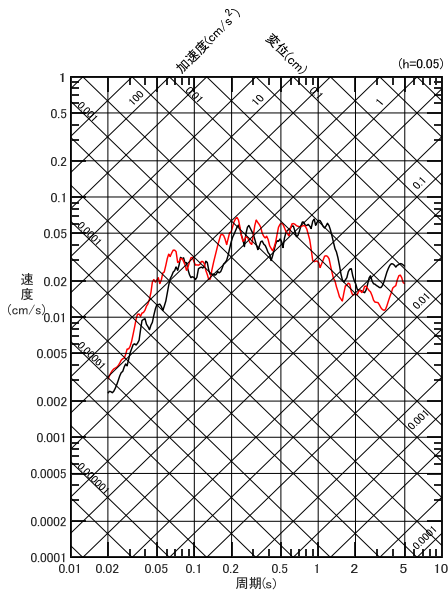
EW成分



NS成分



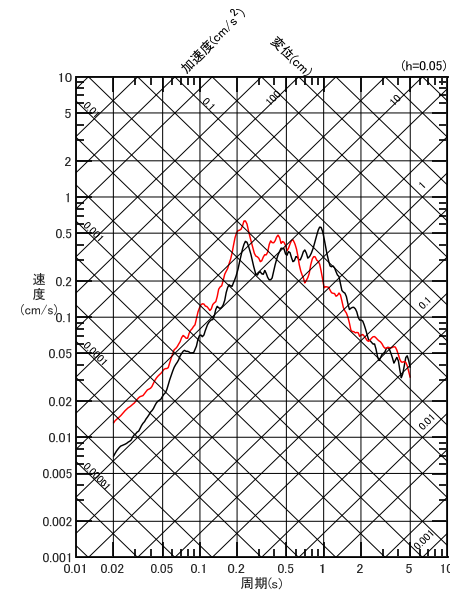
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

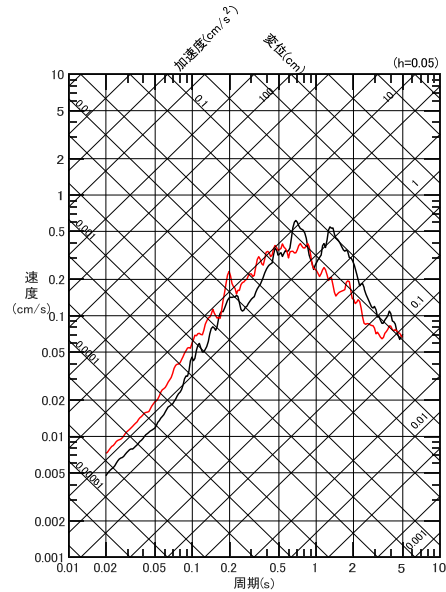
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域6(2/3)



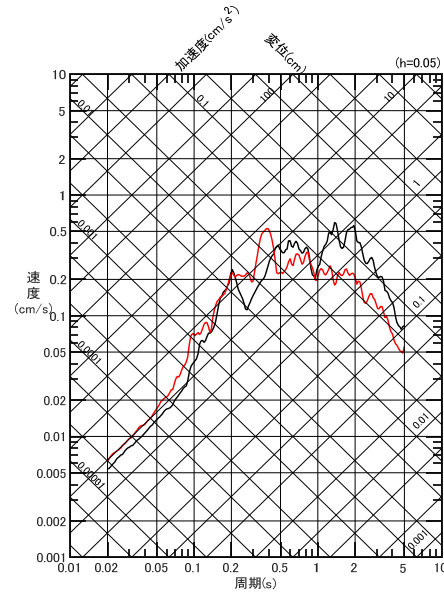
No.3 1997/11/23 12:50 M5. 8

No.4 2005/10/18 01:13 M5. 4

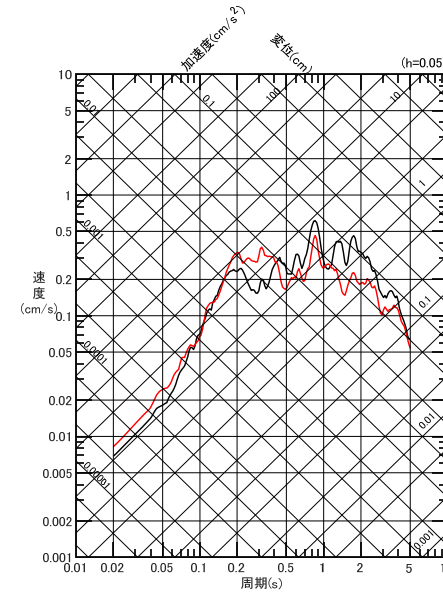
コメントNo.S3-14



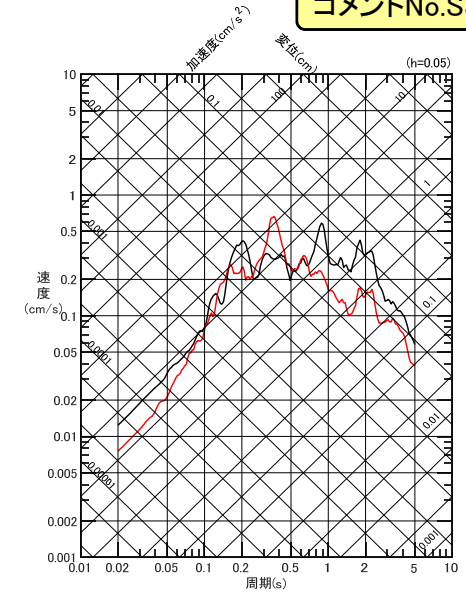
NS成分



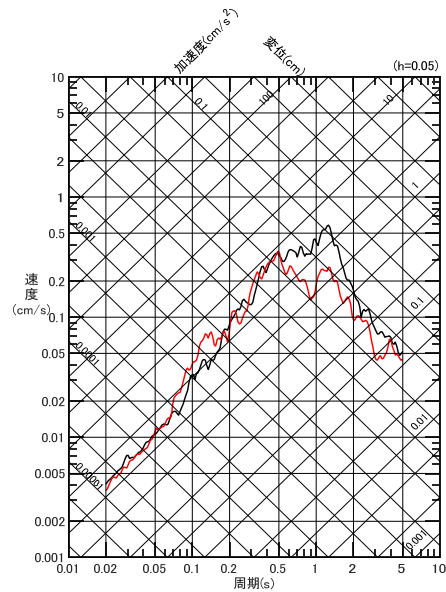
EW成分



NS成分



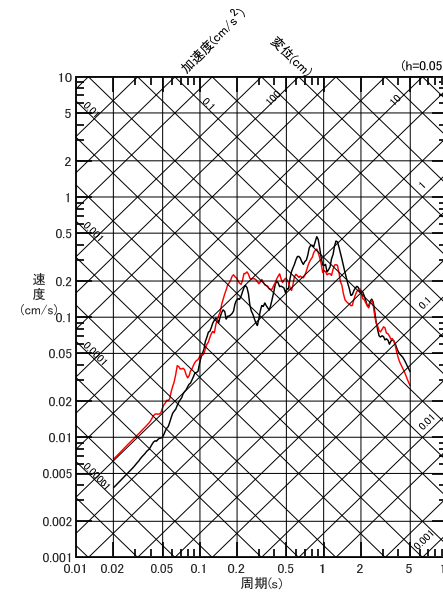
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m

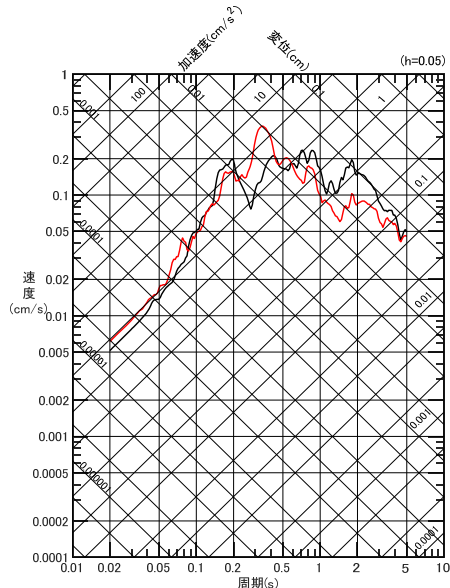
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域6(3/3)



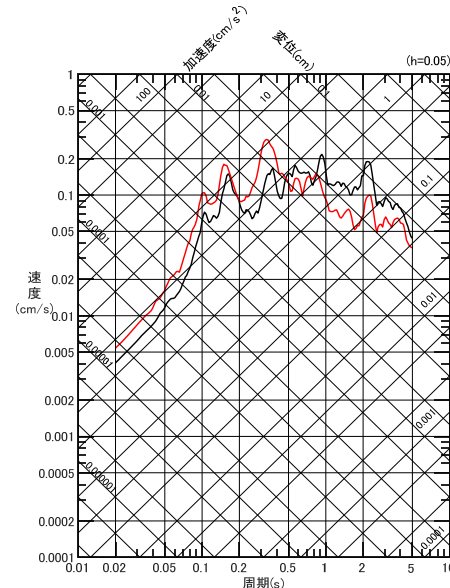
No.5 2005/10/18 01:15 M5.3

No.6 2009/08/24 14:26 M5.4

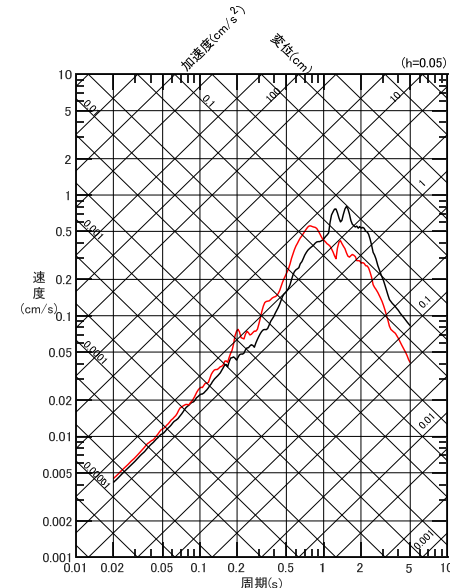
コメントNo.S3-14



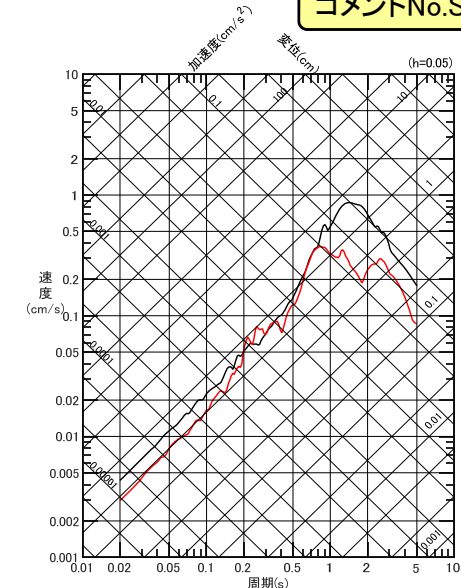
NS成分



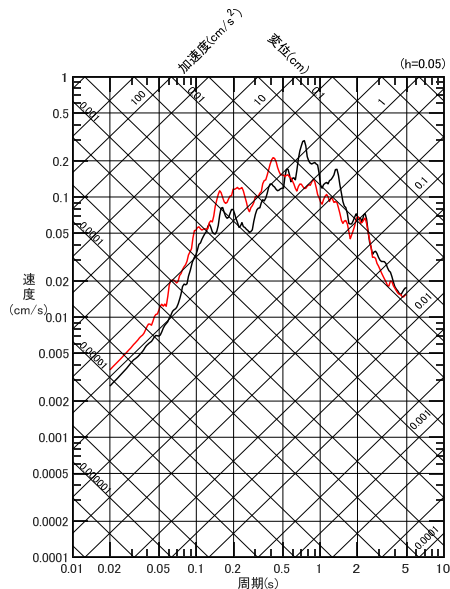
EW成分



NS成分



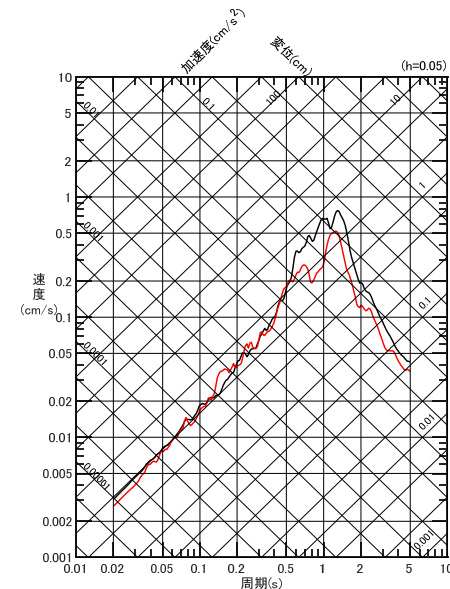
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m

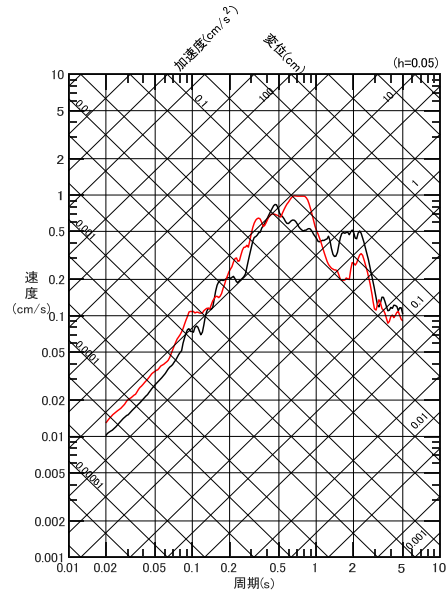
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域7(1/7)



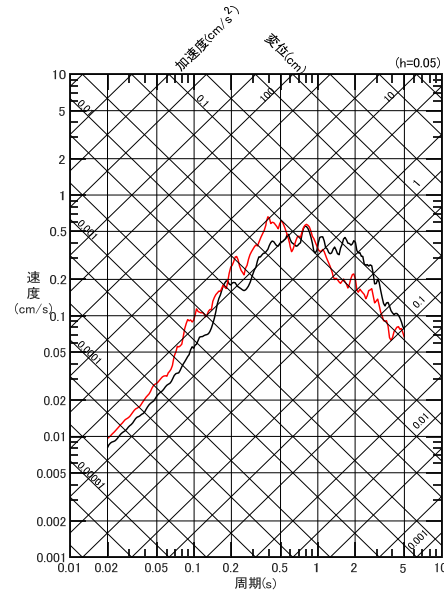
No.1 1993/07/12 23:05 M5. 5

No.2 1993/07/12 23:22 M5. 2

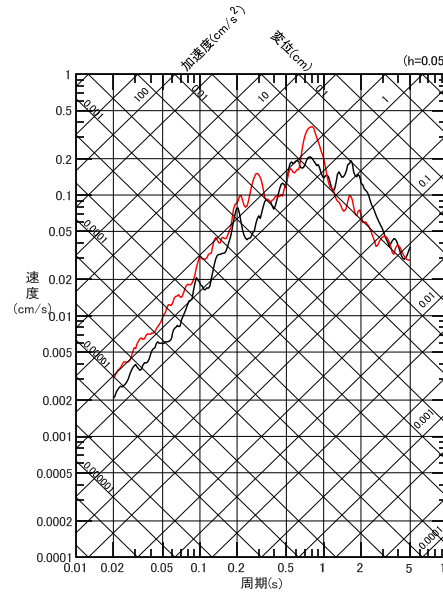
コメントNo.S3-14



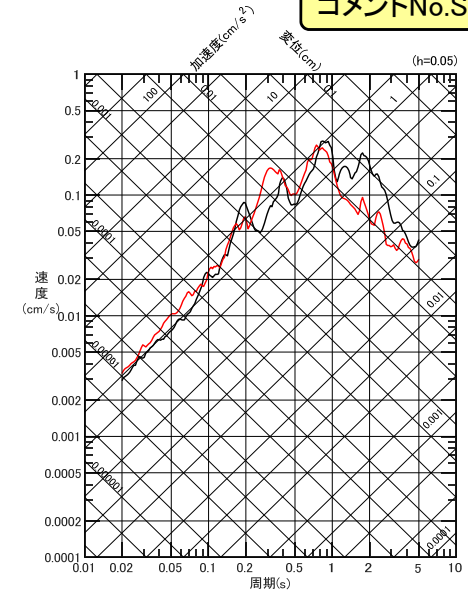
NS成分



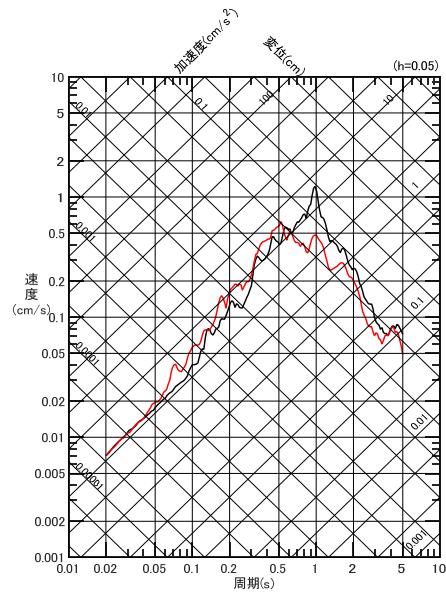
EW成分



NS成分



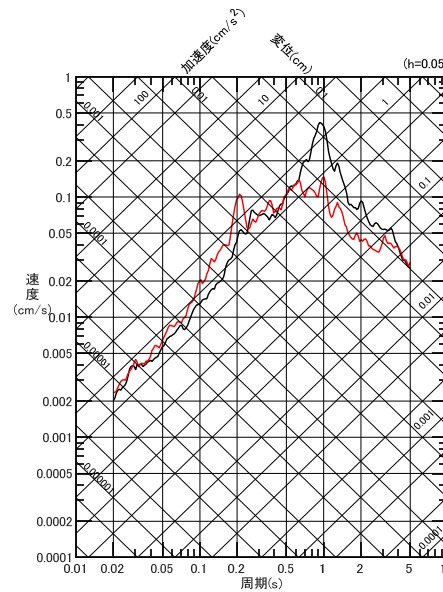
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m

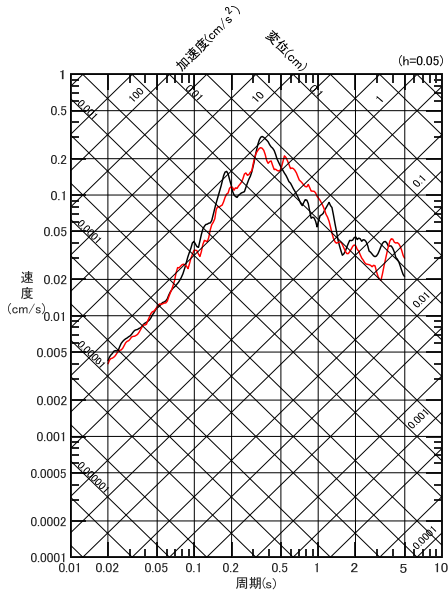
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域7(2/7)



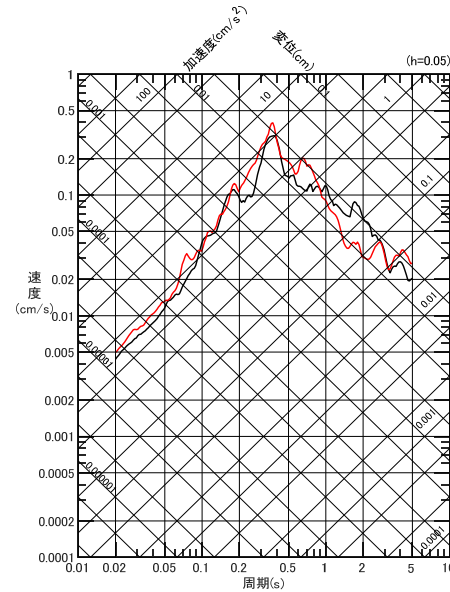
No.3 1993/07/12 23:29 M4. 6

No.4 1993/07/13 00:20 M4. 7

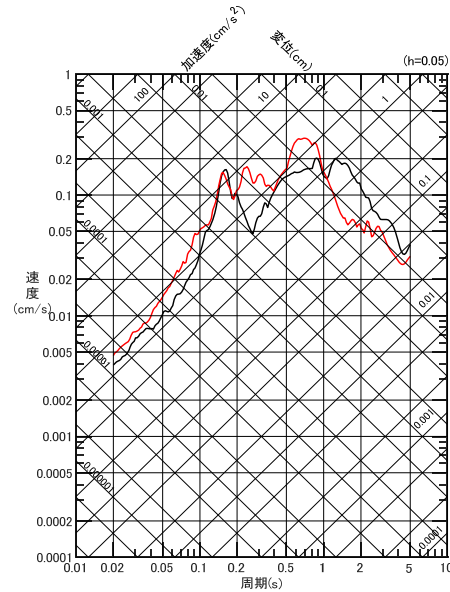
コメントNo.S3-14



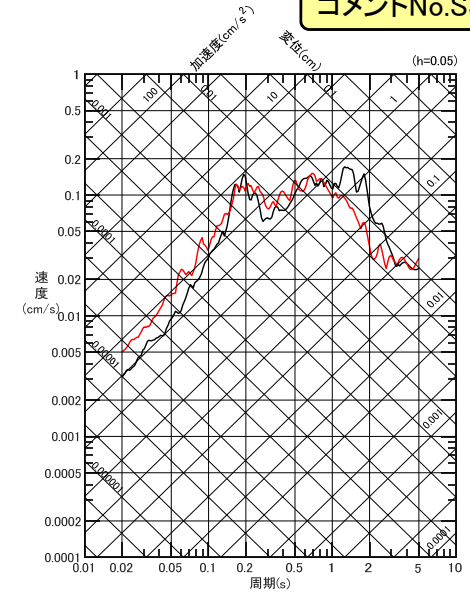
NS成分



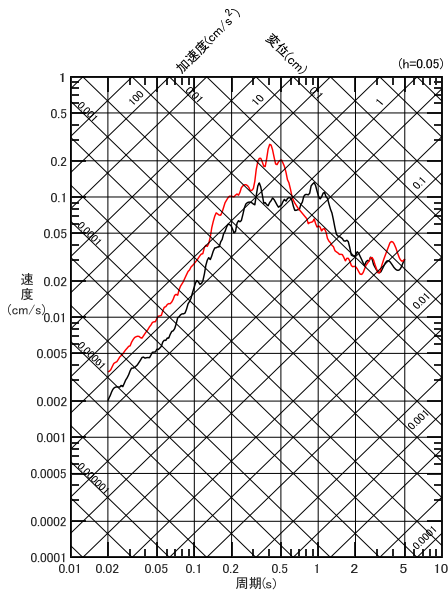
EW成分



NS成分



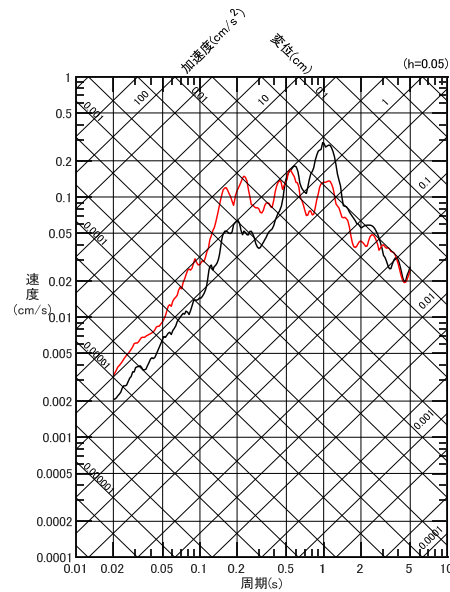
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

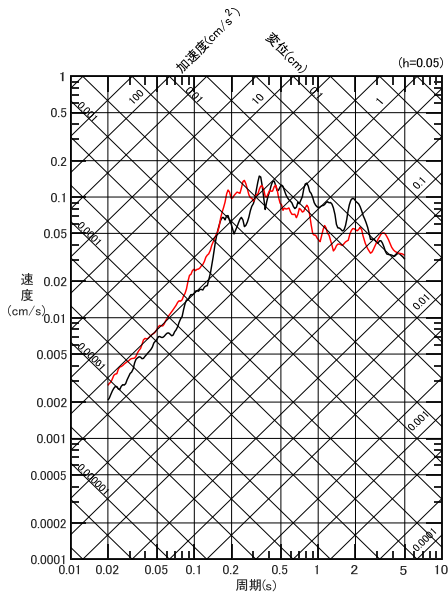
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域7(3/7)



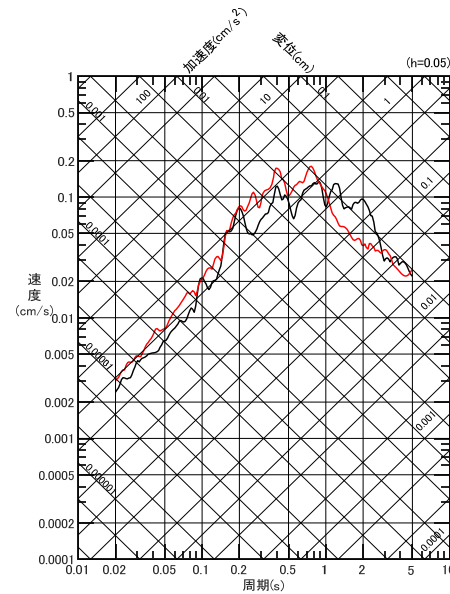
No.5 1993/07/13 00:25 M4.7

No.6 1993/07/13 08:52 M5.0

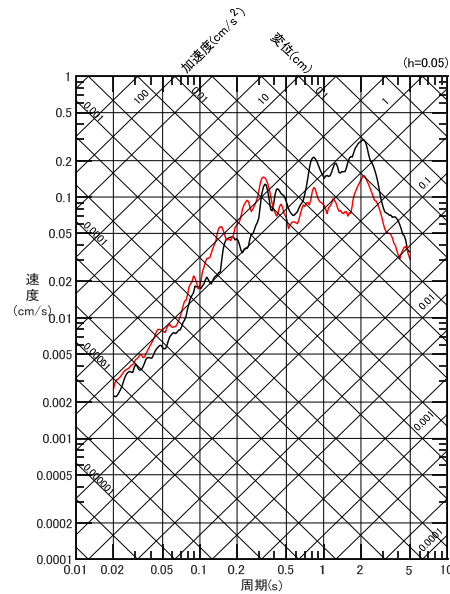
コメントNo.S3-14



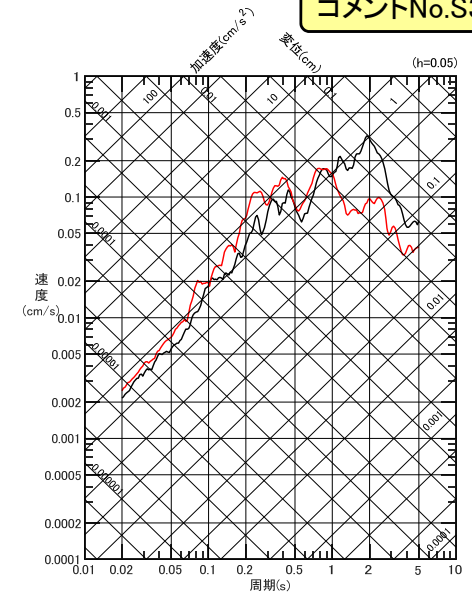
NS成分



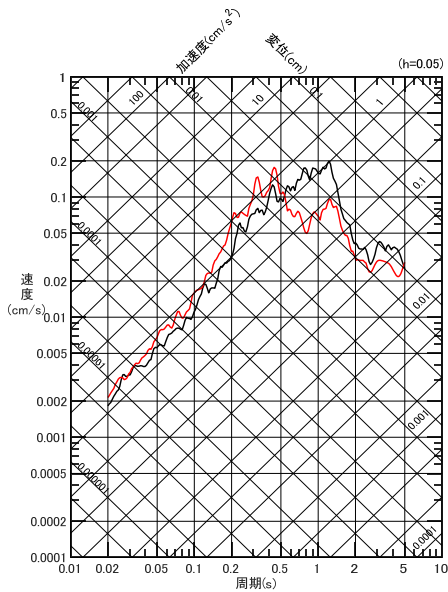
EW成分



NS成分



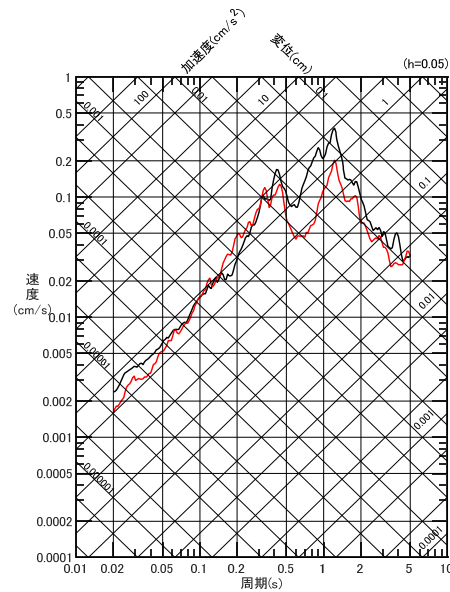
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

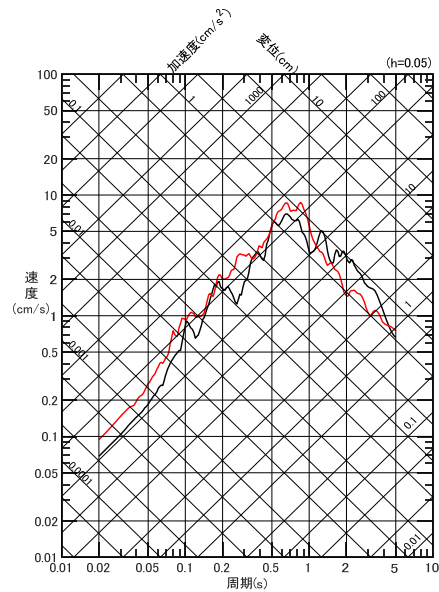
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域7(4/7)



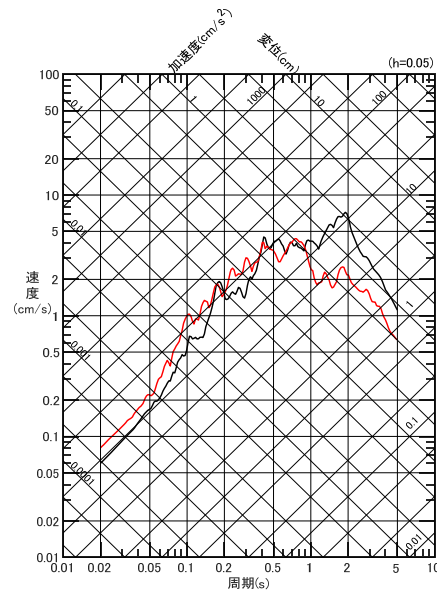
No.7 1993/08/08 04:42 M6.3

No.8 1993/08/12 10:02 M4.7

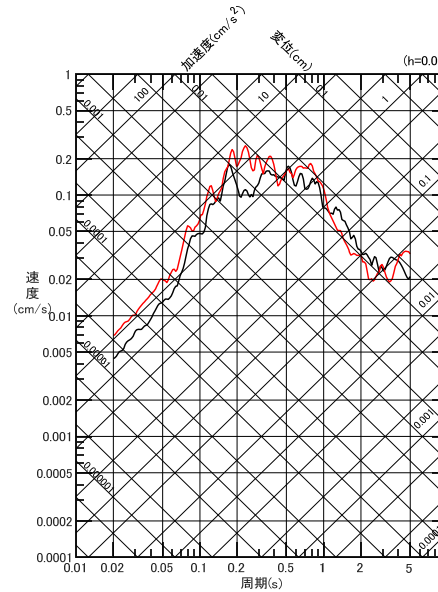
コメントNo.S3-14



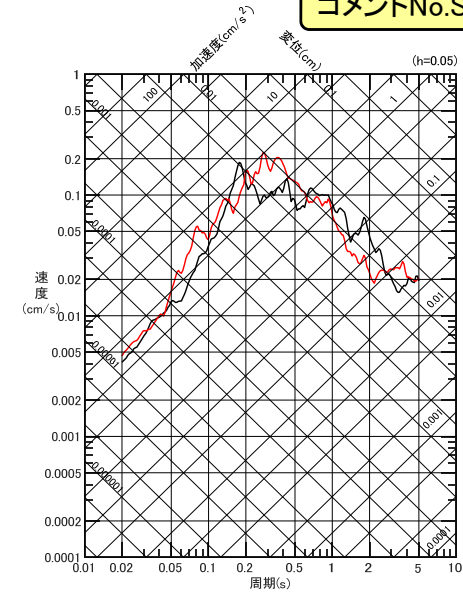
NS成分



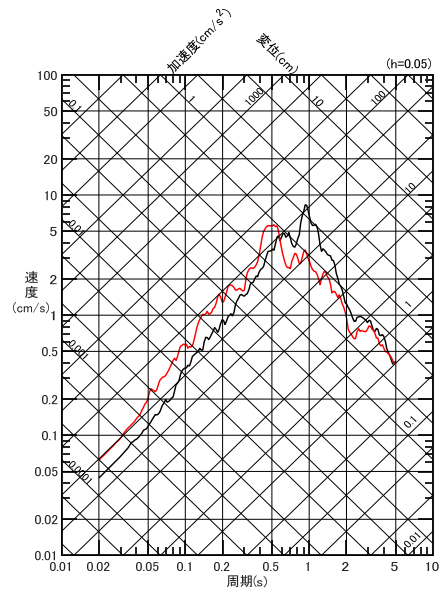
EW成分



NS成分



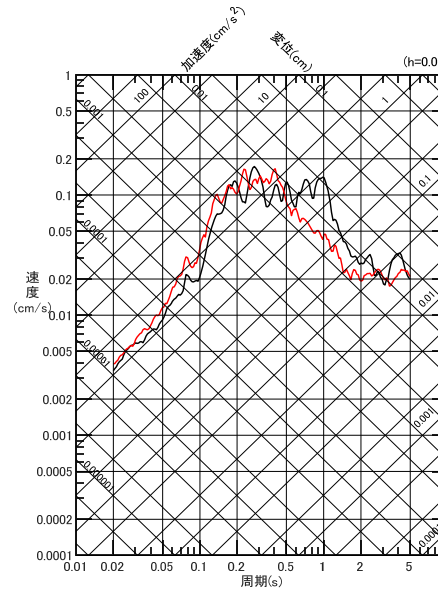
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m

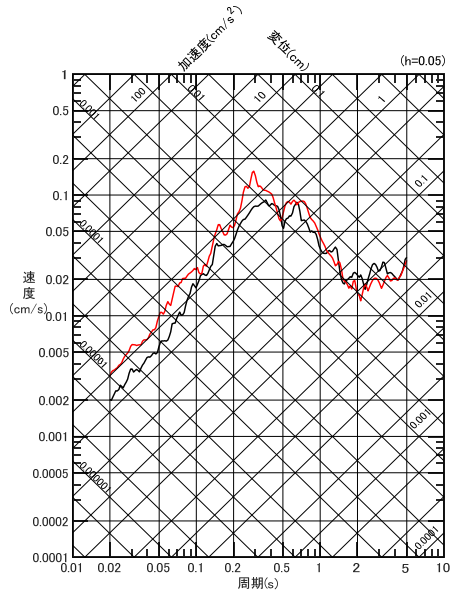
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域7(5/7)



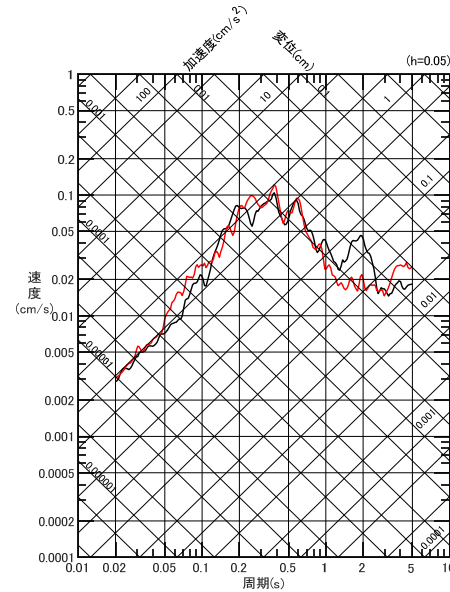
No.9 1993/08/15 18:18 M4.2

No.10 1993/08/23 22:15 M4.9

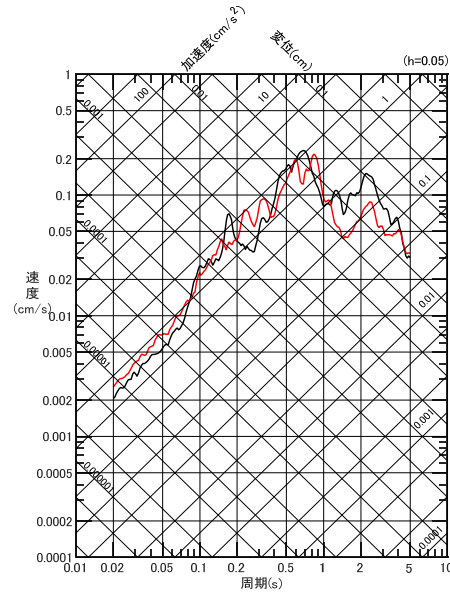
コメントNo.S3-14



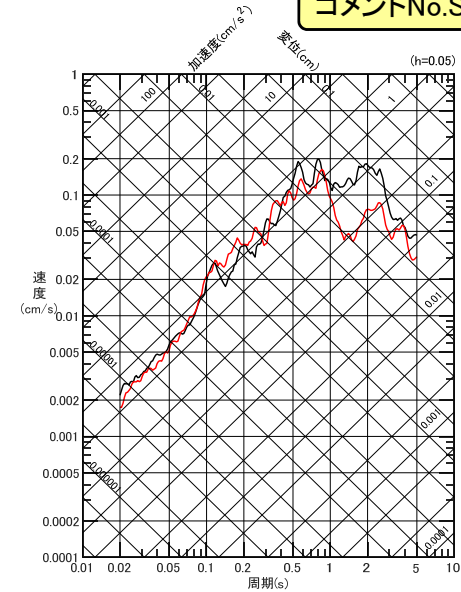
NS成分



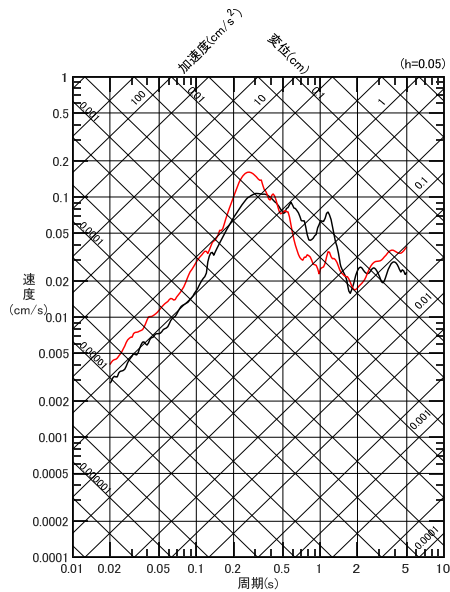
EW成分



NS成分



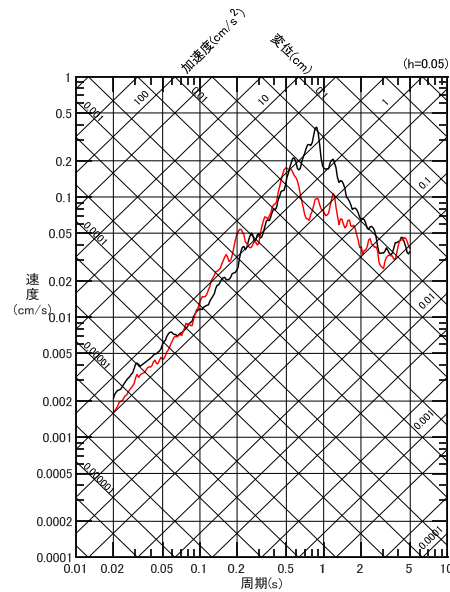
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

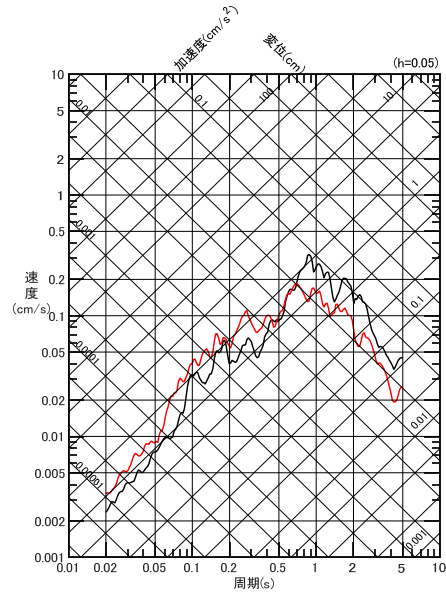
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域7(6/7)



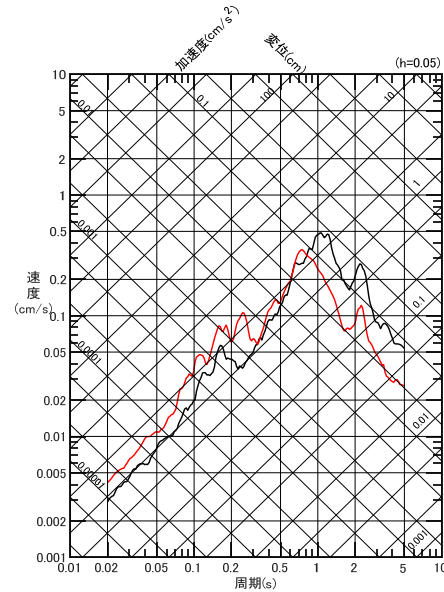
No.11 1996/12/01 02:55 M4.9

No.12 2006/02/24 17:51 M3.6

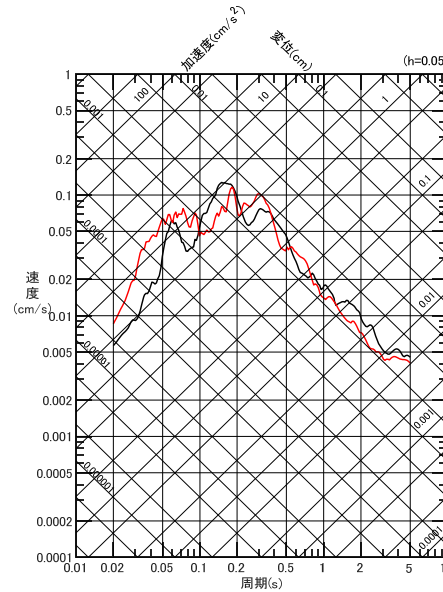
コメントNo.S3-14



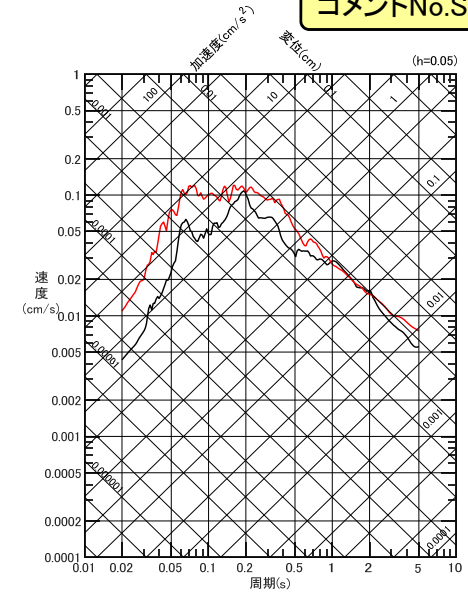
NS成分



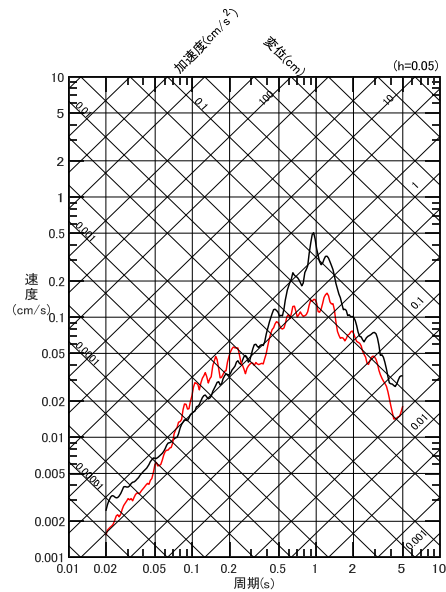
EW成分



NS成分



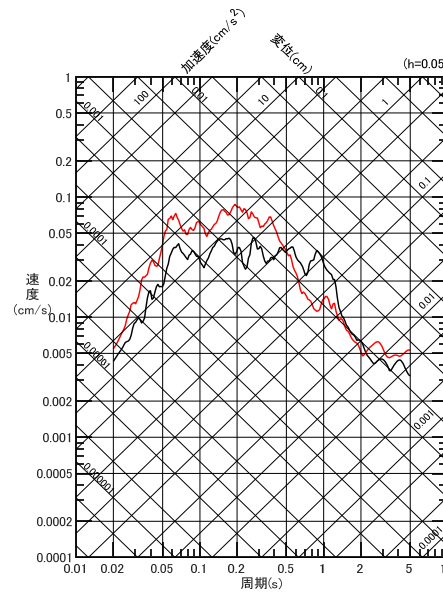
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m

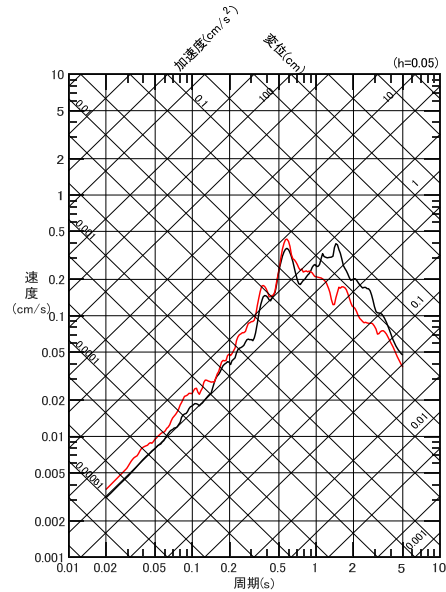
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域7(7/7)



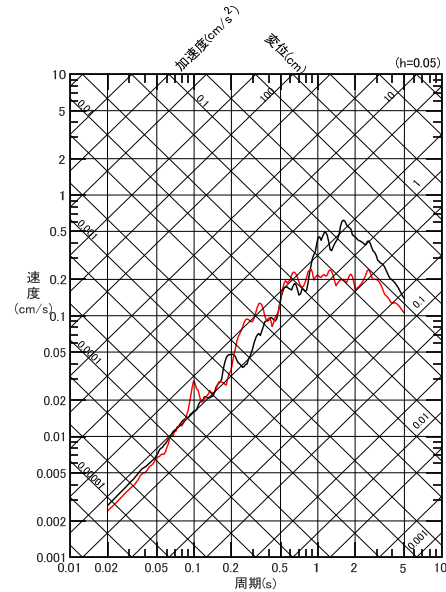
No.13 2008/09/22 16:31 M5. 6

No.14 2016/09/25 13:03 M3. 7

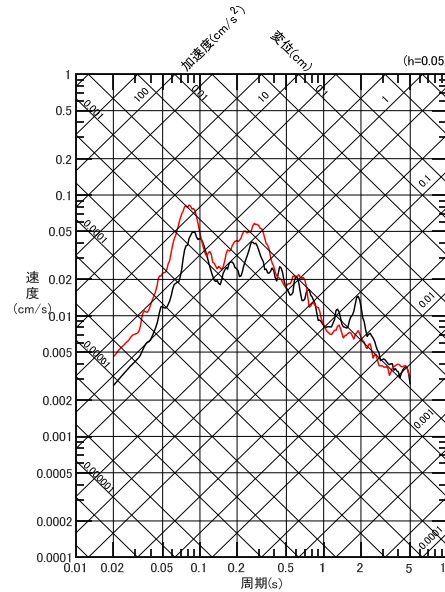
コメントNo.S3-14



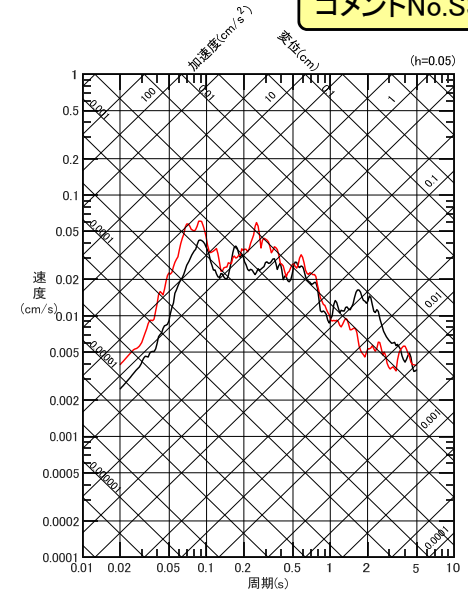
NS成分



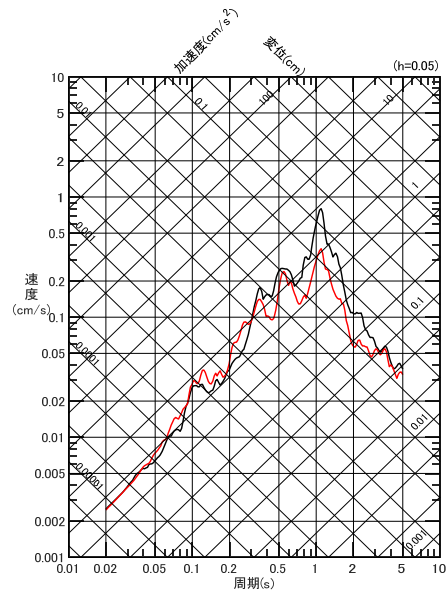
EW成分



NS成分



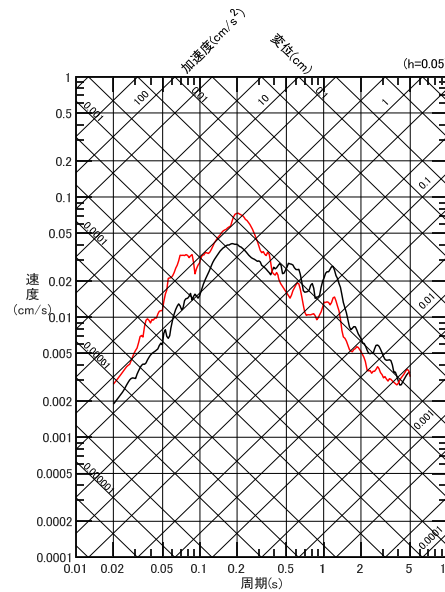
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m

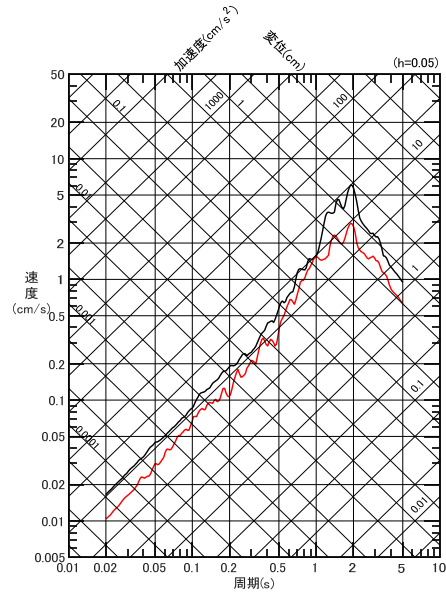
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域8(1/3)



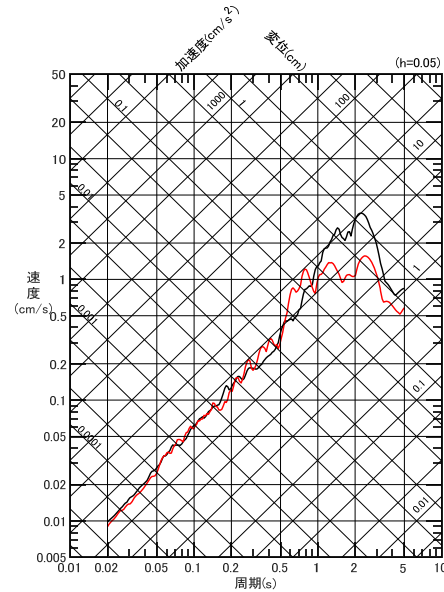
No.1 1992/08/24 15:59 M6.1

No.2 1993/07/12 22:17 M7.8

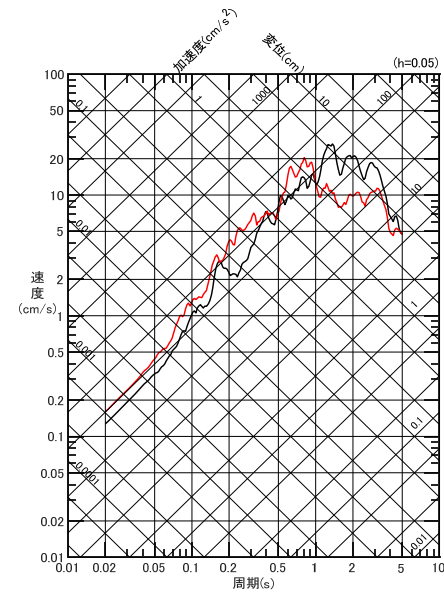
コメントNo.S3-14



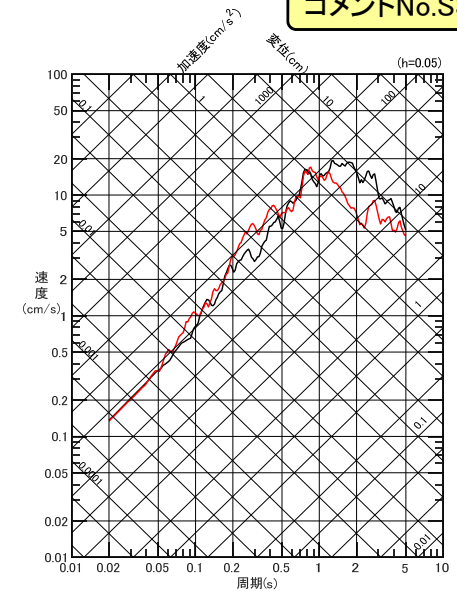
NS成分



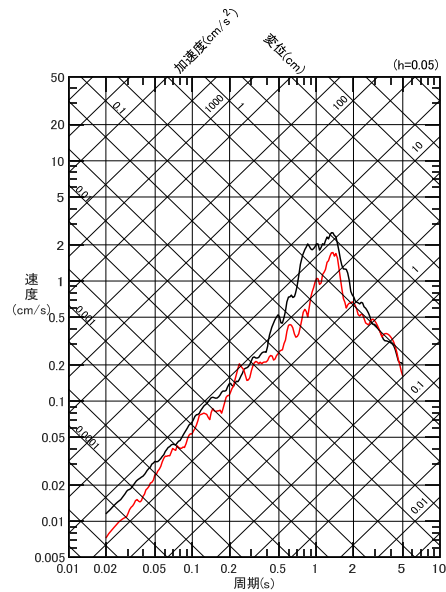
EW成分



NS成分



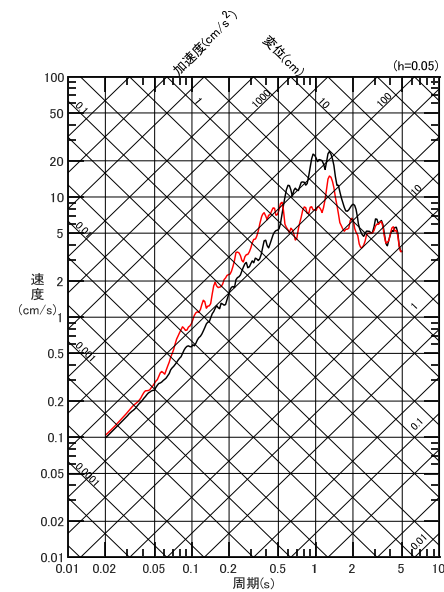
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

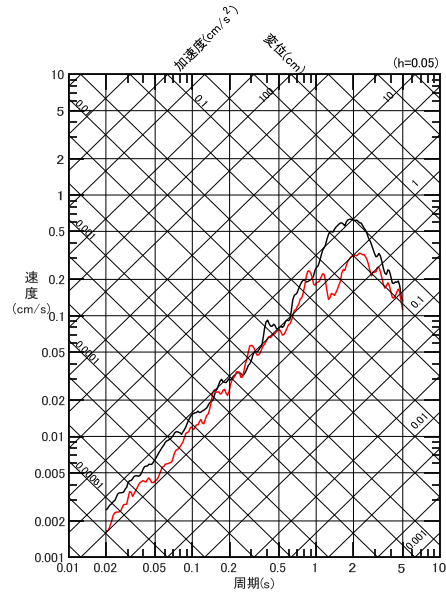
2. 異なる深度の応答スペクトル比に基づく検討に用いた各深度の応答スペクトル 領域8(2/3)



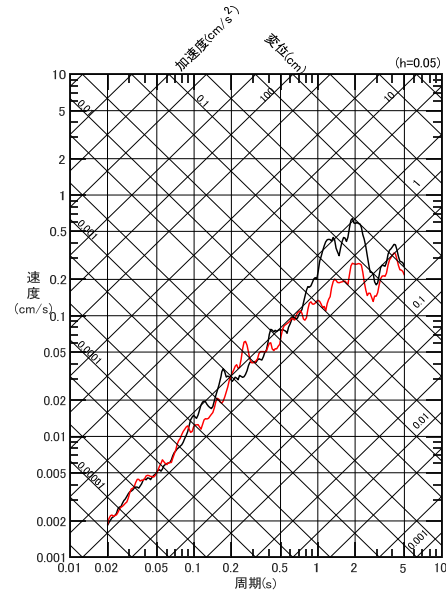
No.3 1993/07/12 23:45 M6.0

No.4 1993/07/13 01:01 M6.0

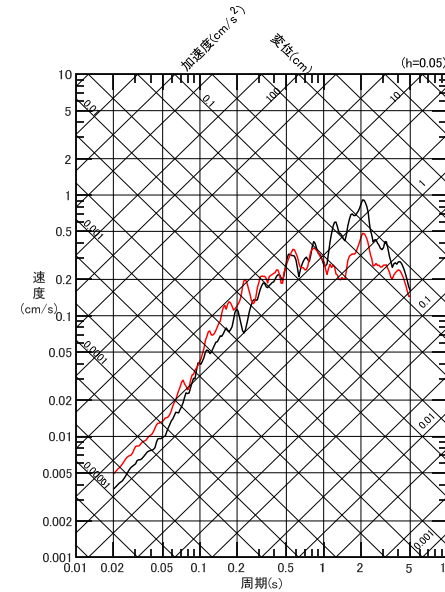
コメントNo.S3-14



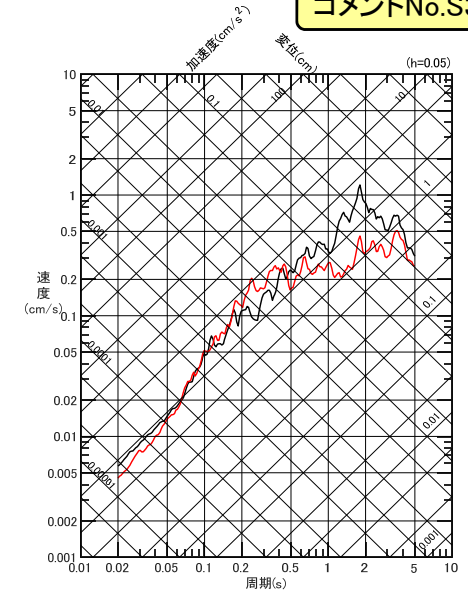
NS成分



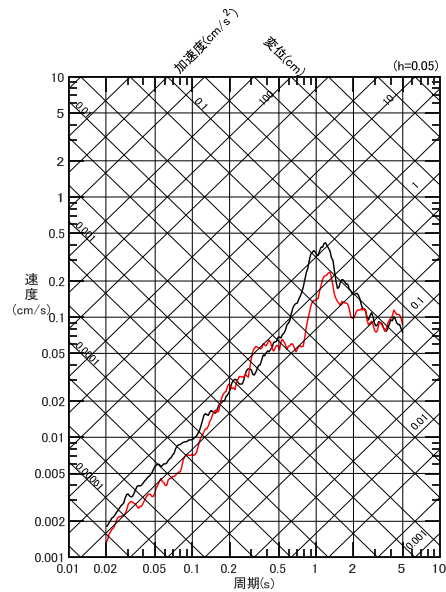
EW成分



NS成分



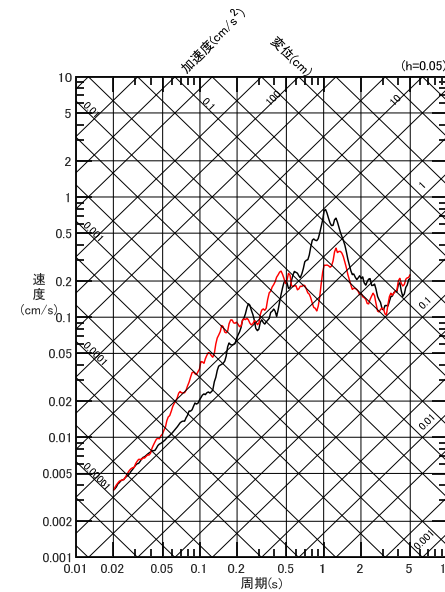
EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m



UD成分

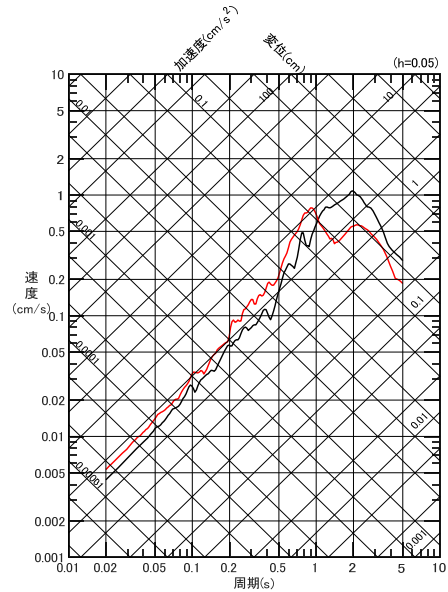
応答スペクトル

— T.P.-7.5m
 — T.P.-207.5m

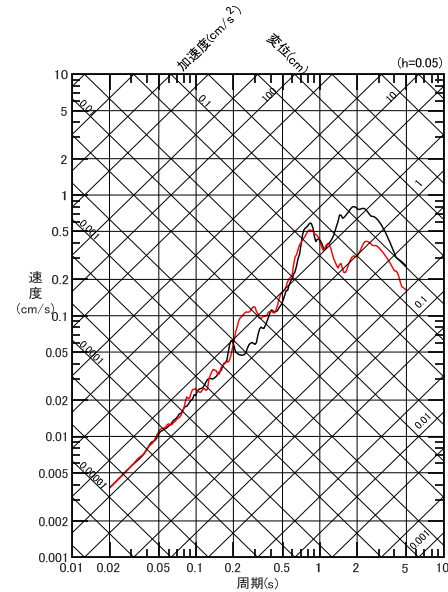


No.5 2007/08/22 16:26 M5. 4

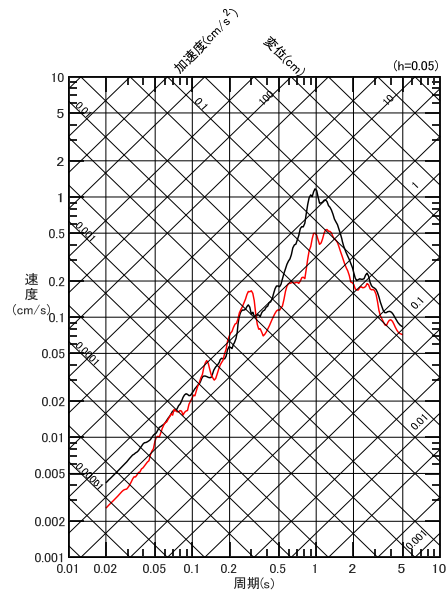
コメントNo.S3-14



NS成分



EW成分



UD成分

応答スペクトル

— T.P.-7.5m
— T.P.-207.5m

(余白)

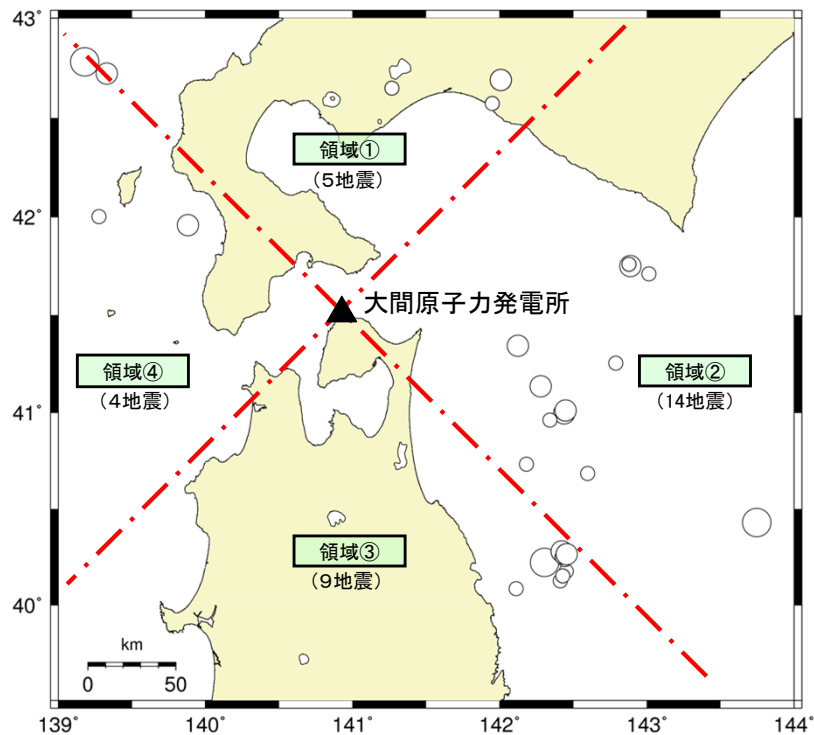
3. 解放基盤表面における地震動の特徴に関する検討に用いた地震観測記録

3. 解放基盤表面における地震動の特徴に関する検討に用いた地震観測記録 地震諸元一覧

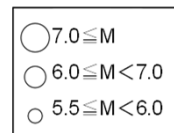


第822回審査会合
机上配布資料4
P.39 再掲

検討に用いた地震の諸元



検討対象地震の震央分布



- 規模 $M \geq 5.5$
- 震源距離 $\leq 202\text{km}$
- 震源深さ $\leq 60\text{km}$

領域①北側(5地震)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震源距離 (km)
			北緯 (°)	東経 (°)			
1 ^{※1}	1993/07/12	22:17	42.782	139.180	35	7.8	174 ^{※3}
2 ^{※1}	1993/07/13	01:01	42.723	139.330	29	6.0	189
3	2014/07/08	18:05	42.650	141.267	3	5.6	130
4	2018/09/06	03:07	42.690	142.007	37	6.7	163
5	2018/09/06	03:20	42.572	141.948	36	5.5	150

- 各地震の諸元は気象庁地震カタログ及び気象庁震源リストに基づく。
- ※1 : 領域①と領域④の境界付近に位置しているため、両領域で共通して使用。
- ※2 : UD成分は、感度劣化による影響が認められたため解析に用いていない。
- ※3 : Kakehi and Irikura (1997)による震源モデルにより算定した等価震源距離。
- ※4 : Nakahara et al. (1998)による震源モデルにより算定した等価震源距離。

領域②東側(14地震)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震源距離 (km)
			北緯 (°)	東経 (°)			
1	1993/11/24	05:07	41.253	142.788	48	5.6	166
2	1994/12/28	21:19	40.430	143.745	0	7.6	158 ^{※4}
3	1994/12/30	00:29	40.733	142.180	53	5.6	146
4	1995/02/06	22:51	41.139	142.269	56	5.6	133
5	1997/02/20	16:55	41.760	142.874	49	5.9	172
6 ^{※2}	2001/08/14	05:11	40.996	142.437	38	6.4	145
7 ^{※2}	2003/04/17	02:59	40.961	142.342	40	5.6	140
8	2005/02/26	21:37	40.685	142.596	45	5.7	174
9	2011/08/01	02:35	41.710	143.013	37	5.5	180
10	2011/11/24	19:25	41.750	142.887	43	6.2	172
11	2012/05/24	00:02	41.344	142.124	60	6.1	119
12	2014/08/10	12:43	41.134	142.279	51	6.1	132
13	2017/09/10	17:44	41.758	142.877	43	5.6	171
14	2018/01/24	19:51	41.008	142.447	34	6.3	144

領域③南側(9地震)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震源距離 (km)
			北緯 (°)	東経 (°)			
1	1989/11/06	17:56	40.177	142.452	39	5.5	200
2	1993/02/25	18:27	40.238	142.443	28	5.9	193
3	1995/01/07	07:37	40.223	142.306	48	7.2	191
4	1995/01/07	11:36	40.280	142.421	38	6.2	190
5	2009/02/15	18:24	40.250	142.424	36	5.9	192
6	2011/03/17	13:13	40.126	142.412	31	5.9	201
7	2012/01/28	09:22	40.153	142.427	36	5.7	200
8	2015/02/17	13:46	40.085	142.112	50	5.7	194
9	2017/09/27	05:22	40.267	142.455	35	6.1	193

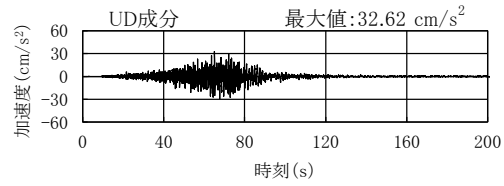
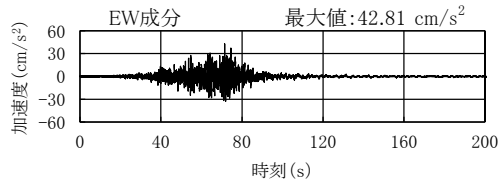
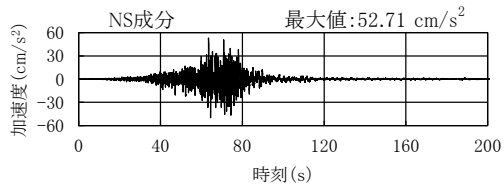
領域④西側(4地震)

No.	発震日	発震時刻	震央位置		深さ (km)	規模 M	震源距離 (km)
			北緯 (°)	東経 (°)			
1 ^{※1}	1993/07/12	22:17	42.782	139.180	35	7.8	174 ^{※3}
2	1993/07/12	23:05	42.002	139.275	13	5.5	147
3 ^{※1}	1993/07/13	01:01	42.723	139.330	29	6.0	189
4	1993/08/08	04:42	41.958	139.882	24	6.3	102

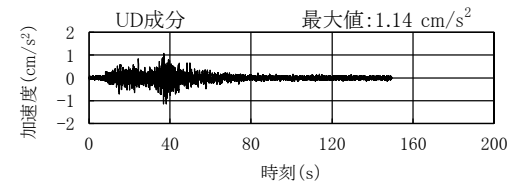
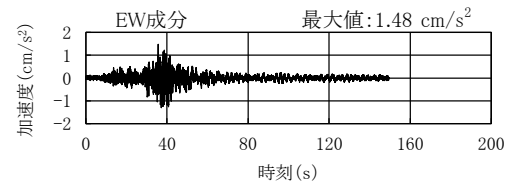
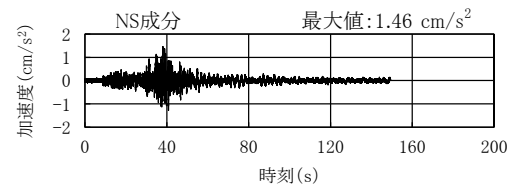
3. 解放基盤表面における地震動の特徴に関する検討に用いた地震観測記録 領域①(1/2)



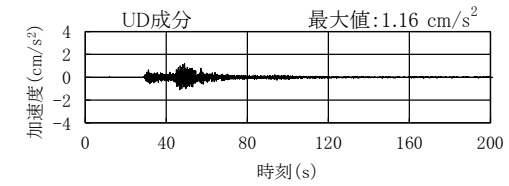
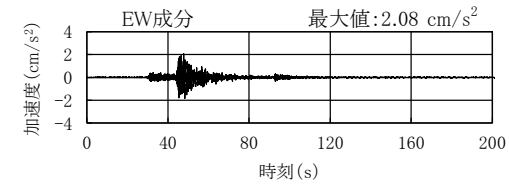
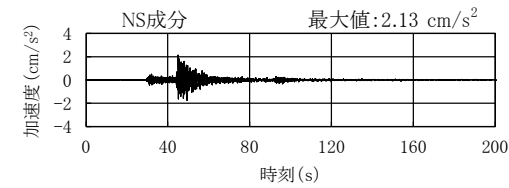
第822回審査会
机上配布資料4
P.40 再掲



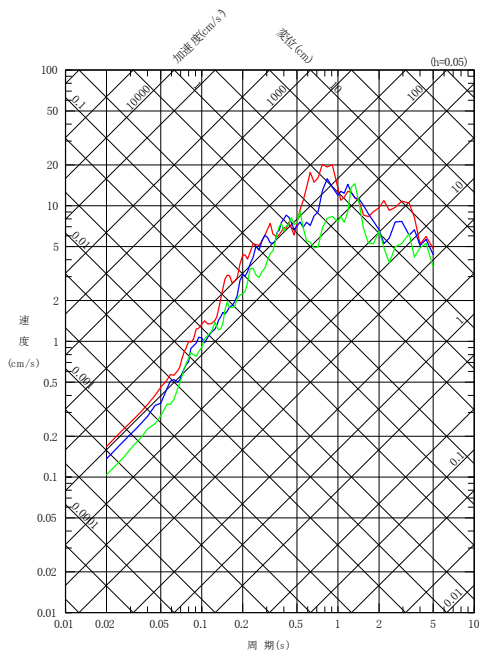
加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)



加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)

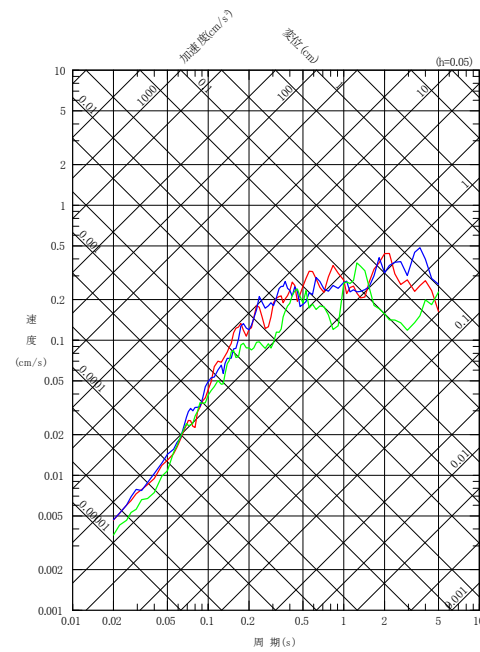


加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)



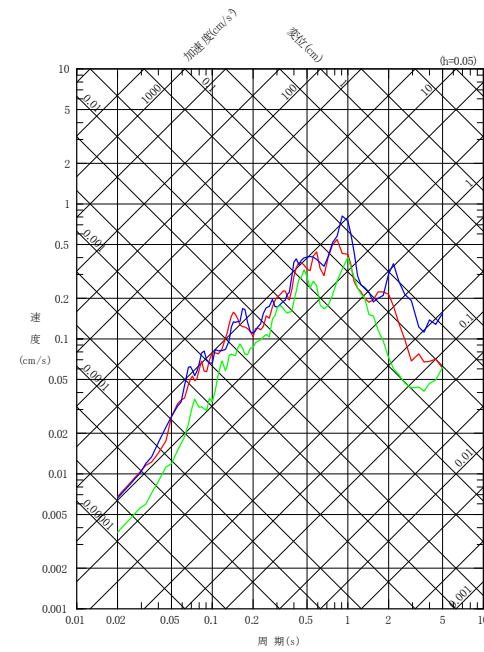
応答スペクトル (T.P. -207.5m)

No.1 1993/7/12 22:17 M7.8



応答スペクトル (T.P. -207.5m)

No.2 1993/7/13 1:01 M6.0



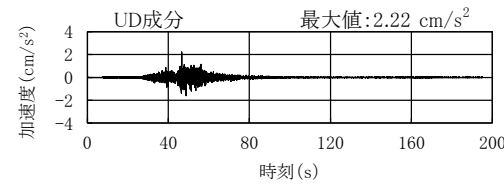
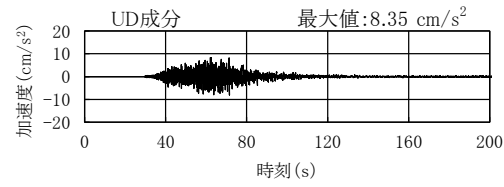
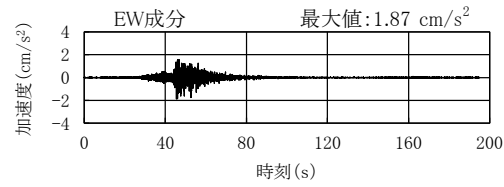
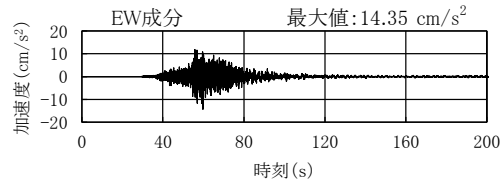
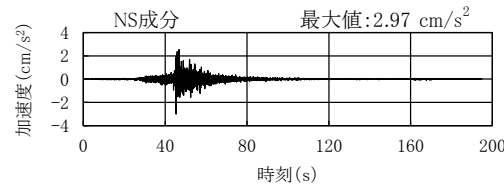
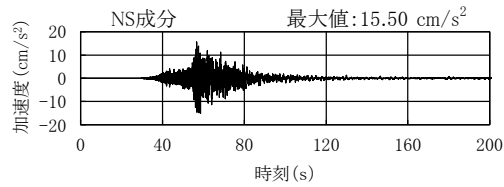
応答スペクトル (T.P. -207.5m)

No.3 2014/7/8 18:05 M5.6

3. 解放基盤表面における地震動の特徴に関する検討に用いた地震観測記録 領域①(2/2)

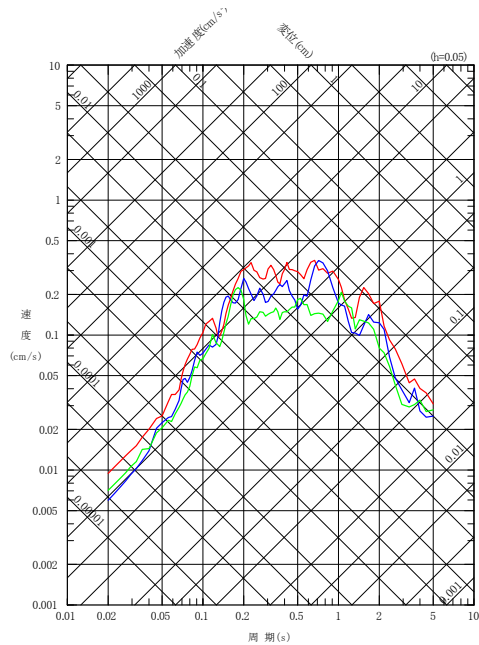
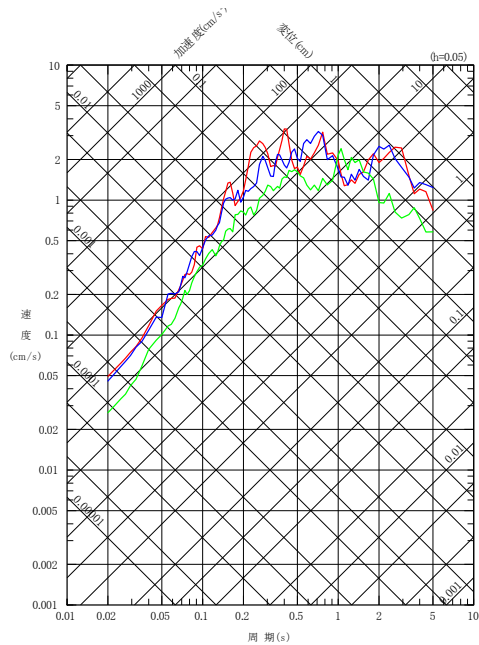


第822回審査会合
机上配布資料4 P.41 再掲



加速度時刻歴波形(T.P. -207.5m)

加速度時刻歴波形(T.P. -207.5m)



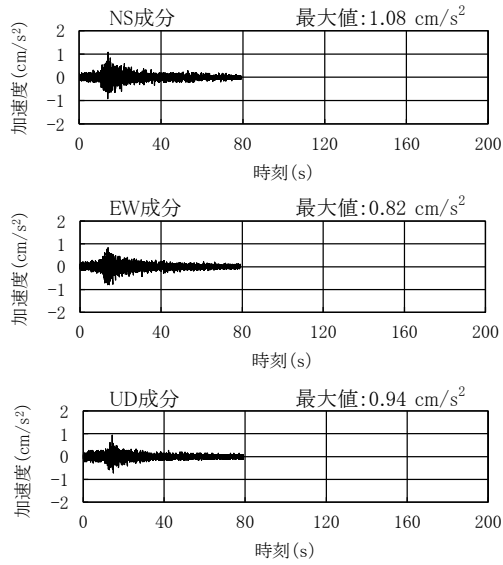
応答スペクトル(T.P. -207.5m)

応答スペクトル(T.P. -207.5m)

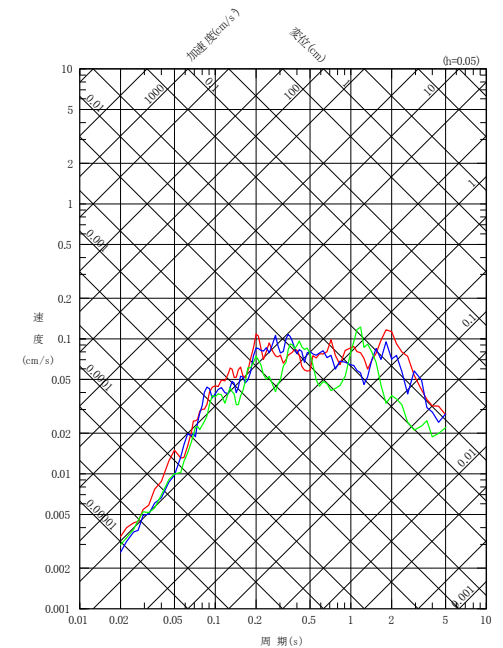
3. 解放基盤表面における地震動の特徴に関する検討に用いた地震観測記録 領域②(1/5)



第822回審査会合
机上配布資料4
P.42 再掲

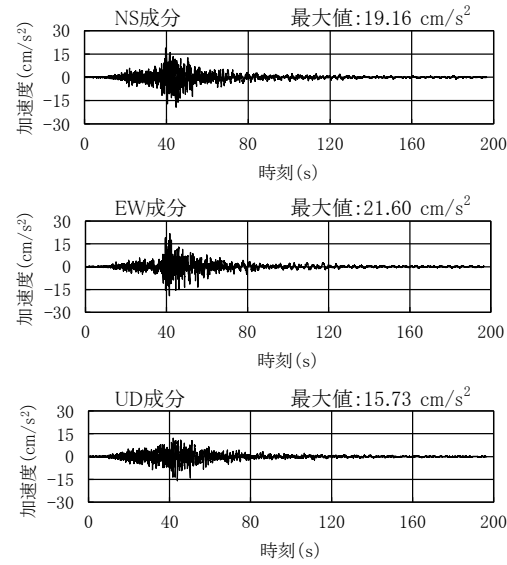


加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)

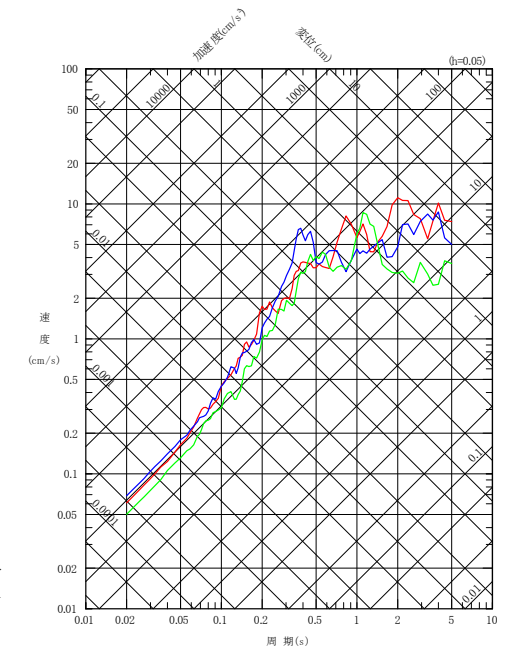


応答スペクトル (T.P. -207.5m)

No.1 1993/11/24 5:07 M5.6

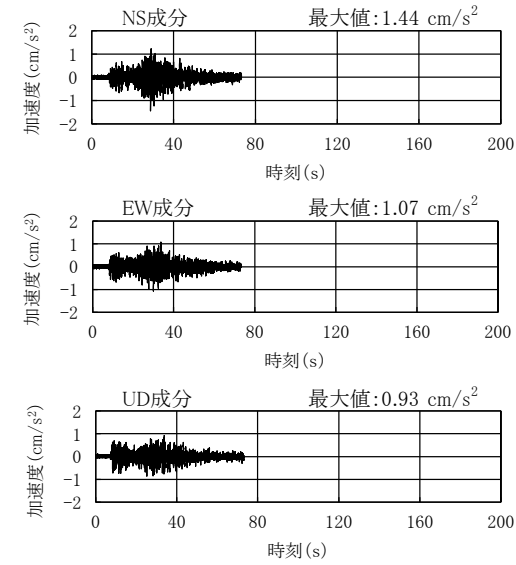


加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)

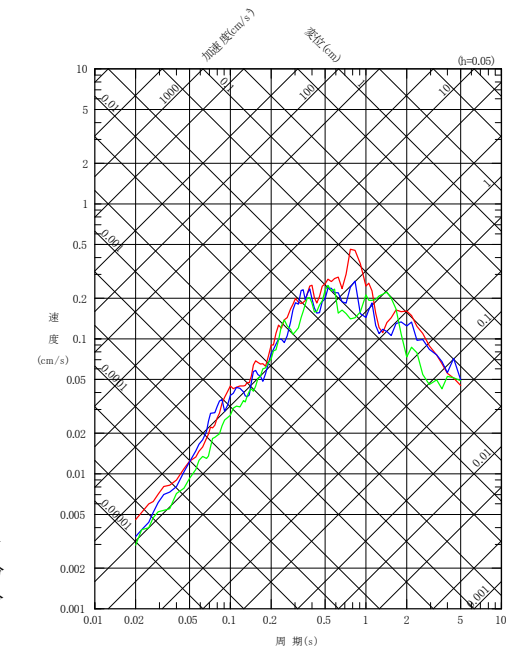


応答スペクトル (T.P. -207.5m)

No.2 1994/12/28 21:19 M7.6



加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)



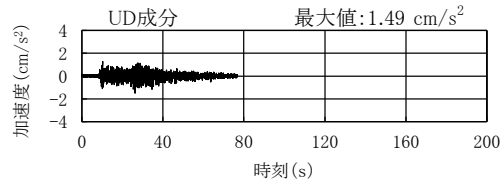
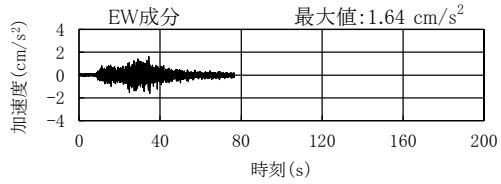
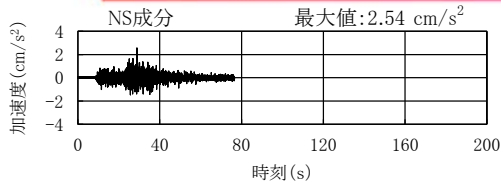
応答スペクトル (T.P. -207.5m)

No.3 1994/12/30 0:29 M5.6

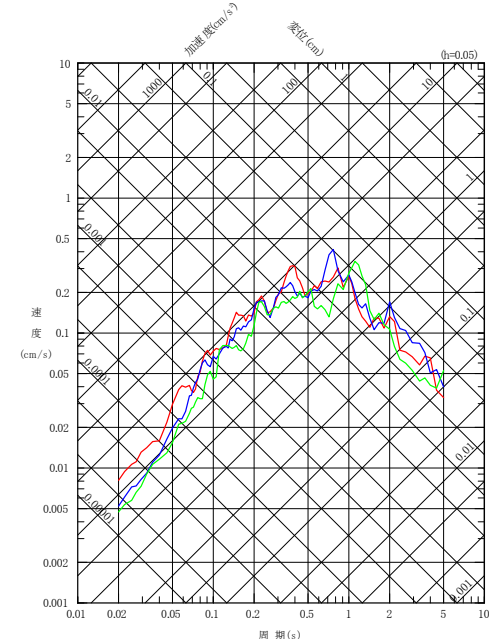
3. 解放基盤表面における地震動の特徴に関する検討に用いた地震観測記録 領域②(2/5)



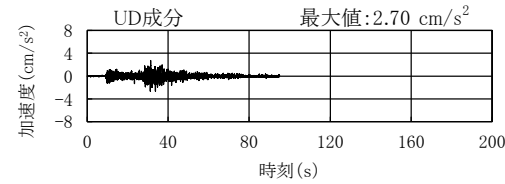
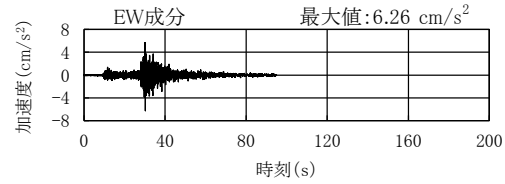
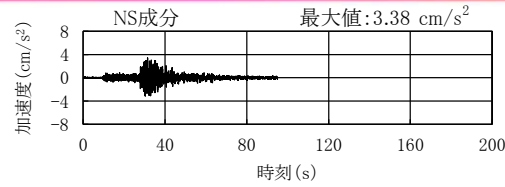
第822回審査会合
机上配布資料4
P.43 再掲



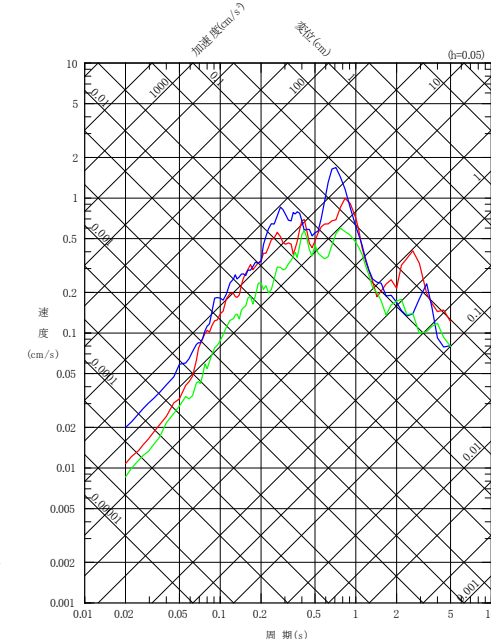
加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)



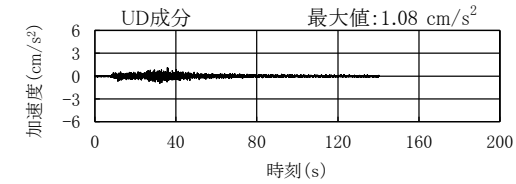
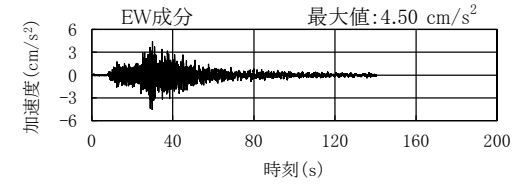
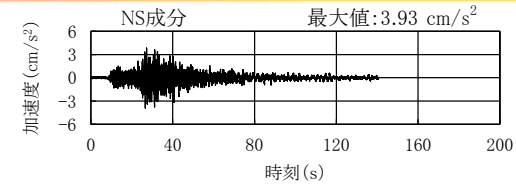
応答スペクトル (T.P. -207.5m)



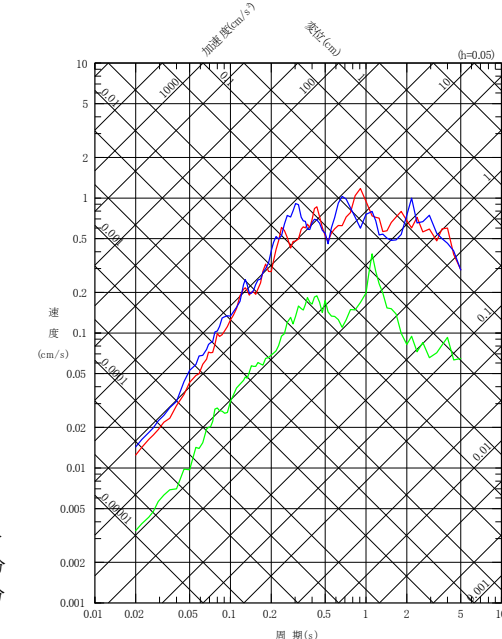
加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)



応答スペクトル (T.P. -207.5m)



加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)



応答スペクトル (T.P. -207.5m)

No.4 1995/2/6 22:51 M5.6

No.5 1997/2/20 16:55 M5.9

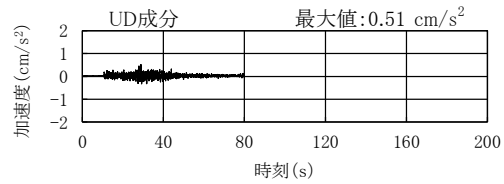
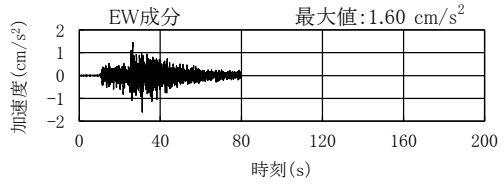
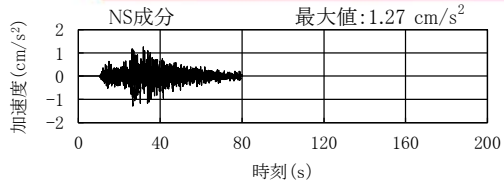
No.6 2001/8/14 5:11 M6.4

※ : T.P.-207.5mのUD成分の観測記録は、地震計の感度低下による影響が見られる。

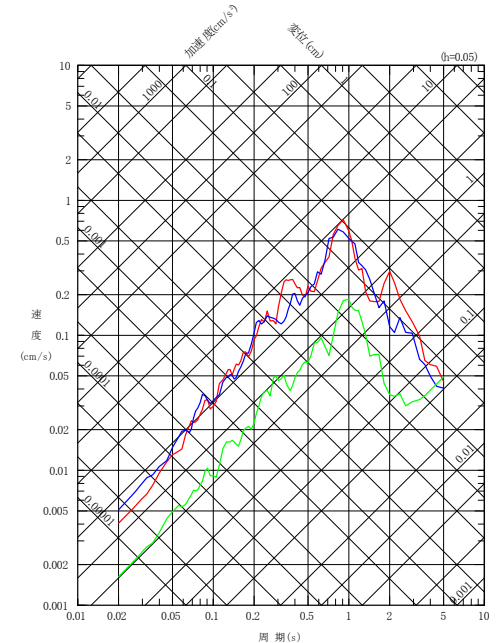
3. 解放基盤表面における地震動の特徴に関する検討に用いた地震観測記録 領域②(3/5)



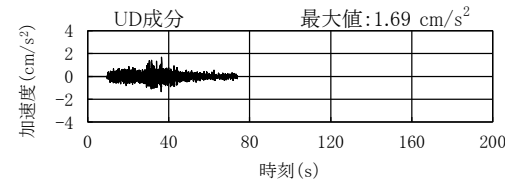
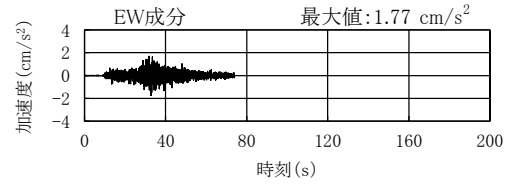
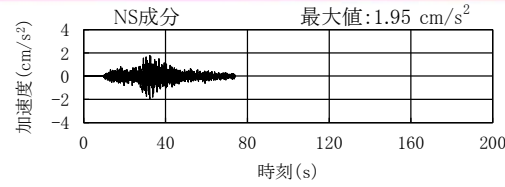
第822回審査会合
机上配布資料4
P.44 再掲



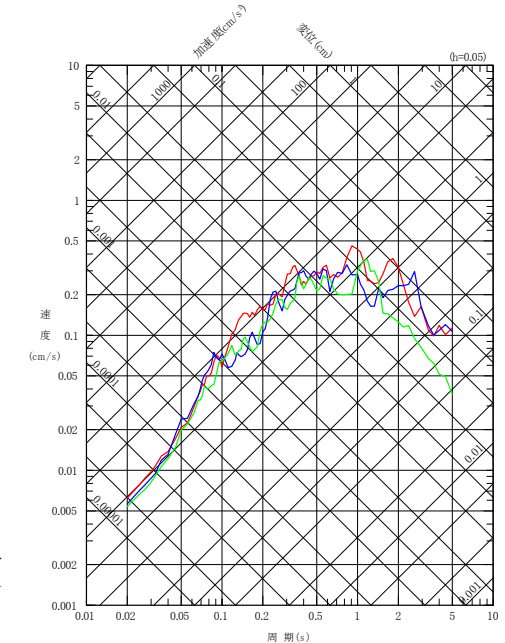
加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)



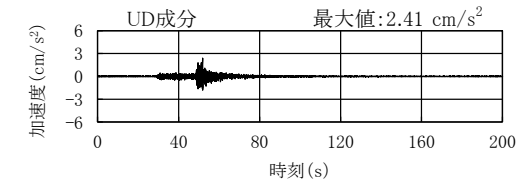
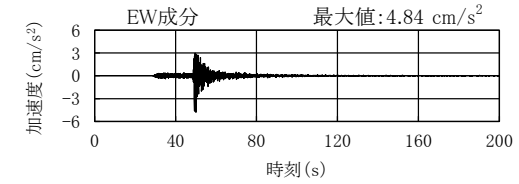
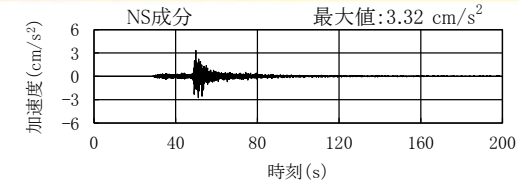
応答スペクトル (T.P. -207.5m)



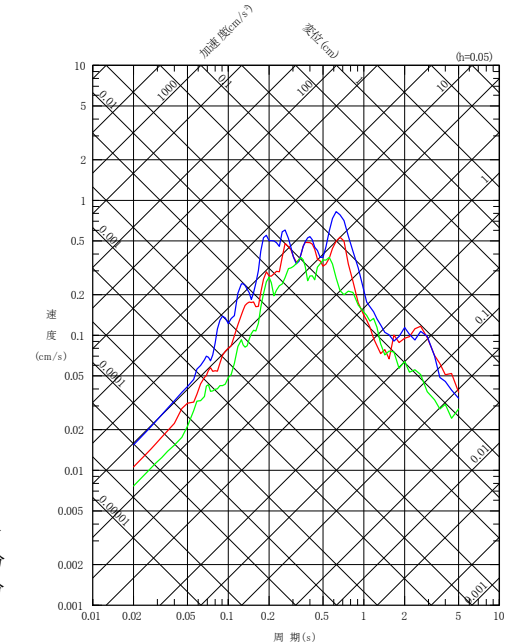
加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)



応答スペクトル (T.P. -207.5m)



加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)



応答スペクトル (T.P. -207.5m)

No.7 2003/4/17 2:59 M5.6

No.8 2005/2/26 21:37 M5.7

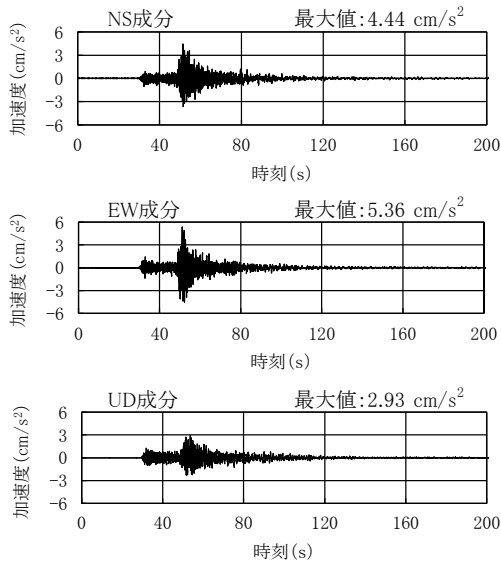
No.9 2011/8/1 2:35 M5.5

※ : T.P.-207.5mのUD成分の観測記録は、地震計の感度低下による影響が見られる。

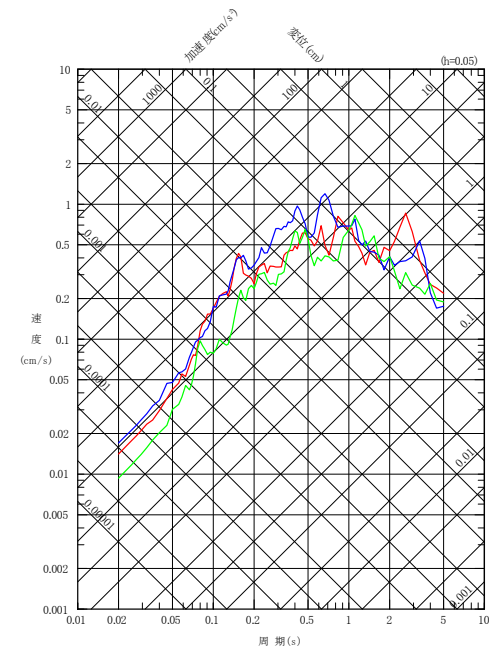
3. 解放基盤表面における地震動の特徴に関する検討に用いた地震観測記録 領域②(4/5)



第822回審査会合
机上配布資料4
P.45 再掲

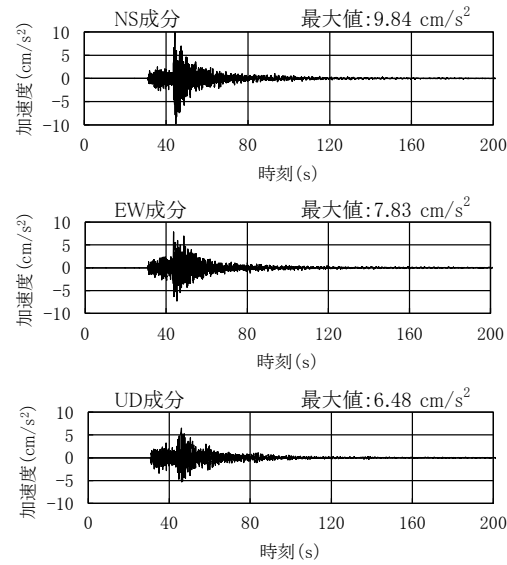


加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)

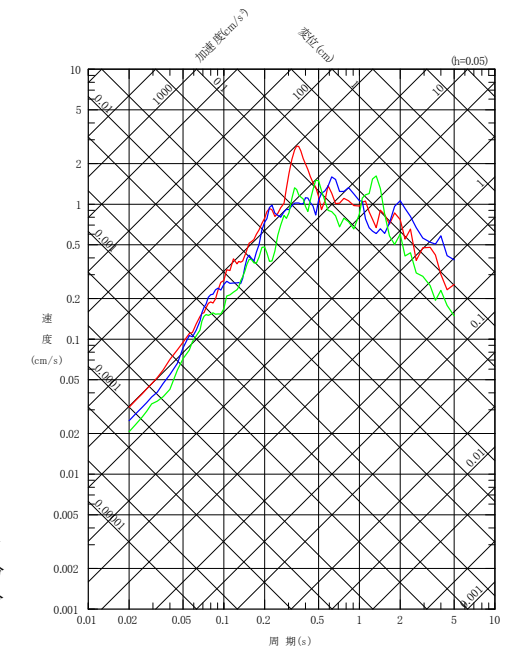


応答スペクトル (T.P. -207.5m)

No.10 2011/11/24 19:25 M6.2

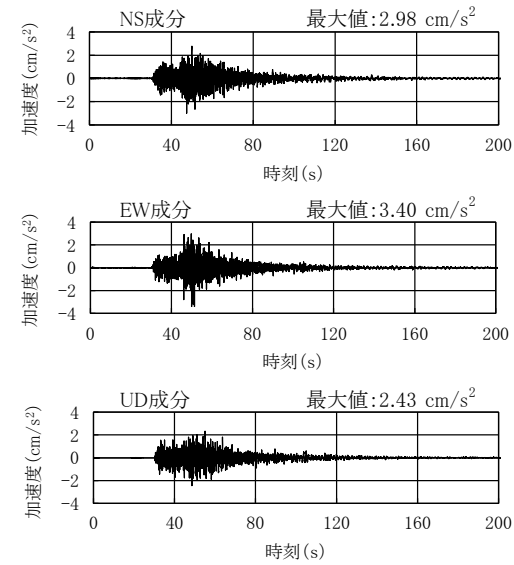


加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)

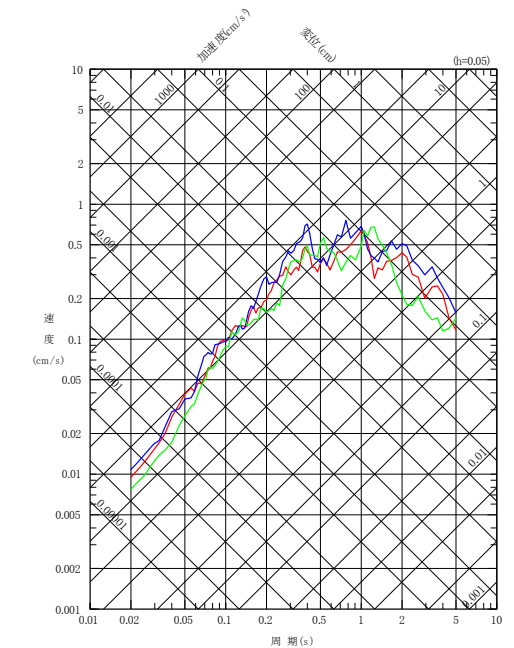


応答スペクトル (T.P. -207.5m)

No.11 2012/5/24 0:02 M6.1



加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)



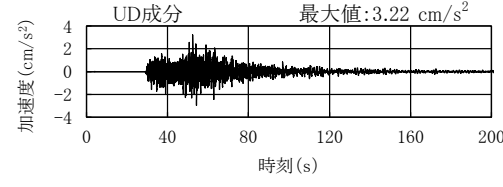
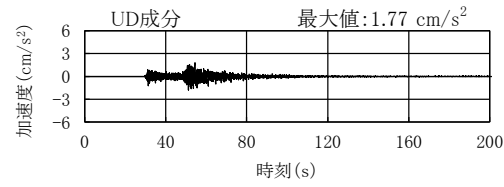
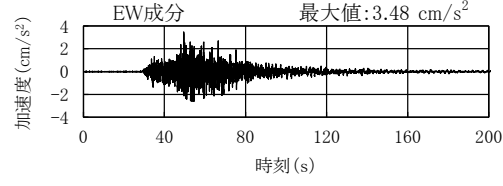
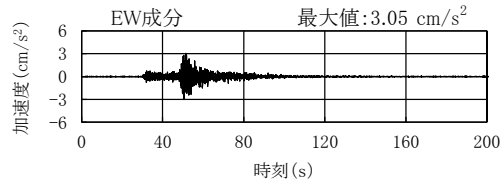
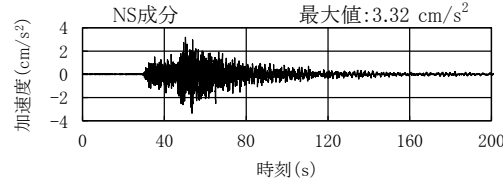
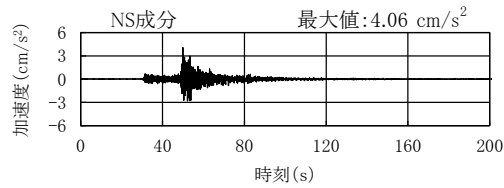
応答スペクトル (T.P. -207.5m)

No.12 2014/8/10 12:43 M6.1

3. 解放基盤表面における地震動の特徴に関する検討に用いた地震観測記録 領域②(5/5)

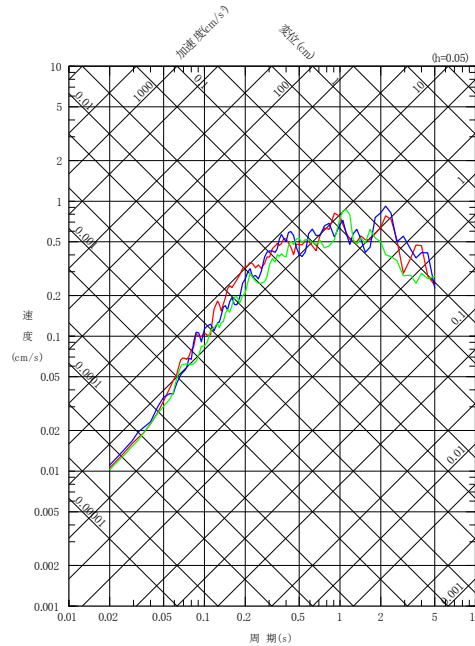
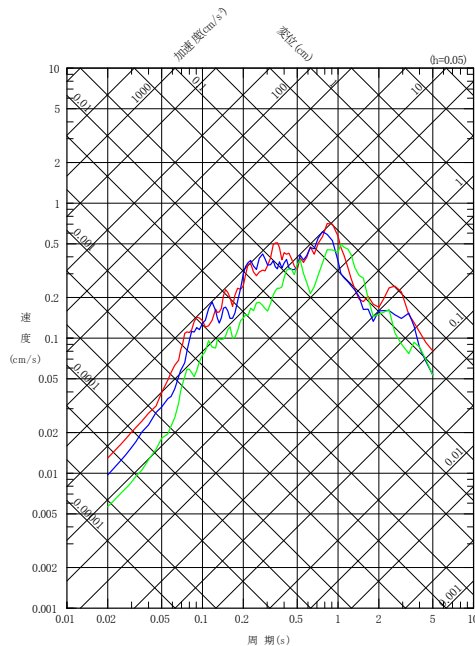


第822回審査会合
机上配布資料4 P.46 再掲



加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)

加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)



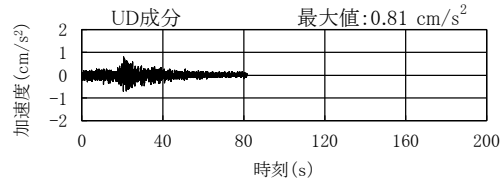
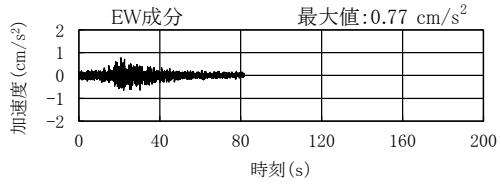
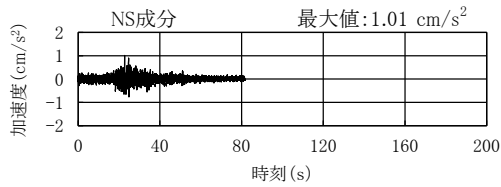
応答スペクトル (T.P. -207.5m)

応答スペクトル (T.P. -207.5m)

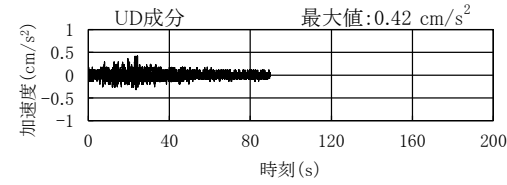
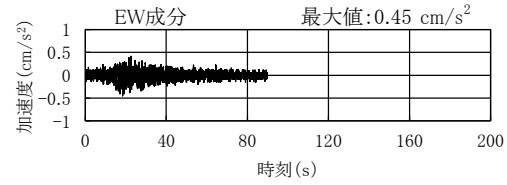
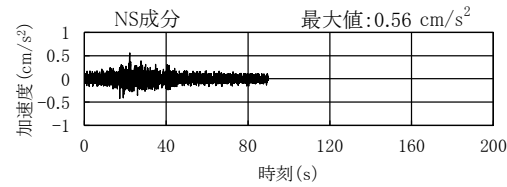
3. 解放基盤表面における地震動の特徴に関する検討に用いた地震観測記録 領域③(1/3)



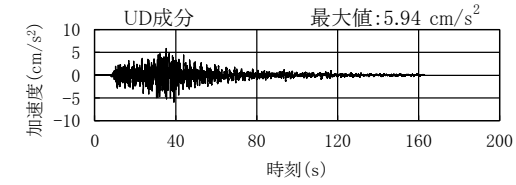
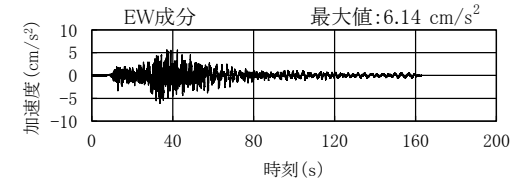
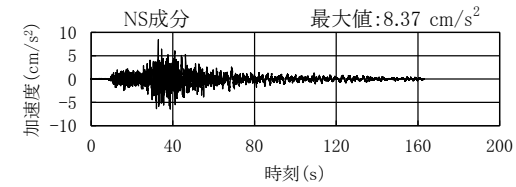
第822回審査会
机上配布資料4
P.47 再掲



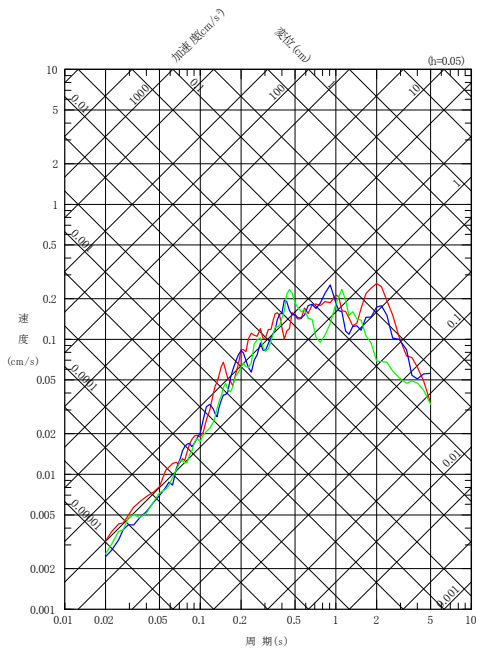
加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)



加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)

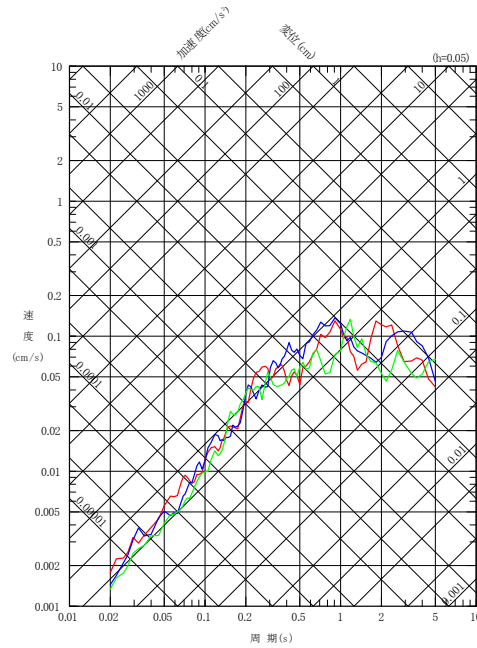


加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)



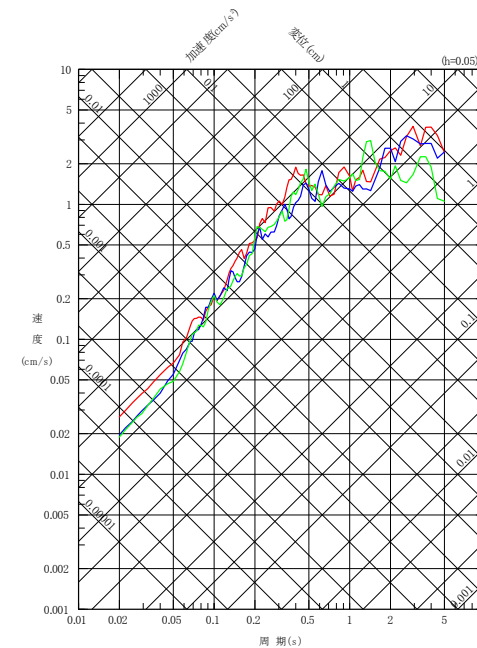
応答スペクトル (T.P. -207.5m)

— NS成分
— EW成分
— UD成分



応答スペクトル (T.P. -207.5m)

— NS成分
— EW成分
— UD成分



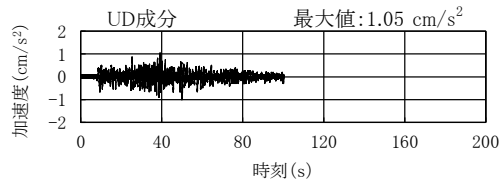
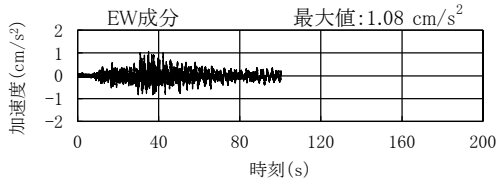
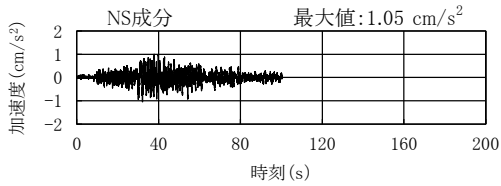
応答スペクトル (T.P. -207.5m)

— NS成分
— EW成分
— UD成分

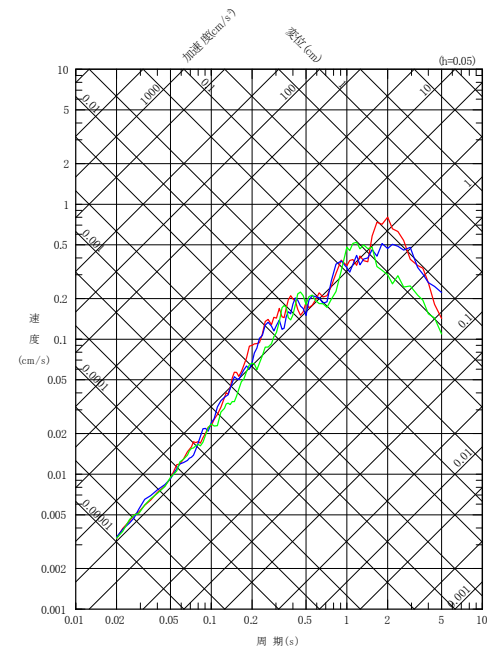
3. 解放基盤表面における地震動の特徴に関する検討に用いた地震観測記録 領域③(2/3)



第822回審査会
机上配布資料4
P.48 再掲

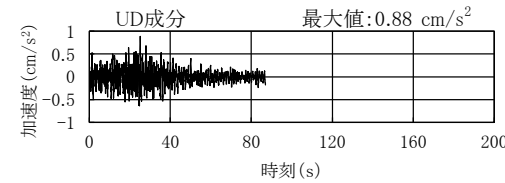
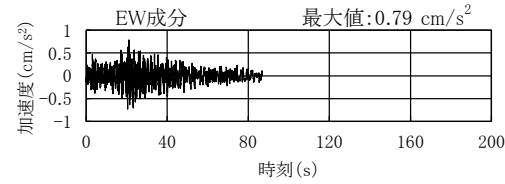
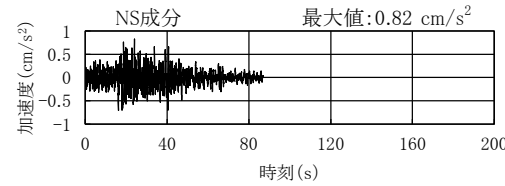


加速度時刻歴波形(T.P. -207.5m)

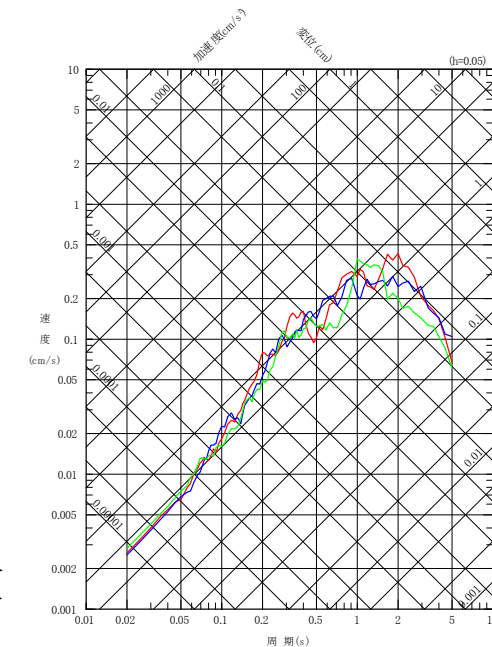


応答スペクトル(T.P. -207.5m)

No.4 1995/1/7 11:36 M6.2

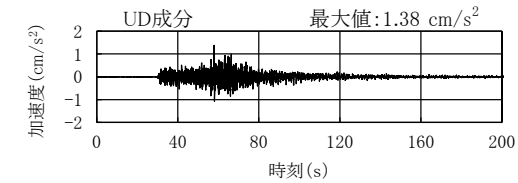
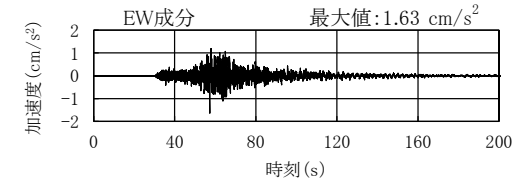
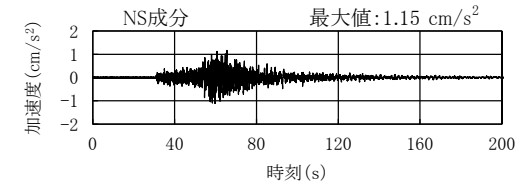


加速度時刻歴波形(T.P. -207.5m)

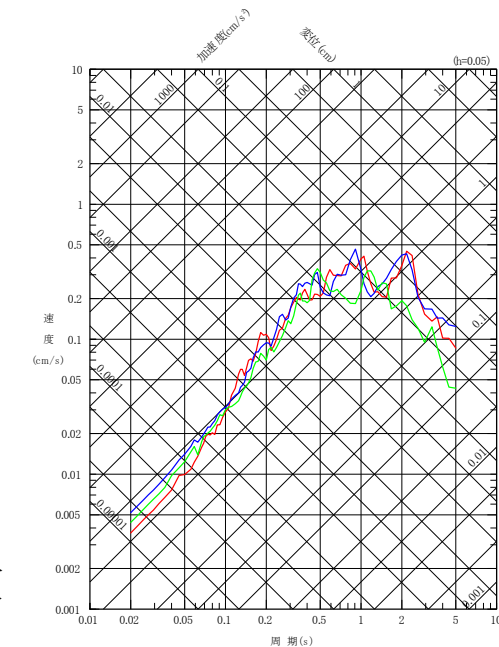


応答スペクトル(T.P. -207.5m)

No.5 2009/2/15 18:24 M5.9



加速度時刻歴波形(T.P. -207.5m)



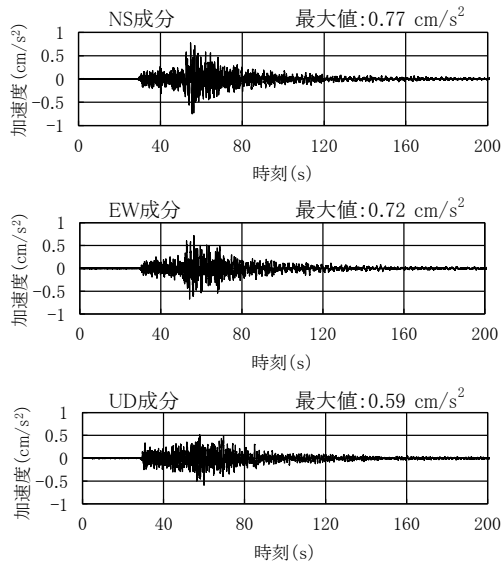
応答スペクトル(T.P. -207.5m)

No.6 2011/3/17 13:13 M5.9

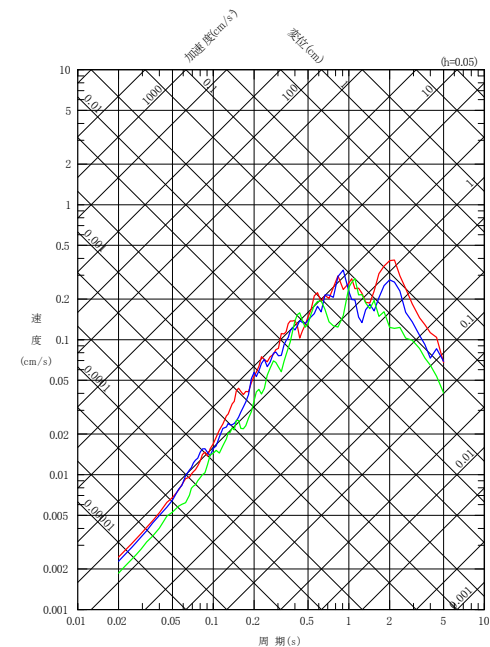
3. 解放基盤表面における地震動の特徴に関する検討に用いた地震観測記録 領域③(3/3)



第822回審査会合
机上配布資料4
P.49 再掲

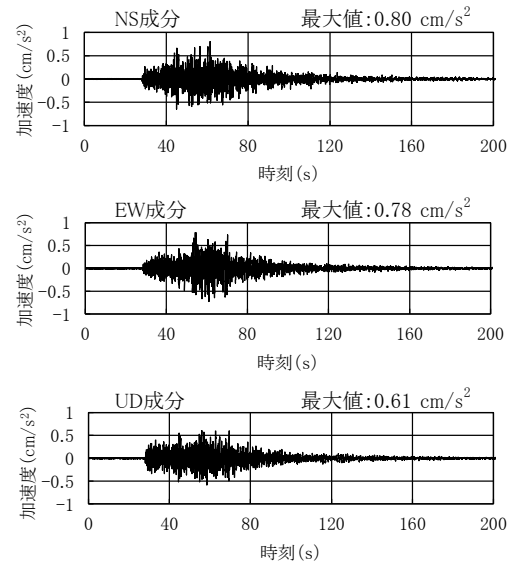


加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)

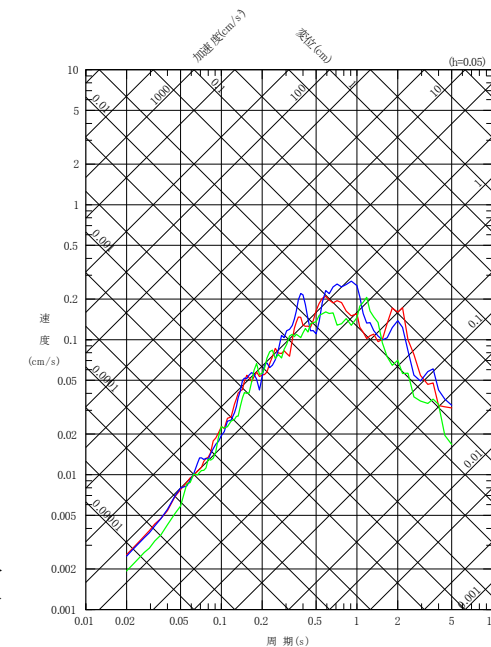


応答スペクトル (T.P. -207.5m)

No.7 2012/1/28 9:22 M5.7

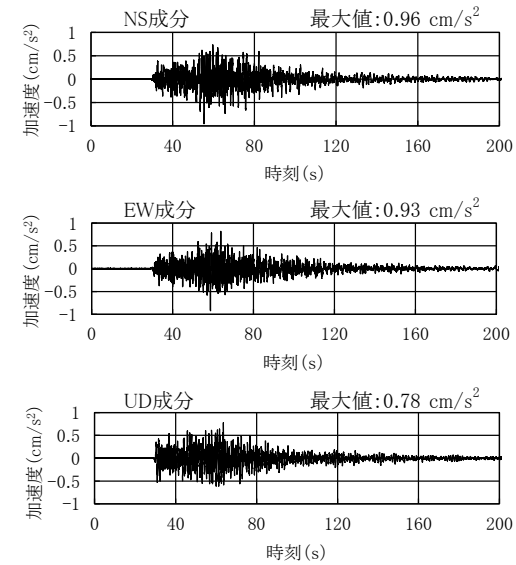


加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)

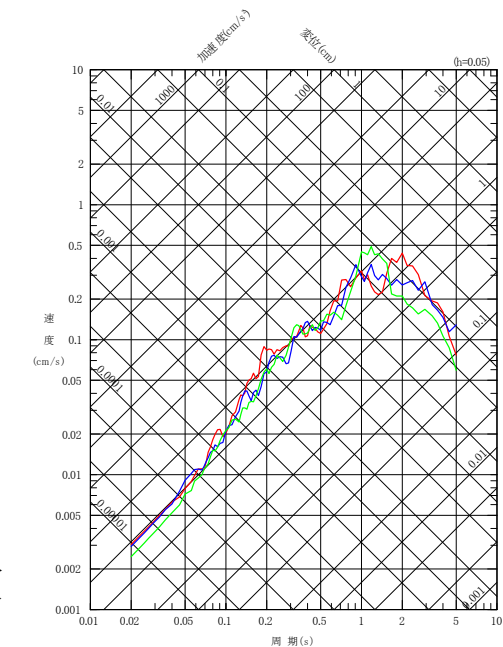


応答スペクトル (T.P. -207.5m)

No.8 2015/2/17 13:46 M5.7



加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)



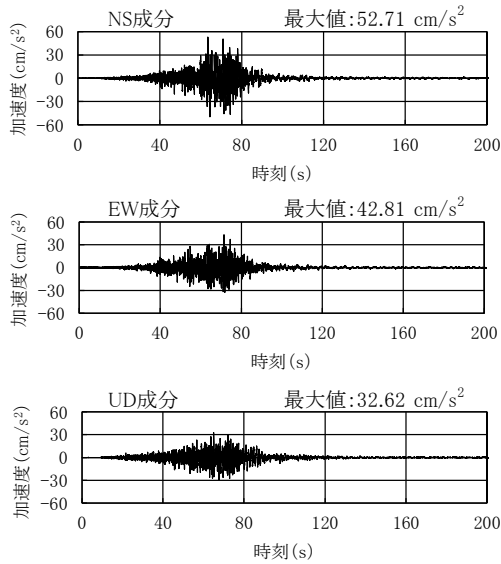
応答スペクトル (T.P. -207.5m)

No.9 2017/9/27 5:22 M6.1

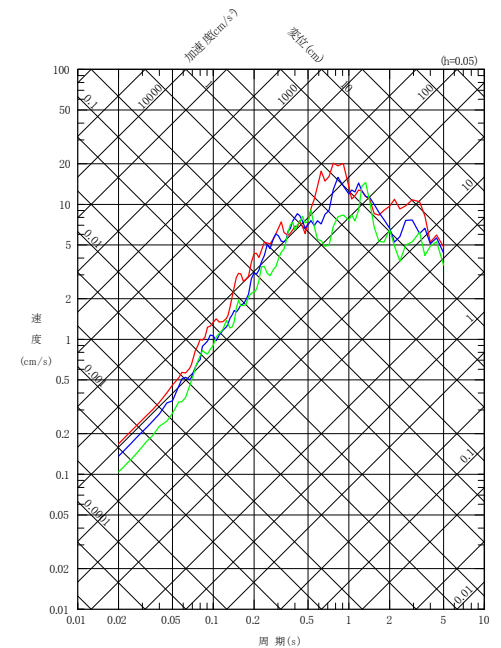
3. 解放基盤表面における地震動の特徴に関する検討に用いた地震観測記録 領域④(1/2)



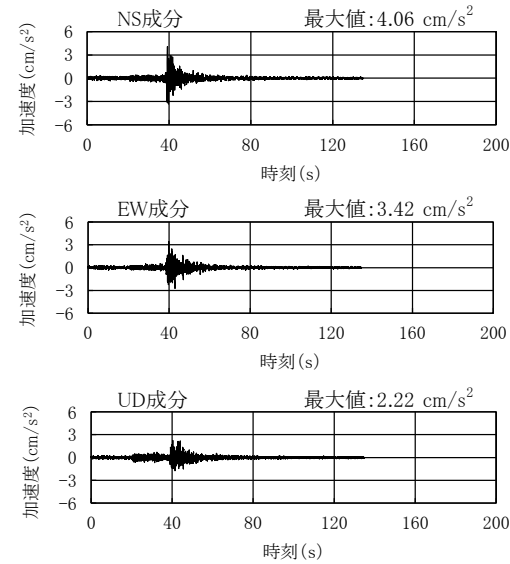
第822回審査会合
机上配布資料4
P.50 再掲



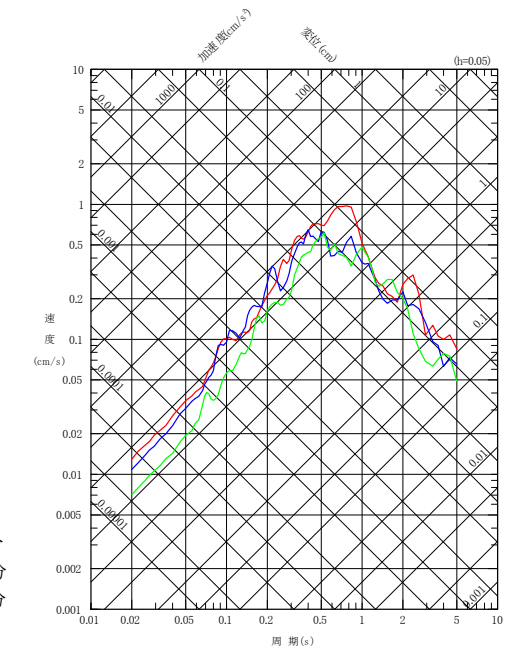
加速度時刻歴波形(T.P. -207.5m)



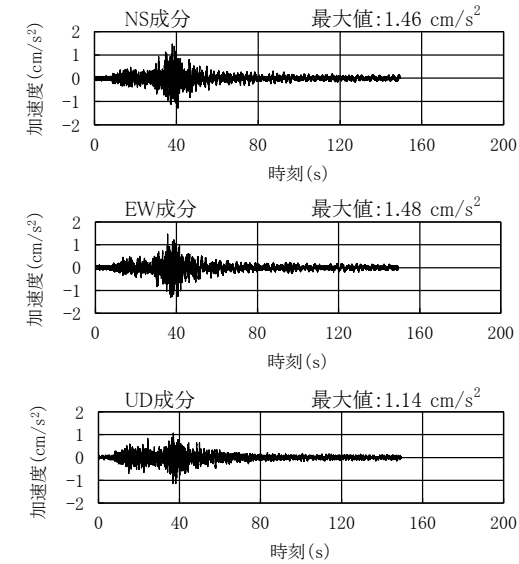
応答スペクトル(T.P. -207.5m)



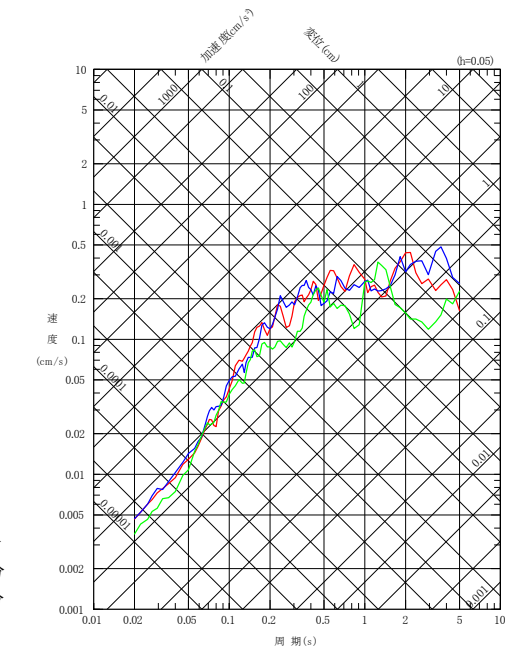
加速度時刻歴波形(T.P. -207.5m)



応答スペクトル(T.P. -207.5m)



加速度時刻歴波形(T.P. -207.5m)

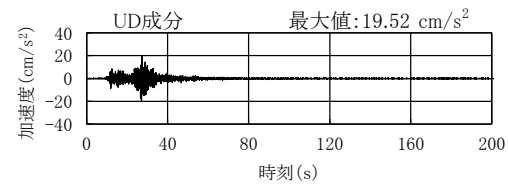
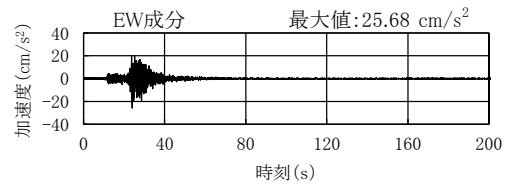
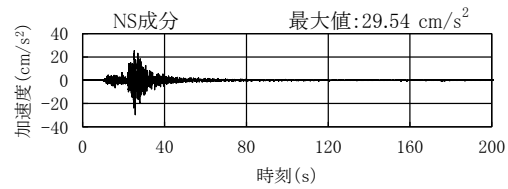


応答スペクトル(T.P. -207.5m)

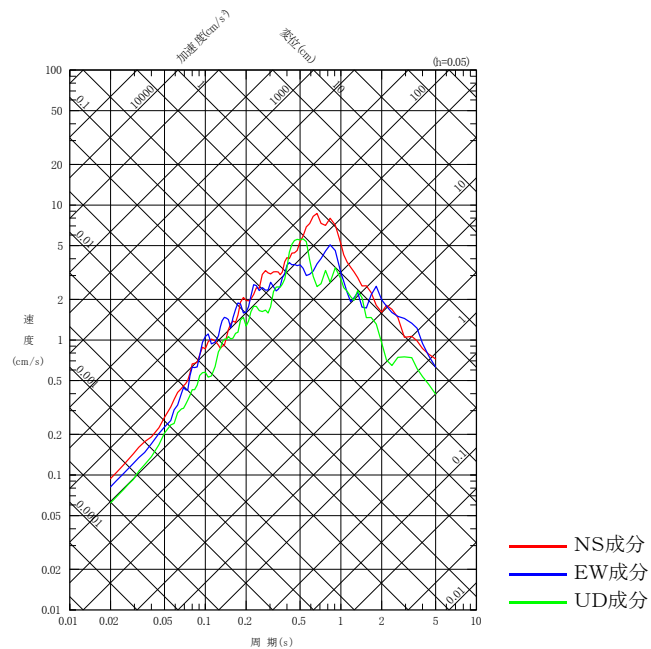
3. 解放基盤表面における地震動の特徴に関する検討に用いた地震観測記録 領域④(2/2)



第822回審査会合
机上配布資料4 P.51 再掲



加速度時刻歴波形 (T.P. -207.5m)



応答スペクトル (T.P. -207.5m)

4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の
算定に用いた地震観測記録

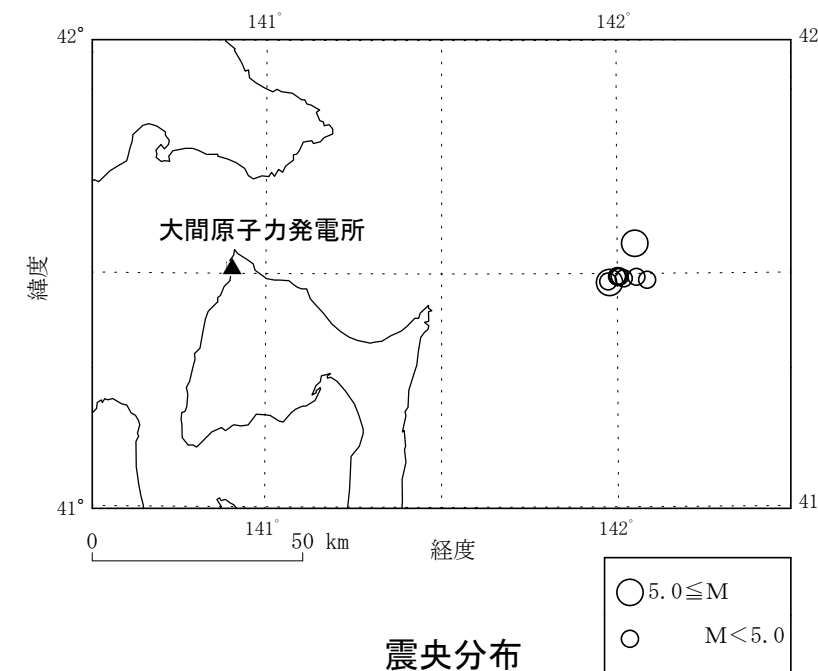
4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(1/31)



第822回審査会合
机上配布資料4 P.53 再掲

検討対象とした地震の諸元

No.	発震時	震央位置		深さ (km)	規模 M	震央 距離 (km)	見かけの 入射角 (°)
		東経 (°)	北緯 (°)				
1	2004/12/06 04:45	142.057	41.491	65	4.6	96	56
2	2004/12/13 04:41	142.021	41.488	63	4.2	93	56
3	2005/06/03 01:32	142.003	41.493	63	4.3	91	55
4	2005/09/03 01:24	141.976	41.481	64	4.9	89	54
5	2007/05/19 00:59	142.053	41.563	68	5.3	96	55
6	2008/05/14 03:00	142.005	41.491	63	4.2	91	55
7	2010/10/06 07:35	142.010	41.492	63	4.1	92	56
8	2012/04/27 03:41	141.980	41.479	65	5.0	89	54
9	2015/06/23 00:35	142.087	41.485	63	4.6	98	57
10	2015/10/18 09:47	142.002	41.492	65	4.4	91	54

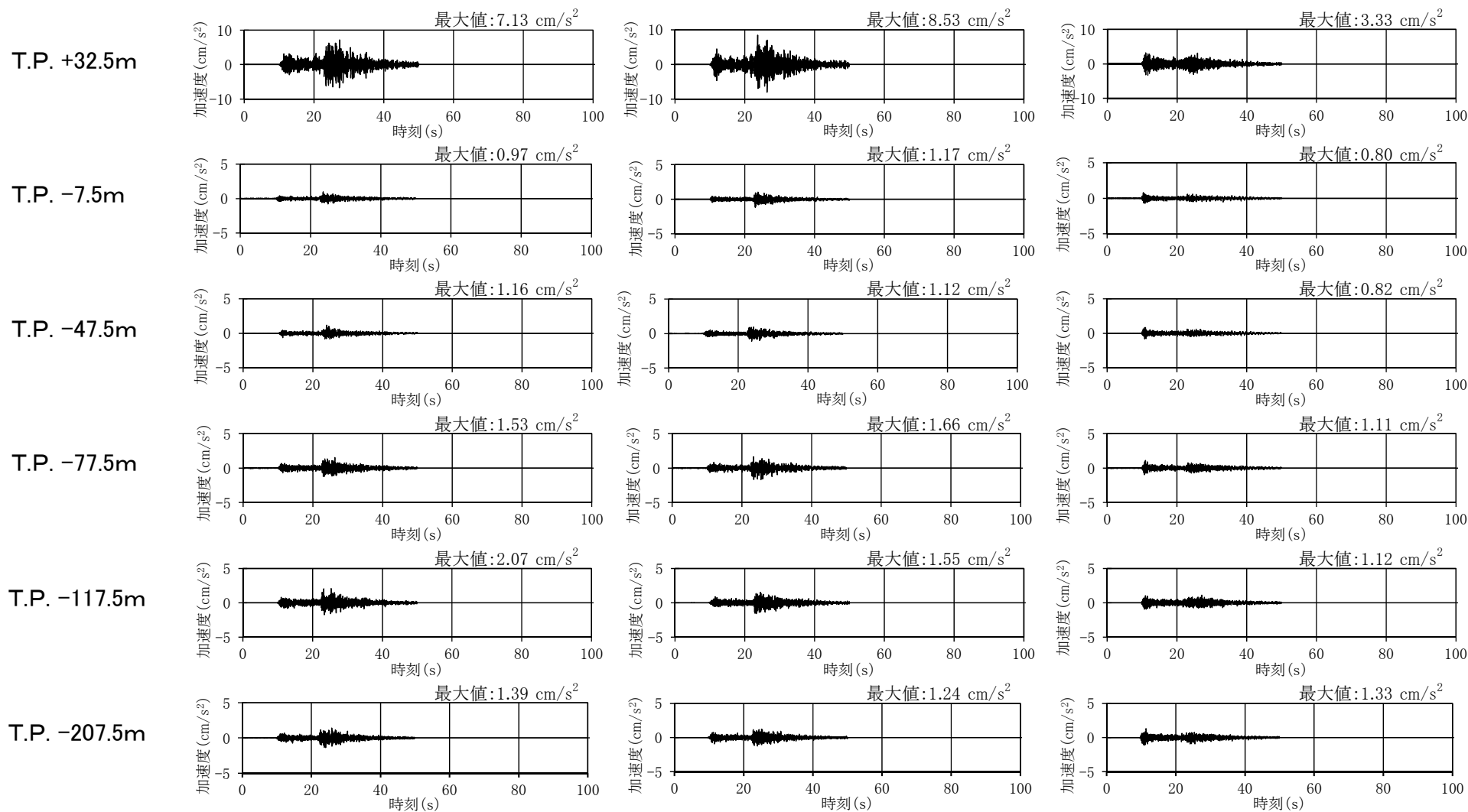


- 気象庁地震カタログに基づく。
- 「見かけの入射角」は、震央距離と震源深さから求めた震源方向の角度を示す。垂直が0°，水平が90°となる。
見かけの入射角 = \tan^{-1} (震央距離 / 震源深さ)

4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(2/31)



No.1 2004/12/06 04:45 M4.6

第822回審査会合
机上配布資料4 P.54 再掲

NS成分

EW成分

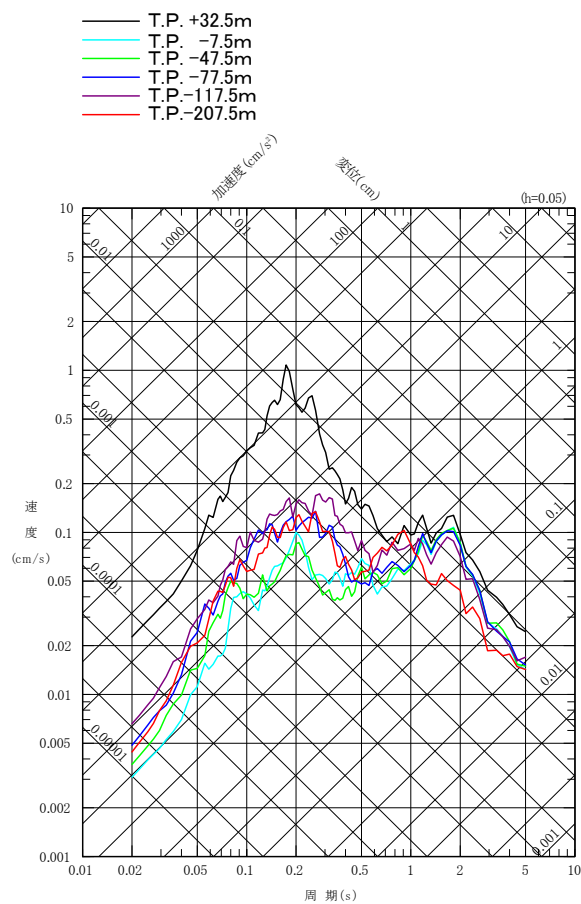
UD成分

加速度時刻歴波形

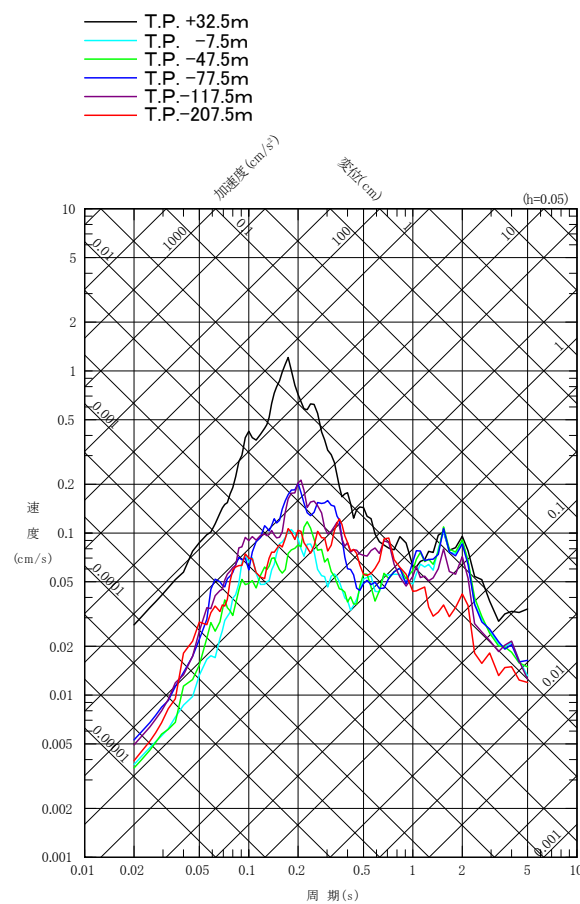
4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(3/31)



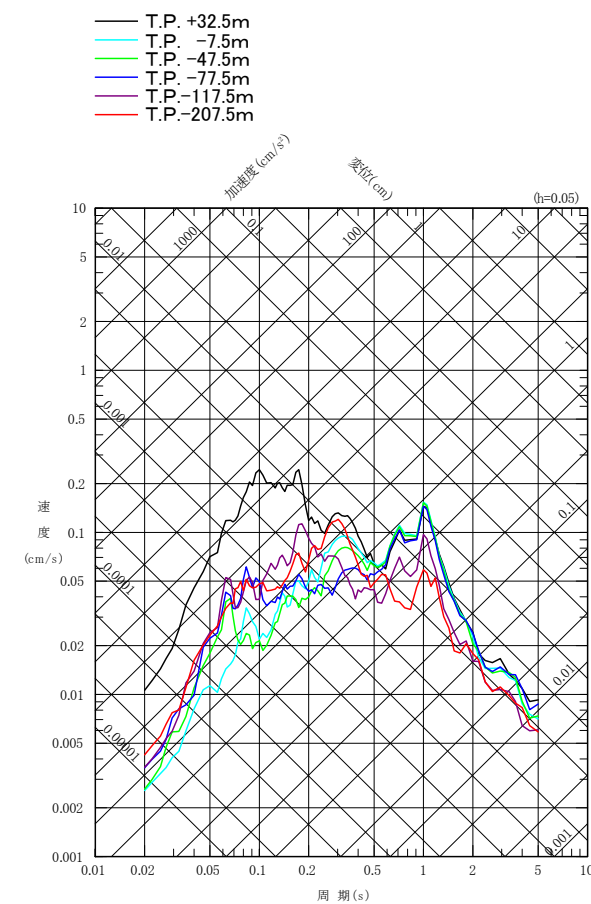
No.1 2004/12/06 04:45 M4.6

 第822回審査会合
 机上配布資料4 P.55 再掲


NS成分



EW成分



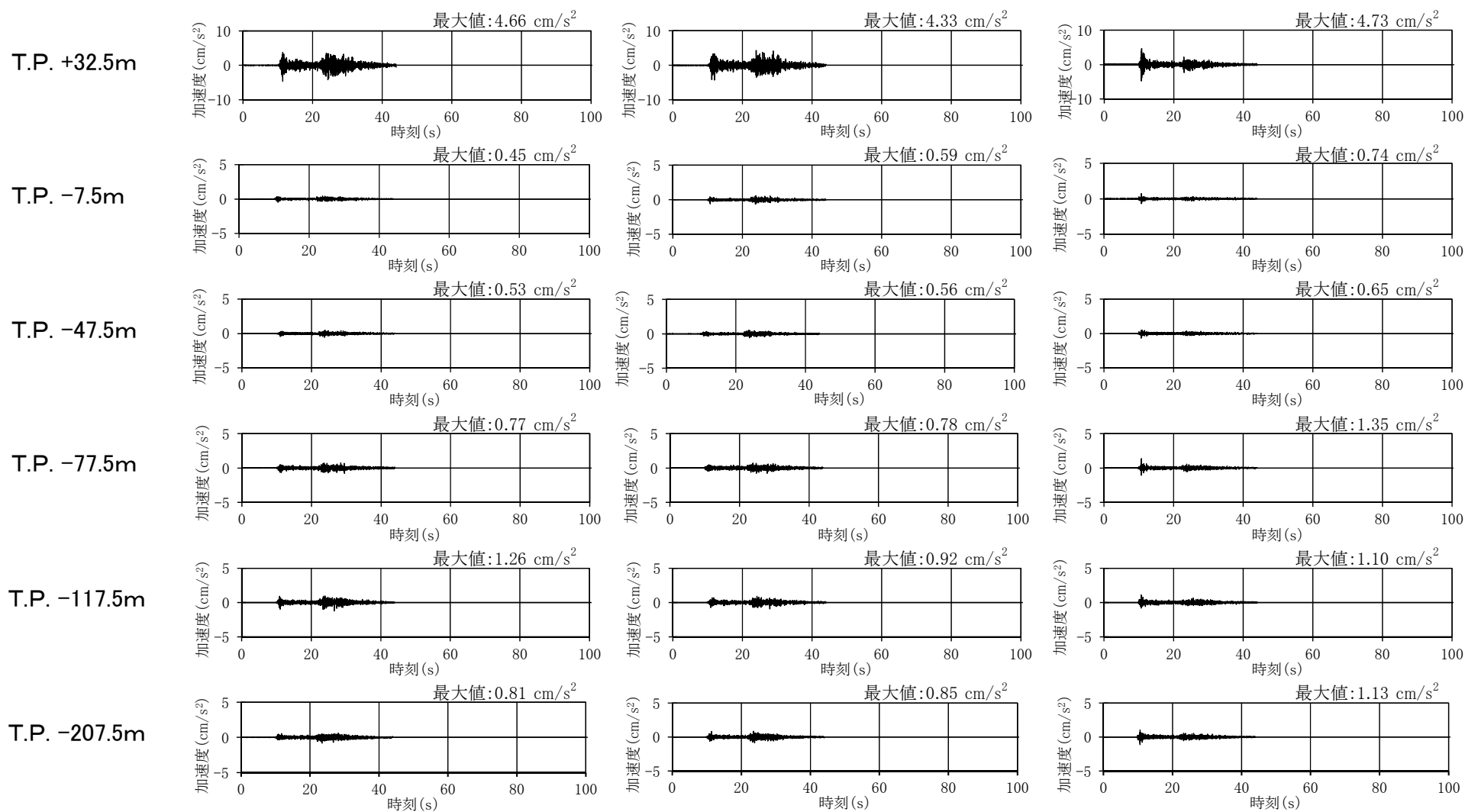
UD成分

応答スペクトル

4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(4/31)



No.2 2004/12/13 04:41 M4.2

第822回審査会合
机上配布資料4 P.56 再掲

NS成分

EW成分

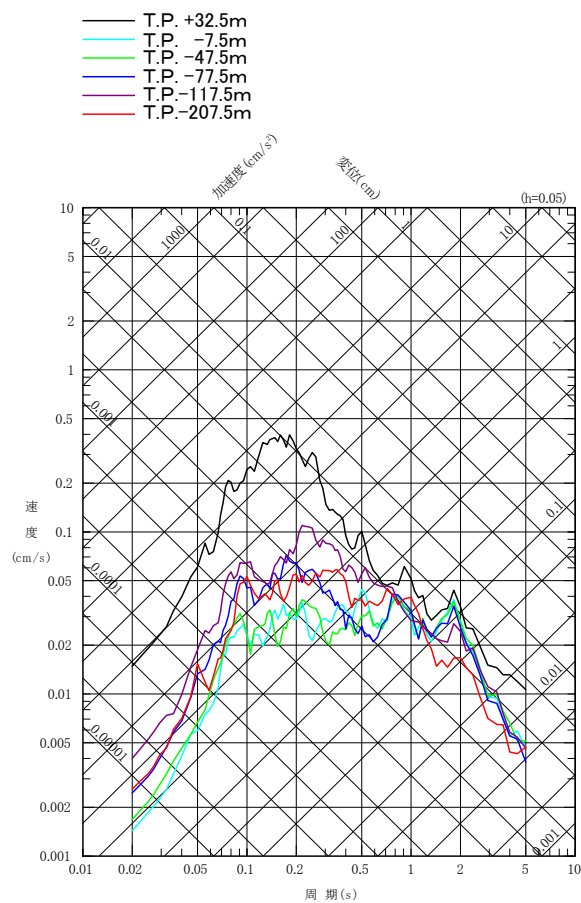
UD成分

加速度時刻歴波形

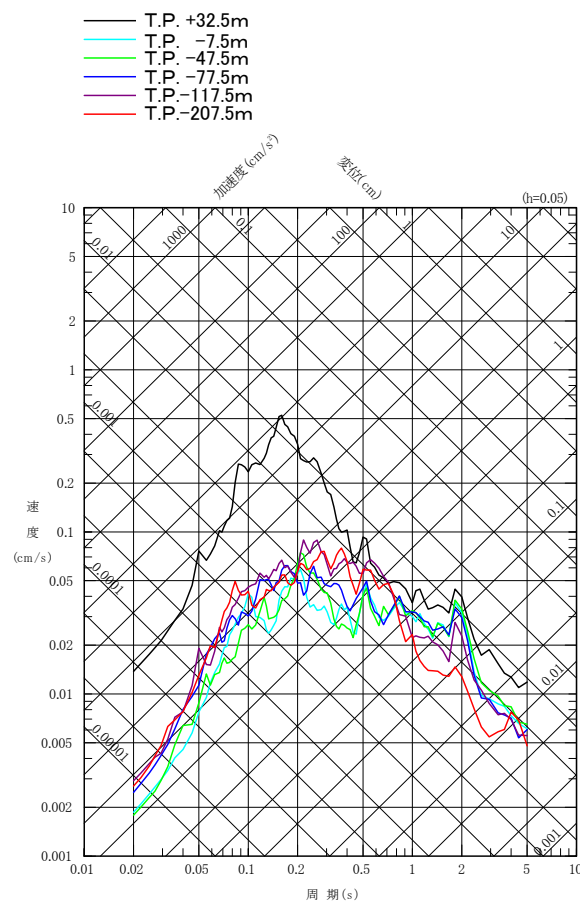
4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(5/31)



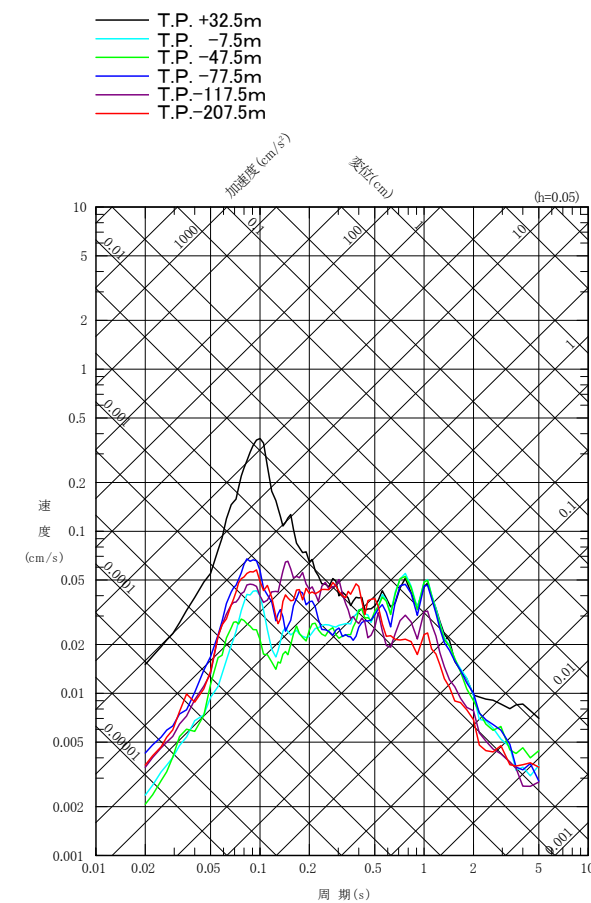
No.2 2004/12/13 04:41 M4.2

 第822回審査会合
 机上配布資料4 P.57 再掲


NS成分



EW成分



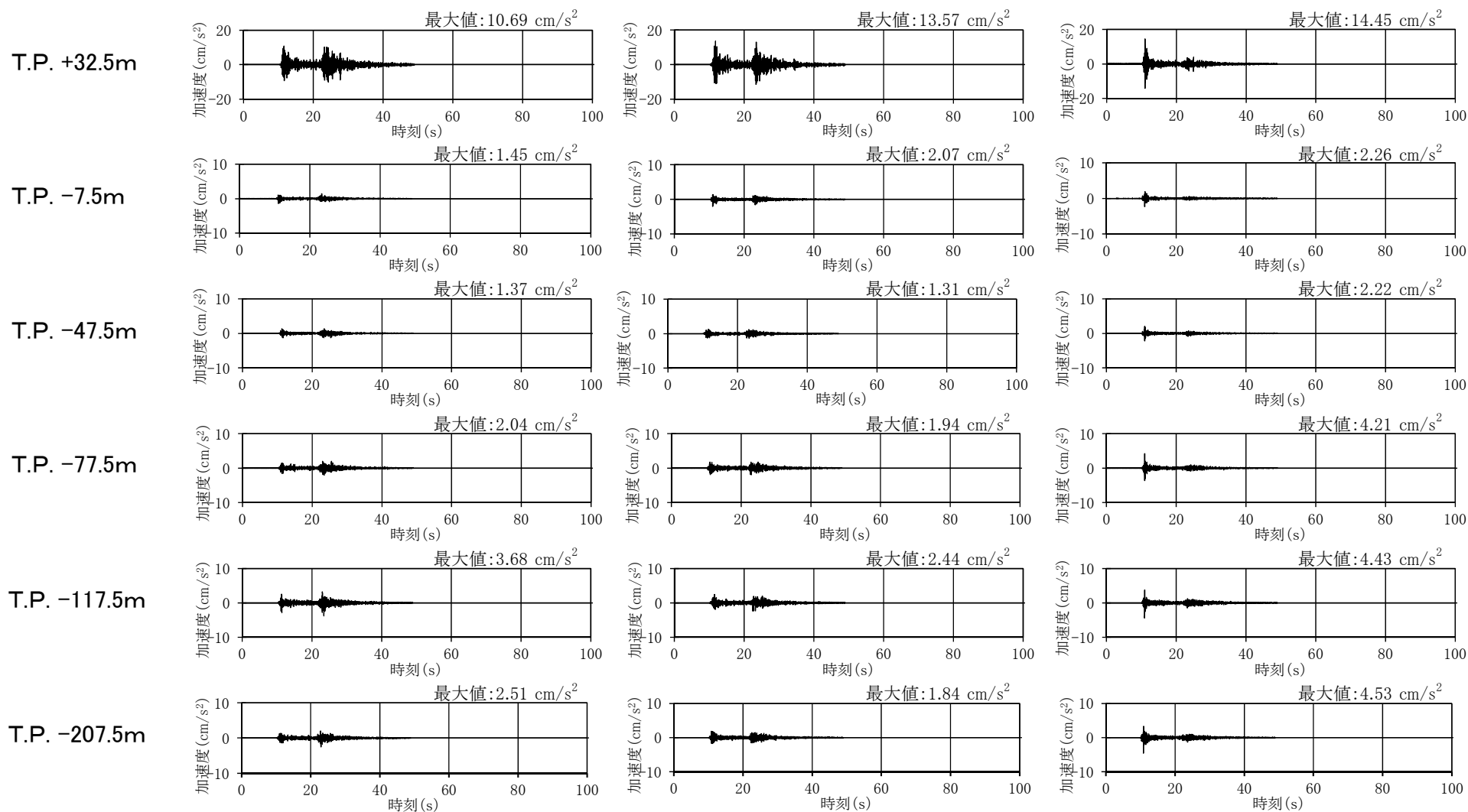
UD成分

応答スペクトル

4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(6/31)



No.3 2005/06/03 01:32 M4.3

第822回審査会合
机上配布資料4 P.58 再掲

NS成分

EW成分

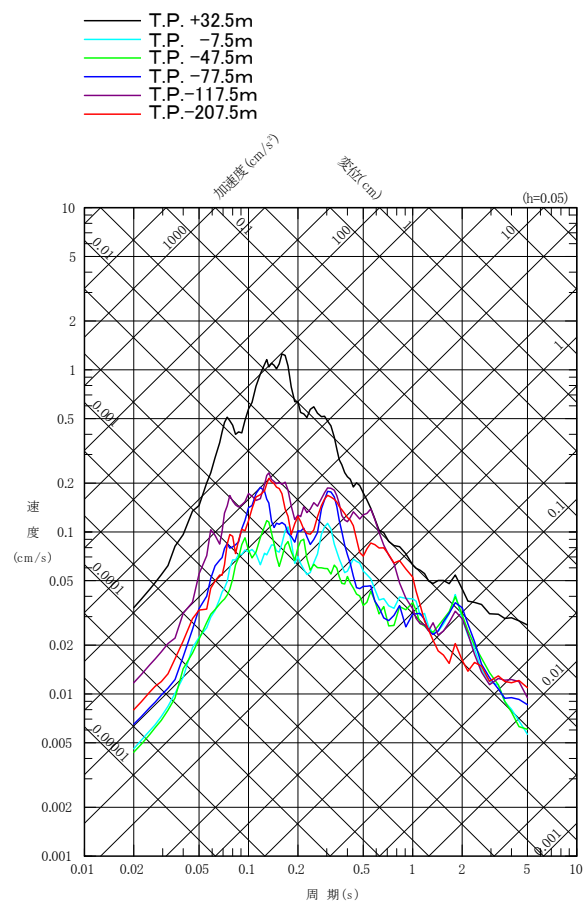
UD成分

加速度時刻歴波形

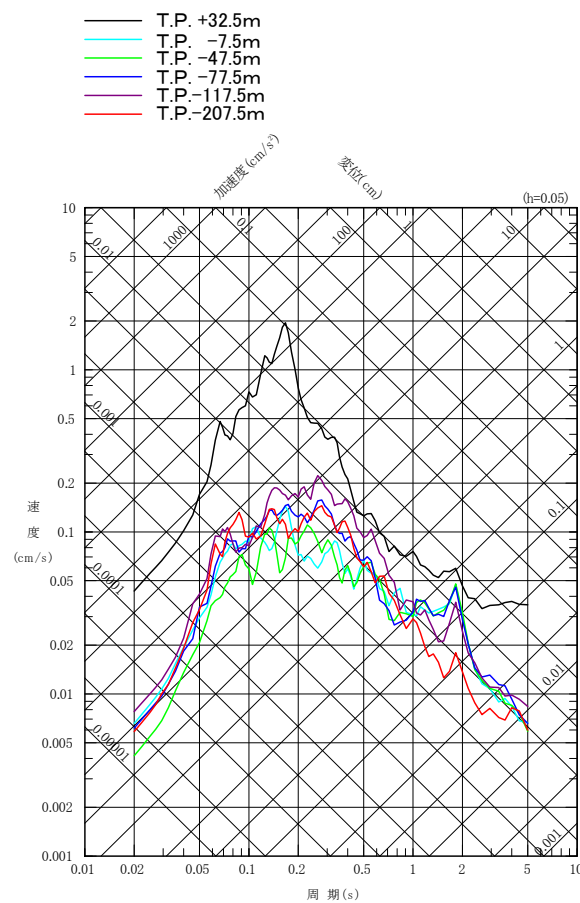
4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(7/31)



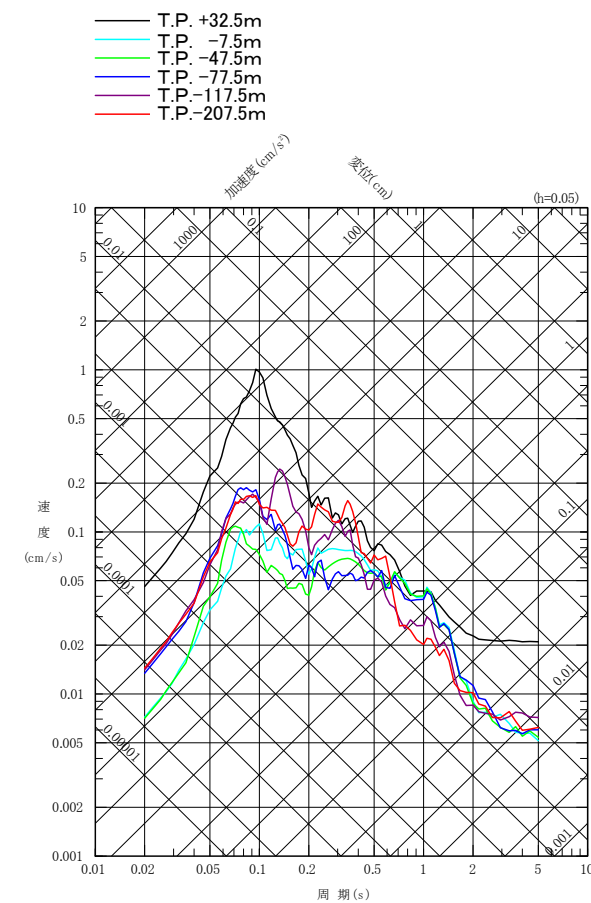
No.3 2005/06/03 01:32 M4.3

 第822回審査会合
 机上配布資料4 P.59 再掲


NS成分



EW成分



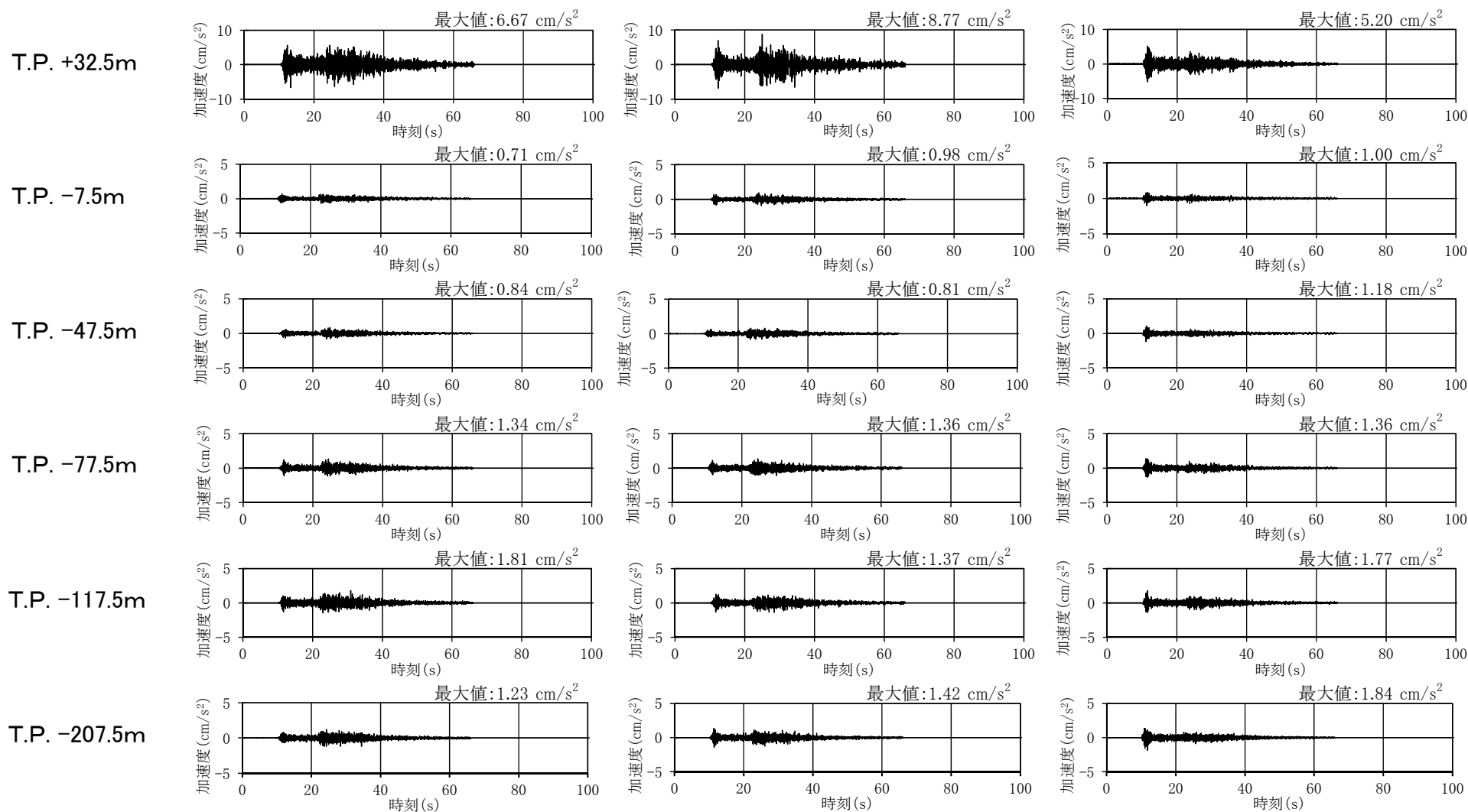
UD成分

応答スペクトル

4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(8/31)



No.4 2005/09/03 01:24 M4.9

第822回審査会合
机上配布資料4 P.60 再掲

NS成分

EW成分

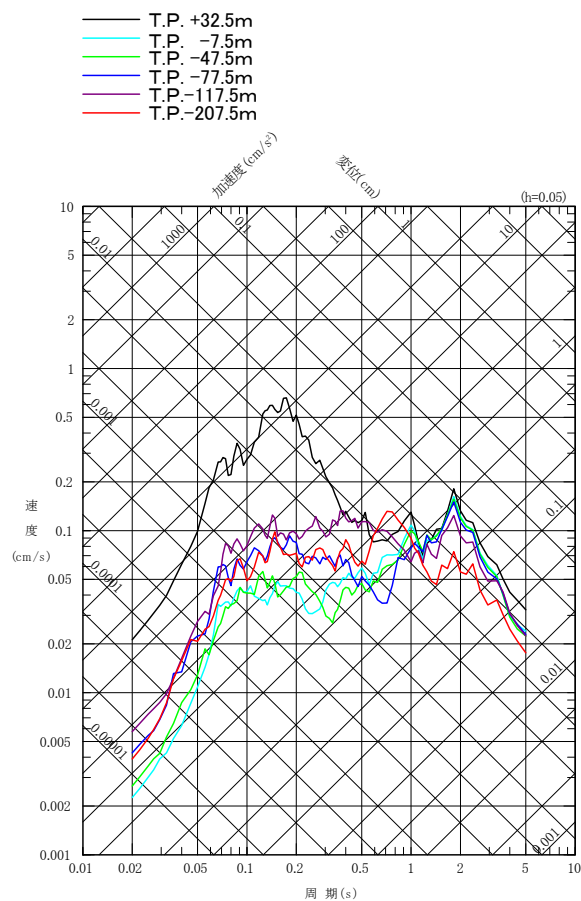
UD成分

加速度時刻歴波形

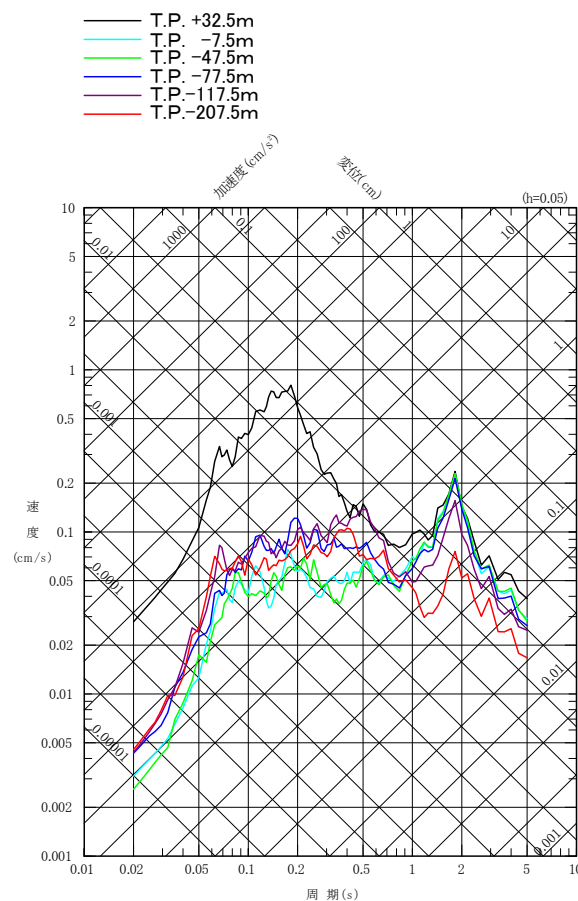
4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(9/31)



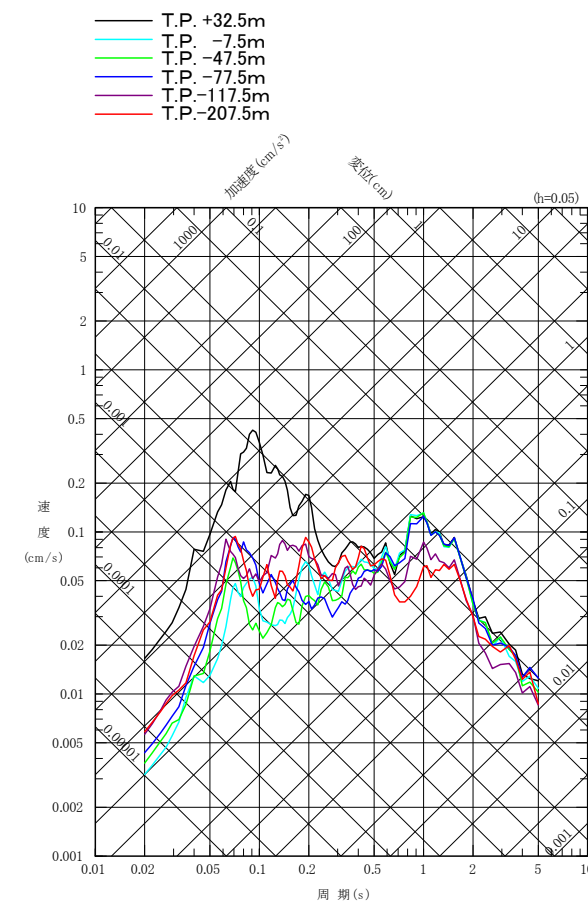
No.4 2005/09/03 01:24 M4.9

 第822回審査会合
 机上配布資料4 P.61 再掲


NS成分



EW成分



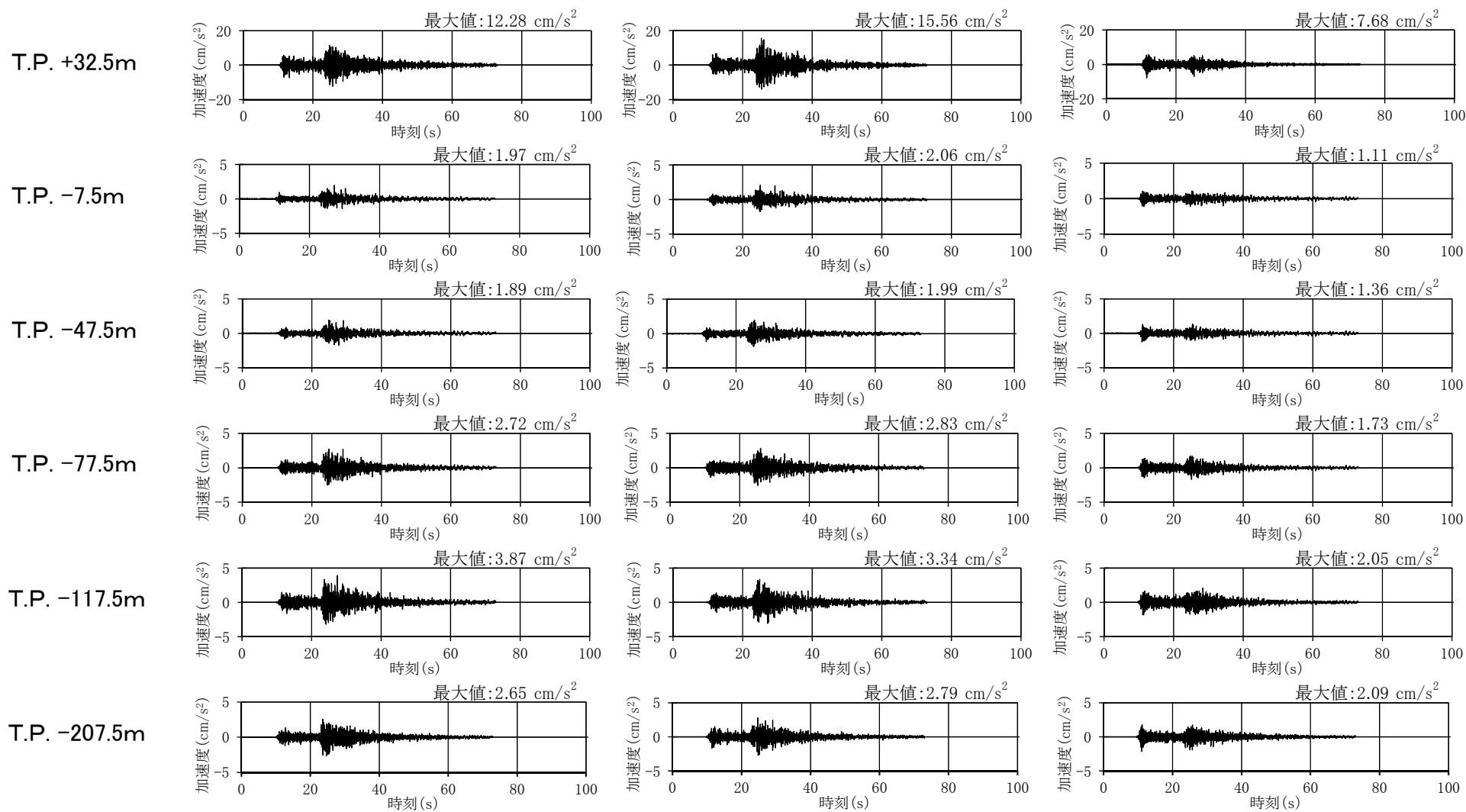
UD成分

応答スペクトル

4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(10/31)



No.5 2007/05/19 00:59 M5.3

第822回審査会合
机上配布資料4 P.62 再掲

NS成分

EW成分

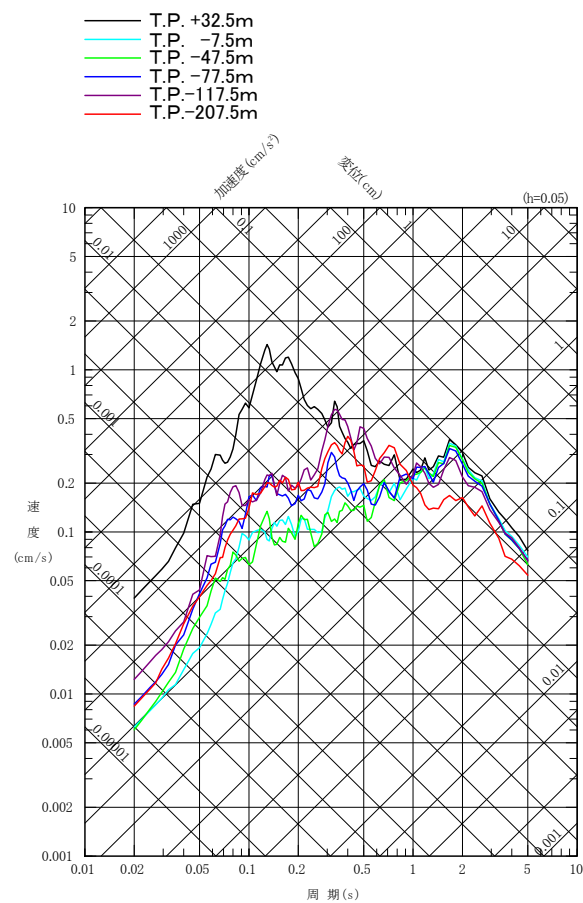
UD成分

加速度時刻歴波形

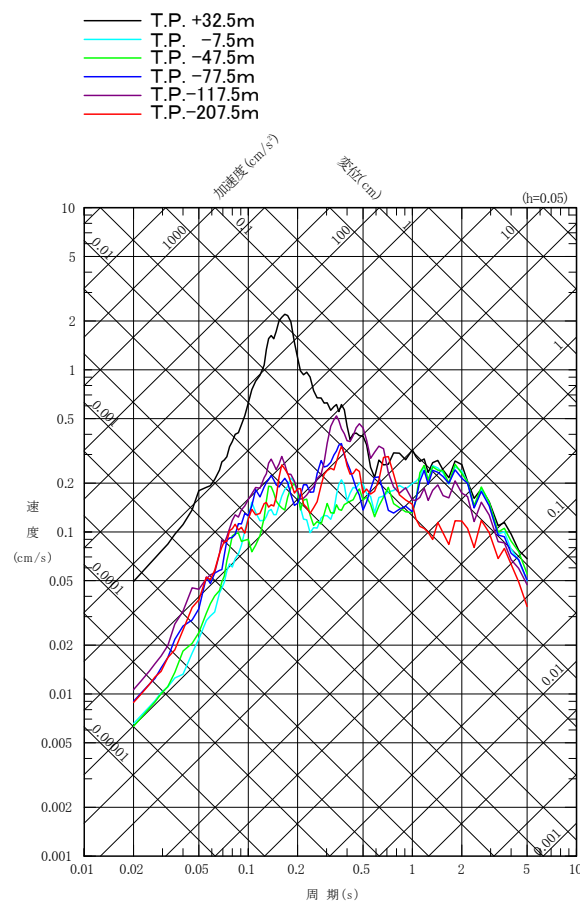
4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(11/31)



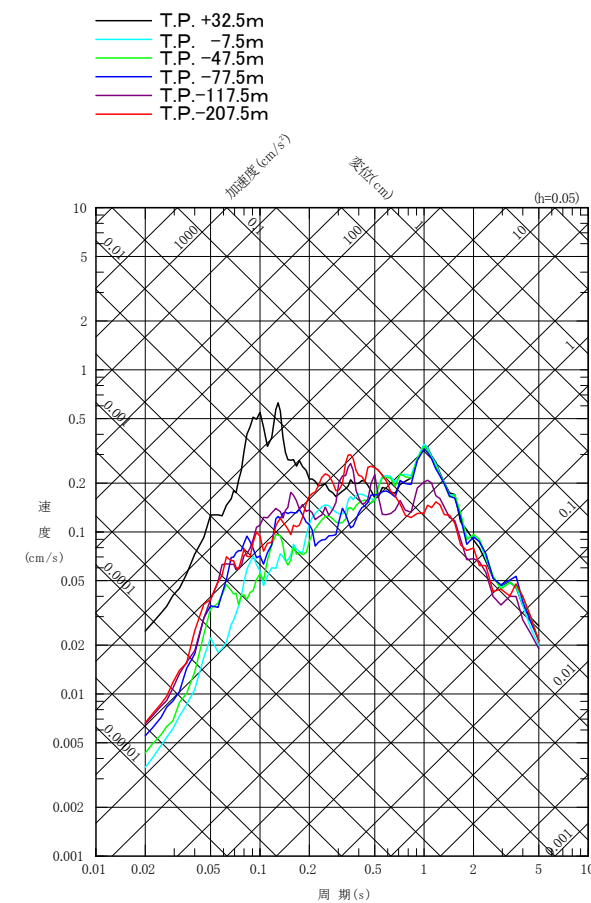
No.5 2007/05/19 00:59 M5.3

 第822回審査会合
 机上配布資料4 P.63 再掲


NS成分



EW成分



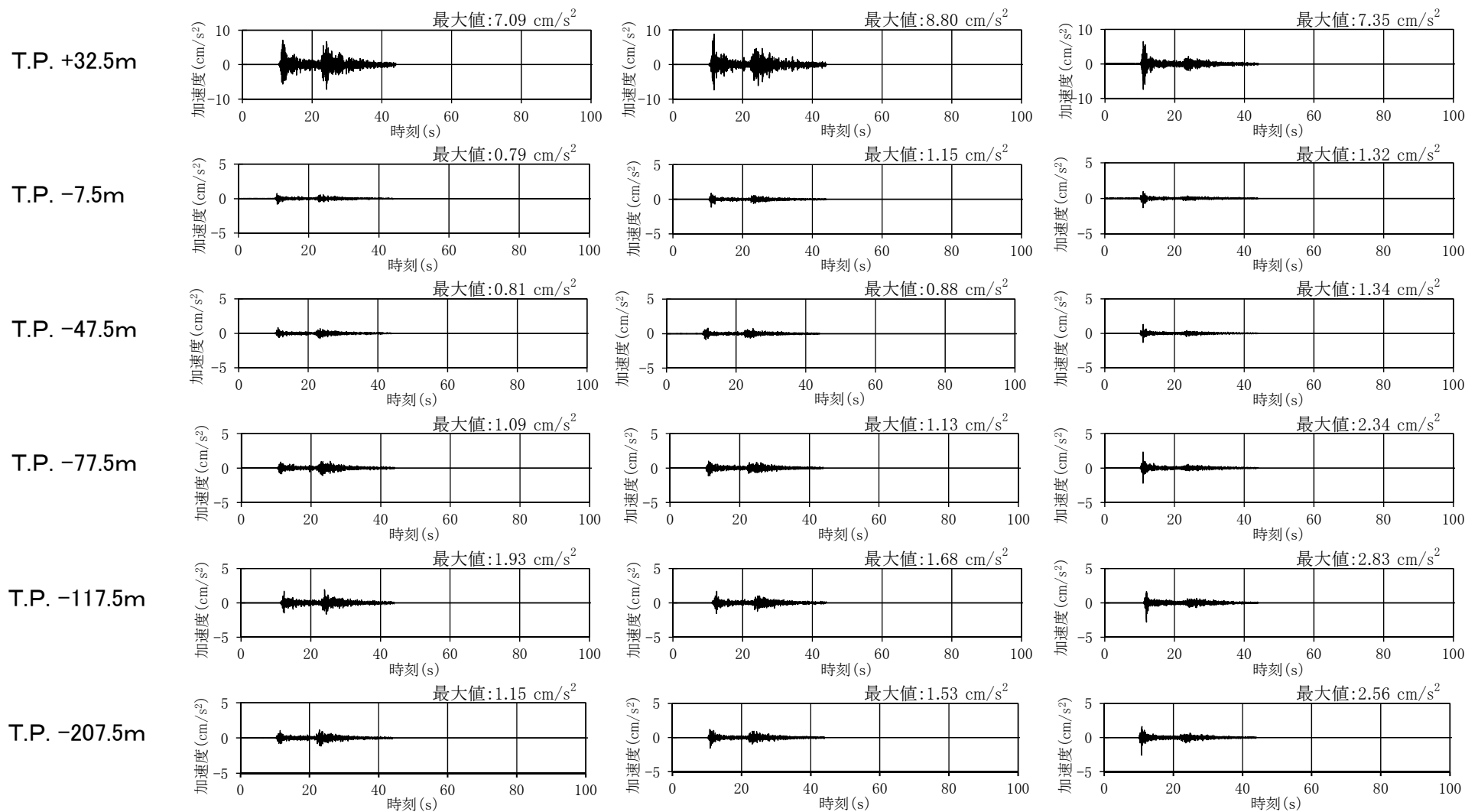
UD成分

応答スペクトル

4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(12/31)



No.6 2008/05/14 03:00 M4.2

 第822回審査会合
 机上配布資料4 P.64 再掲


NS成分

EW成分

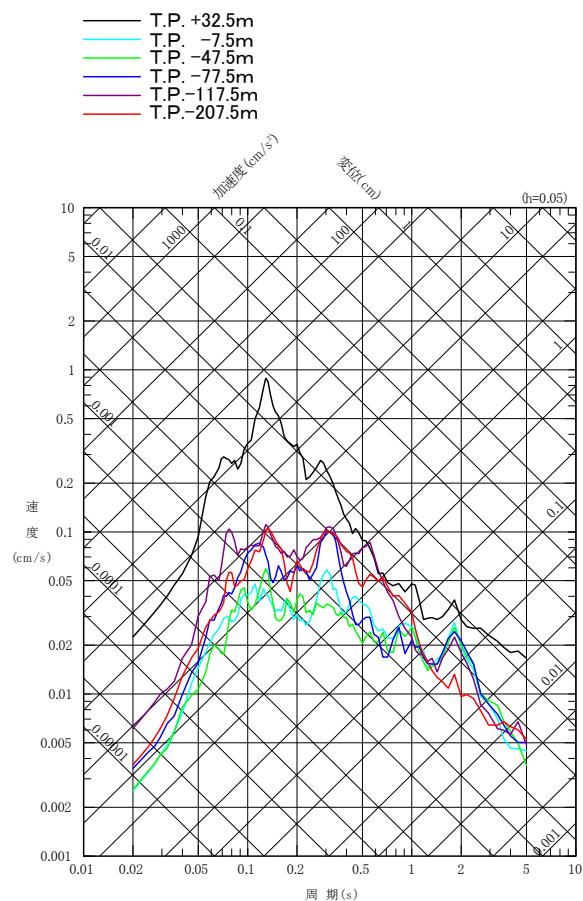
UD成分

加速度時刻歴波形

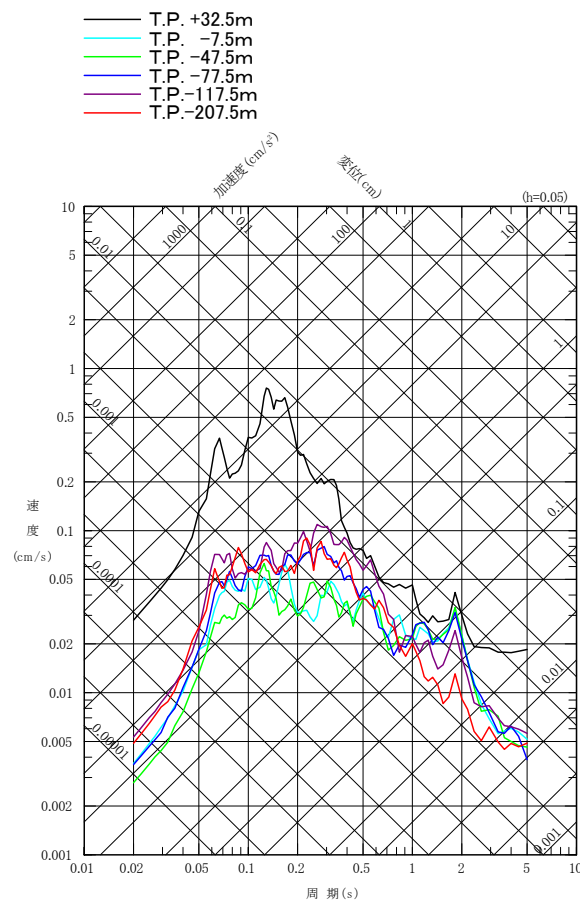
4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(13/31)



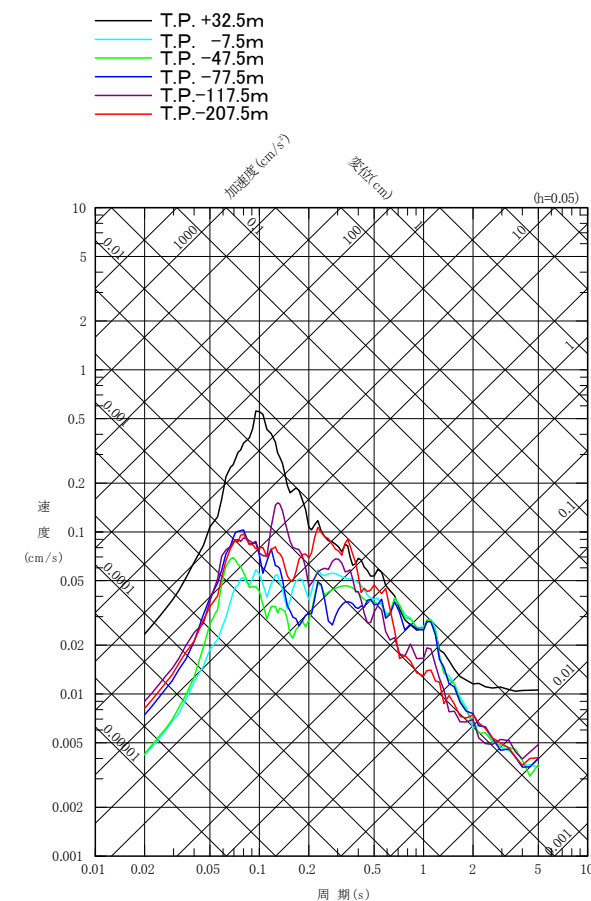
No.6 2008/05/14 03:00 M4.2

 第822回審査会合
 机上配布資料4 P.65 再掲


NS成分



EW成分



UD成分

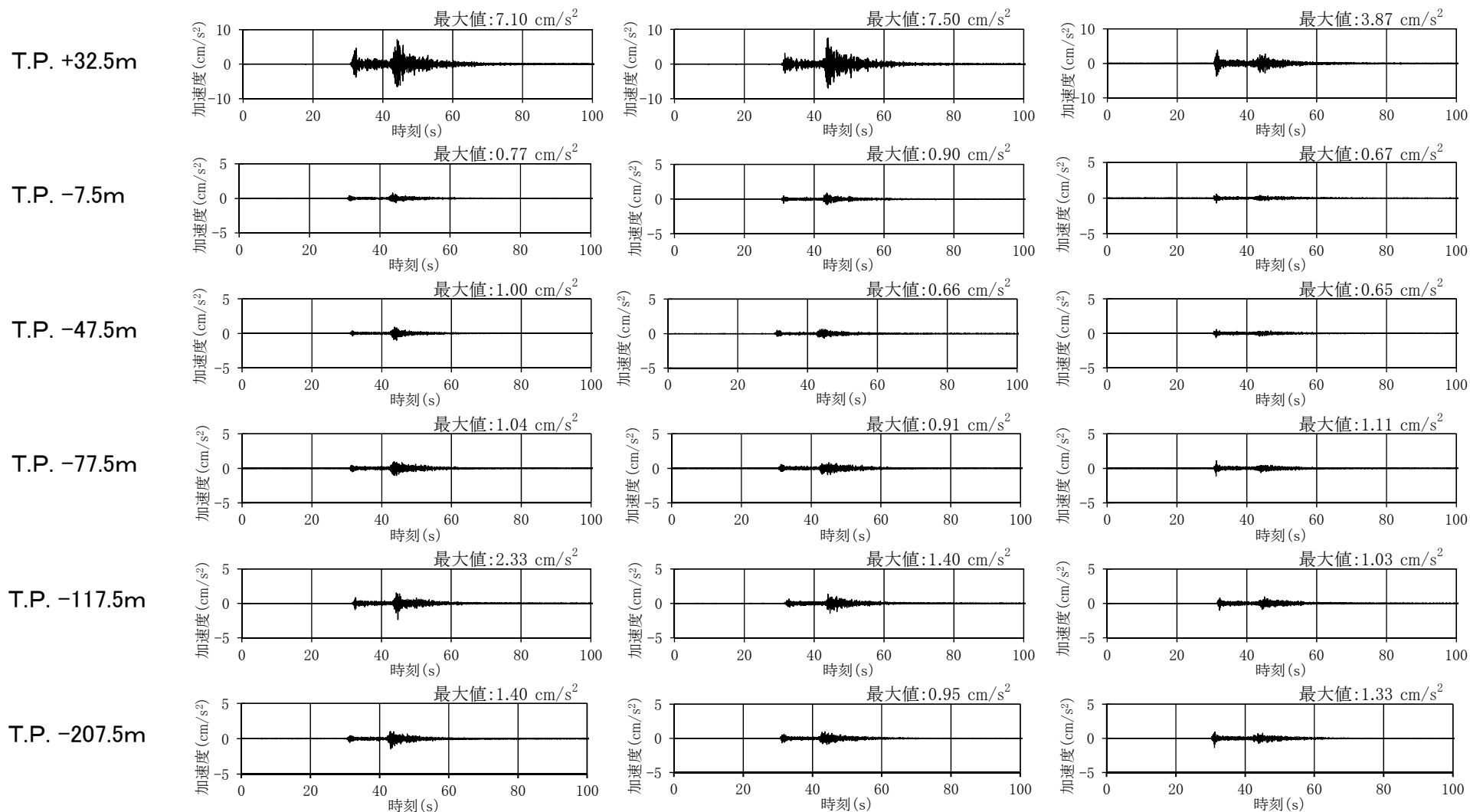
応答スペクトル

4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(14/31)



No.7 2010/10/06 07:35 M4.1

第822回審査会合
机上配布資料4 P.66 再掲



NS成分

EW成分

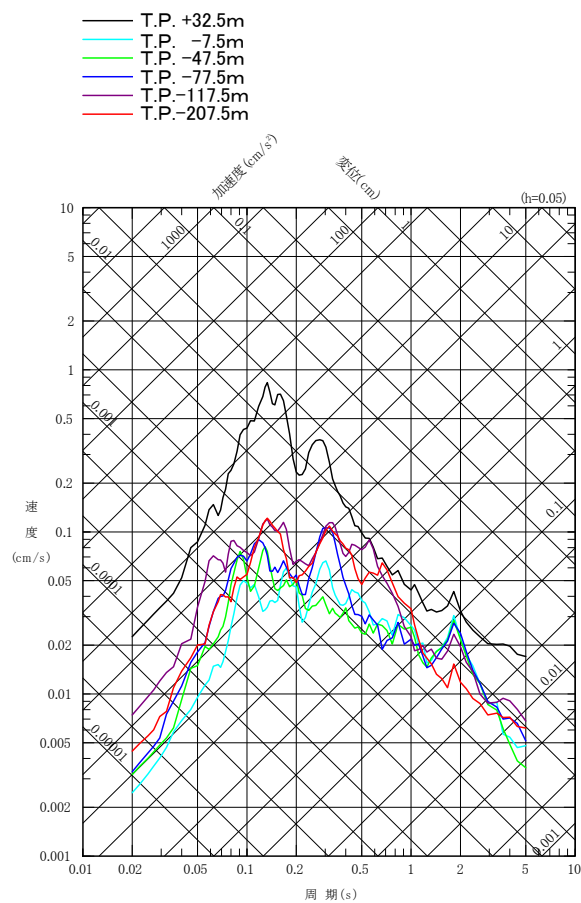
UD成分

加速度時刻歴波形

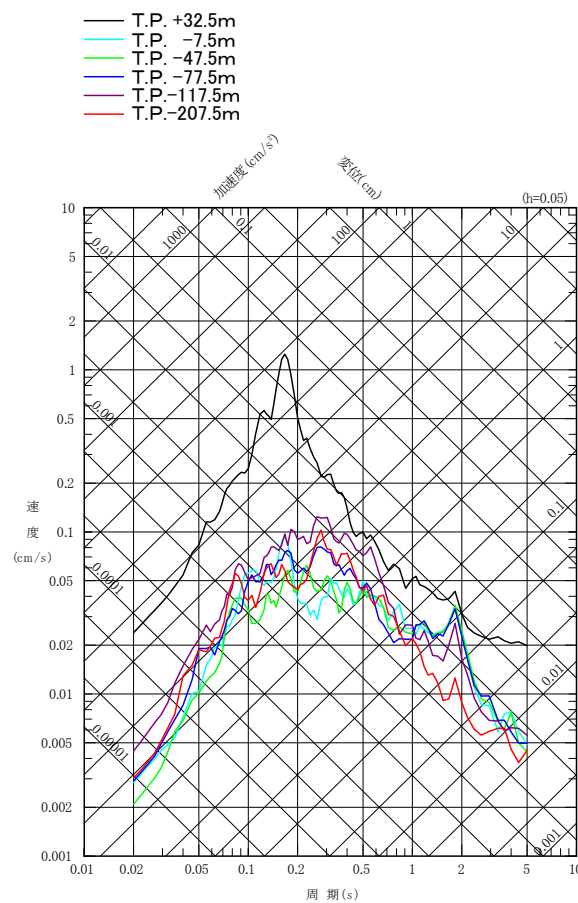
4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(15/31)



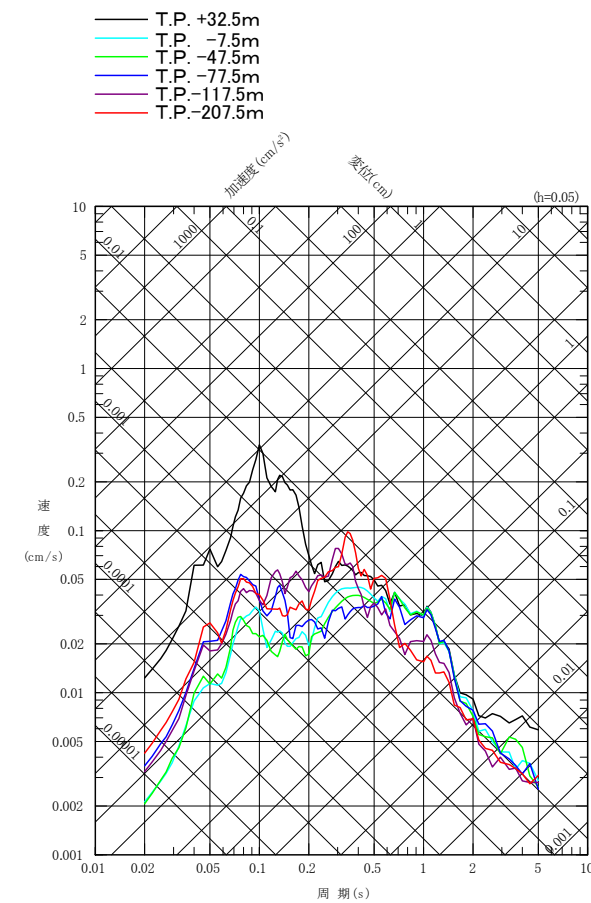
No.7 2010/10/06 07:35 M4.1

 第822回審査会合
 机上配布資料4 P.67 再掲


NS成分



EW成分



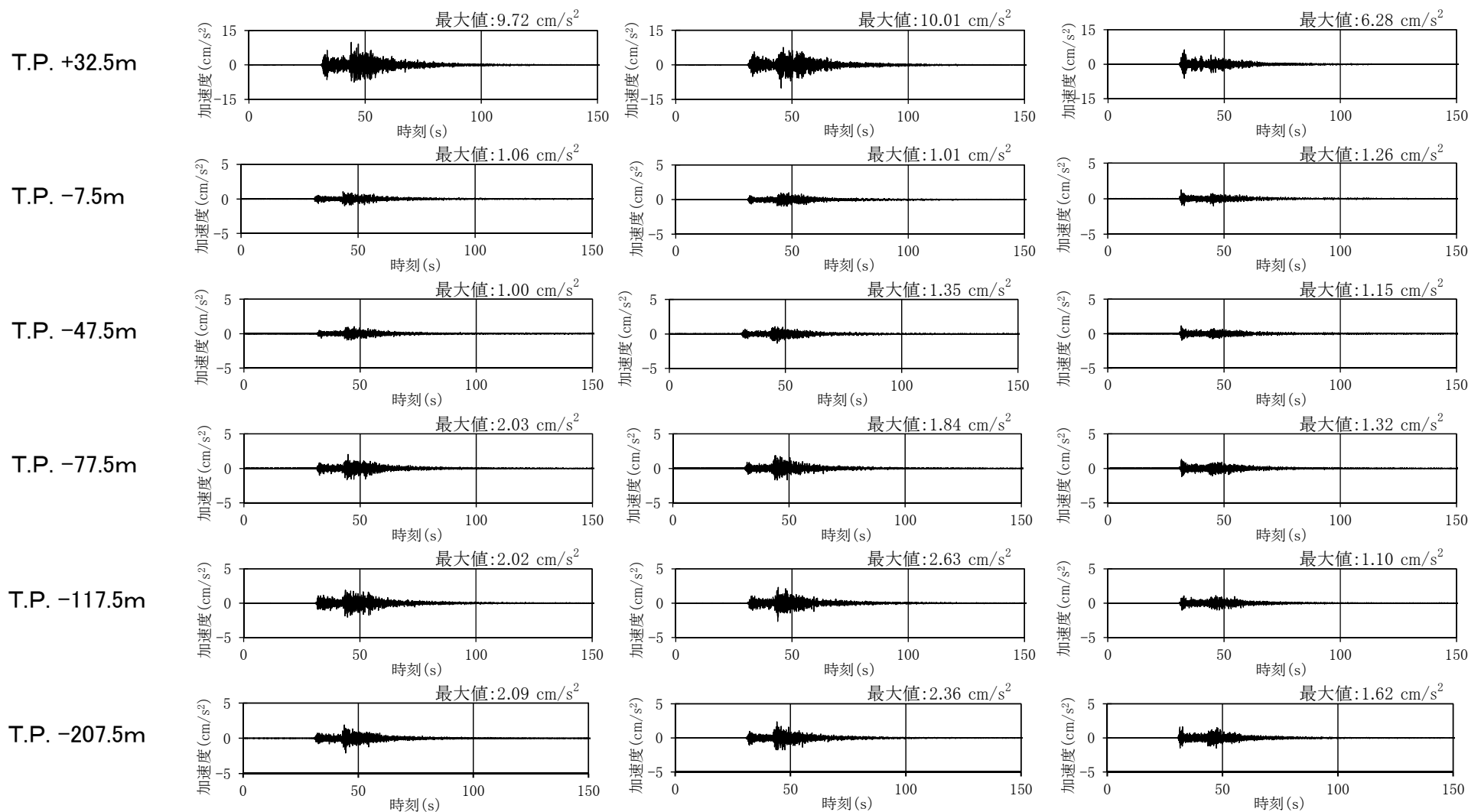
UD成分

応答スペクトル

4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(16/31)



No.8 2012/04/27 03:41 M5.0

 第822回審査会合
 机上配布資料4 P.68 再掲


NS成分

EW成分

UD成分

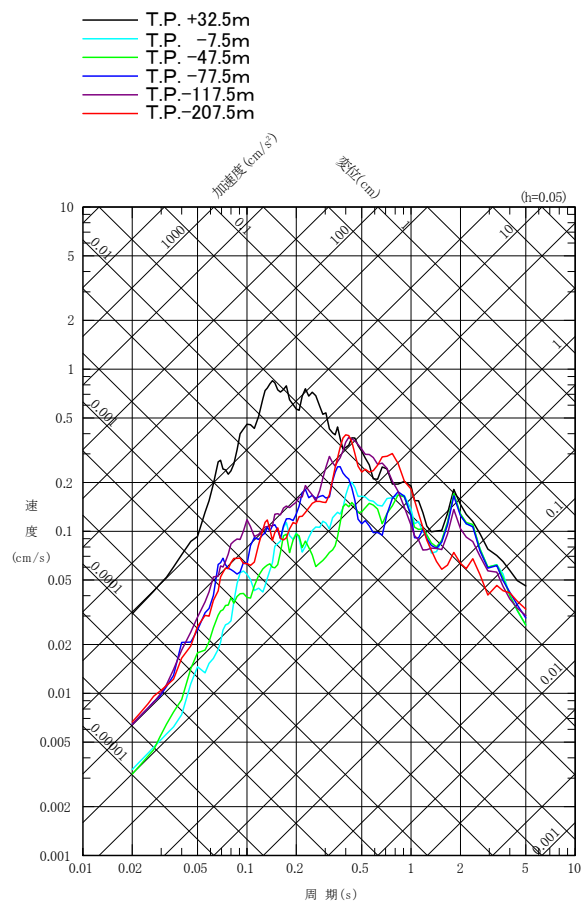
加速度時刻歴波形

※ : T.P.-117.5mのUD成分の観測記録は、地震計の感度低下による影響が見られるため、解析に用いていない。

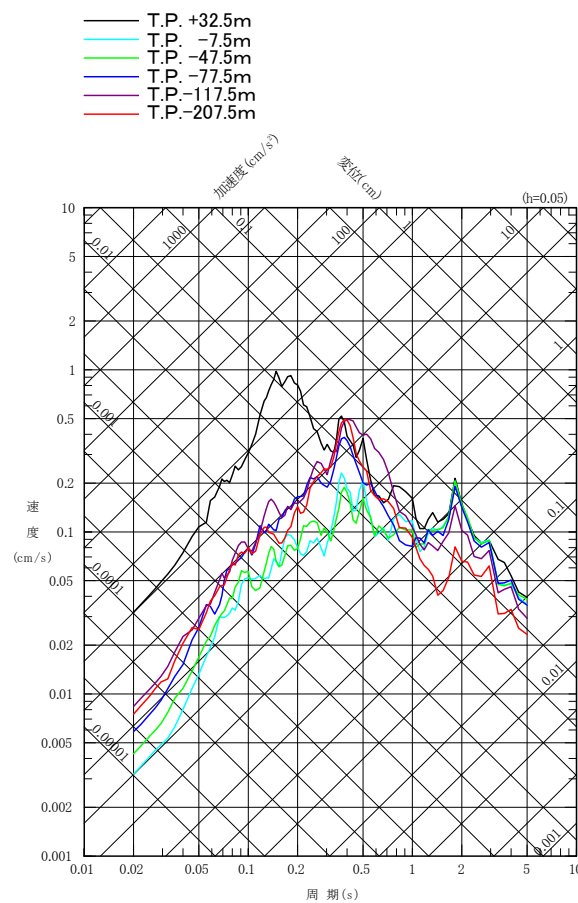
4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(17/31)



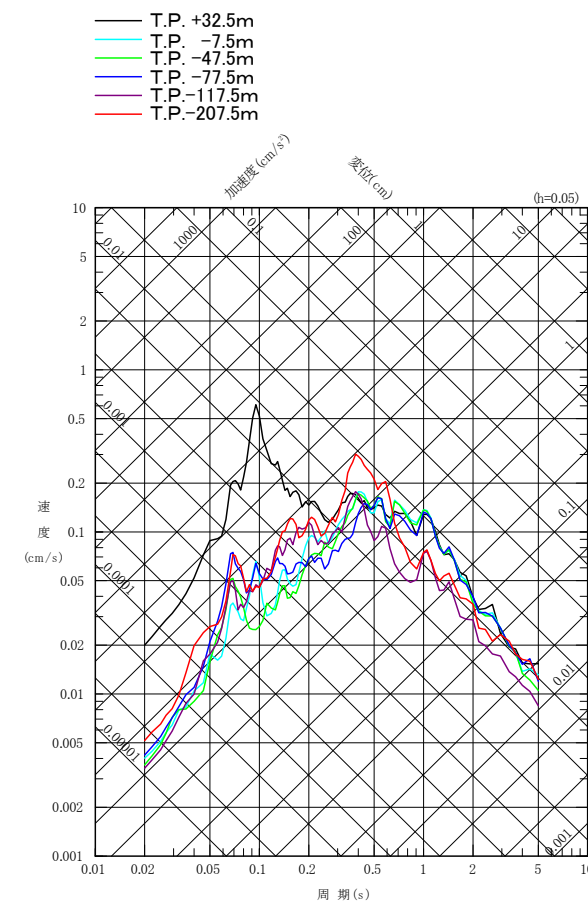
No.8 2012/04/27 03:41 M5.0

 第822回審査会合
 机上配布資料4 P.69 再掲


NS成分



EW成分



UD成分

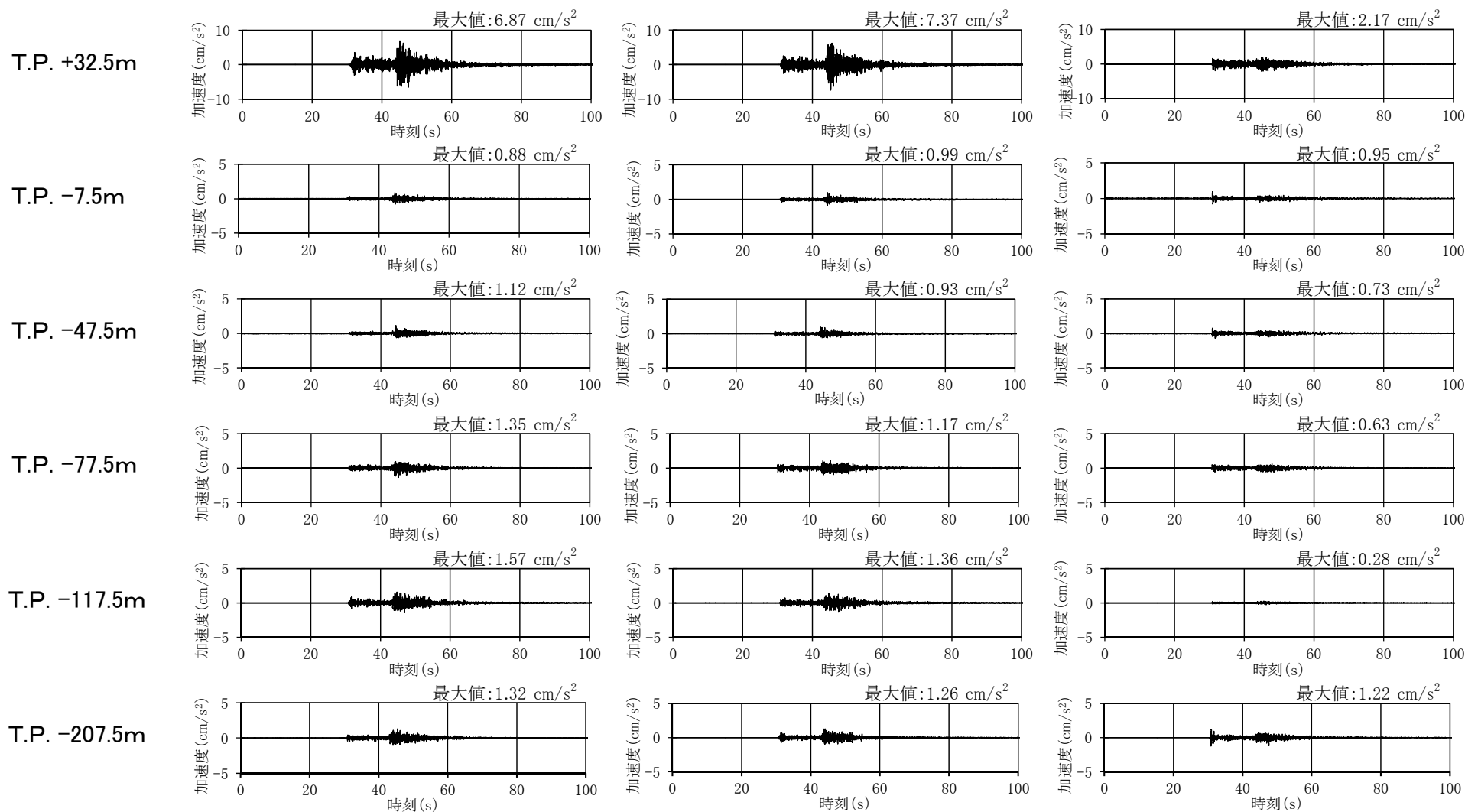
※ : T.P.-117.5mのUD成分の観測記録は, 地震計の感度低下による影響が見られるため, 解析に用いていない。

応答スペクトル

4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(18/31)



No.9 2015/06/23 00:35 M4.6

第822回審査会合
机上配布資料4 P.70 再掲

NS成分

EW成分

UD成分

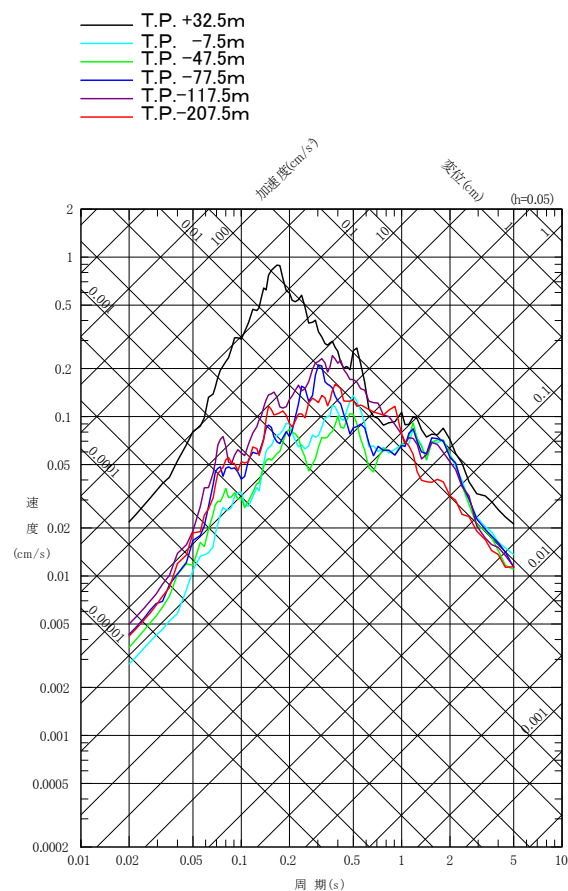
加速度時刻歴波形

※ : T.P.-117.5mのUD成分の観測記録は、地震計の感度低下による影響が見られるため、解析に用いていない。

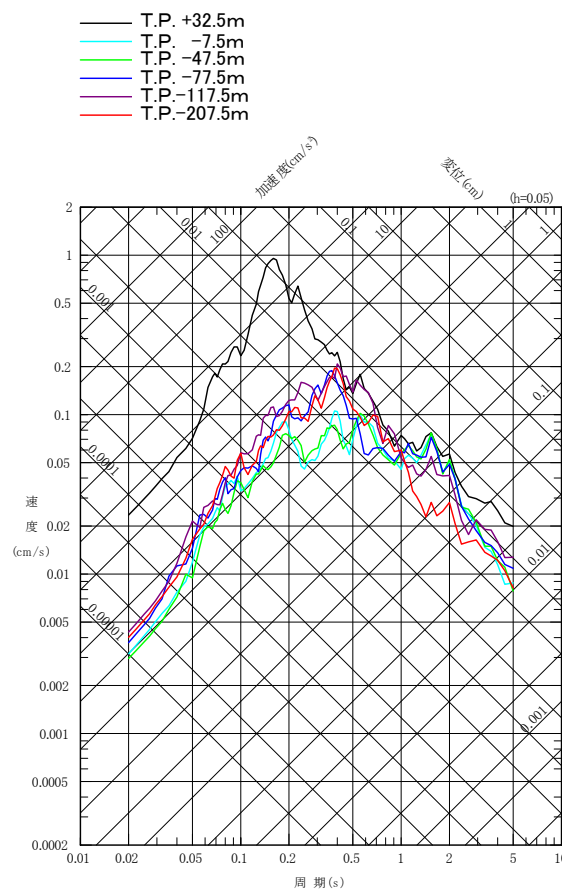
4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(19/31)



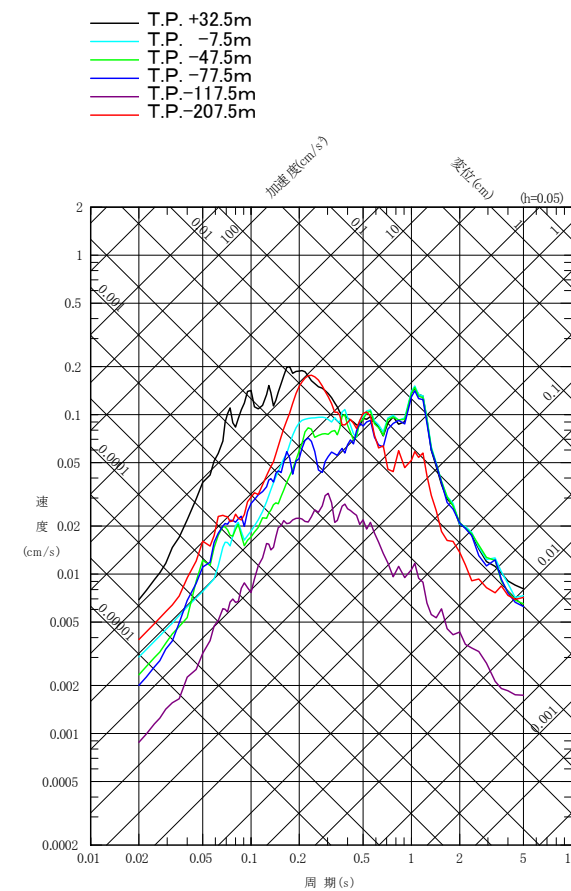
No.9 2015/06/23 00:35 M4.6

第822回審査会合
机上配布資料4 P.71 再掲

NS成分



EW成分



UD成分

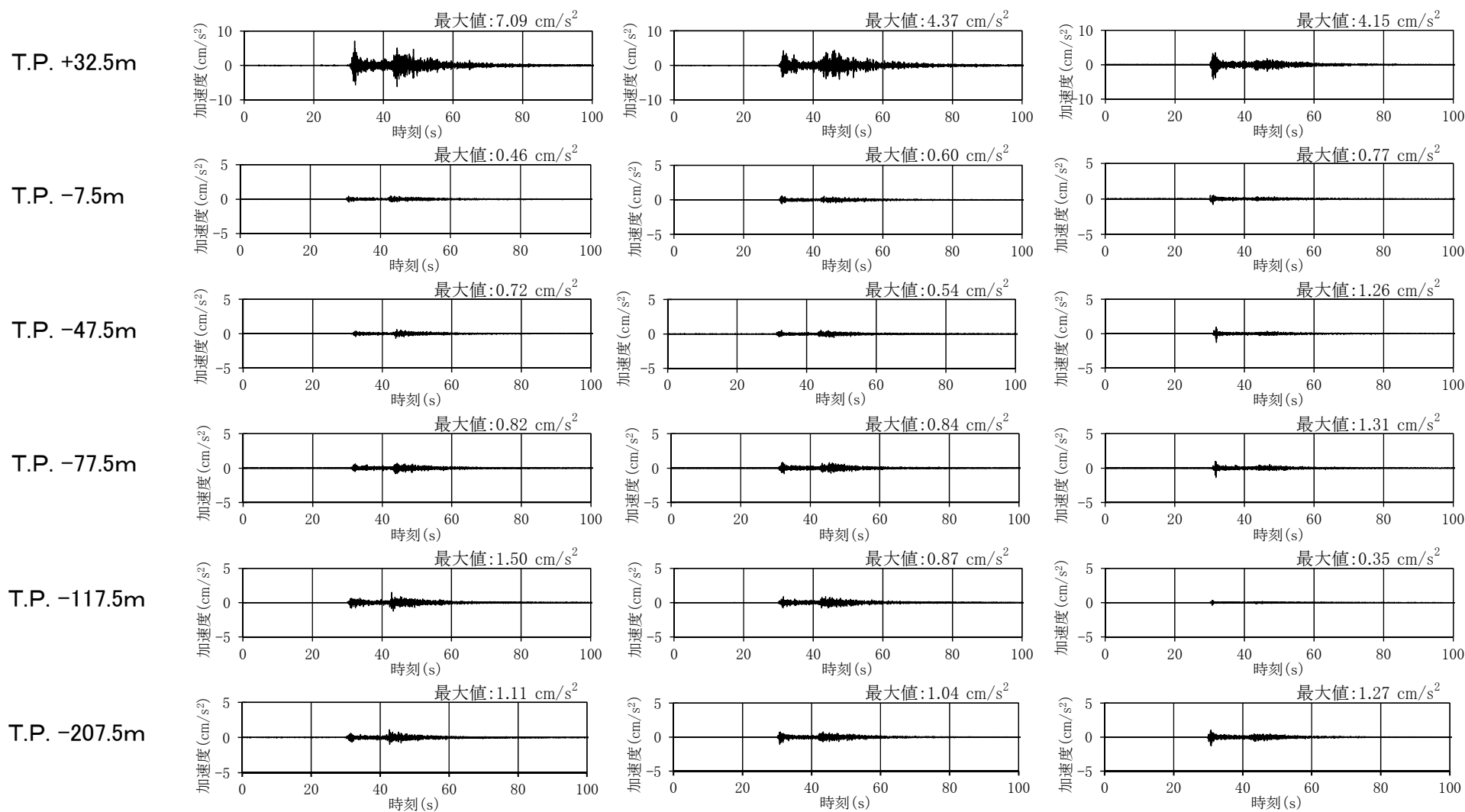
※ : T.P.-117.5mのUD成分の観測記録は, 地震計の感度低下による影響が見られるため, 解析に用いていない。

応答スペクトル

4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(20/31)



No.10 2015/10/18 09:47 M4.4

第822回審査会合
机上配布資料4 P.72 再掲

NS成分

EW成分

UD成分

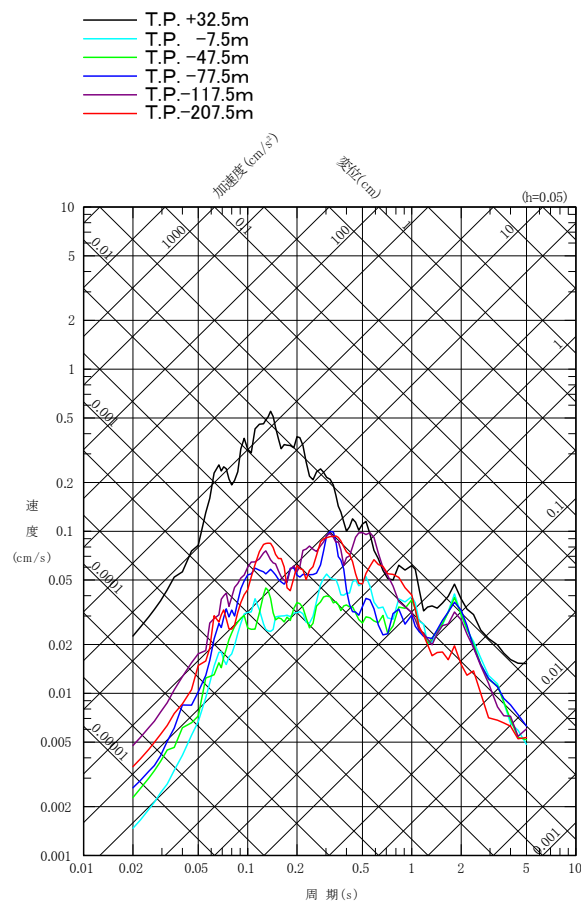
加速度時刻歴波形

※ : T.P.-117.5mのUD成分の観測記録は、地震計の感度低下による影響が見られるため、解析に用いていない。

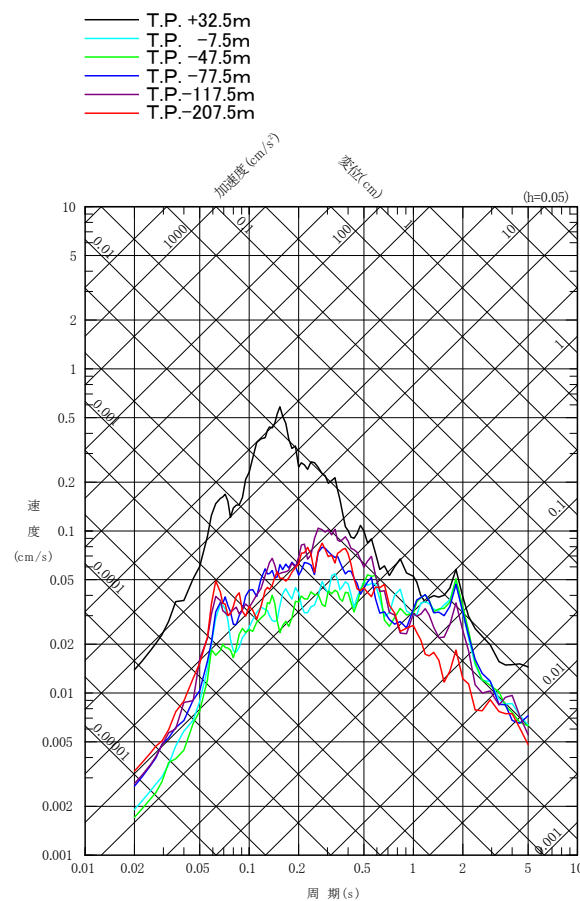
4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(21/31)



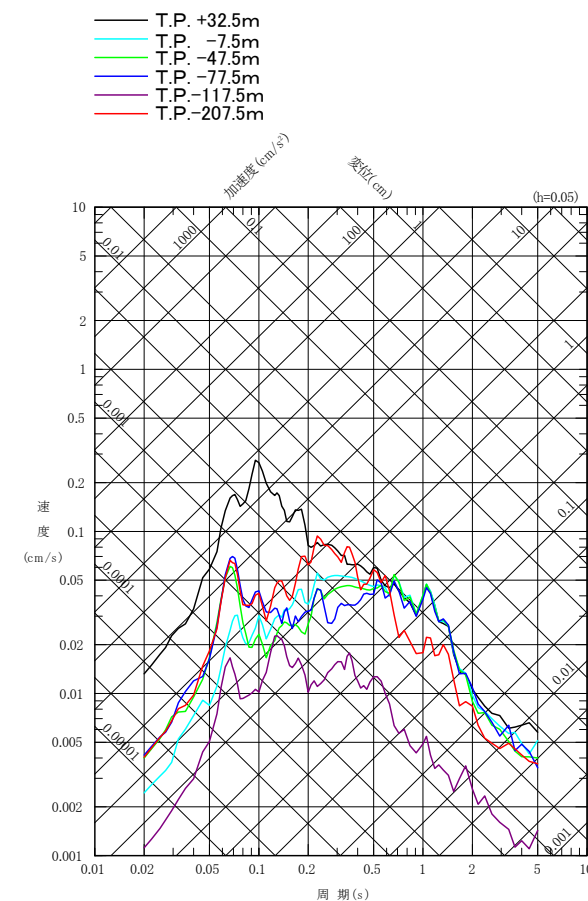
No.10 2015/10/18 09:47 M4.4

 第822回審査会合
 机上配布資料4 P.73 再掲


NS成分



EW成分



UD成分

※ : T.P.-117.5mのUD成分の観測記録は, 地震計の感度低下による影響が見られるため, 解析に用いていない。

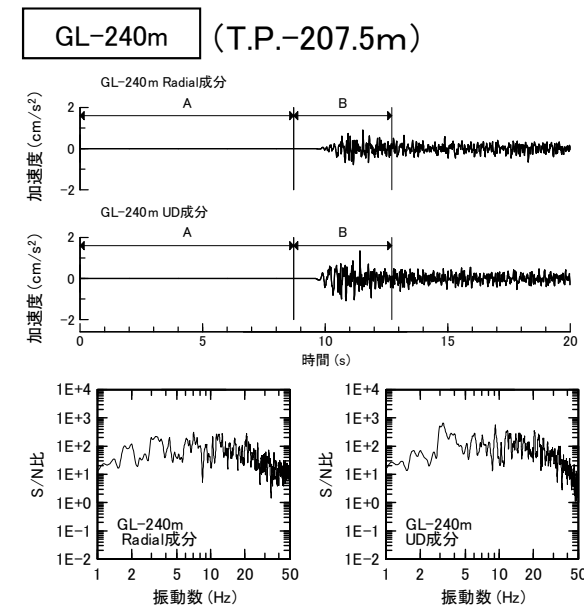
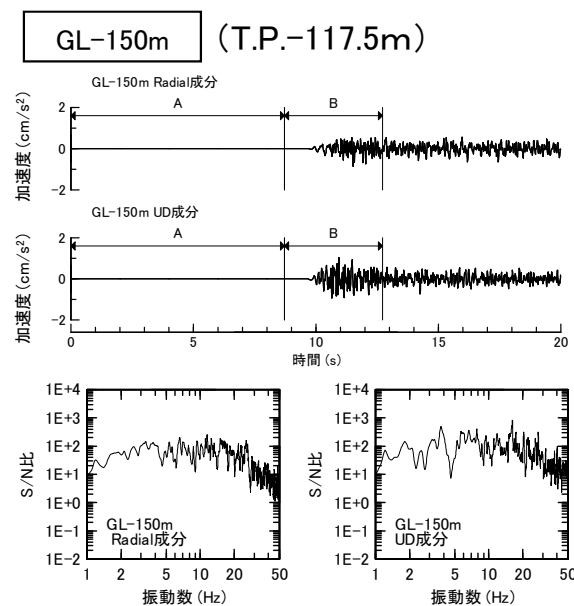
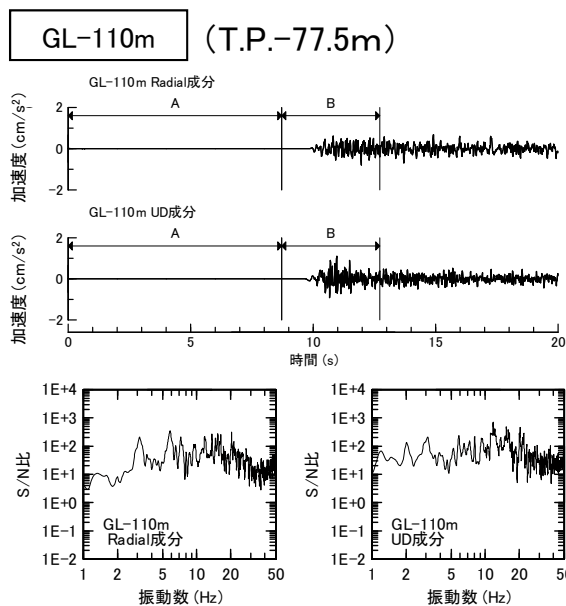
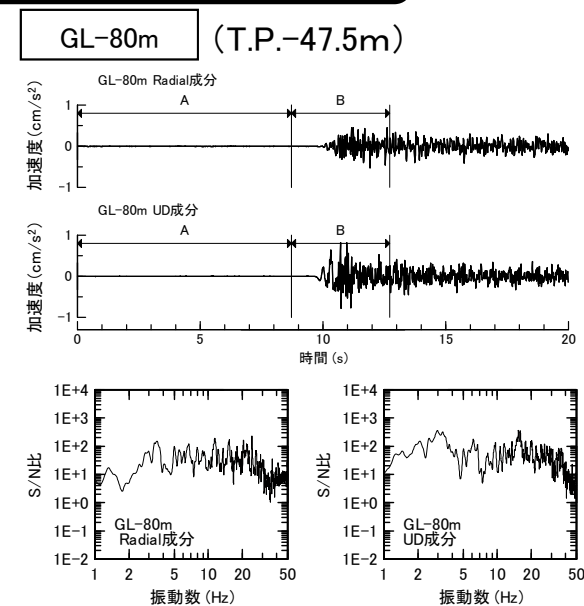
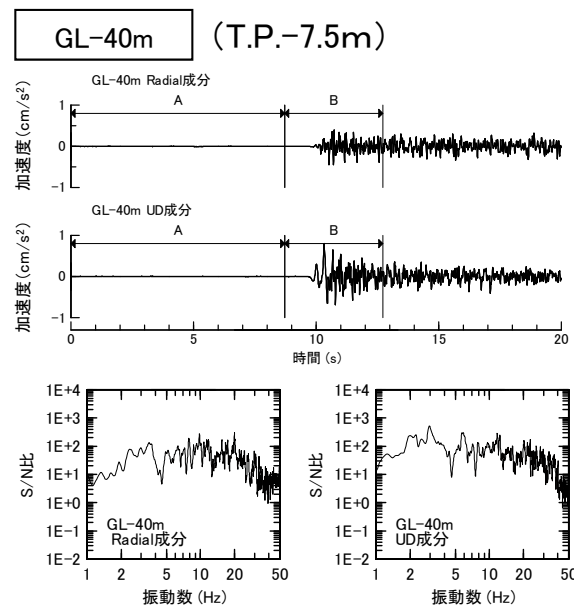
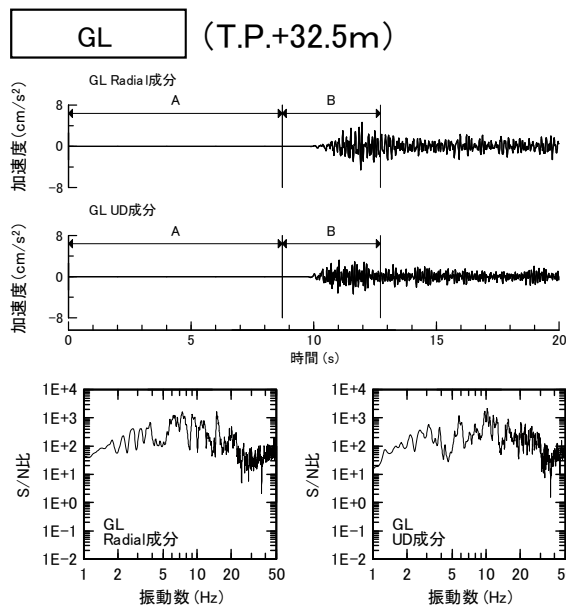
応答スペクトル

4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(22/31)



第822回審査会合
机上配布資料4 P.74 再掲

観測記録のS/N比 No.1

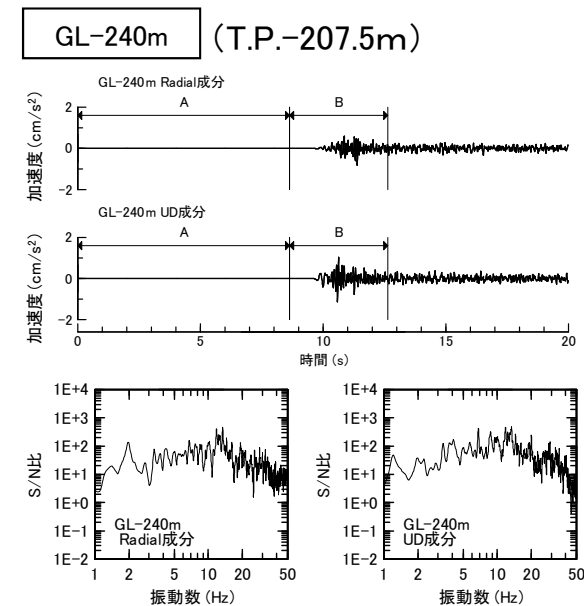
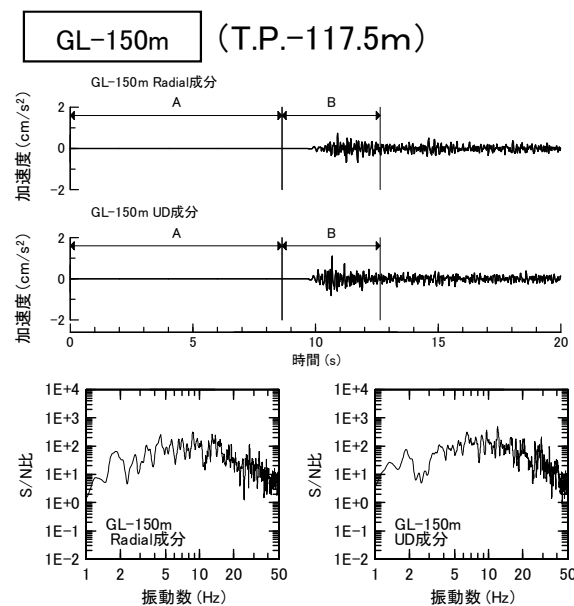
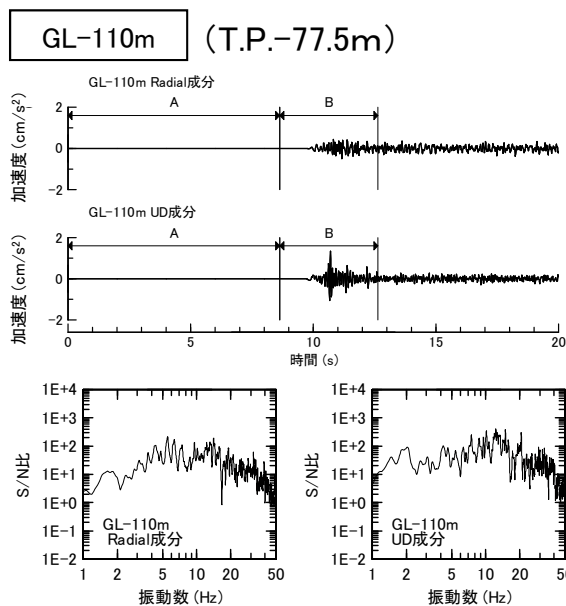
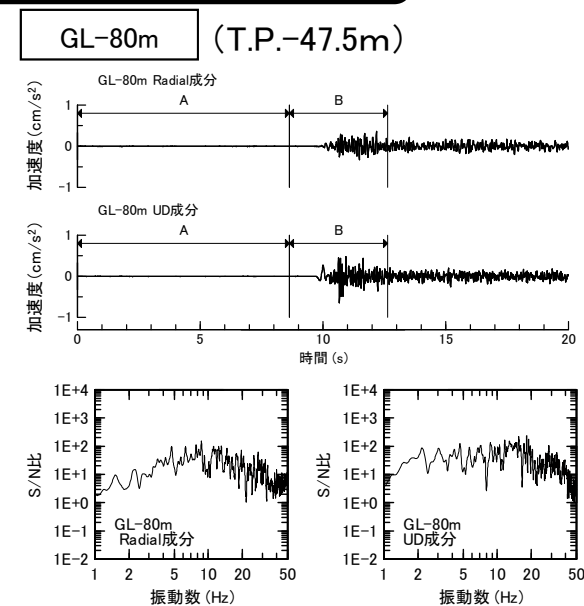
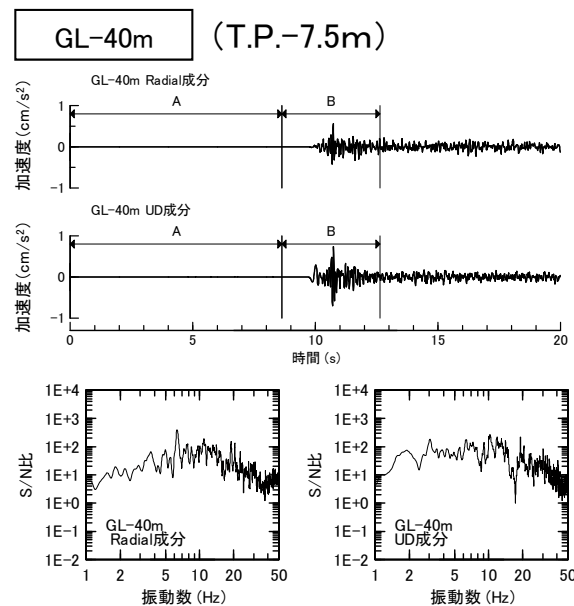
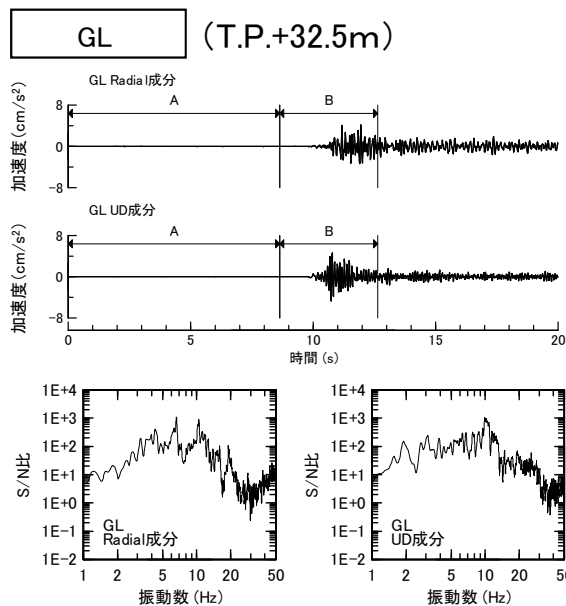


4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(23/31)



第822回審査会合
机上配布資料4 P.75 再掲

観測記録のS/N比 No.2

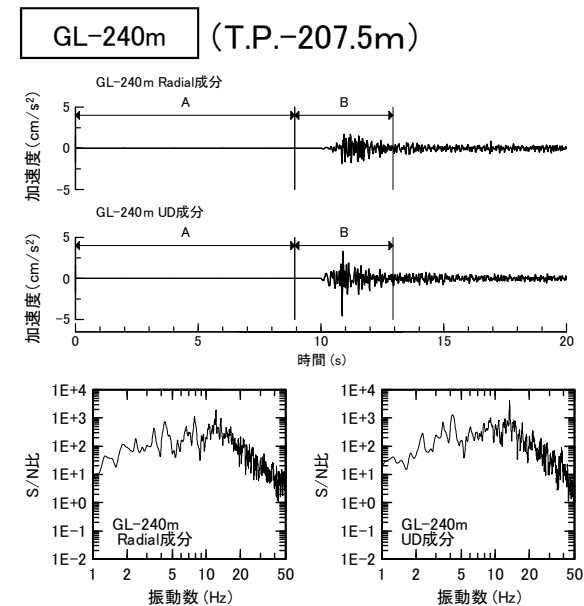
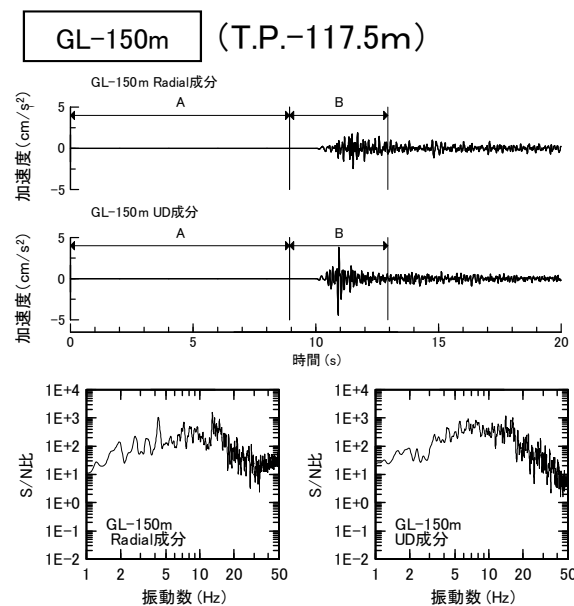
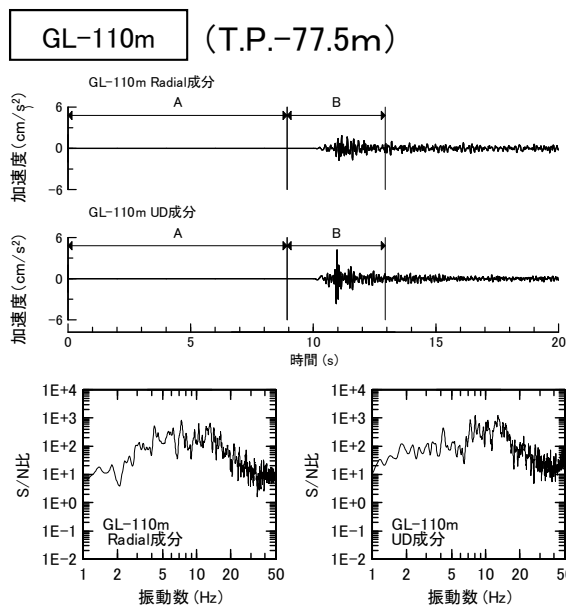
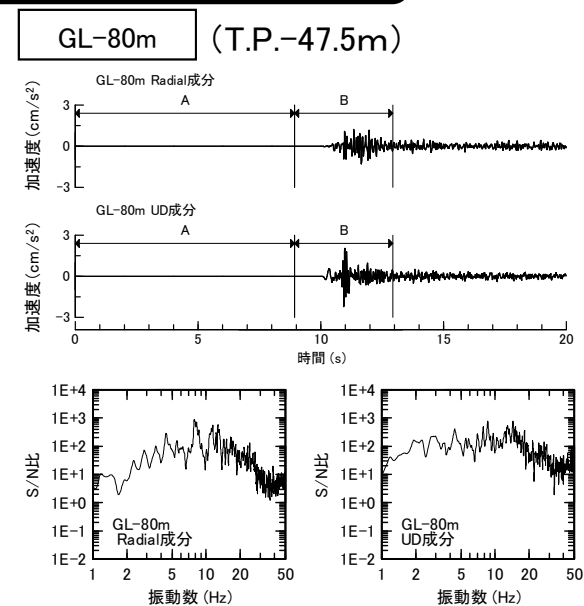
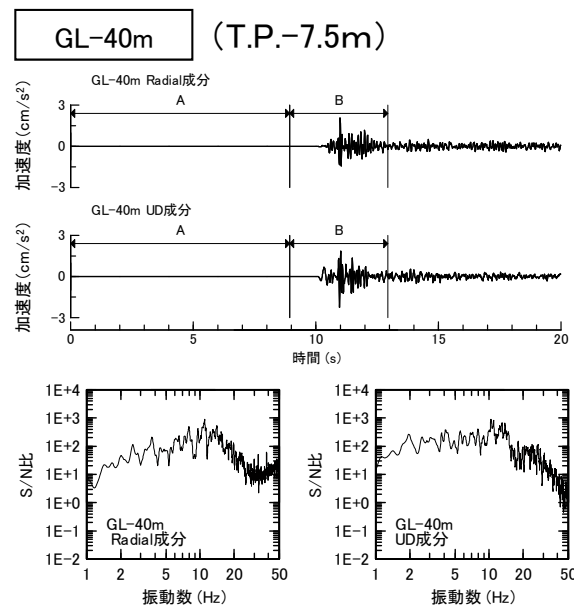
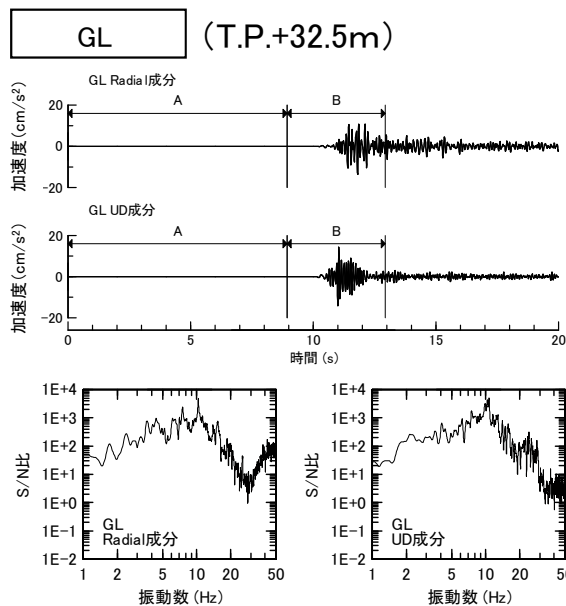


4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(24/31)



第822回審査会合
机上配布資料4 P.76 再掲

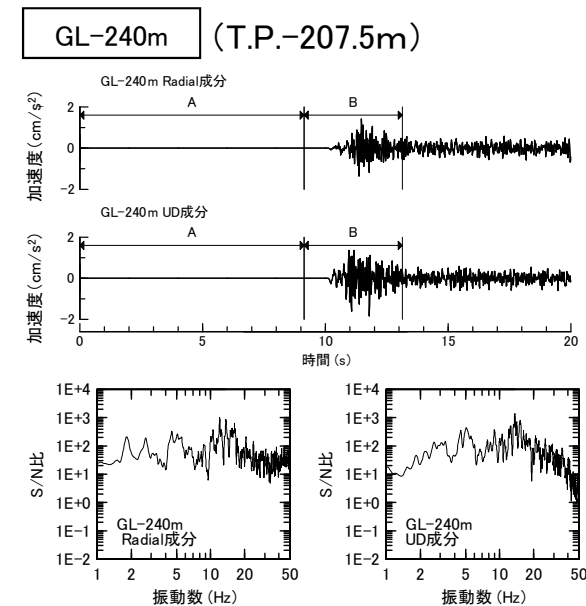
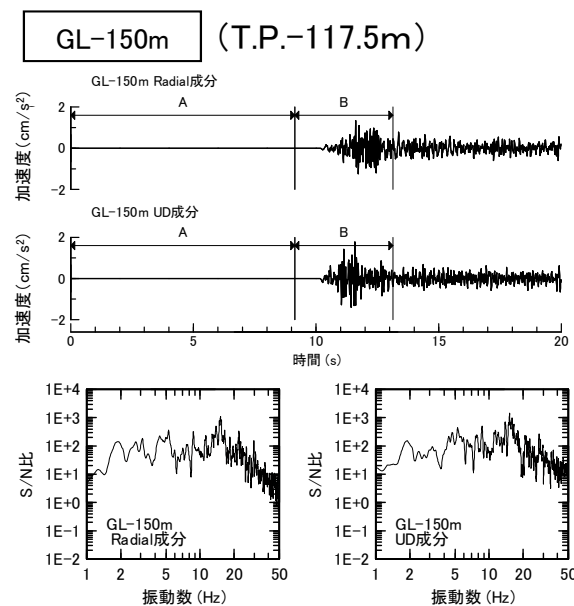
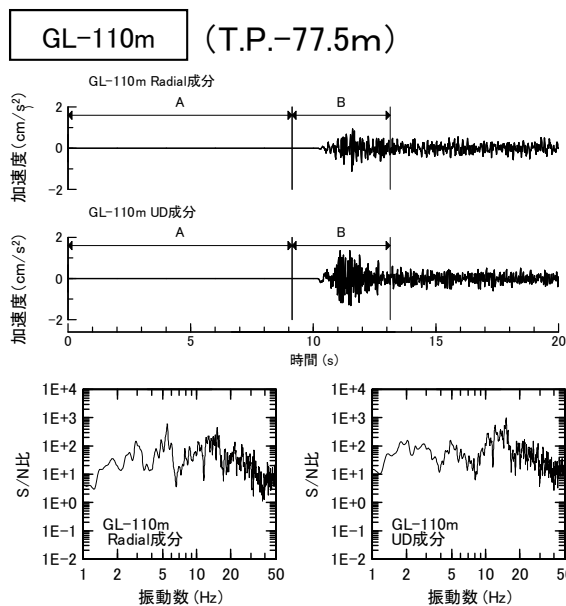
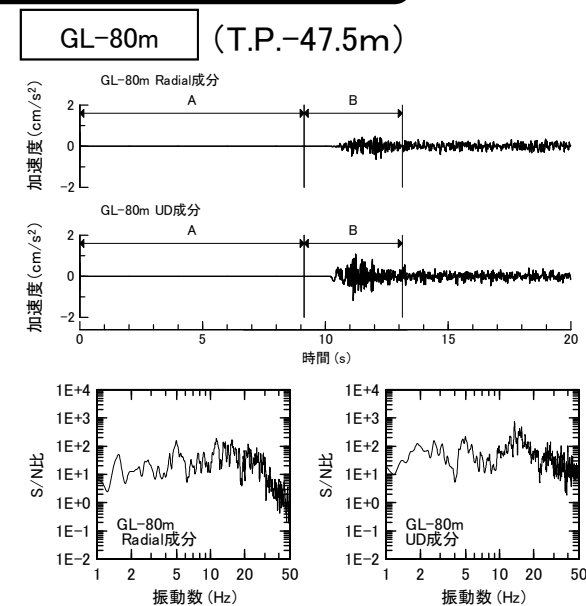
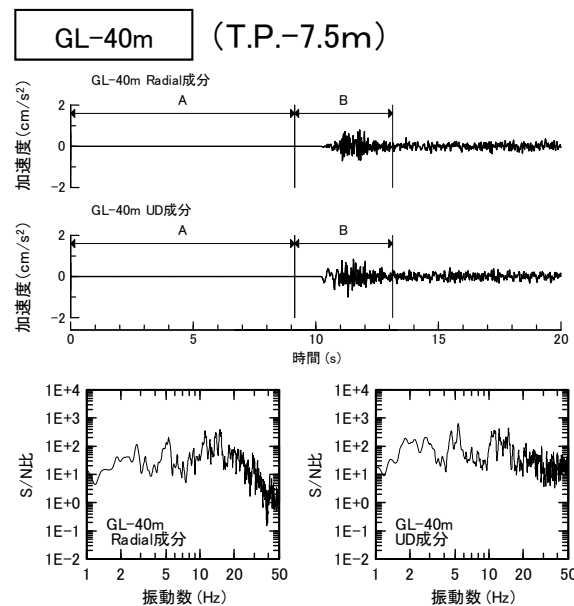
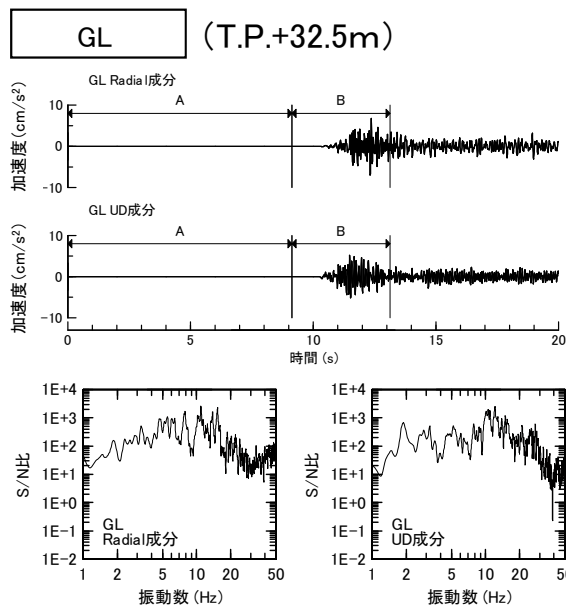
観測記録のS/N比 No.3



4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(25/31)

第822回審査会合
机上配布資料4 P.77 再掲

観測記録のS/N比 No.4

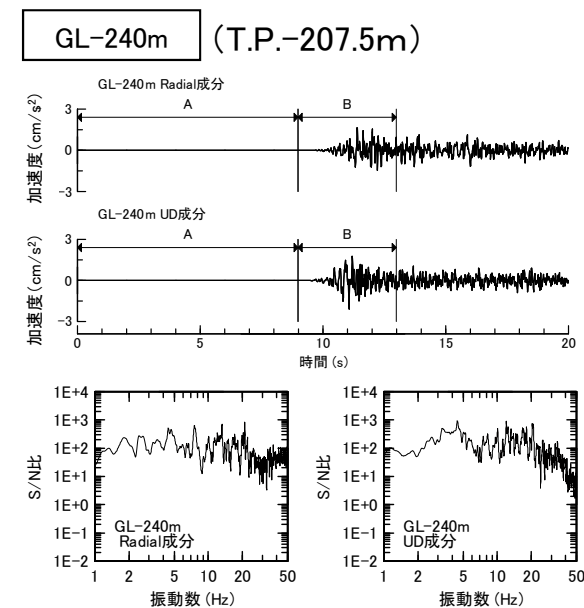
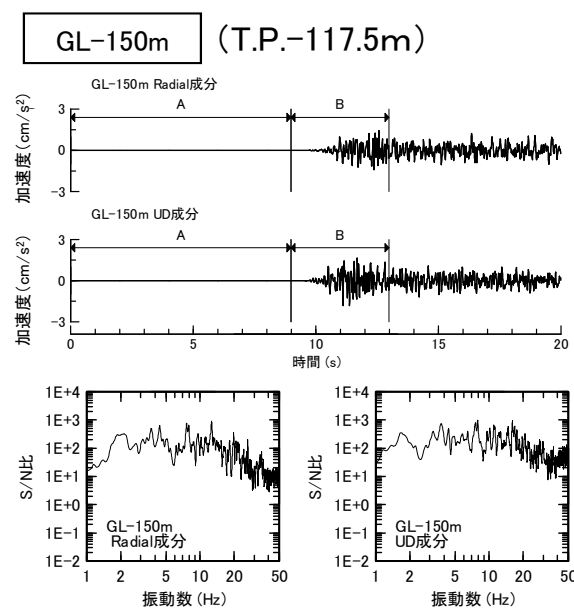
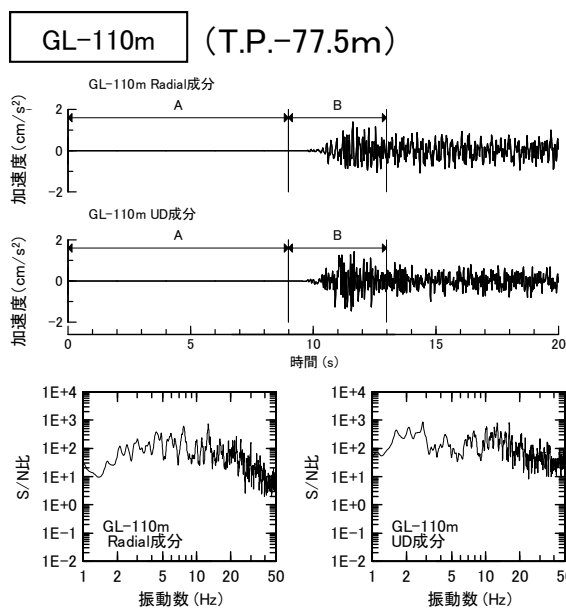
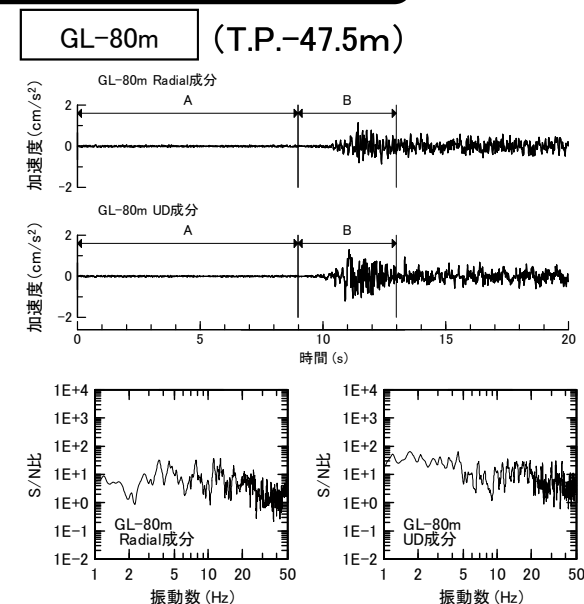
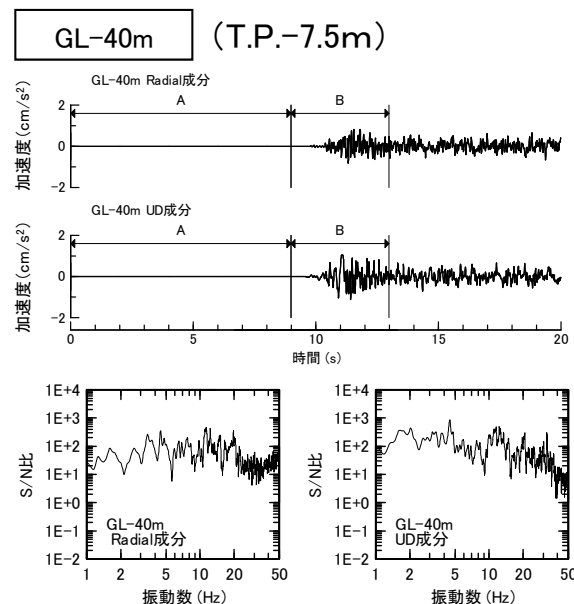
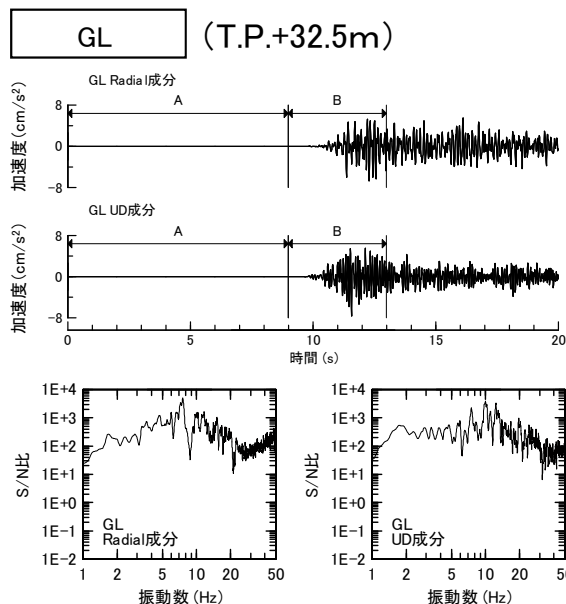


4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(26/31)



第822回審査会合
机上配布資料4 P.78 再掲

観測記録のS/N比 No.5

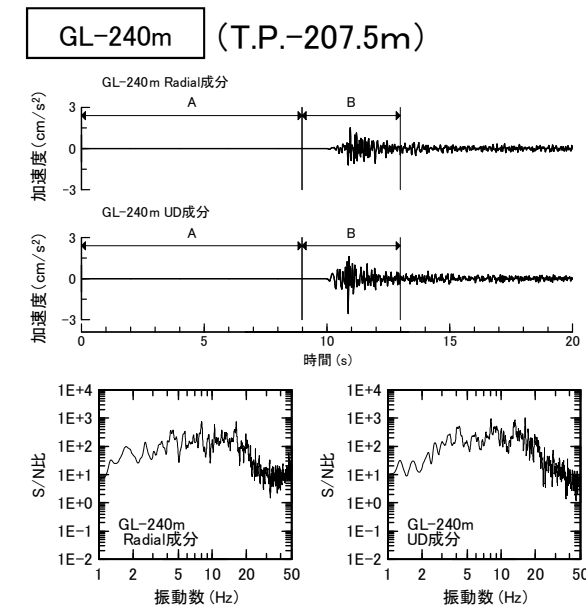
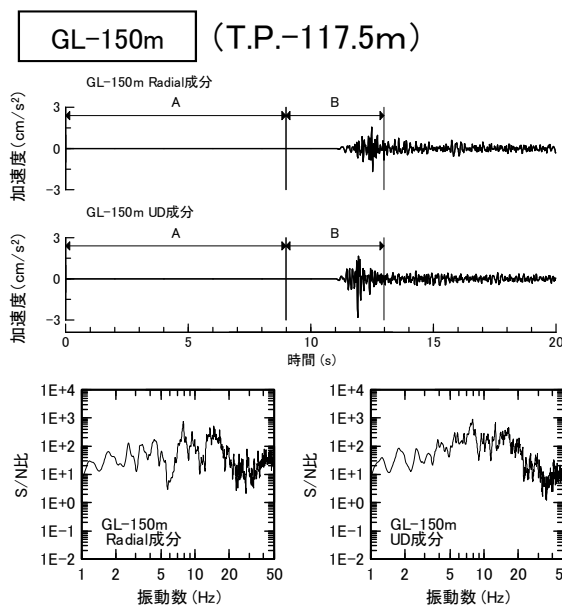
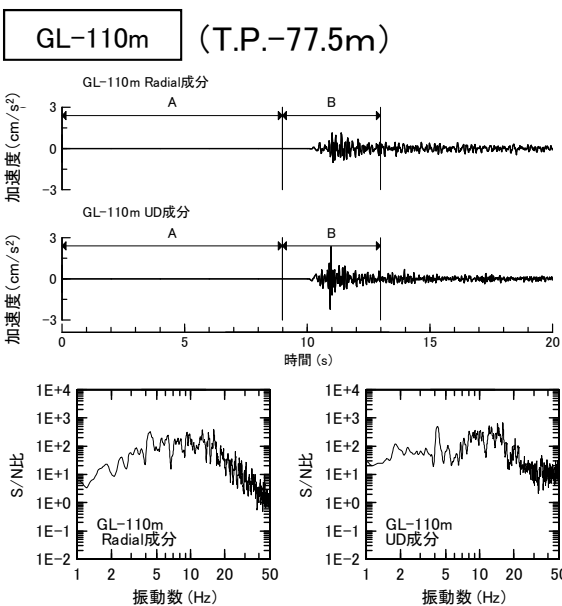
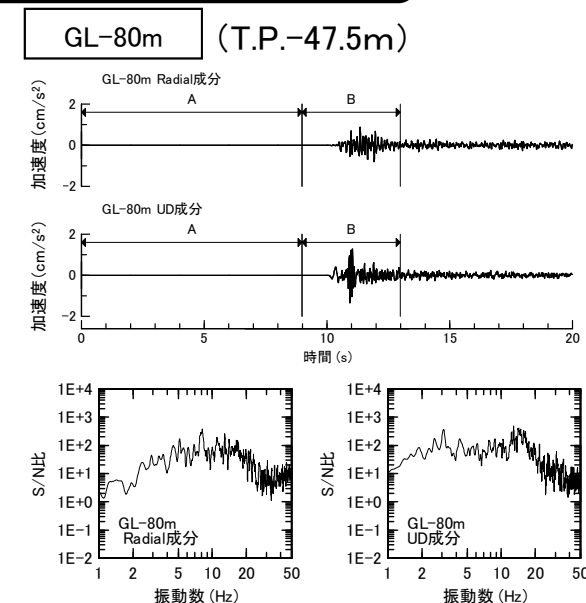
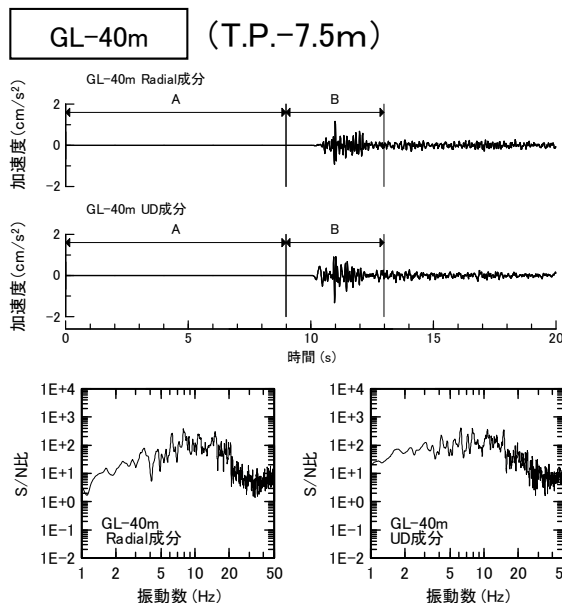
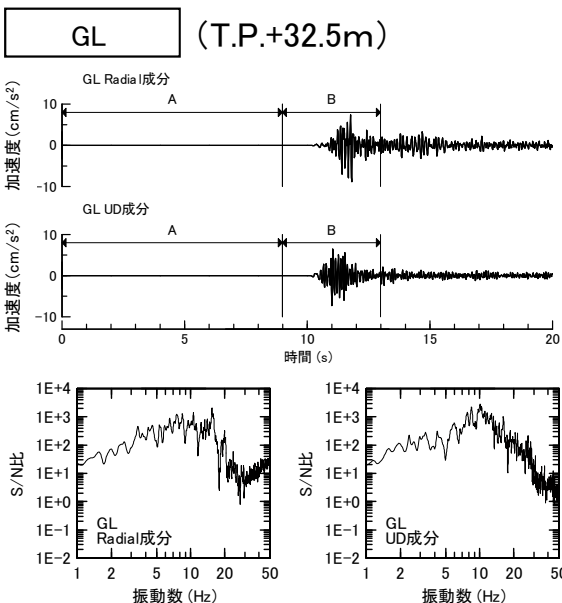


4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(27/31)



第822回審査会合
机上配布資料4 P.79 再掲

観測記録のS/N比 No.6

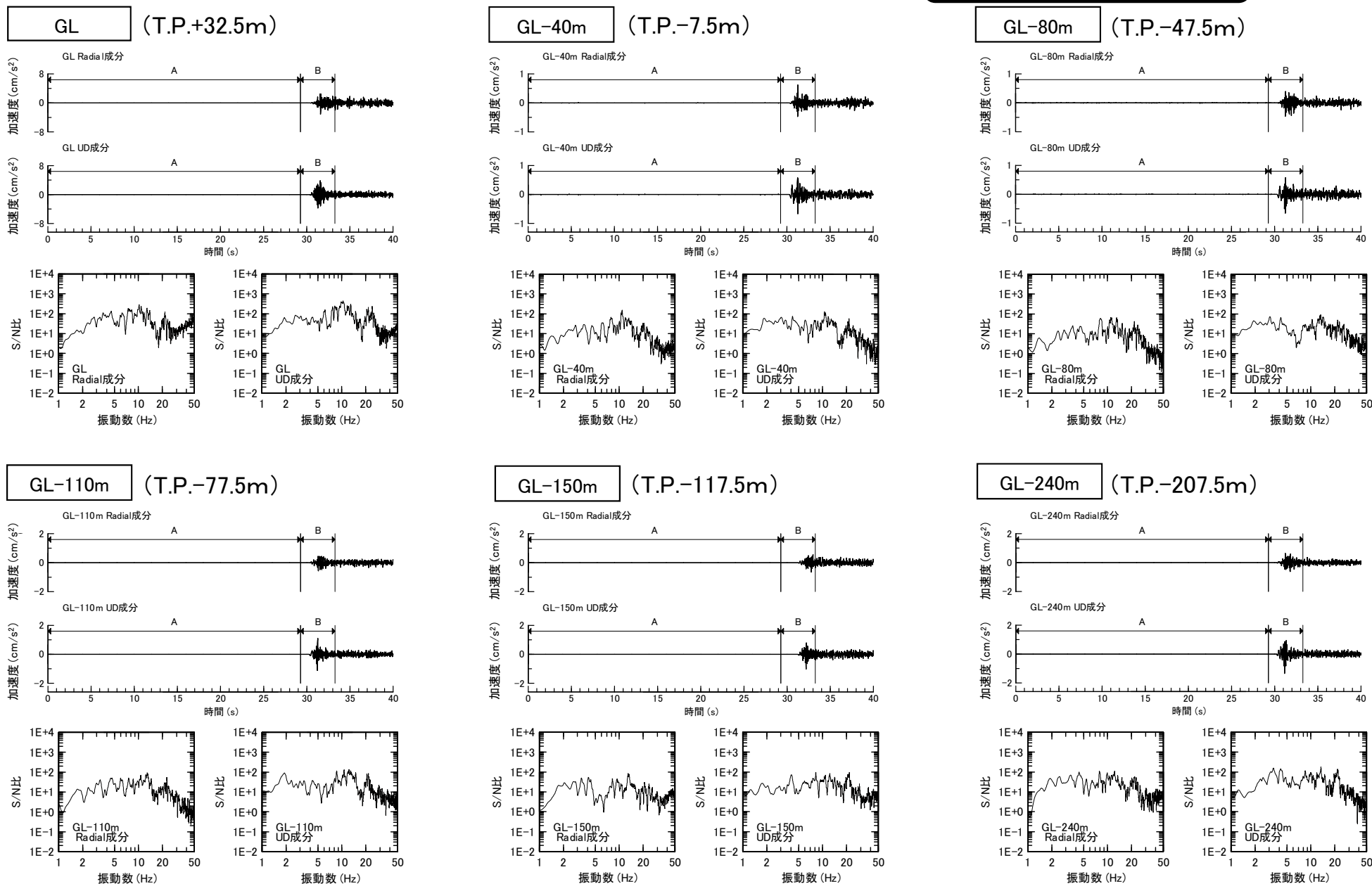


4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(28/31)



第822回審査会合
机上配布資料4 P.80 再掲

観測記録のS/N比 No.7

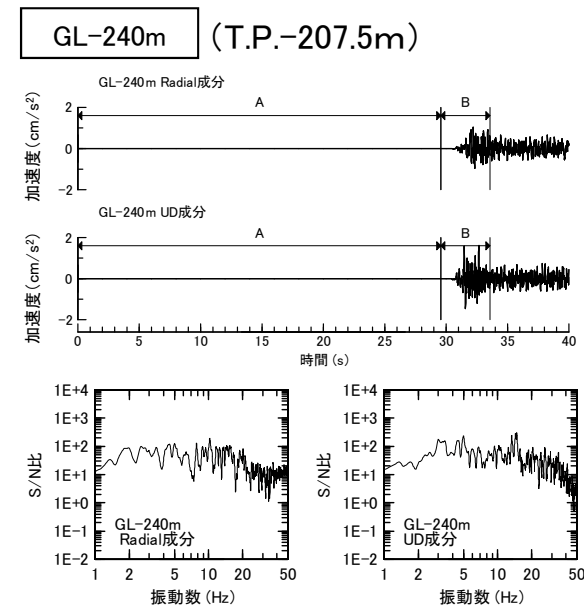
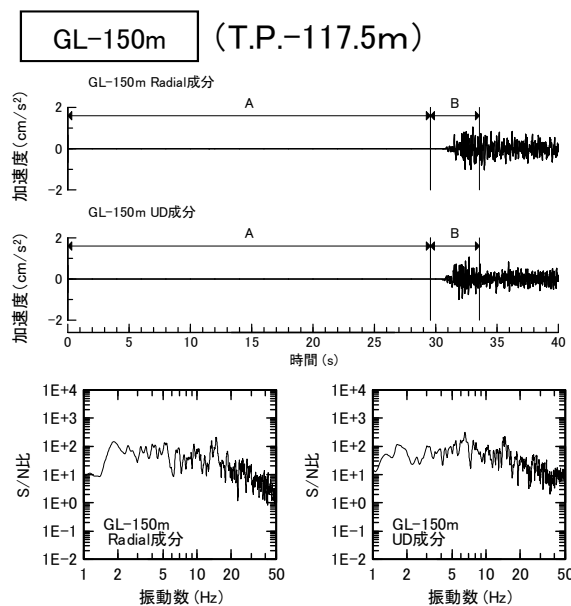
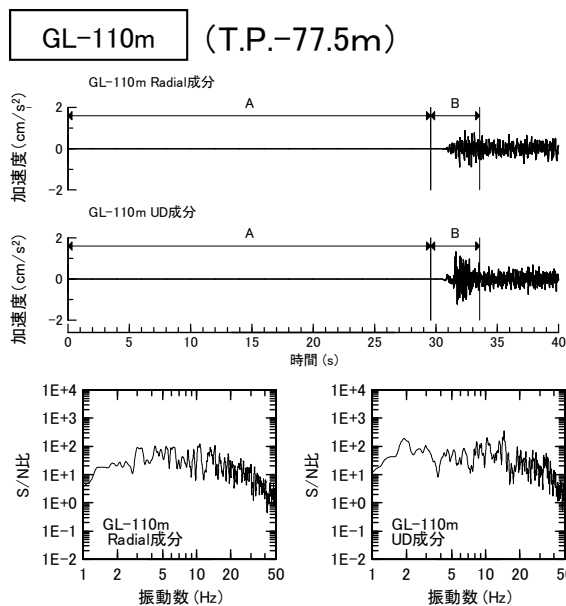
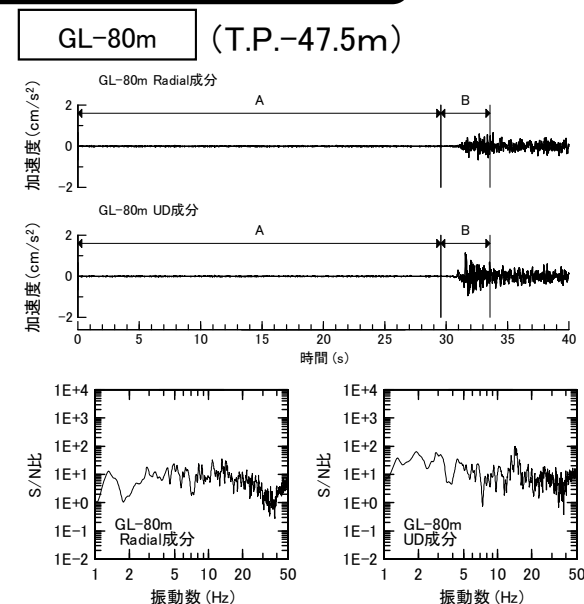
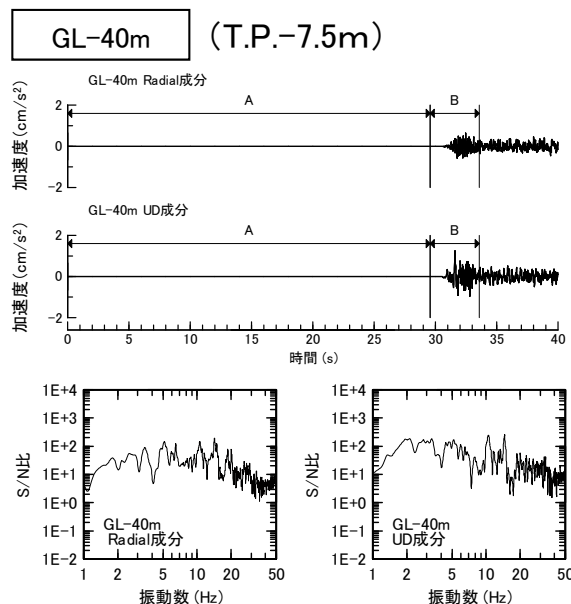
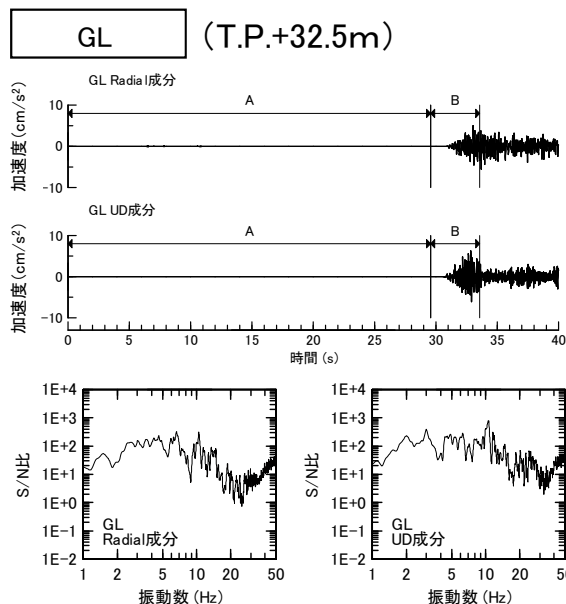


4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(29/31)



第822回審査会合
机上配布資料4 P.81 再掲

観測記録のS/N比 No.8

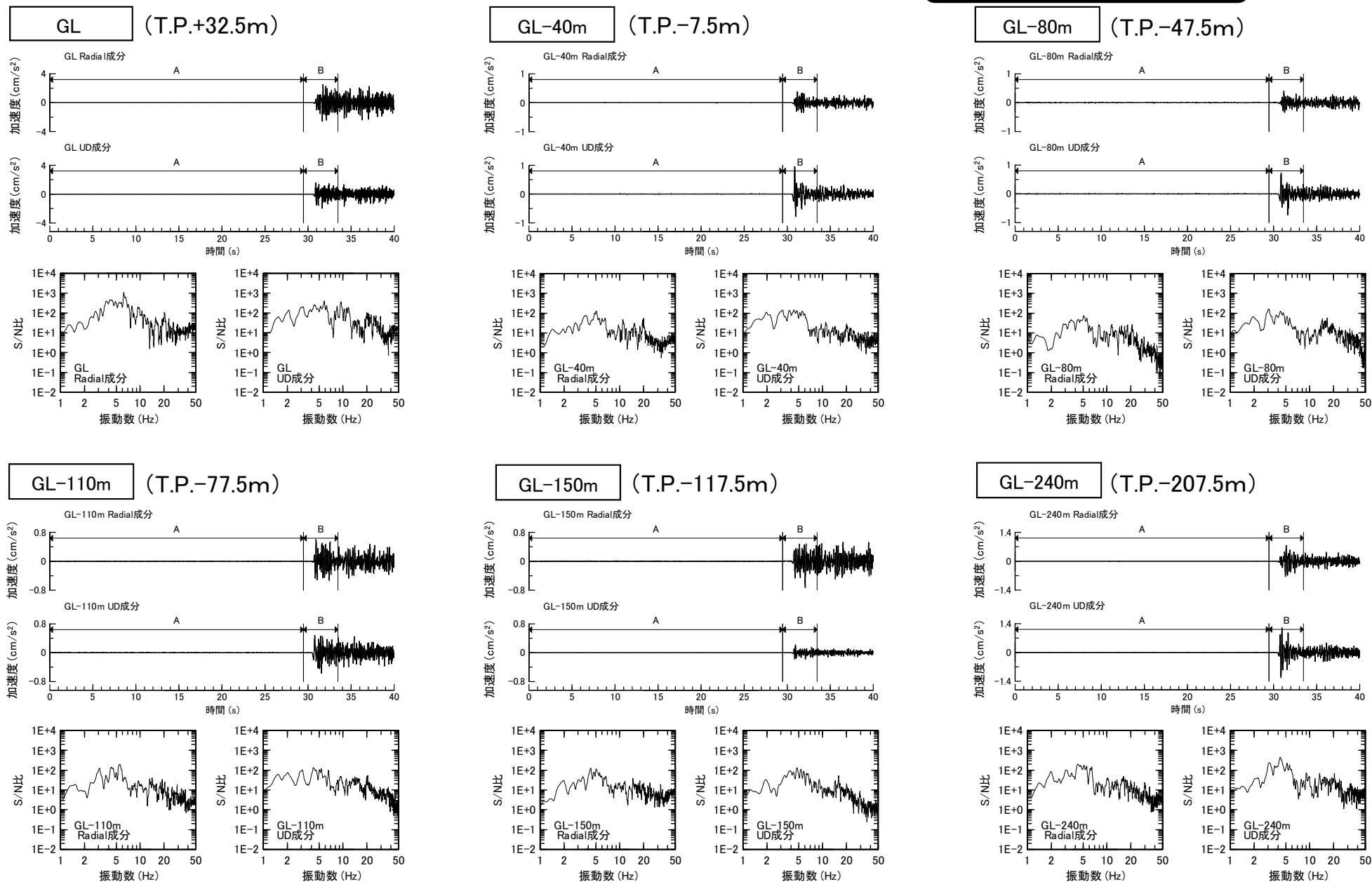


4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(30/31)



第822回審査会合
机上配布資料4 P.82 再掲

観測記録のS/N比 No.9



4. 伝達関数, P波部H/Vスペクトル比, レシーバ関数の算定に用いた地震観測記録(31/31)



第822回審査会合
机上配布資料4 P.83 再掲

観測記録のS/N比 No.10

